



豊島区外国人区民意識調査 報告書

平成 28 年 3 月

豊 島 区

目 次

I. 調査概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 調査の内容	1
4. 回収結果	1
5. 報告書を見る際の注意事項	1
6. 回答者の基本属性	2
(1) 年齢、性別：問 1、問 2	2
(2) 国籍（地域）：問 3	3
(3) 在留資格：問 4	4
(4) 世帯構成：問 5	6
(5) 結婚の状況：問 6	7
(6) 住まい形態：問 7	8
(7) 居住地域：問 8	9
(8) 居住期間：問 9	10

II. 調査結果

1. 豊島区に住むきっかけと定住意向について	11
(1) 豊島区に住むきっかけ：問 10	11
(2) 定住意向：問 11	17
2. ことばに関することについて	21
(1) 日常会話が可能なことば：問 12	21
(2) 日本語能力の程度：問 13	25
(3) 日本語に関して困ること：問 14	32
(4) 日本語の学習状況：問 15	36
(5) 日本語の学習方法：問 15-1	39
3. 豊島区の住みやすさについて	43
(1) 豊島区の住みやすさ：問 16	43
(2) 豊島区の良いところ、悪いところ：問 17、18	48
(3) 日常の暮らしの不便・不満：問 19	60
(4) 近所の人とのつきあいの程度の好ましさ：問 20	67
(5) 近くに住む日本人とのトラブルの経験：問 21	70
(6) 日常生活で困ったときの相談相手：問 22	76
(7) 区政や暮らしの情報について知りたいこと：問 23	80
(8) 区政や暮らしの情報などの入手方法：問 24	85
(9) 日本人から外国人に対する偏見や差別の有無：問 25	90
(10) 外国人に対する偏見、差別が見られるとき：問 25-1	93
4. 地域との関わりについて	98
(1) 地域への貢献意識：問 26	98
(2) 現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動：問 27	102
(3) 今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動：問 28	112
(4) 地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮：問 29	118
5. 仕事について	124
(1) 仕事の地位（立場）：問 30	124
(2) 仕事の種類：問 30-1	127
(3) 仕事で困っていることや不満なこと：問 31	130

6. 子育て・教育について.....	134
(1) 中学生以下の子どもの有無：問 32.....	134
(2) 出産や育児で困ったこと：問 32-1.....	135
(3) 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること：問 32-2.....	140
7. 災害時の対応について.....	145
(1) 避難所の認知度：問 33.....	145
(2) 地震などの災害に備えた対策：問 34.....	148
(3) 災害発生時の不安・不満点：問 35.....	153
8. 今後の国際化対応について.....	158
(1) 豊島区の国際化に必要なこと：問 36.....	158
(2) 豊島区の国際化の推進のためにできる活動：問 37.....	166
9. 自由意見	174
Ⅲ. 調査票	183

I . 調查概要

1. 調査の目的

生活環境や地域コミュニティ、国際化対応等に対する外国籍区民の意見等を把握し、現状の分析や今後の区の実施を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の設計

- (1) 調査区域：豊島区全域
- (2) 調査対象：区内に在住する20歳以上の外国籍区民
- (3) 標本数：区民5,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳より中国又は台湾2,300人、韓国又は朝鮮600人、その他の国籍2,100人を無作為抽出(実際の構成比を参考に抽出標本数を設定した)
- (5) 調査方法：自記式調査票による郵送配布・郵送回収
※調査対象者1人に対し、日本語版調査票(ルビ付)と外国語版調査票(中国又は台湾は中国語、韓国又は朝鮮は韓国・朝鮮語、その他の国籍者には英語)を1部ずつ送付
- (6) 調査時期：平成27年12月11日(金)～12月28日(月)

3. 調査の内容

- 調査対象者の基本属性について
- 豊島区に住むきっかけと定住意向について
- ことばに関することについて
- 豊島区の住みやすさについて
- 地域との関わりについて
- 仕事について
- 子育て・教育について
- 災害時の対応について
- 今後の国際化対応について

4. 回収結果

発送数	回収数	回収率
5,000件	1,255件	25.1%

回収された調査票の種類は、日本語版が719件、中国語版が255件、韓国・朝鮮語版が53件、英語版218件、日本語と外国語の併記が10件であった。

5. 報告書を見る際の注意事項

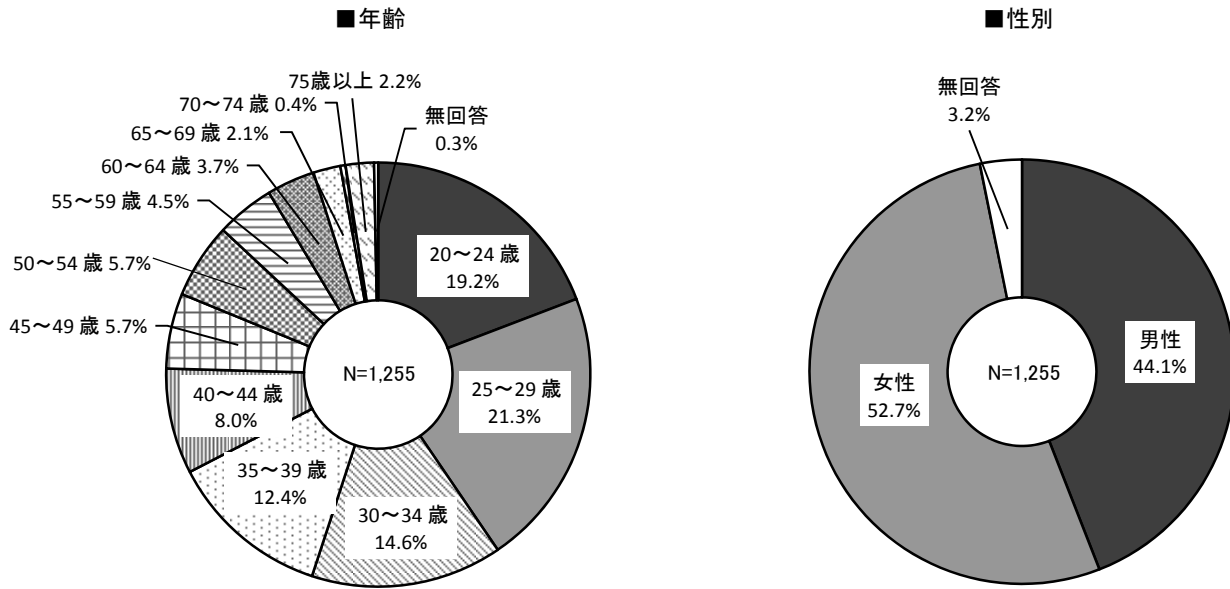
- 図表中の「N」は全回答者数(1,255人)を示し、「n」は回答者を絞った設問における該当する回答者数を示す。
- 回答は百分率で算出している。少数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体の示す数値と一致しないことがある。なお、回答者を絞った設問では、設問該当者を100%としている。
- 複数選択ができる設問では、設問該当者を基数として比率を算出している。したがって、回答者比率の合計が100%を超えることがある。なお、その場合には、グラフタイトルに「あてはまるものすべて」と記載している。
- 選択肢等の語句が長い場合、本文や図表中において簡略化した表現を用いている場合がある。

6. 回答者の基本属性

(1) 年齢、性別：問1、問2

年齢の5歳区分では、「25～29歳」が21.3%で最も高くなっている。10歳区分でみると「20～29歳」が40.5%、「30～39歳」が26.9%となっており、20～30歳代で7割近くを占めている。

性別では「男性」が44.1%、「女性」が52.7%で、女性がやや多くなっている。

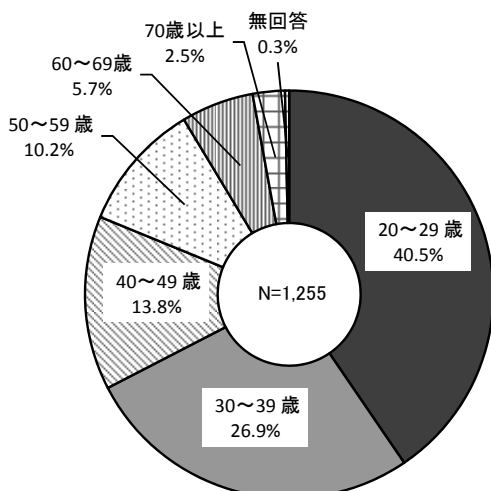


■性別の年齢構成

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	無回答
全体 (n= 1,255)	241 (19.2)	267 (21.3)	183 (14.6)	155 (12.4)	101 (8.0)	72 (5.7)	72 (5.7)	56 (4.5)	46 (3.7)	26 (2.1)	5 (0.4)	27 (2.2)	4 (0.3)
男性 (n= 553)	111 (20.1)	115 (20.8)	86 (15.6)	71 (12.8)	44 (8.0)	24 (4.3)	27 (4.9)	24 (4.3)	24 (4.3)	11 (2.0)	3 (0.5)	12 (2.2)	1 (0.2)
女性 (n= 662)	126 (19.0)	146 (22.1)	95 (14.4)	79 (11.9)	53 (8.0)	43 (6.5)	41 (6.2)	28 (4.2)	22 (3.3)	14 (2.1)	2 (0.3)	13 (2.0)	0 (0.0)
無回答 (n= 40)	4 (10.0)	6 (15.0)	2 (5.0)	5 (12.5)	4 (10.0)	5 (12.5)	4 (10.0)	4 (10.0)	0 (0.0)	1 (2.5)	0 (0.0)	2 (5.0)	3 (7.5)

上段：実数（人） 下段：%

■年齢（10歳区分）



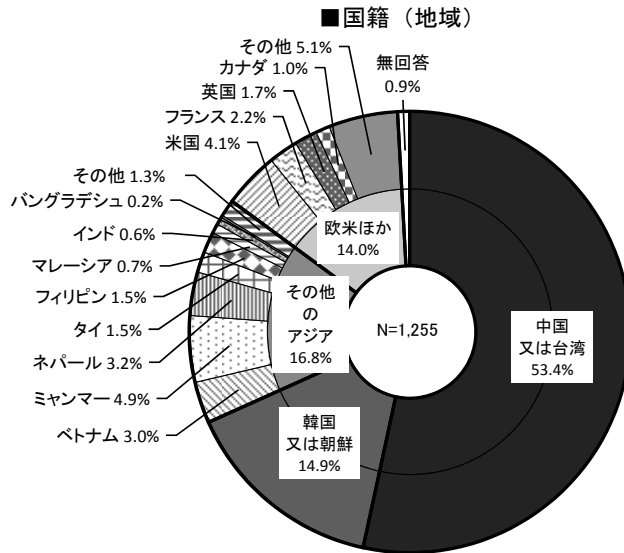
■性別の年齢構成（10歳区分）

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	無回答
全体 (n= 1,255)	508 (40.5)	338 (26.9)	173 (13.8)	128 (10.2)	72 (5.7)	32 (2.5)	4 (0.3)
男性 (n= 553)	226 (40.9)	157 (28.4)	68 (12.3)	51 (9.2)	35 (6.3)	15 (2.7)	1 (0.2)
女性 (n= 662)	272 (41.1)	174 (26.3)	96 (14.5)	69 (10.4)	36 (5.4)	15 (2.3)	0 (0.0)
無回答 (n= 40)	10 (25.0)	7 (17.5)	9 (22.5)	8 (20.0)	1 (2.5)	2 (5.0)	3 (7.5)

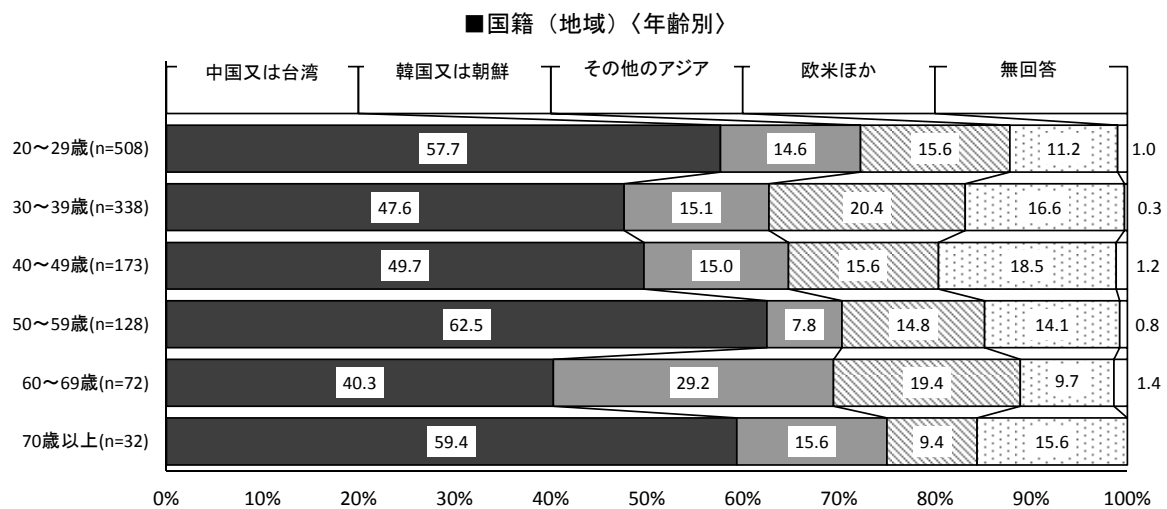
上段：実数（人） 下段：%

(2) 国籍（地域）：問3

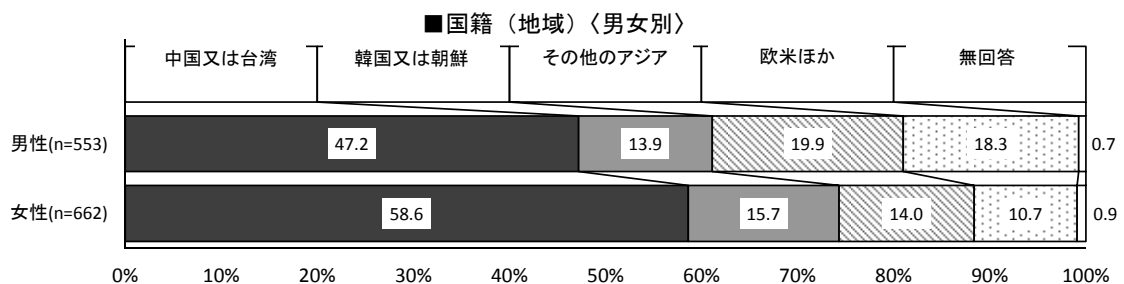
「中国又は台湾」が53.4%と最も高く、「韓国又は朝鮮」は14.9%、「その他のアジア」は16.8%、「欧米ほか」は14.0%となっている。



【年齢別比較】



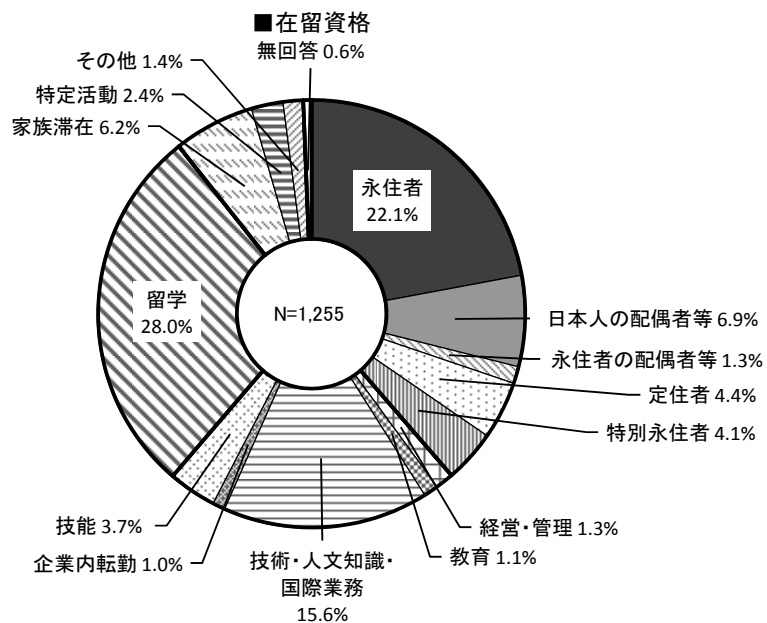
【男女別比較】



(3) 在留資格：問4

「留学」が28.0%と最も高く、次いで「永住者」(22.1%)、「技術・人文知識・国際業務」(15.6%)、「日本人の配偶者等」(6.9%)となっている。

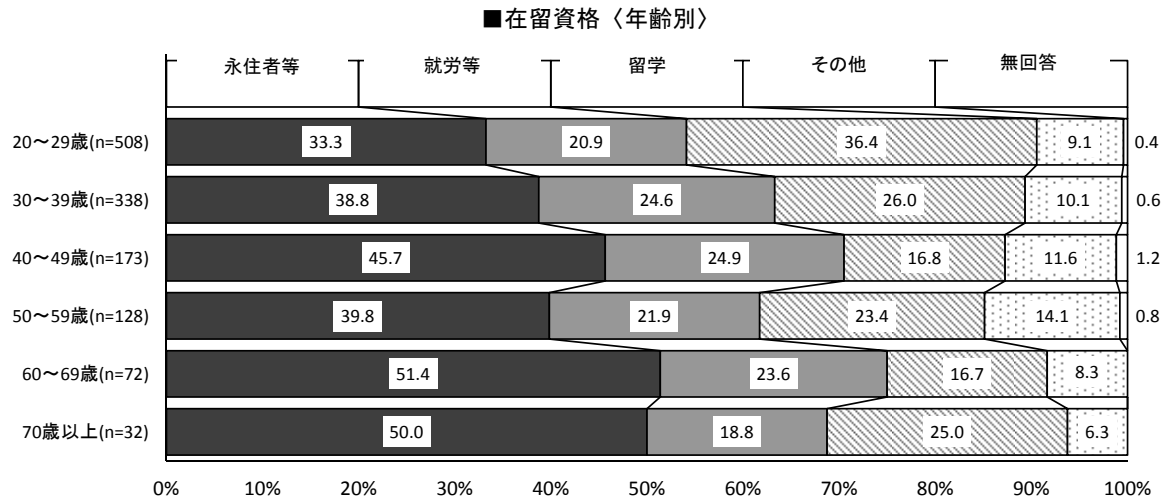
4区分では、「永住者等」が38.6%、「就労等」が22.6%、「留学」が28.0%、「その他」が10.0%となっている。



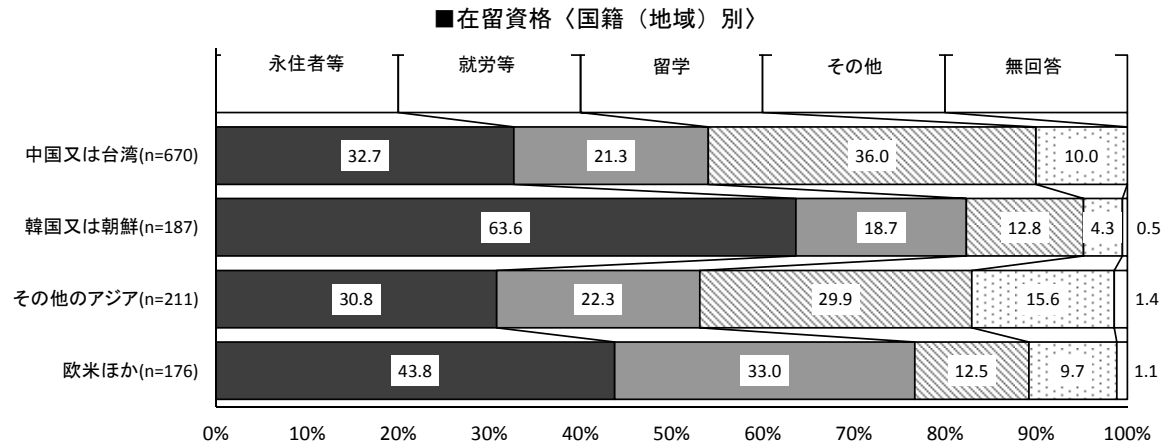
注) 本報告書では、在留資格を次の4つの区分に分類して集計等を行う。

永住者等	(永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者、特別永住者)
就労等	(経営・管理、教育、技術・人文知識・国際業務、企業内転勤、技能)
留学	(留学)
その他	(家族滞在、特定活動、その他)

【年齢別比較】

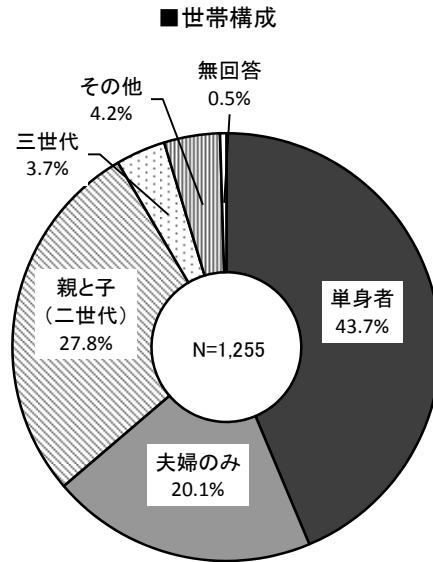


【国籍（地域）別比較】

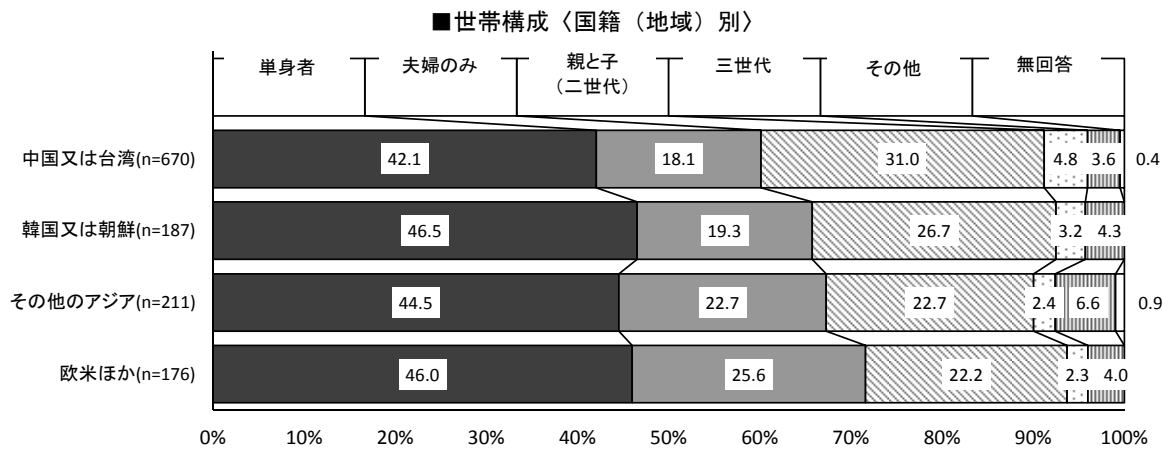


(4) 世帯構成：問5

「単身者」が43.7%と最も高く、次いで「親と子(二世代)」(27.8%)、「夫婦のみ」(20.1%)となっている。

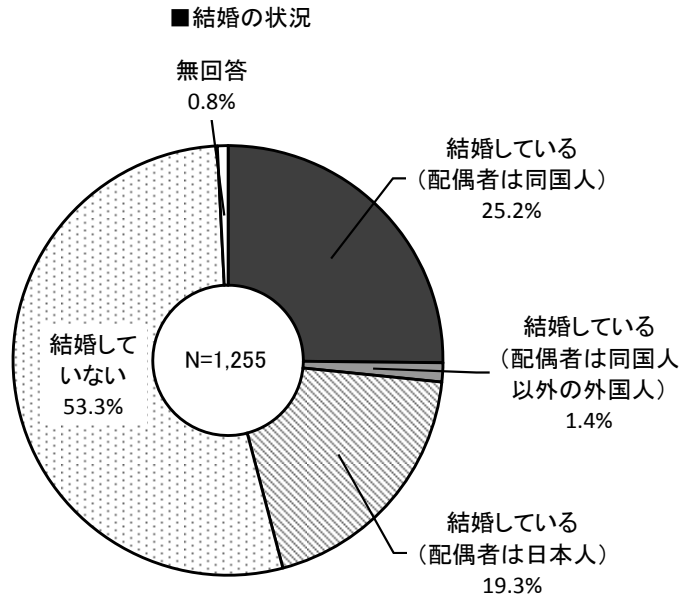


【国籍(地域)別比較】

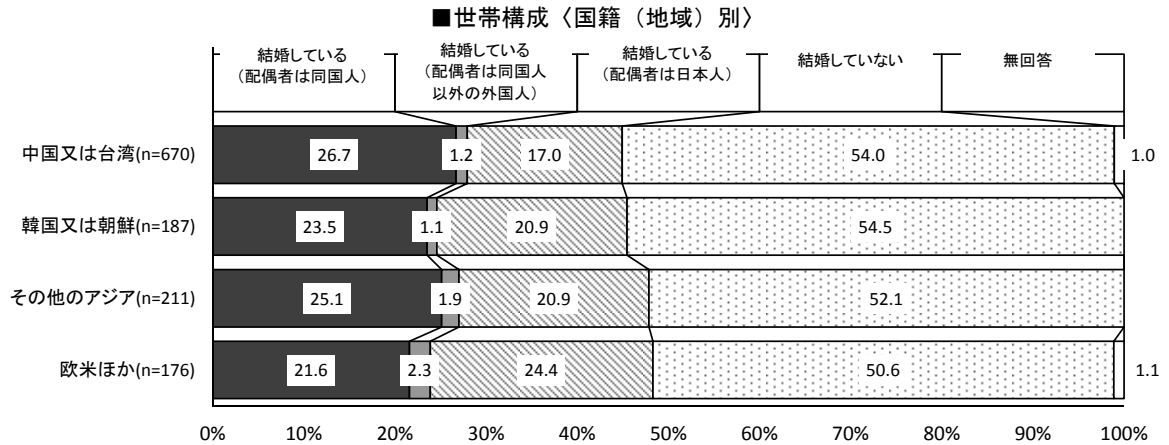


(5) 結婚の状況：問6

「結婚していない」が53.3%と最も高く、次いで「結婚している（配偶者は同国人）」（25.2%）、「結婚している（配偶者は日本人）」（19.3%）となっている。

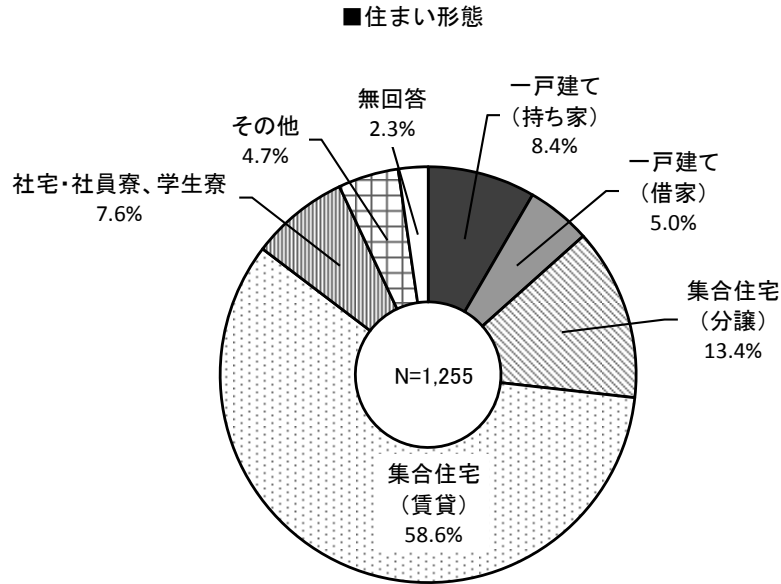


【国籍（地域）別比較】

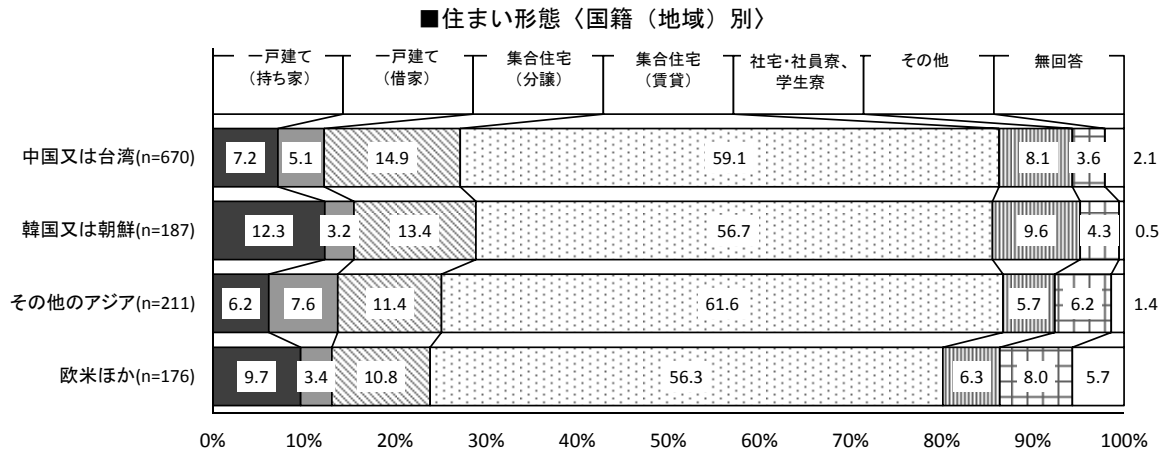


(6) 住まい形態：問7

「集合住宅（賃貸）」が58.6%と最も高く、次いで「集合住宅（分譲）」（13.4%）、「一戸建て（持ち家）」（8.4%）、「一戸建て（借家）」（5.0%）、「社宅・社員寮、学生寮」（7.6%）となっている。

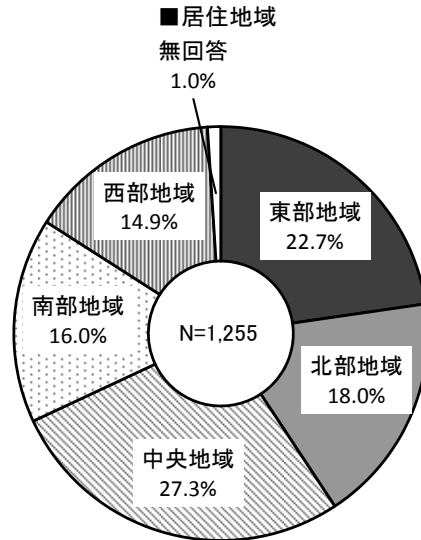


【国籍（地域）別比較】



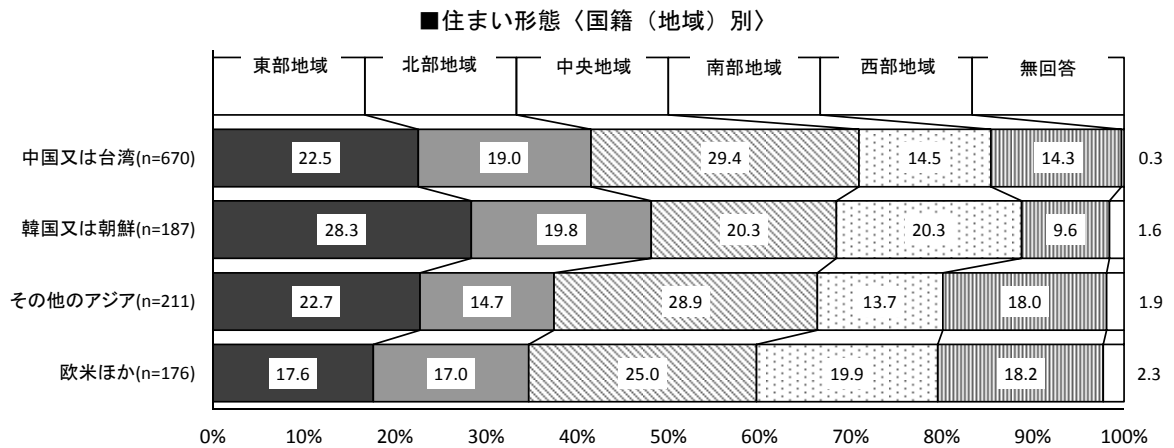
(7) 居住地域：問8

5 地区区分では、「東部地域」(22.7%)、「北部地域」(18.0%)、「中央地域」(27.3%)、「南部地域」(16.0%)、「西部地域」(14.9%)となっている。



注) 5 地区の町丁構成
 東部地域 (駒込、巣鴨、北大塚1・2丁目、南大塚)
 北部地域 (西巣鴨、北大塚3丁目、上池袋、池袋本町)
 中央地域 (東池袋、南池袋1・2丁目、西池袋1・3・5丁目、池袋)
 南部地域 (南池袋3・4丁目、西池袋2・4丁目、雑司が谷、高田、目白)
 西部地域 (南長崎、長崎、千早、要町、高松、千川)

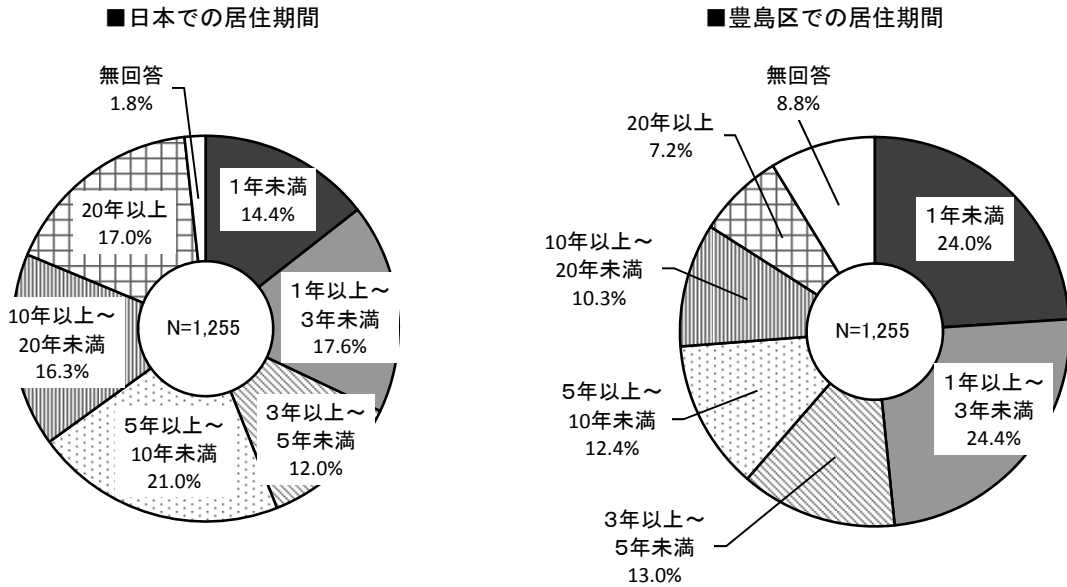
【国籍(地域)別比較】



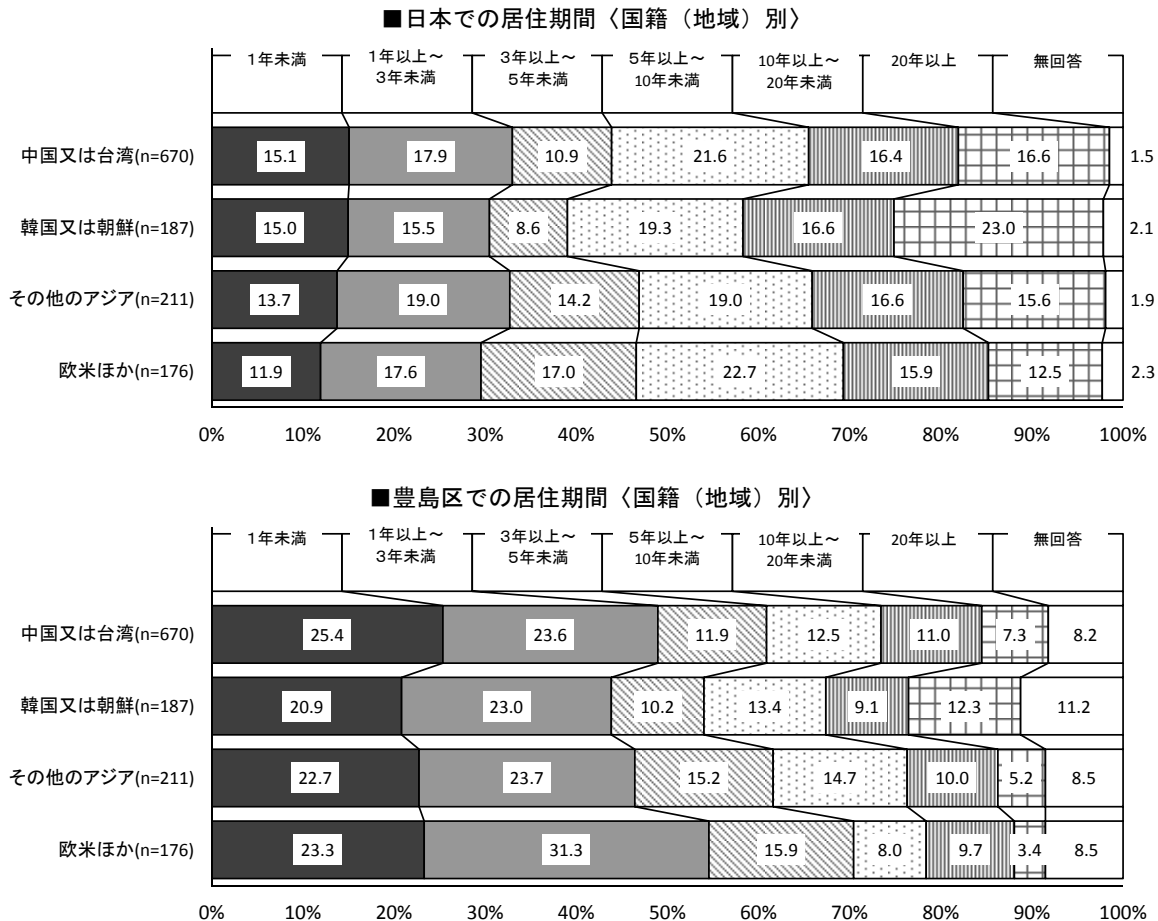
(8) 居住期間：問9

日本での居住期間は「5年以上～10年未満」が21.0%と最も高く、次いで「1年以上～3年未満」(17.6%)、「20年以上」(17.0%)となっている。

豊島区での居住期間は「1年未満」が24.0%、「1年以上～3年未満」が24.4%となっており、豊島区に住んで3年未満の人が約半数を占めている。



【国籍（地域）別比較】

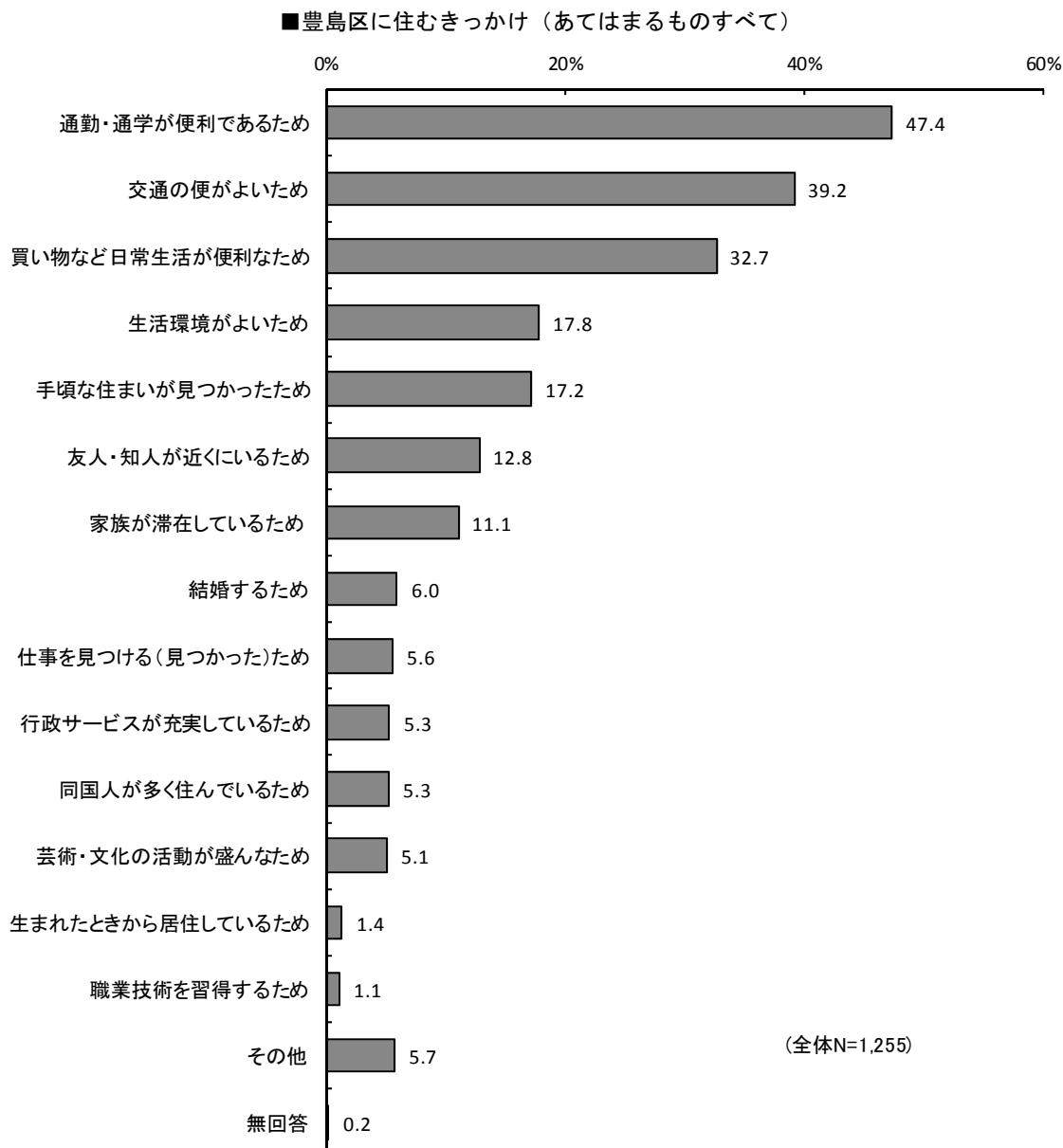


II. 調查結果

1. 豊島区に住むきっかけと定住意向について

(1) 豊島区に住むきっかけ：問10

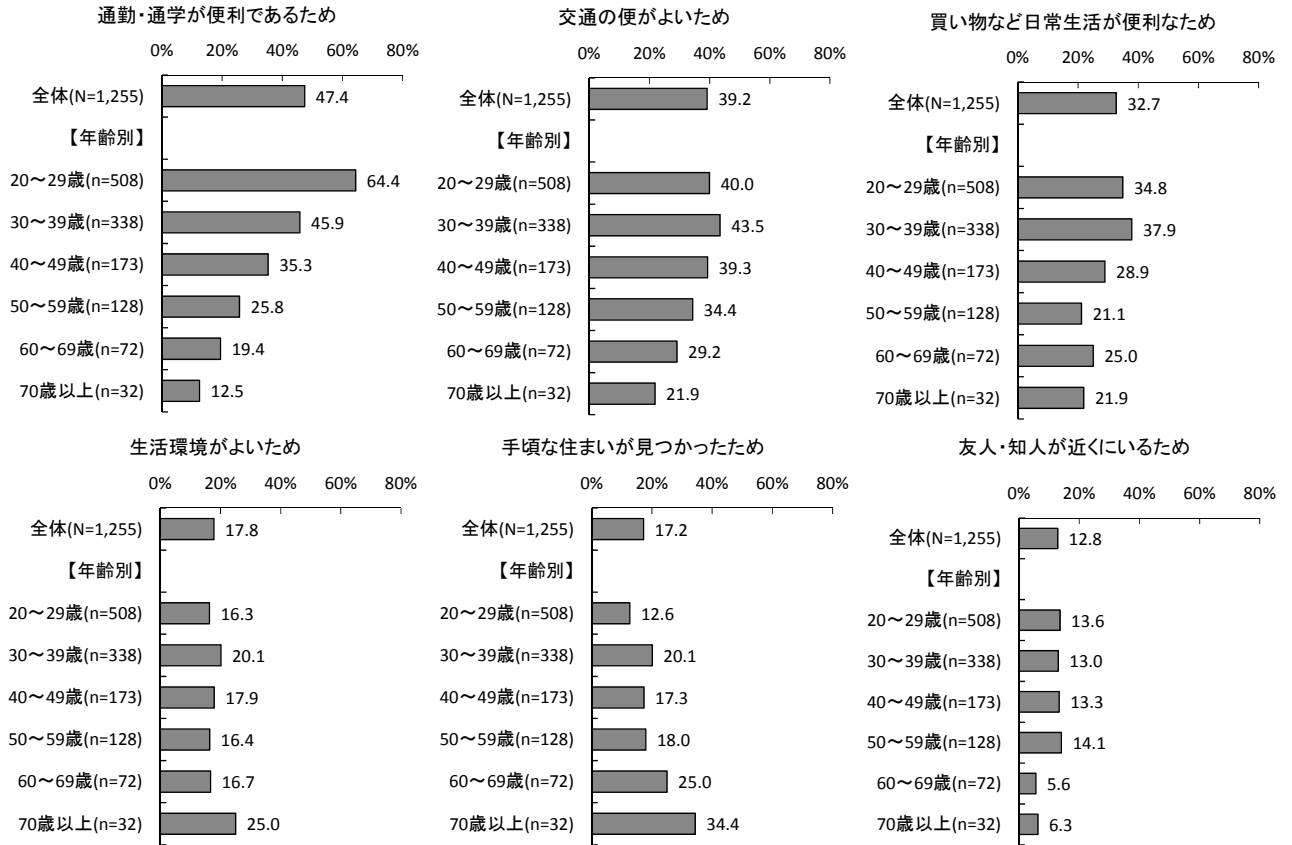
豊島区に住むようになったきっかけや理由を聞いたところ、「通勤・通学が便利であるため」が47.4%と最も高く、次いで「交通の便がよいため」(39.2%)、「買い物など日常生活が便利のため」(32.7%)となっている。



【年齢別比較】

「通勤・通学が便利であるため」や「交通の便がよいため」は若い年代ほど高くなり、「手頃な住まいが見つかったため」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がある。

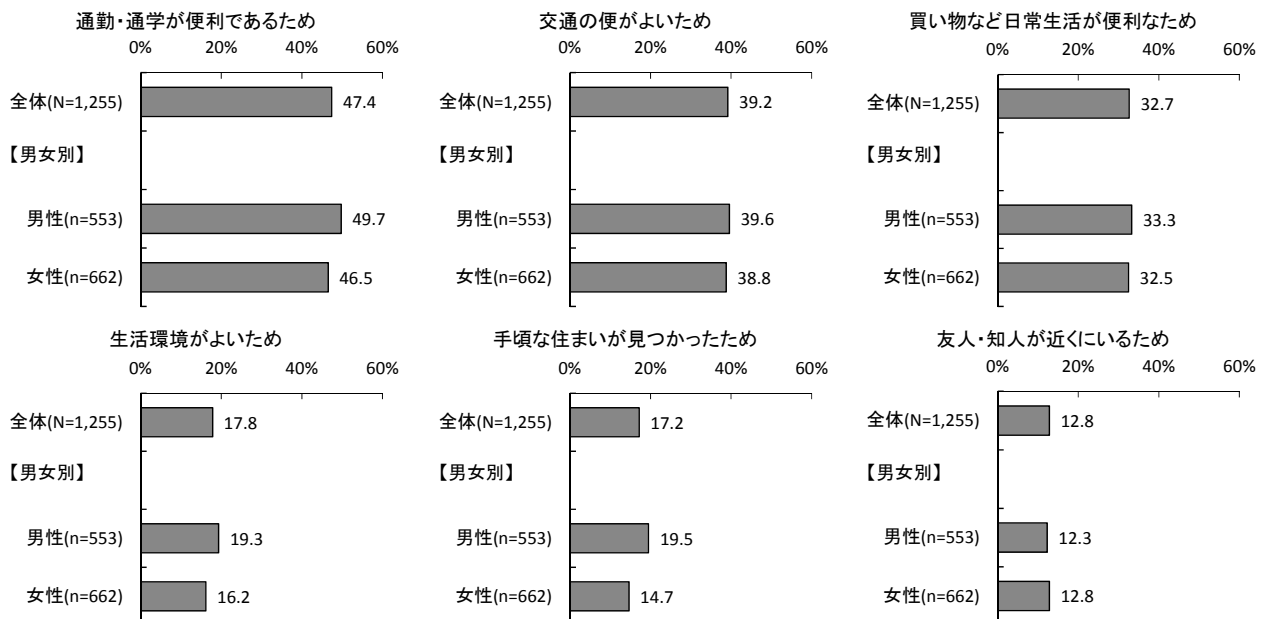
■豊島区に住むきっかけ〈年齢別：上位6項目〉



【男女別比較】

男女間で大きな差はみられない。

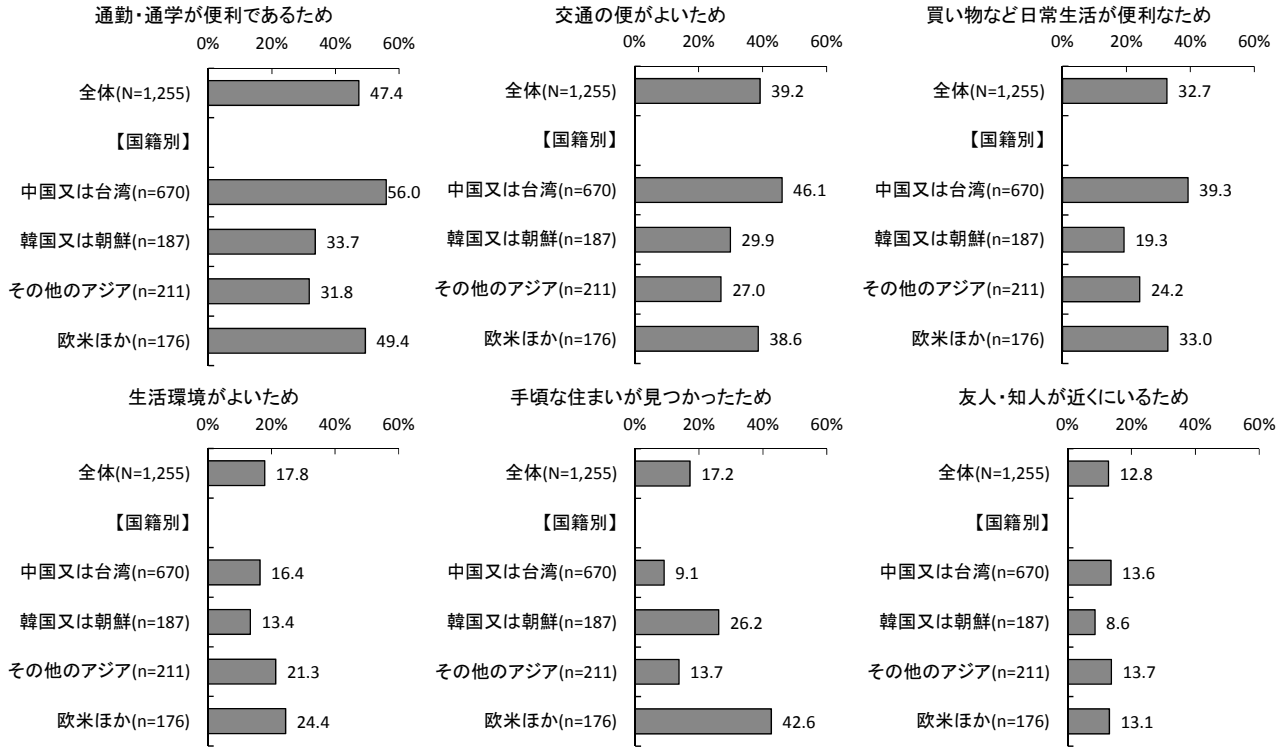
■豊島区に住むきっかけ〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「通勤・通学が便利であるため」、「交通の便がよいため」、「買い物など日常生活が便利のため」では、中国又は台湾、欧米ほかが高くなっている。また、「手頃な住まいが見つかったため」で欧米ほかが高くなっている。

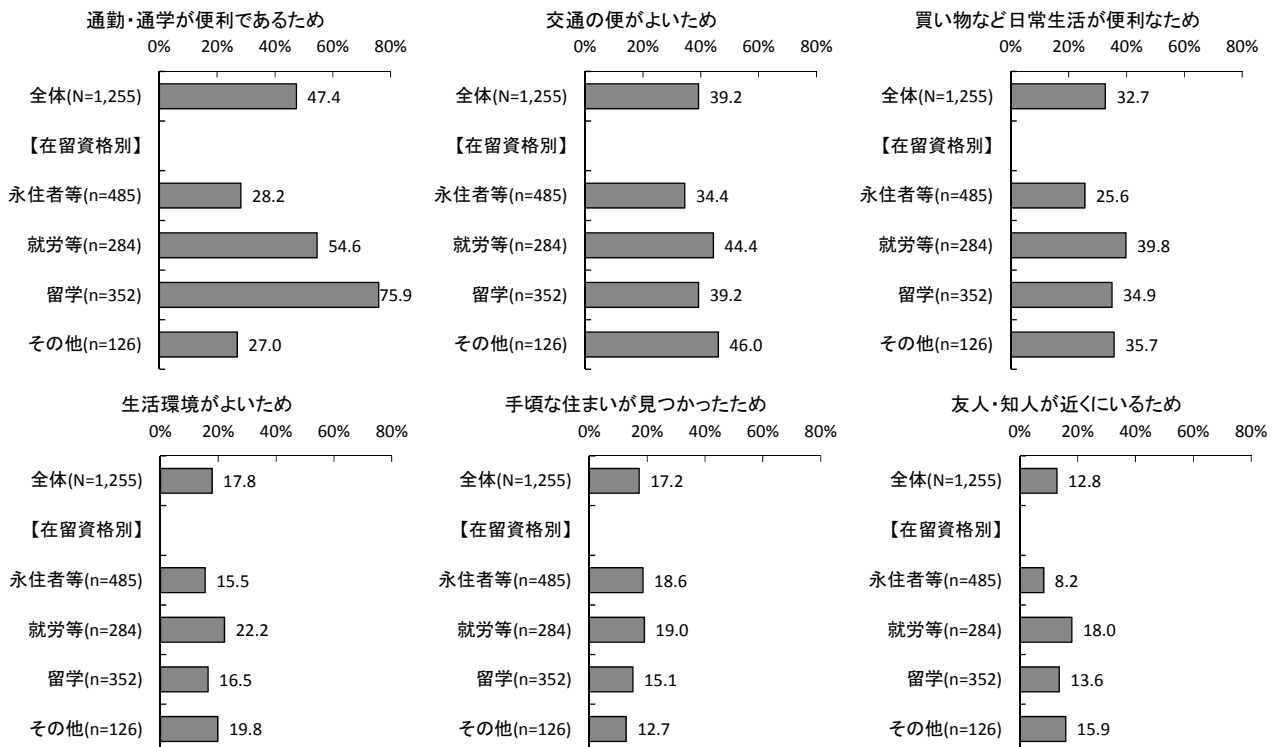
■豊島区に住むきっかけ〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「通勤・通学が便利であるため」では、留学と就労等が特に高くなっている。

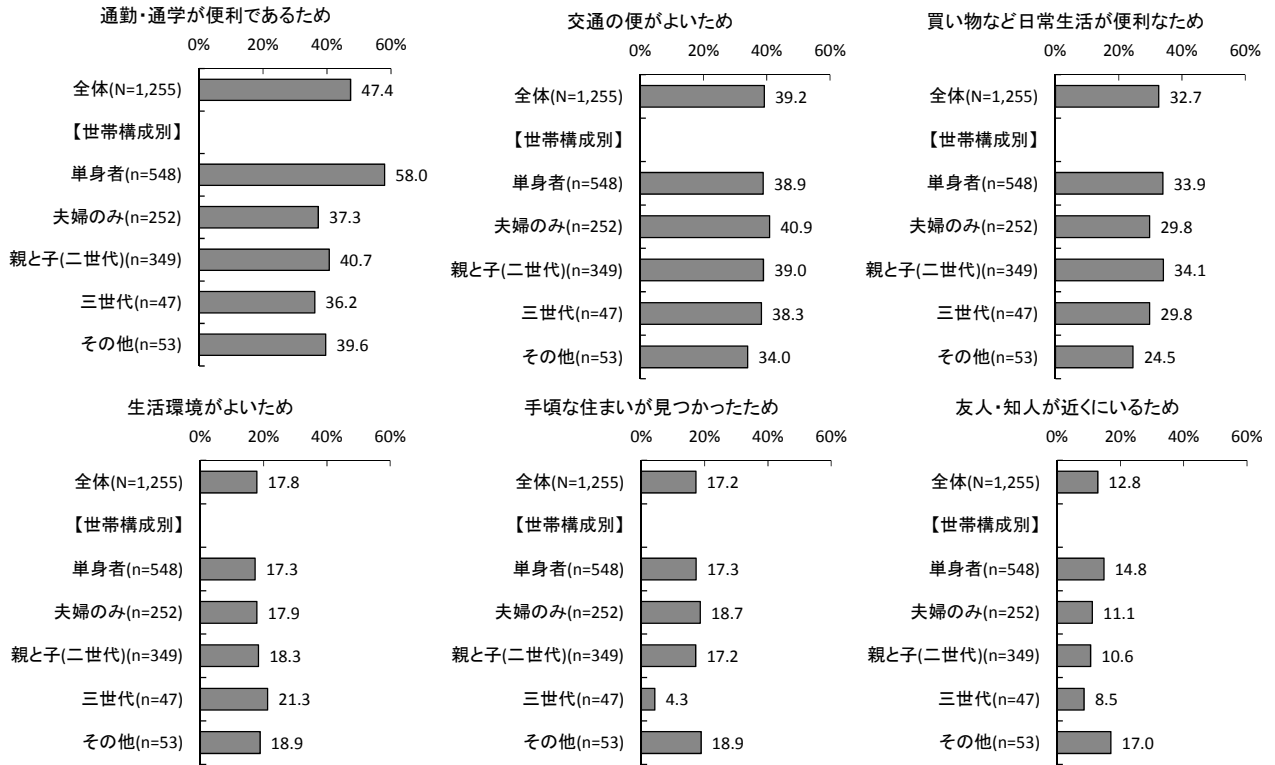
■豊島区に住むきっかけ〈在留資格別：上位6項目〉



【世帯構成別比較】

「通勤・通学が便利であるため」では、単身者が高くなっている。

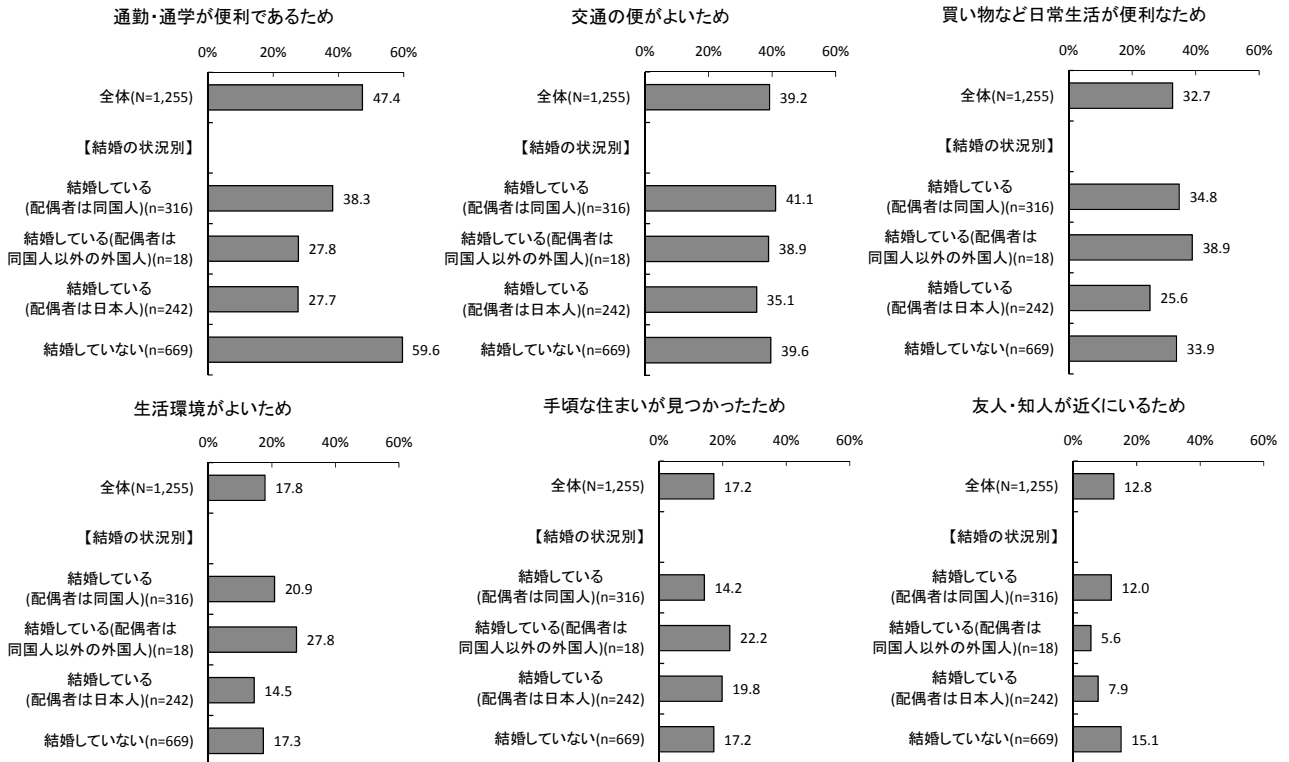
■豊島区に住むきっかけ〈世帯構成別：上位6項目〉



【結婚の状況別比較】

「通勤・通学が便利であるため」では、結婚していないが特に高くなっている。

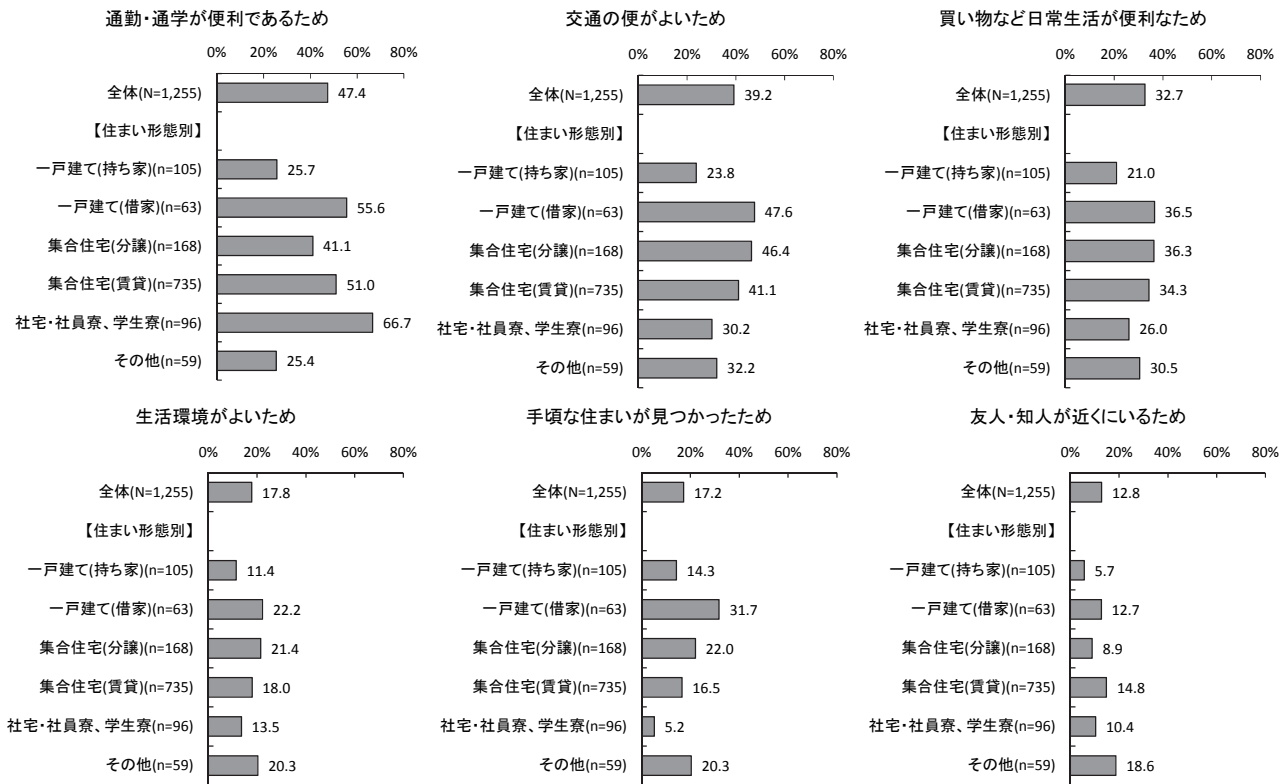
■豊島区に住むきっかけ〈結婚の状況別：上位6項目〉



【住まい形態別比較】

「通勤・通学が便利であるため」では、一戸建て（借家）、集合住宅（賃貸）、社宅・社員寮、学生寮が高くなっている。

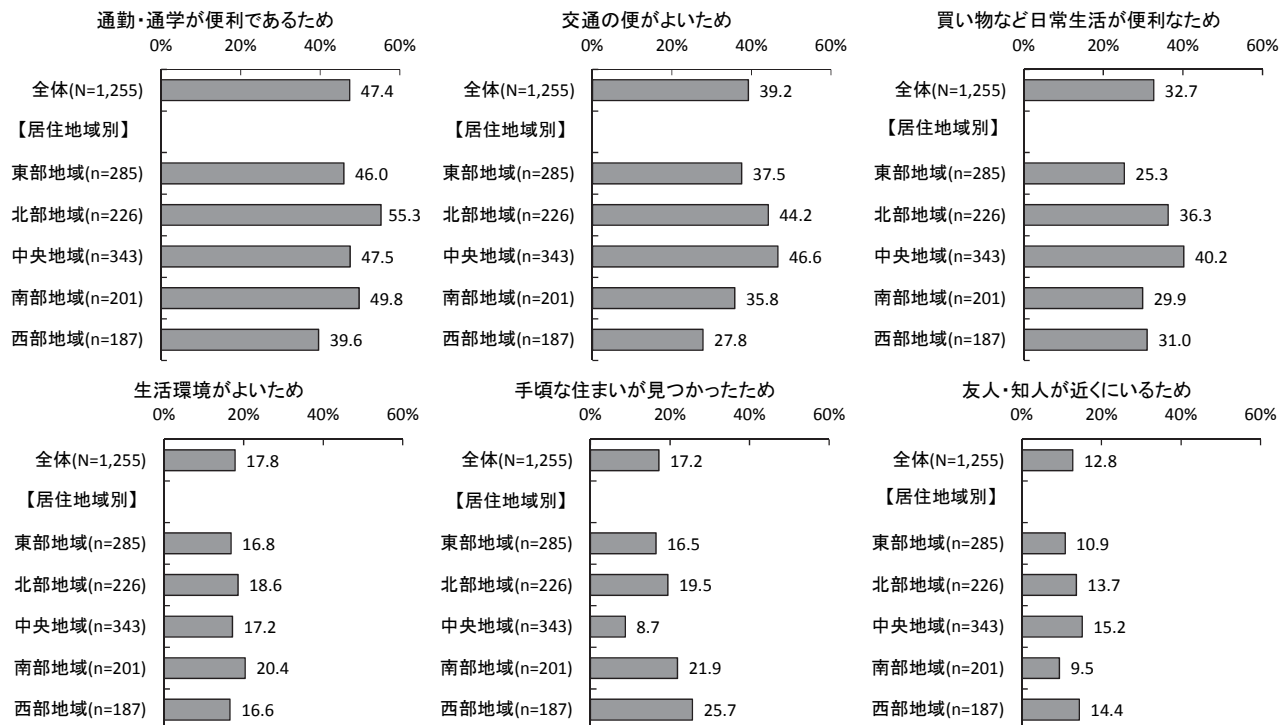
■豊島区に住むきっかけ〈住まい形態別：上位6項目〉



【居住地域別比較】

「交通の便がよい」、「買い物など日常生活が便利」では北部地域と中央地域が高く、「手頃な住まいが見つかった」は南部地域と西部地域がやや高くなっている。

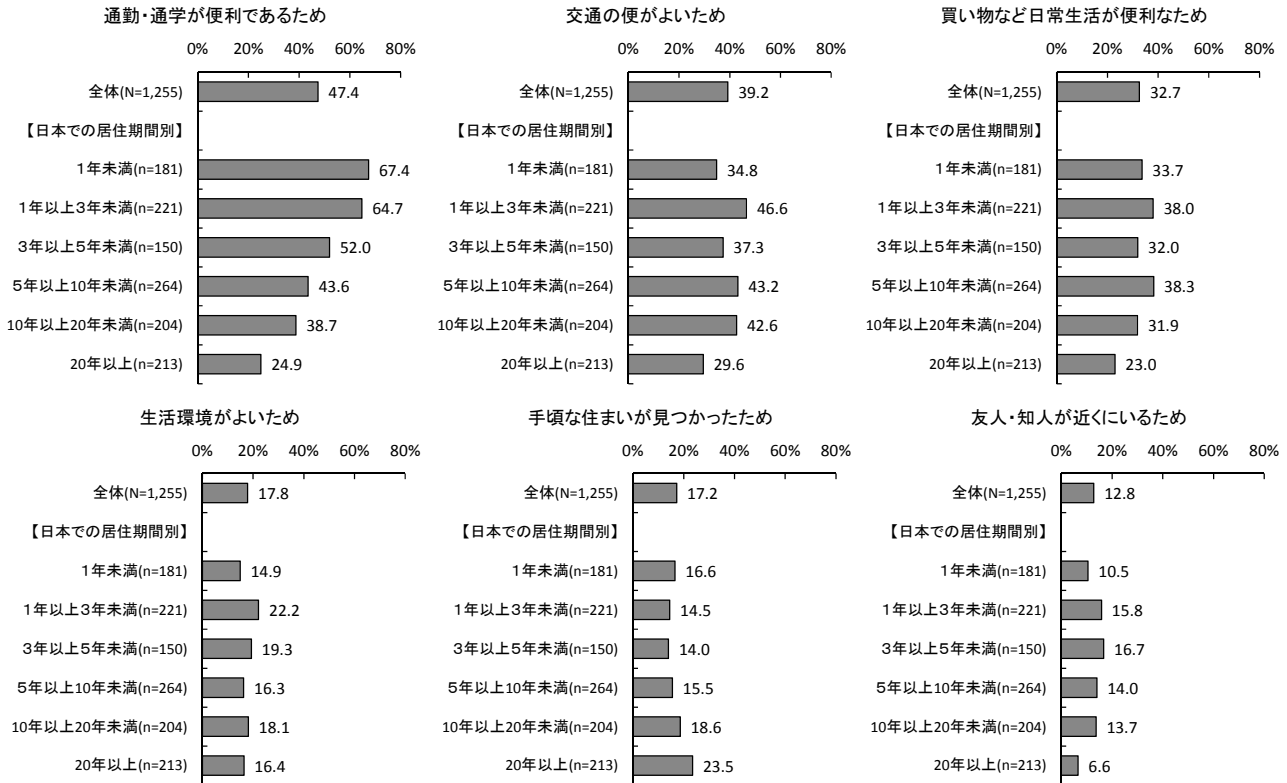
■豊島区に住むきっかけ〈居住地域別：上位6項目〉



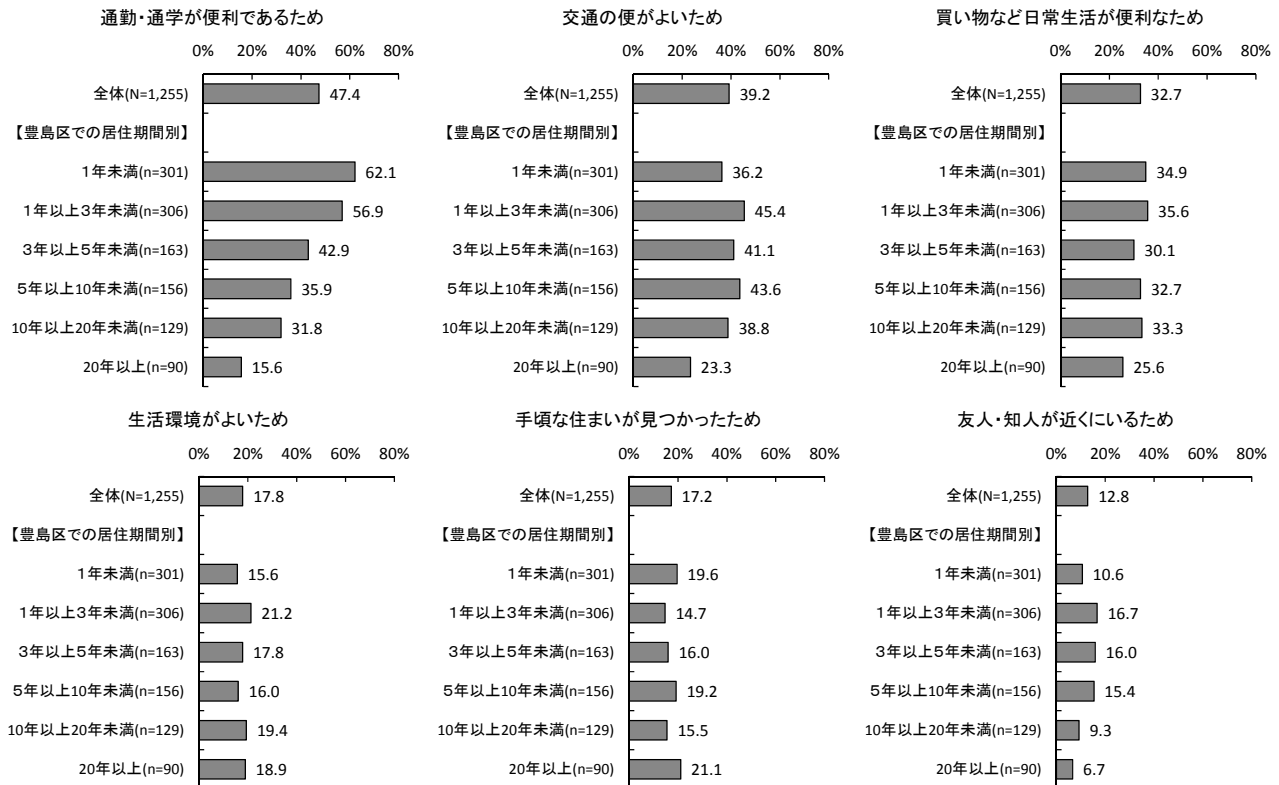
【居住期間別比較】

日本での居住期間、豊島区での居住期間ともに、「通勤・通学が便利であるため」は居住期間が短いほど、高くなる傾向にある。

■豊島区に住むきっかけ〈日本での居住期間別：上位6項目〉

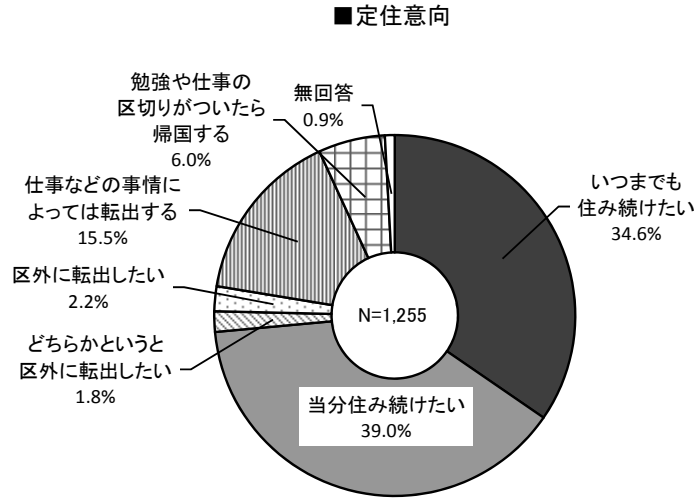


■豊島区に住むきっかけ〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



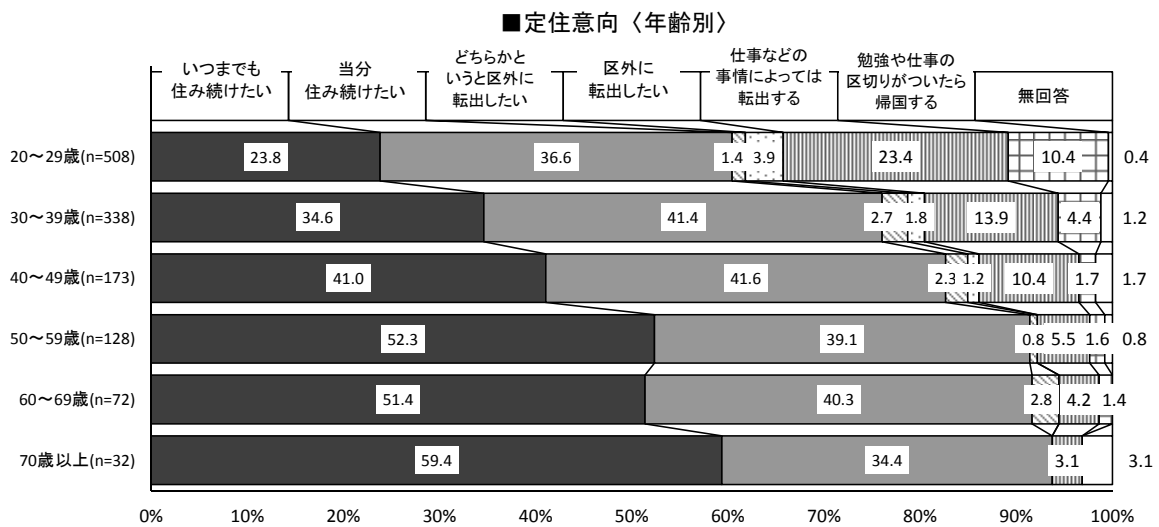
(2) 定住意向：問11

今後も豊島区に住み続けたいと思うかを聞いたところ、「当分住み続けたい」が39.0%と最も高く、「いつまでも住み続けたい」(34.6%)と合わせた“住み続けたい”は7割を超えている。また、「仕事などの事情によっては転出する」が15.5%、「勉強や仕事の区切りがいたら帰国する」は6.0%となっている。



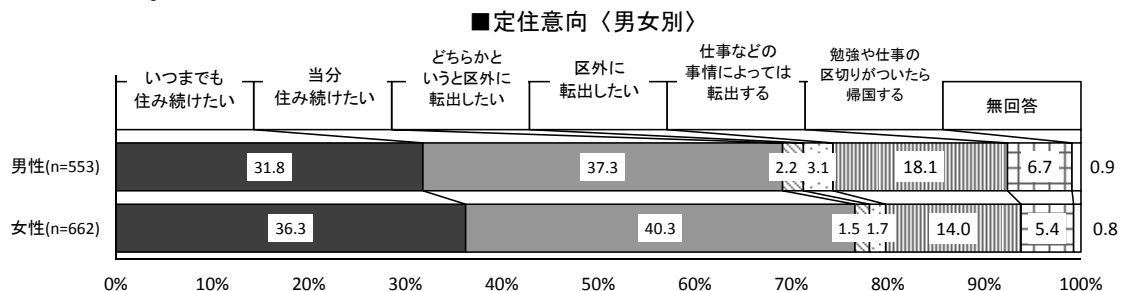
【年齢別比較】

「いつまでも住み続けたい」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向にある。一方で、「仕事などの事情によっては転出する」は若い年代ほど高くなる傾向にある。



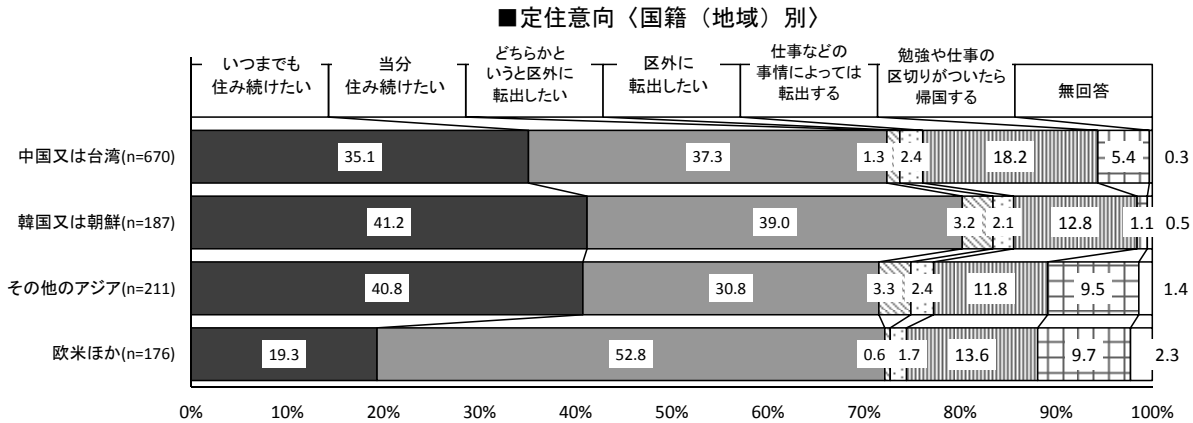
【男女別比較】

女性の方が「いつまでも住み続けたい」、「当分住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”が高くなっている。



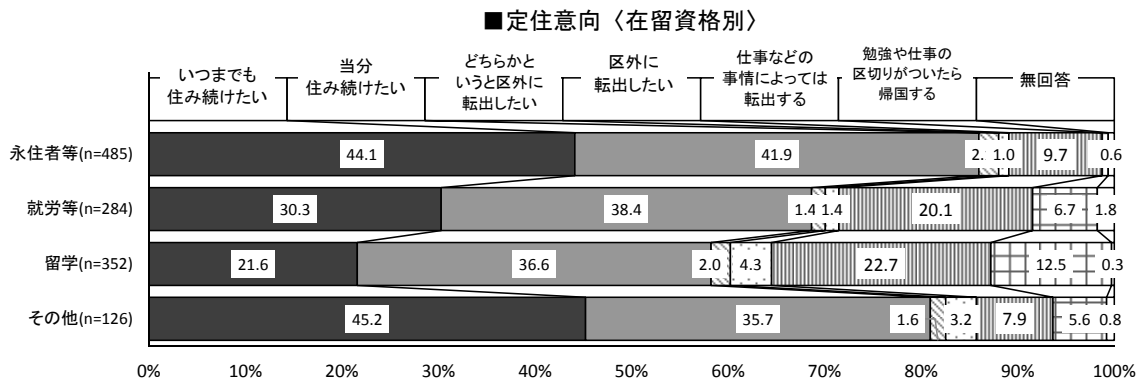
【国籍（地域）別比較】

韓国又は朝鮮で「いつまでも住みたい」、「当分住みたい」を合わせた“住みたい”が高くなっている。一方、欧米ほかでは「いつまでも住みたい」が低くなっている。



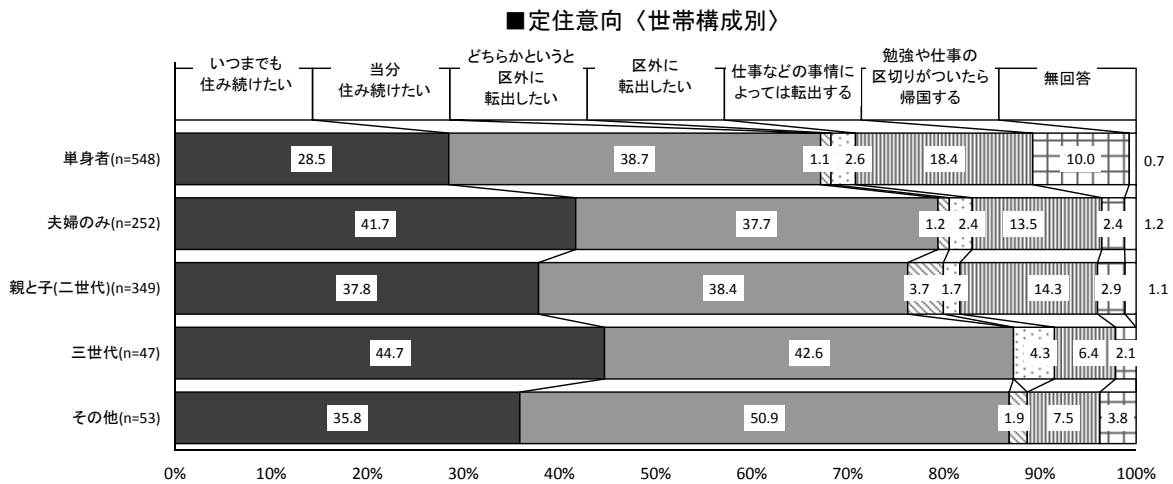
【在留資格別比較】

永住者等、その他で「いつまでも住みたい」、「当分住みたい」を合わせた“住みたい”が高くなっている。一方、留学では「いつまでも住みたい」が低くなっている。



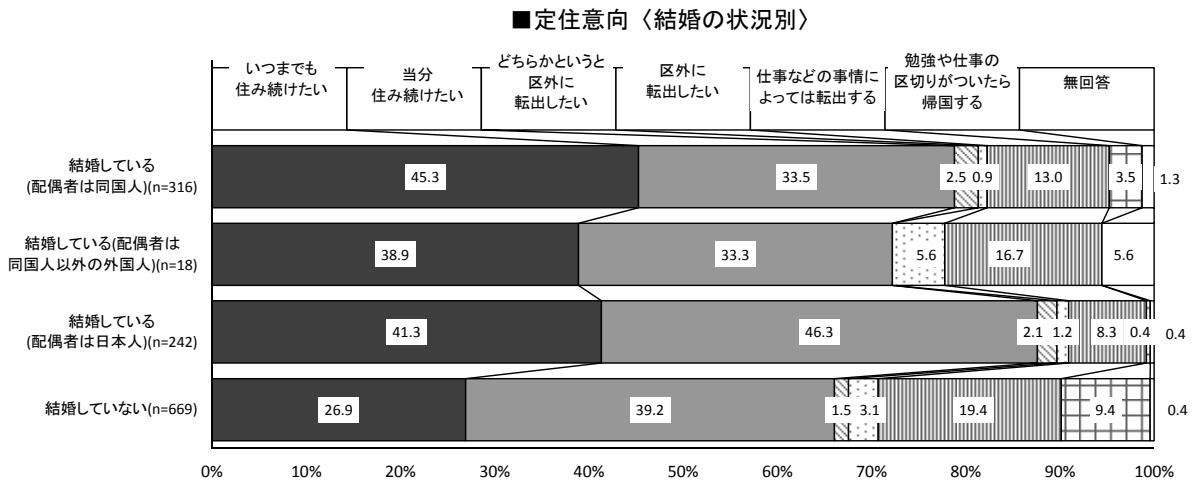
【世帯構成別比較】

単身者では「いつまでも住みたい」、「当分住みたい」を合わせた“住みたい”がそのほかの世帯よりも低くなっている。



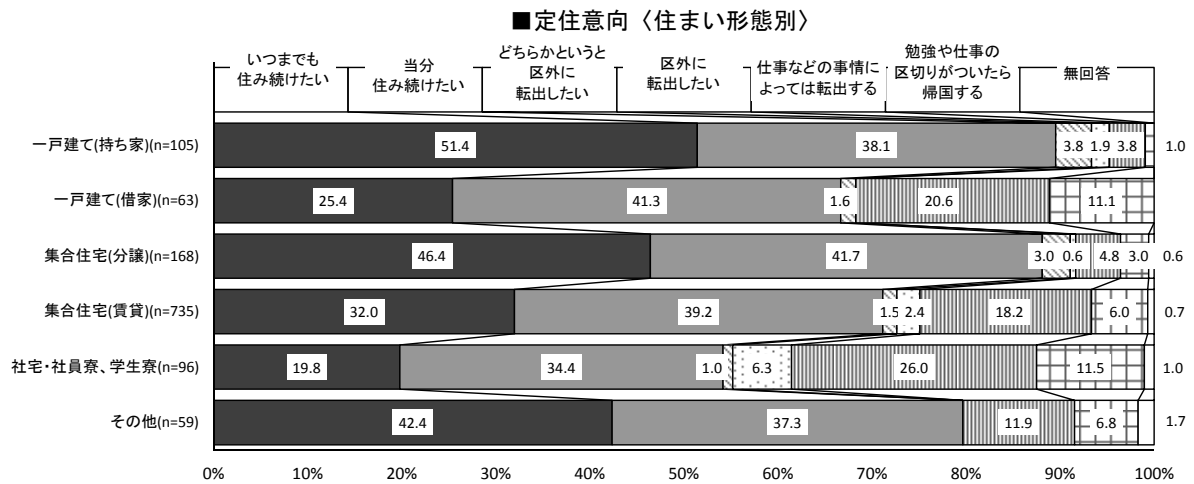
【結婚の状況別比較】

結婚している場合では「いつまでも住み続けたい」、「当分住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”が高くなっている。



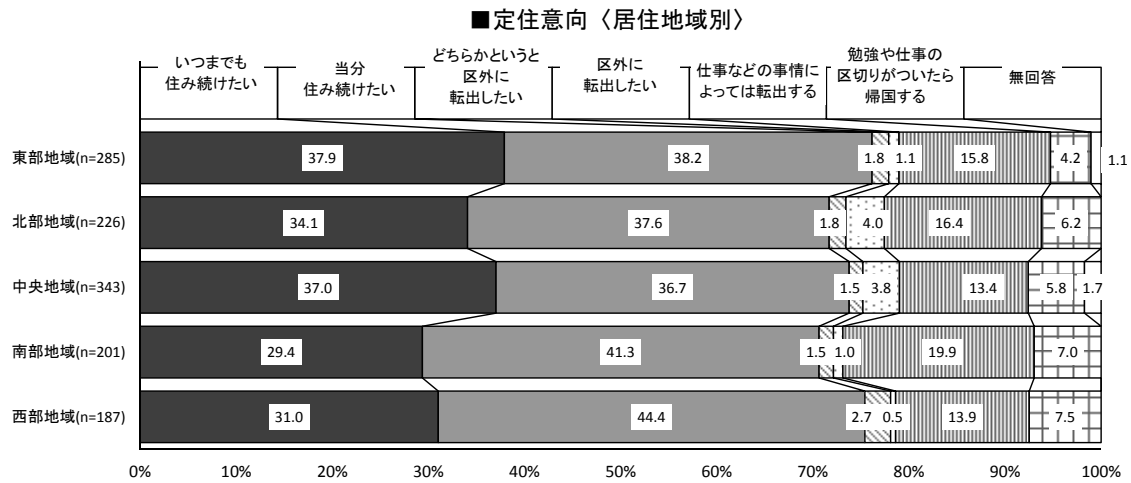
【住まい形態別比較】

一戸建て（持ち家）、集合住宅（分譲）で「いつまでも住み続けたい」、「当分住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”が高くなっている。一方、社宅・社員寮・学生寮では「いつまでも住み続けたい」が低くなっている。



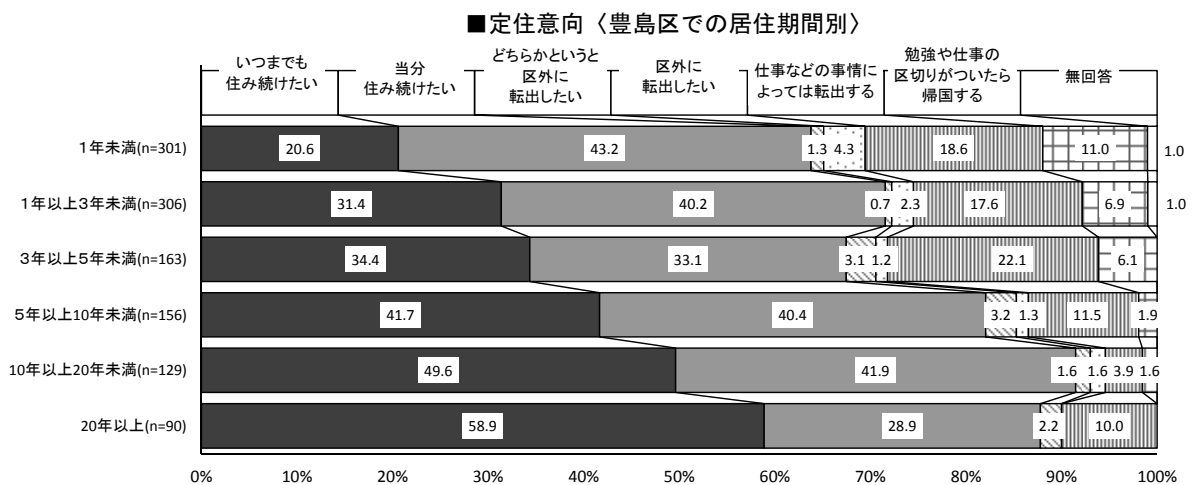
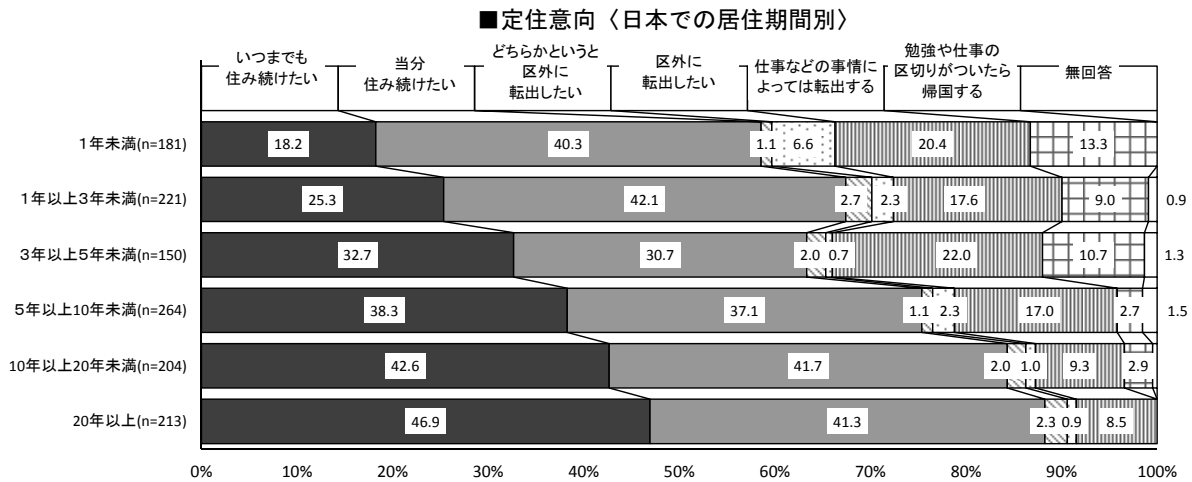
【居住地域別比較】

「いつまでも住み続けたい」は東部地域、中央地域でやや高くなっている。



【居住期間別比較】

日本での居住期間、豊島区での居住期間ともに、居住期間が長くなるにつれて、「いつまでも住み続けたい」が高くなる傾向にある。

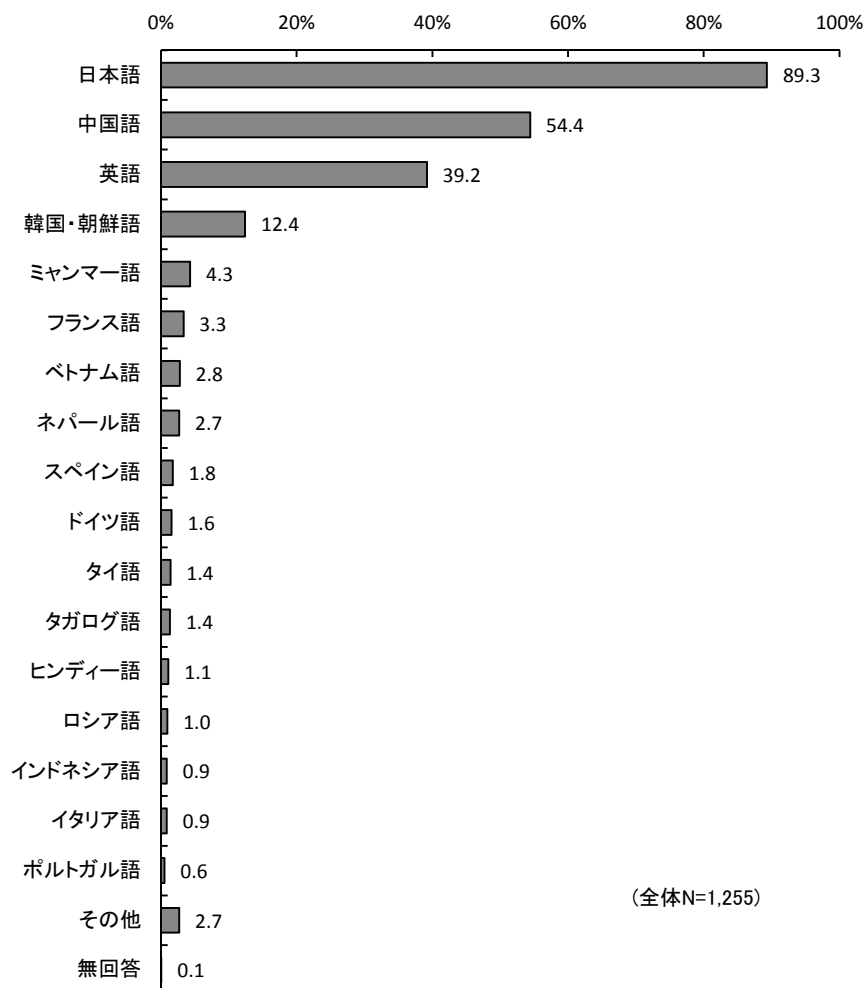


2. ことばに関することについて

(1) 日常会話が可能なことば：問 12

日常会話が可能なことばを聞いたところ、「日本語」が 89.3%と最も高く、次いで「中国語」(54.4%)、「英語」(39.2%)、「韓国・朝鮮語」(12.4%)の順で続いている。

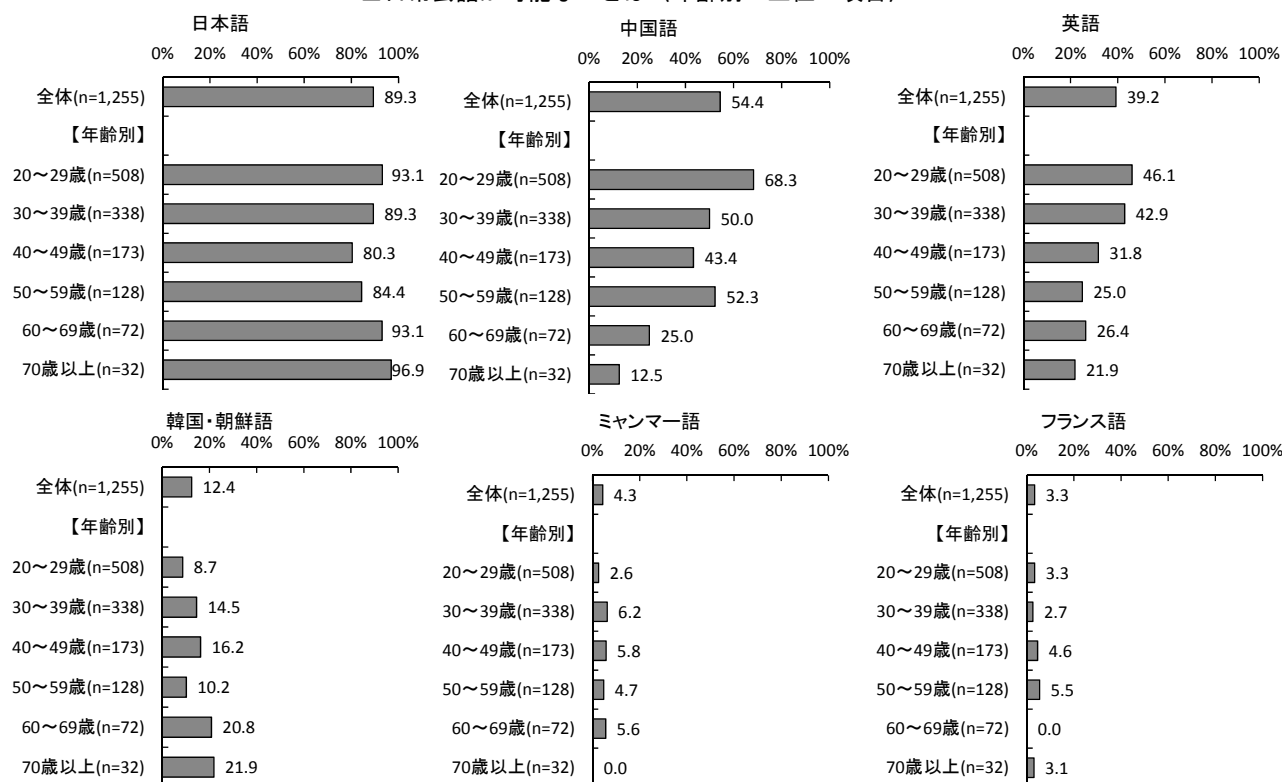
■ 日常会話が可能なことば（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

年齢にかかわらず「日本語」はいずれも高くなっているが、40～49歳は他よりもやや低くなっている。「中国語」「英語」は若い年代ほど高い傾向にあり、「韓国・朝鮮語」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向にある。

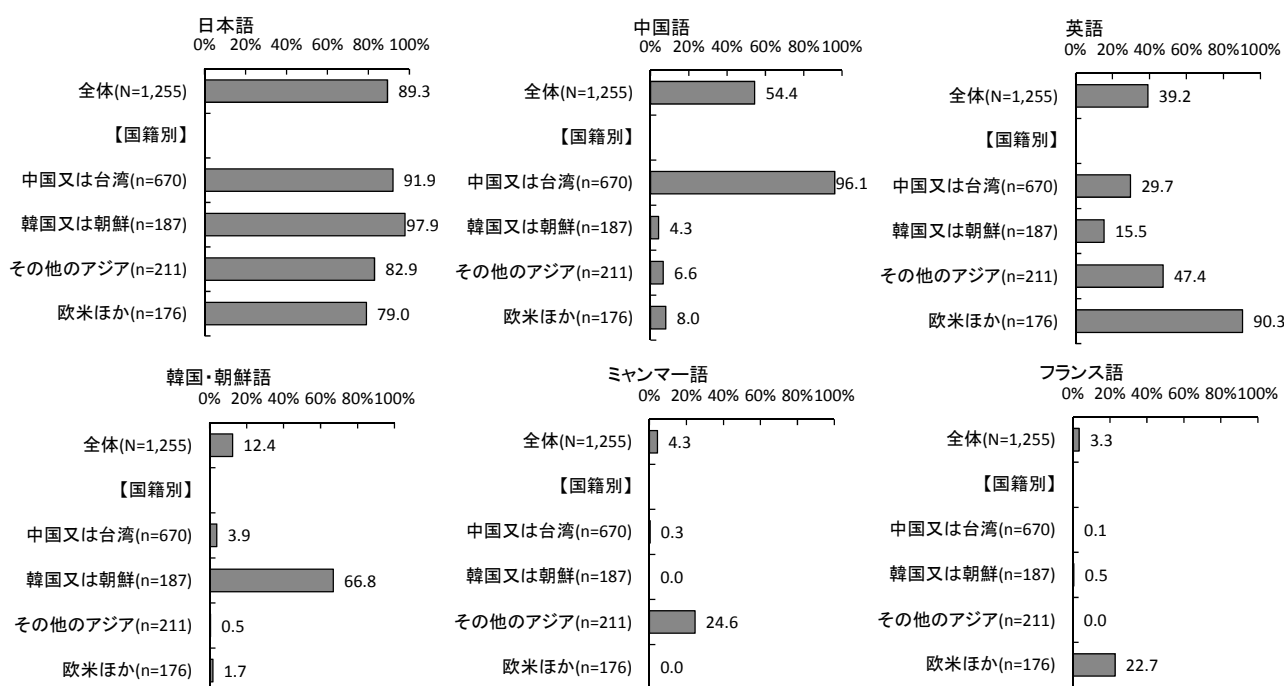
■ 日常会話が可能なことば〈年齢別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「日本語」は国籍にかかわらず高く、韓国又は朝鮮では 97.9%となっている。「英語」はその他のアジアでも高くなっている。

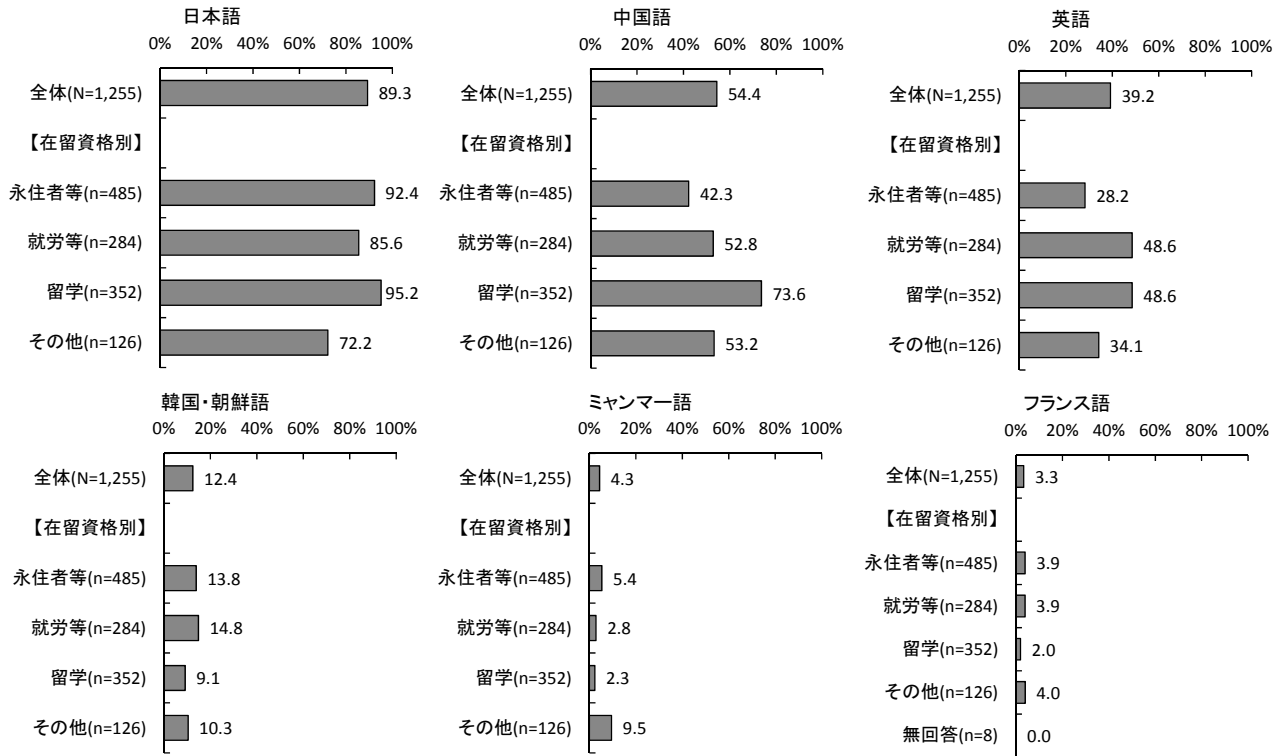
■ 日常会話が可能なことば〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「日本語」ではその他の在留資格がやや低くなっている。「中国語」では留学が、「英語」では就労等と留学が高くなっている。

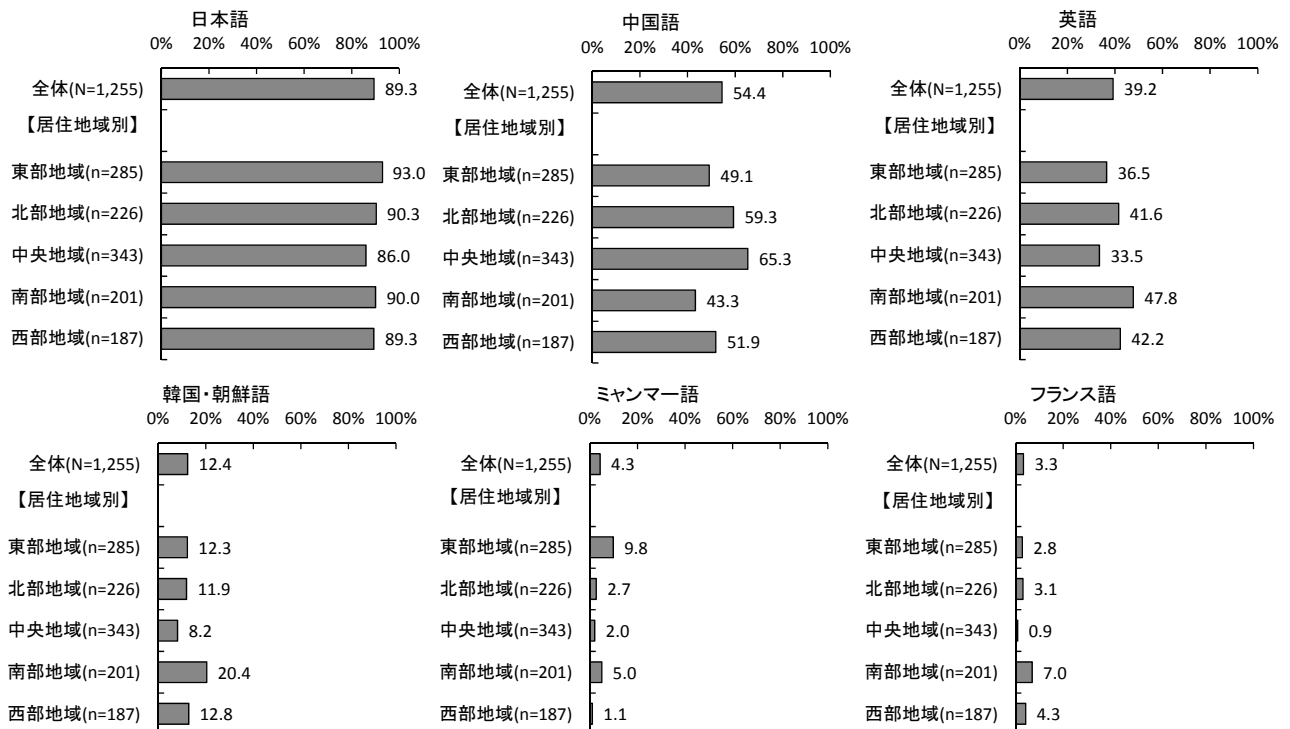
■ 日常会話が可能なことば〈在留資格別：上位6項目〉



【居住地域別比較】

「中国語」では北部地域と中央地域が、「韓国・朝鮮語」、「フランス語」は南部地域が、「ミャンマー語」は東部地域がやや高くなっている。

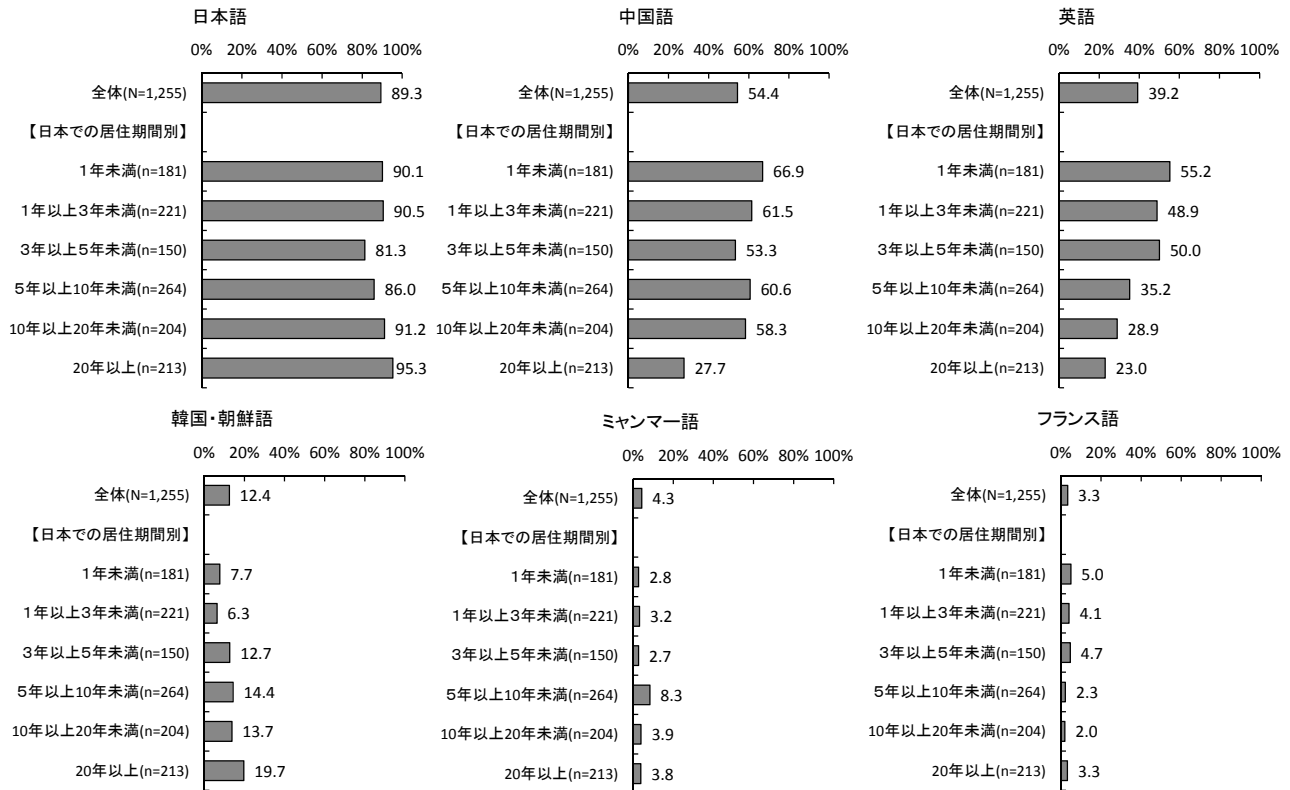
■ 日常会話が可能なことば〈居住地域別：上位6項目〉



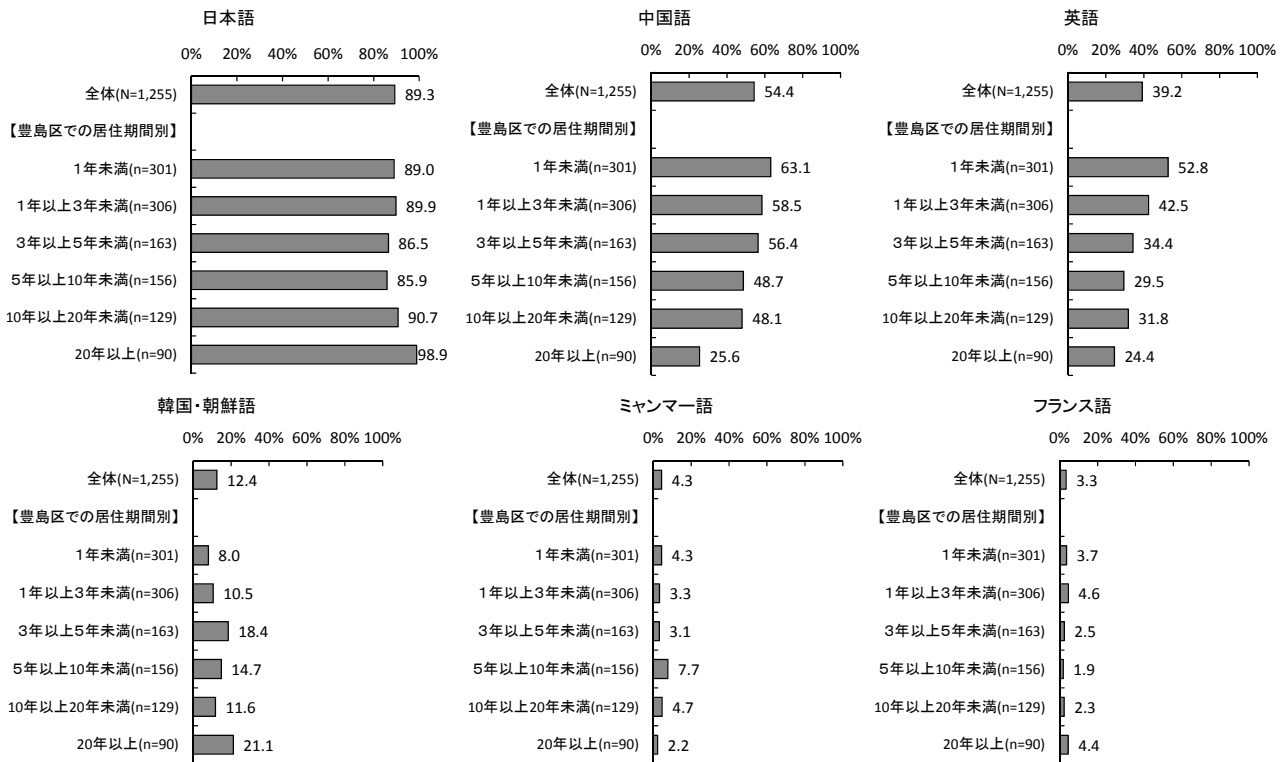
【居住期間別比較】

居住期間にかかわらず、「日本語」はいずれも高くなっており、日本での居住期間が1年未満であっても90%を超えている。

■ 日常会話が可能なことば〈日本での居住期間別：上位6項目〉



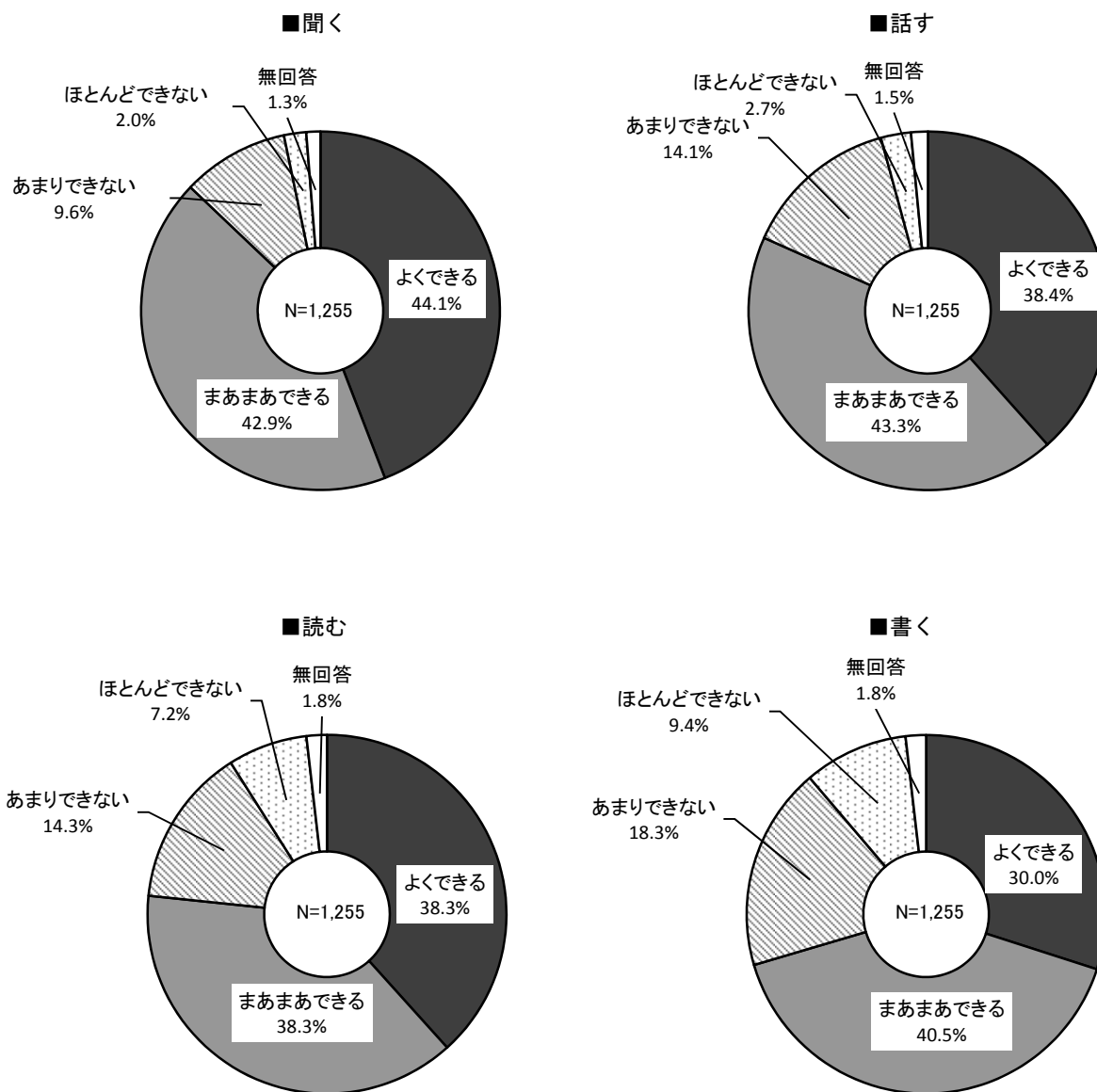
■ 日常会話が可能なことば〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



(2) 日本語能力の程度：問 13

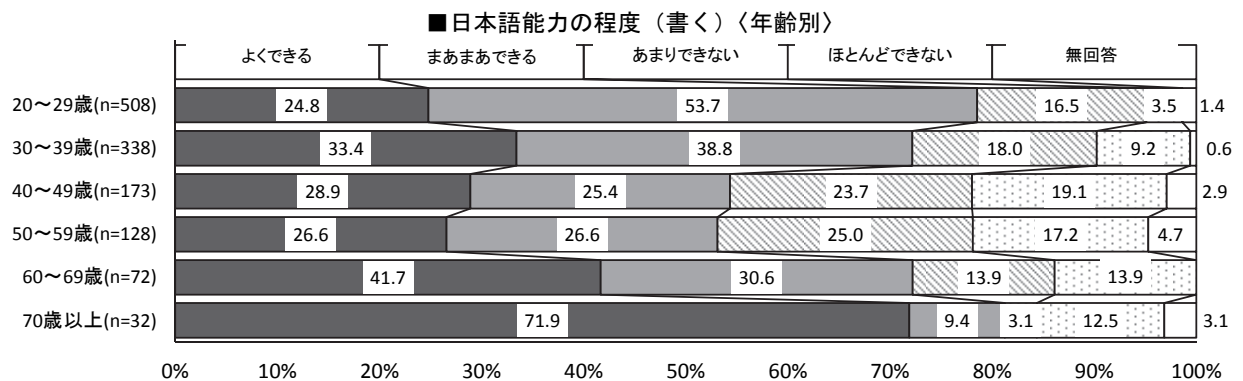
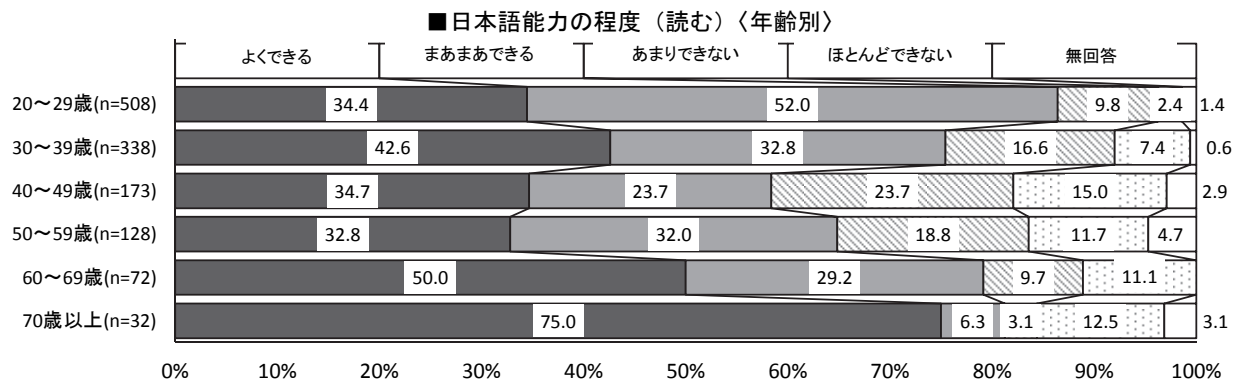
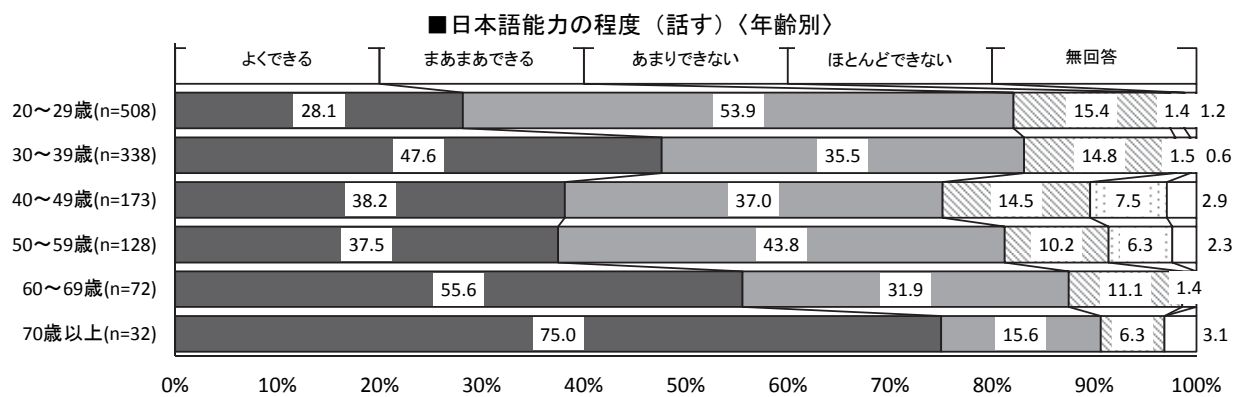
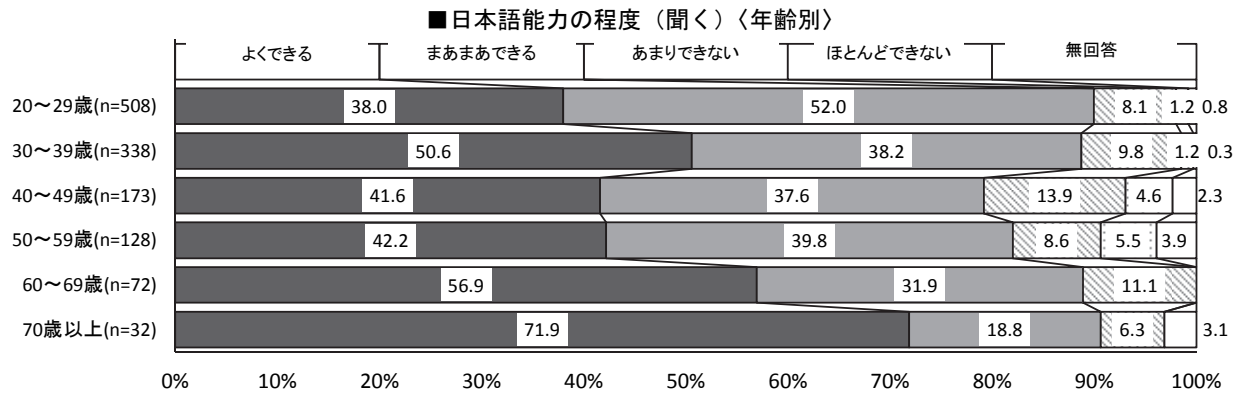
どのくらい日本語ができるかを聞いたところ、「よくできる」「まあまあできる」を合わせた“できる”が、「聞く」では87.1%、「話す」では81.7%、「読む」では76.7%、「書く」では70.4%となっており、「聞く」「話す」「読む」「書く」の順に割合は下がるものの、7～8割の人が“できる”と回答している。

■ 日本語能力の程度



【年齢別比較】

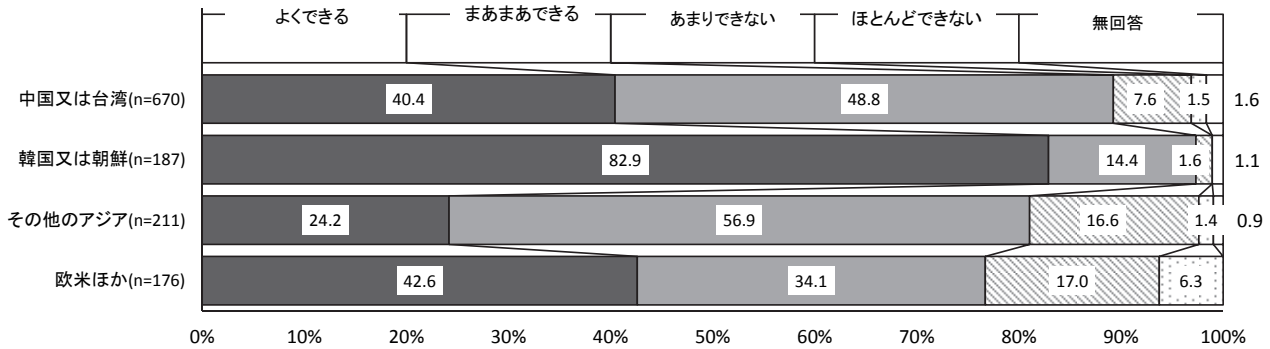
「よくできる」の割合をみると、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」のいずれにおいても、30～39歳、60歳代以上が高くなっている。



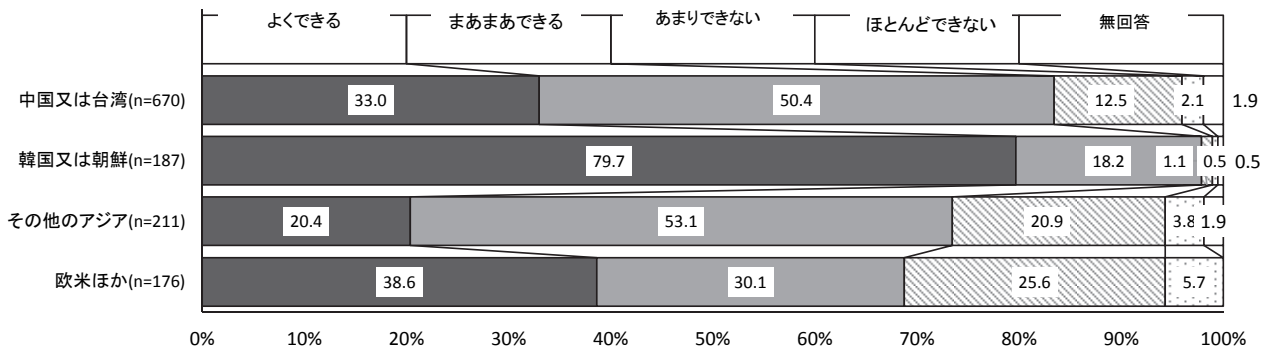
【国籍（地域）別比較】

「よくできる」の割合をみると、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」のいずれにおいても、韓国又は朝鮮が高く、その他のアジアでは低くなっている。

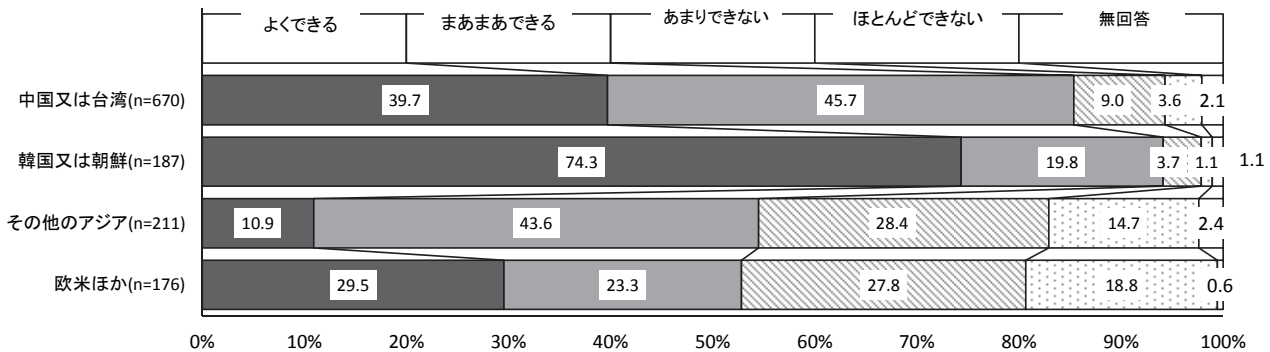
■日本語能力の程度（聞く）〈国籍（地域）別〉



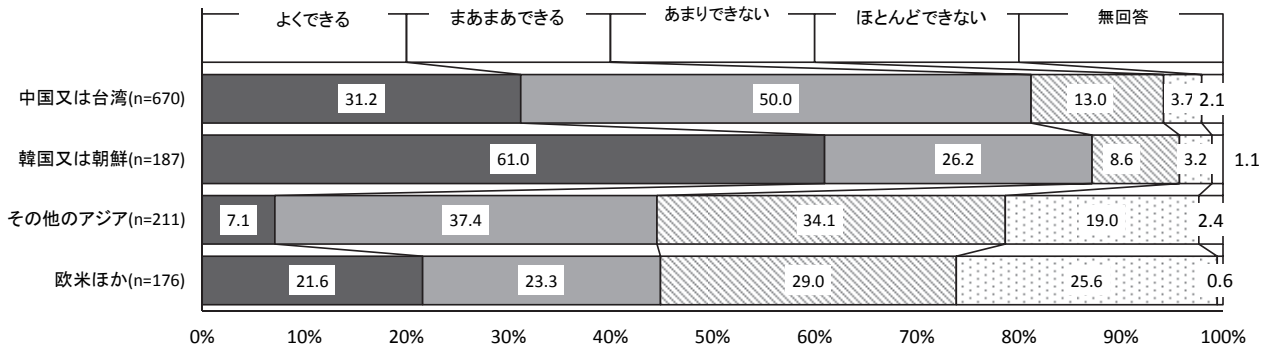
■日本語能力の程度（話す）〈国籍（地域）別〉



■日本語能力の程度（読む）〈国籍（地域）別〉

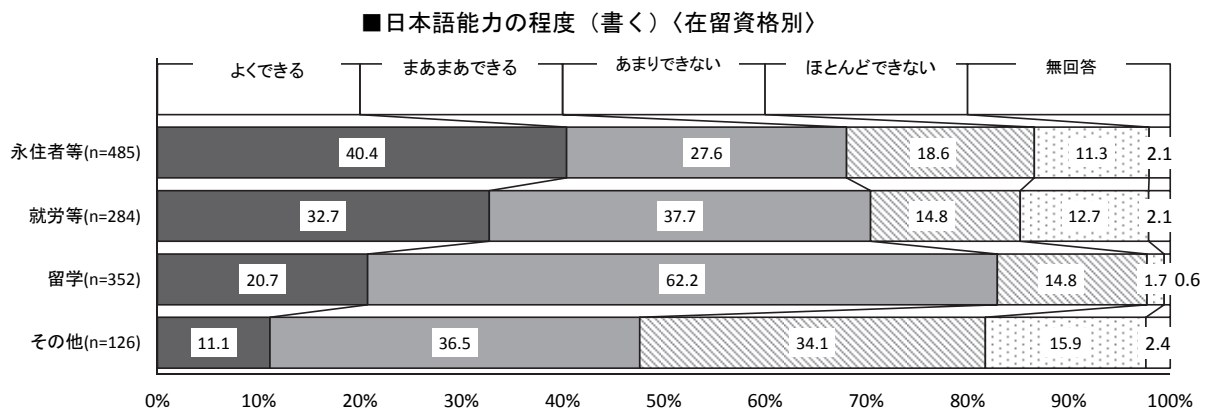
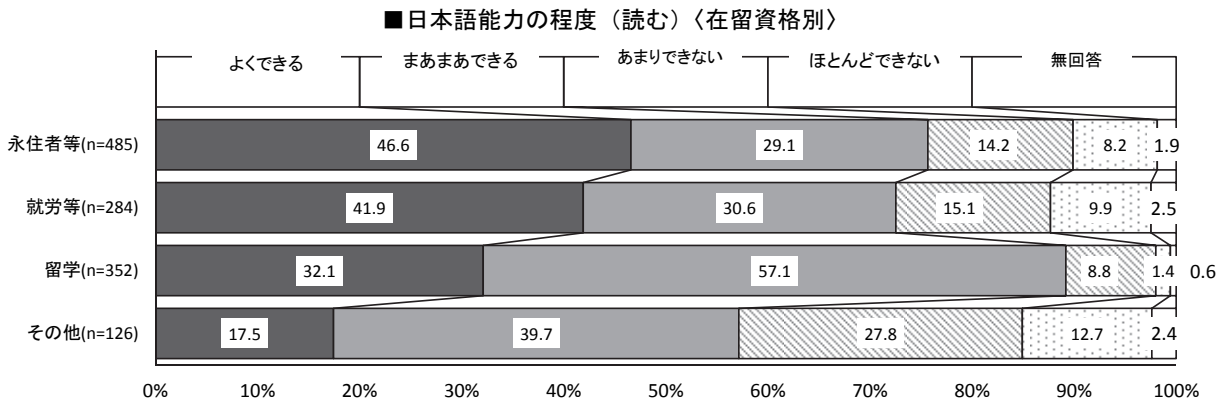
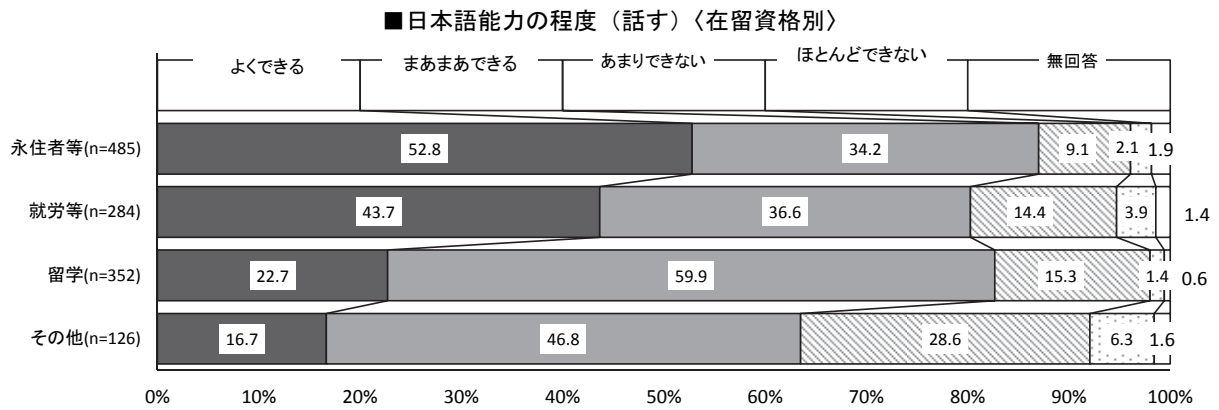
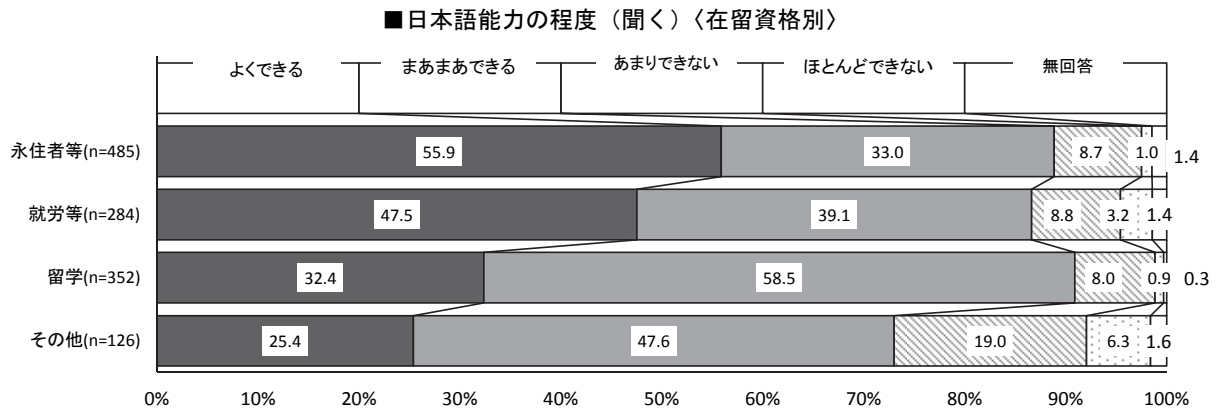


■日本語能力の程度（書く）〈国籍（地域）別〉



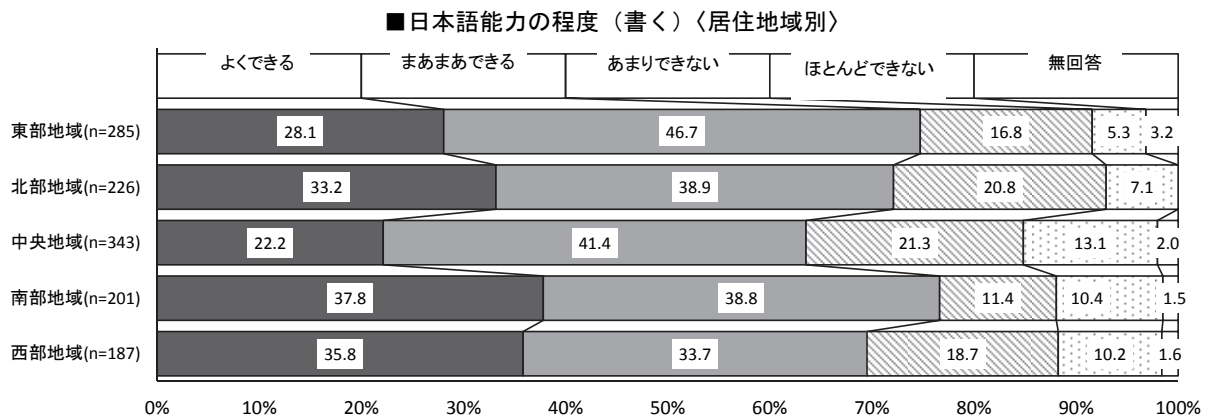
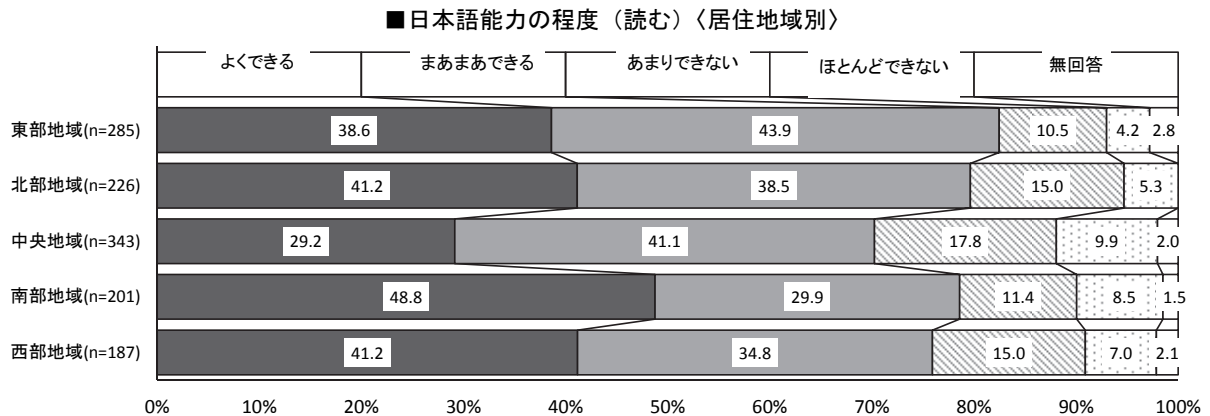
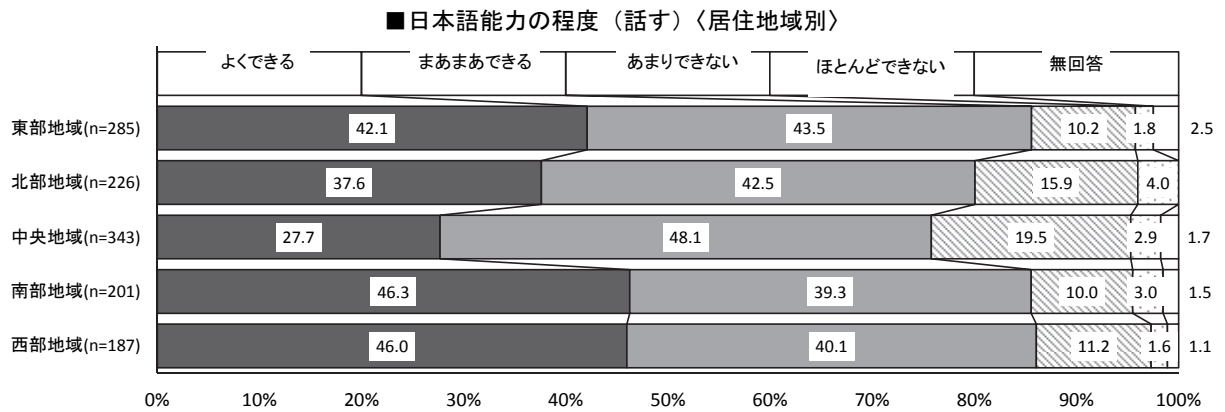
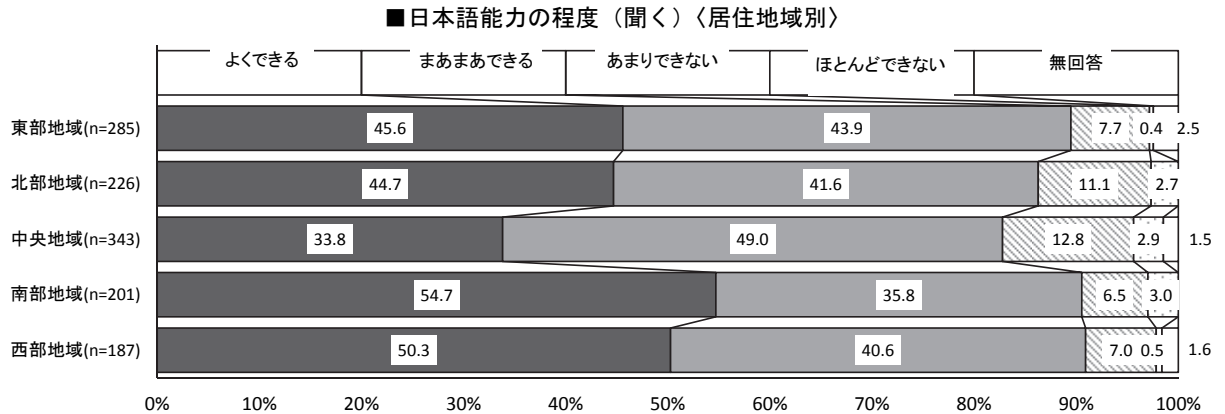
【在留資格別比較】

「よくできる」の割合をみると、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」のいずれにおいても、永住者等が最も高く、次いで就労等、留学、その他の順となっている。「まあまあできる」まで含めると、「聞く」、「読む」、「書く」で留学が最も高くなっている。



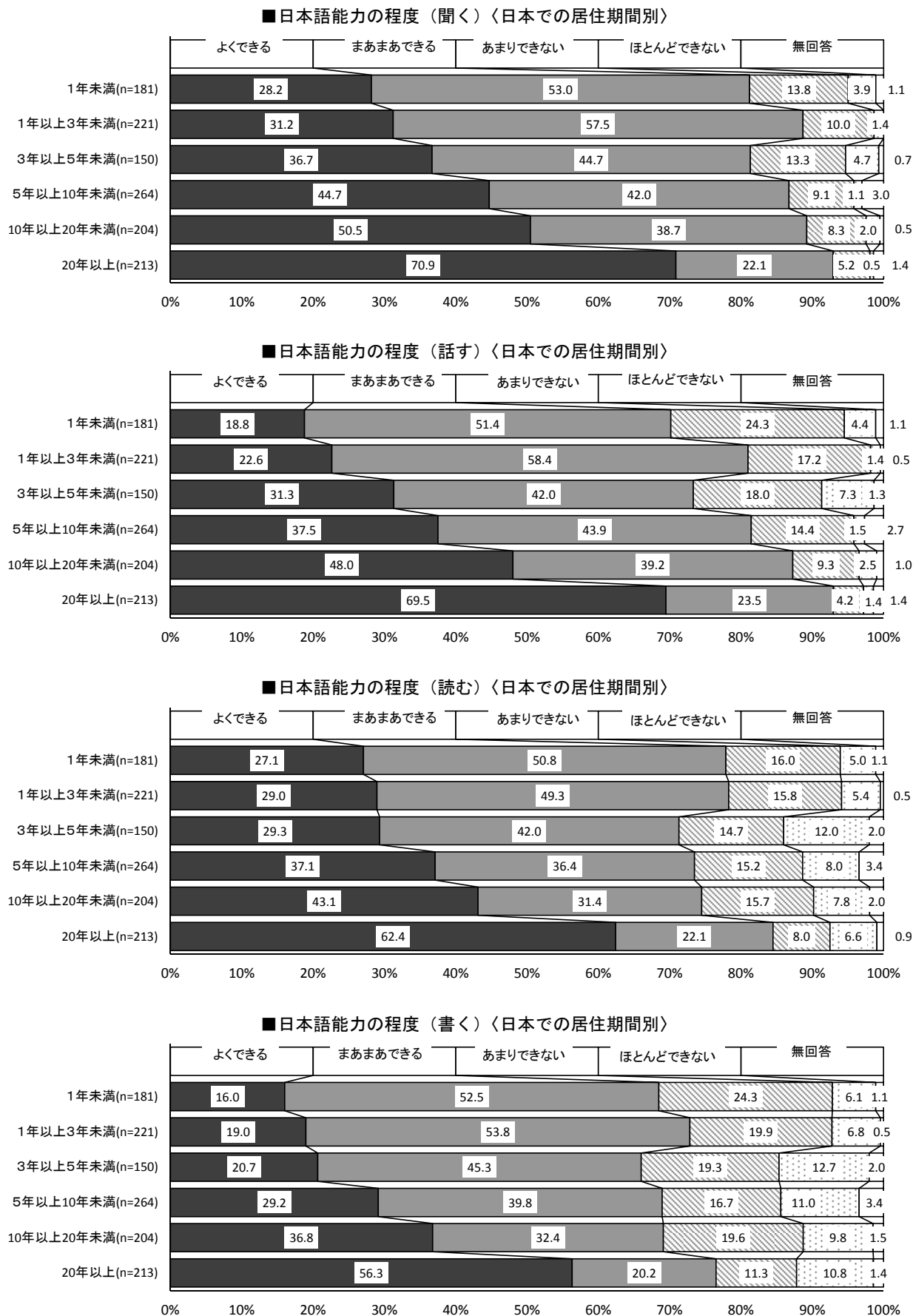
【居住地域別比較】

「よくできる」、「まあまあできる」を合わせた割合をみると、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」のいずれにおいても、中央地域でやや低くなっている。

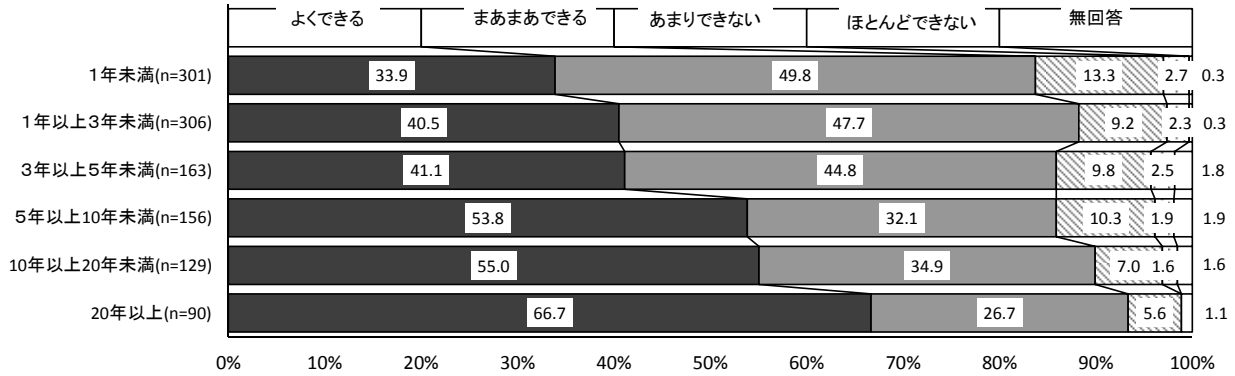


【居住期間別比較】

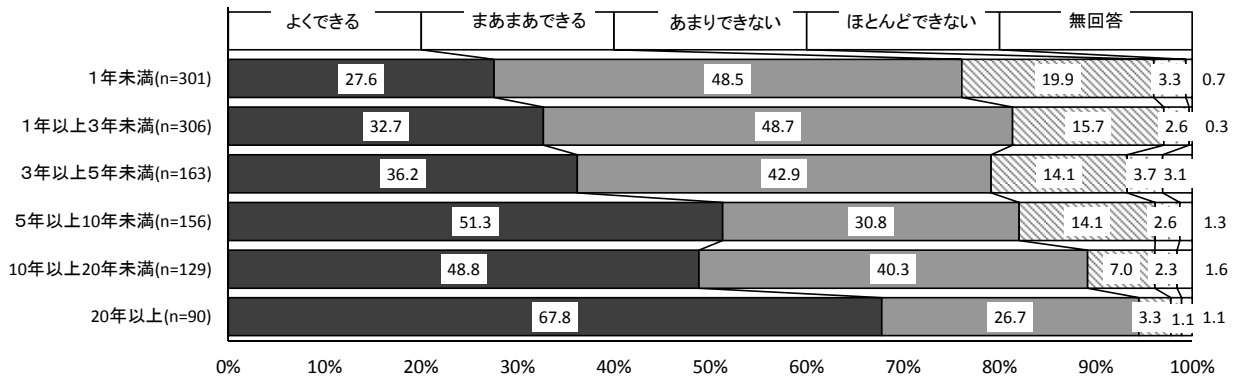
日本、豊島区にかかわらず、「よくできる」は居住期間が長くなるにつれて高くなる傾向にある。「まあまあできる」まで含めると、居住期間による差は少なくなっている。



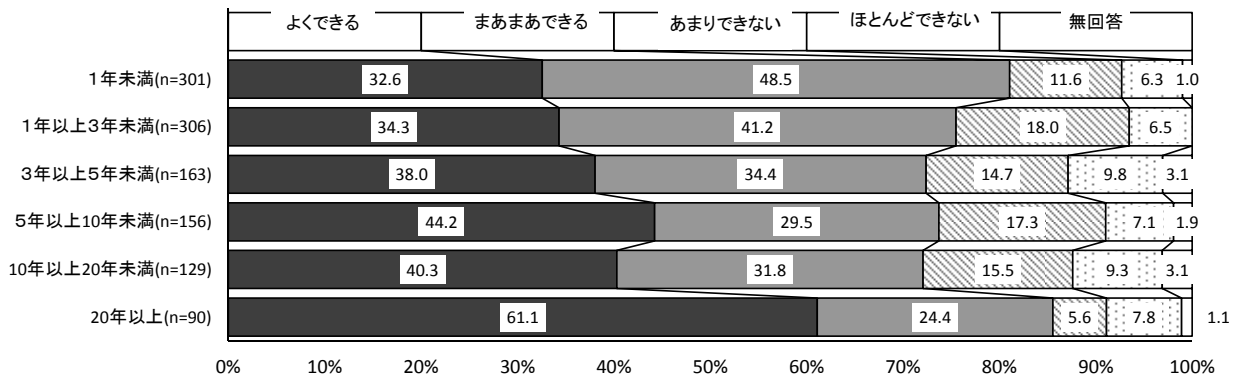
■日本語能力の程度（聞く）〈豊島区での居住期間別〉



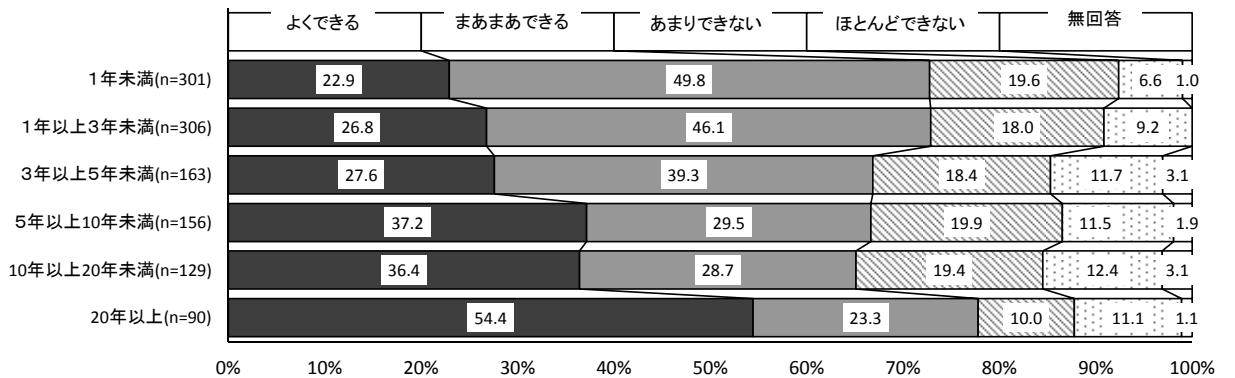
■日本語能力の程度（話す）〈豊島区での居住期間別〉



■日本語能力の程度（読む）〈豊島区での居住期間別〉

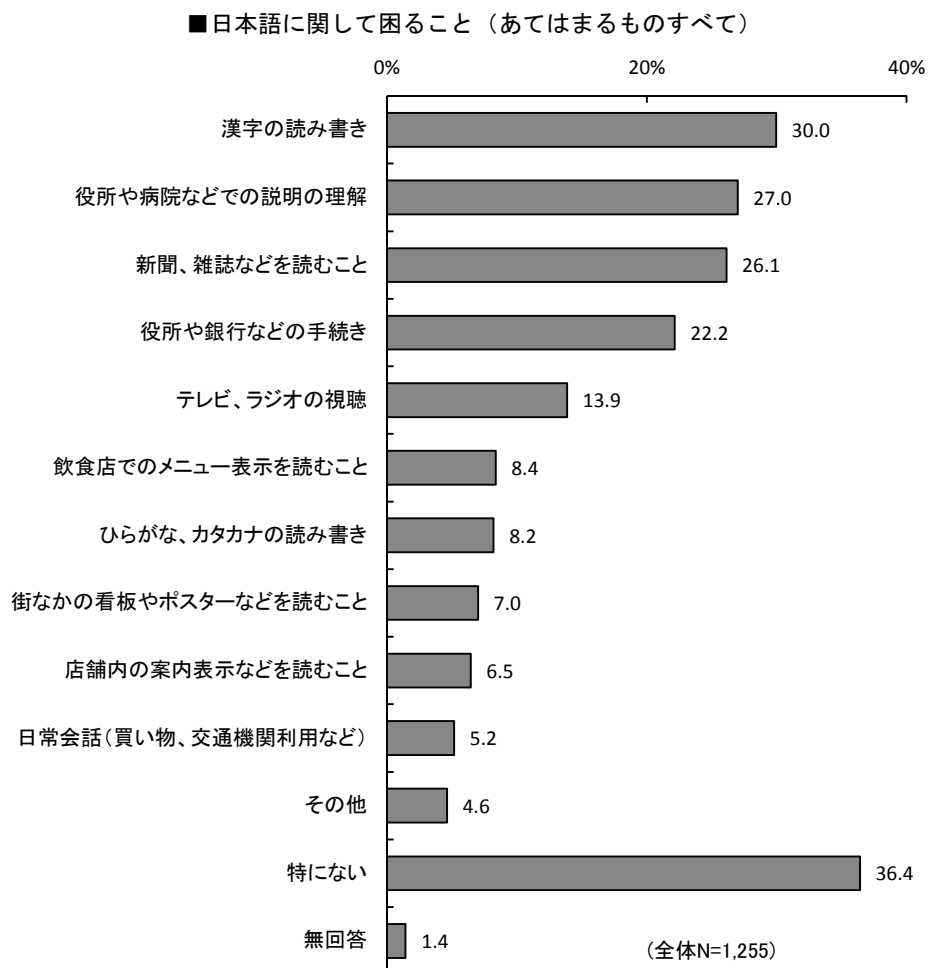


■日本語能力の程度（書く）〈豊島区での居住期間別〉



(3) 日本語に関して困ること：問 14

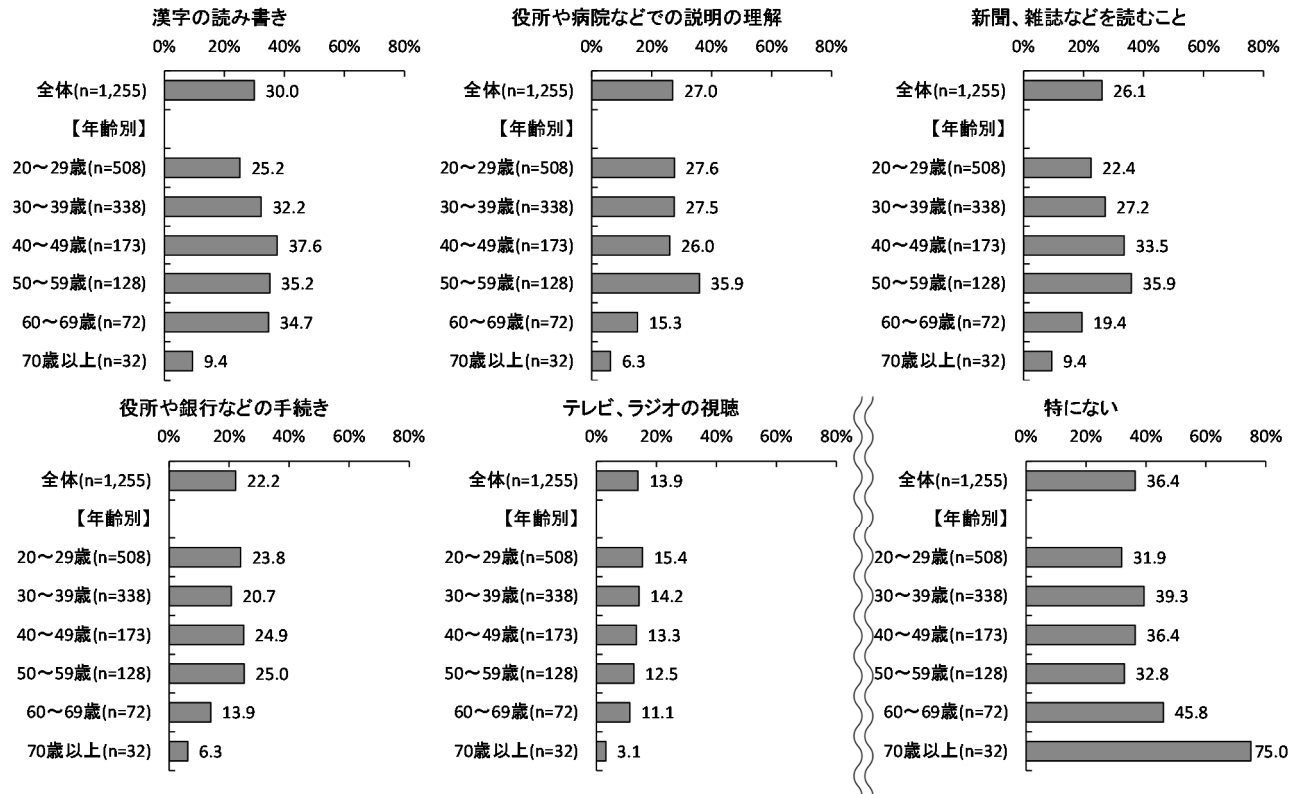
日本語に関して困ることはあるかを聞いたところ、「特にない」が 36.4%と最も高い。困ることの内容では「漢字の読み書き」が 30.0%と最も高く、次いで「役所や病院などでの説明の理解」(27.0%)、「新聞、雑誌などを読むこと」(26.1%)、「役所や銀行などの手続き」(22.2%)の順で続いている。



【年齢別比較】

「役所や病院などでの説明の理解」「新聞、雑誌などを読むこと」は50～59歳がやや高くなっている。「特にない」は60歳代以上で高くなっている。

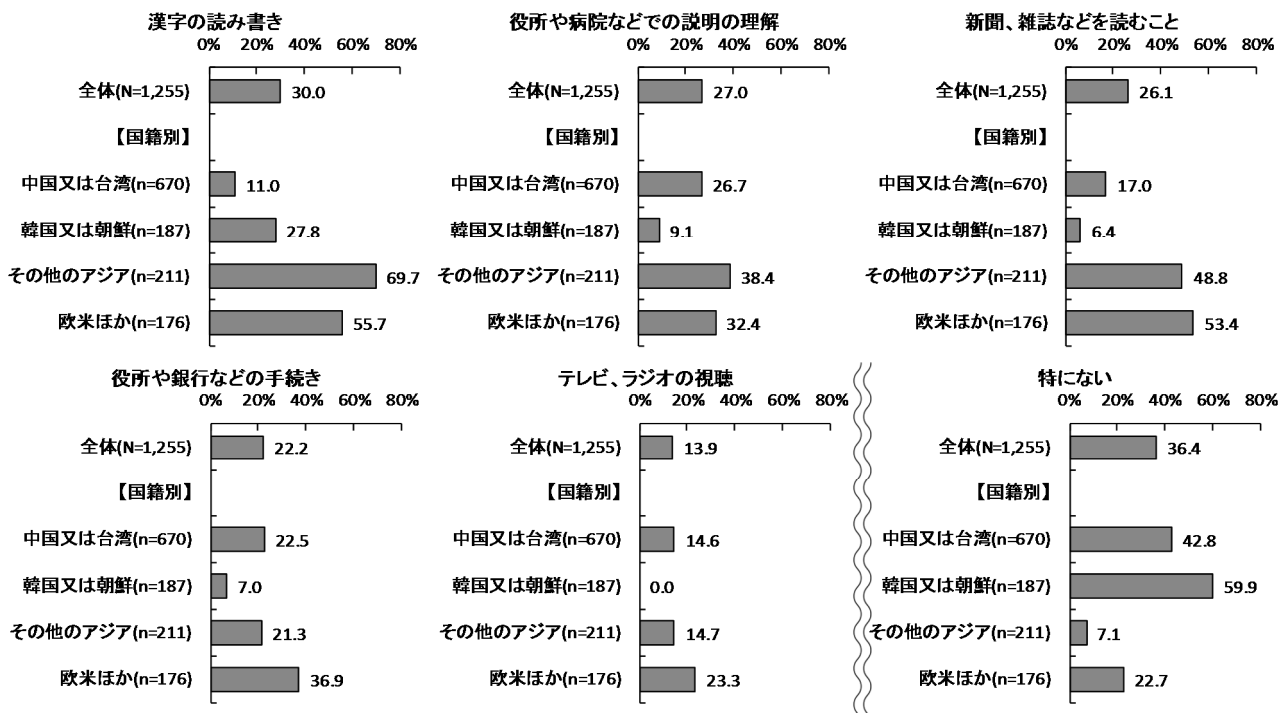
■日本語に関して困ること〈年齢別：上位5項目+特にない〉



【国籍（地域）別比較】

全体的にその他のアジアや欧米ほかで高い傾向にあり、特に「漢字の読み書き」、「新聞雑誌などを読むこと」で高くなっている。「特にない」は韓国又は朝鮮が59.9%、中国又は台湾が42.8%と高くなっている。

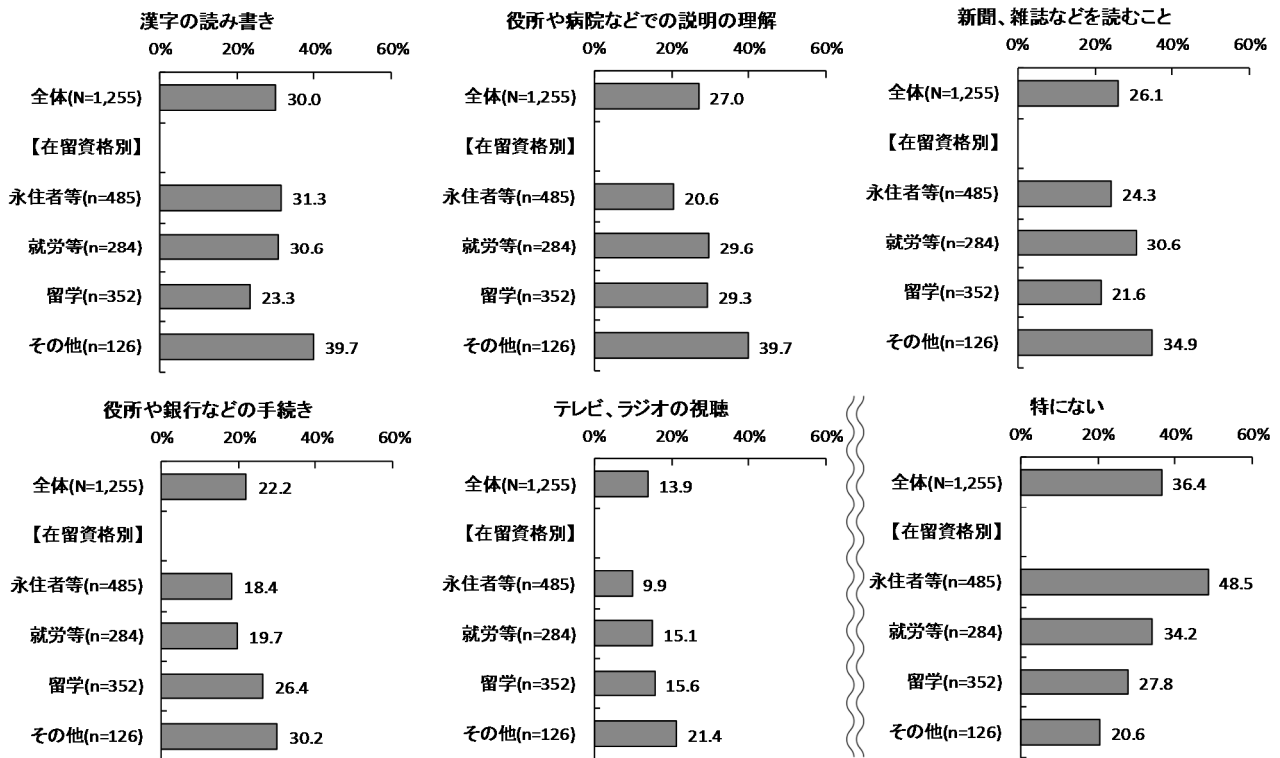
■日本語に関して困ること〈国籍（地域）別：上位5項目+特にない〉



【在留資格別比較】

全体的にその他の在留資格で高くなっている。「特にない」は永住者等が最も高く、就労等、留学、その他の順で低くなっている。

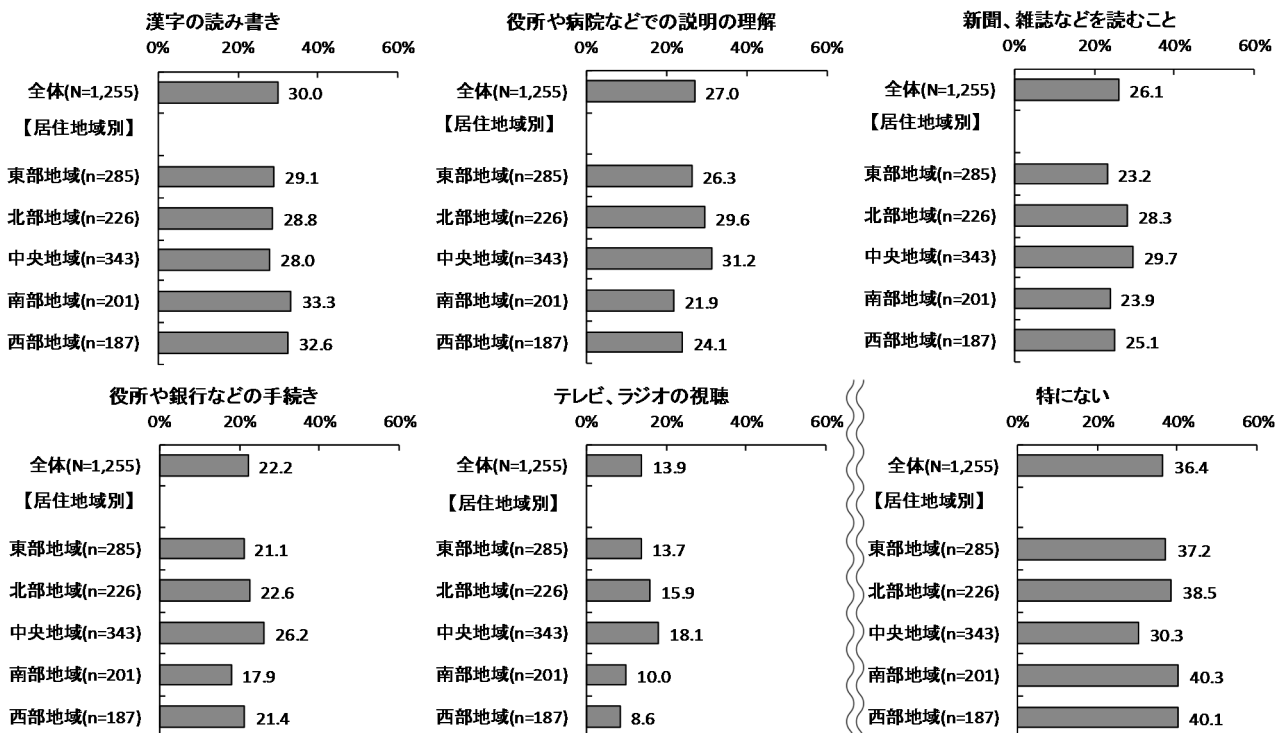
■日本語に関して困ること〈在留資格別：上位5項目+特にない〉



【居住地域別比較】

全体的に中央地域はやや高い傾向がみられており、「特にない」も中央地域ではやや低くなっている。

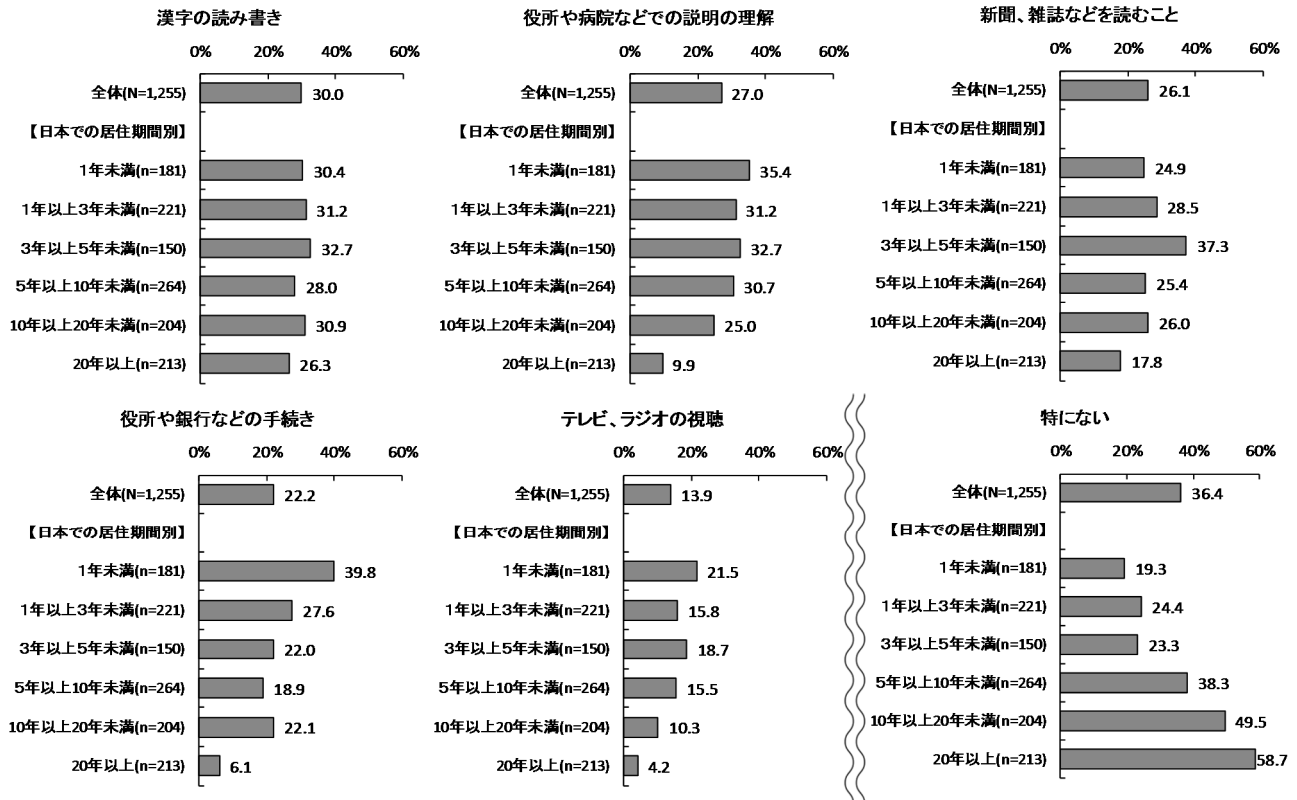
■日本語に関して困ること〈居住地域別：上位5項目+特にない〉



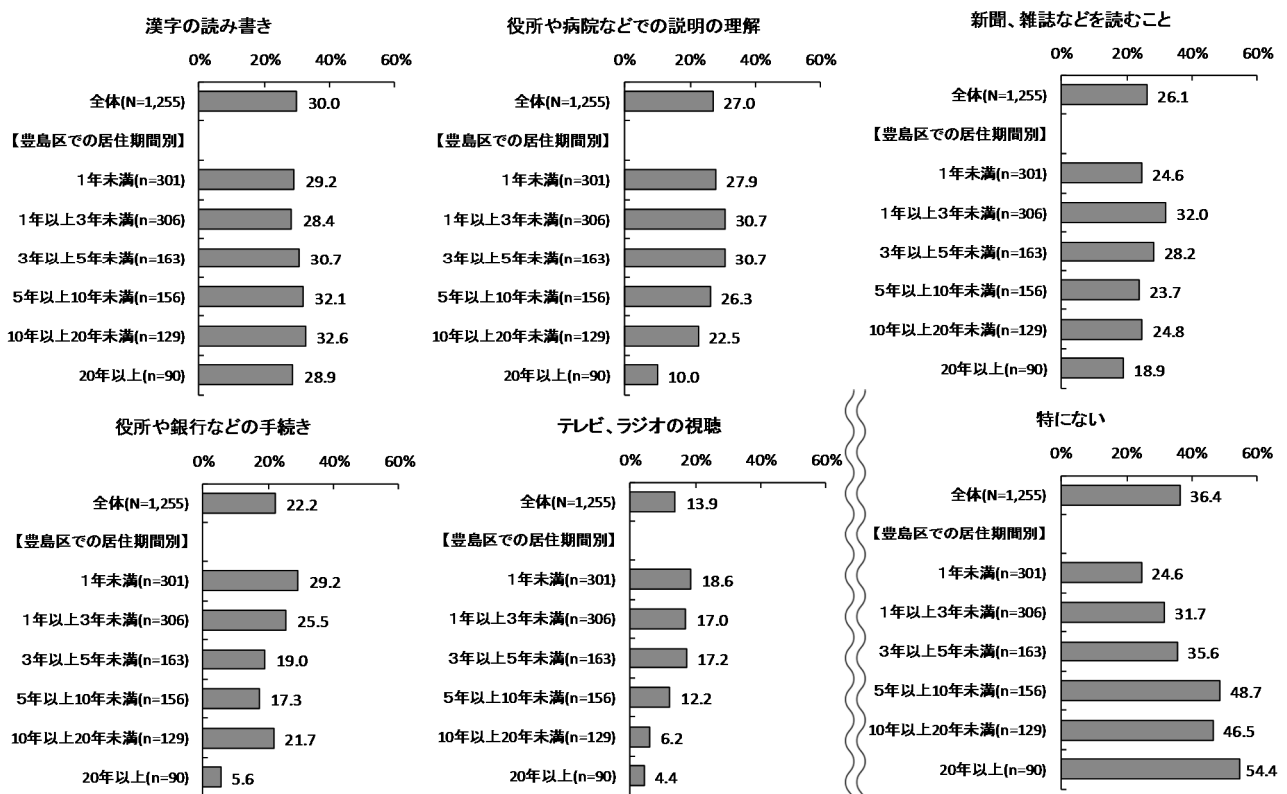
【居住期間別比較】

日本、豊島区にかかわらず、居住期間が長くなるにつれて「特にない」が高くなり、日本語に関して困ることは低くなる傾向にあるが、「漢字の読み書き」については居住期間にかかわらず高くなっている。

■日本語に関して困ること〈日本での居住期間別：上位5項目+特にない〉

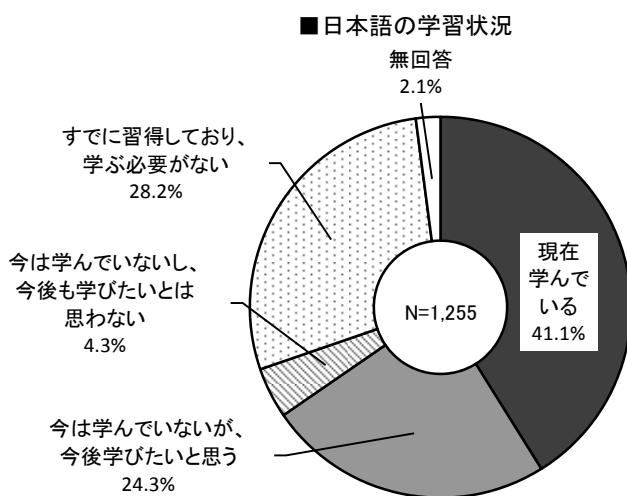


■日本語に関して困ること〈豊島区での居住期間別：上位5項目+特にない〉



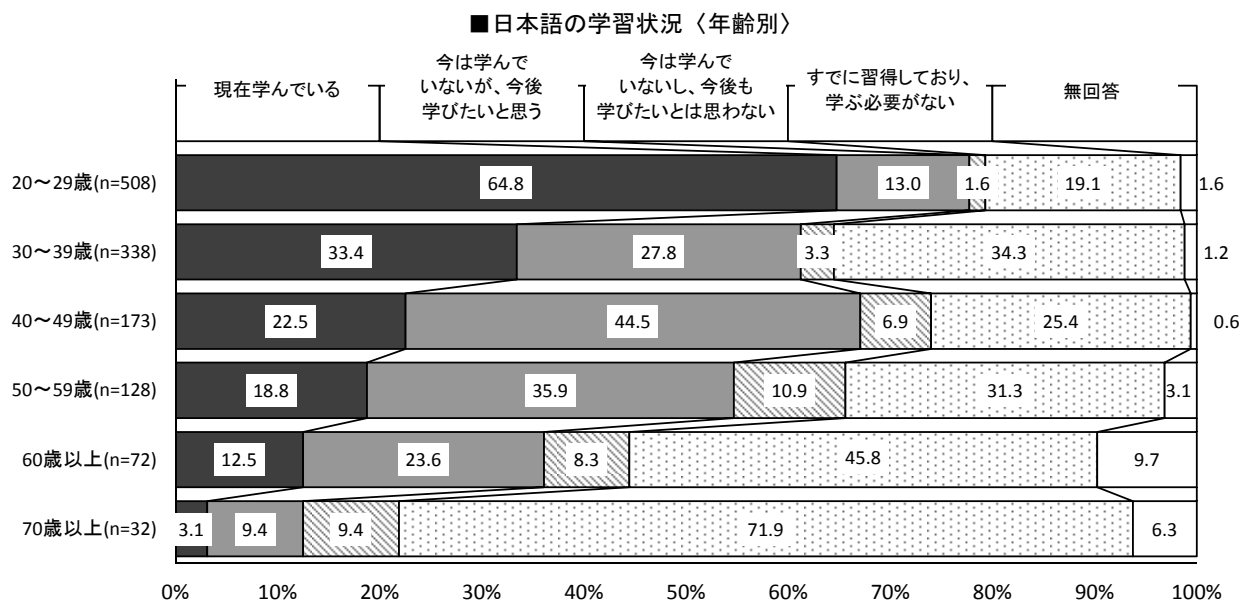
(4) 日本語の学習状況：問 15

日本語を学んでいるか、または今後学びたいかを聞いたところ、「現在学んでいる」が 41.1% と最も高く、次いで「すでに習得しており、学ぶ必要がない」(28.2%)、「今は学んでいないが、今後学びたいと思う」(24.3%) の順で続いている。



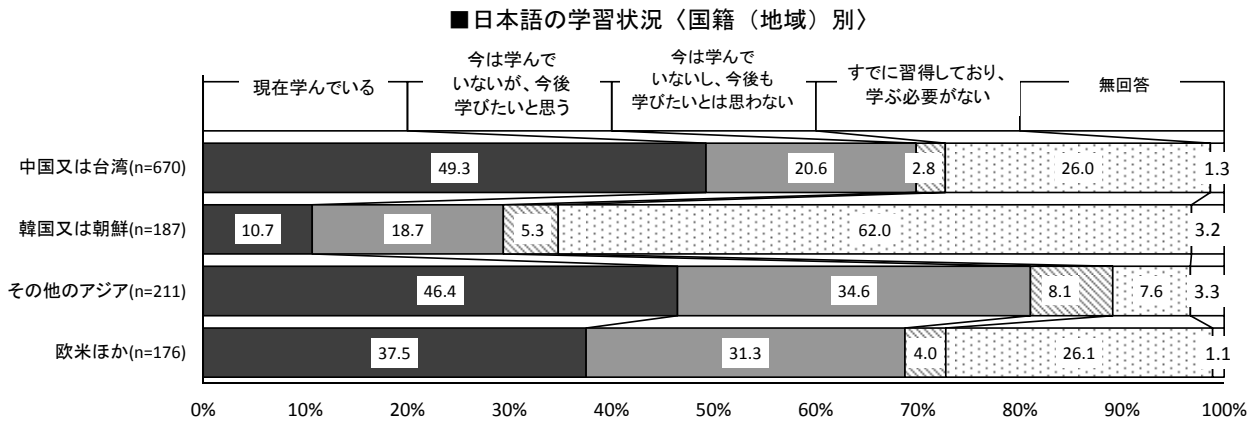
【年齢別比較】

若い年代ほど「現在学んでいる」が高くなっている。「今は学んでいないが、今後学びたいと思う」は 40～49 歳が 44.5% と最も高く、50～59 歳で 35.9% となっている。



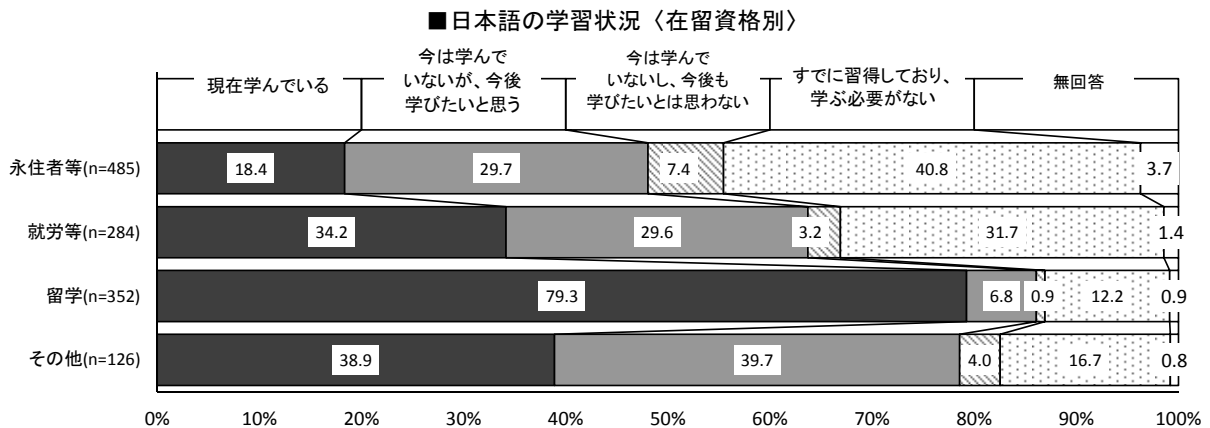
【国籍（地域）別比較】

韓国又は朝鮮では「現在学んでいる」は低く、「すでに習得しており、学ぶ必要がない」が最も高くなっている。その他のアジア、欧米ほかでは「今は学んでいないが、今後学びたいと思う」の割合も高くなっている。



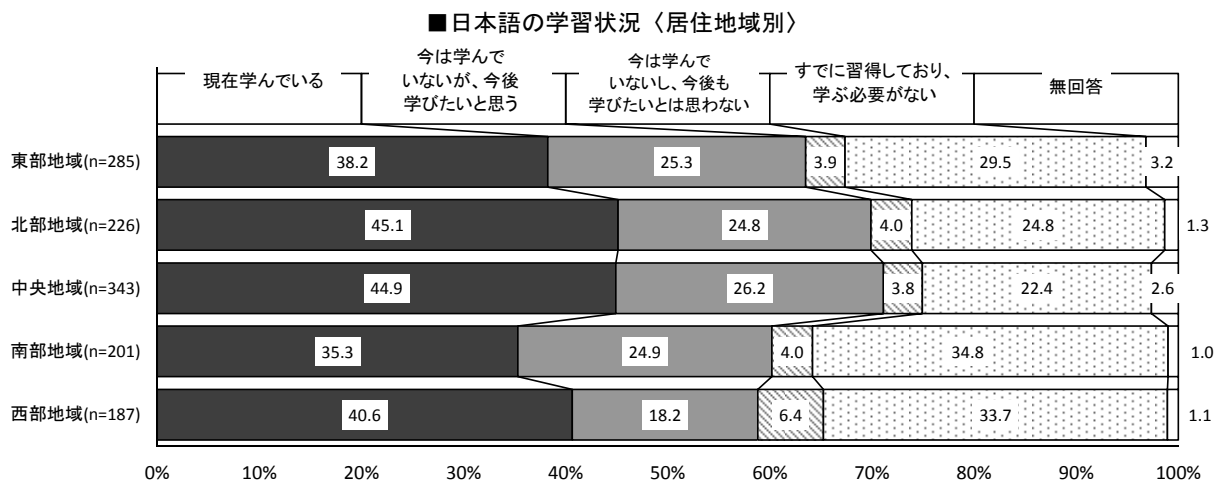
【在留資格別比較】

留学では「現在学んでいる」が特に高く、永住者等では「すでに習得しており、学ぶ必要がない」が高くなっている。



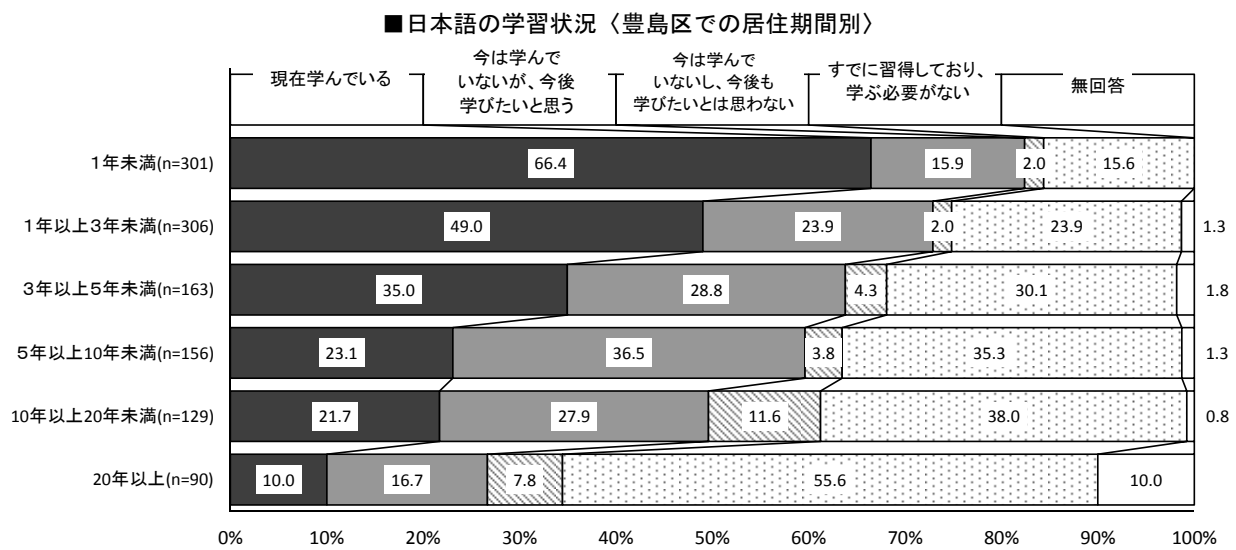
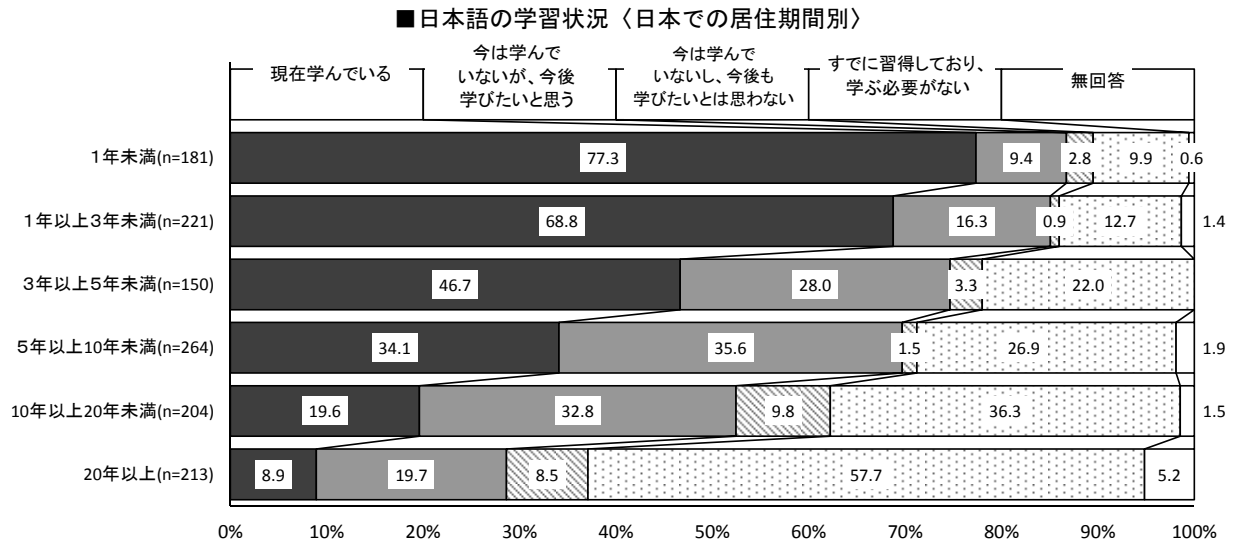
【居住地域別比較】

「現在学んでいる」は北部地域、中央地域がやや高く、「すでに学習しており、学ぶ必要がない」は南部地域、西部地域で高くなっている。



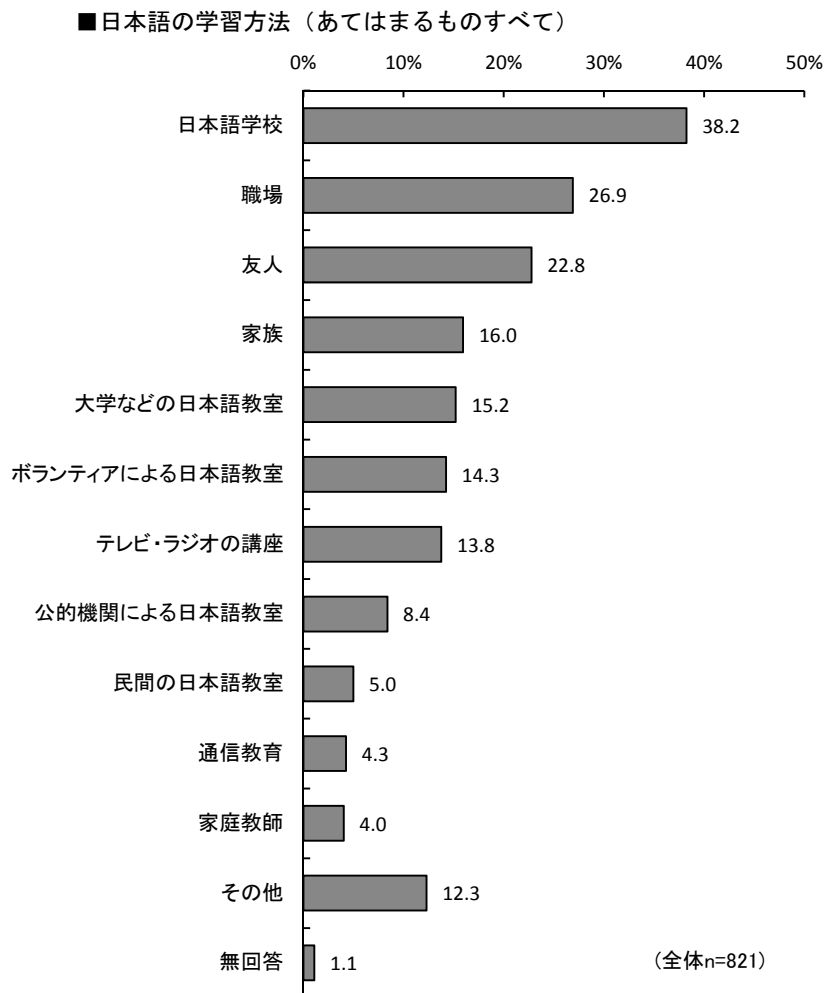
【居住期間別比較】

日本での居住期間で見ると、「現在学んでいる」は1年未満が最も高く77.3%となっており、居住期間が長くなるにつれて次第に低くなっている。一方で「今は学んでいないが、今後学びたいと思う」は、3年以上から20年未満の間で高くなる傾向がみられる。



(5) 日本語の学習方法：問 15-1

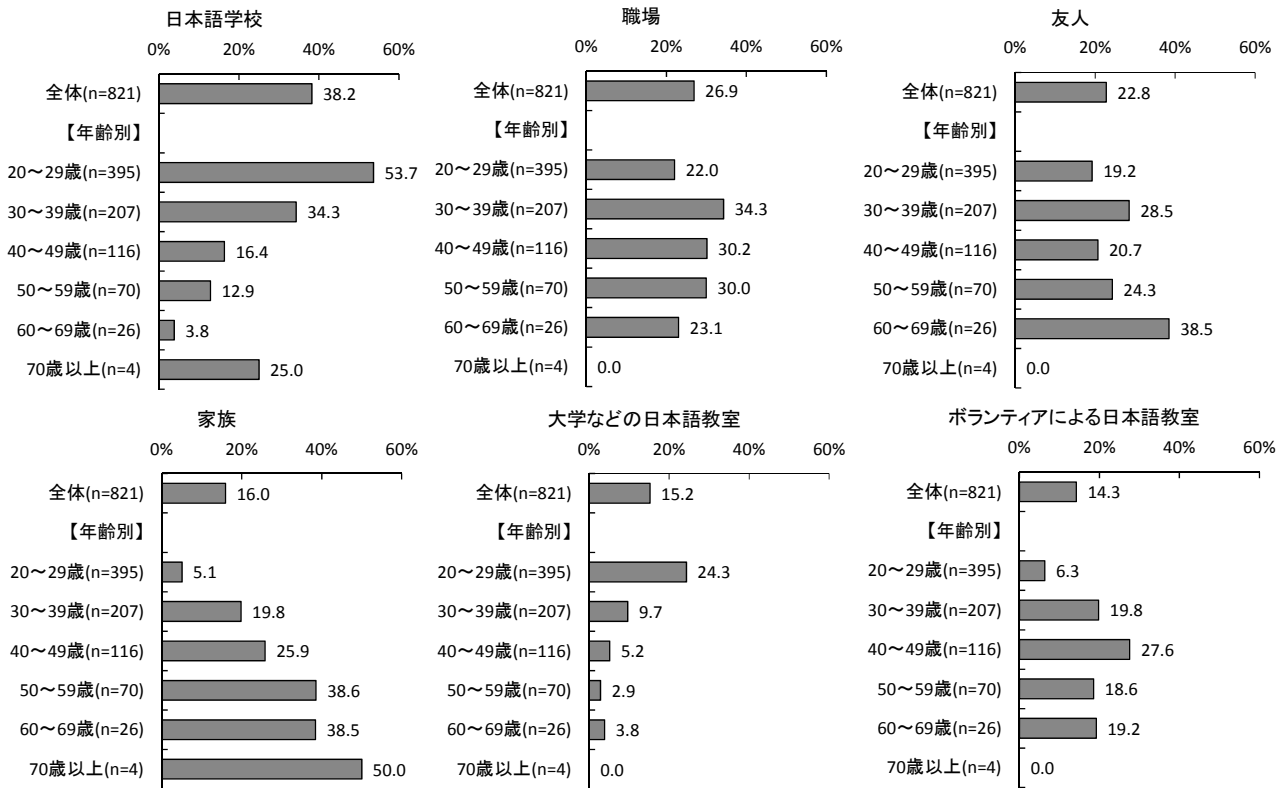
「現在学んでいる」「今は学んでいないが、今後学びたいと思う」と回答した人に、どのような方法で日本語を学んでいるか、または学びたいかを聞いたところ、「日本語学校」が 38.2%と最も高く、次いで「職場」(26.9%)、「友人」(22.8%) の順で続いている。



【年齢別比較】

「日本語学校」「大学などの日本語教室」は20～29歳が高く、「職場」は30～50歳代、「ボランティアによる日本語教室」は40～49歳で高くなっている。また、「家族」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向にある。

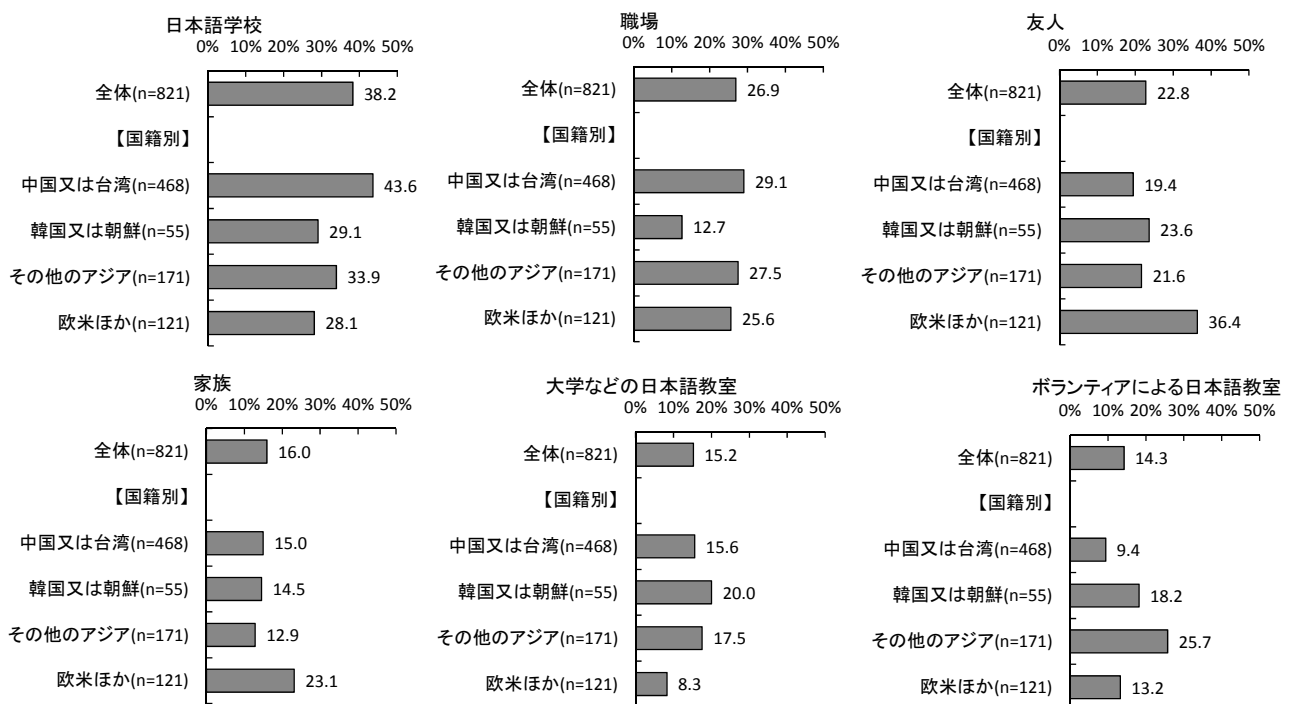
■日本語の学習方法〈年齢別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「日本語学校」は中国又は台湾が高く、「友人」、「家族」は欧米ほか、「ボランティアによる日本語教室」はその他のアジアが高くなっている。

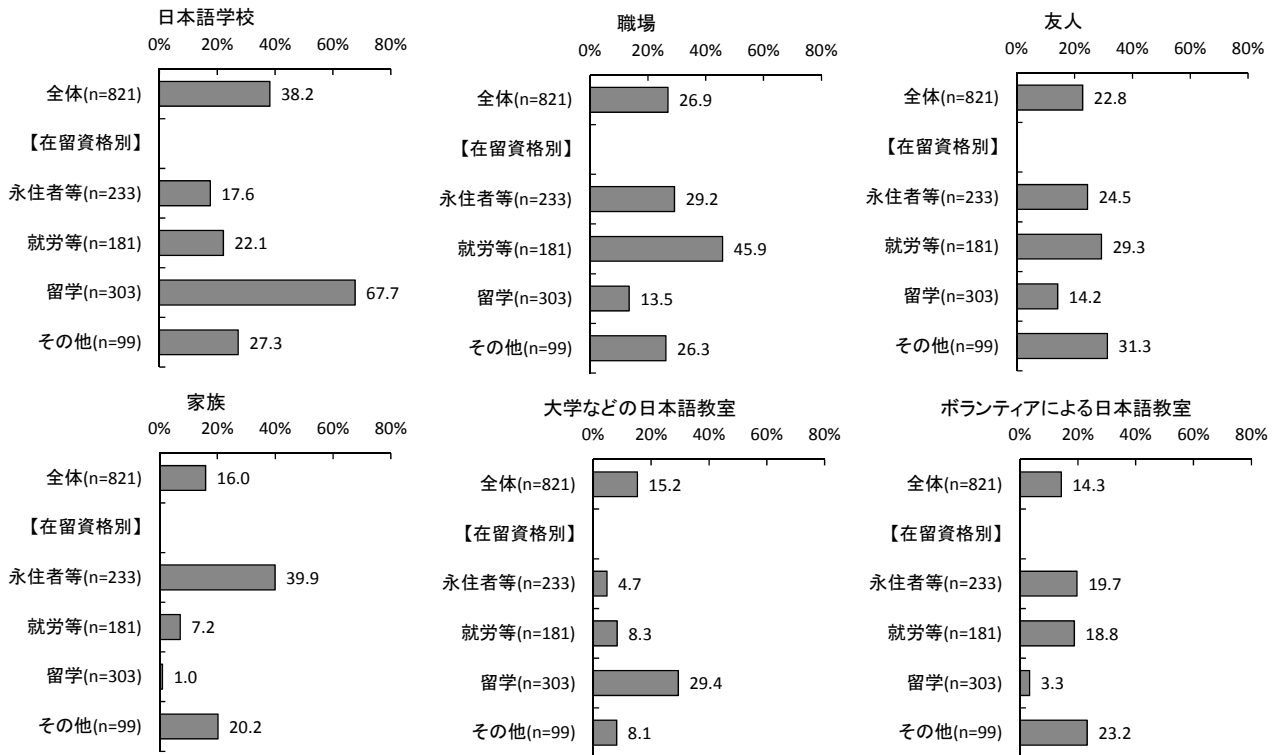
■日本語の学習方法〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「日本語学校」「大学などの日本語教室」は留学が、「職場」は就労等、「家族」は永住者等がそれぞれ高くなっている。

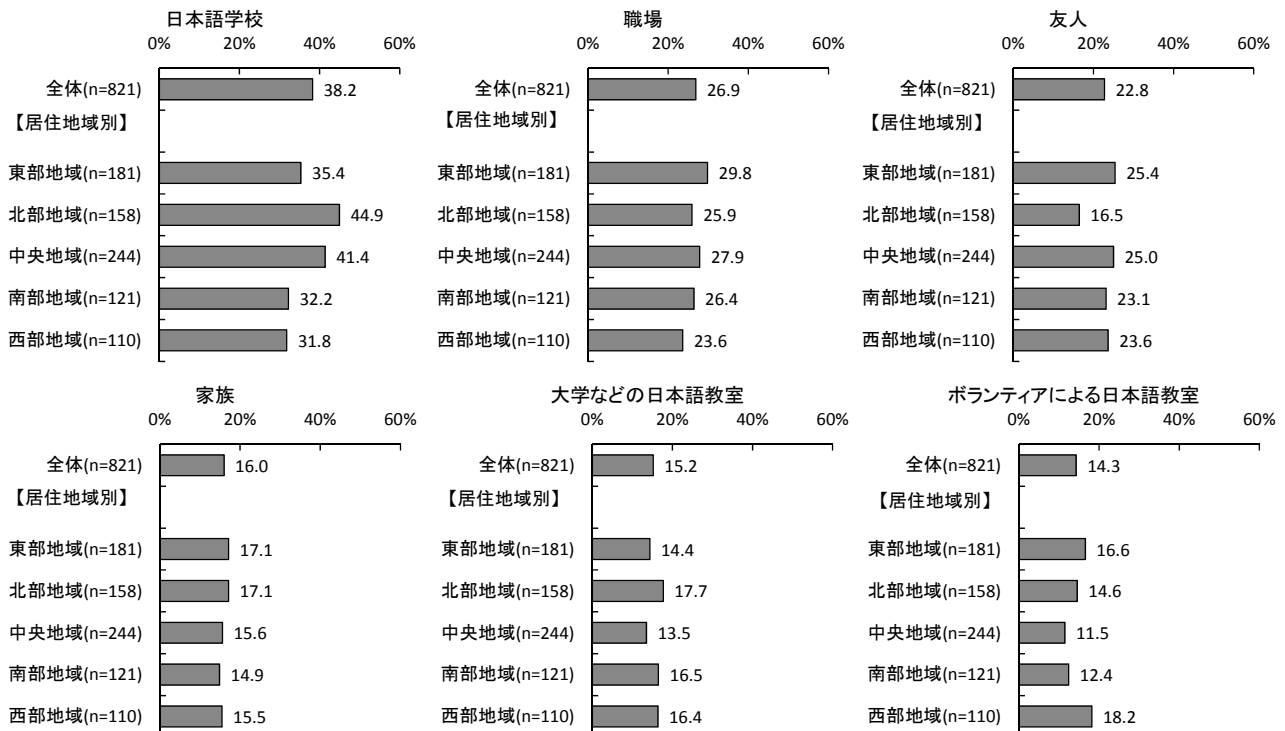
■日本語の学習方法〈在留資格別：上位6項目〉



【居住地域別比較】

「日本語学校」では北部地域、中央地域が高くなっている。

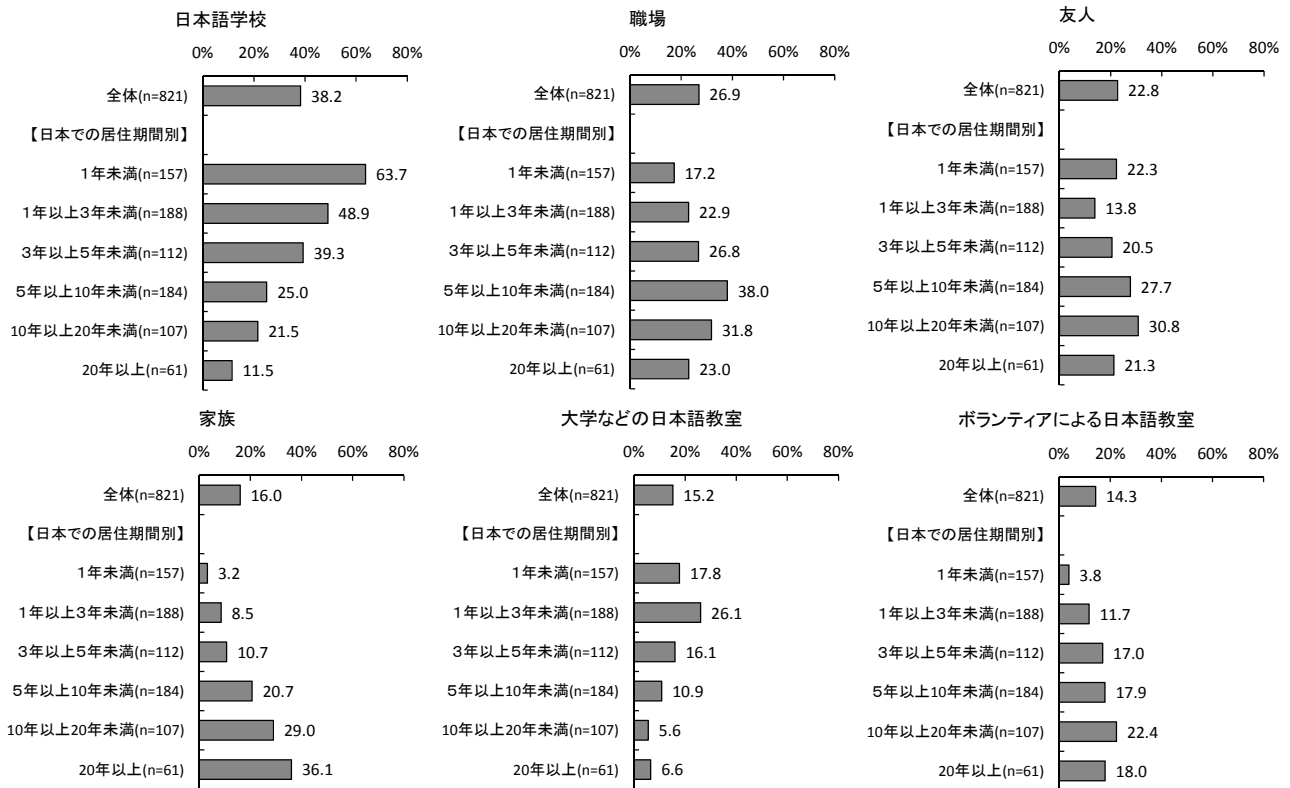
■日本語の学習方法〈居住地域別：上位6項目〉



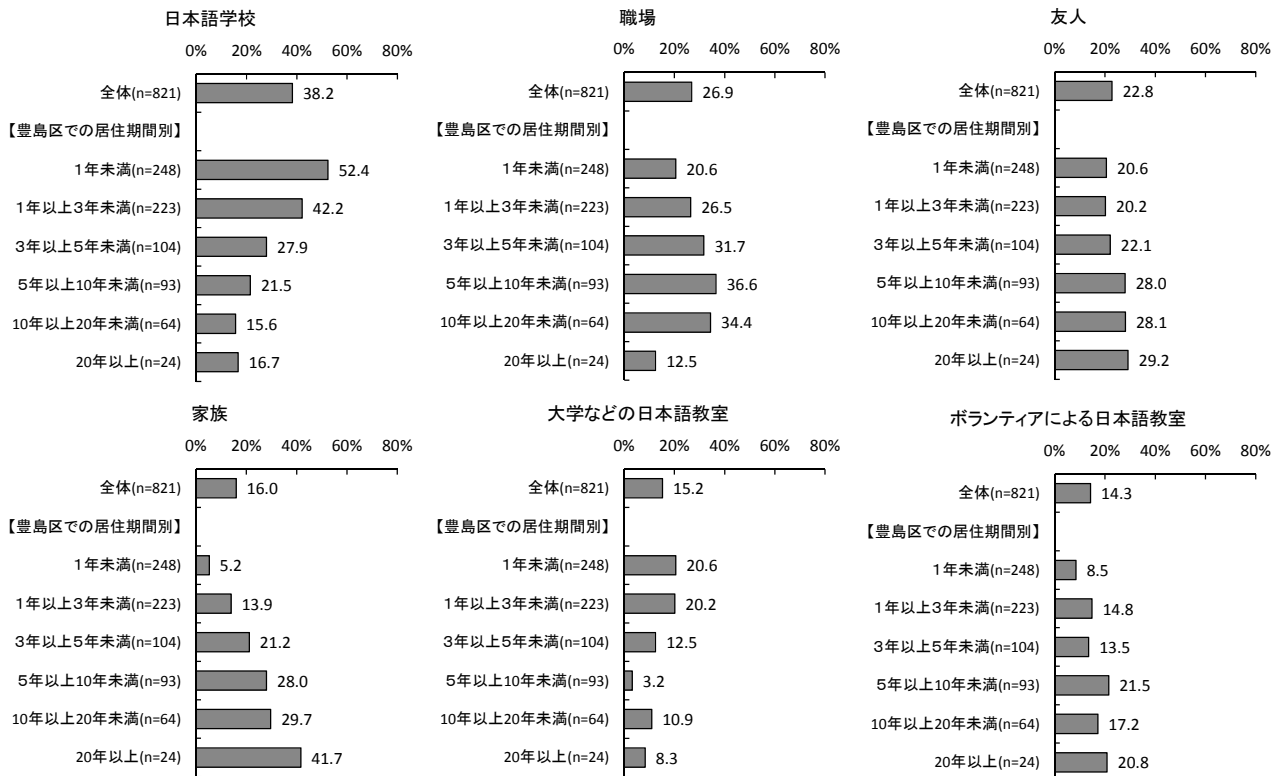
【居住期間別比較】

日本、豊島区にかかわらず、居住期間が長くなるにつれて「日本語学校」は低くなり、「家族」は高くなる傾向にある。

■日本語の学習方法〈日本での居住期間別：上位6項目〉



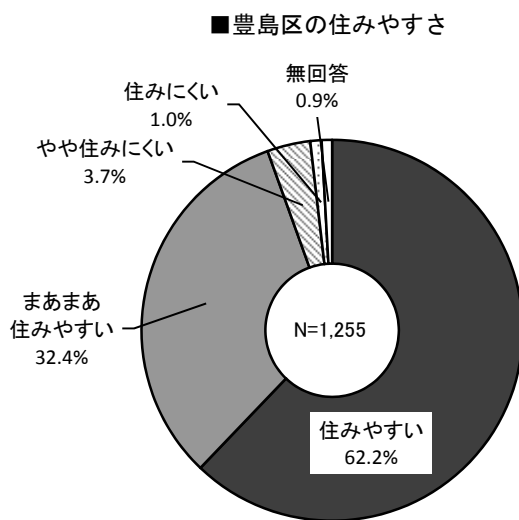
■日本語の学習方法〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



3. 豊島区の住みやすさについて

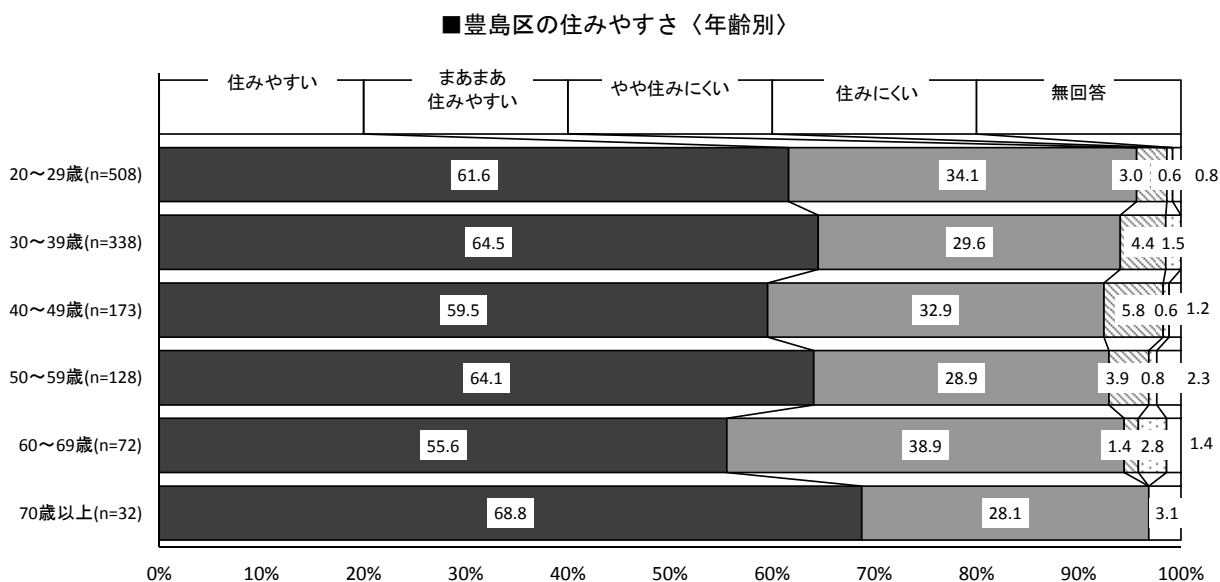
(1) 豊島区の住みやすさ：問 16

豊島区は住みやすいところだと思うかを聞いたところ、「住みやすい」が 62.2%と最も高く、「まあまあ住みやすい」(32.4%) と合わせた“住みやすい”が9割を超えている。



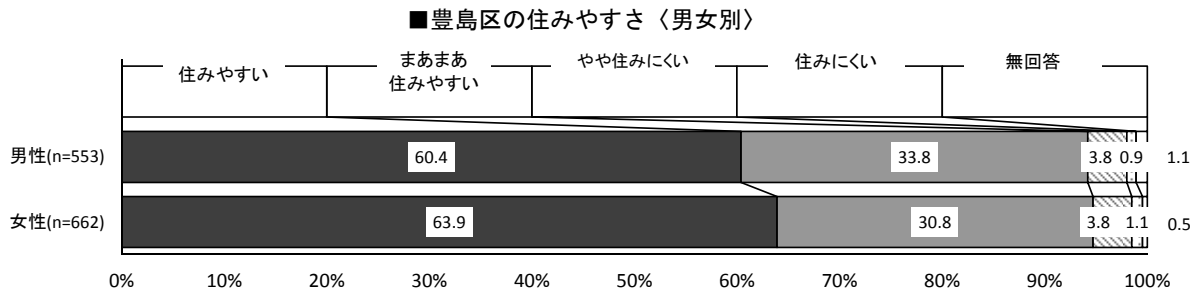
【年齢別比較】

60～69 歳で「住みやすい」がやや低いものの、「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。



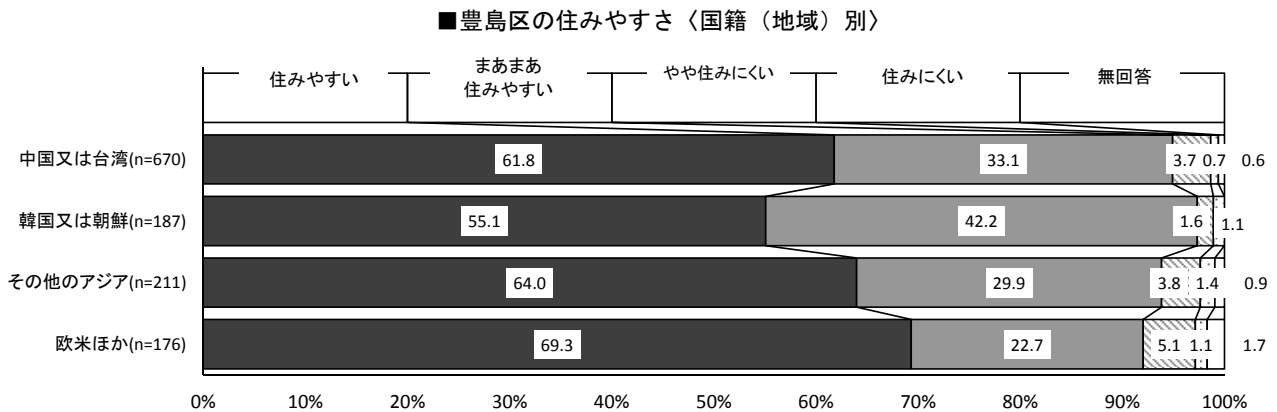
【男女別比較】

女性の方が「住みやすい」がやや高くなっている。「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。



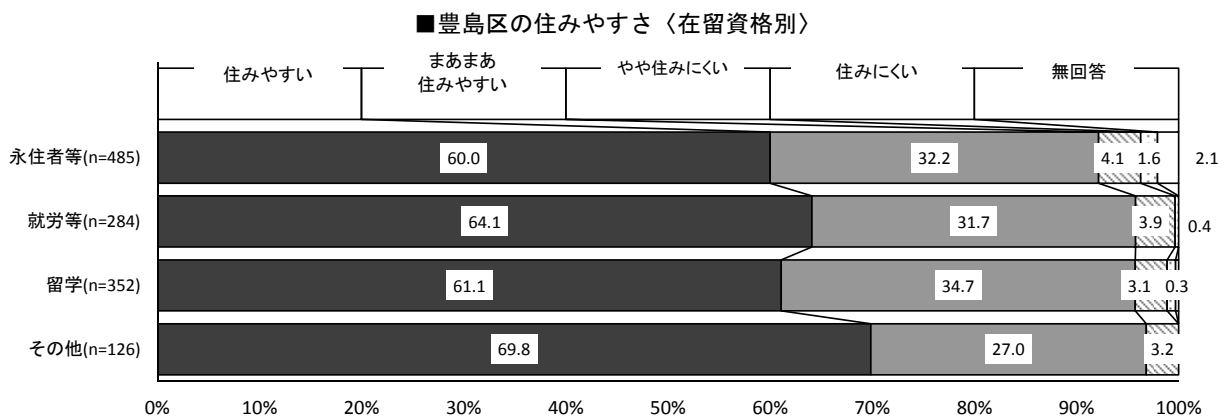
【国籍（地域）別比較】

欧米ほかで「住みやすい」がやや高くなっている。「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。



【在留資格別比較】

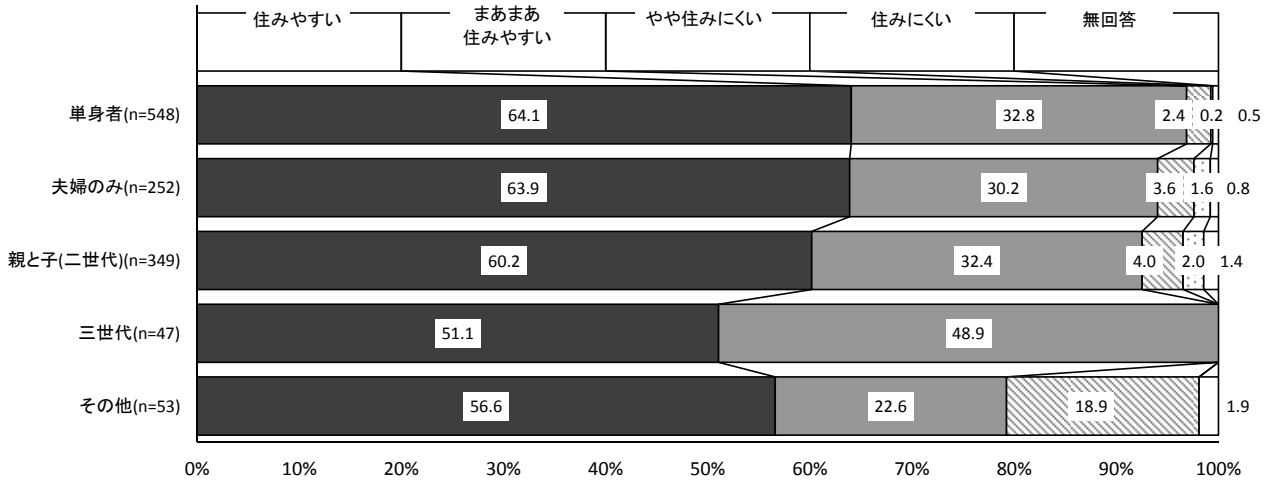
その他の在留資格で「住みやすい」がやや高くなっている。「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。



【世帯構成別比較】

「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた「住みやすい」では、大きな差はみられない。

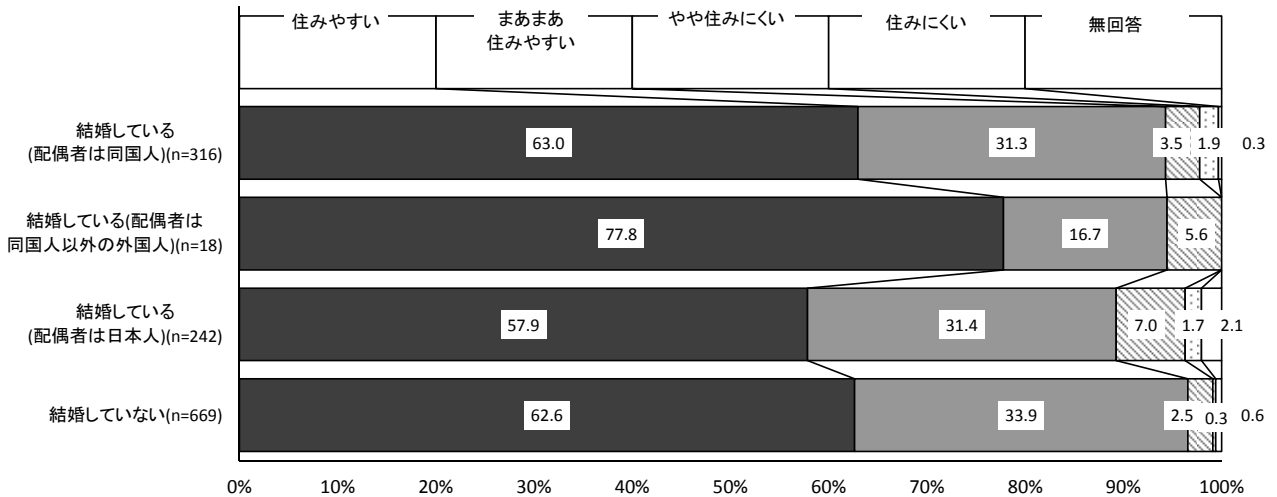
■豊島区の住みやすさ〈世帯構成別〉



【結婚の状況別比較】

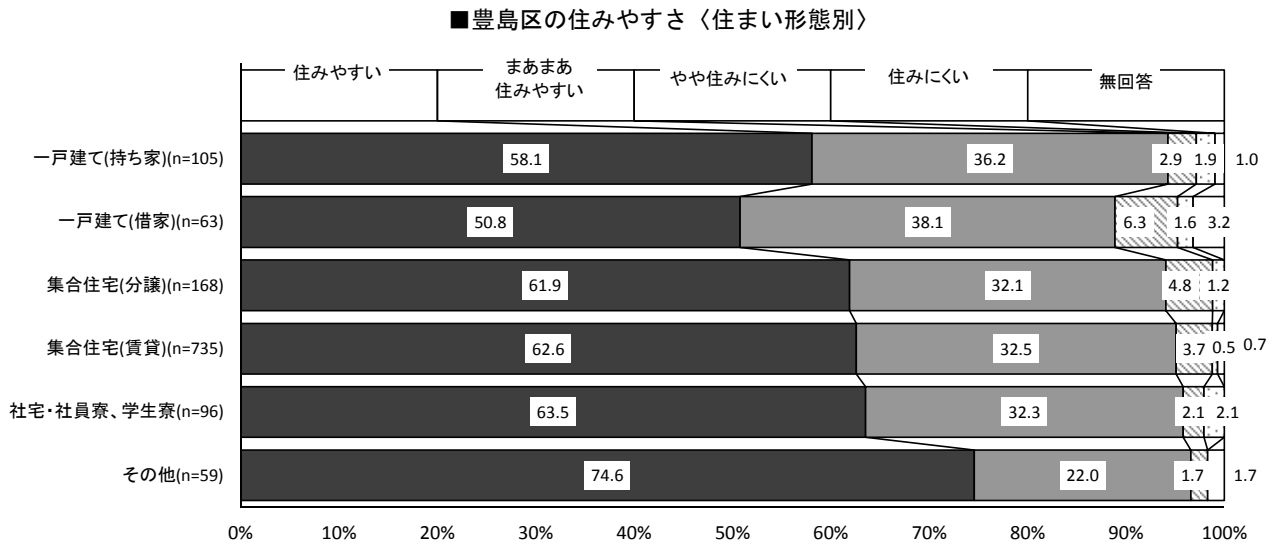
結婚している（配偶者は日本人）で「住みやすい」がやや低いものの、「まあまあ住みやすい」を合わせた「住みやすい」では、大きな差はみられない。

■豊島区の住みやすさ〈結婚の状況別〉



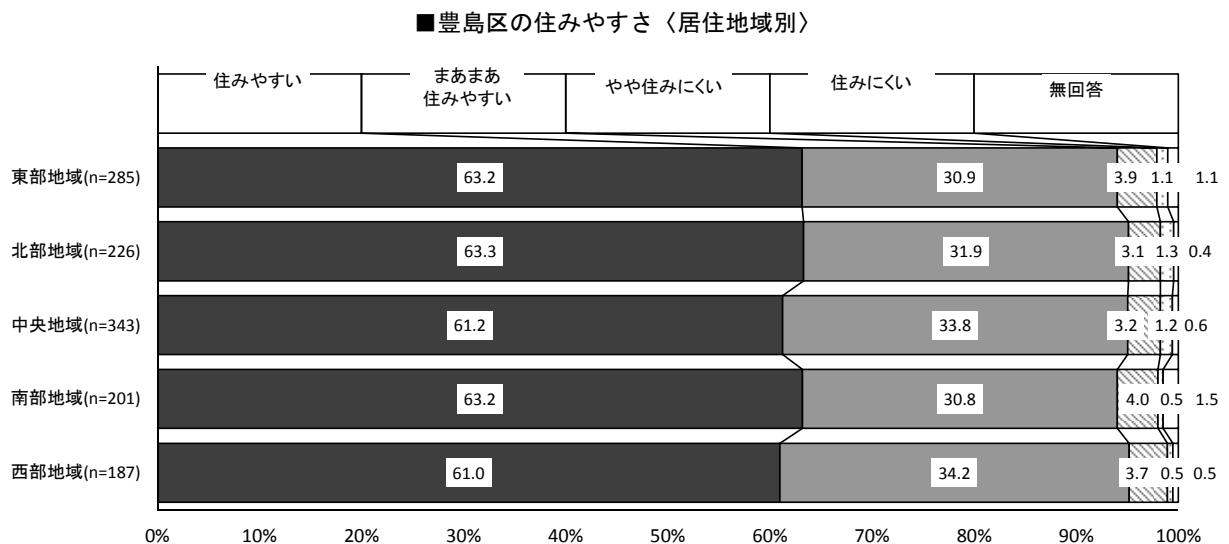
【住まい形態別比較】

一戸建て（借家）で「住みやすい」がやや低いものの、「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。



【居住地域別比較】

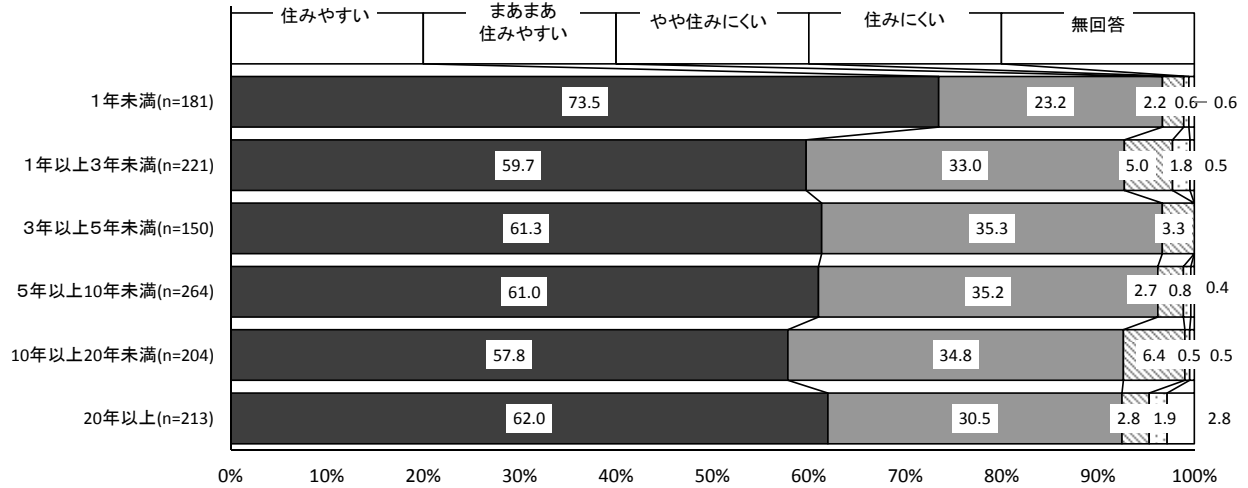
「住みやすい」と「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。



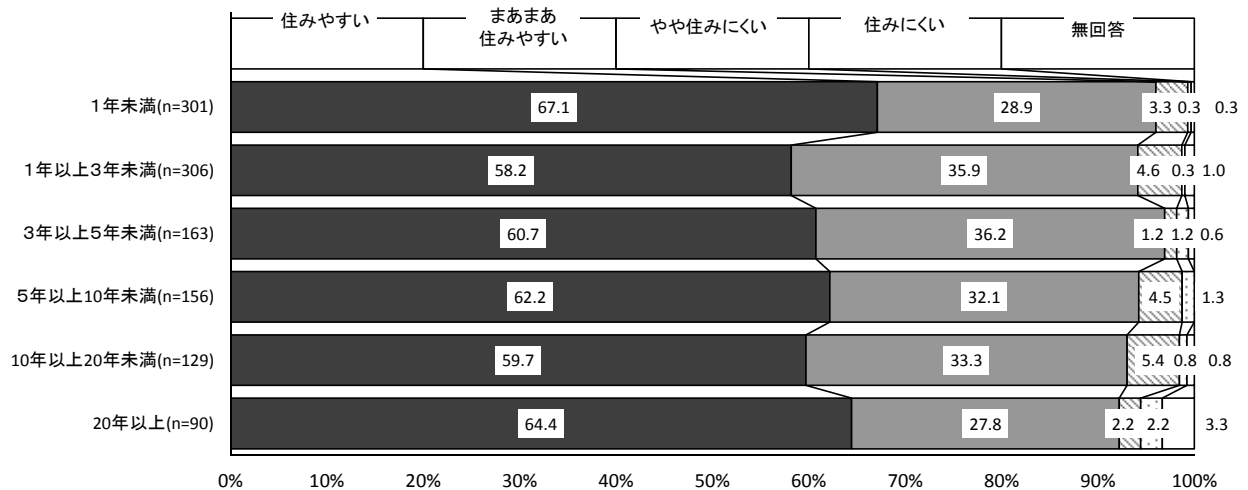
【居住期間別比較】

1年未満で「住みやすい」が高くなっている。「まあまあ住みやすい」を合わせた“住みやすい”では、大きな差はみられない。

■豊島区の住みやすさ〈日本での居住期間別〉

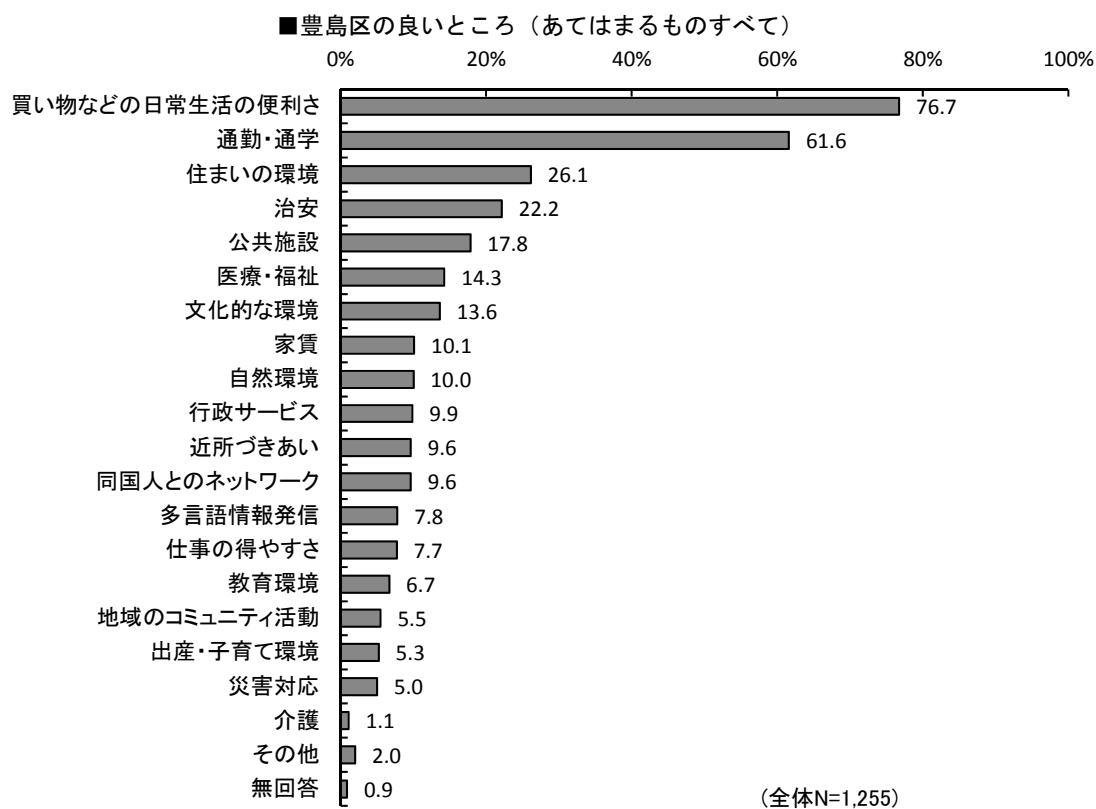


■豊島区の住みやすさ〈豊島区での居住期間別〉

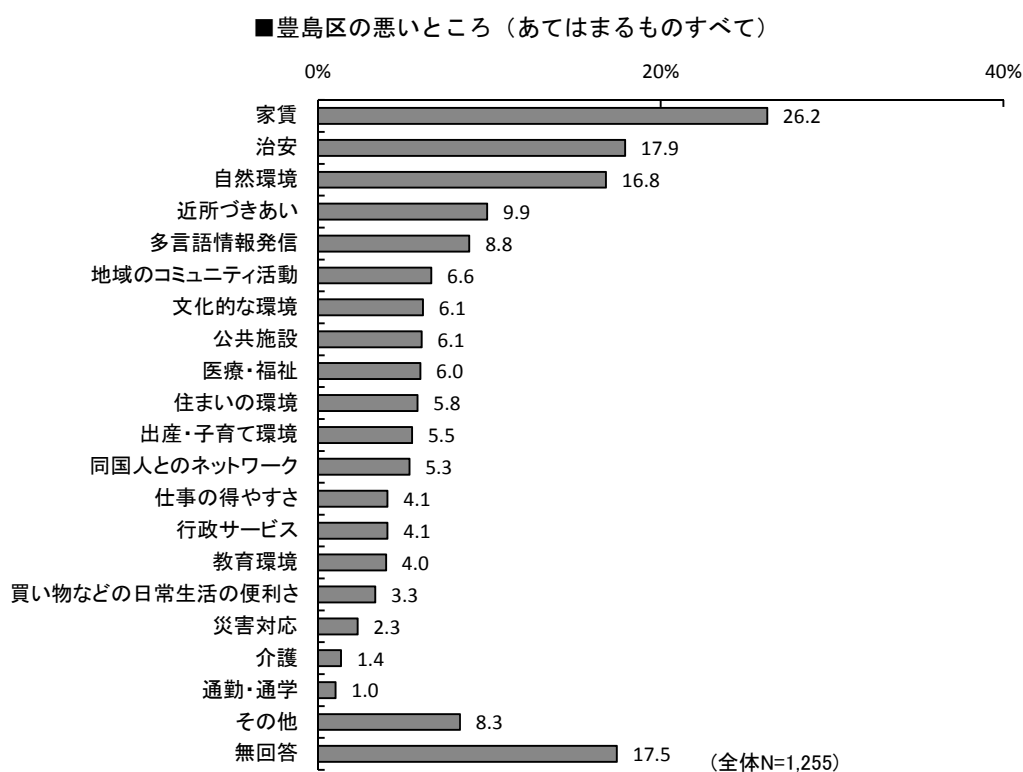


(2) 豊島区の良いところ、悪いところ：問 17、18

豊島区のどのようなところが良いと思うかを聞いたところ、「買い物などの日常生活の便利さ」が 76.7%、「通勤・通学」が 61.6%で特に高くなっており、次いで「住まいの環境」(26.1%)、「治安」(22.2%)、「公共施設」(17.8%)の順で続いている。



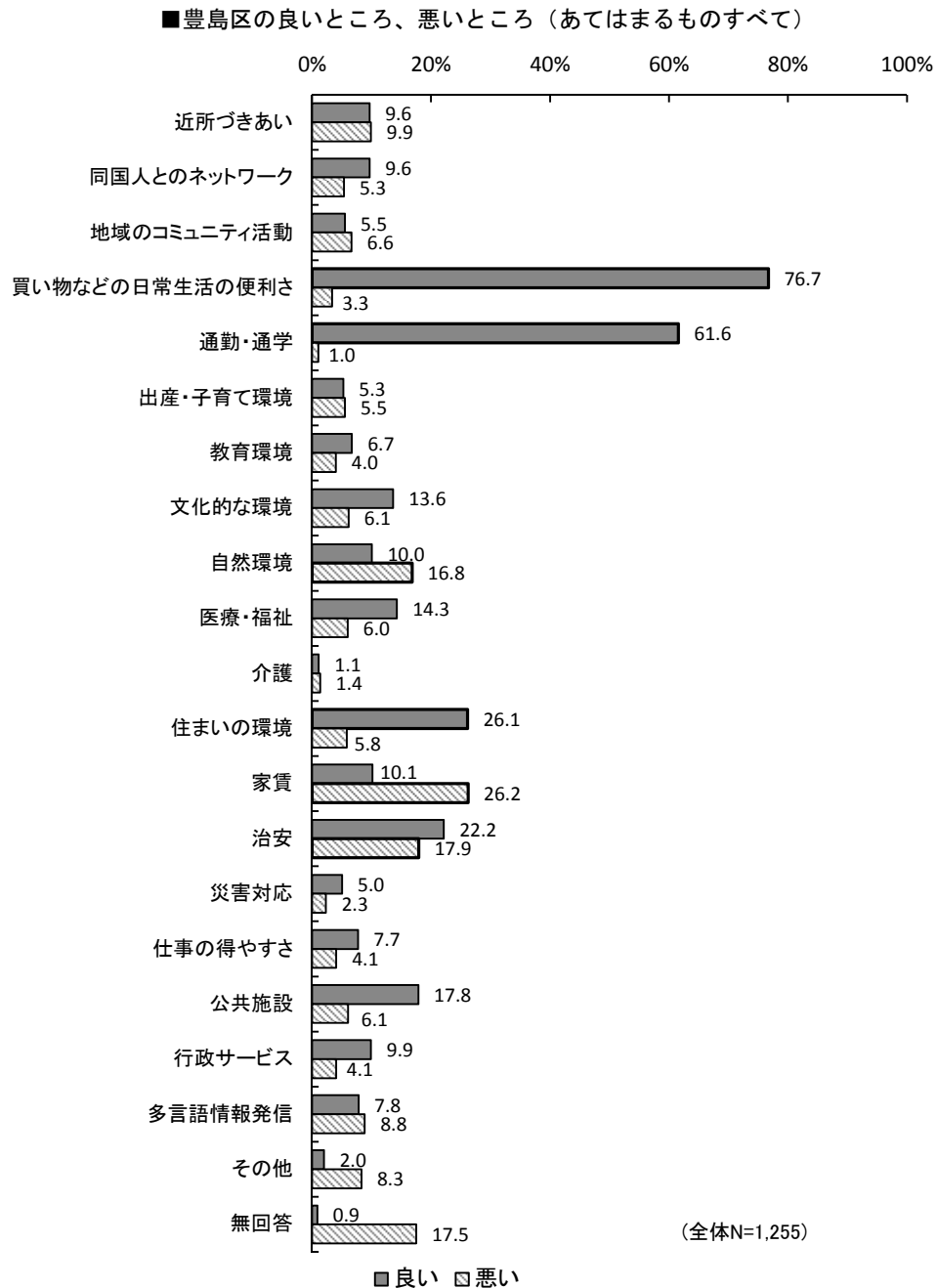
豊島区のどのようなところが悪いと思うかを聞いたところ、「家賃」が 26.2%と最も高く、次いで「治安」(17.9%)、「自然環境」(16.8%)の順で続いている。



豊島区の良いところ、悪いところの数値の差を比較すると、良いところで1位、2位の「買い物などの日常生活の便利さ」、「通勤・通学」は良いとする意見が大きく上回っている。また、「住まいの環境」「公共施設」「医療・福祉」「文化的な環境」「行政サービス」なども良いとする意見の方が比較的高くなっている。

一方、悪いとする意見の方が高いものとしては、「家賃」「自然環境」が比較的高いほかは、「地域のコミュニティ活動」「多言語情報発信」がやや上回る程度となっている。

「治安」は、良いとする意見、悪いとする意見ともに上位にあるが、良いとする意見の方が高くなっている。

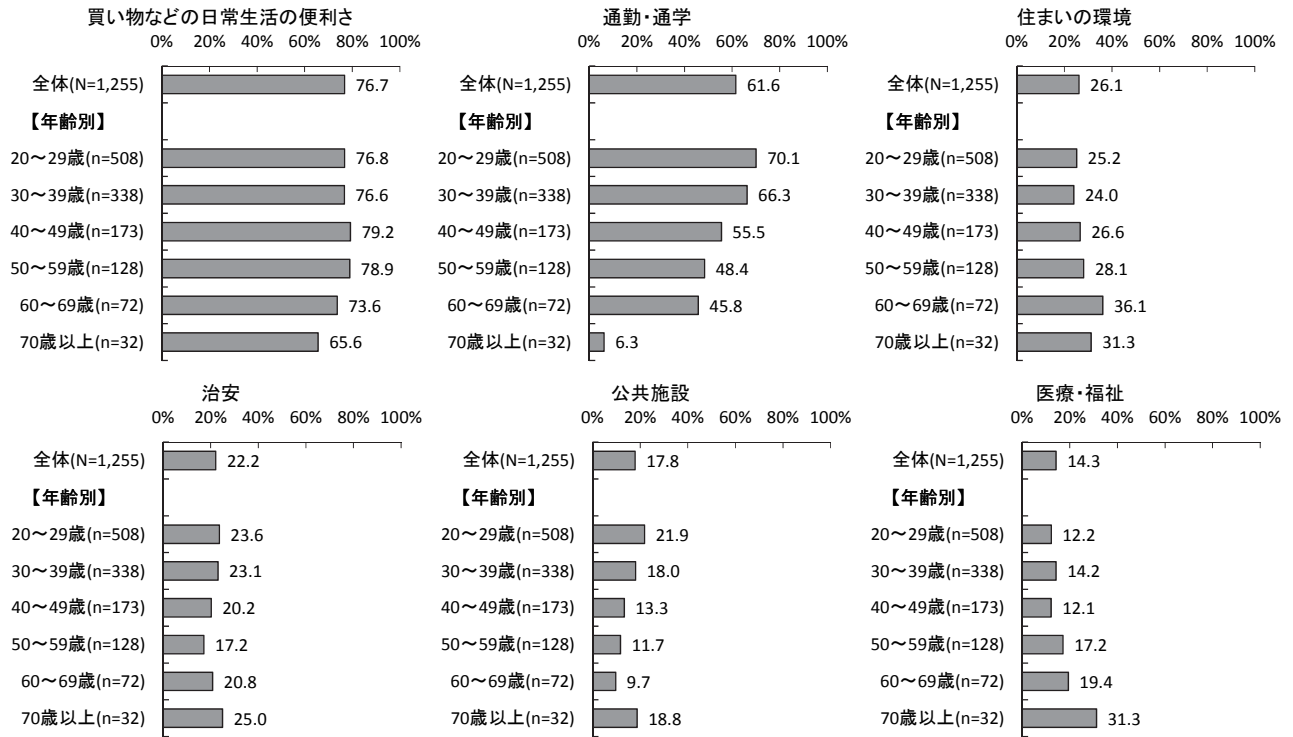


【年齢別比較】

(豊島区の良いところ)

いずれの年齢でも「買い物などの日常生活の便利さ」が最も高くなっている。「通勤・通学」は若い年代で、「住まいの環境」や「医療・福祉」は年齢が上がるにつれ高くなる傾向がみられる。

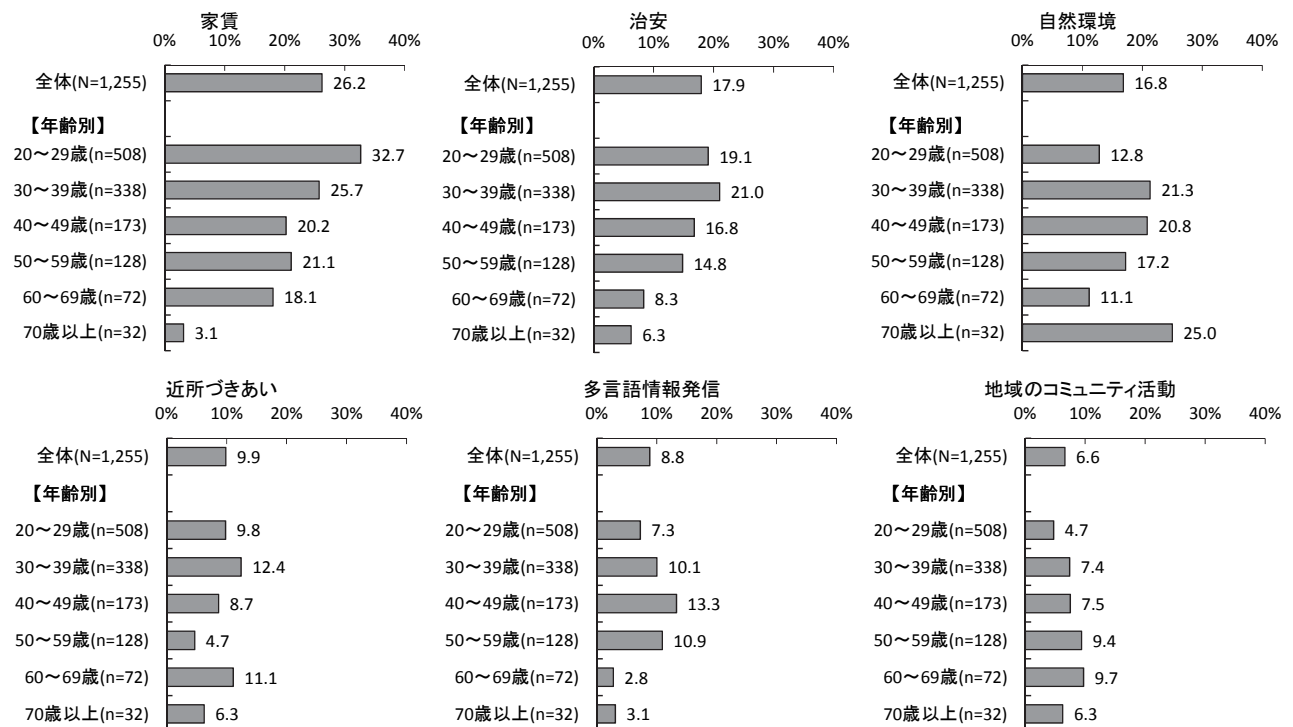
■豊島区の良いところ〈年齢別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

「家賃」、「治安」では年代が若いほど年齢が高くなる傾向がみられる。また、「自然環境」は30~40歳代と70歳以上で、「多言語情報発信」は30~50歳代がやや高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈年齢別：上位6項目〉

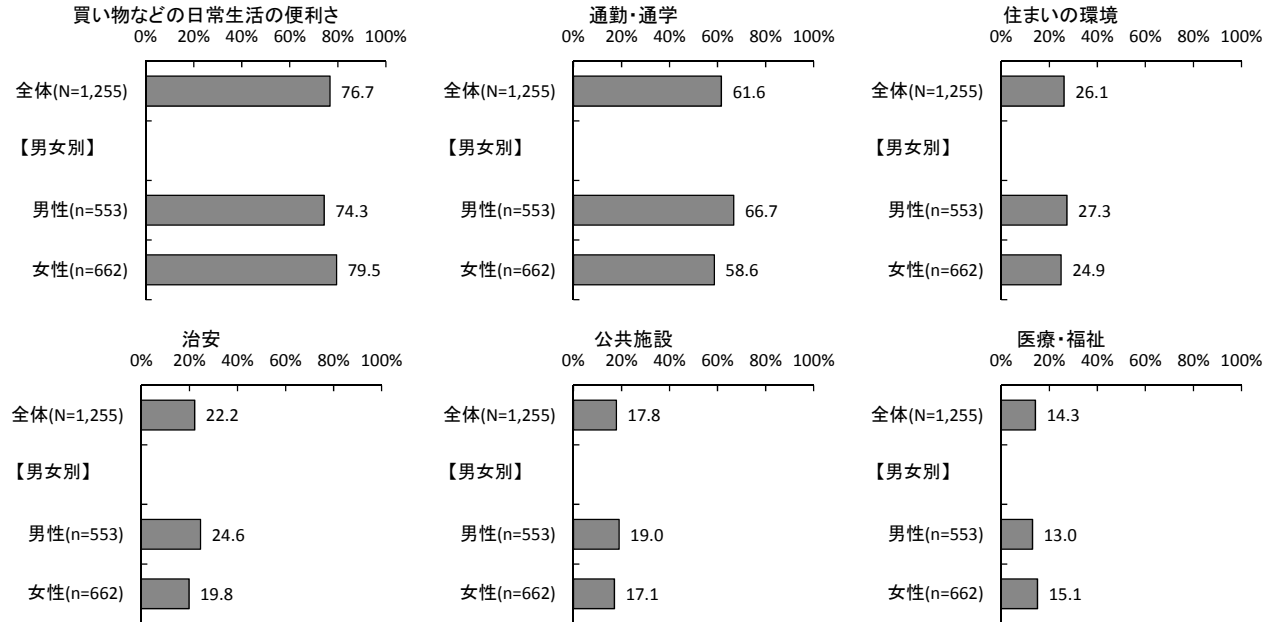


【男女別比較】

(豊島区の良いところ)

「買い物などの日常生活の便利さ」では女性が、「通勤・通学」「治安」では男性がやや高くなっている。

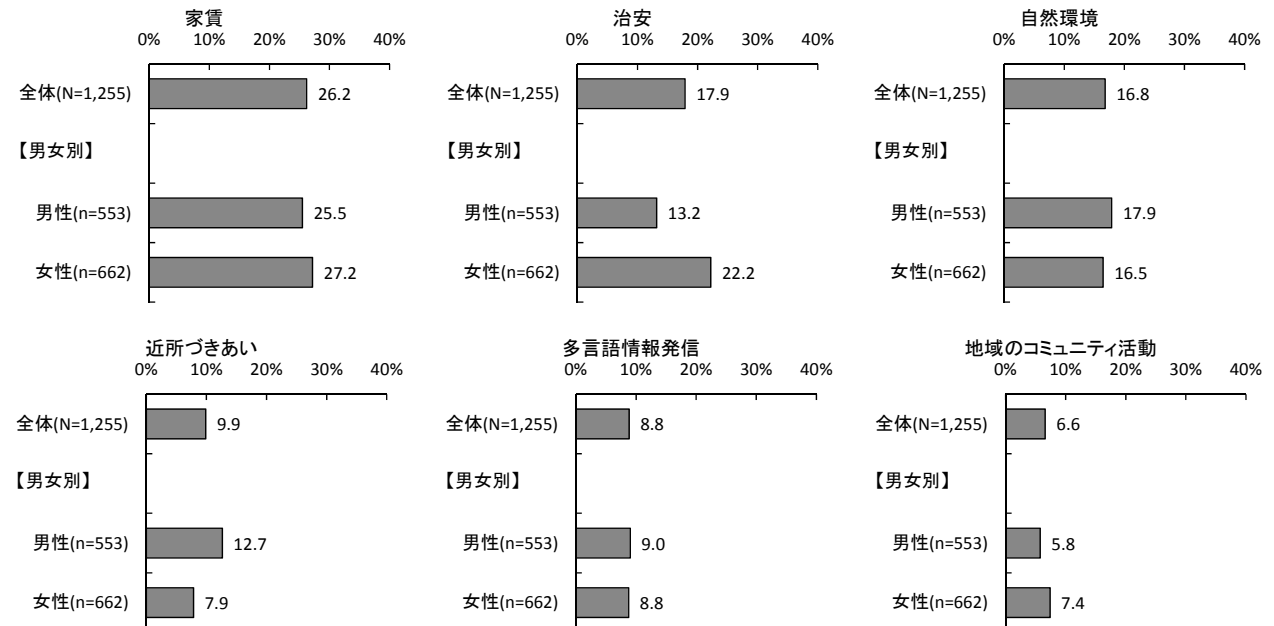
■豊島区の良いところ〈男女別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

「治安」は女性の方が高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈男女別：上位6項目〉

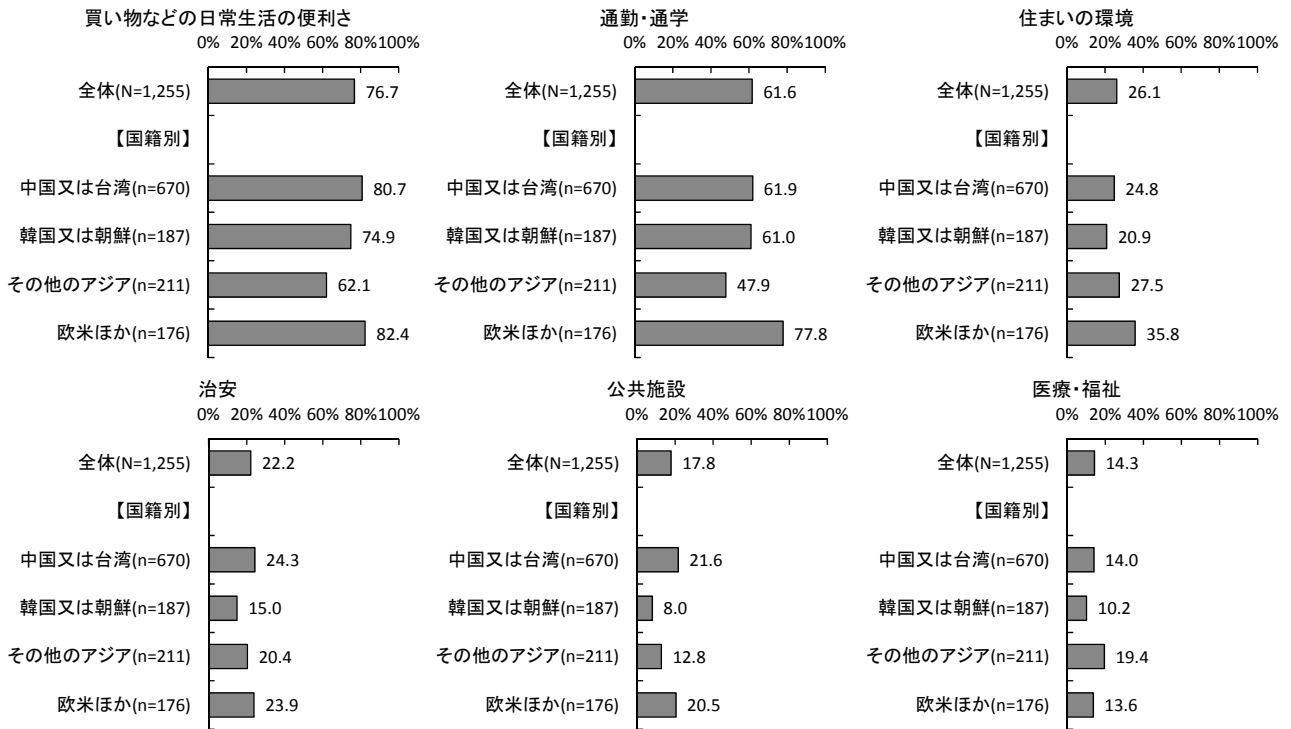


【国籍（地域）別比較】

（豊島区の良いところ）

「通勤・通学」「住まいの環境」では、欧米ほかが高くなっている。

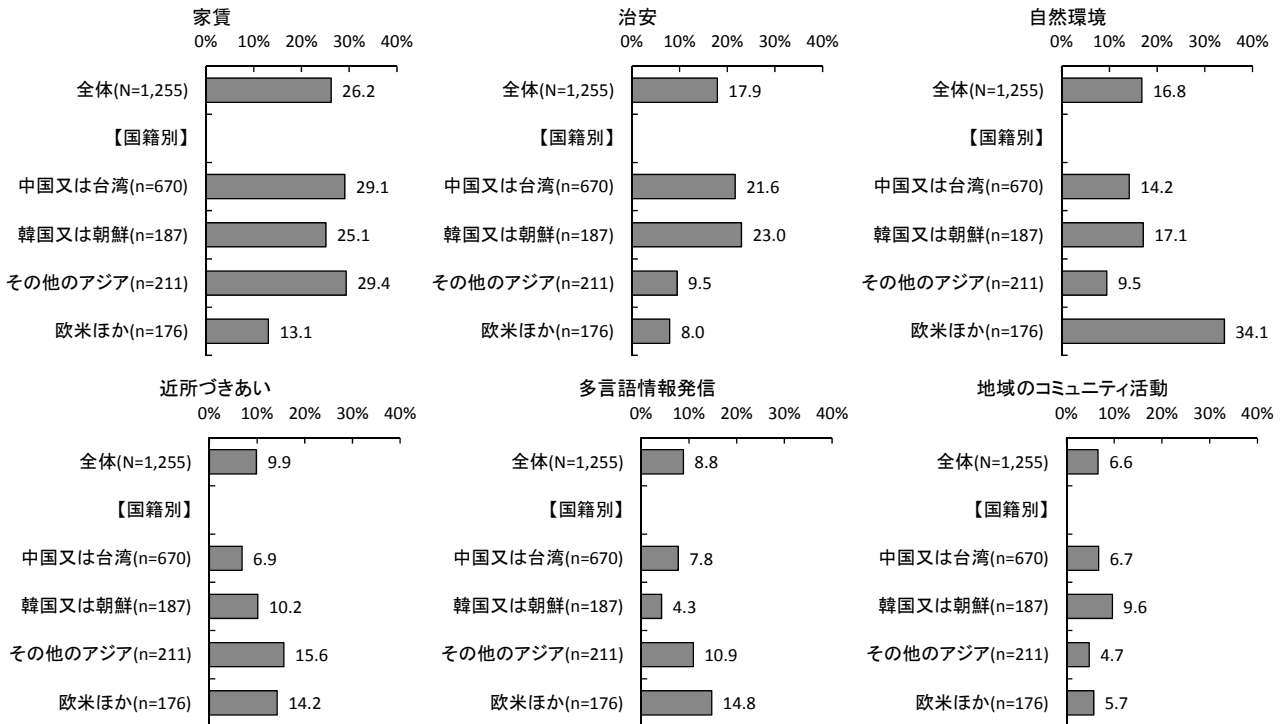
■豊島区の良いところ〈国籍（地域）別：上位6項目〉



（豊島区の悪いところ）

「治安」では中国又は台湾、韓国又は朝鮮が高くなっている。欧米ほかでは「自然環境」が特に高く、次いで「多言語情報発信」「近所づきあい」となっている。

■豊島区の悪いところ〈国籍（地域）別：上位6項目〉

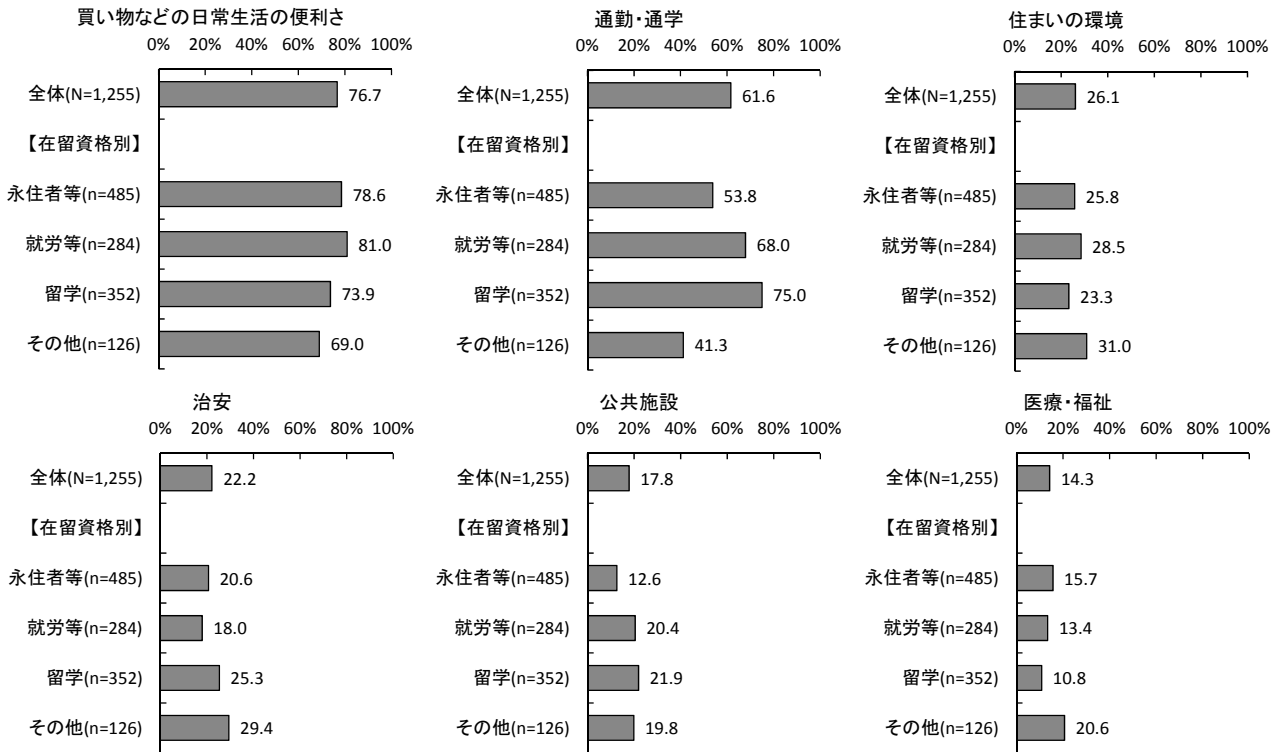


【在留資格別比較】

(豊島区の良いところ)

「通勤・通学」では就労等、留学が高くなっている。

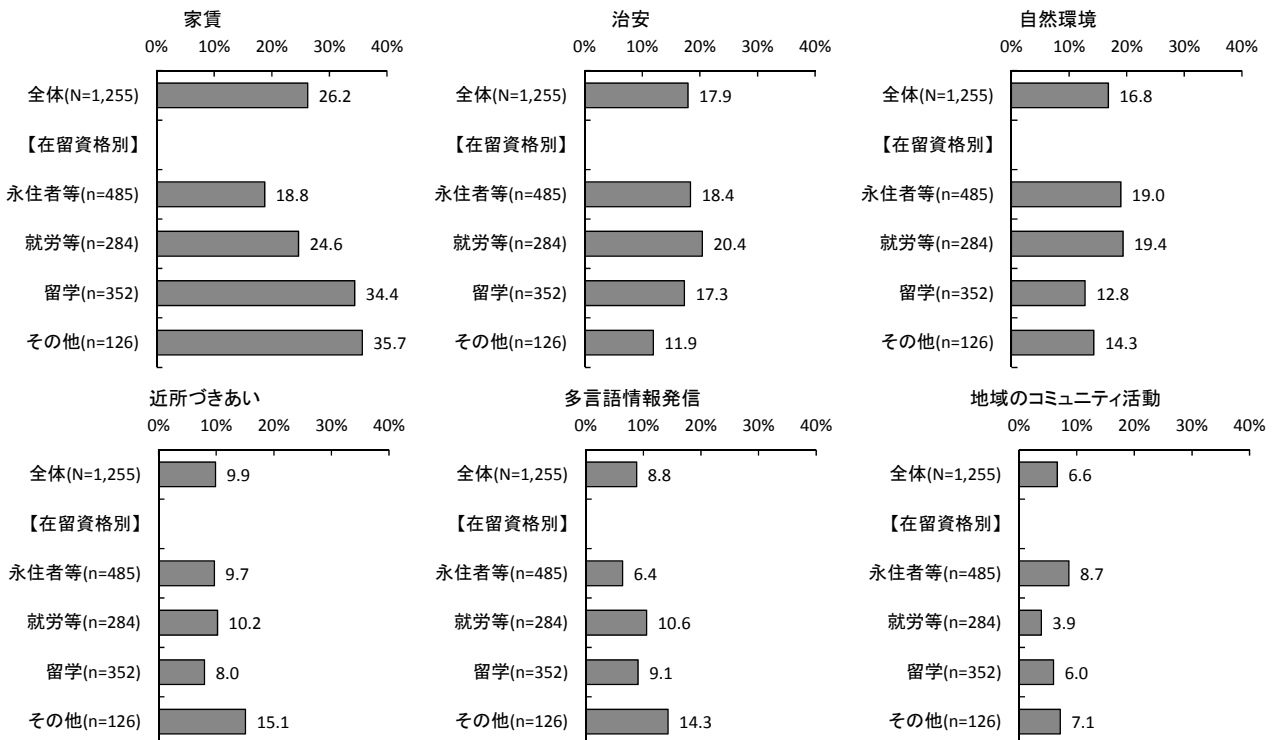
■豊島区の良いところ〈在留資格別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

「家賃」では留学、その他が高く、「自然環境」は永住者等、就労等が高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈在留資格別：上位6項目〉

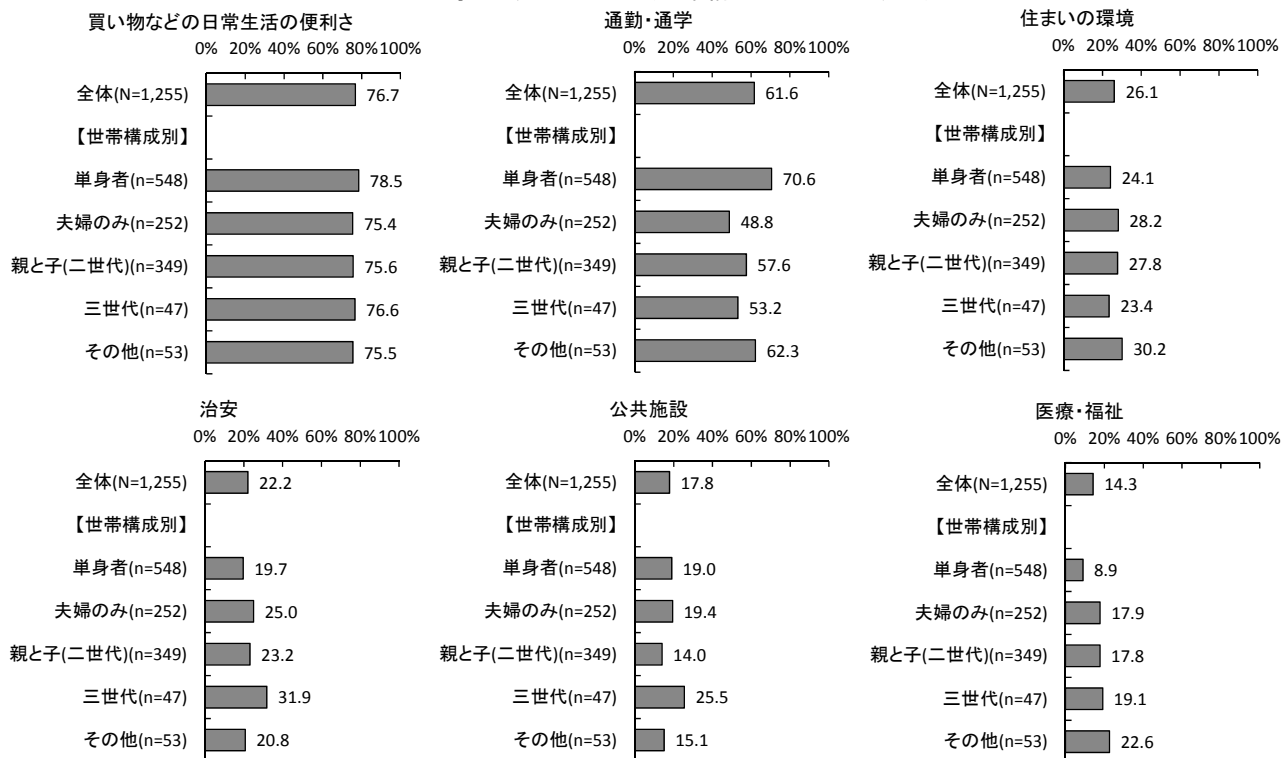


【世帯構成別比較】

(豊島区の良いところ)

「通勤・通学」では単身者が高くなっている。

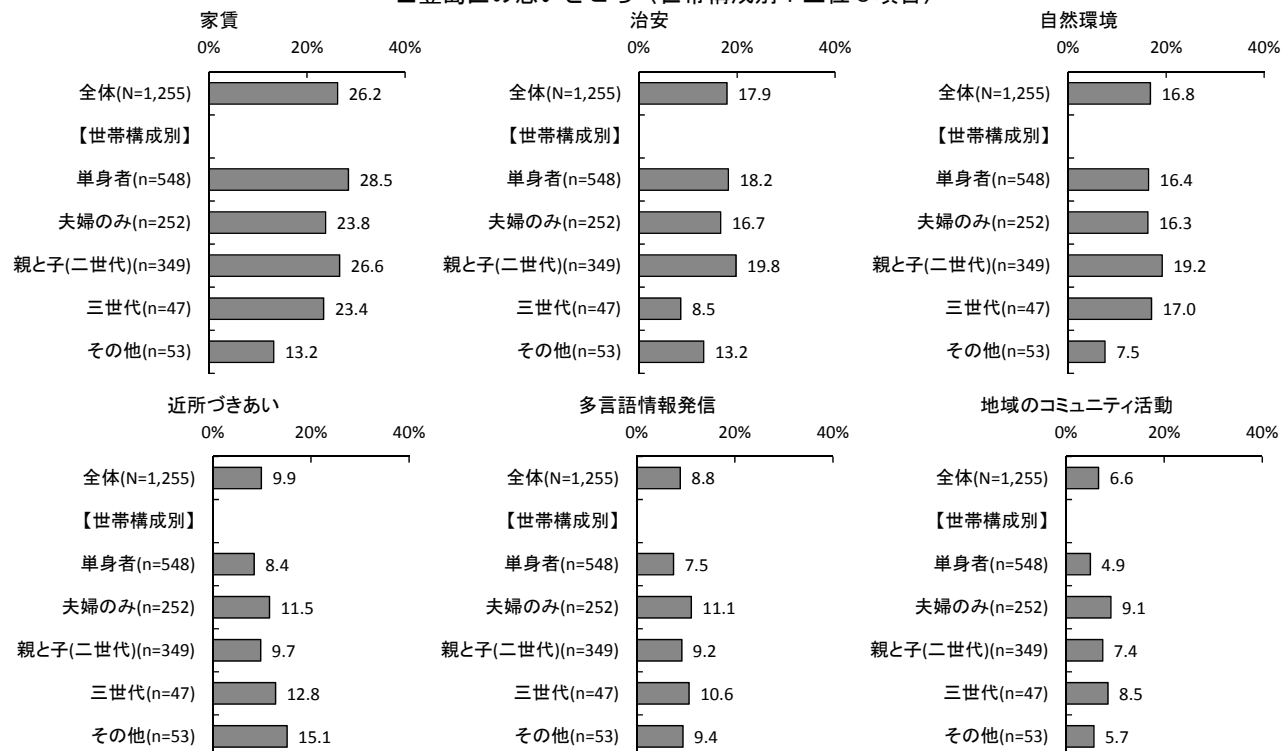
■豊島区の良いところ〈世帯構成別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

「家賃」では単身者がやや高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈世帯構成別：上位6項目〉

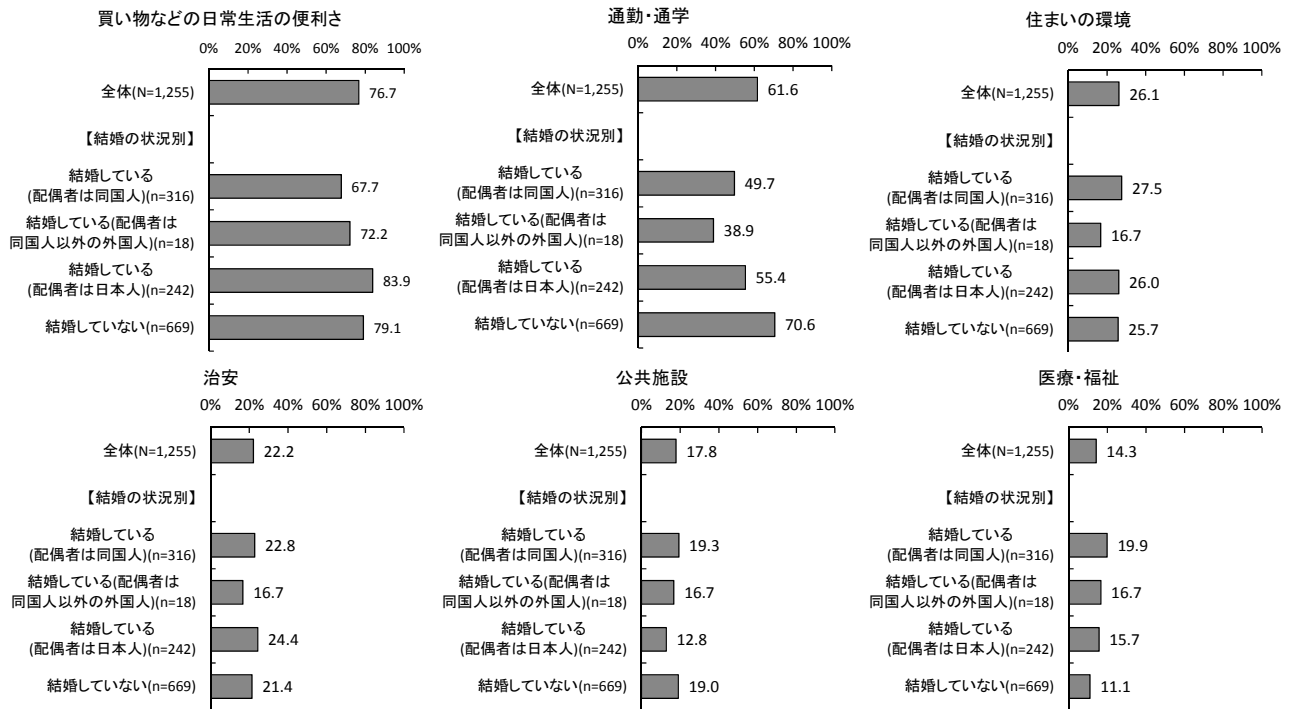


【結婚の状況別比較】

(豊島区の良いところ)

「通勤・通学」では、結婚していないが高くなっている。

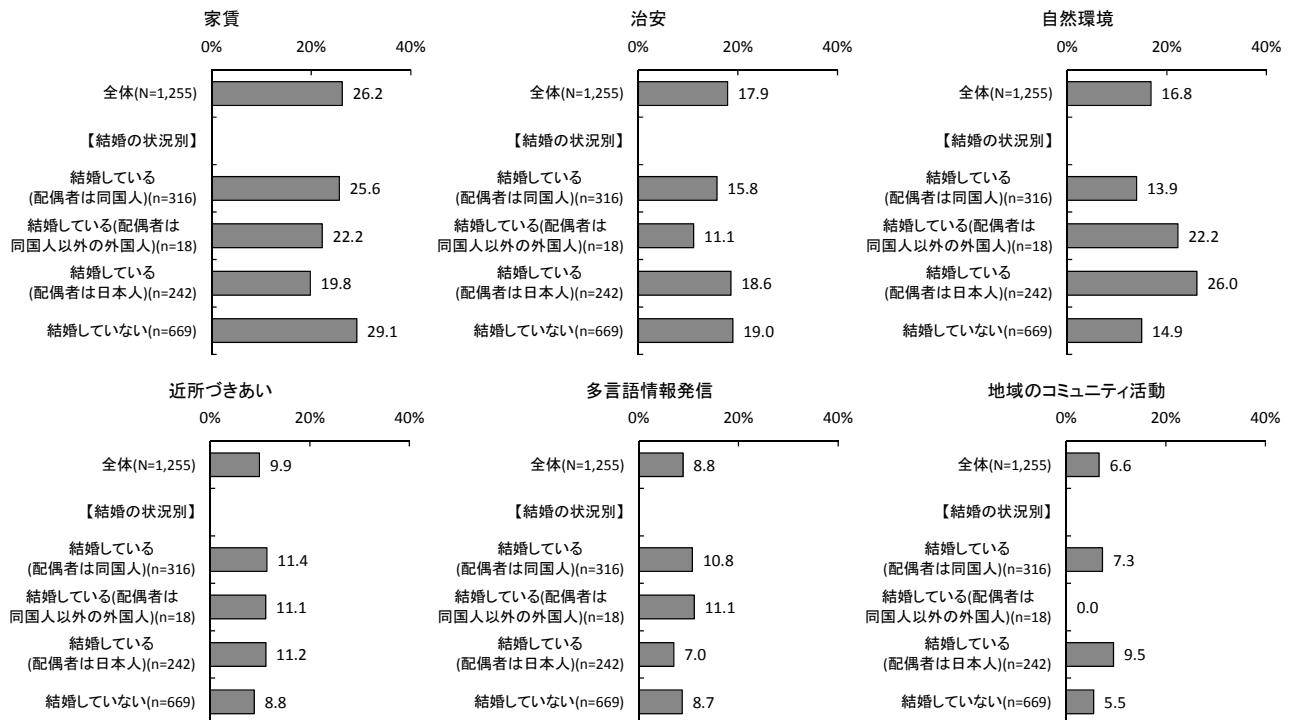
■豊島区の良いところ〈結婚の状況別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

「家賃」は結婚していないが高く、「自然環境」では結婚している（配偶者は日本人）が高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈結婚の状況別：上位6項目〉

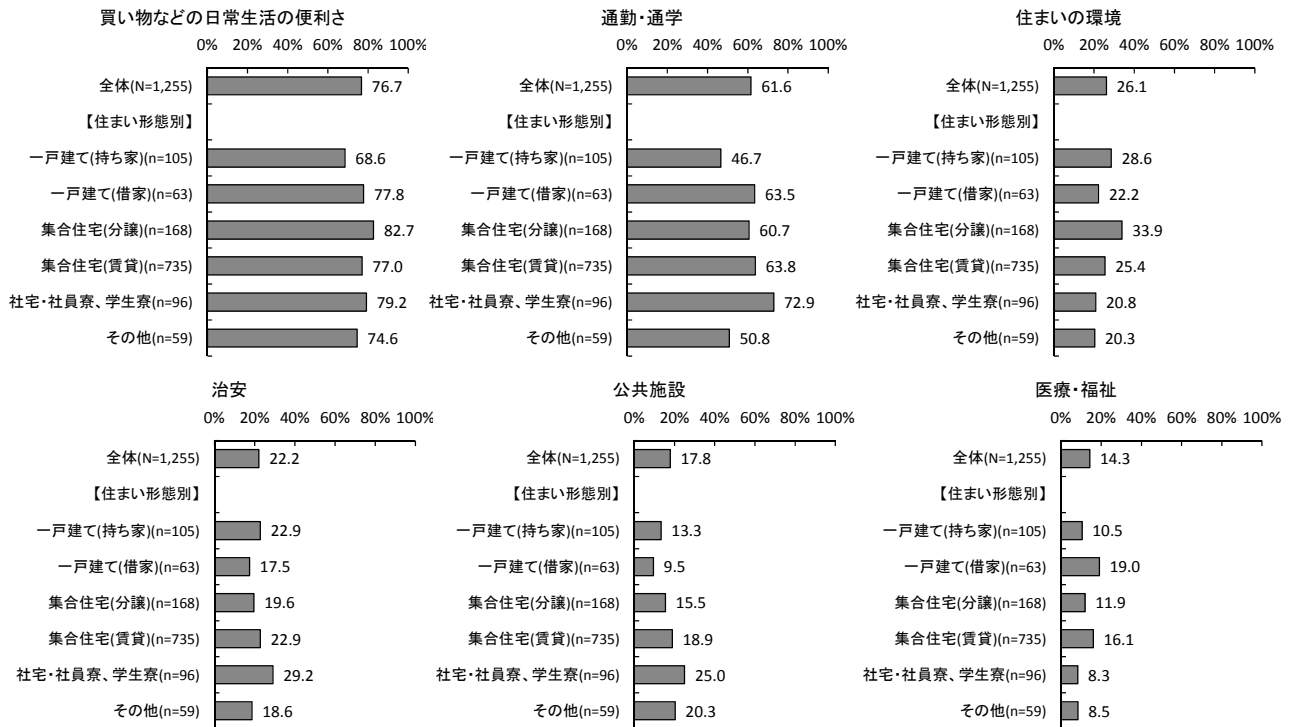


【住まい形態別比較】

(豊島区の良いところ)

「住まいの環境」では、一戸建て（持ち家）、集合住宅（分譲）が高くなっている。

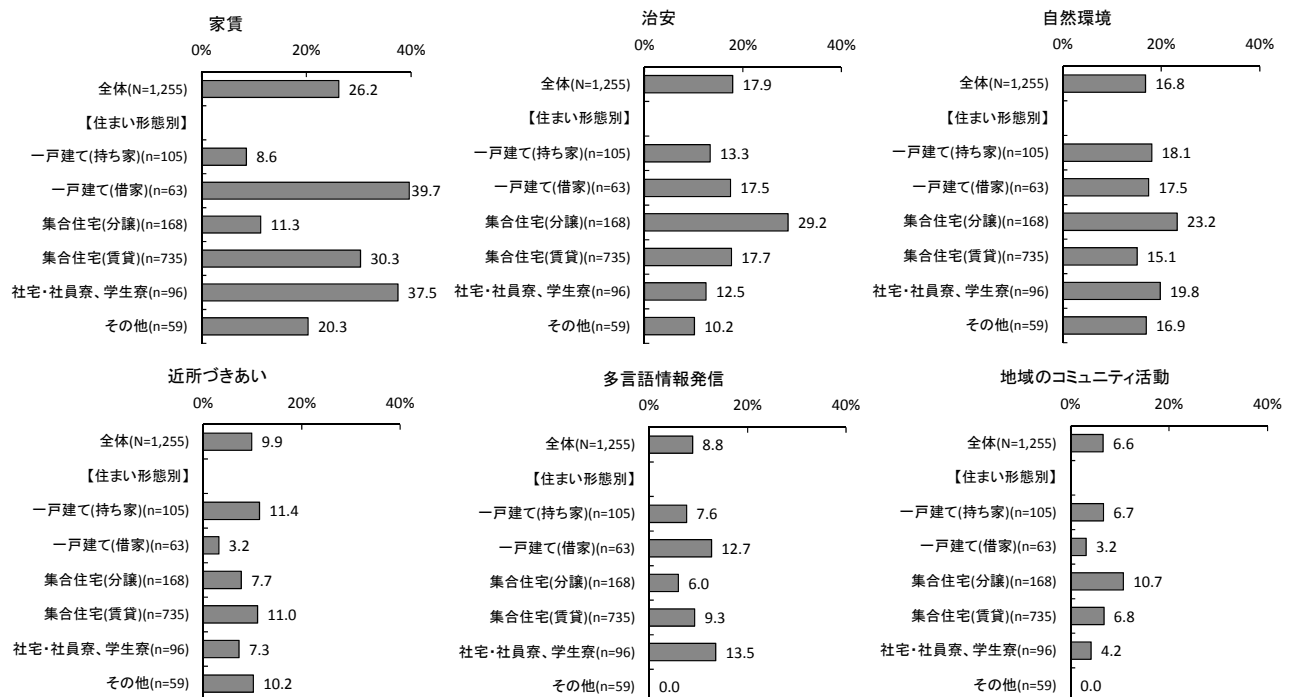
■豊島区の良いところ〈住まい形態別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

一戸建て（借家）、集合住宅（賃貸）、社宅・社員寮、学生寮は「家賃」が特に高くなっている。「治安」と「自然環境」では集合住宅（分譲）が高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈住まい形態別：上位6項目〉

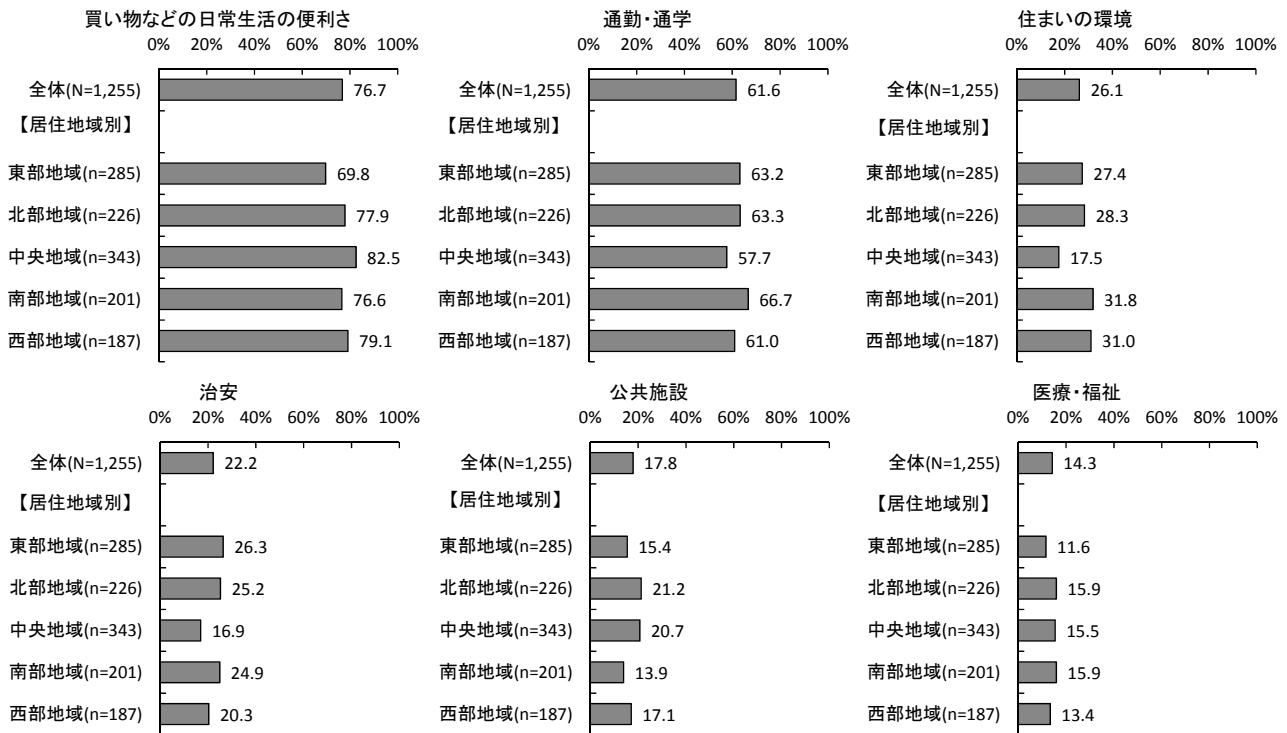


【居住地域別比較】

(豊島区の良いところ)

「住まいの環境」では南部地域、西部地域がやや高く、中央地域で低くなっている。

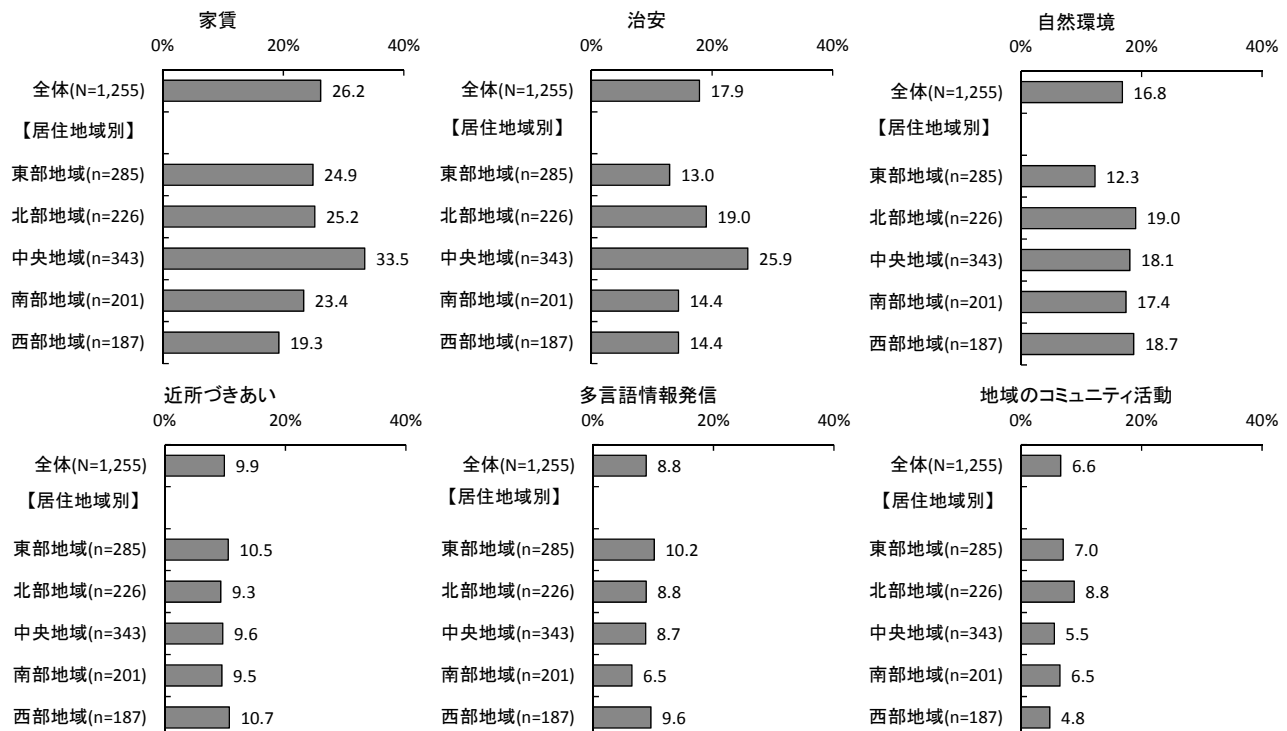
■豊島区の良いところ〈居住地域別：上位6項目〉



(豊島区の悪いところ)

「家賃」、「治安」は中央地域が高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈居住地域別：上位6項目〉

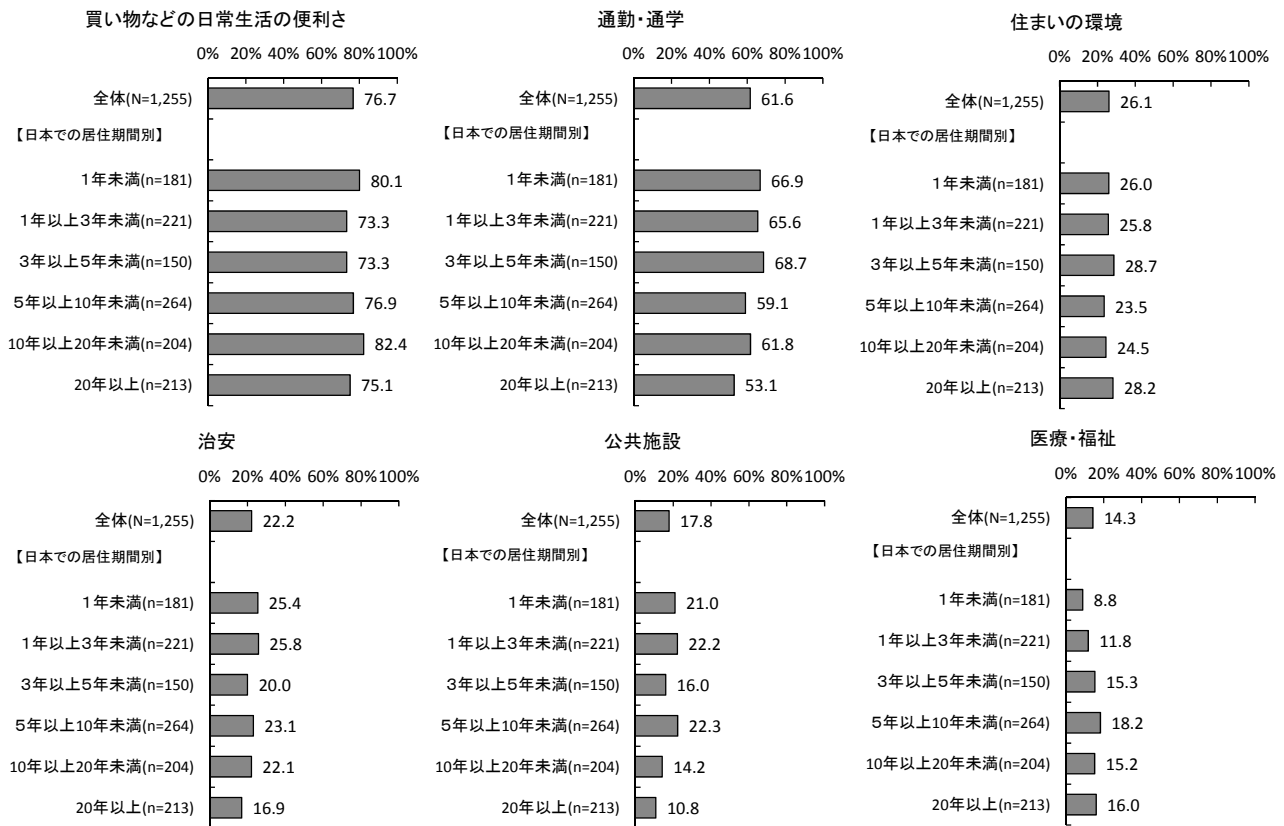


【居住期間別比較】

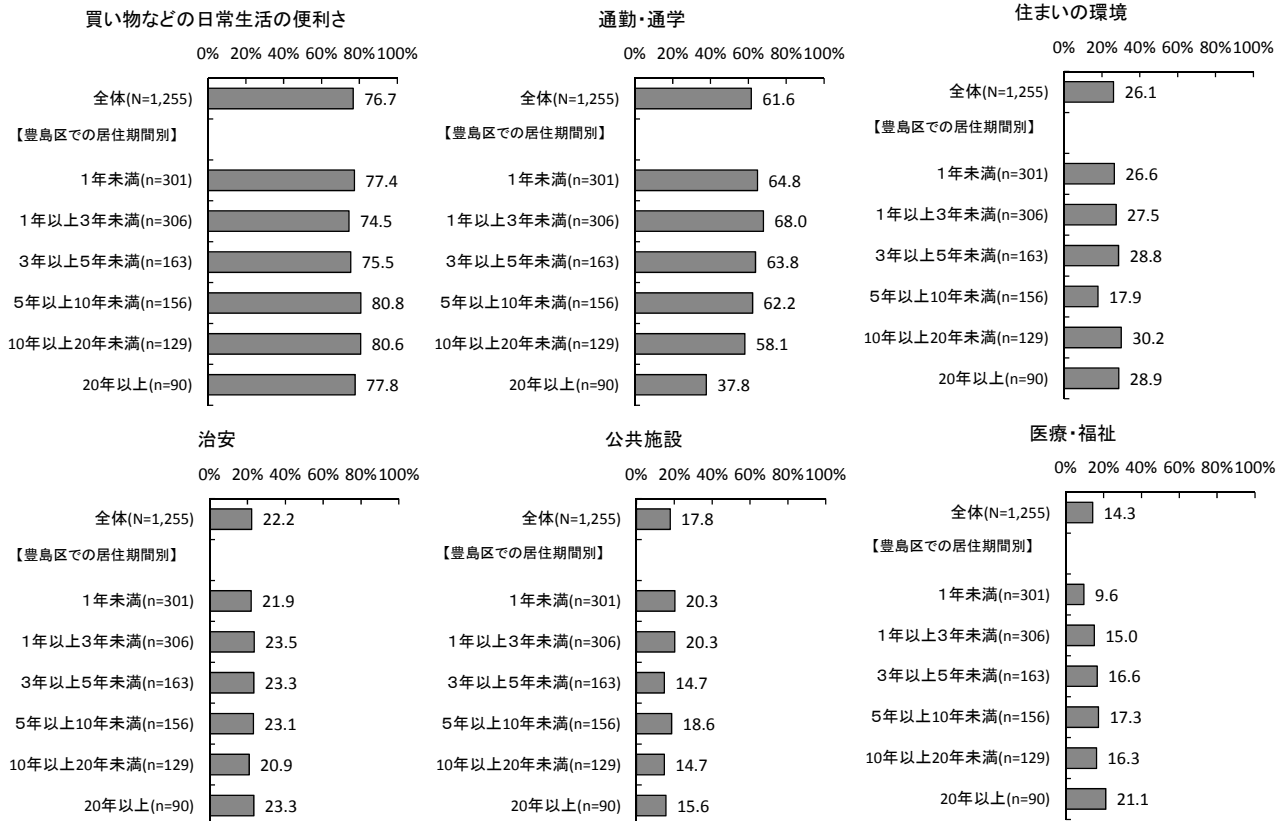
(豊島区の良いところ)

居住期間別の比較では、豊島区の良いところに大きな差はみられない。

■豊島区の良いところ〈日本での居住期間別：上位6項目〉



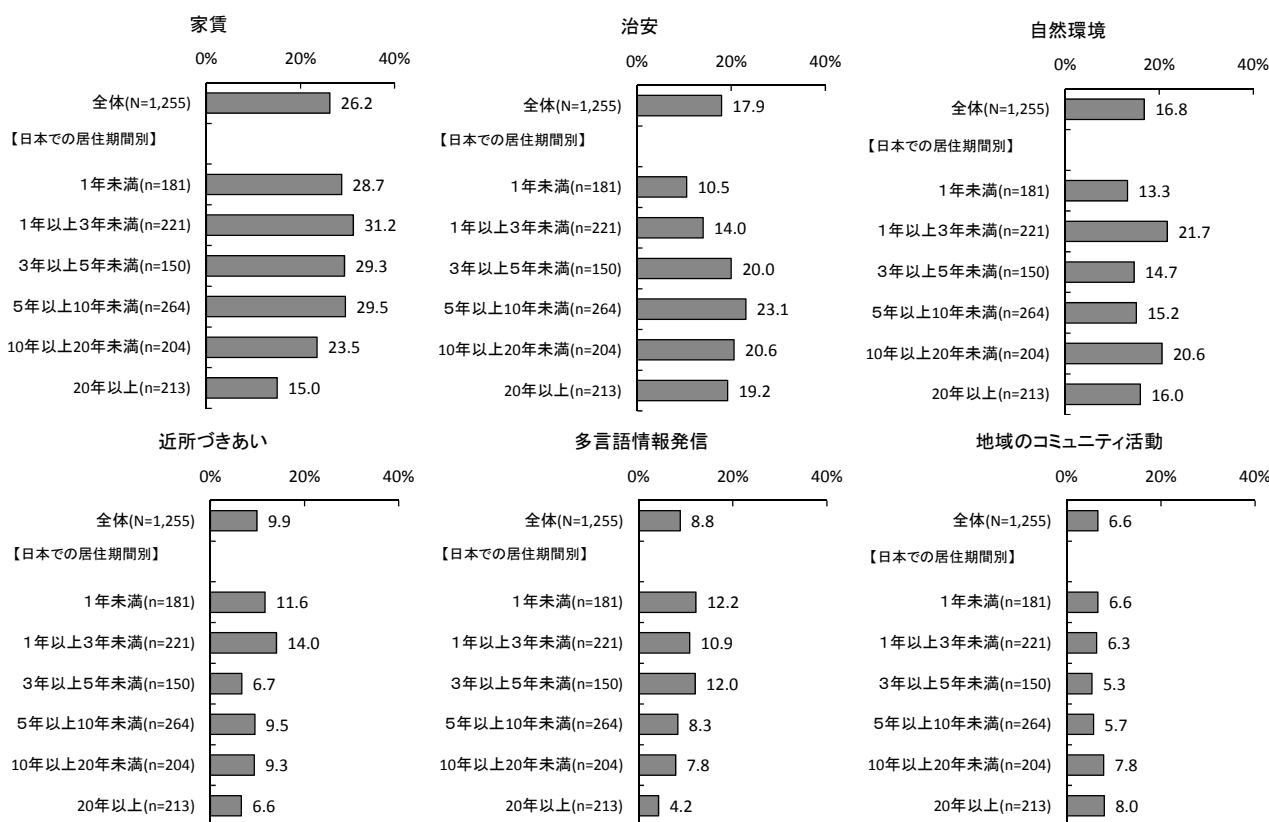
■豊島区の良いところ〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



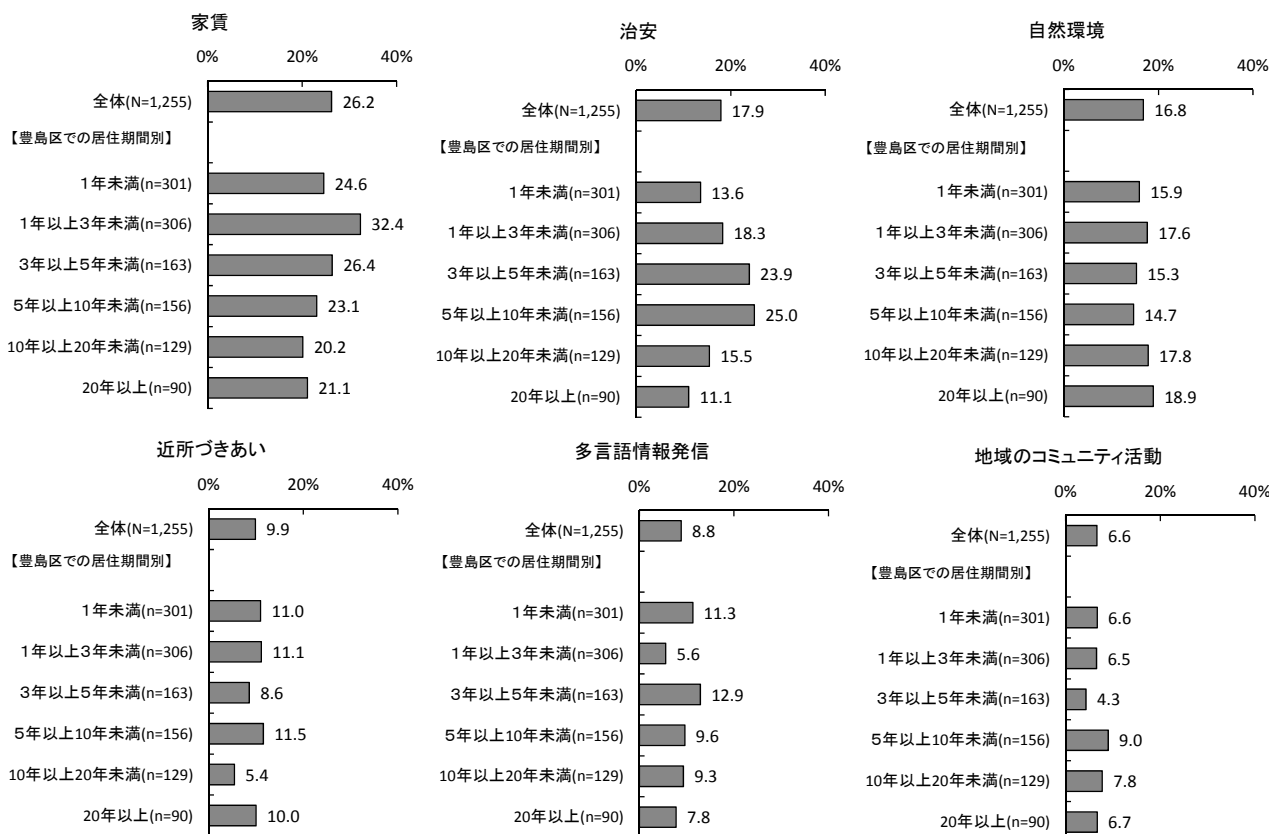
(豊島区の悪いところ)

日本、豊島区にかかわらず、「家賃」は居住期間が比較的短い層で高くなる傾向にある。また、「治安」は豊島区での居住期間が3年以上5年未満、5年以上10年未満で高くなっている。

■豊島区の悪いところ〈日本での居住期間別：上位6項目〉

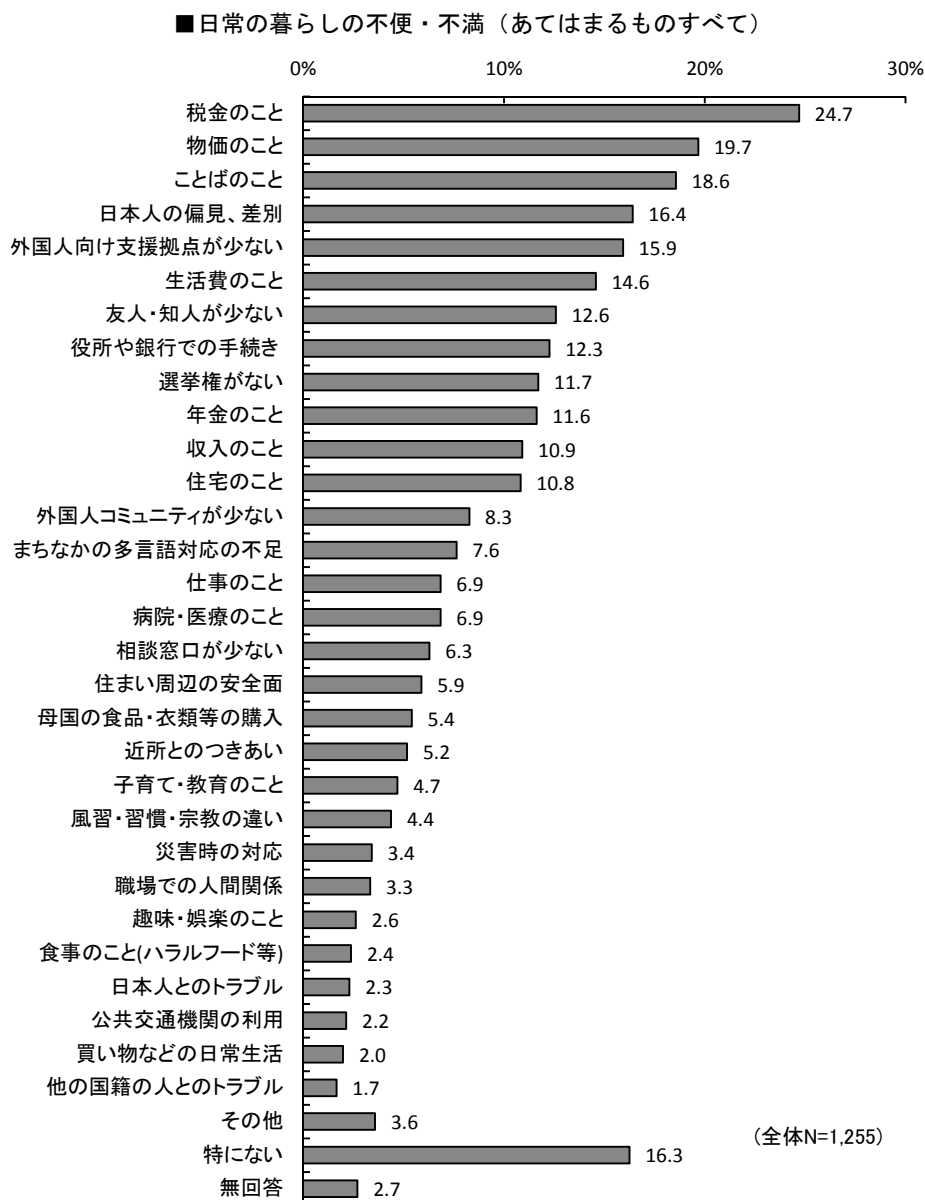


■豊島区の悪いところ〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



(3) 日常の暮らしの不便・不満：問 19

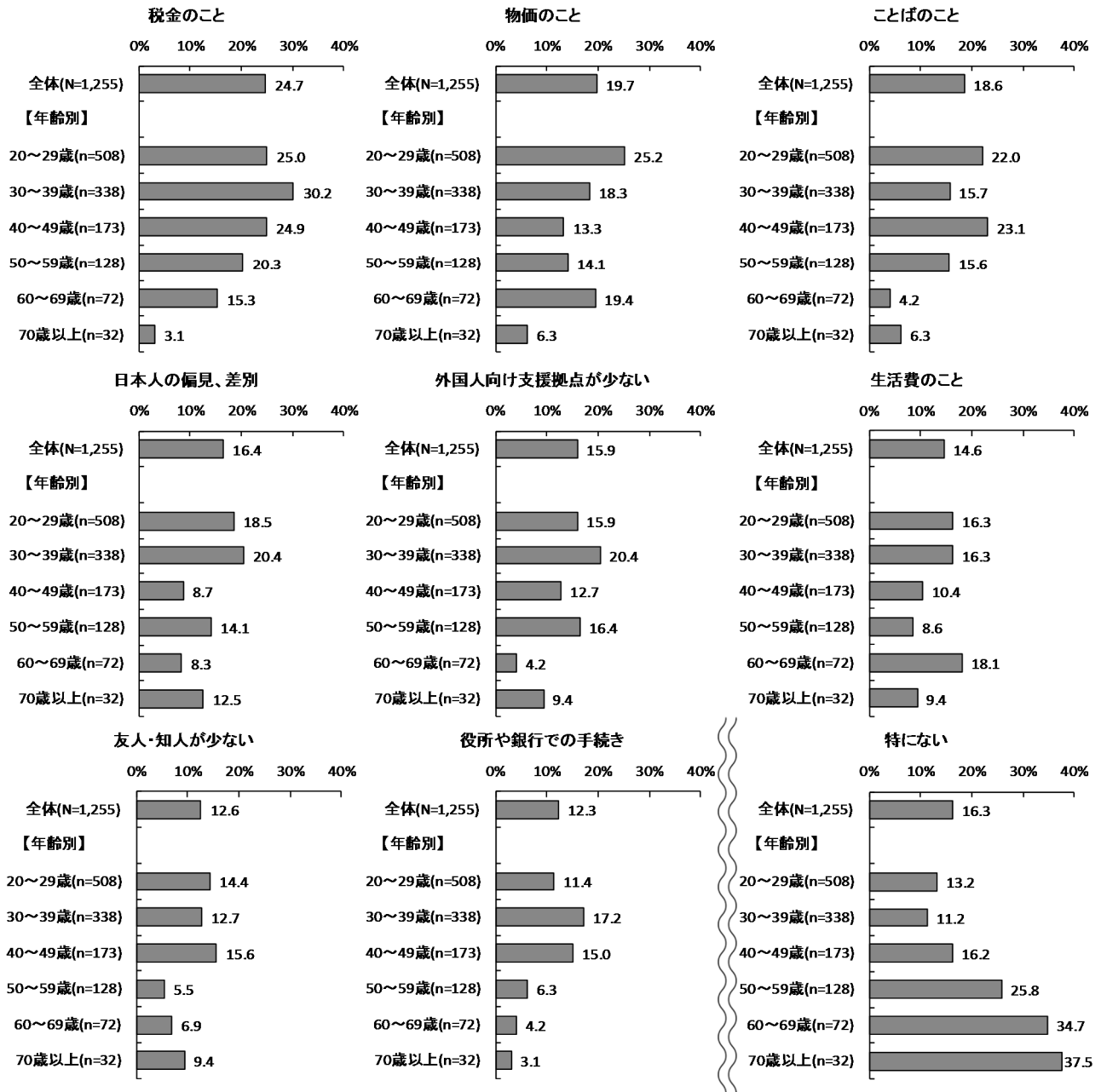
日常の暮らしの中で不便・不満を感じることや困っていることはあるかを聞いたところ、「税金のこと」が 24.7%と最も高く、次いで「物価のこと」(19.7%)、「ことばのこと」(18.6%)、「日本人の偏見、差別」(16.4%)の順で続いている。



【年齢別比較】

「税金のこと」をはじめ、全体的に若い年代で高くなる傾向にあるが、「生活費のこと」では60～69歳が高くなっている。「特にない」は年齢が上がるにつれて高くなっている。

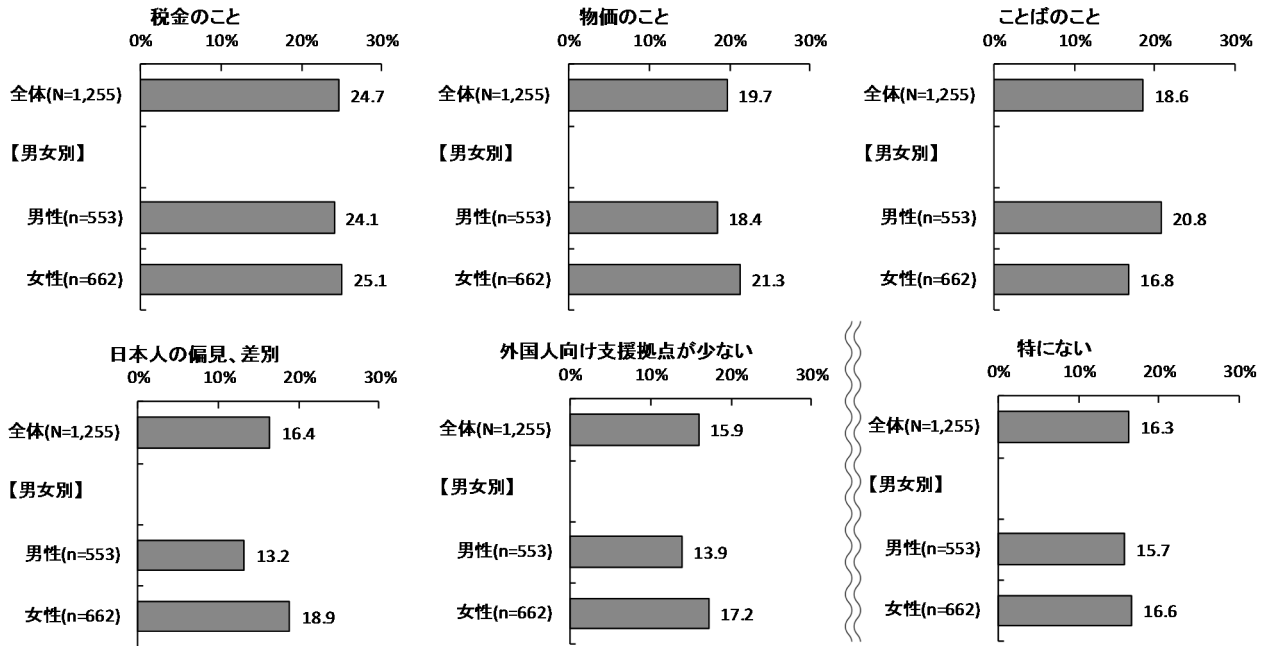
■ 日常の暮らしの不便・不満（年齢別：上位8項目＋特にない）



【男女別比較】

「ことばのこと」は男性が高く、「日本人の偏見、差別」では女性が高くなっている。

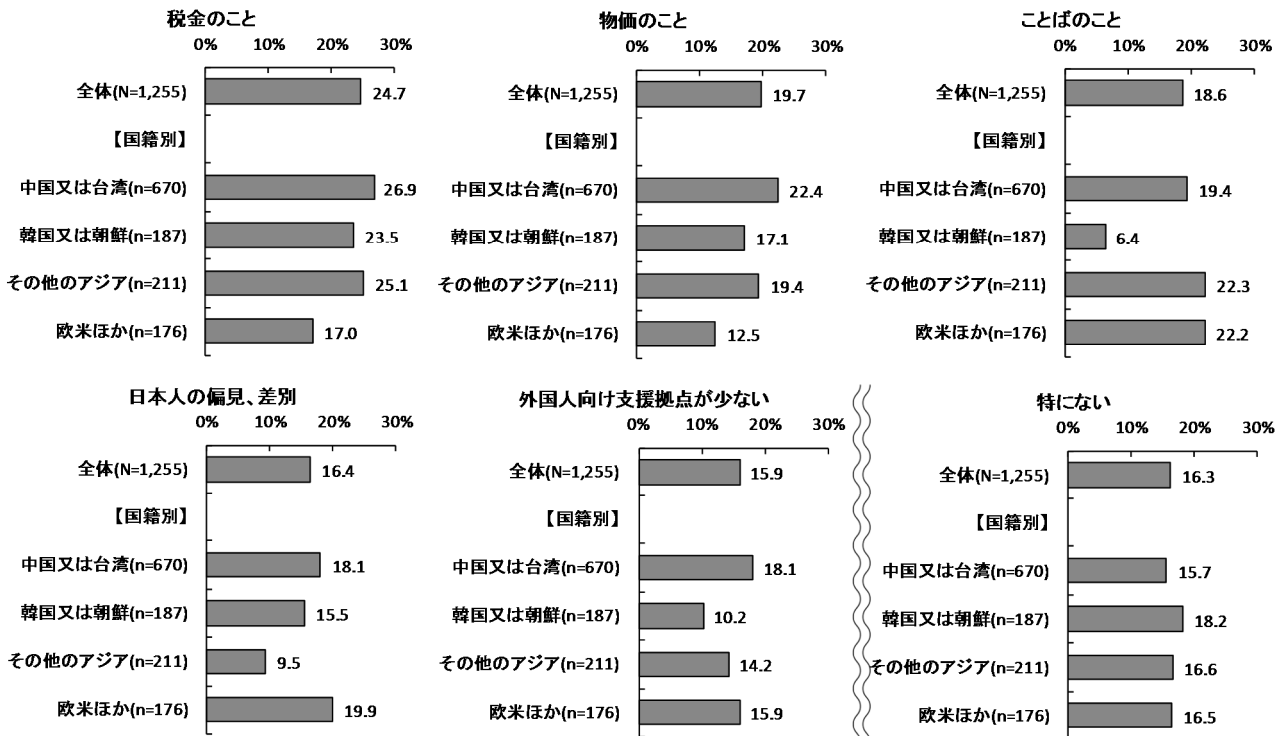
■ 日常の暮らしの不便・不満（男女別：上位5項目+特にない）



【国籍（地域）別比較】

「税金のこと」、「物価のこと」では欧米ほか低くなっている。また、「ことばのこと」では韓国又は朝鮮が、「日本人の偏見、差別」ではその他のアジアが低くなっている。

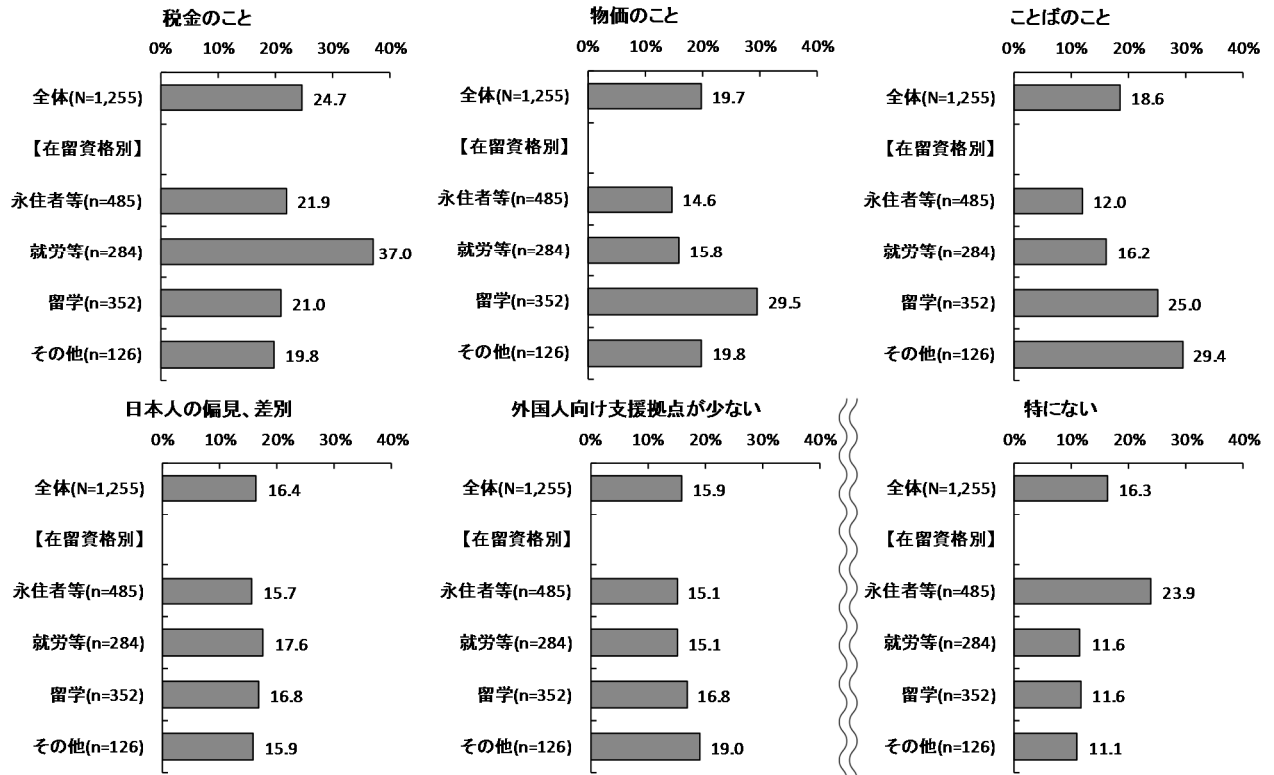
■ 日常の暮らしの不便・不満（国籍（地域）別：上位5項目+特にない）



【在留資格別比較】

「税金のこと」は就労等が高く、「物価のこと」では留学が高くなっている。

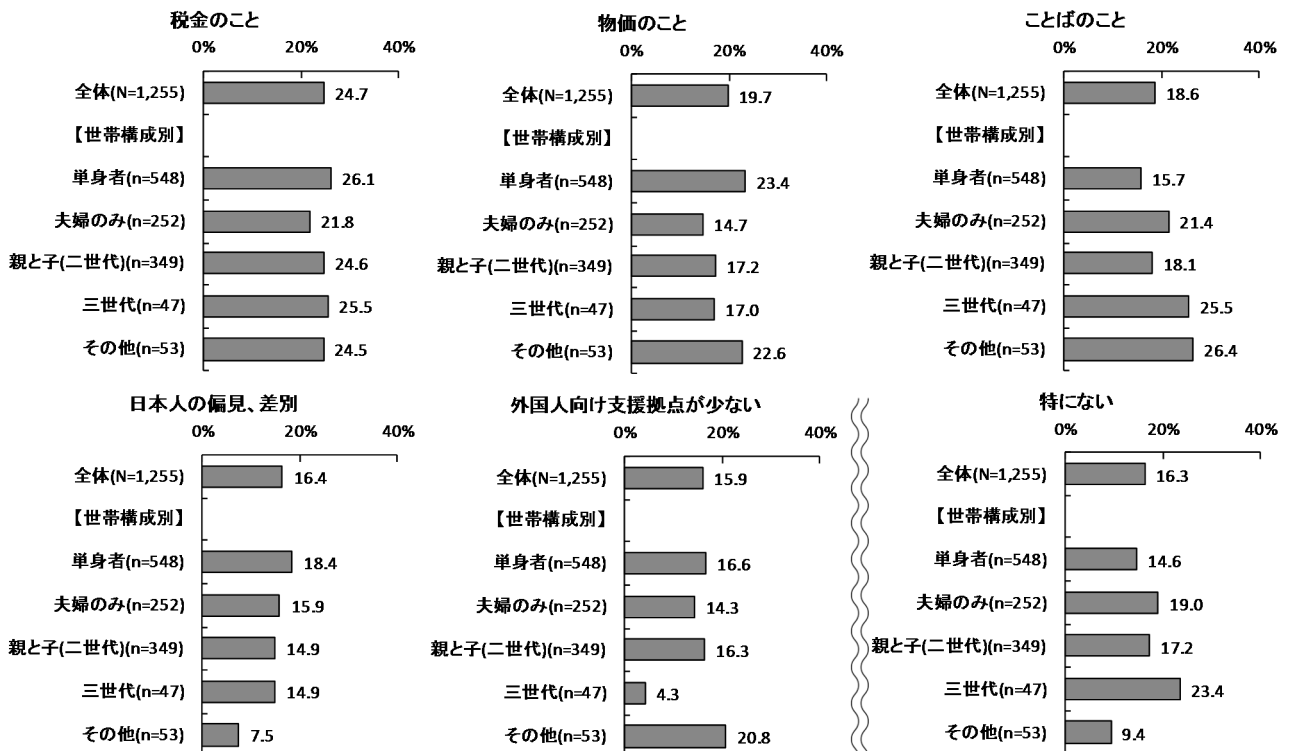
■ 日常の暮らしの不便・不満（在留資格別：上位5項目+特にない）



【世帯構成別比較】

「物価のこと」「日本人への偏見、差別」で単身者がやや高くなっている。

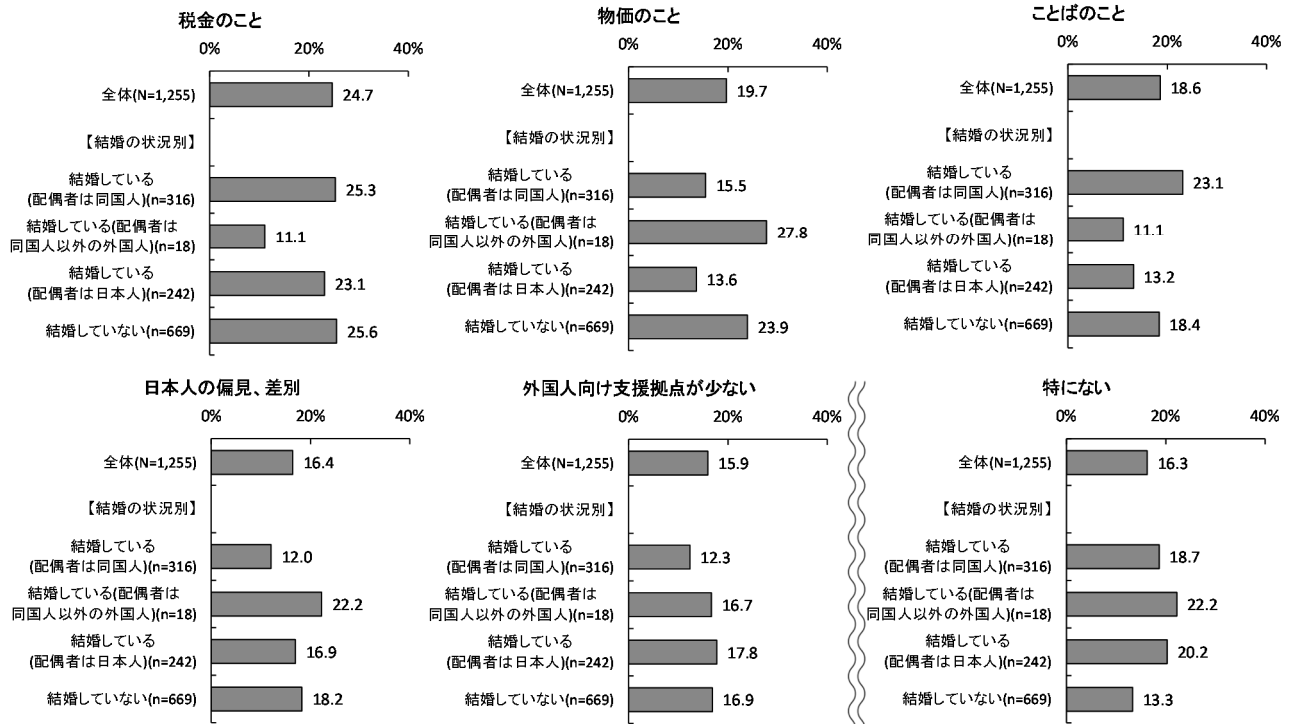
■ 日常の暮らしの不便・不満（世帯構成別：上位5項目+特にない）



【結婚の状況別比較】

「ことばのこと」は結婚している（配偶者は同国人）が高くなっている。「特にない」は結婚していないでやや低くなっている。

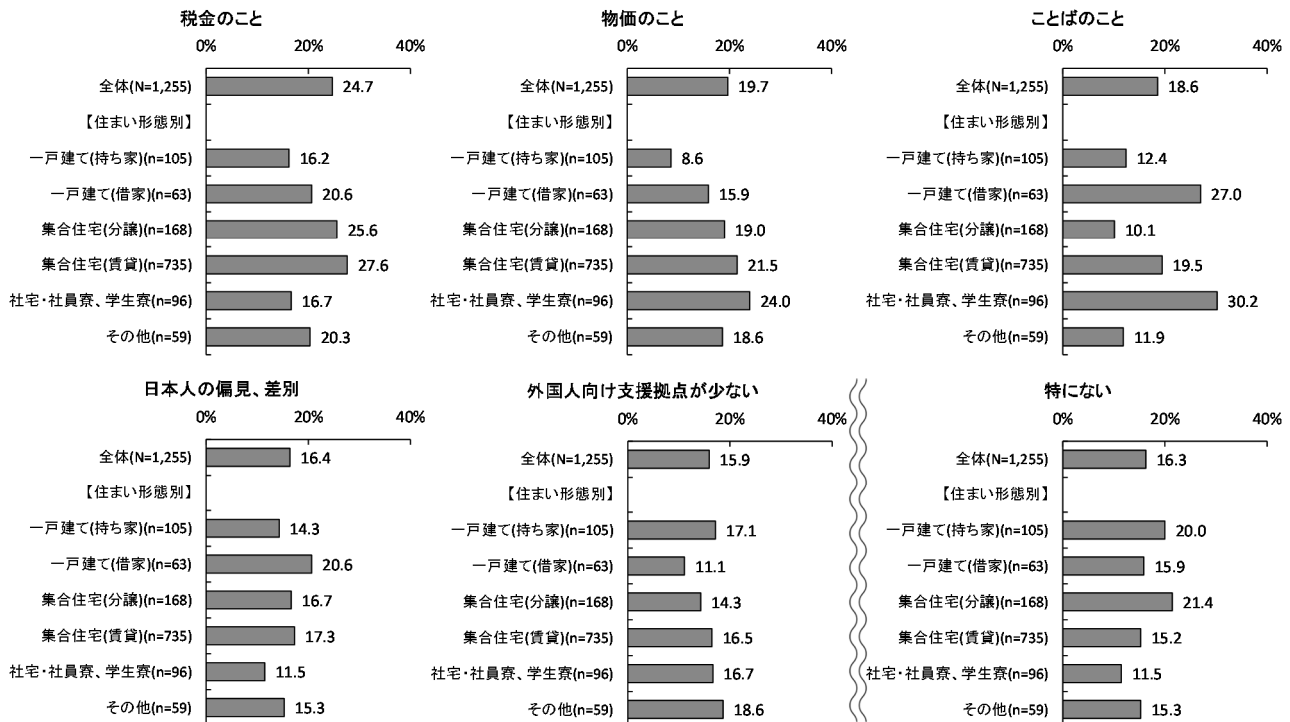
■ 日常の暮らしの不便・不満（結婚の状況別：上位5項目+特にない）



【住まい形態別比較】

「税金のこと」で集合住宅（分譲）、集合住宅（賃貸）が高くなっている。また、「ことばのこと」では一戸建て（借家）、社宅・社員寮、学生寮が高くなっている。

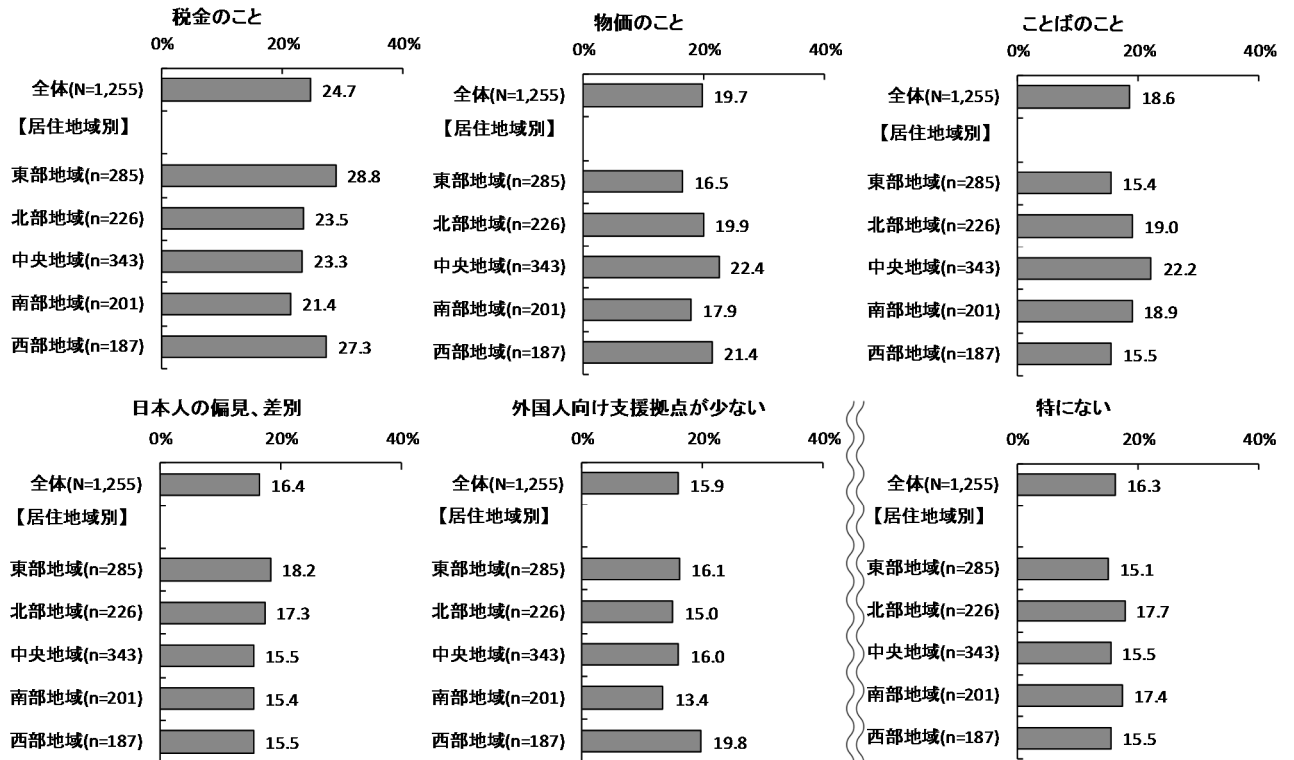
■ 日常の暮らしの不便・不満（住まい形態別：上位5項目+特にない）



【居住地域別比較】

「ことばのこと」は中央地域が、「外国人向け支援拠点が少ない」では西部地域がやや高くなっている。

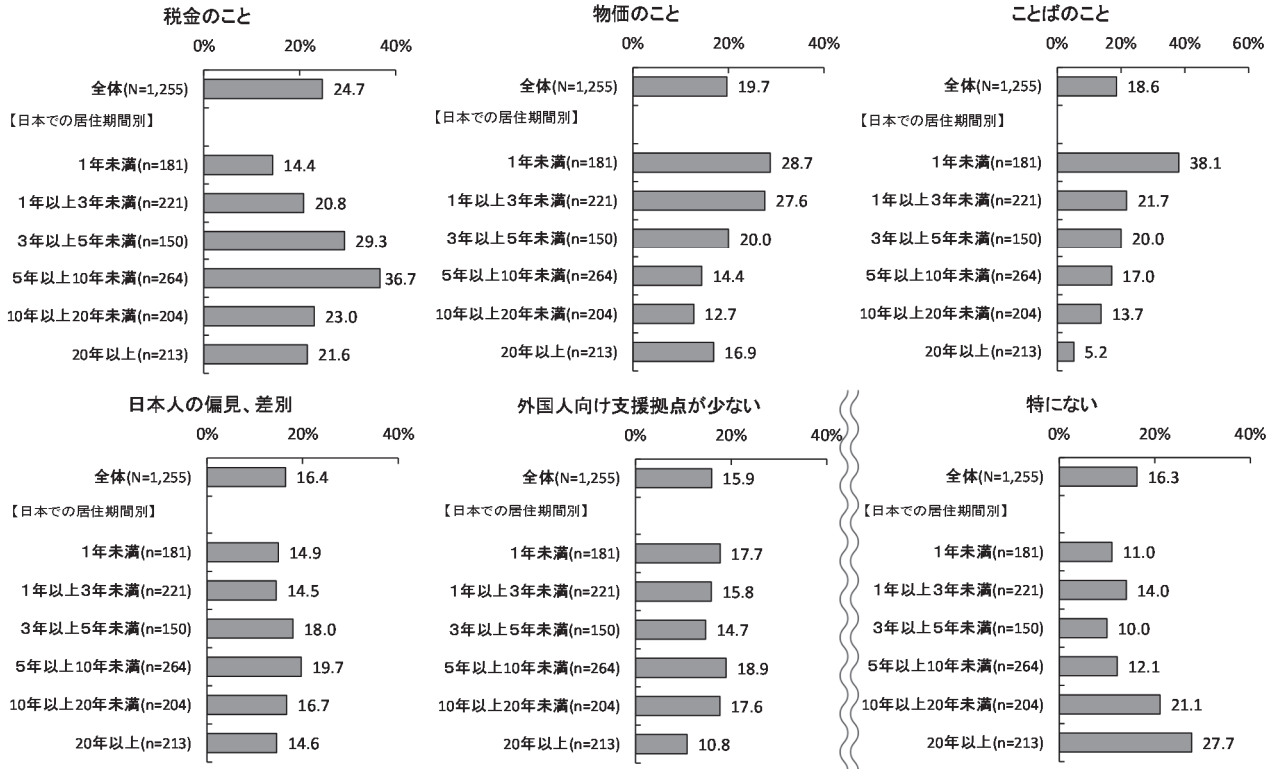
■ 日常の暮らしの不便・不満（居住地域別：上位5項目+特にない）



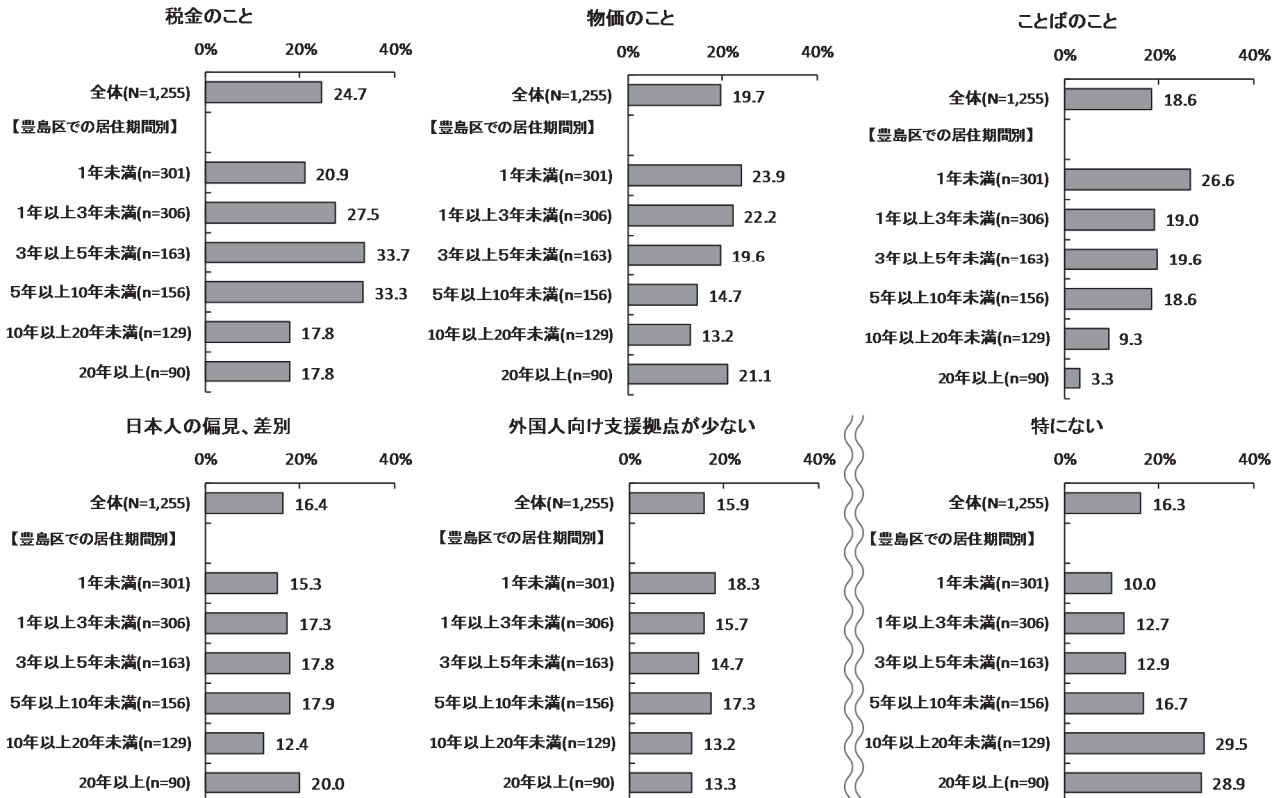
【居住期間別比較】

「税金のこと」は3年以上5年未満、5年以上10年未満で高くなっている。また、「ことばのこと」は居住期間が長くなるにつれて低くなる傾向がみられる。「特にない」も居住期間が長くなるほど高くなっている。

■ 日常の暮らしの不便・不満〈日本での居住期間別：上位5項目+特にない〉



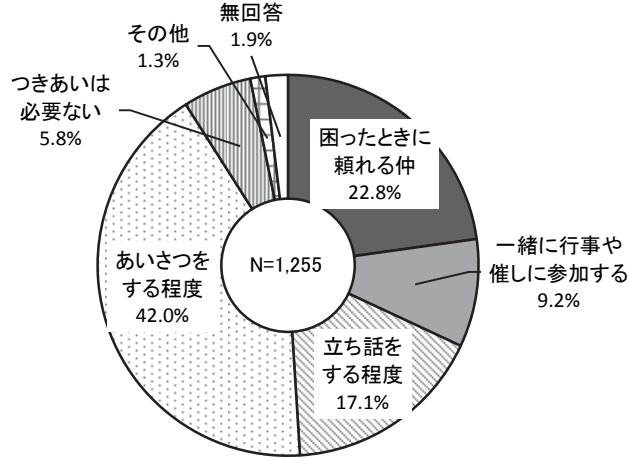
■ 日常の暮らしの不便・不満〈豊島区での居住期間別：上位5項目+特にない〉



(4) 近所の人とのつきあいの程度の好ましさ：問 20

近所の人とのつきあいは、どの程度が好ましいと考えるかを聞いたところ、「あいさつをする程度」が 42.0%と最も高く、次いで「困ったときに頼れる仲」(22.8%)、「立ち話をする程度」(17.1%)、「一緒に行事や催しに参加する」(9.2%)の順で続いている。

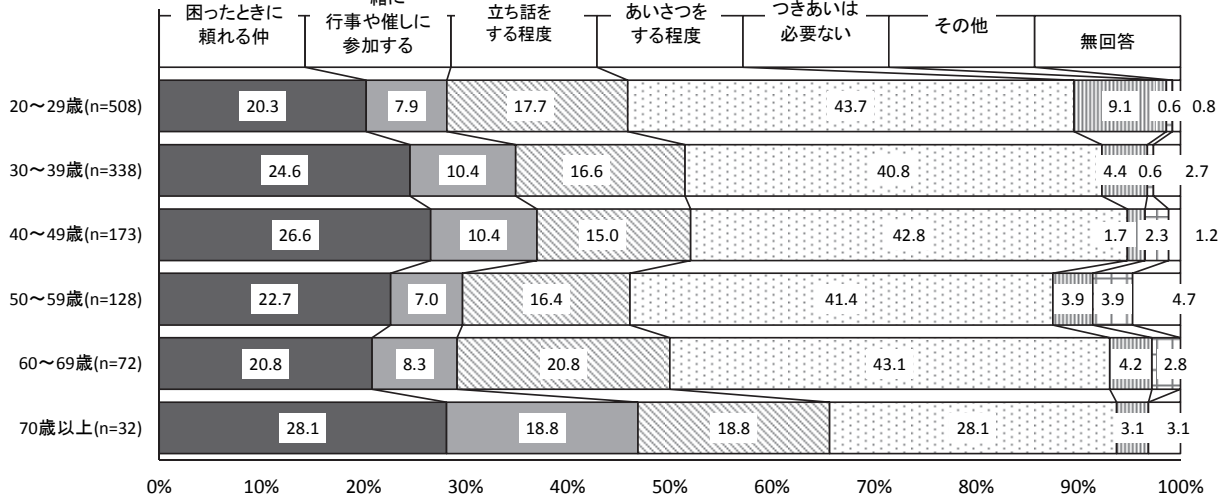
■近所の人とのつきあいの程度の好ましさ



【年齢別比較】

「困ったときに頼れる仲」「一緒に行事や催しに参加する」を合わせてみると、70歳以上が最も高く、30歳代～40歳代も高くなっている。「つきあいは必要ない」は20～29歳に高くみられる。

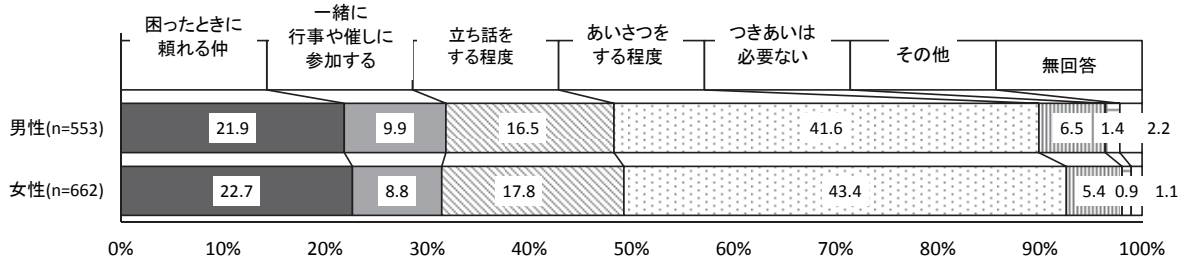
■近所の人とのつきあいの程度の好ましさ〈年齢別〉



【男女別比較】

男女別の比較では大きな差はみられない。

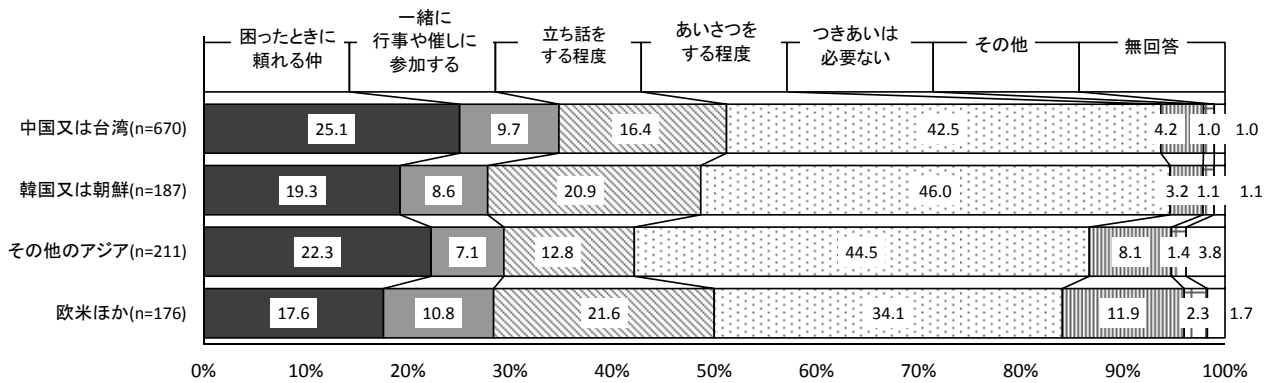
■近所の人とのつきあいの程度の好ましさ〈男女別〉



【国籍（地域）別比較】

「困ったときに頼れる仲」「一緒に行事や催しに参加する」を合わせてみると、中国又は台湾がやや高くなっている。「つきあいは必要ない」はその他のアジア、欧米ほかで高くみられる。

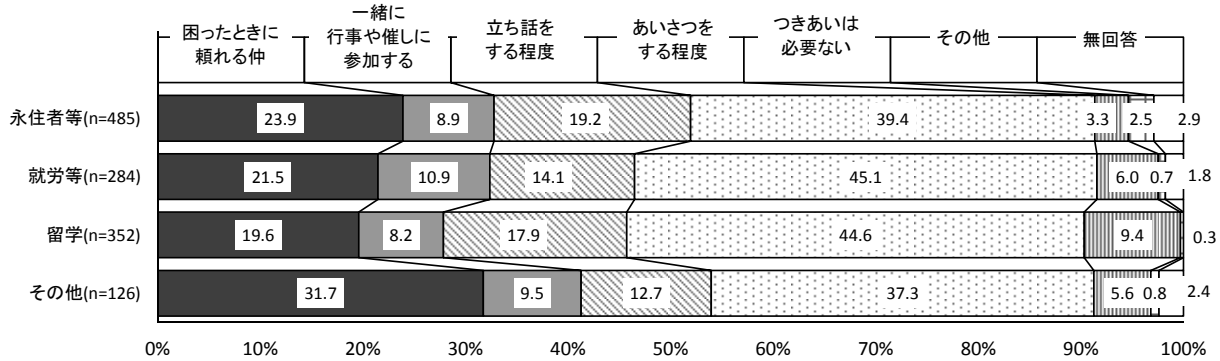
■近所の人とのつきあいの程度の好ましき（国籍（地域）別）



【在留資格別比較】

「困ったときに頼れる仲」「一緒に行事や催しに参加する」を合わせてみると、その他の在留資格で高くなっている。「つきあいは必要ない」は留学で高くみられる。

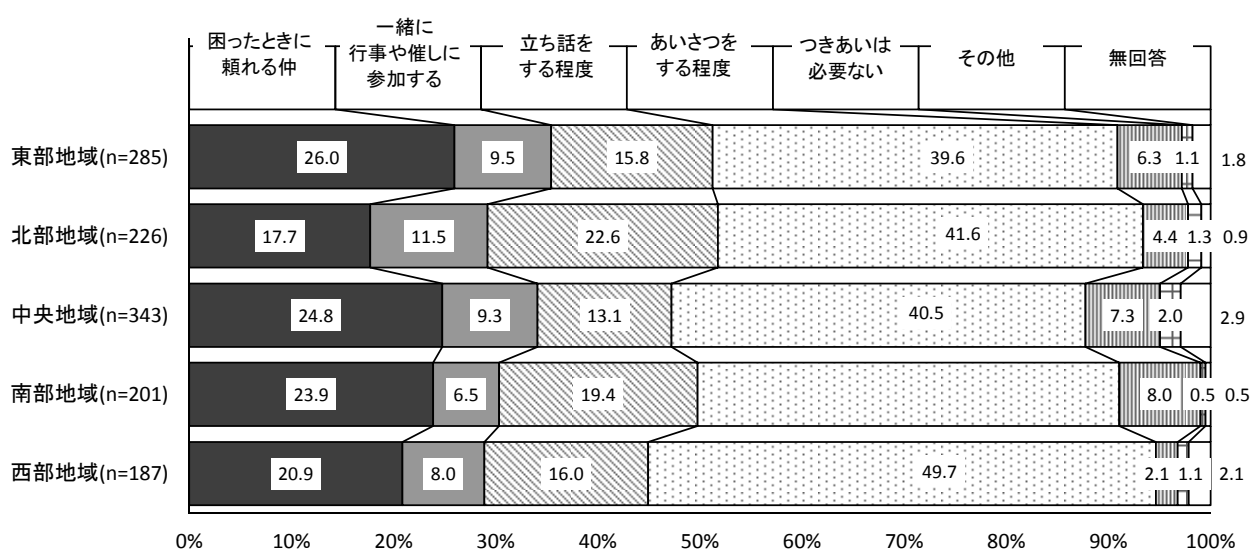
■近所の人とのつきあいの程度の好ましき（在留資格別）



【居住地域別比較】

「困ったときに頼れる仲」「一緒に行事や催しに参加する」を合わせてみると、東部地域、中央地域がやや高くなっている。

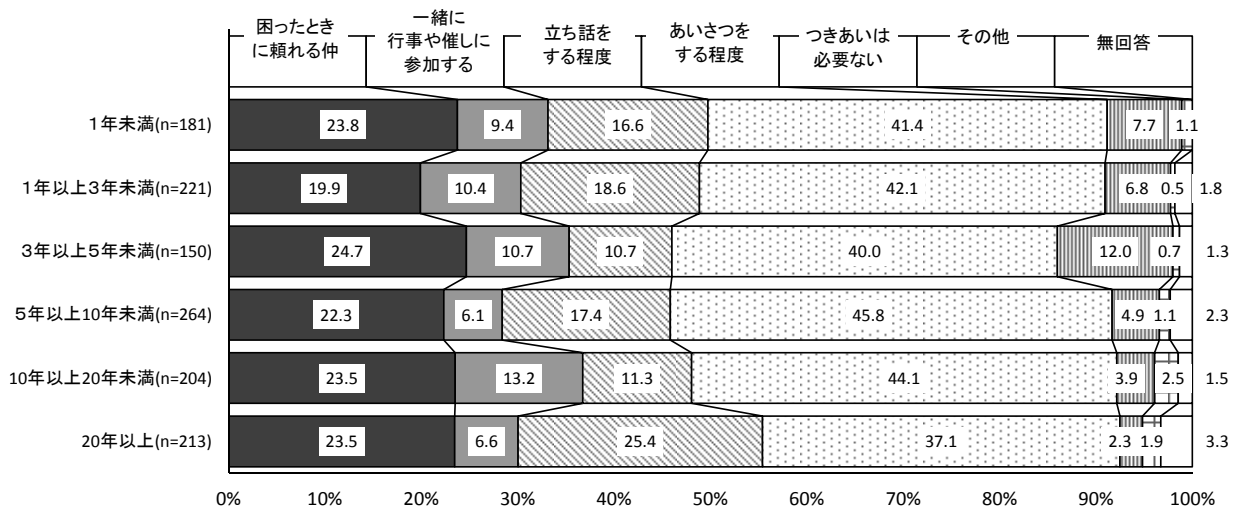
■近所の人とのつきあいの程度の好ましき（居住地域別）



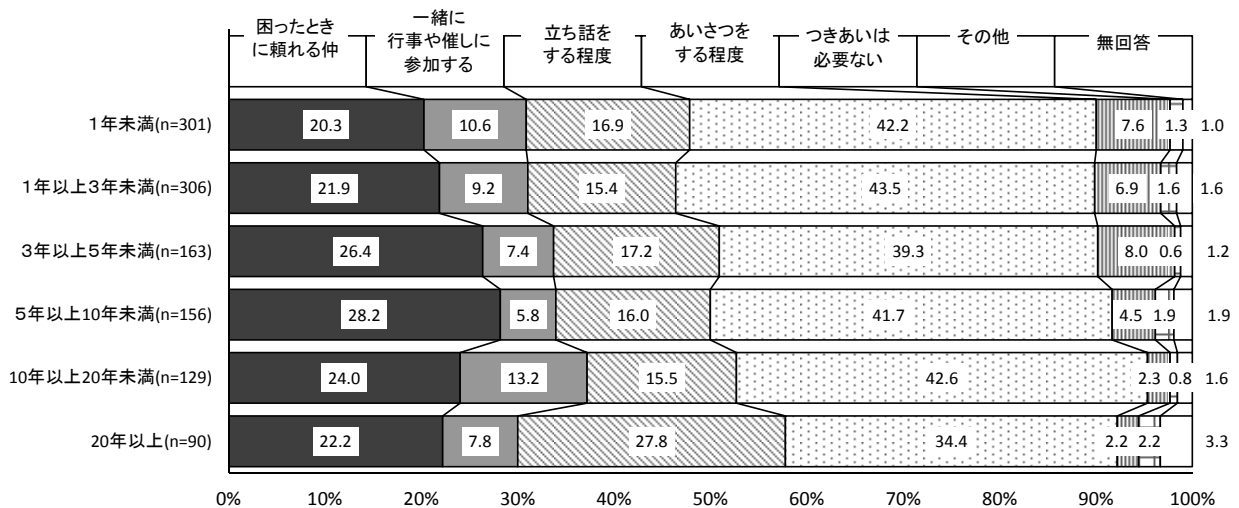
【居住期間別比較】

「困ったときに頼れる仲」「一緒に行事や催しに参加する」を合わせてみると、10年以上20年未満がやや高くなっている。

■近所の人とのつきあいの程度の好ましき〈日本での居住期間別〉



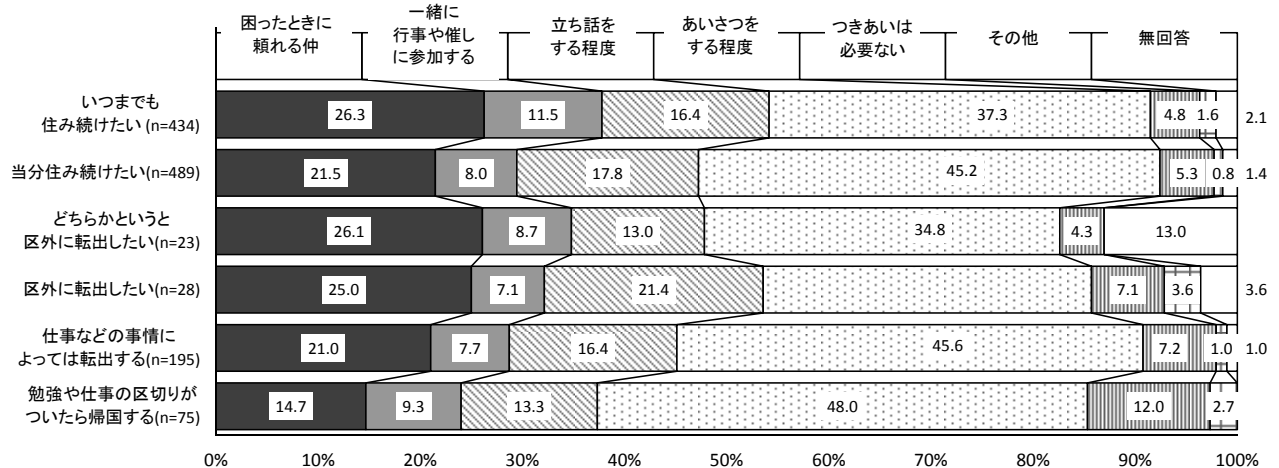
■近所の人とのつきあいの程度の好ましき〈豊島区での居住期間別〉



【定住意向別比較】

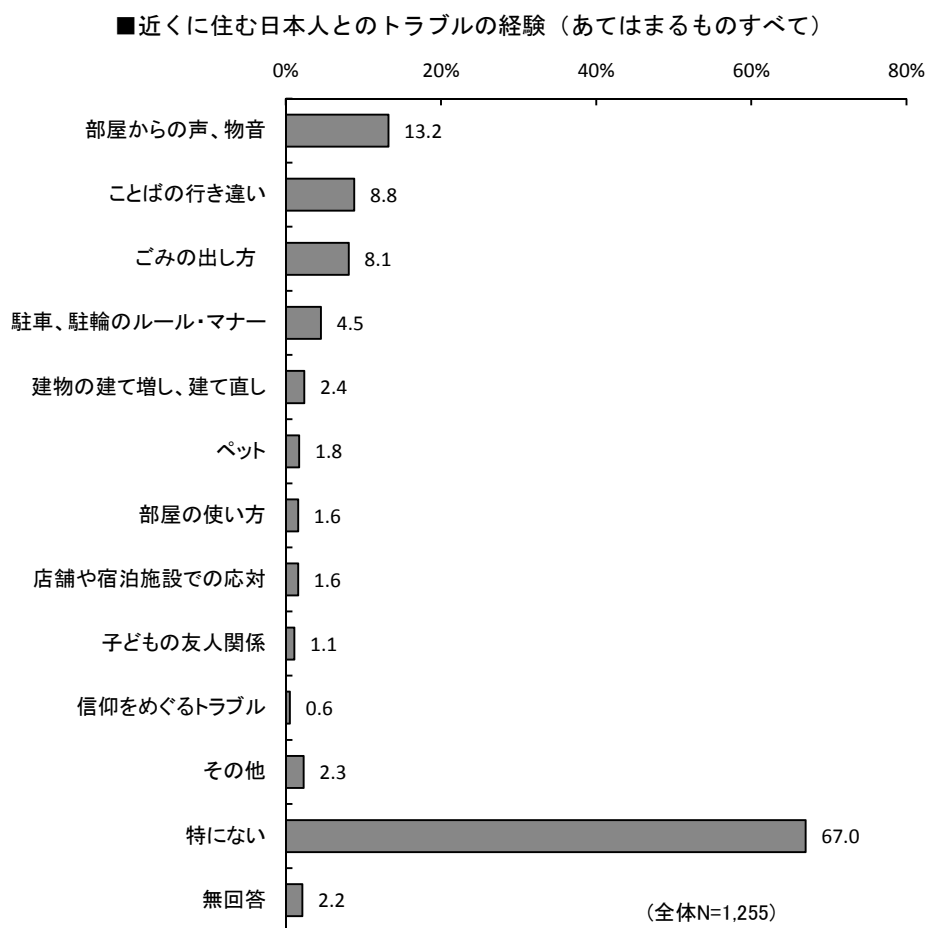
「困ったときに頼れる仲」「一緒に行事や催しに参加する」を合わせてみると、いつまでも住み続けたいが高くなっている。

■近所の人とのつきあいの程度の好ましき〈定住意向別〉



(5) 近くに住む日本人とのトラブルの経験：問 21

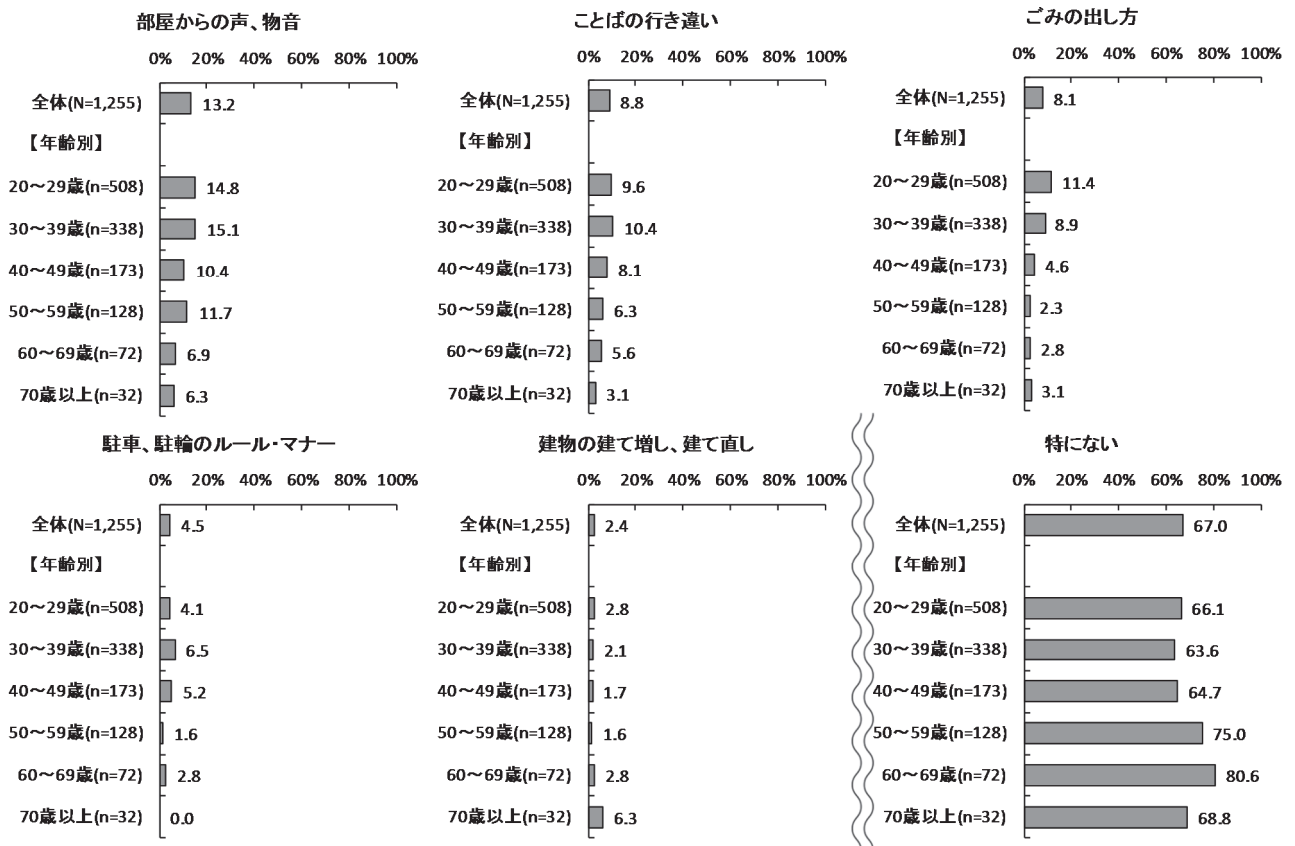
今までに、文化や生活習慣の違いなどから、近くに住む日本人とのトラブルを経験したことがあるかを聞いたところ、「特にない」が 67.0%と最も高くなっている。トラブルの内容では「部屋からの声、物音」が 13.2%と最も高く、次いで「ことばの行き違い」(8.8%)、「ごみの出し方」(8.1%)、「駐車、駐輪のルール・マナー」(4.5%)の順が続いている。



【年齢別比較】

「部屋からの声、物音」、「ことばの行き違い」、「ごみの出し方」は、若い年代で比較的高くなる傾向がみられる。「特にない」は50歳代以上がやや高くなっている。

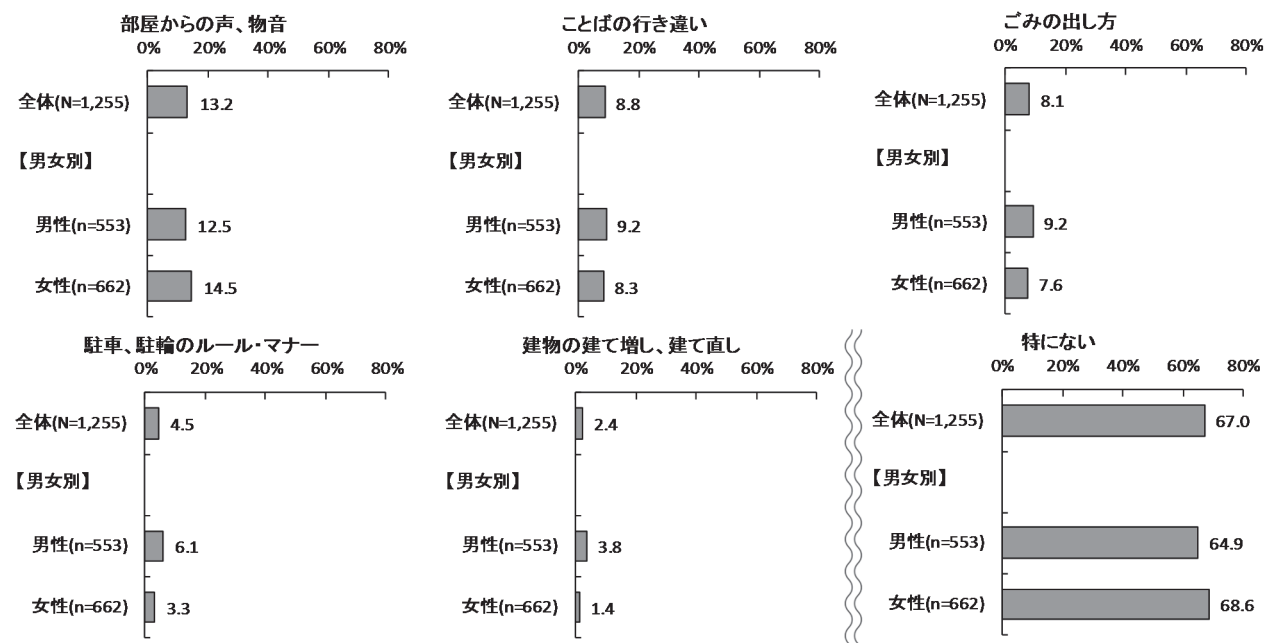
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験〈年齢別：上位5項目+特にない〉



【男女別比較】

男女別の比較では大きな差はみられない。

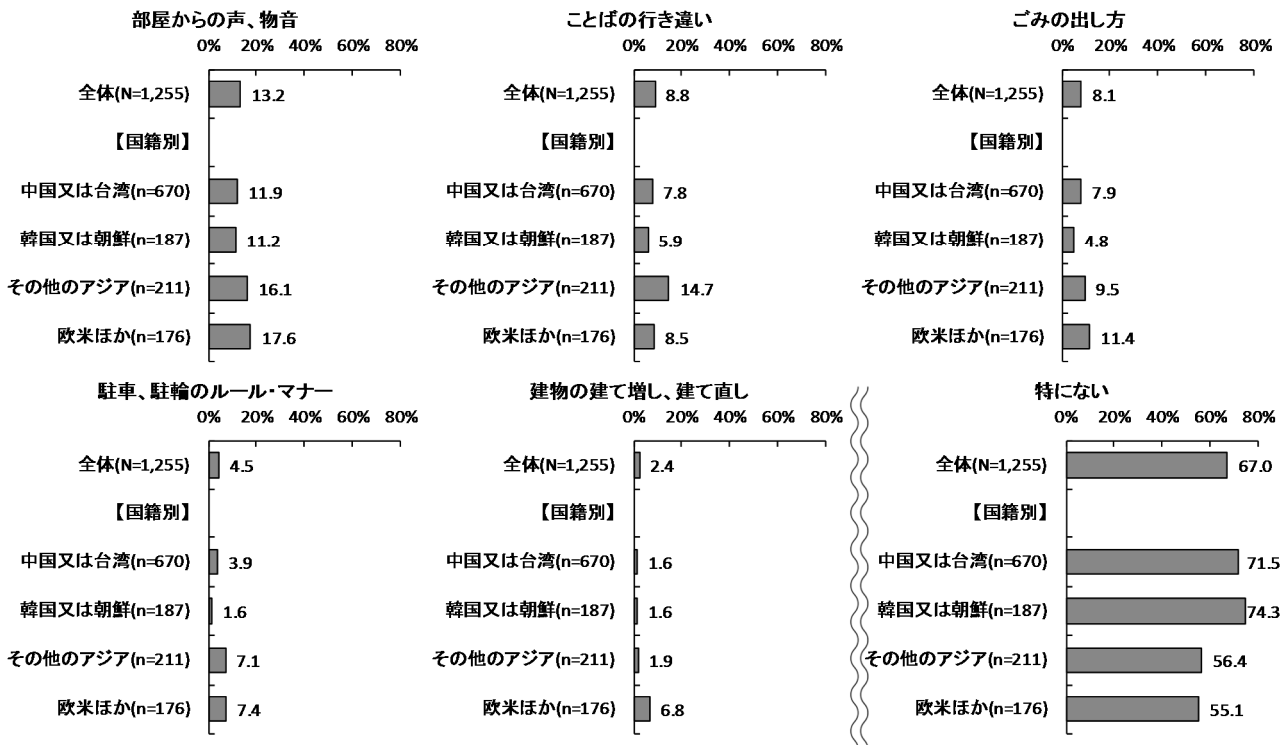
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験〈男女別：上位5項目+特にない〉



【国籍（地域）別比較】

全体的にその他のアジア、欧米ほかが高くなっている。「特にない」は中国又は台湾、韓国又は朝鮮が高くなっている。

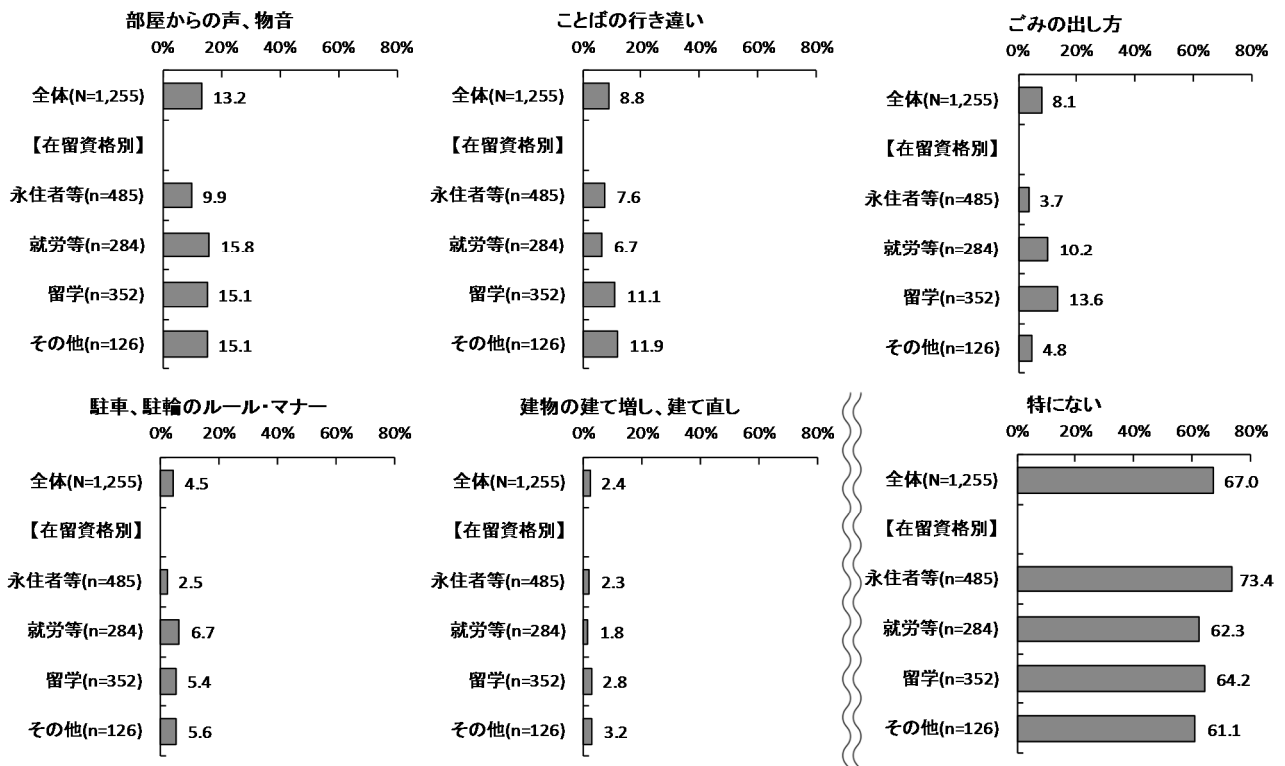
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験（国籍（地域）別：上位5項目+特にない）



【在留資格別比較】

「ことばの行き違い」では留学、その他が、「ごみの出し方」では就労等、留学がやや高くなっている。「特にない」は永住者等が最も高くなっている。

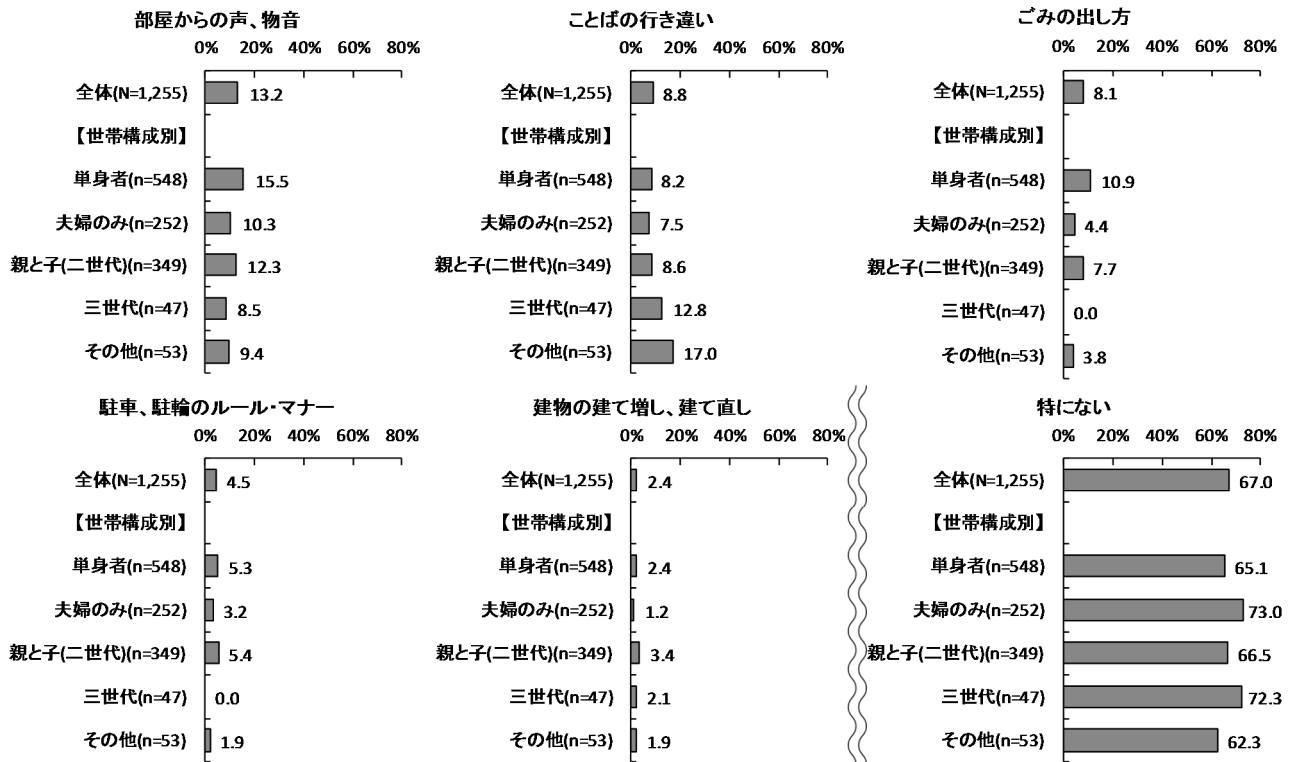
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験（在留資格別：上位5項目+特にない）



【世帯構成別比較】

「部屋からの声、物音」と「ごみの出し方」は単身者で高くなっている。

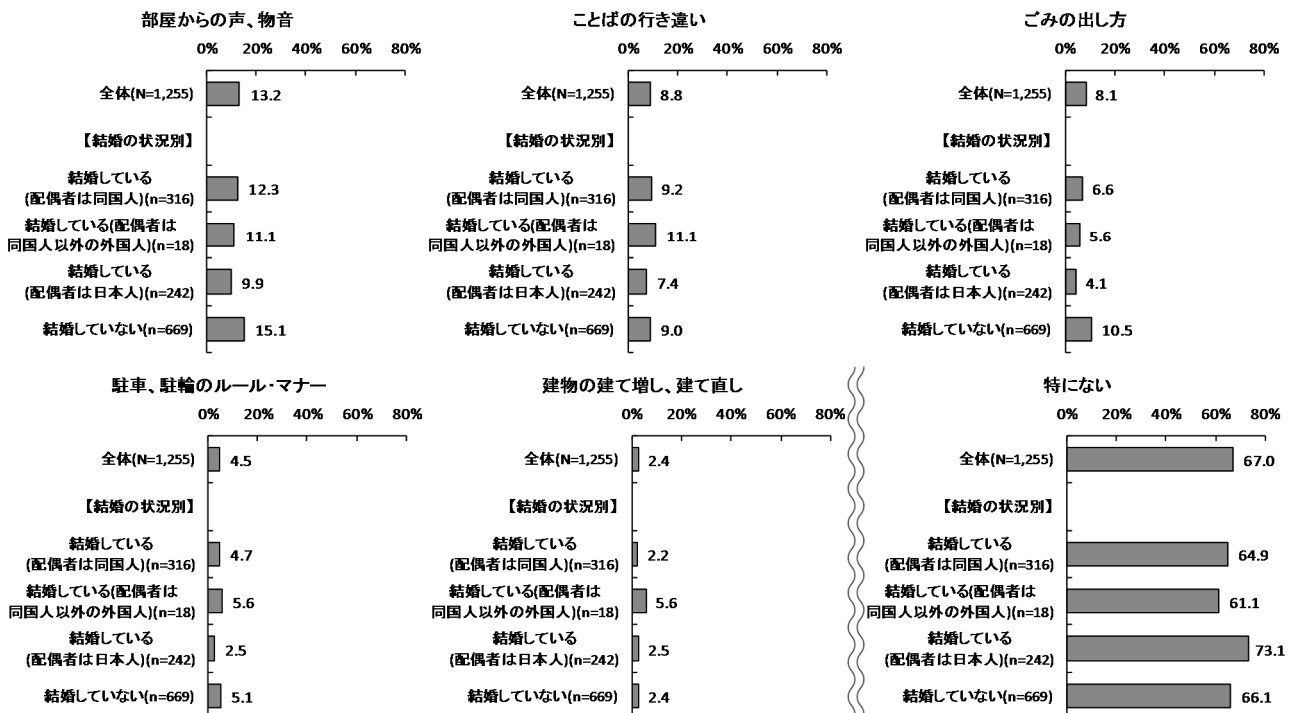
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験（世帯構成別：上位5項目＋特にない）



【結婚の状況別比較】

「部屋からの声、物音」「ごみの出し方」では結婚していないが高くなっている。「特にない」は結婚している（配偶者は日本人）が高くなっている。

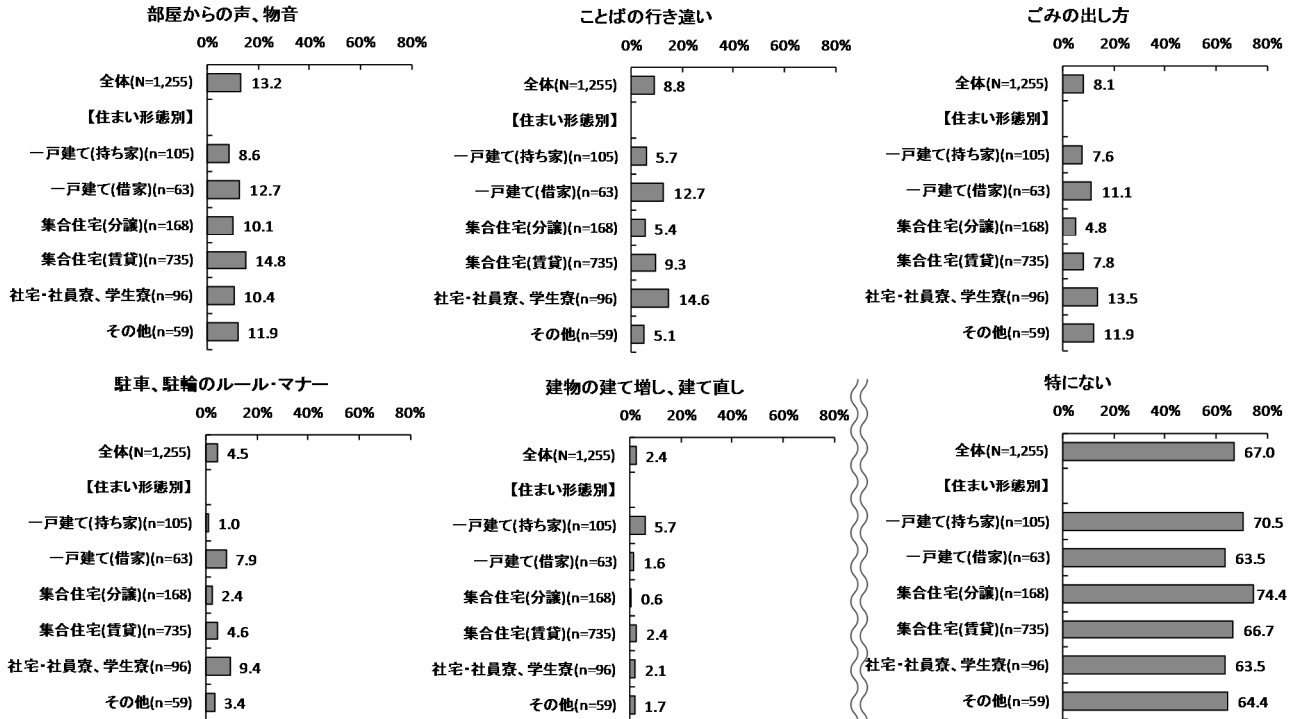
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験（結婚の状況別：上位5項目＋特にない）



【住まい形態別比較】

「ことばの行き違い」「ごみの出し方」「駐車、駐輪のマナー」では、一戸建て（借家）、社宅・社員寮、学生寮が高くなっている。「特にない」は一戸建て（持ち家）、集合住宅（分譲）で高くなっている。

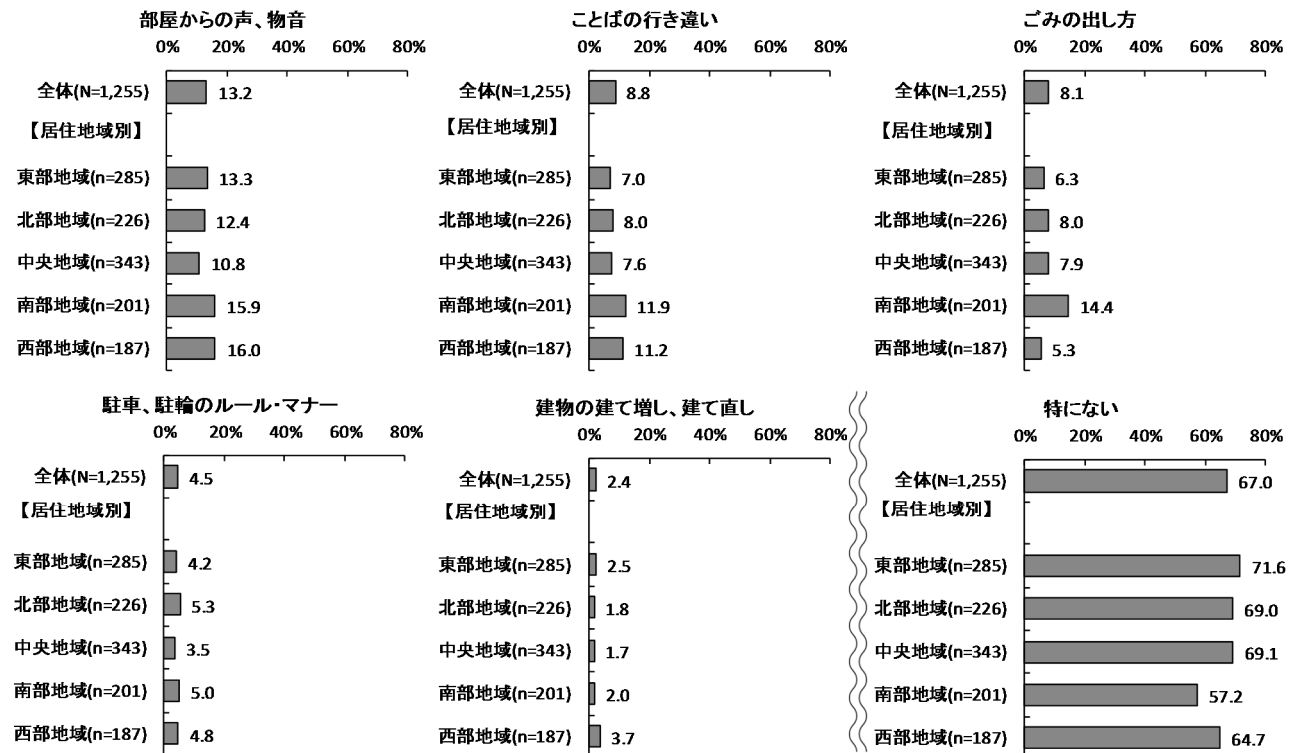
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験（住まい形態別：上位5項目＋特にない）



【居住地域別比較】

全体的に南部地域、西部地域で高い傾向が見られ、「ごみの出し方」では南部地域が特に高くなっている。

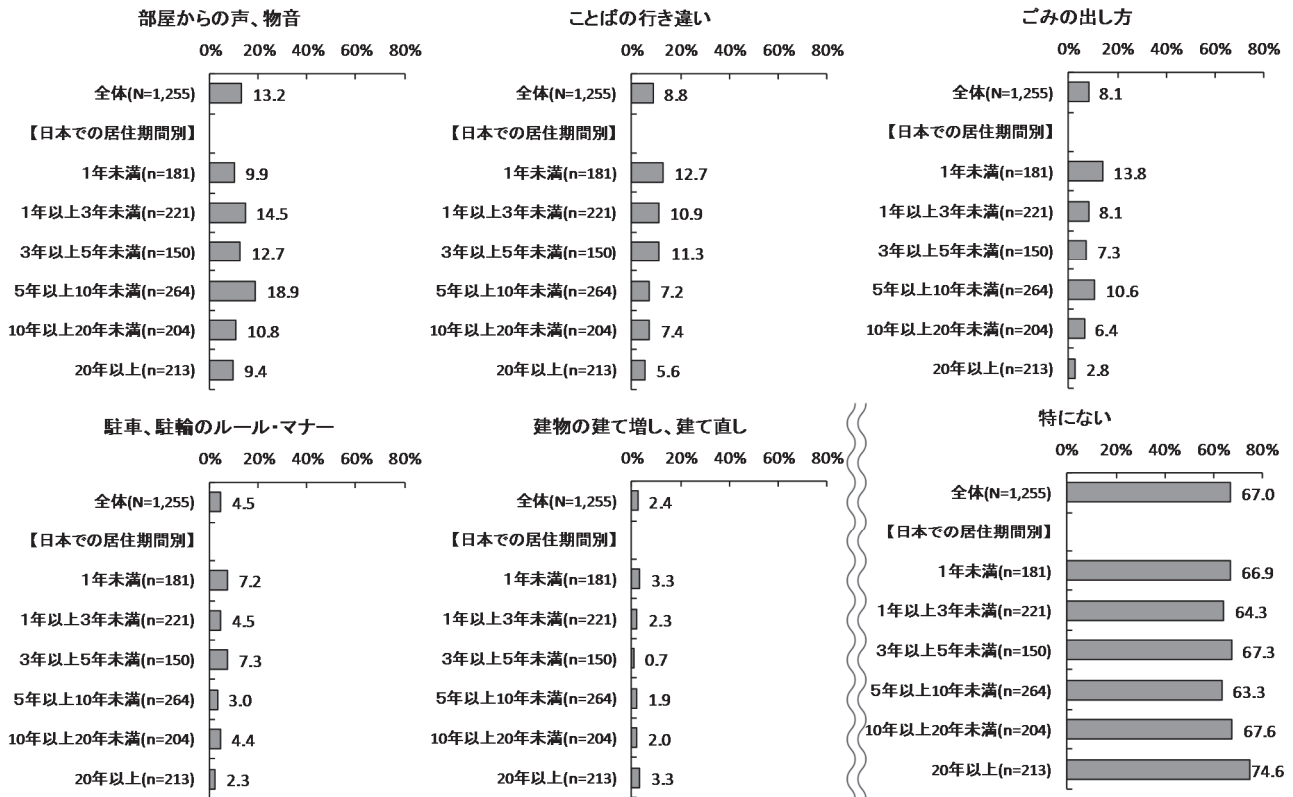
■ 近くに住む日本人とのトラブルの経験（居住地域別：上位5項目＋特にない）



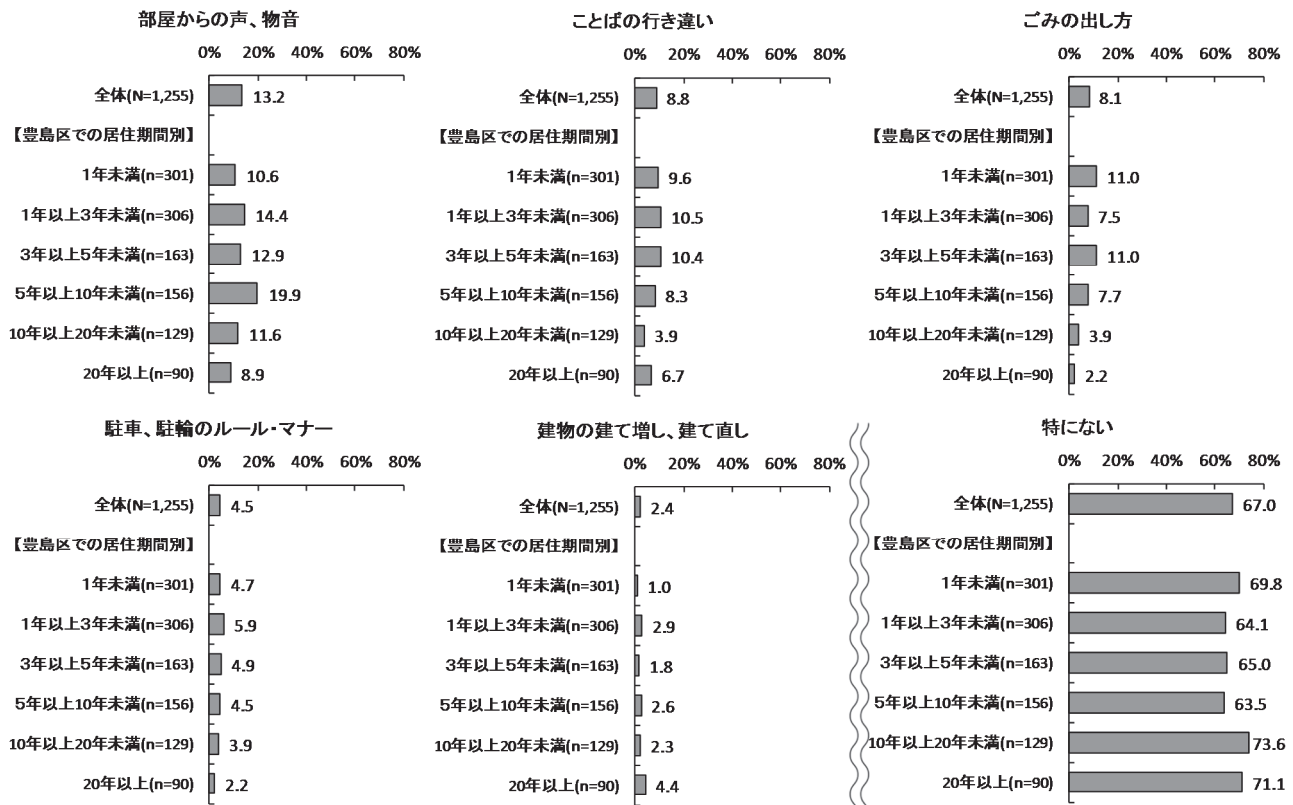
【居住期間別比較】

「ことばの行き違い」「ごみの出し方」は、居住期間が長くなるにつれて低くなる傾向がみられる。

■近くに住む日本人とのトラブルの経験（日本での居住期間別：上位5項目＋特にない）

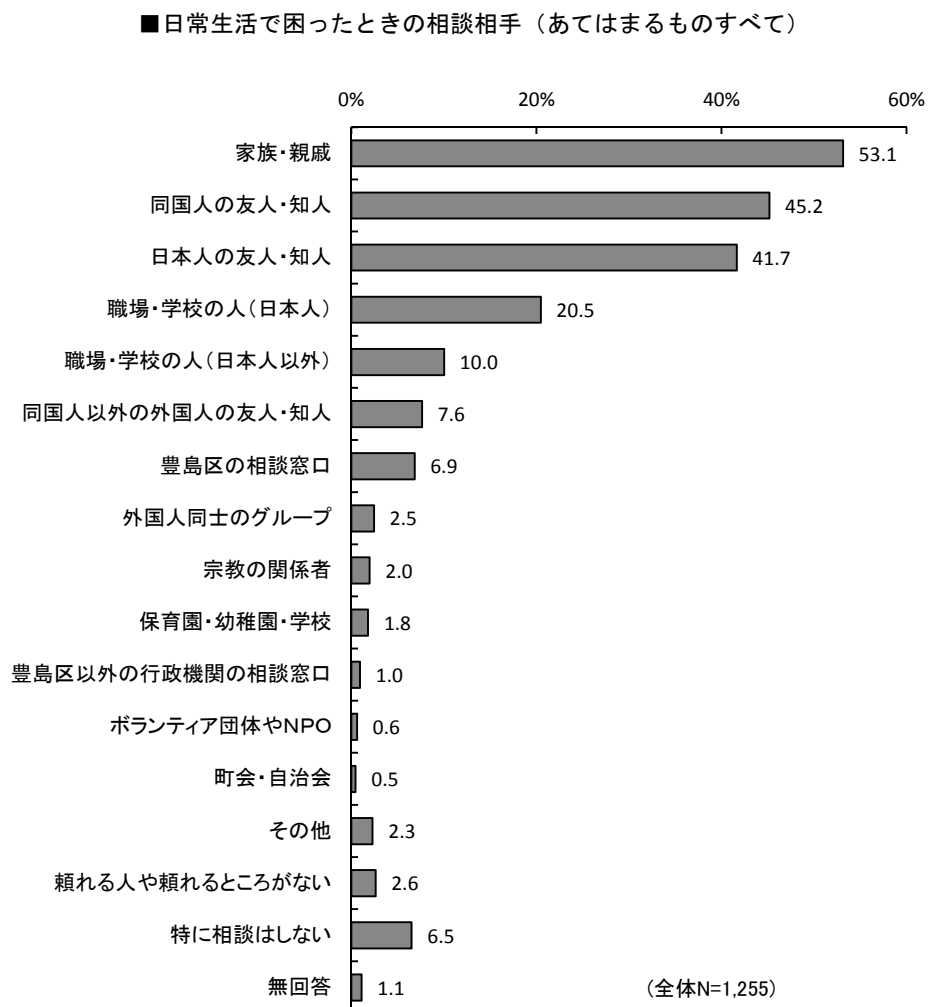


■近くに住む日本人とのトラブルの経験（豊島区での居住期間別：上位5項目＋特にない）



(6) 日常生活で困ったときの相談相手：問 22

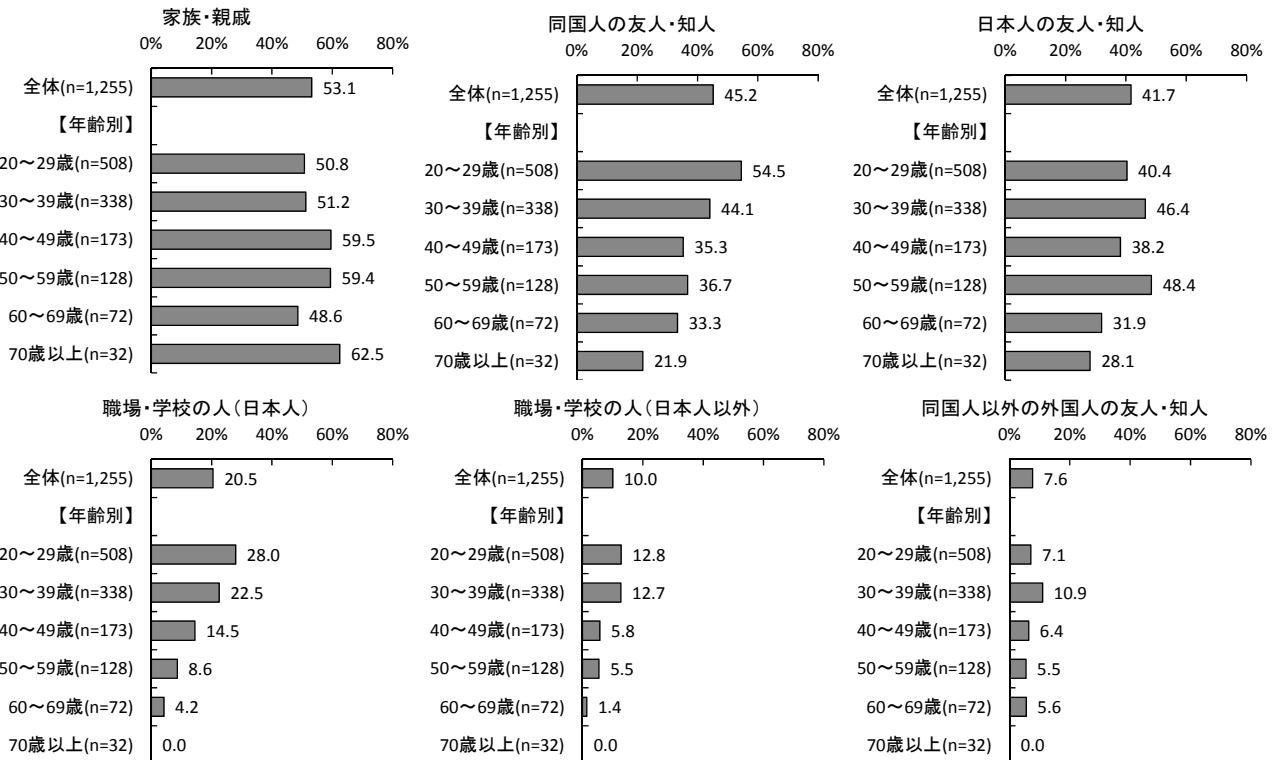
日常生活で困ったとき、誰（どこ）に相談するかを聞いたところ、「家族・親戚」が 53.1%と最も高く、次いで「同国人の友人・知人」（45.2%）、「日本人の友人・知人」（41.7%）の順で続いている。



【年齢別比較】

「同国人の友人・知人」「職場・学校の人（日本人）」「職場・学校の人（日本人以外）」は、若い年代ほど高くなる傾向にある。また、「日本人の友人・知人」は30～39歳、50～59歳で高くなっている。

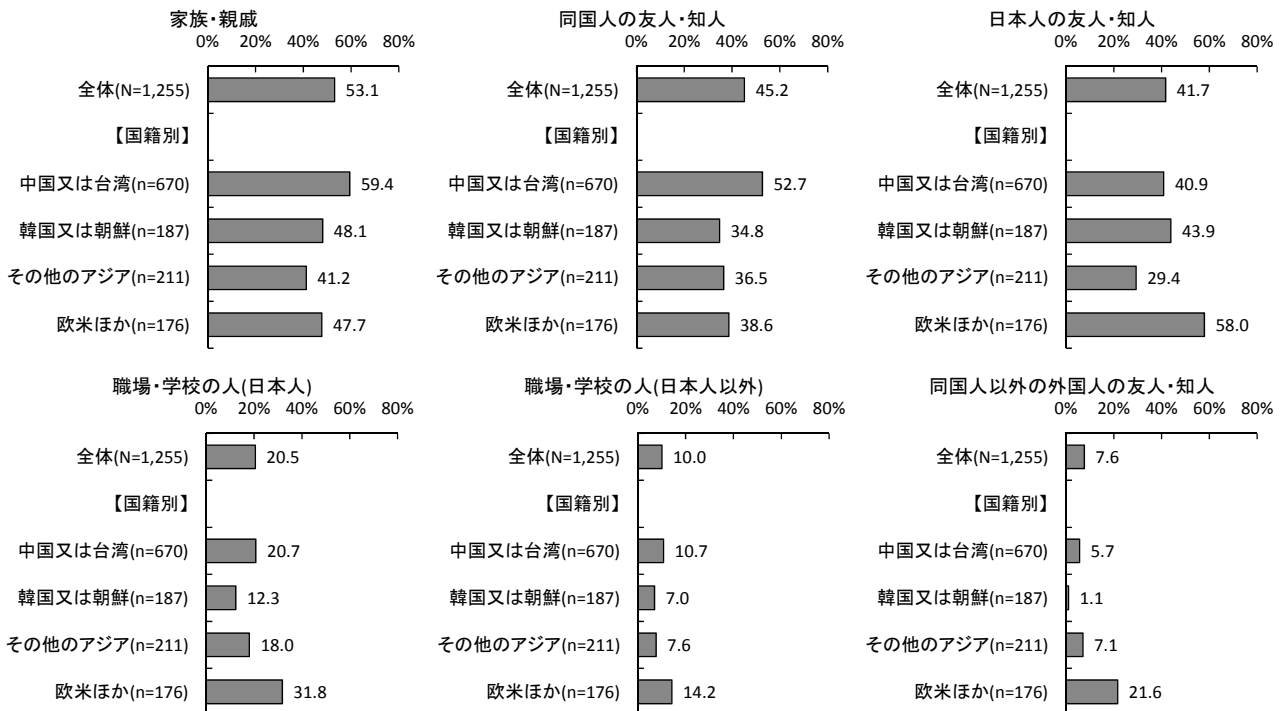
■日常生活で困ったときの相談相手〈年齢別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「家族・親戚」、「同国人の友人・知人」では中国又は台湾が高く、「日本人の友人・知人」、「職場・学校の人（日本人）」では欧米ほかが高くなっている。

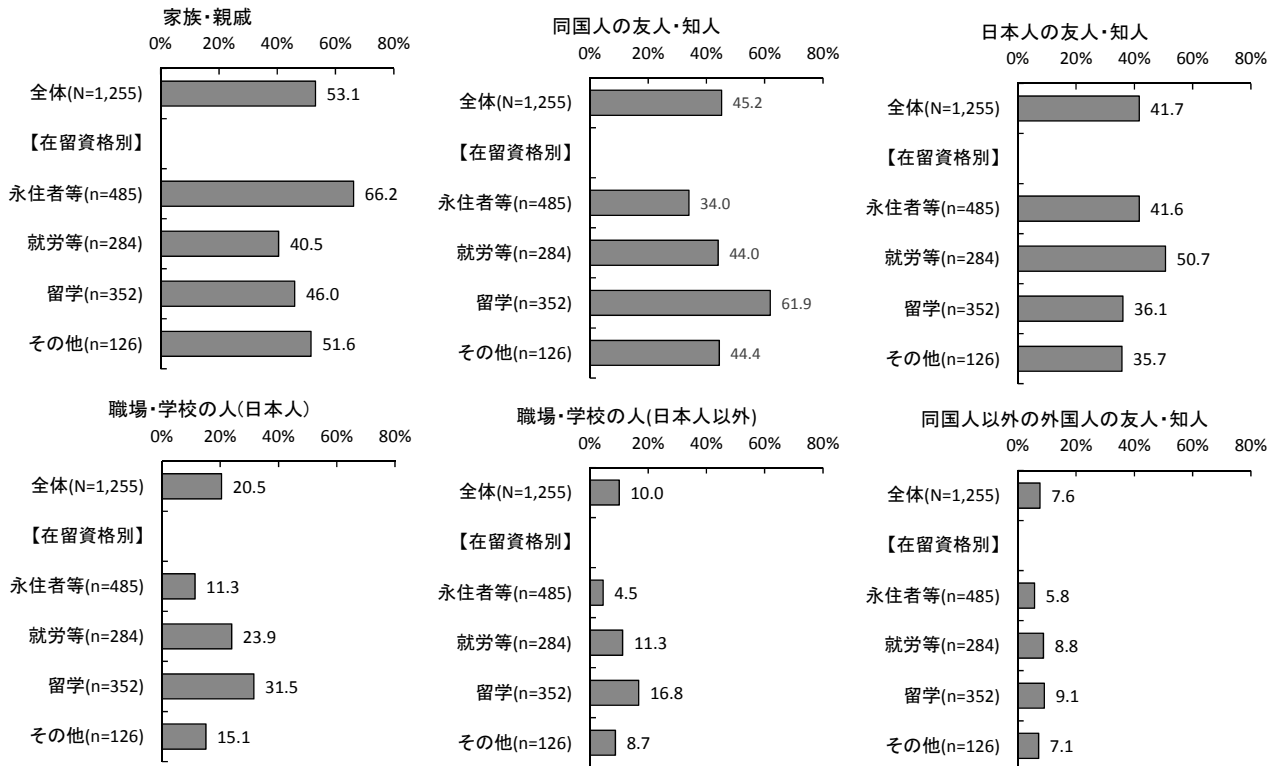
■日常生活で困ったときの相談相手〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「家族・親戚」は永住者等が高く、「同国人の友人・知人」「職場・学校の人（日本人）」「職場・学校の人（日本人以外）」は留学、「日本人の友人・知人」は就労等が高くなっている。

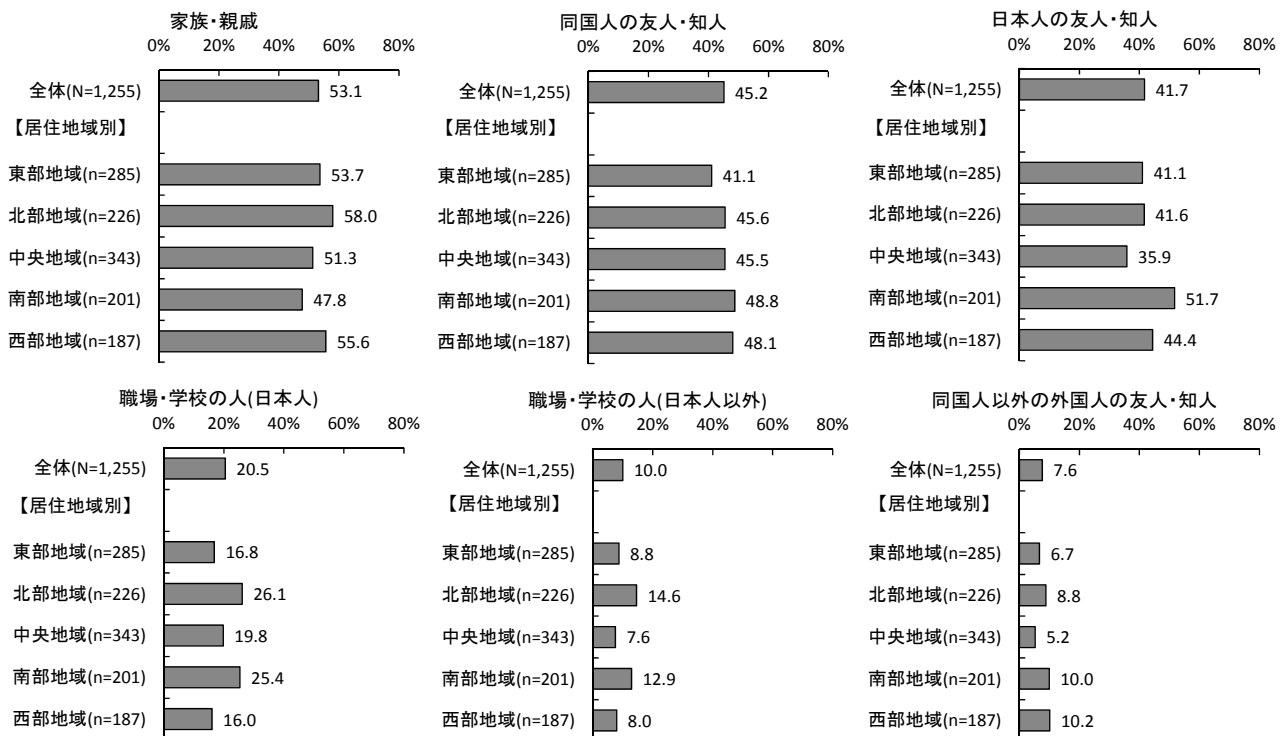
■日常生活で困ったときの相談相手〈在留資格別：上位6項目〉



【居住地域別比較】

「日本人の友人・知人」は南部地域が高く、「職場・学校の人（日本人）」「職場・学校の人（日本人以外）」は北部地域、南部地域が高くなっている。

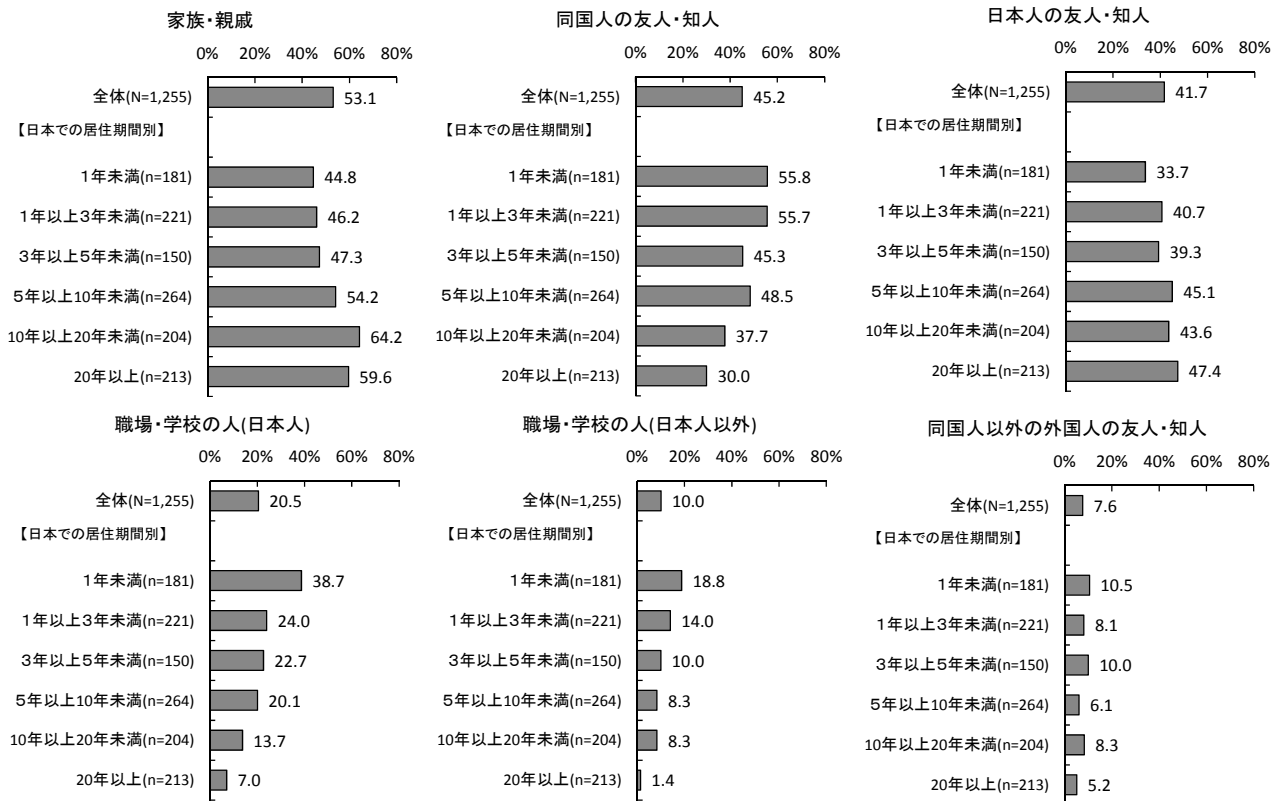
■日常生活で困ったときの相談相手〈居住地域別：上位6項目〉



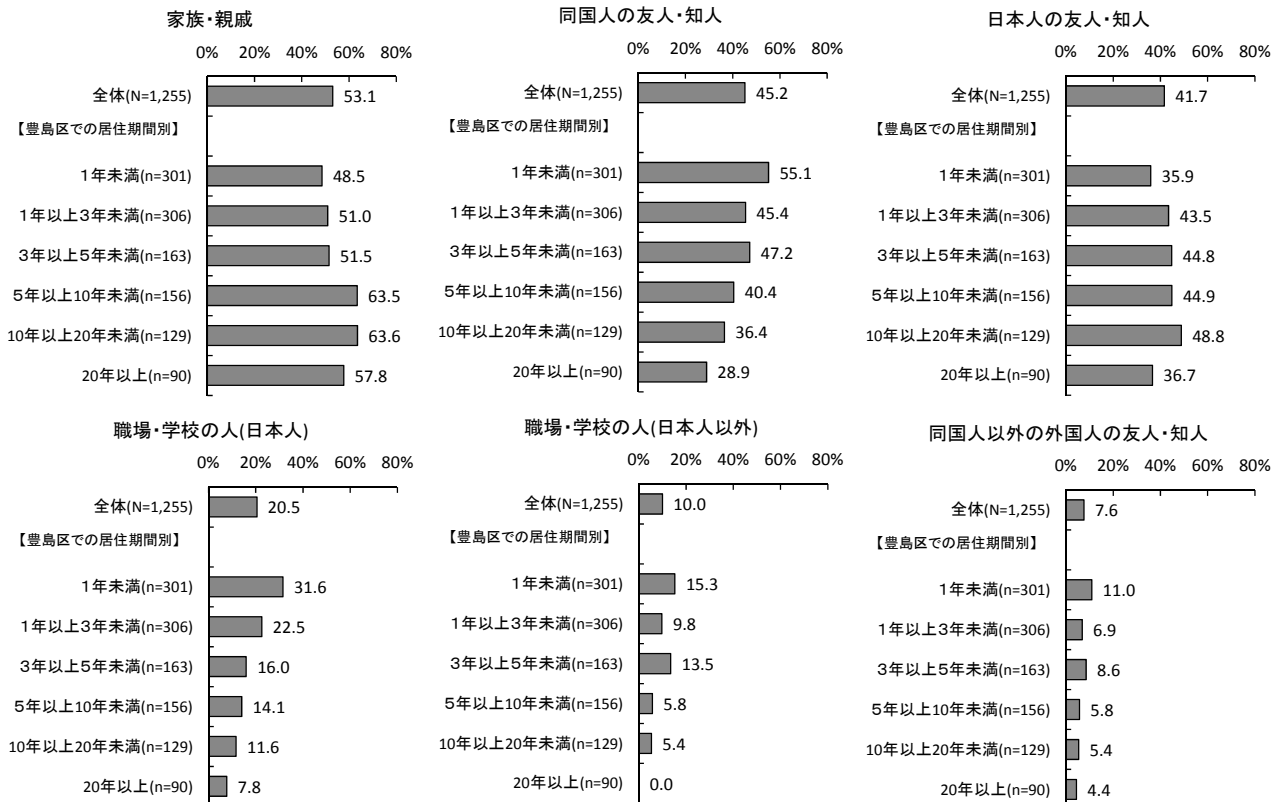
【居住期間別比較】

「家族・親戚」は居住期間が長いほど高く、「同国人の友人・知人」、「職場・学校の人（日本人）」、「現場・学校の人（日本人以外）」は居住期間が短いほど高い傾向がみられる。

■ 日常生活で困ったときの相談相手〈日本での居住期間別：上位6項目〉



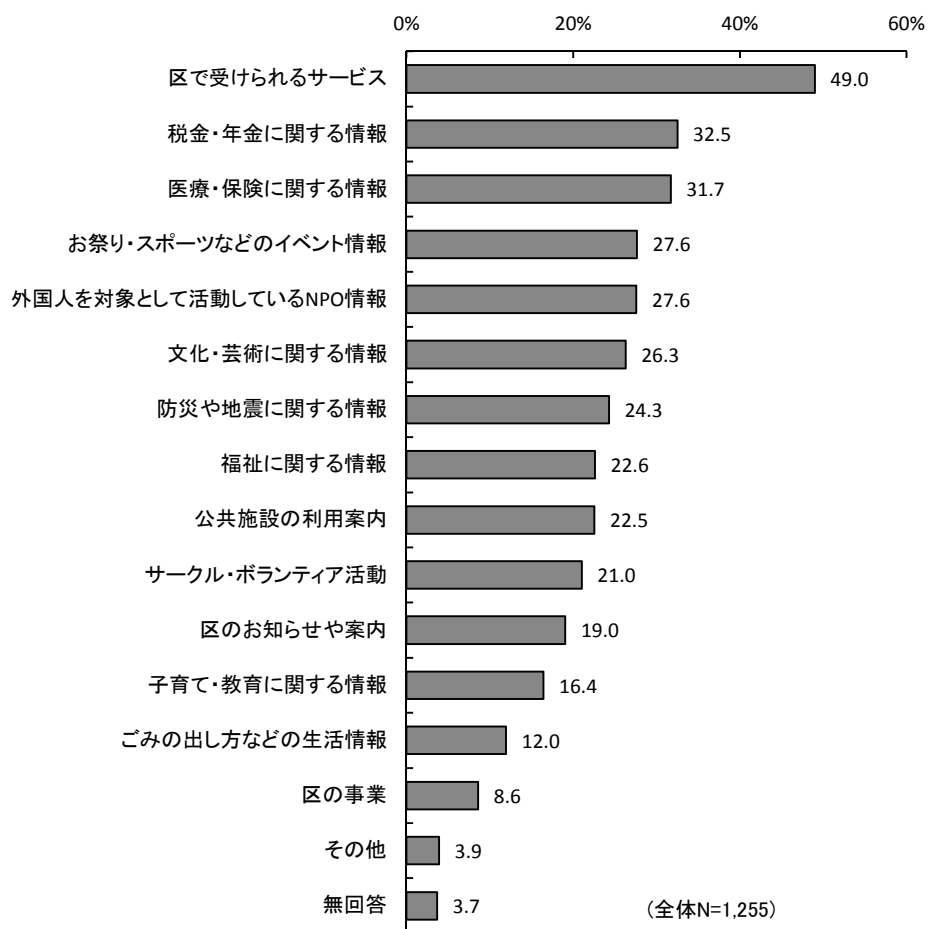
■ 日常生活で困ったときの相談相手〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



(7) 区政や暮らしの情報について知りたいこと：問 23

区政や暮らしの情報について、どのようなことを知りたいかを聞いたところ、「区で受けられるサービス」が49.0%と最も高く、次いで「税金・年金に関する情報」(32.5%)、「医療・保険に関する情報」(31.7%)、「お祭り・スポーツなどのイベント情報」(27.6%)の順で続いている。

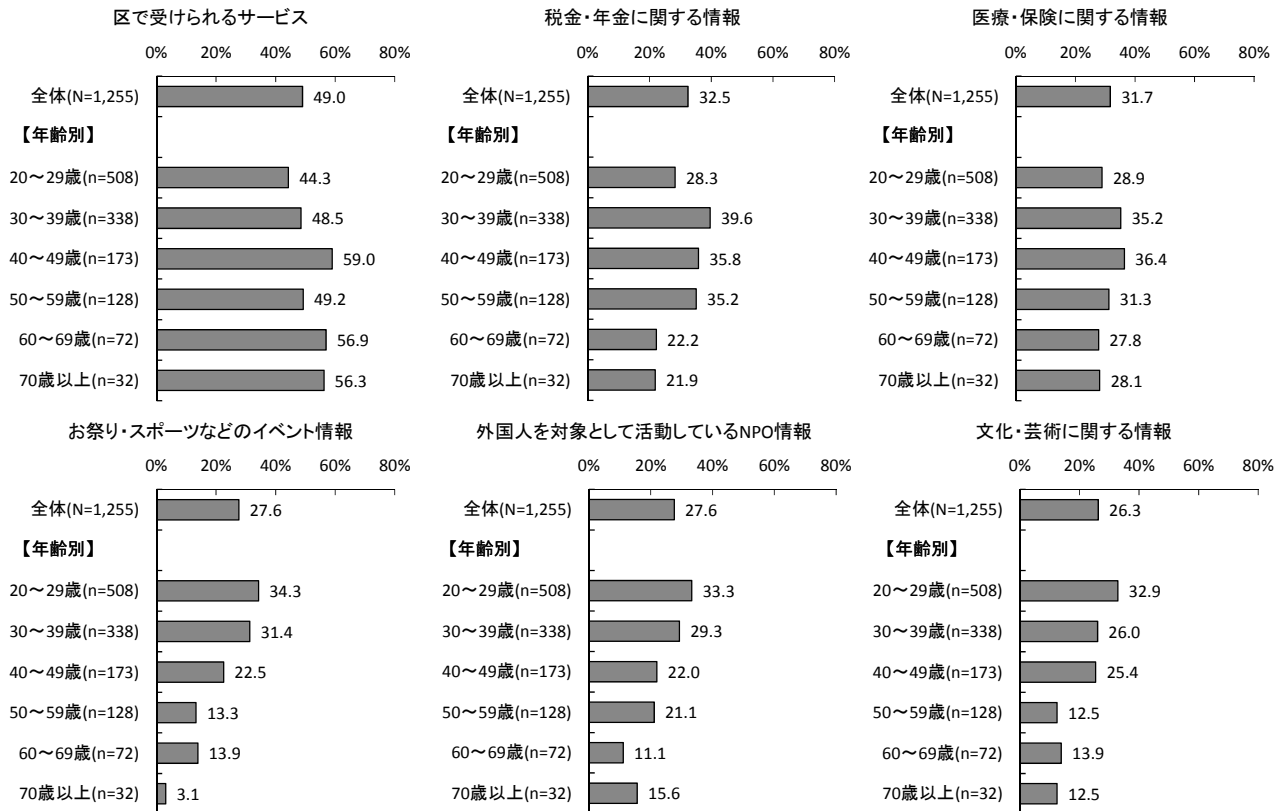
■区政や暮らしの情報について知りたいこと（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

「税金・年金に関する情報」は、30歳代～50歳代で高くなっており、「お祭り・スポーツなどのイベント情報」、「外国人を対象として活動しているNPO情報」、「文化・芸術に関する情報」は若い年代で高くなっている。

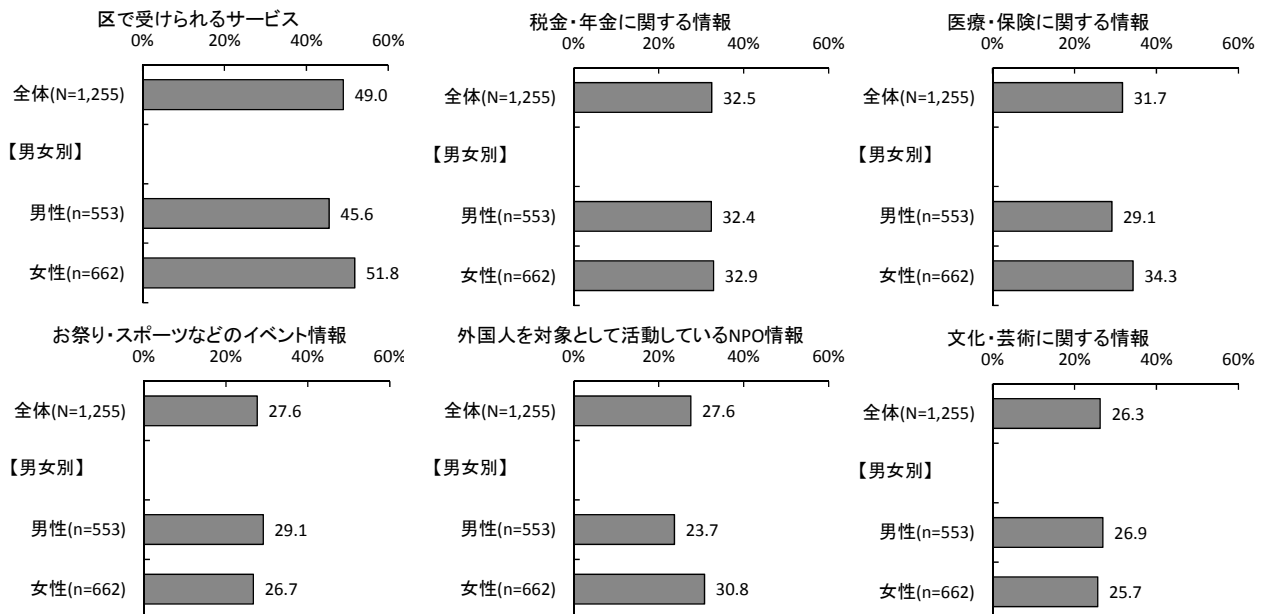
■区政や暮らしの情報について知りたいこと〈年齢別：上位6項目〉



【男女別比較】

「区で受けられるサービス」、「外国人を対象として活動しているNPO情報」は女性の方がやや高くなっている。

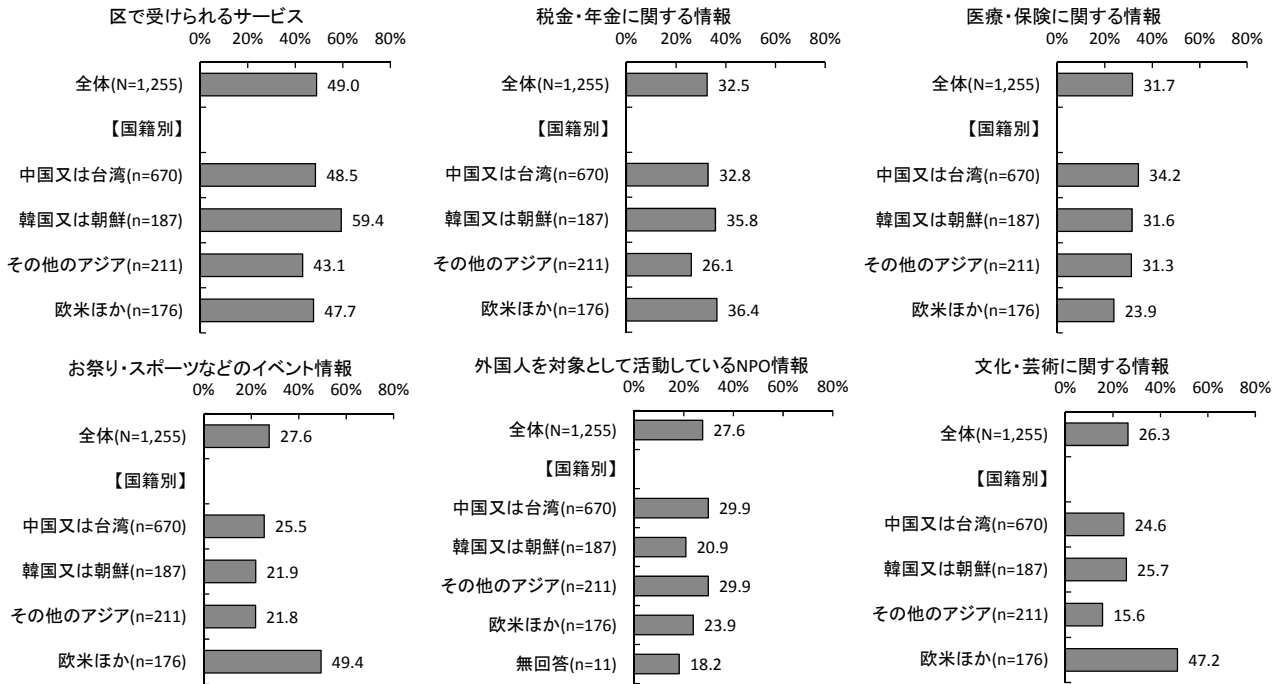
■区政や暮らしの情報について知りたいこと〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「お祭り・スポーツなどのイベント情報」、「文化・芸術に関する情報」では欧米ほかが高くなっている。

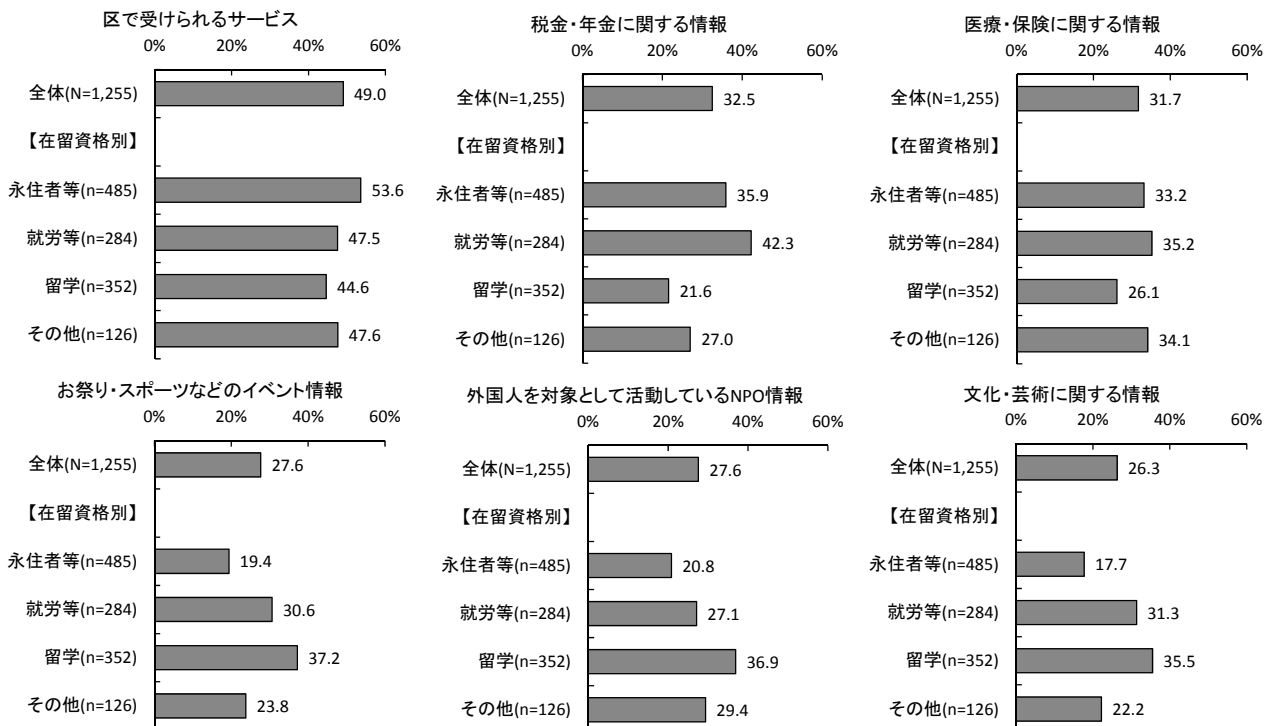
■区政や暮らしの情報について知りたいこと〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「税金・年金に関する情報」は永住者等、就労等で高くなっている。また、「お祭り・スポーツなどのイベント情報」、「外国人を対象として活動しているNPO情報」は留学が、「文化・芸術に関する情報」では就労等、留学で高くなっている。

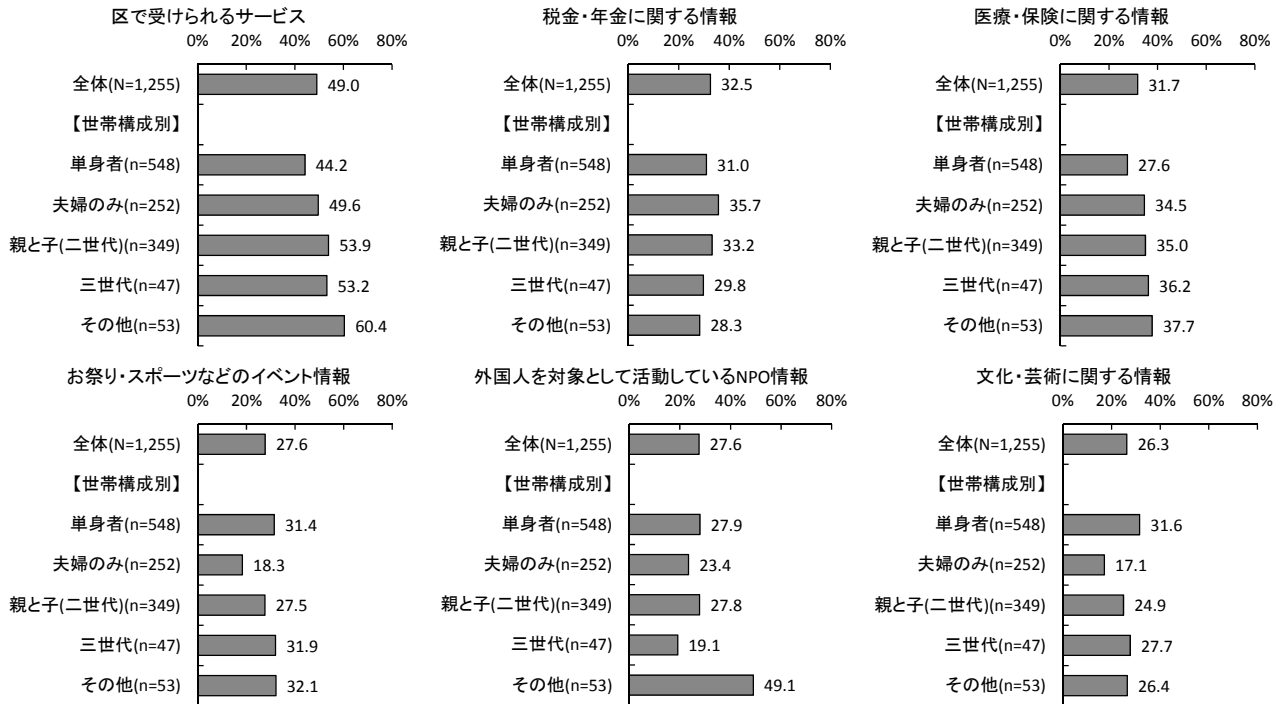
■区政や暮らしの情報について知りたいこと〈在留資格別：上位6項目〉



【世帯構成別比較】

「区で受けられるサービス」では親と子（二世帯）、三世帯がやや高く、「文化・芸術に関する情報」は単身者が高くなっている。

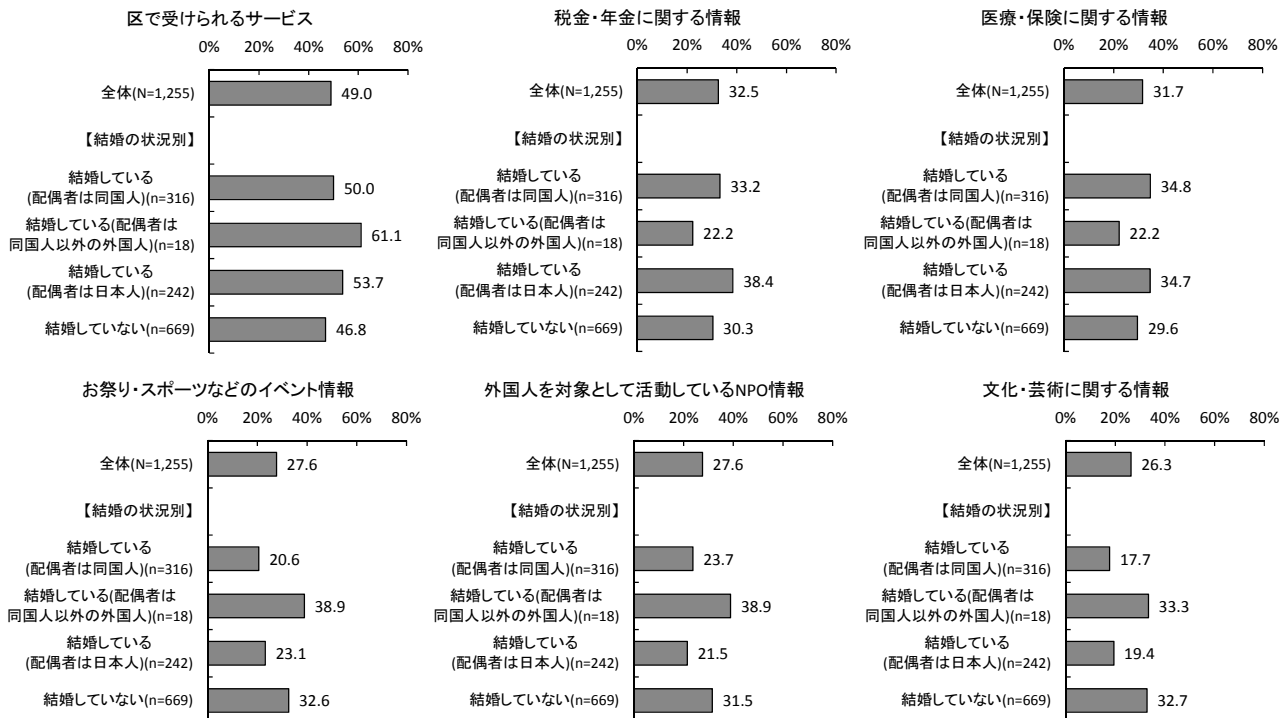
■区政や暮らしの情報について知りたいこと〈世帯構成別：上位6項目〉



【結婚の状況別比較】

「税金・年金に関する情報」、「医療・保険に関する情報」は、結婚している人が高くなっている。一方、「お祭り・スポーツなどのイベント情報」、「外国人を対象として活動しているNPO情報」、「文化・芸術に関する情報」では、結婚していない人が高くなっている。

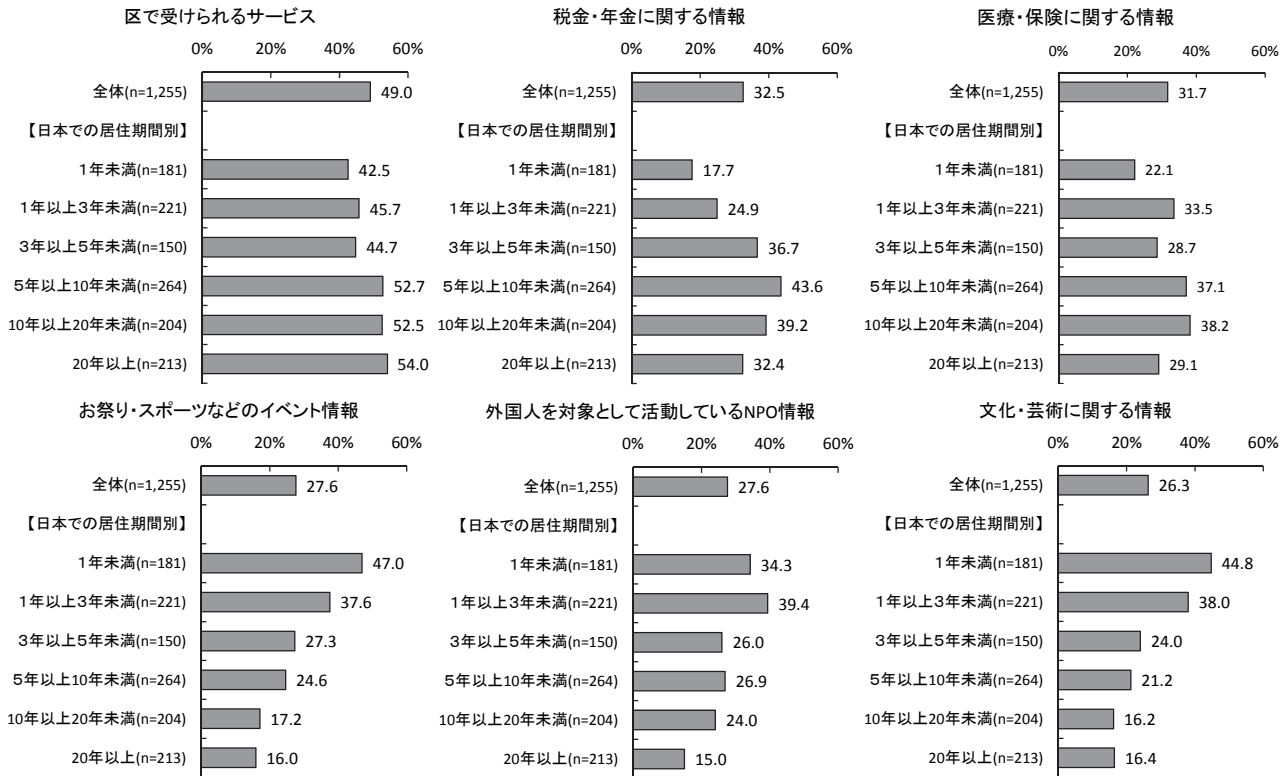
■区政や暮らしの情報について知りたいこと〈結婚の状況別：上位6項目〉



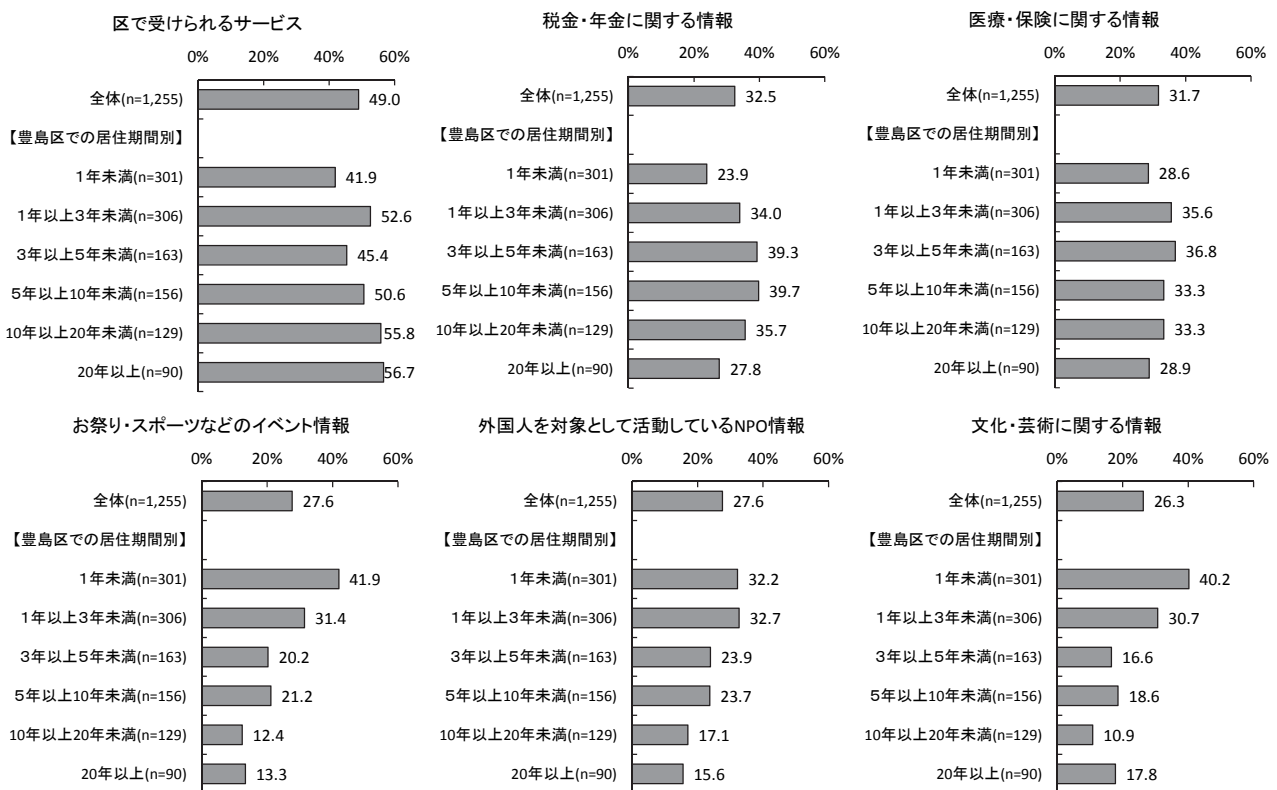
【居住期間別比較】

「税金・年金に関する情報」は3年～20年未満の層で高くなっている。また、「お祭り・スポーツなどのイベント情報」、「外国人を対象として活動しているNPO情報」、「文化・芸術に関する情報」は居住期間が短いほど高い傾向にある。

■ 区政や暮らしの情報について知りたいこと〈日本での居住期間別：上位6項目〉

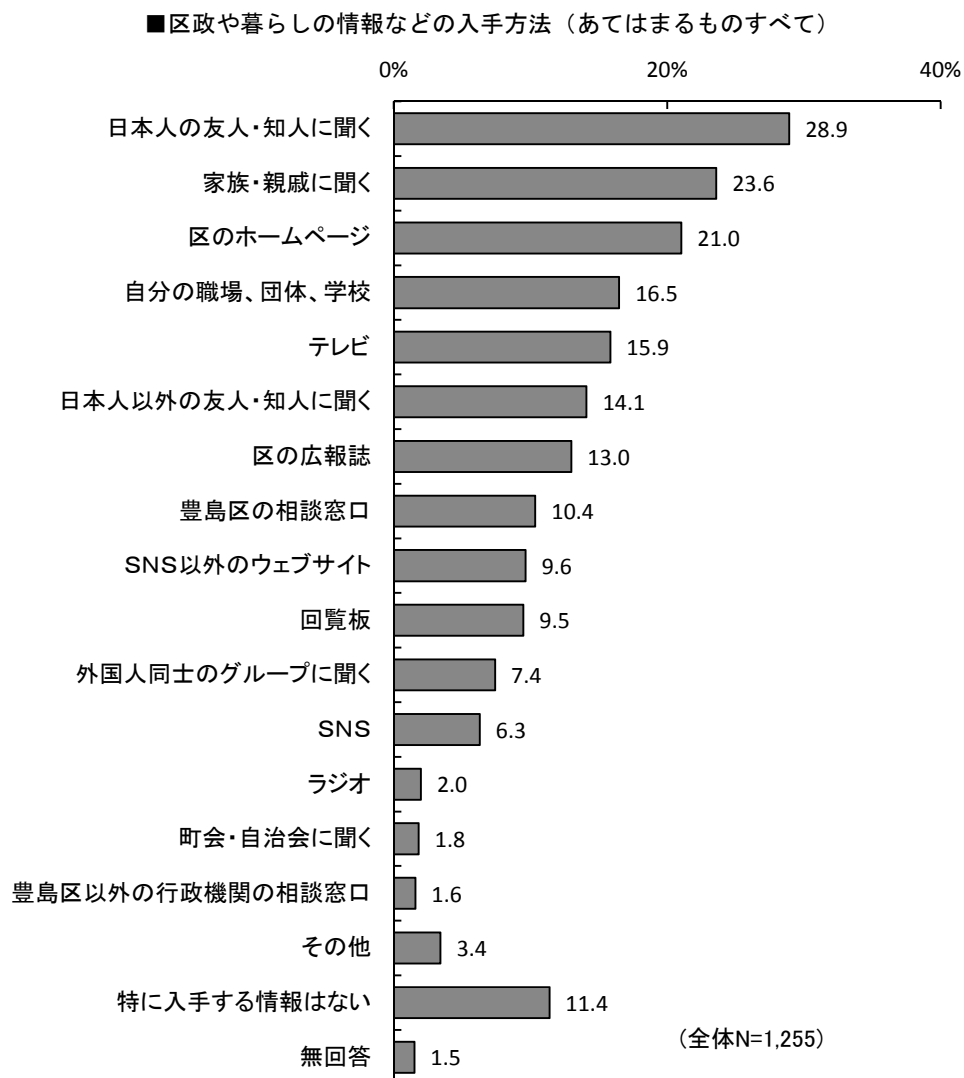


■ 区政や暮らしの情報について知りたいこと〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



(8) 区政や暮らしの情報などの入手方法：問 24

区政や暮らしの情報などを知りたいとき、どのように情報を入手するかを聞いたところ、「日本人の友人・知人に聞く」が28.9%と最も高く、次いで「家族・親戚に聞く」(23.6%)、「区のホームページ」(21.0%)、「自分の職場、団体、学校」(16.5%)の順で続いている。

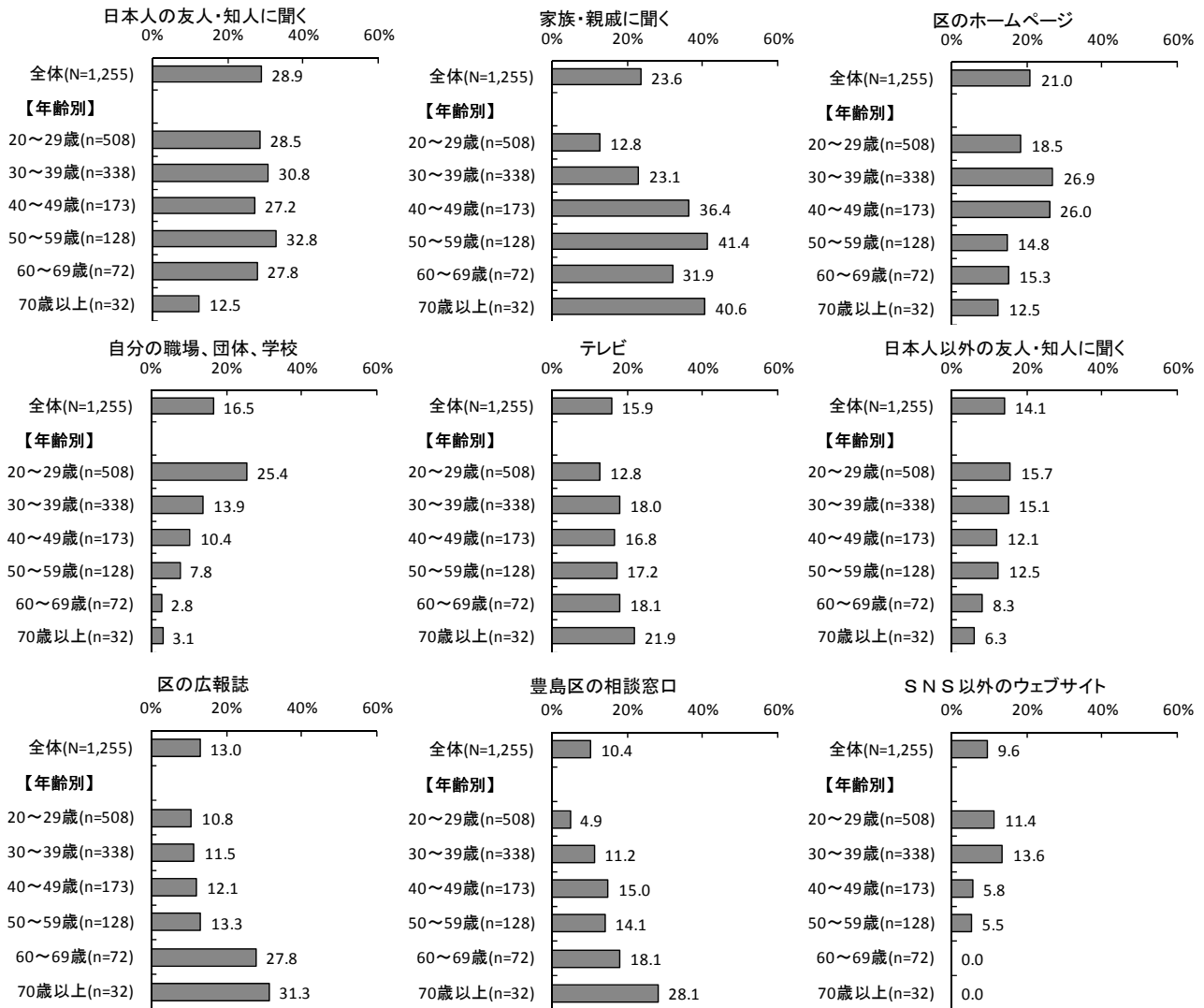


【年齢別比較】

40歳代以上では、いずれの年代でも「家族・親戚に聞く」が最も高くなっている。

項目別にみると、「区のホームページ」「自分の職場、団体、学校」「SNS以外のウェブサイト」は若い年代が高く、「区の広報誌」、「豊島区の相談窓口」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。

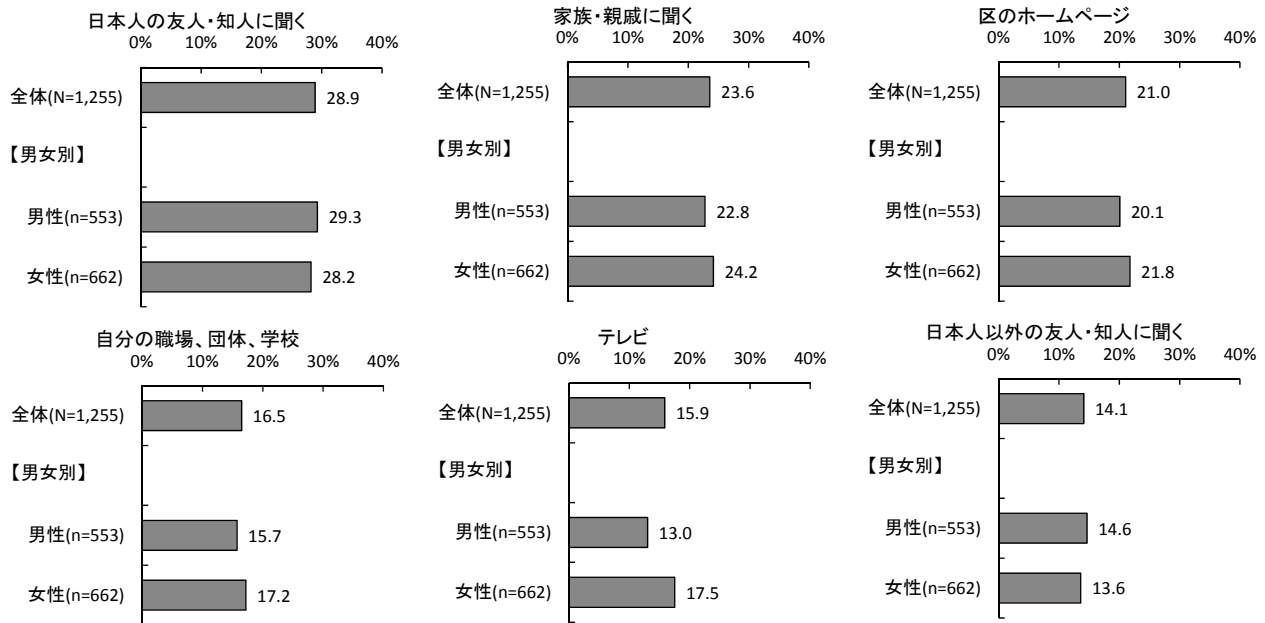
■区政や暮らしの情報などの入手方法〈年齢別：上位9項目〉



【男女別比較】

男女別の比較では大きな差はみられない。

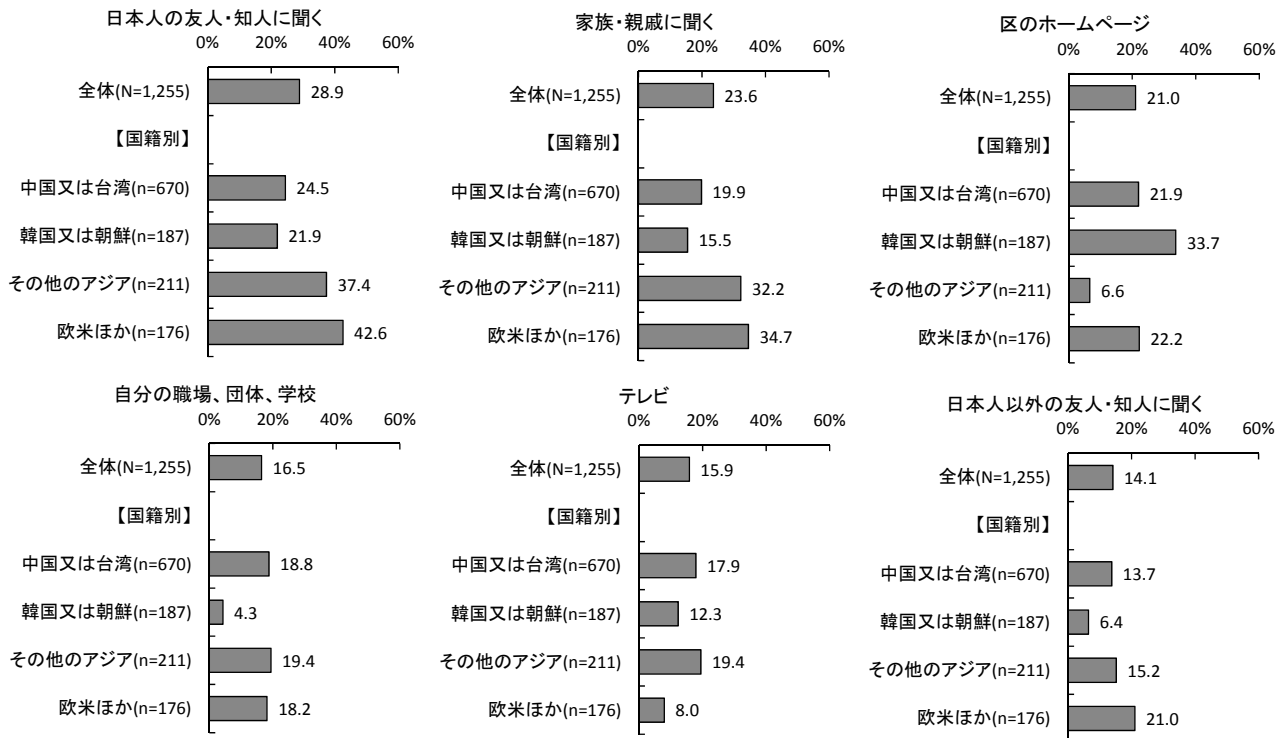
■ 区政や暮らしの情報などの入手方法〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「日本人の友人・知人に聞く」、「家族・親戚に聞く」はその他のアジア、欧米ほかで高くなっている。「区のホームページ」ではその他のアジアが特に低くなっている。

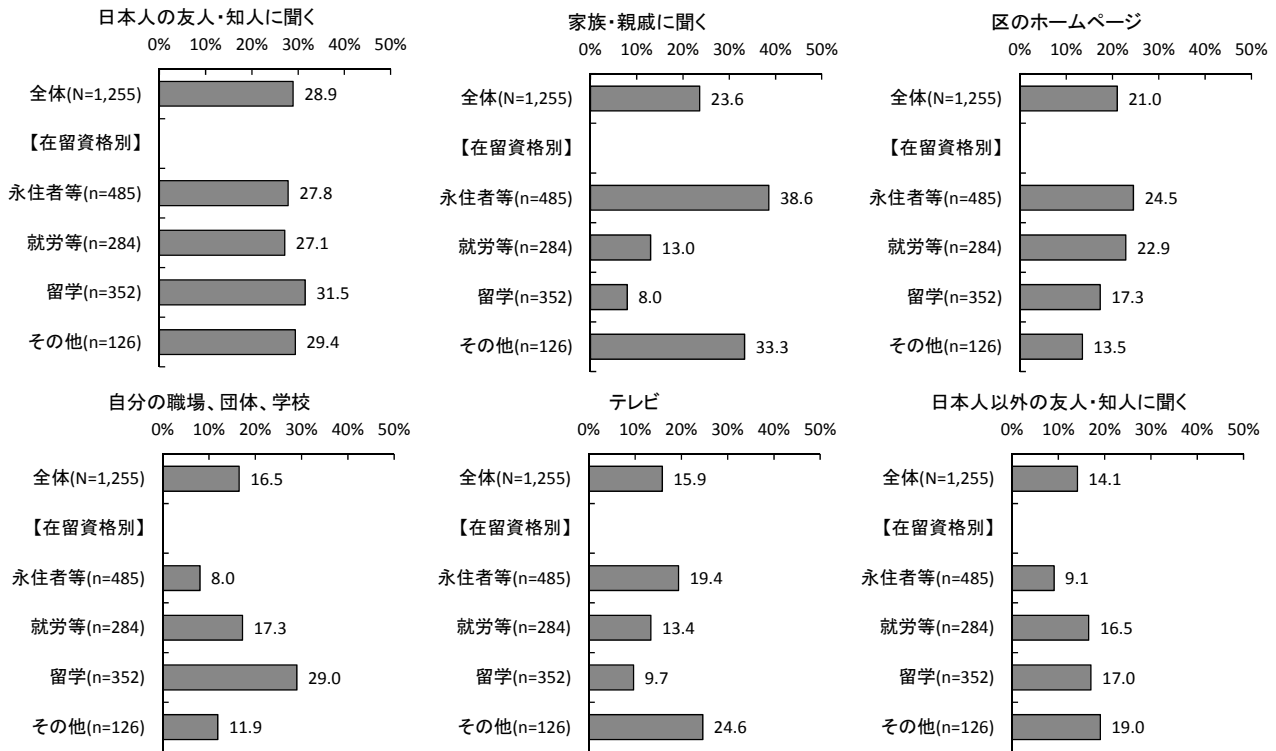
■ 区政や暮らしの情報などの入手方法〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「家族・親戚に聞く」で永住者等、その他が高くなっており、「自分の職場、団体、学校」では留学が高くなっている。

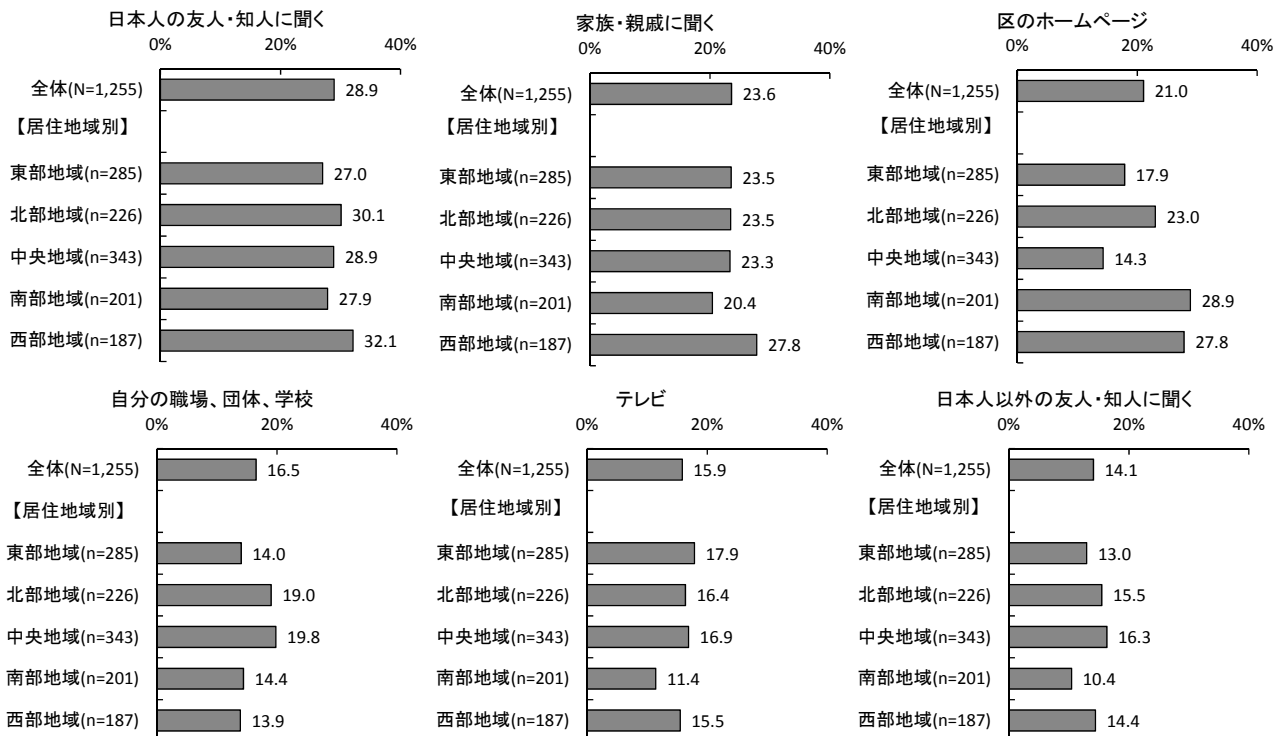
■ 区政や暮らしの情報などの入手方法〈在留資格別：上位6項目〉



【居住地域別比較】

「区のホームページ」では南部地域と西部地域が高く、中央地域で低くなっている。また、「自分の職場、団体、学校」は北部地域、中央地域が高くなっている。

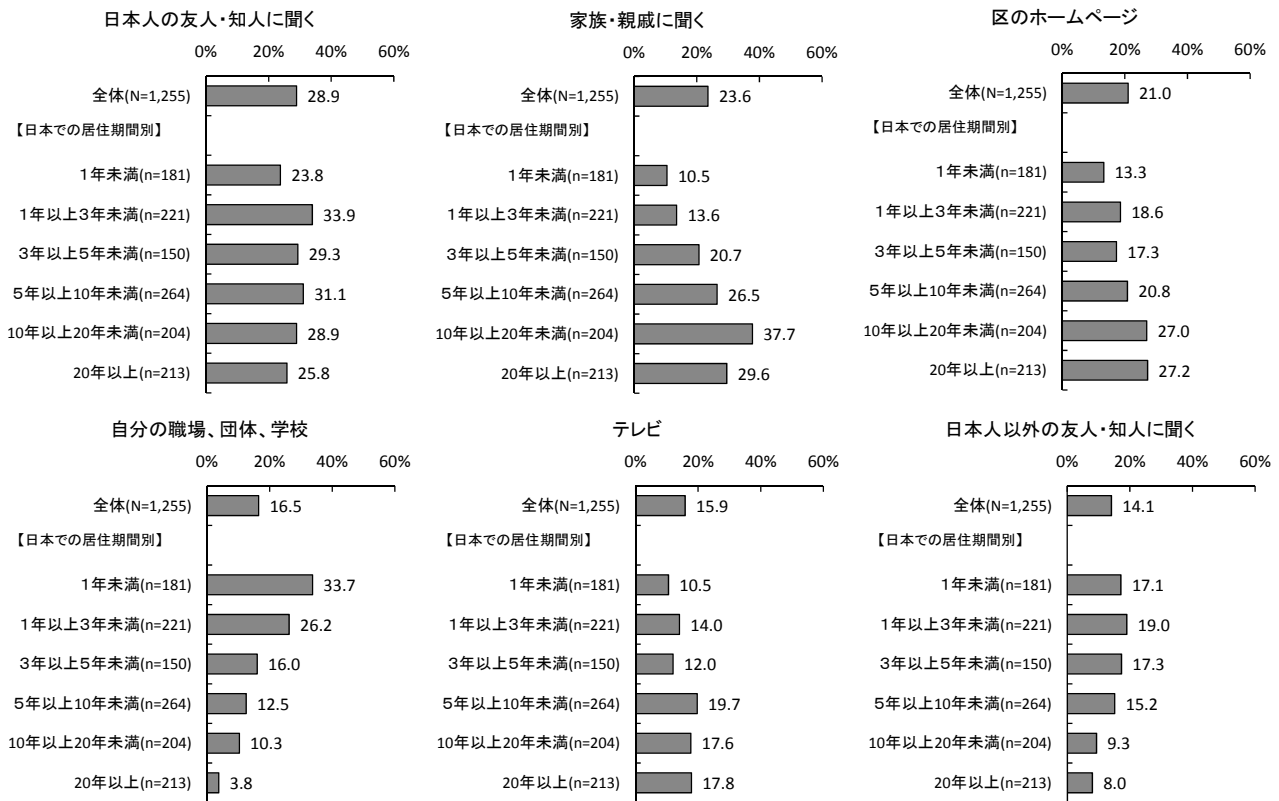
■ 区政や暮らしの情報などの入手方法〈居住地域別：上位6項目〉



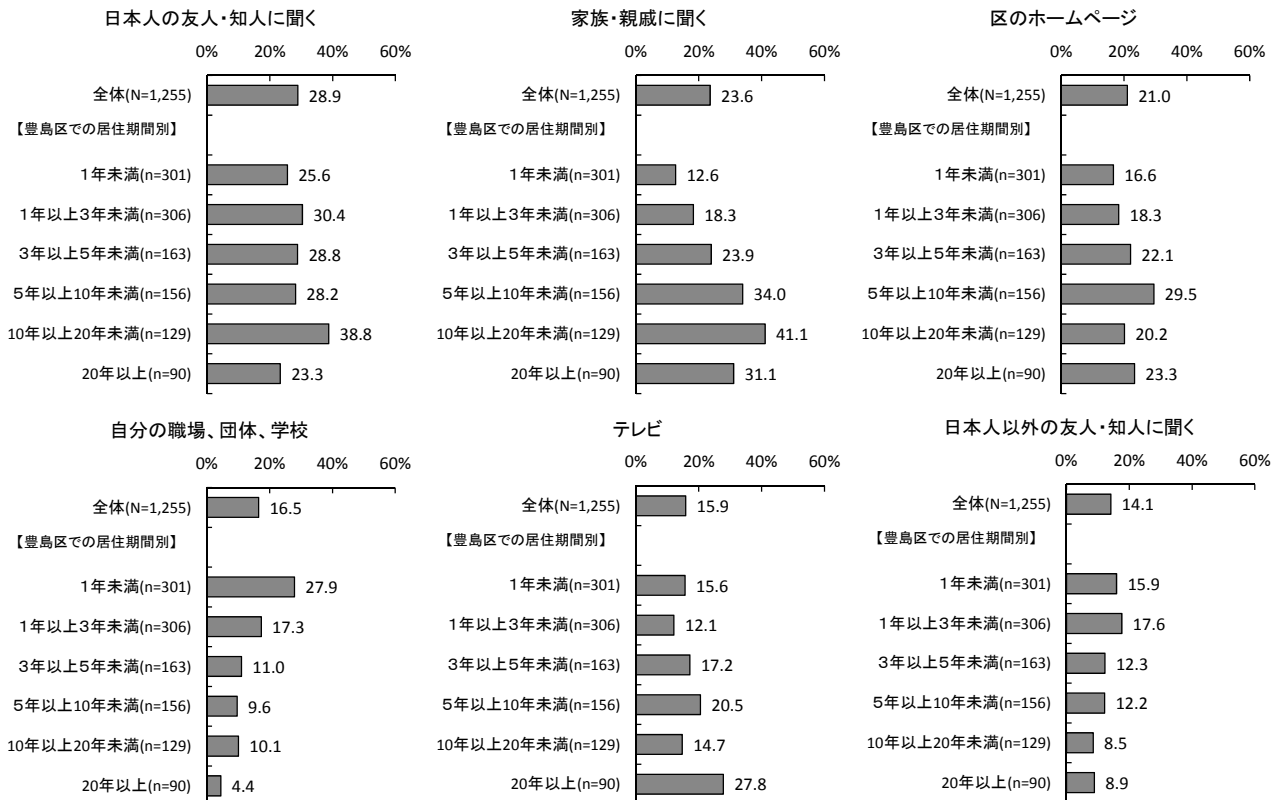
【居住期間別比較】

居住期間が長いほど「家族・親戚に聞く」は高くなり、「自分の職場、団体、学校」は低くなる傾向がみられる。

■ 区政や暮らしの情報などの入手方法〈日本での居住期間別：上位6項目〉



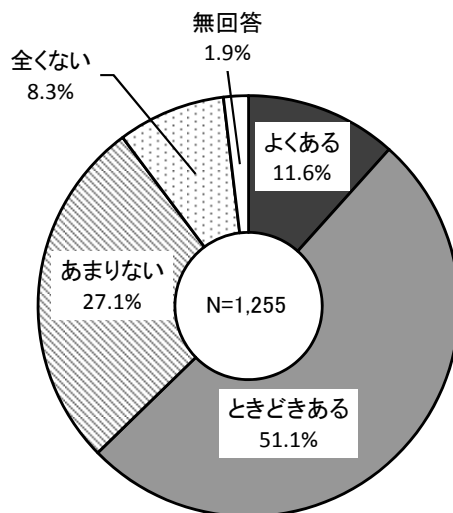
■ 区政や暮らしの情報などの入手方法〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



(9) 日本人から外国人に対する偏見や差別の有無：問 25

一般的に日本人から外国人に対する偏見や差別があると思うかを聞いたところ、「ときどきある」が 51.1%とほぼ半数を占め、「よくある」(11.6%)と合わせた“ある”が 62.7%となっている。

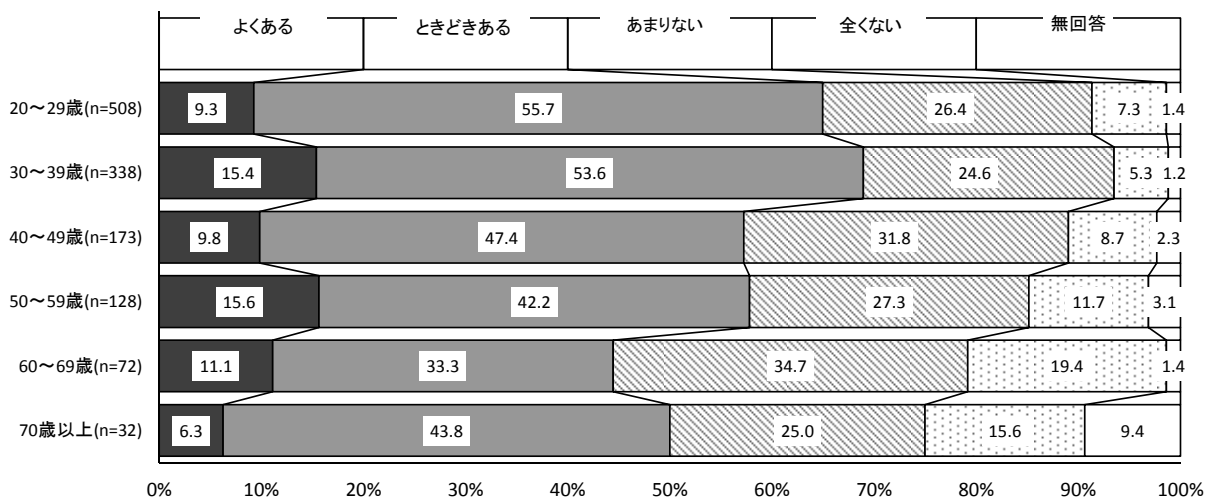
■ 日本人から外国人に対する偏見や差別の有無



【年齢別比較】

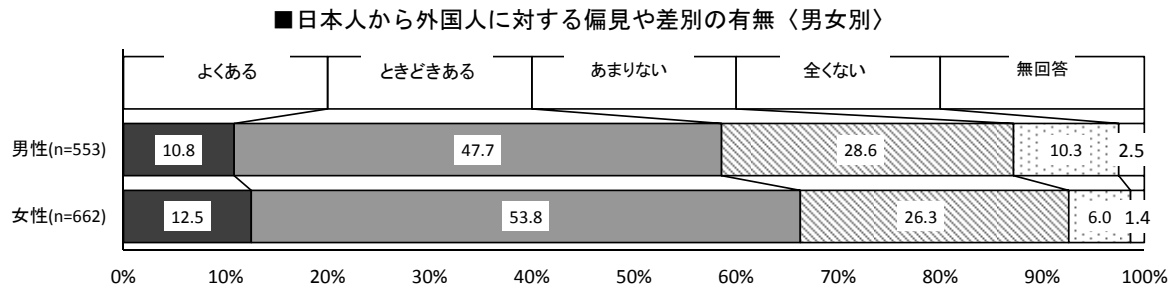
「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”は、比較的若い年代で高くなっている。

■ 日本人から外国人に対する偏見や差別の有無〈年齢別〉



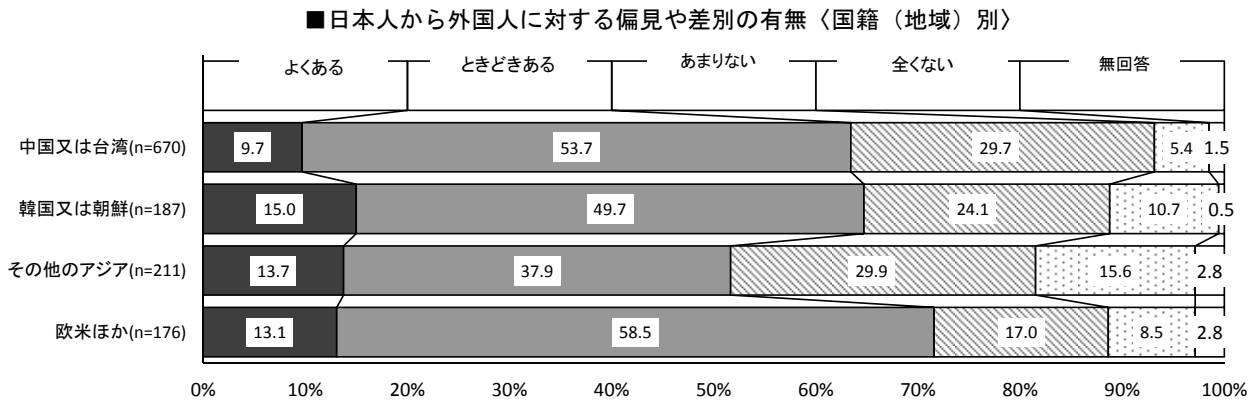
【男女別比較】

「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”は、女性の方が高くなっている。



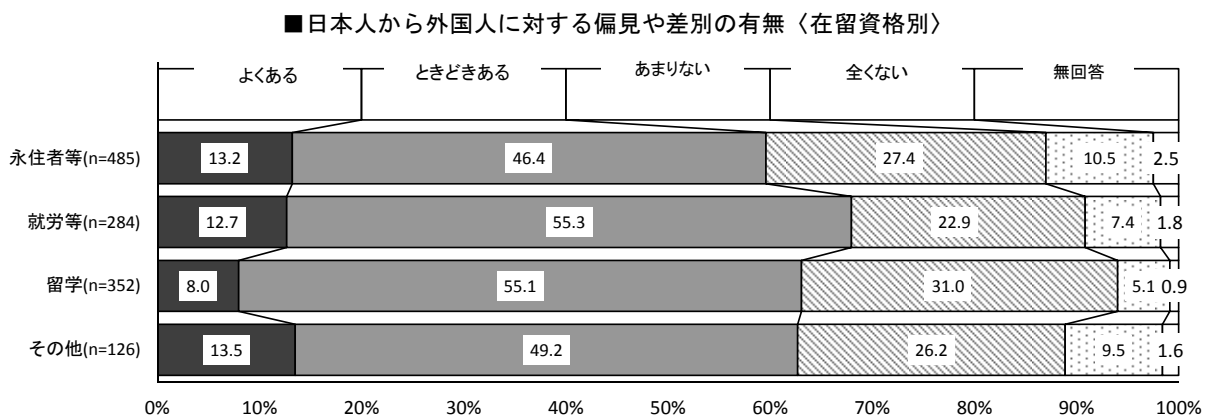
【国籍（地域）別比較】

「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”は、その他のアジアで低く、欧米ほかで高くなっている。



【在留資格別比較】

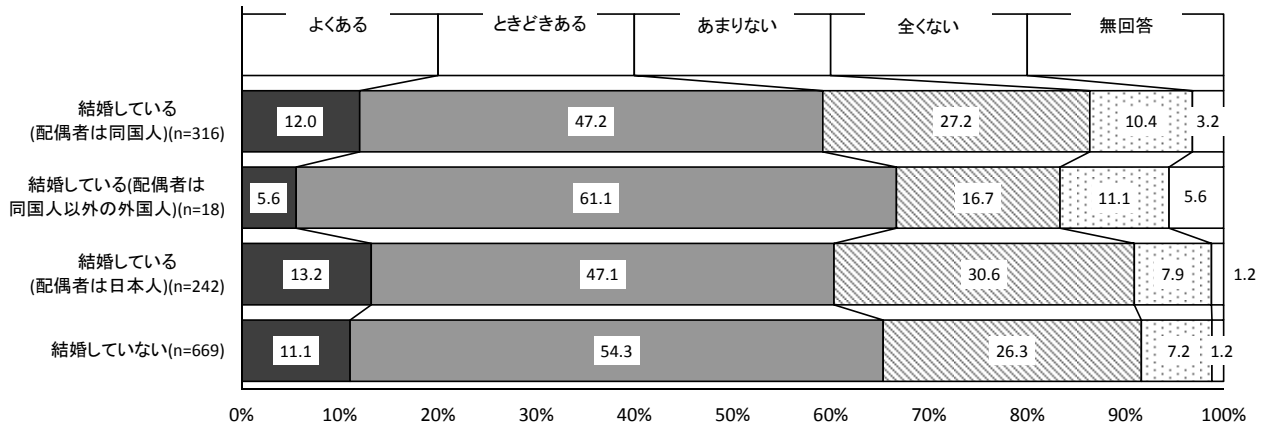
「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”は、就労等でやや高くなっている。



【結婚の状況別比較】

「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”は、結婚していないでやや高くなっている。

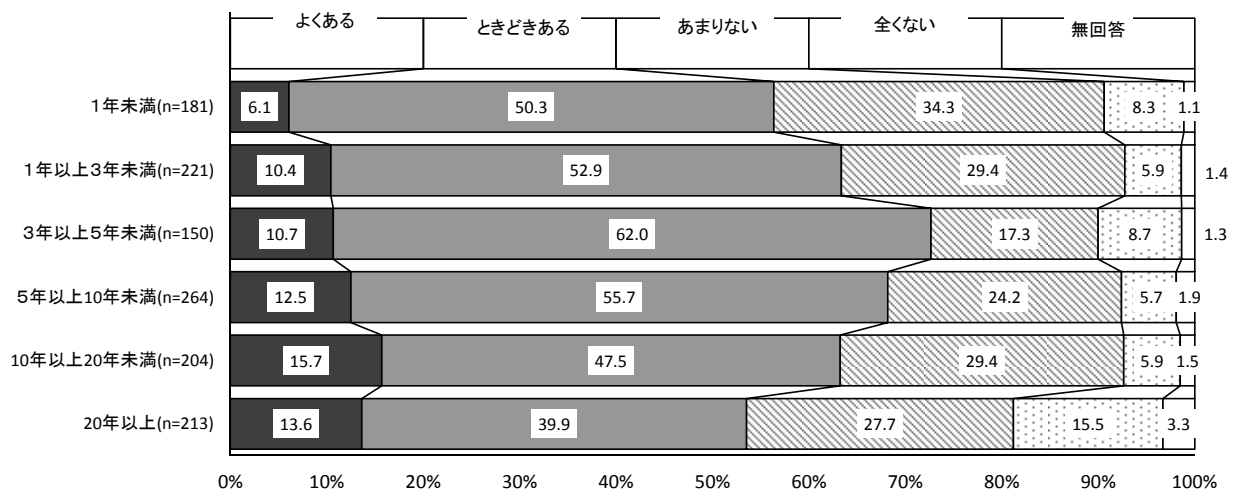
■日本人から外国人に対する偏見や差別の有無（結婚の状況別）



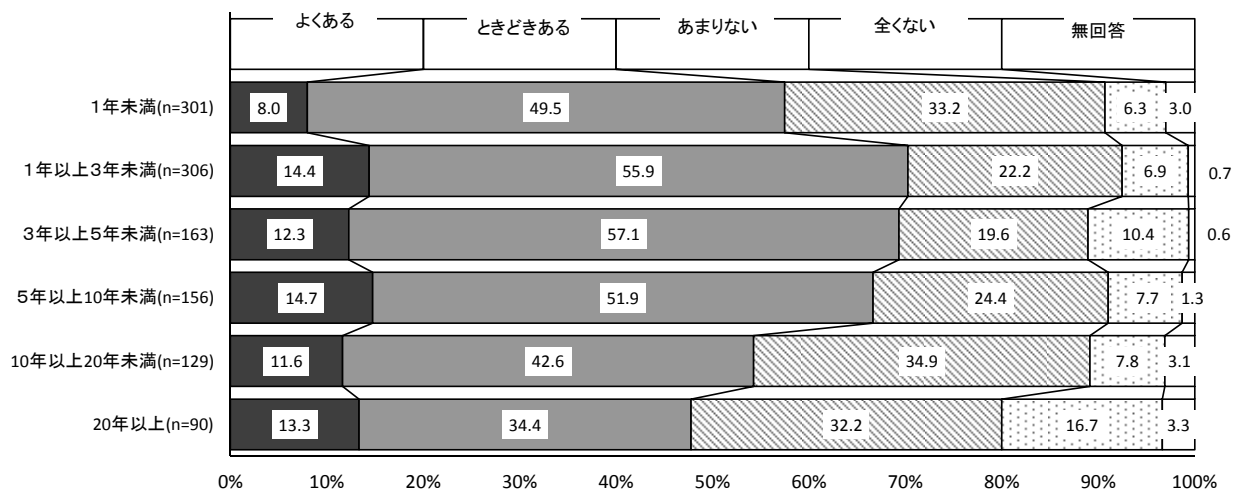
【居住期間別比較】

日本での居住期間で見ると、「よくある」と「ときどきある」を合わせた“ある”は、1年未満と20年以上で低く、その間の層で高くなっている。

■日本人から外国人に対する偏見や差別の有無（日本での居住期間別）

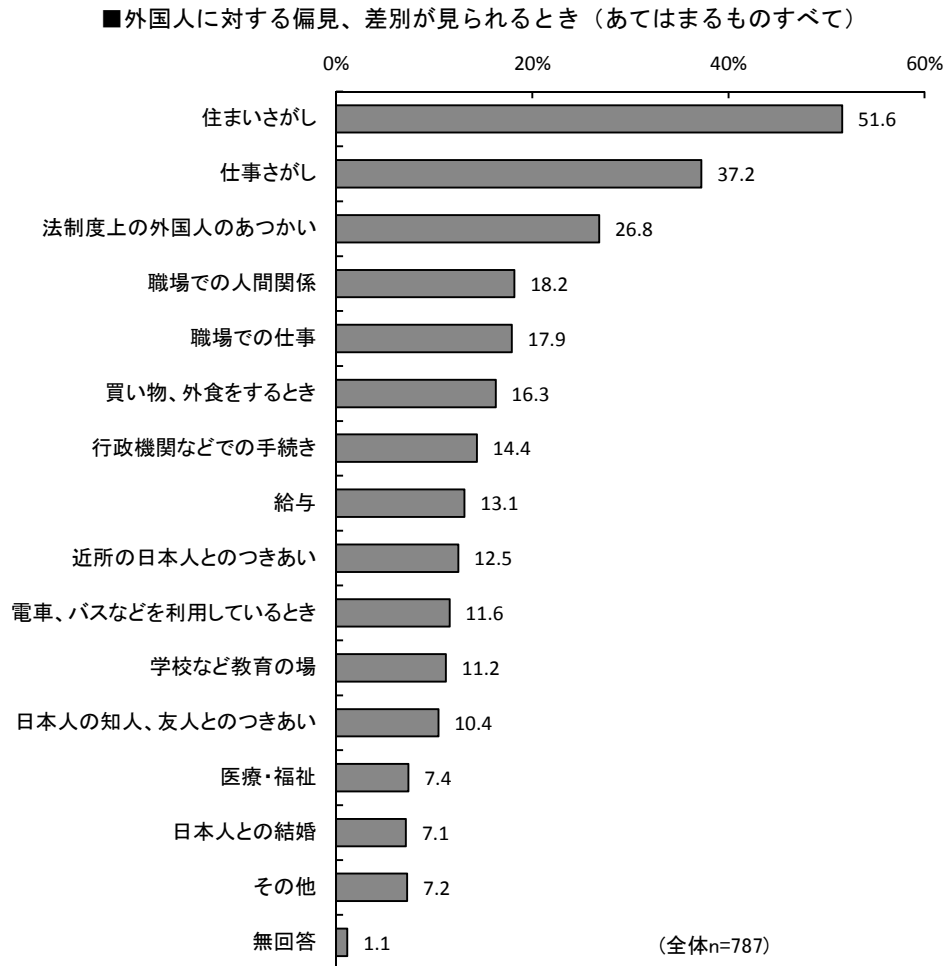


■日本人から外国人に対する偏見や差別の有無（豊島区での居住期間別）



(10) 外国人に対する偏見、差別が見られるとき：問 25-1

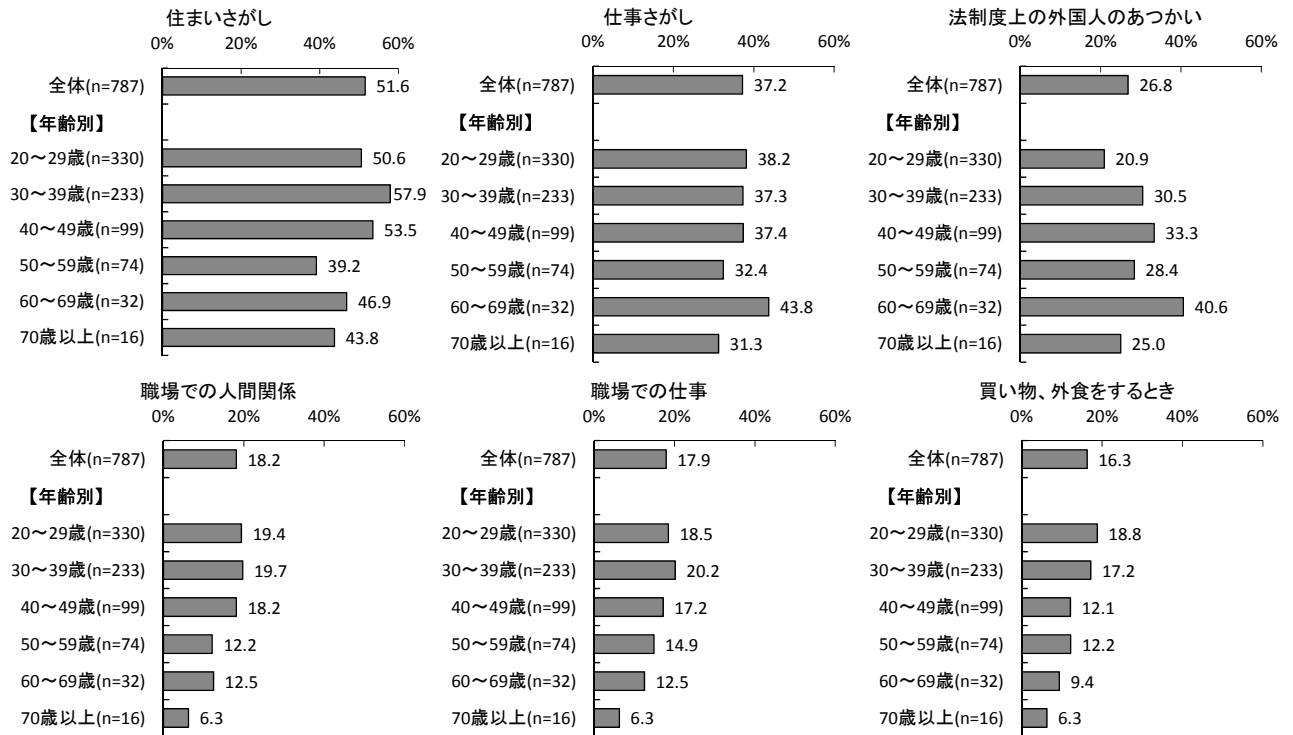
「よくある」「ときどきある」と回答した人に、外国人に対する偏見、差別はどのようなときに見られると思うかを聞いたところ、「住まいさがし」が 51.6%と最も高く、次いで「仕事さがし」(37.2%)、「法制度上の外国人のあつかい」(26.8%)の順で続いている。



【年齢別比較】

比較的若い年代で「住まいさがし」が高くなっている。また、「仕事さがし」、「法制度上の外国人のあつかい」で60～69歳が高くなっている。

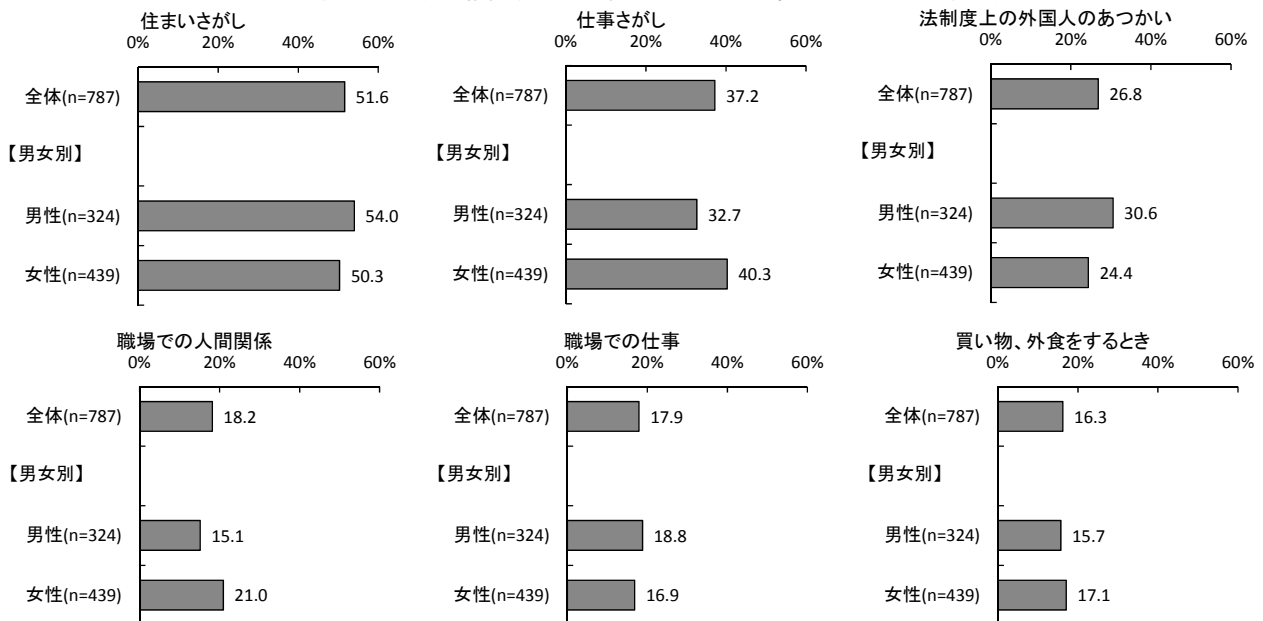
■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈年齢別：上位6項目〉



【男女別比較】

「法制度上の外国人のあつかい」は男性が高く、「仕事さがし」、「職場での人間関係」は女性が高くなっている。

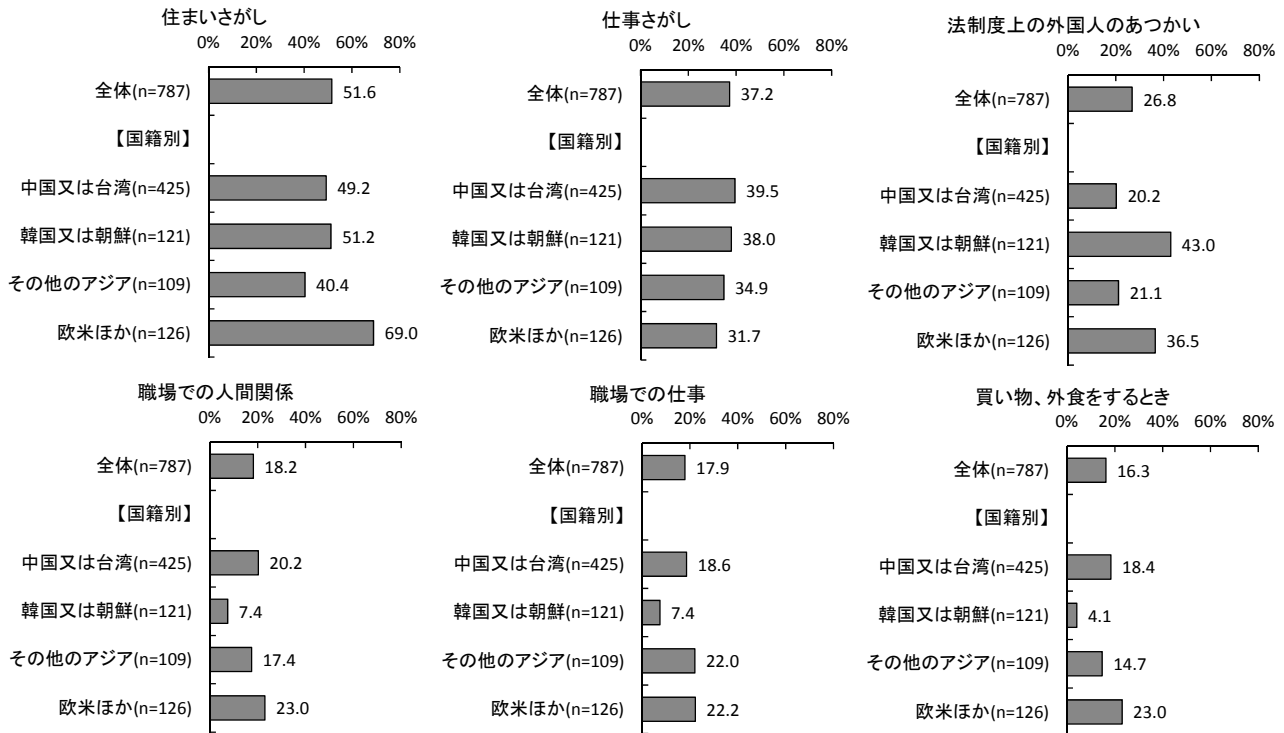
■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「住まいさがし」は欧米ほかが高くなっており、「法制度上の外国人のあつかい」は韓国又は朝鮮、欧米ほかで高くなっている。

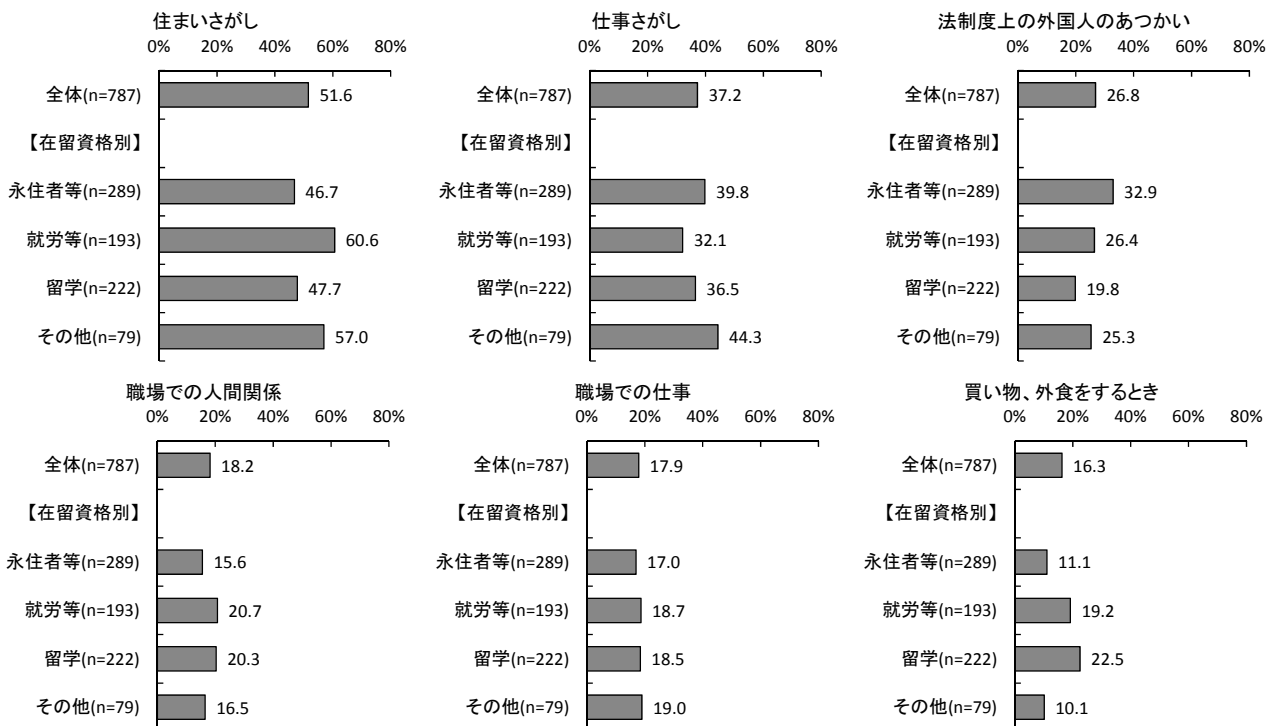
■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「住まいさがし」は就労等、その他で高く、「法制度上の外国人のあつかい」では永住者等が高くなっている。

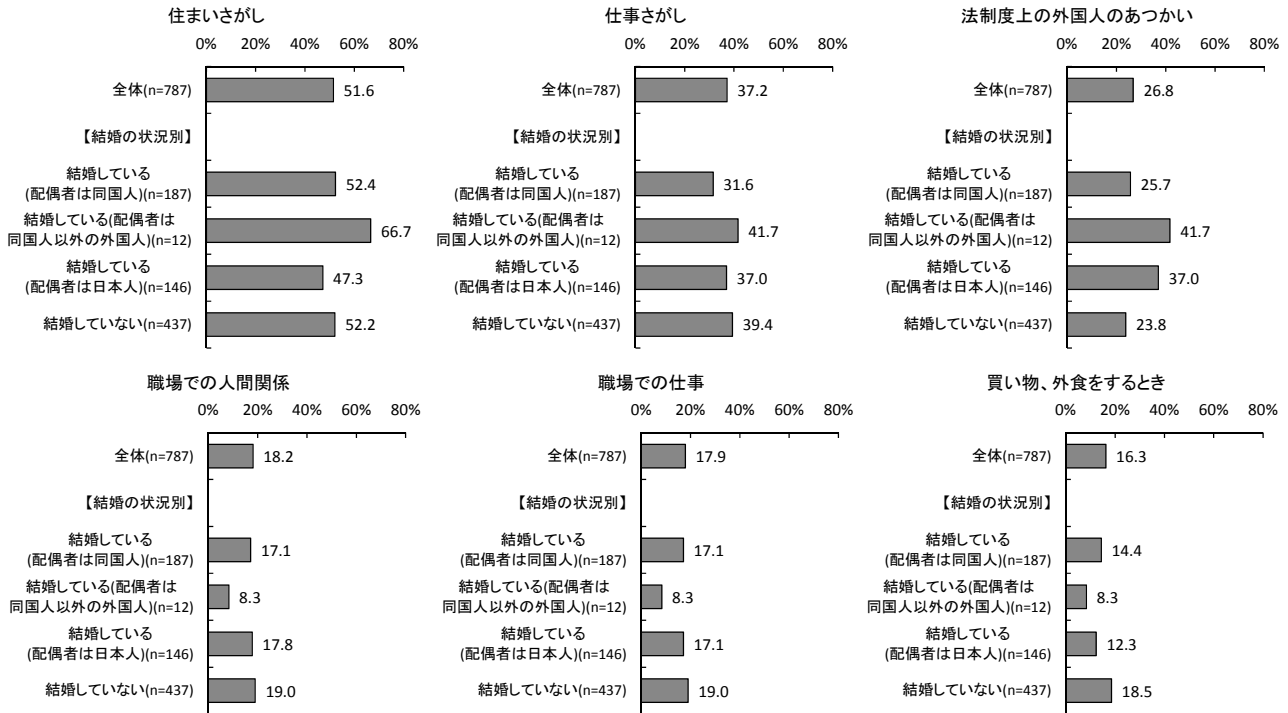
■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈在留資格別：上位6項目〉



【結婚の状況別比較】

「法制度上の外国人のあつかい」は、結婚している（配偶者は日本人）で高くなっている。

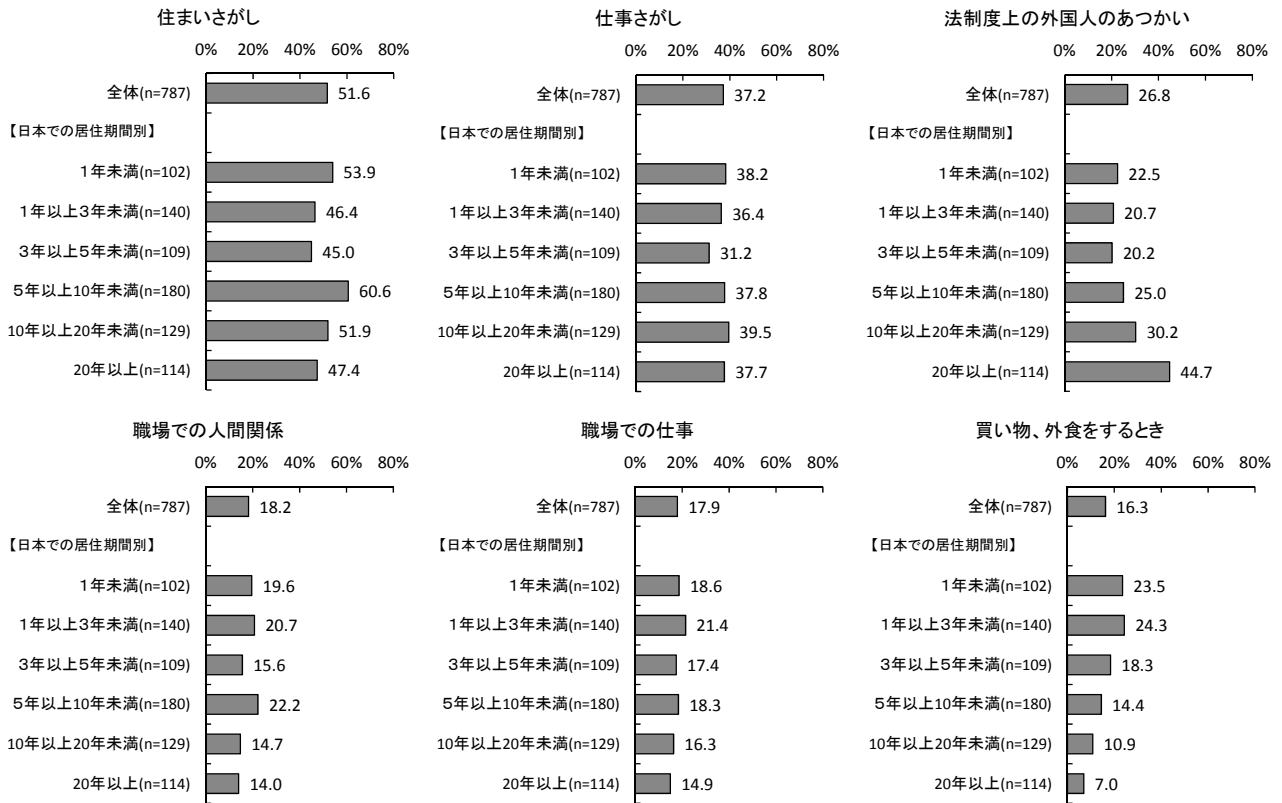
■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈結婚の状況別：上位6項目〉



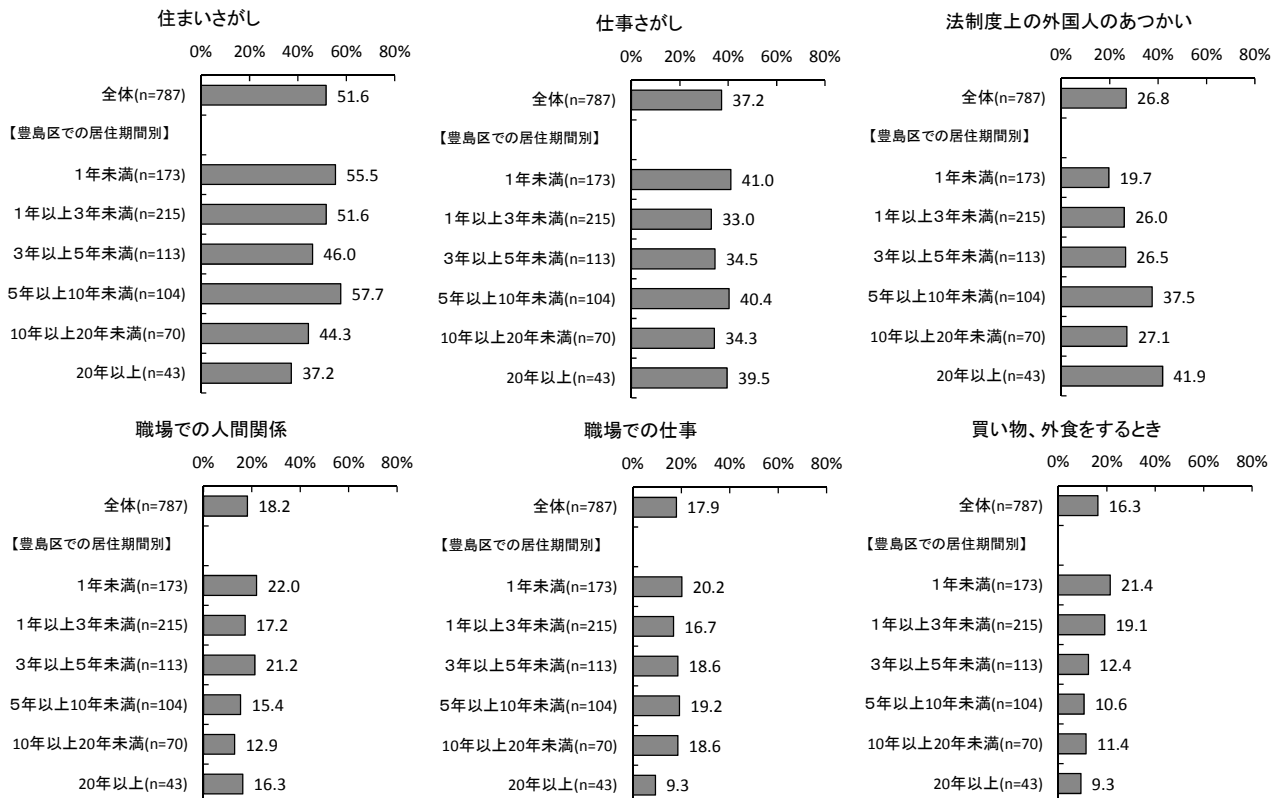
【居住期間別比較】

「住まいさがし」は1年未満、5年以上10年未満でやや高く、「法制度上の外国人のあつかい」では居住期間が長いほど高くなる傾向にある。

■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈日本での居住期間別：上位6項目〉



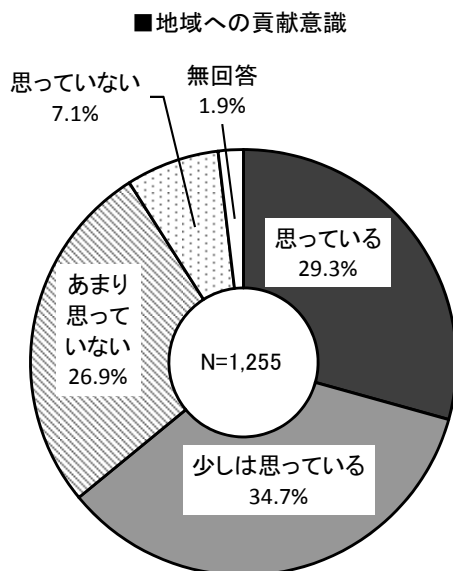
■外国人に対する偏見、差別が見られるとき〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



4. 地域との関わりについて

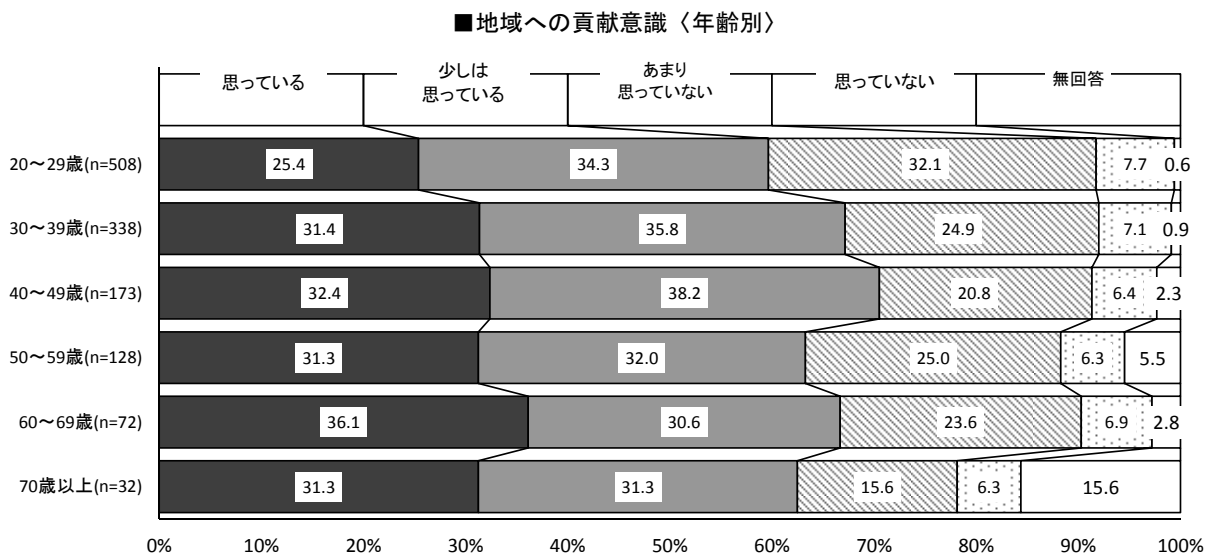
(1) 地域への貢献意識：問 26

日頃、地域の一員として、地域のために何か役立ちたいと思っているかを聞いたところ、「少しは思っている」が34.7%と最も高く、「思っている」(29.3%)と合わせると6割を超えている。



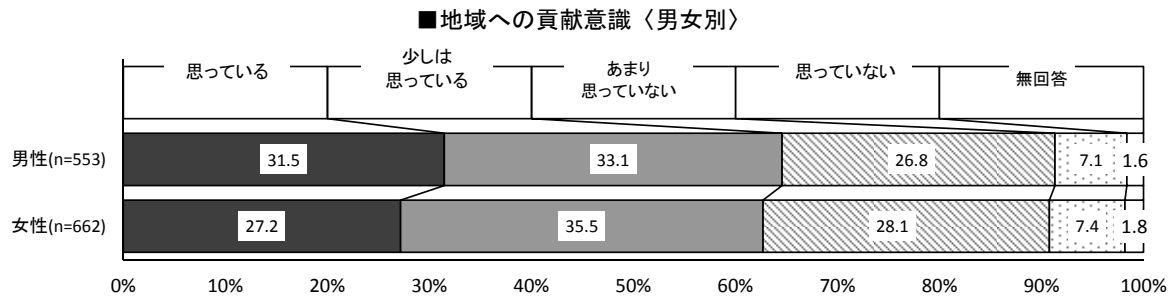
【年齢別比較】

「思っている」は60～69歳が最も高く、20～29歳ではやや低くなっている。



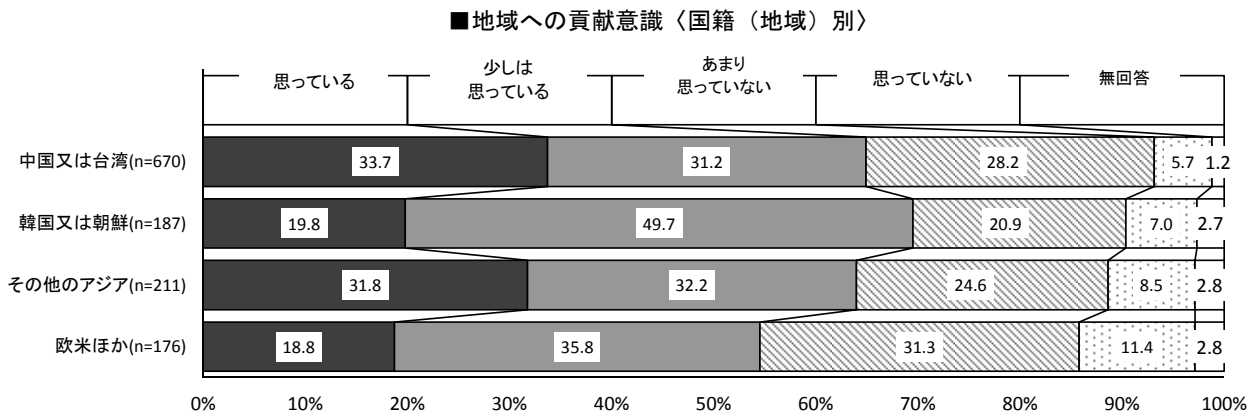
【男女別比較】

「思っている」は男性の方がやや高くなっている。



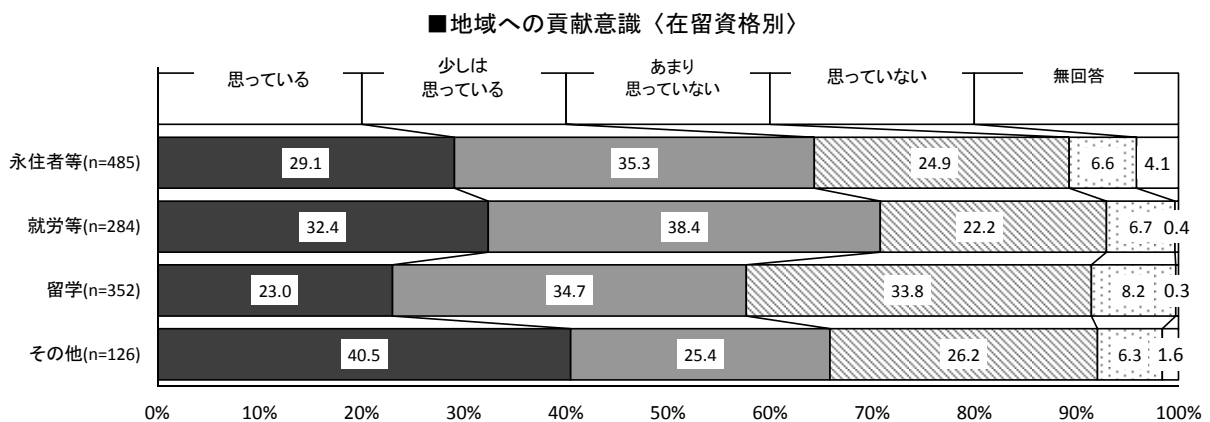
【国籍（地域）別比較】

韓国又は朝鮮は「思っている」は低めであるが、「少しは思っている」まで含めると最も高くなる。欧米ほかは「少しは思っている」まで含めても他と比べてやや低くなっている。



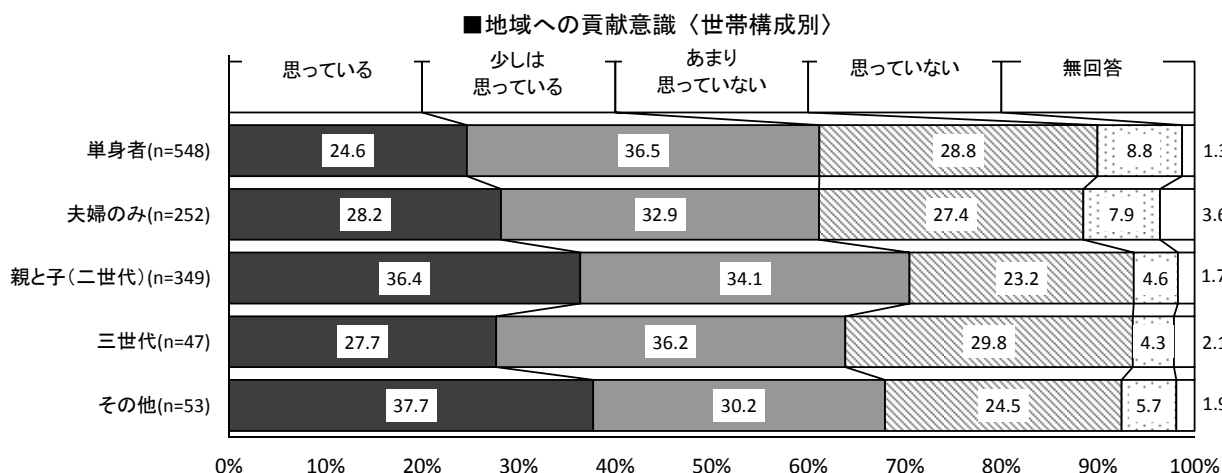
【在留資格別比較】

「思っている」は、その他の在留資格が高く、留学では低くなっている。



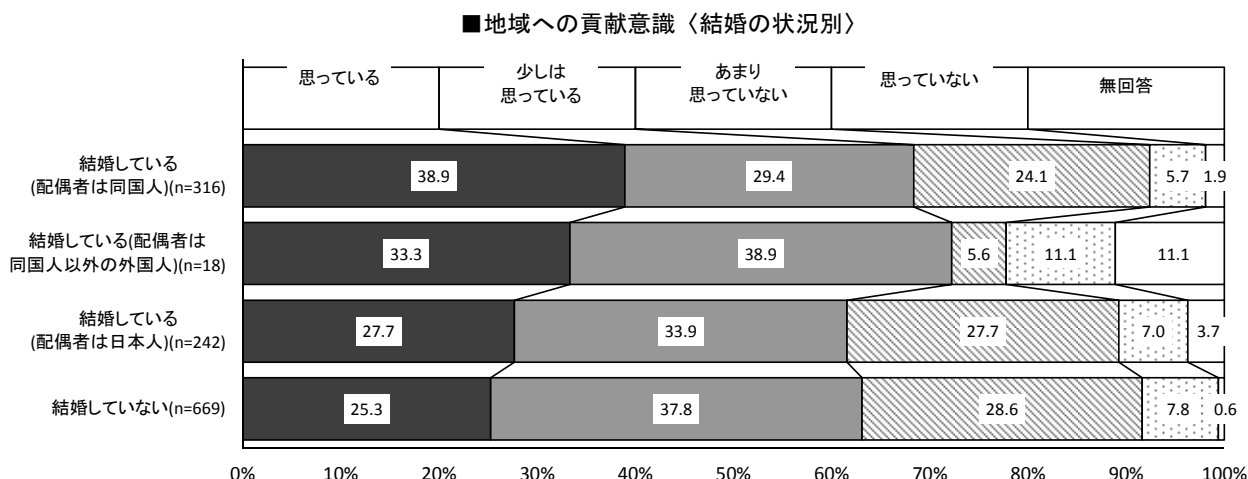
【世帯構成別比較】

「思っている」「少しは思っている」を合わせると、親と子（二世帯）が最も高くなっている。



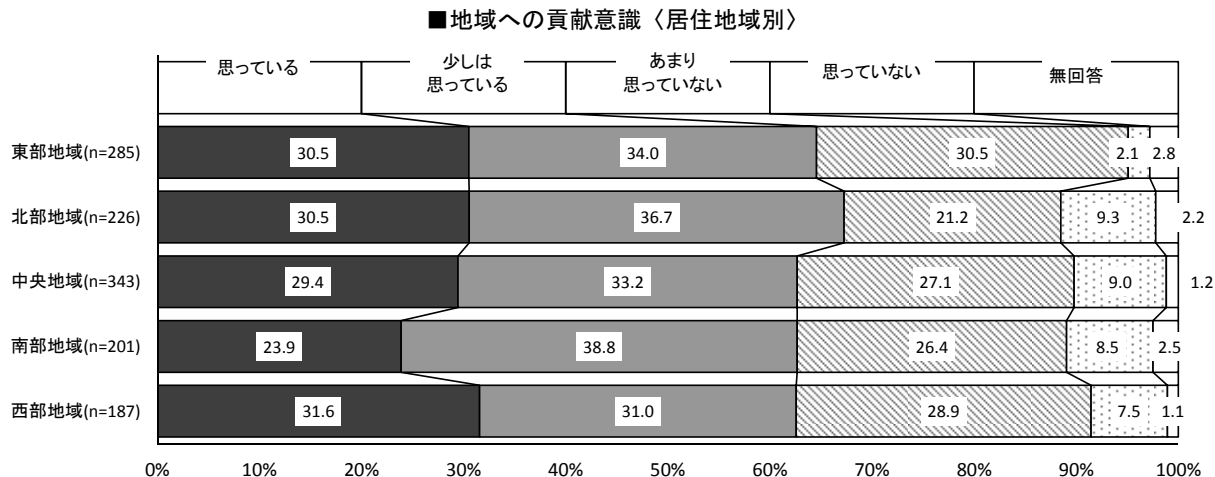
【結婚の状況別比較】

「思っている」は、結婚している（配偶者は同国人）が最も高くなっている。



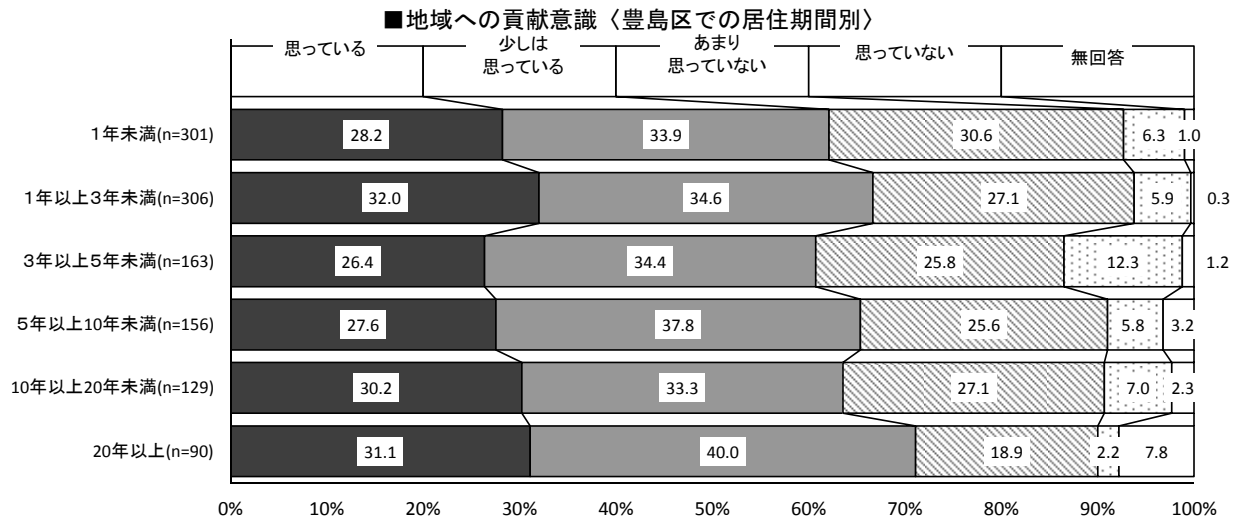
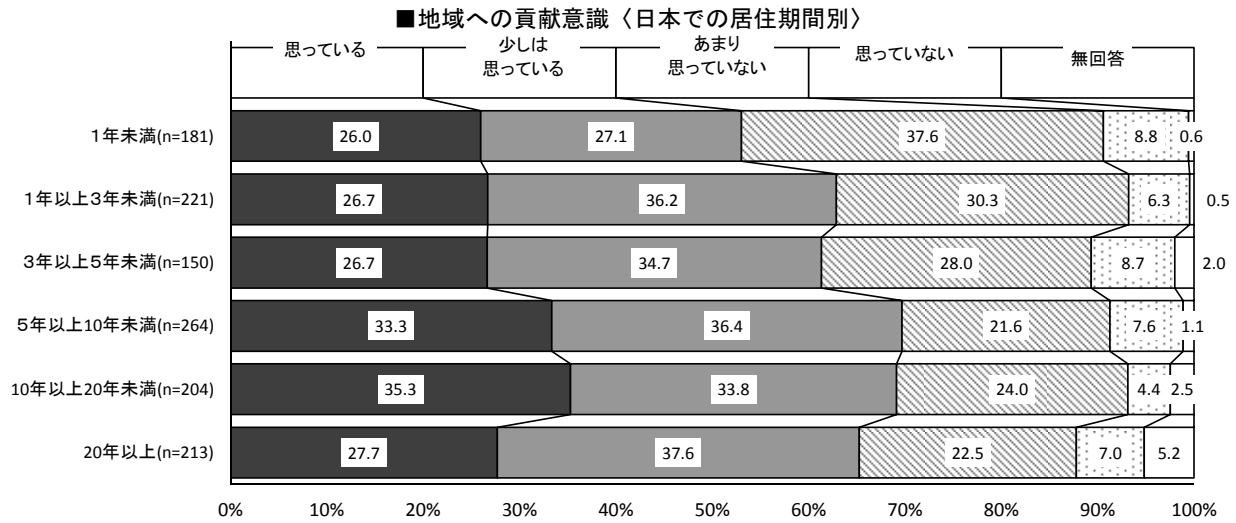
【居住地域別比較】

「思っている」は南部地域がやや低いものの、「少しは思っている」まで含めると大きな差はみられない。



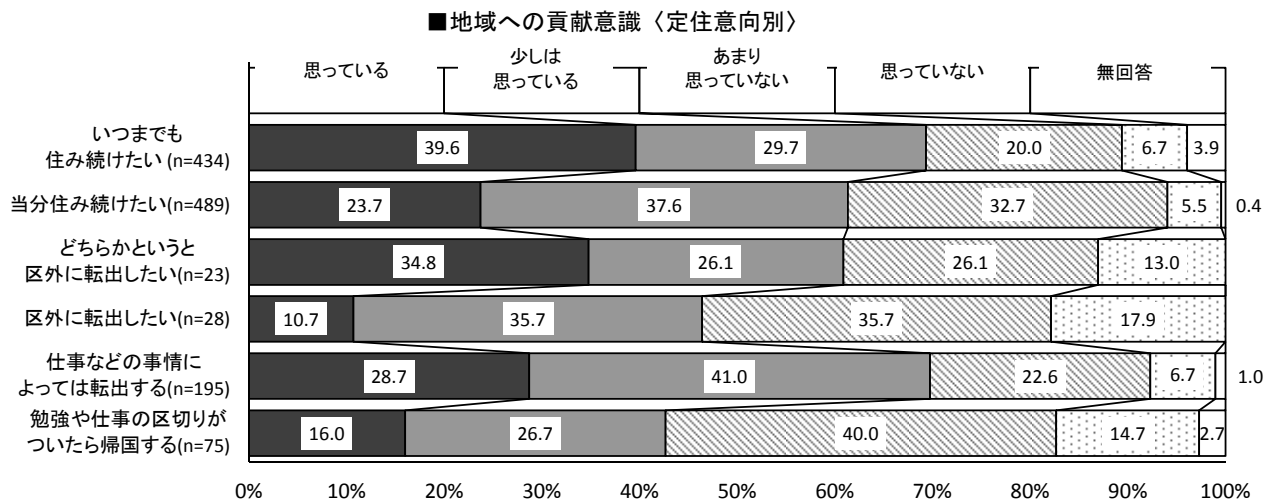
【居住期間別比較】

豊島区での居住期間別にみると、「思っている」「少しは思っている」を合わせると20年以上がやや高いものの、大きな差はみられない。



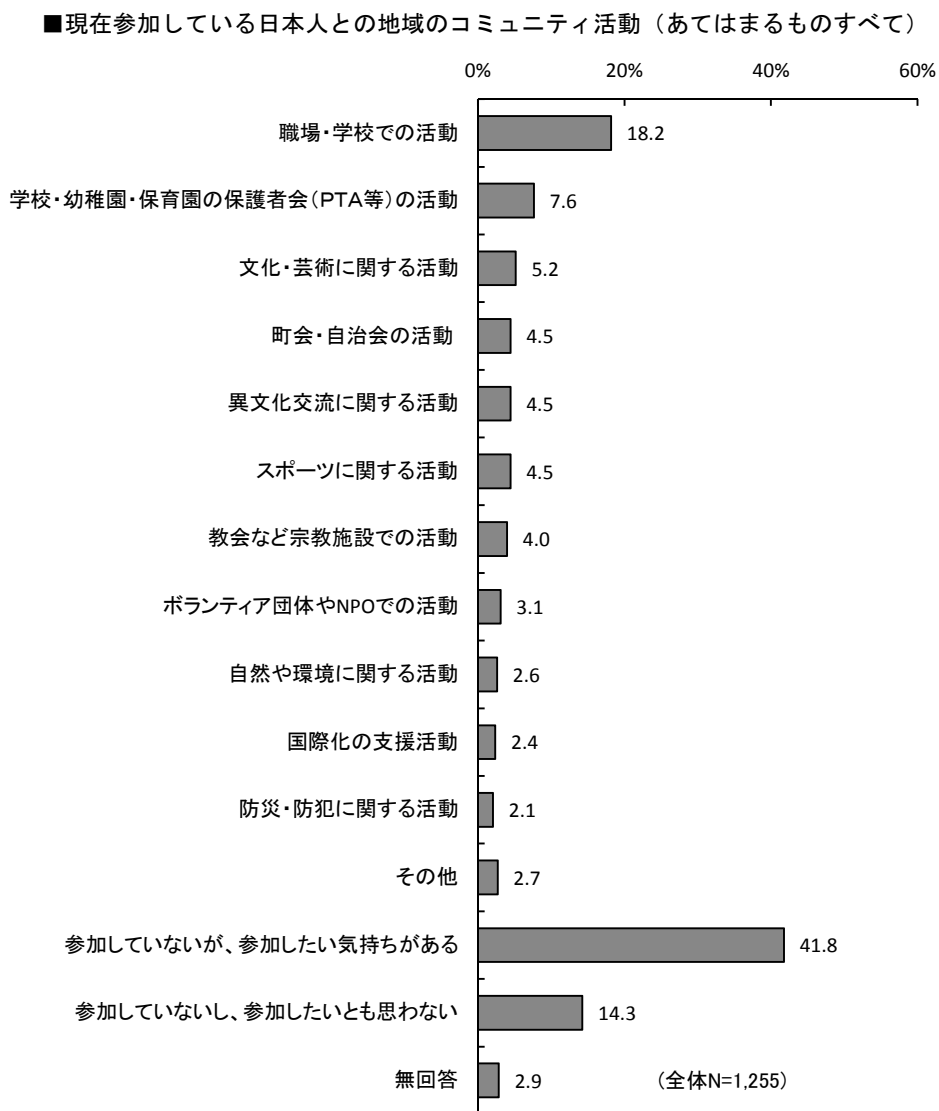
【定住意向別比較】

「思っている」はいつまでも住み続けたい人が最も高くなっている。「少しは思っている」まで含めると、仕事などの事情によっては転出するという人も同程度に高くなっている。



(2) 現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動：問27

現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動はどのような活動かを聞いたところ、「参加していないが、参加したい気持ちがある」が41.8%と最も高く、実際に参加している活動では「職場・学校での活動」が18.2%と最も高い。

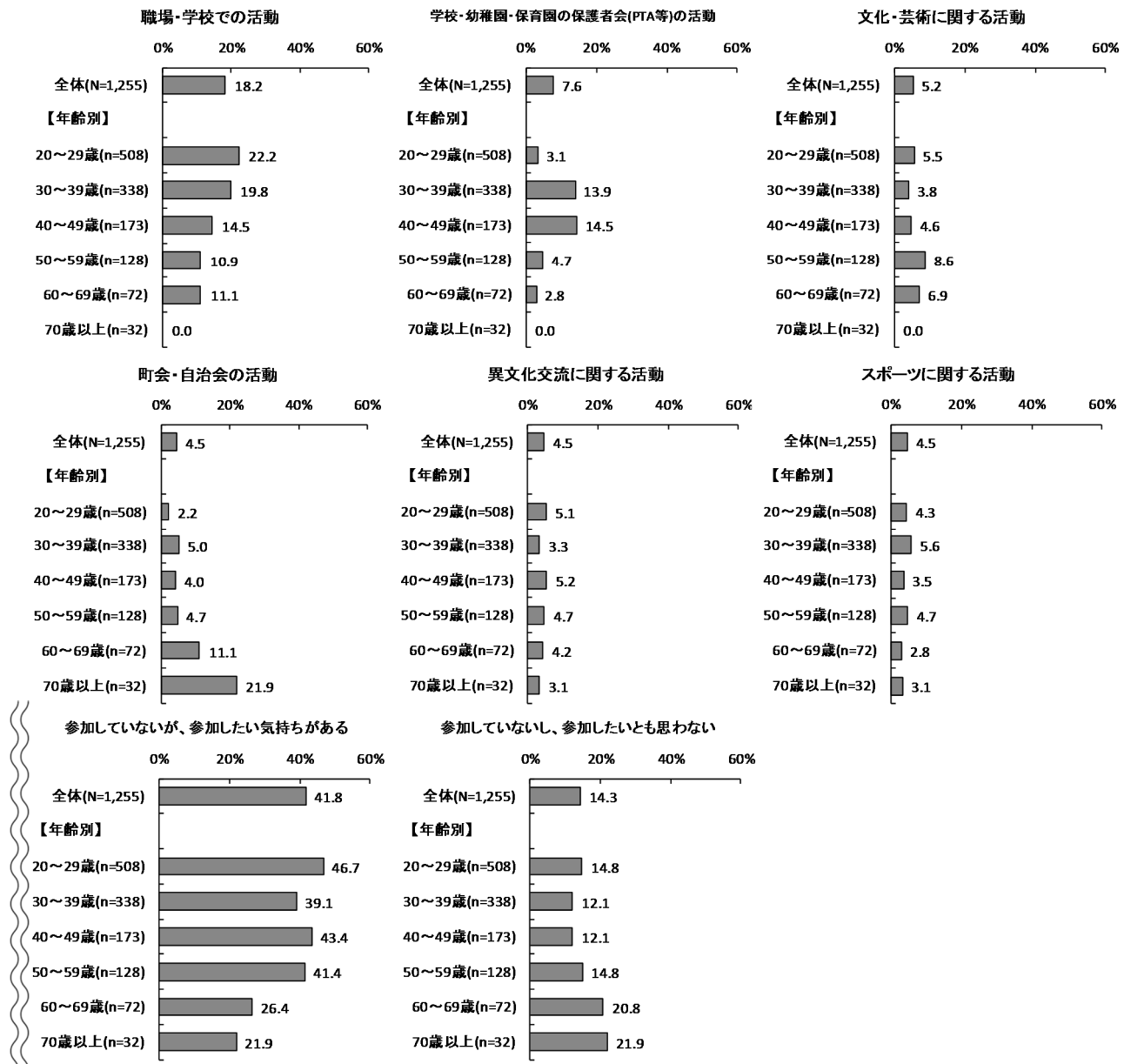


【年齢別比較】

「職場・学校での活動」は20～30歳代が高く、「学校・幼稚園・保育園の保護者会（PTA等）の活動」は30～40歳代が、「町会・自治会の活動」では60歳代以上から高くなっている。

「参加していないが、参加したい気持ちがある」は若い年代で、「参加していないし、参加したくもない」と思わない」は60歳代以上で高くなっている。

■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動〈年齢別：上位6項目＋参加していない〉

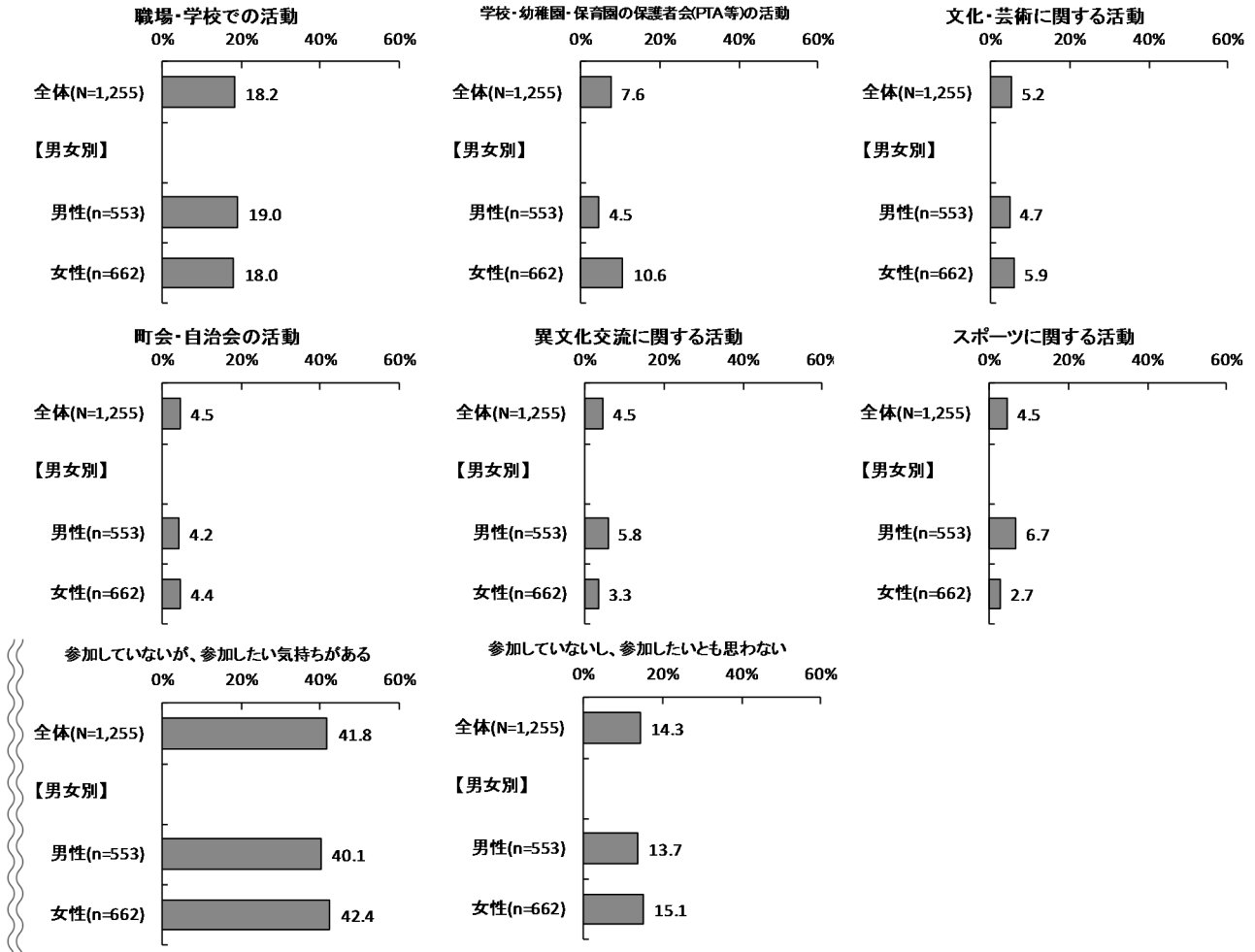


【男女別比較】

「学校・幼稚園・保育園の保護者会（PTA等）の活動」では女性が高く、「異文化交流に関する活動」「スポーツに関する活動」では男性が高くなっている。

「参加していないが、参加したい気持ちがある」、「参加していないし、参加したいとも思わない」は男女間で大きな差はみられない。

■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動〈男女別：上位6項目＋参加していない〉

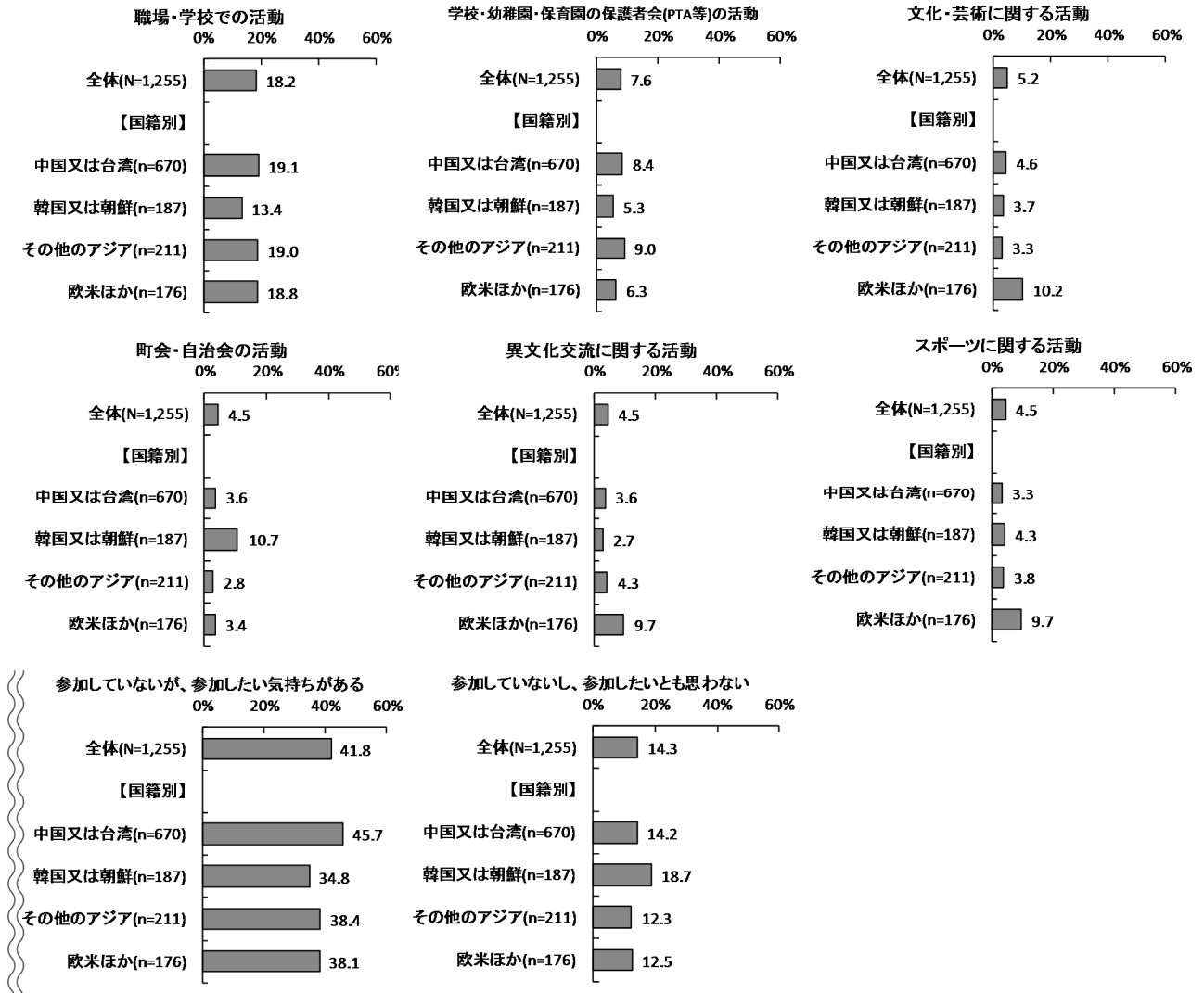


【国籍（地域）別比較】

「町会・自治会の活動」は韓国又は朝鮮が高く、「文化・芸術に関する活動」「異文化交流に関する活動」「スポーツに関する活動」では欧米ほかが高くなっている。

「参加していないが、参加したい気持ちがある」は、中国又は台湾が高くなっている。

■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動（国籍（地域）別：上位6項目＋参加していない）

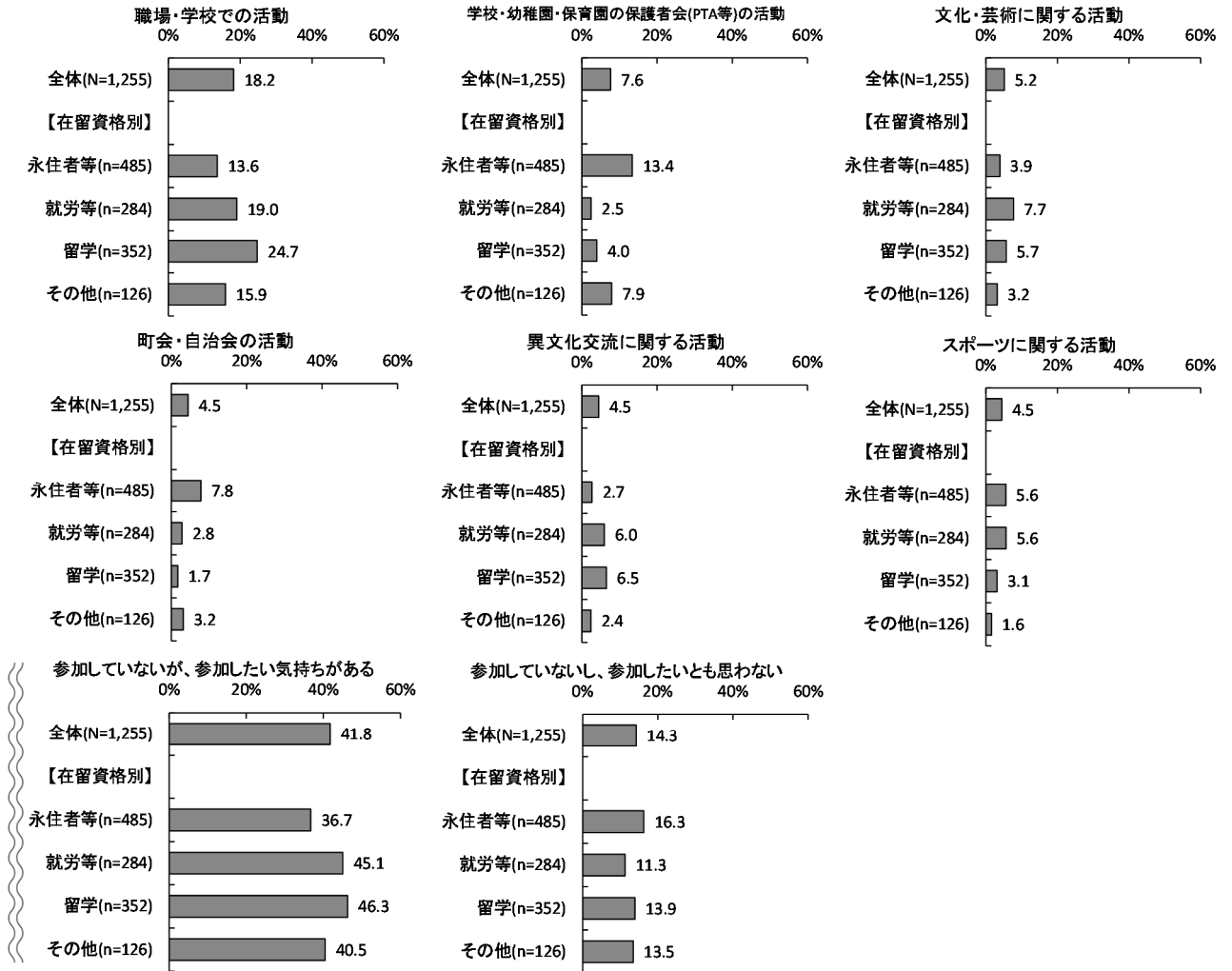


【在留資格別比較】

「職場・学校での活動」は留学が高く、「学校・幼稚園・保育園の保護者会（PTA 等）の活動」「町会・自治会の活動」では永住者等が高くなっている。

「参加していないが、参加したい気持ちがある」は就労等、留学が高く、「参加していないし、参加したいとも思わない」は永住者等がやや高くなっている。

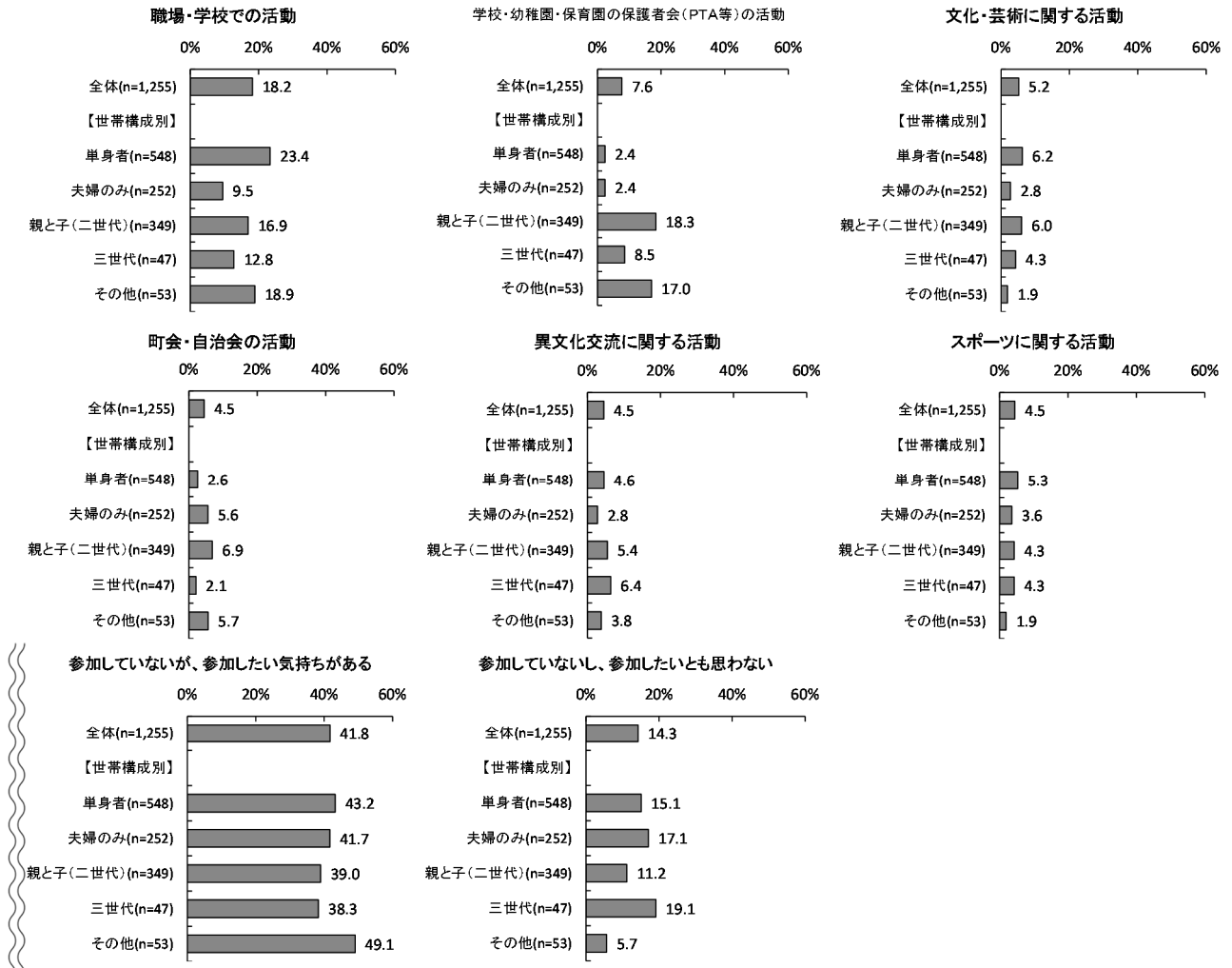
■ 現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動（在留資格別：上位6項目＋参加していない）



【世帯構成別比較】

「職場・学校での活動」「文化・芸術に関する活動」「スポーツに関する活動」は単身者がやや高く、「学校・幼稚園・保育園の保護者会（PTA等）の活動」「町会・自治会の活動」では親と子（二世帯）が高くなっている。

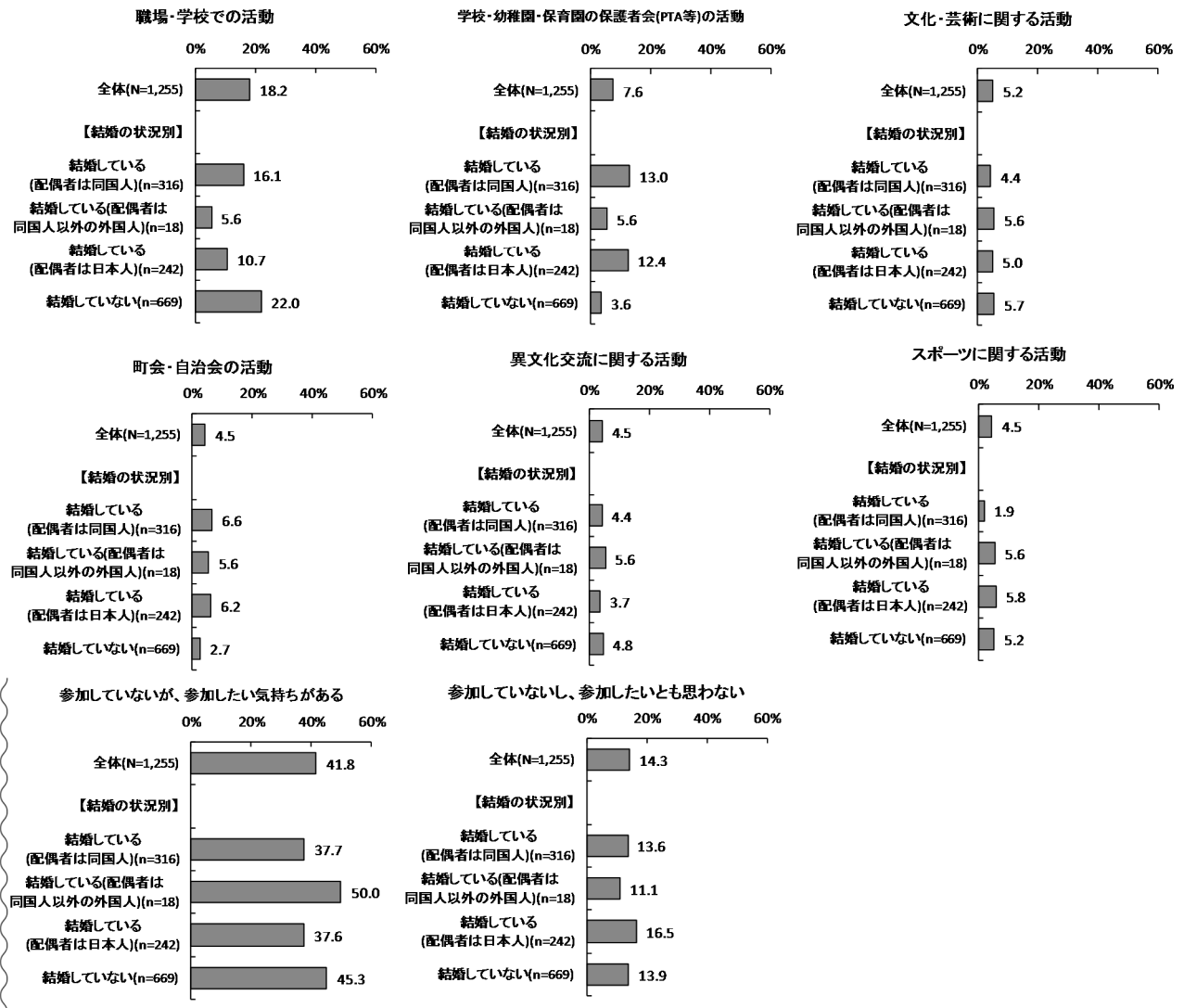
■ 現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動（世帯構成別：上位6項目＋参加していない）



【結婚の状況別比較】

「職場・学校での活動」は結婚していないが高く、「学校・幼稚園・保育園の保護者会（PTA等）の活動」は結婚している（配偶者は日本人）、結婚している（配偶者は日本人）が高くなっている。

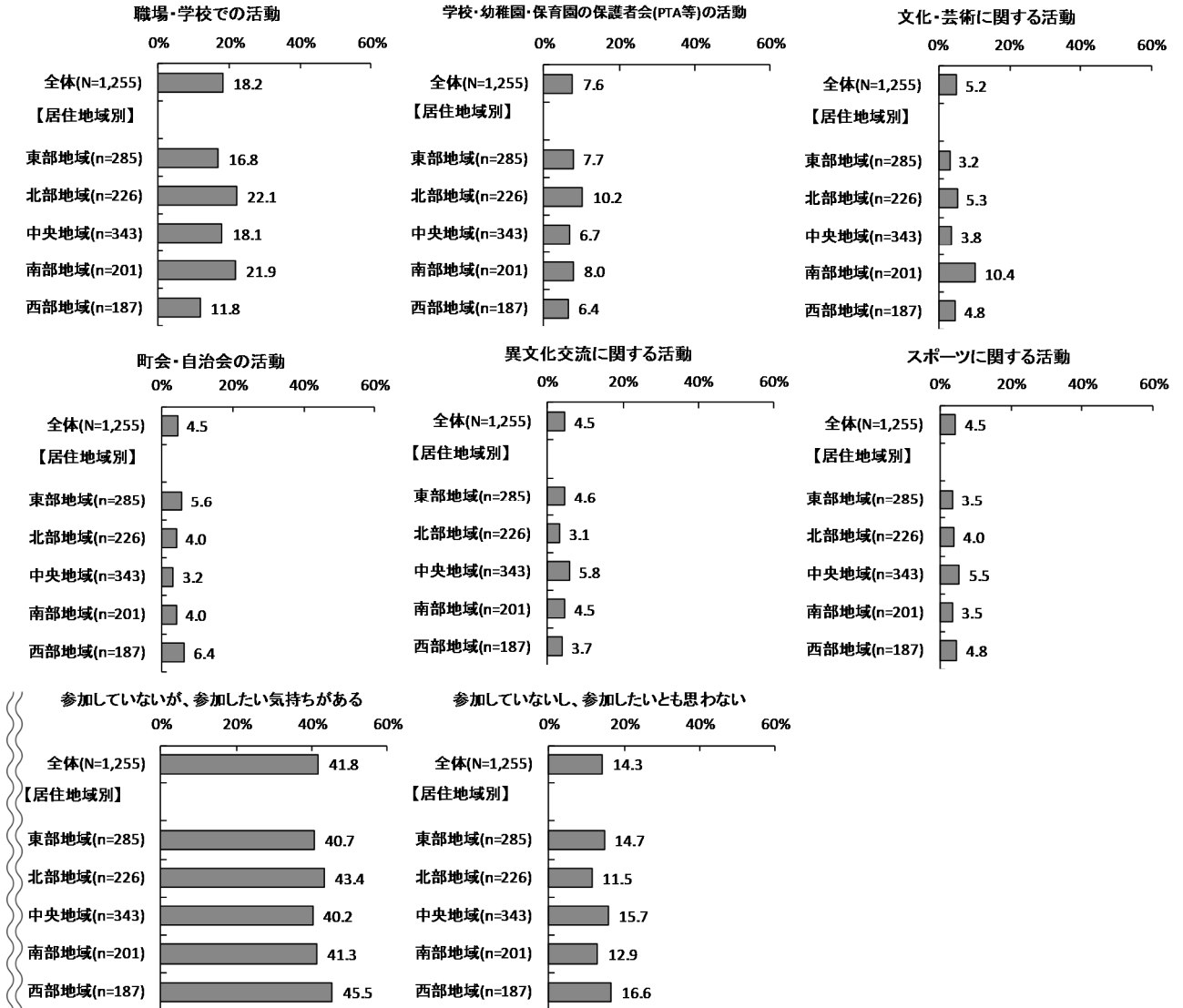
■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動（結婚の状況別：上位6項目＋参加していない）



【居住地域別比較】

「職場・学校での活動」では西部地域が低くなっている。「文化・芸術に関する活動」は南部地域が高くなっている。

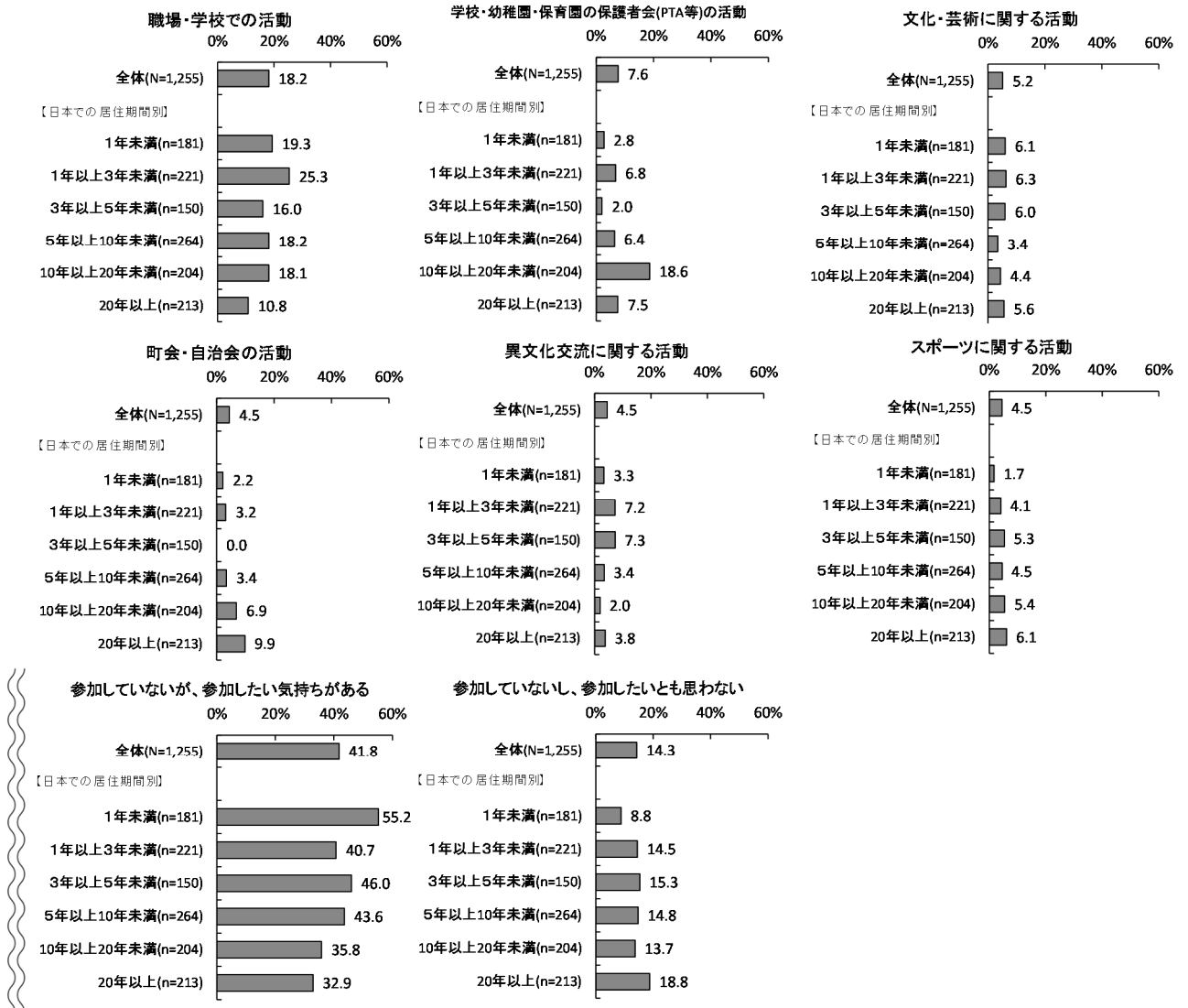
■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動〈居住地域別：上位6項目＋参加していない〉



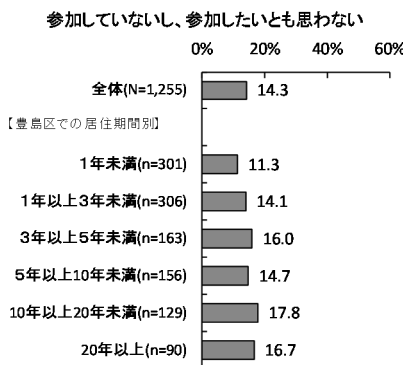
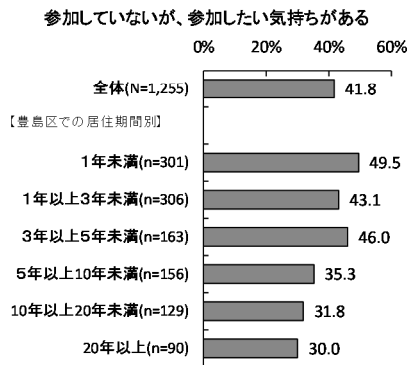
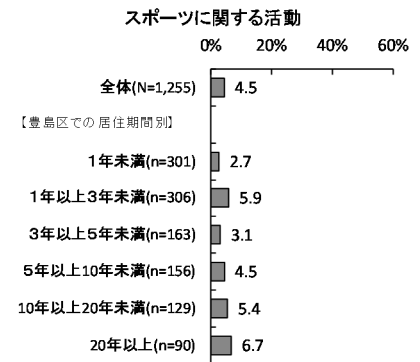
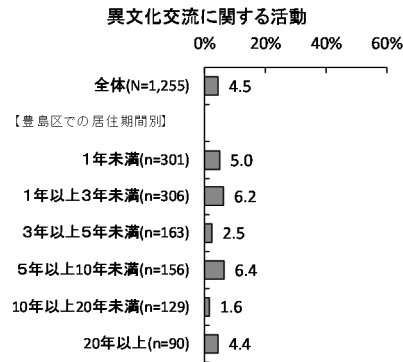
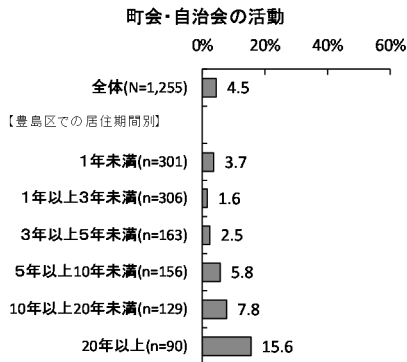
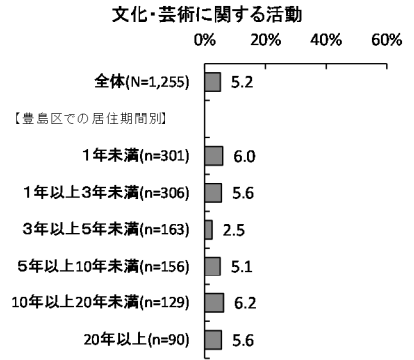
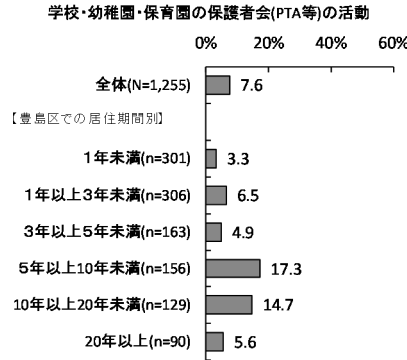
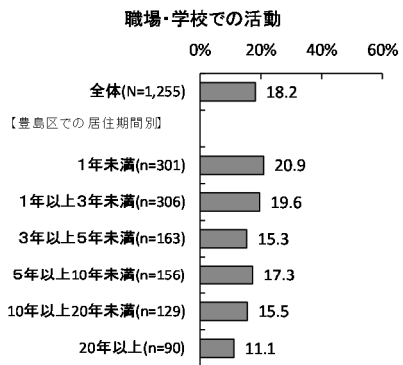
【居住期間別比較】

日本、豊島区いずれの居住期間別でも、「町会・自治会の活動」は居住期間が長いほど高くなる傾向にある。また、「学校・幼稚園・保育園の保護者会（PTA等）の活動」で10年以上20年未満が高いことは共通しているが、豊島区での居住期間別では5年以上10年未満も高くなっている。「参加していないが、参加したい気持ちがある」は、居住期間が短いほど高い傾向にある。

■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動（日本での居住期間別：上位6項目＋参加していない）



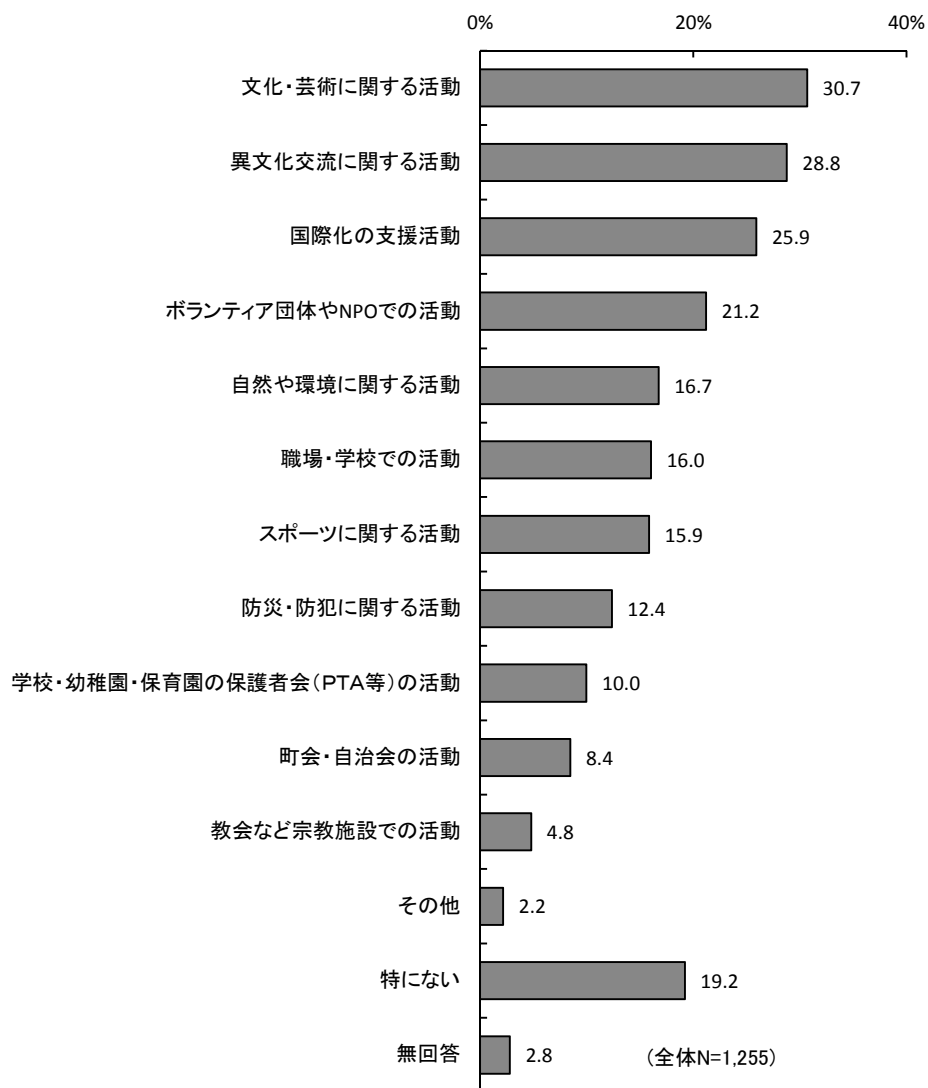
■現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動〈豊島区での居住期間別：上位6項目+参加していない〉



(3) 今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動：問 28

今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動はどのような活動かを聞いたところ、「文化・芸術に関する活動」が30.7%と最も高く、次いで「異文化交流に関する活動」(28.8%)、「国際化の支援活動」(25.9%)、「ボランティア団体やNPOでの活動」(21.2%)の順で続いている。

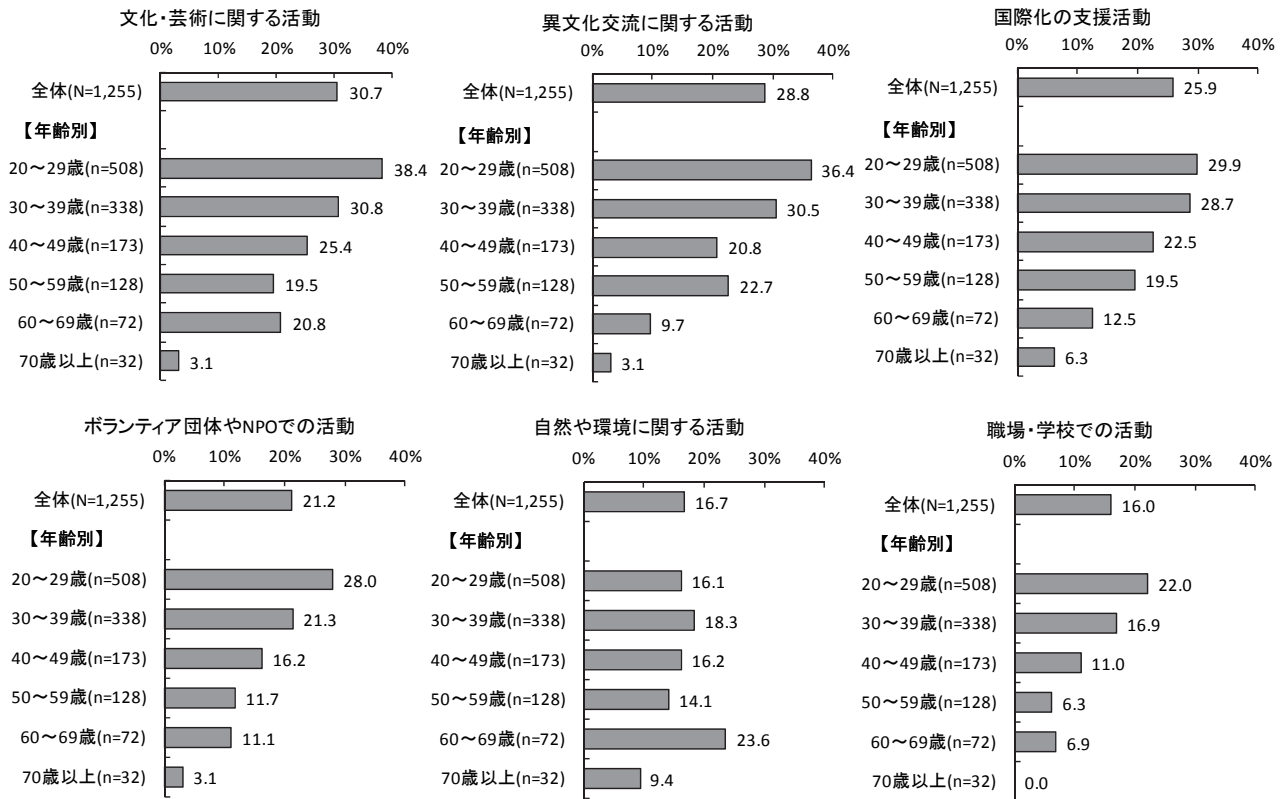
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

全体的に若い年代の方が高い傾向にあるが、「自然や環境に関する活動」では60～69歳が高くなっている。

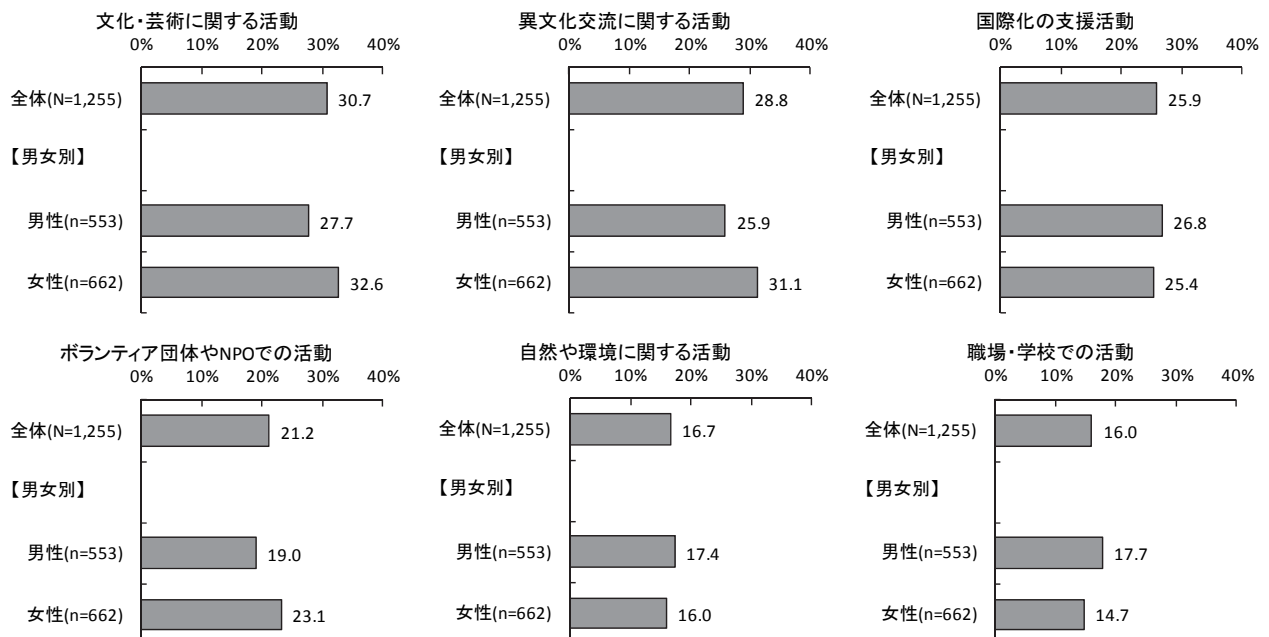
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動〈年齢別：上位6項目〉



【男女別比較】

「文化・芸術に関する活動」「異文化交流に関する活動」「ボランティア団体やNPOでの活動」では女性が高く、そのほかの項目では男性が高くなっている。

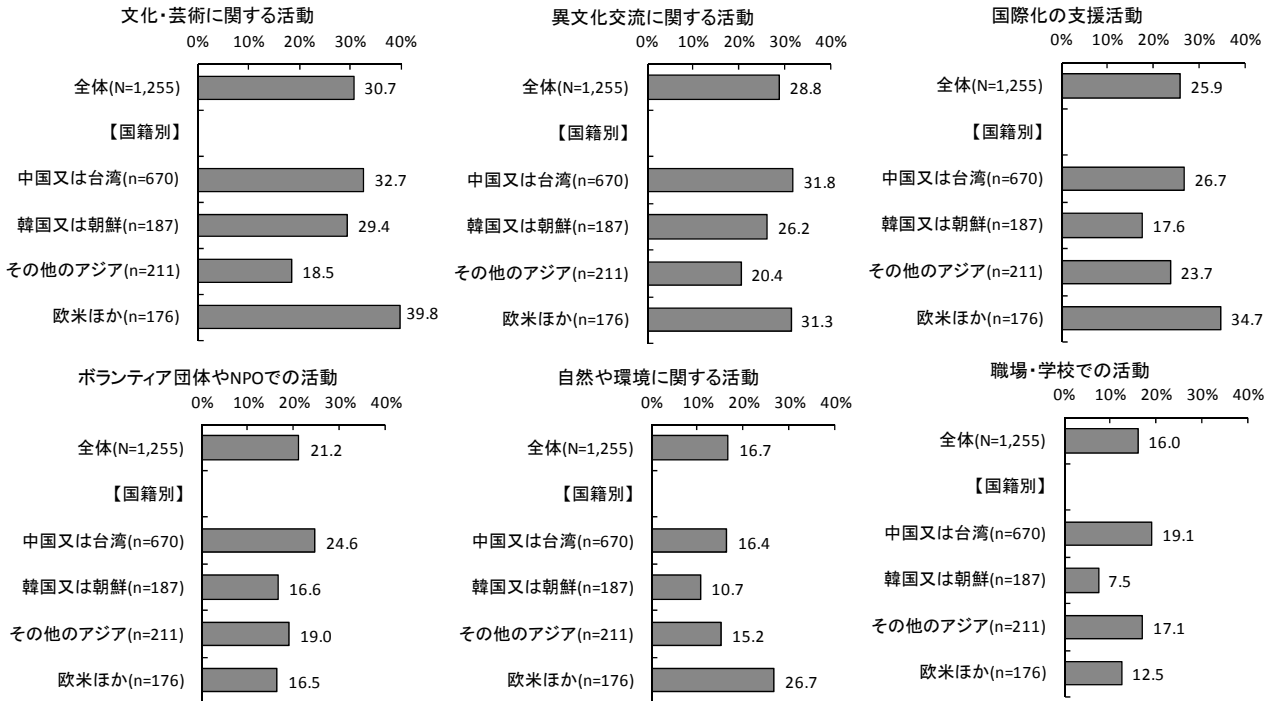
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「文化・芸術に関する活動」「国際化の支援活動」「自然や環境に関する活動」では、欧米ほかが高くなっている。また、「異文化交流に関する活動」「ボランティア団体やNPOでの活動」「職場・学校での活動」は中国又は台湾で高くなっている。

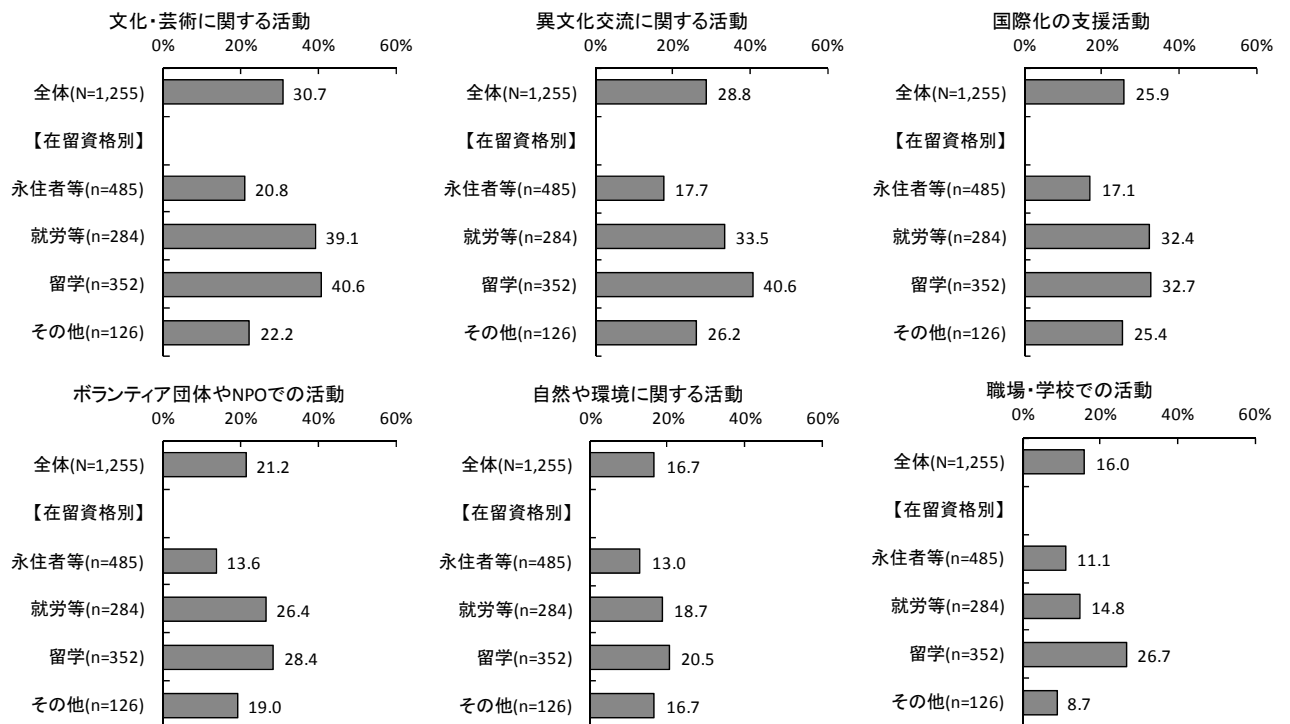
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動（国籍（地域）別：上位6項目）



【在留資格別比較】

全体的に就労等、留学が高い傾向にある。

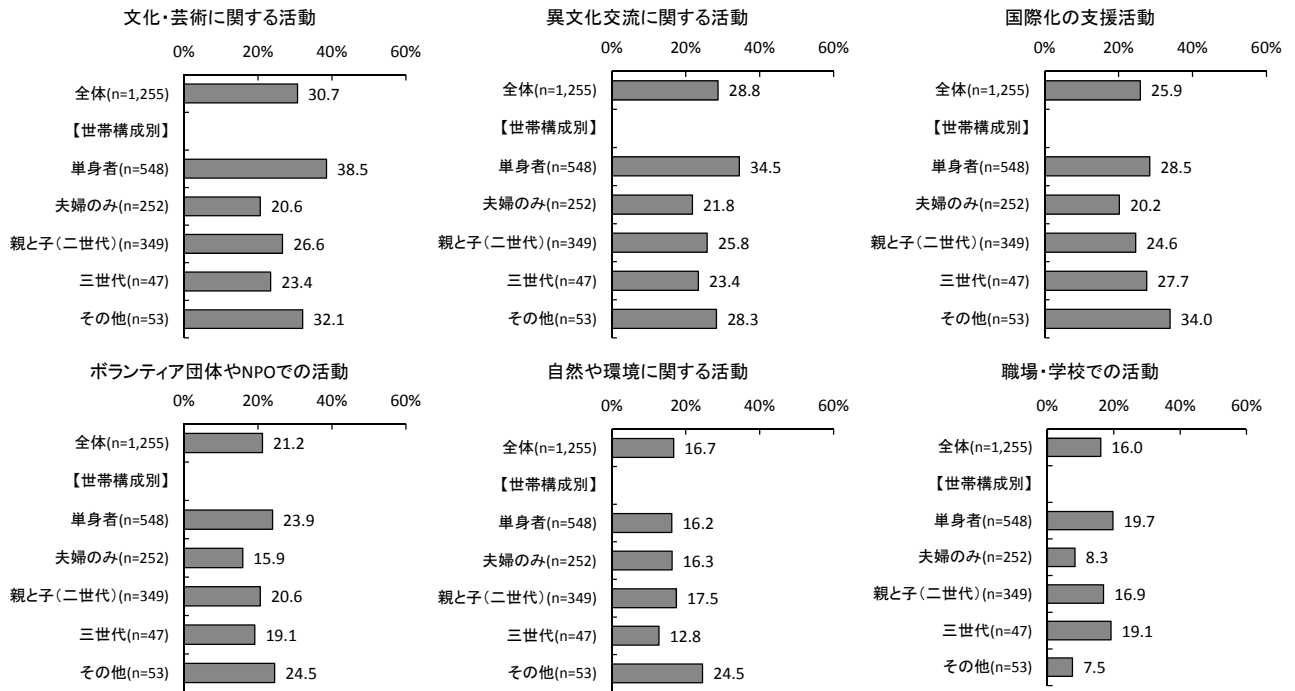
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動（在留資格別：上位6項目）



【世帯構成別比較】

「文化・芸術に関する活動」「異文化交流に関する活動」「職場・学校での活動」では、単身者が最も高くなっている。

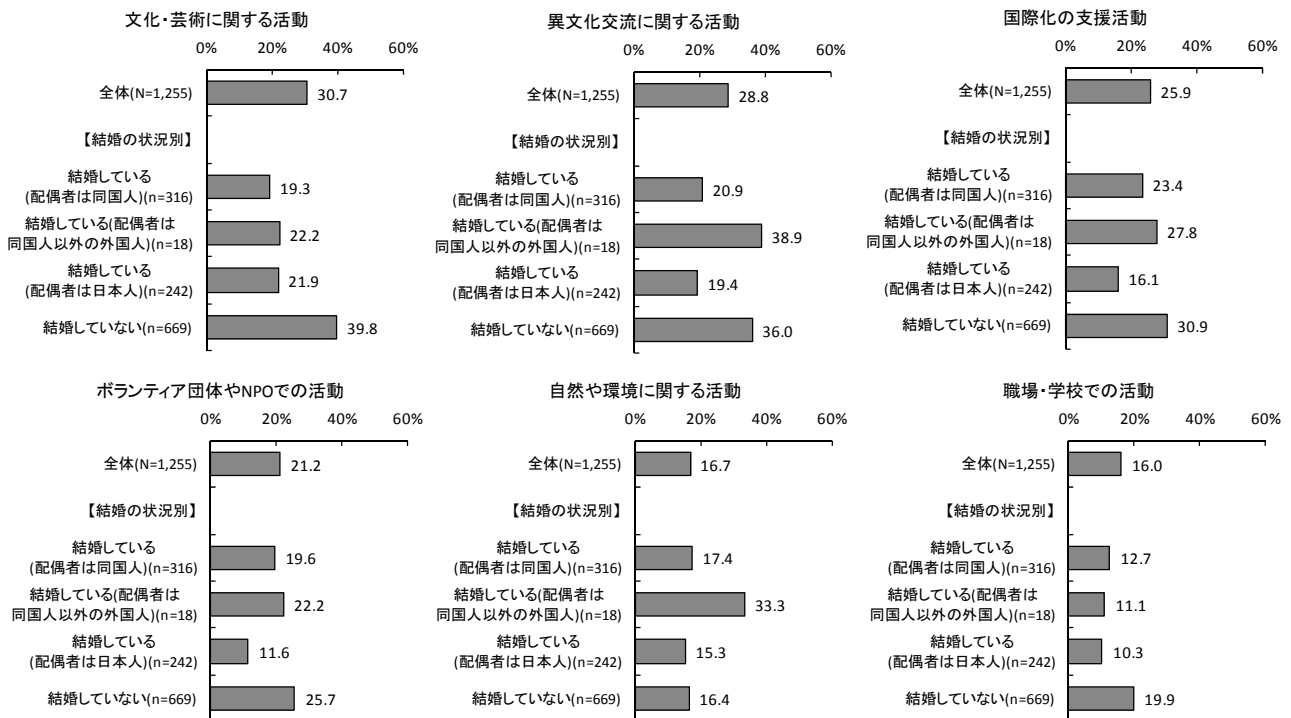
■ 今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動（世帯構成別：上位6項目）



【結婚の状況別比較】

全体的に結婚していないが高い傾向にある。「国際化の支援活動」「ボランティア団体やNPOでの活動」では、配偶者は同国人の方が、配偶者は日本人よりも高くなっている。

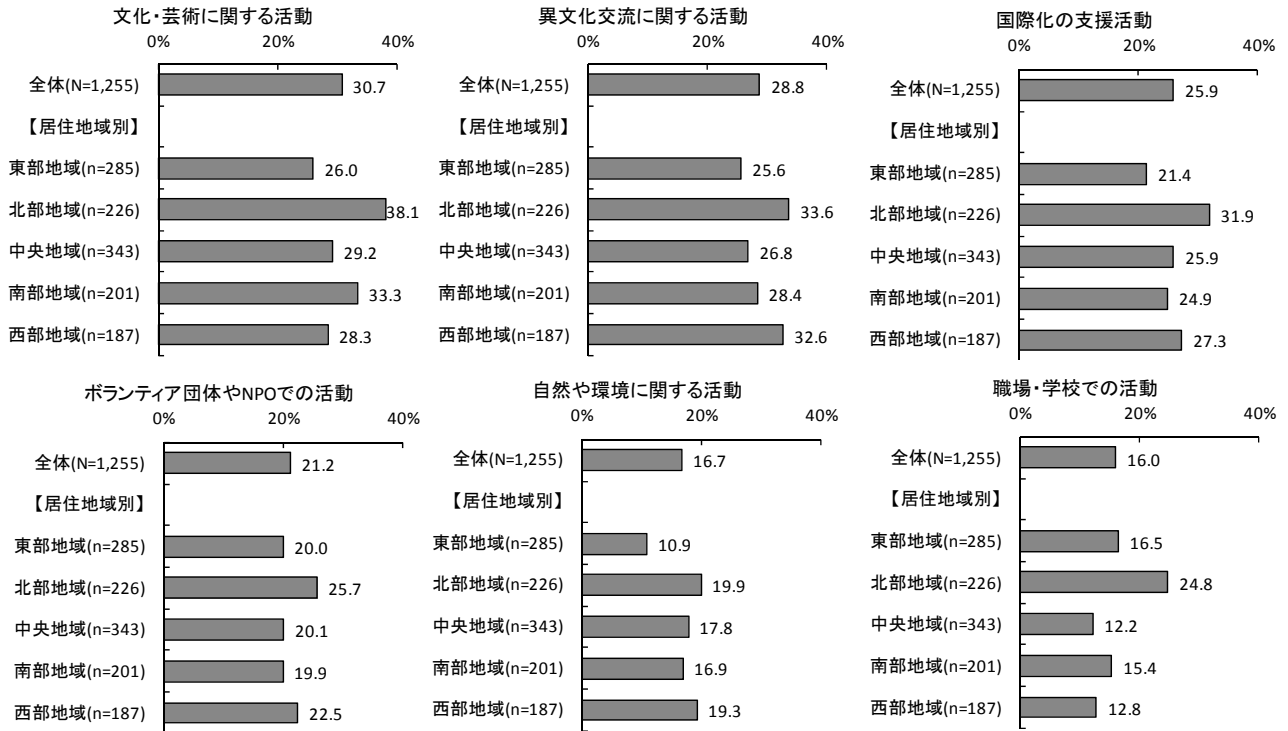
■ 今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動（結婚の状況別：上位6項目）



【居住地域別比較】

全体的に北部地域がやや高い傾向になっている。

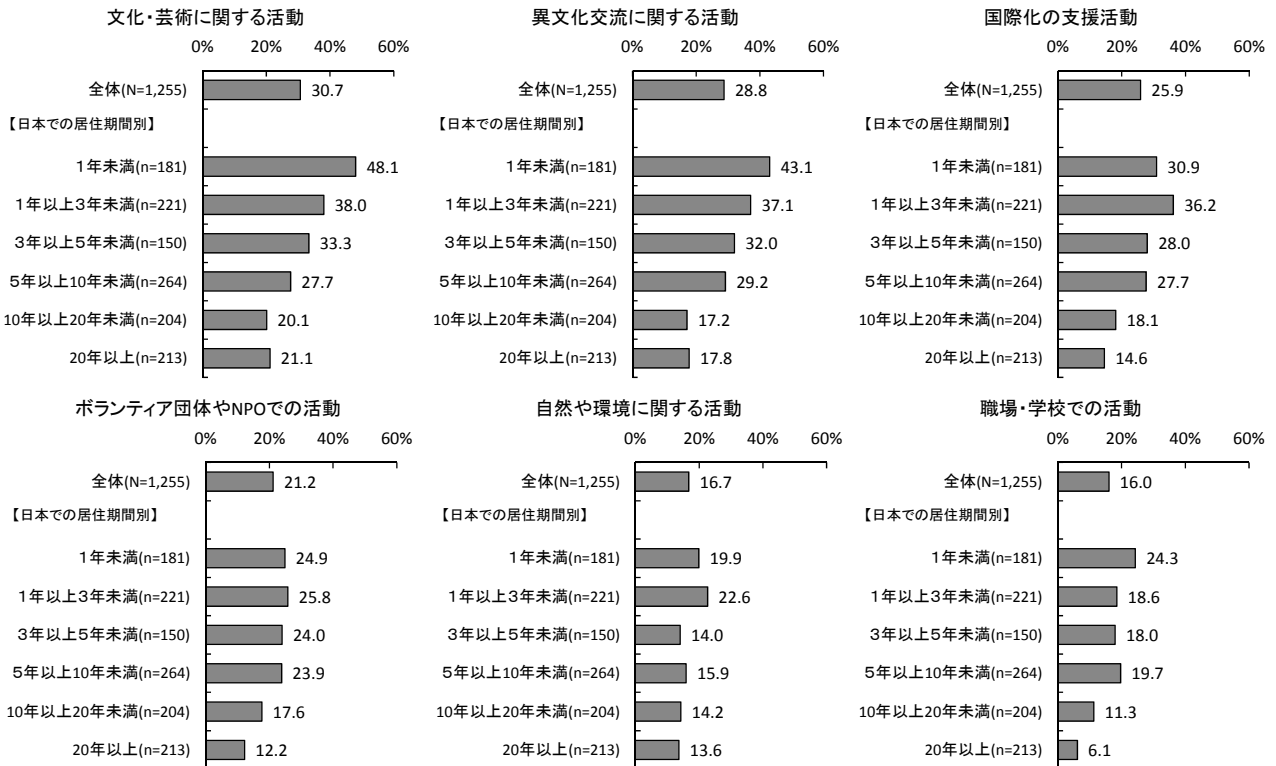
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動〈居住地域別：上位6項目〉



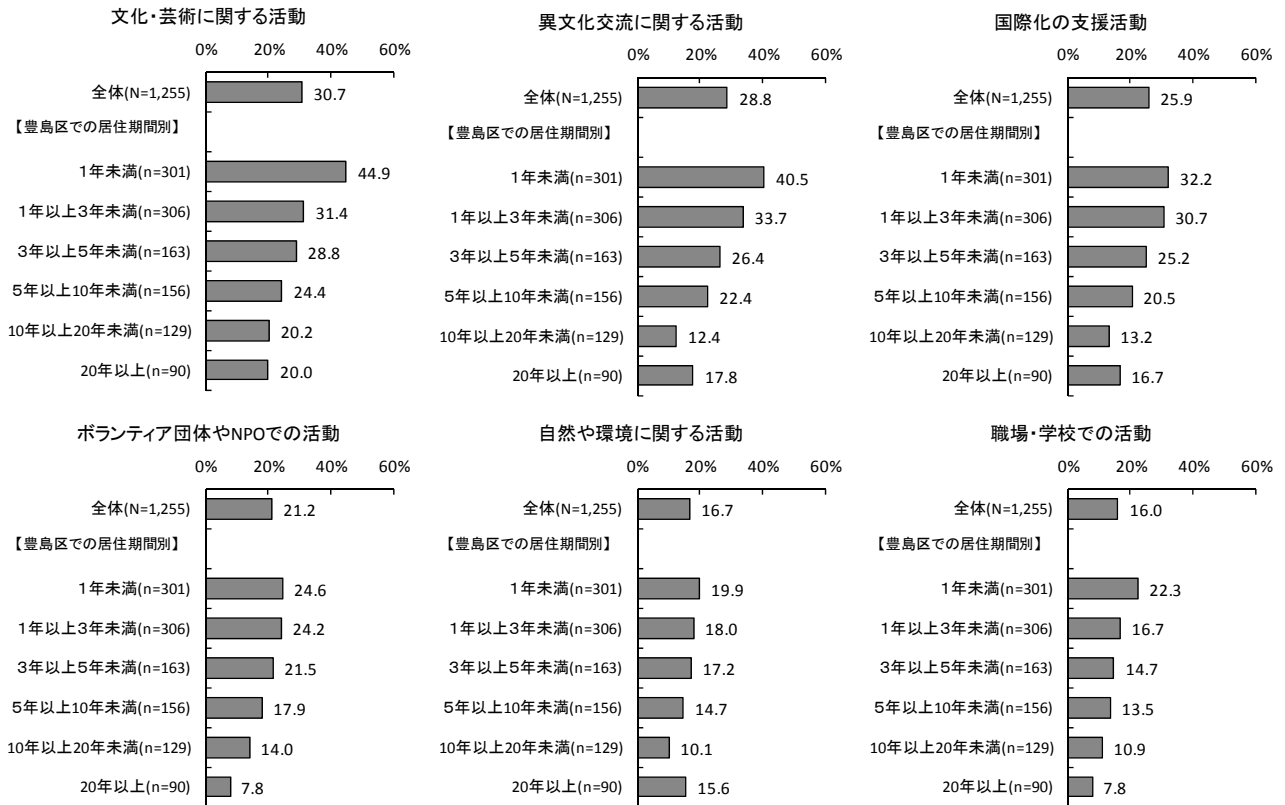
【居住期間別比較】

日本、豊島区いずれの居住期間別でも、居住年数が短い方が高い傾向になっている。

■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動〈日本での居住期間別：上位6項目〉



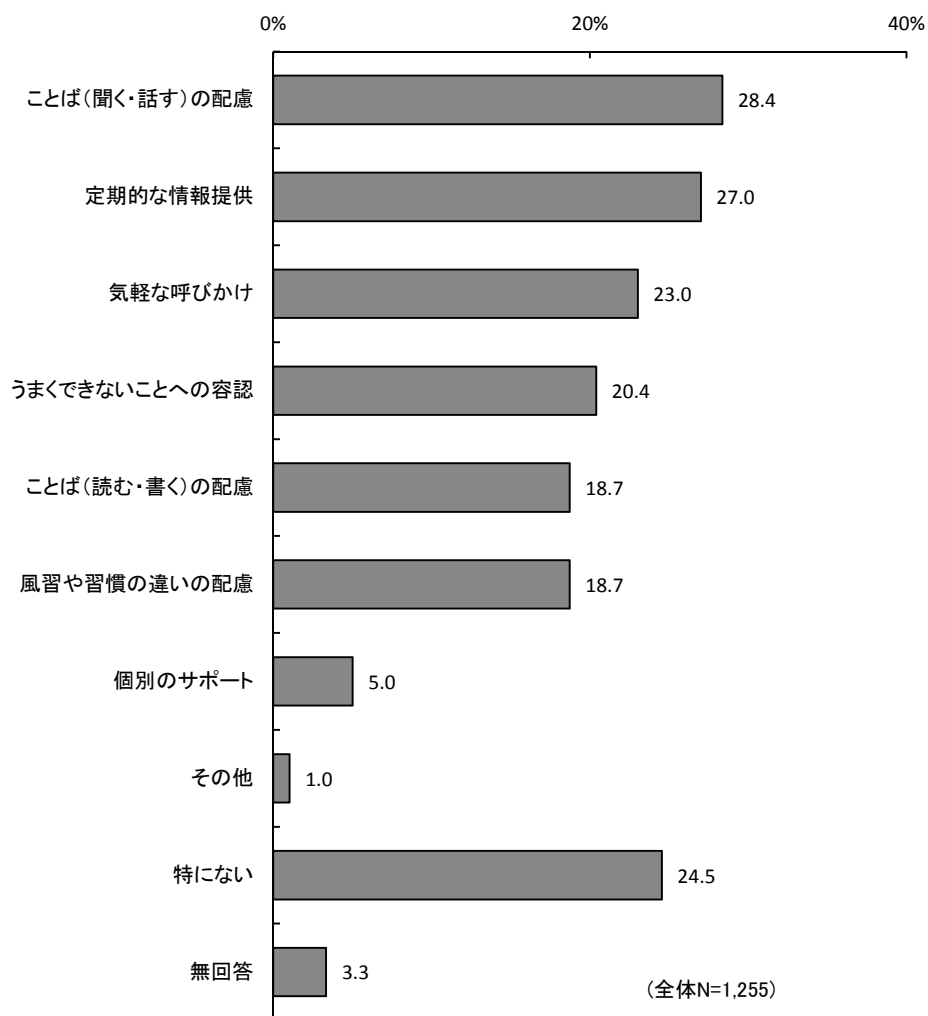
■今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



(4) 地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮：問 29

地域のコミュニティ活動に参加する上でどのようなサポートや配慮を希望するかを聞いたところ、「ことば（聞く・話す）の配慮」が28.4%と最も高く、次いで「定期的な情報提供」（27.0%）、「気軽な呼び掛け」（23.0%）と続いている。「特にない」は24.5%となっている。

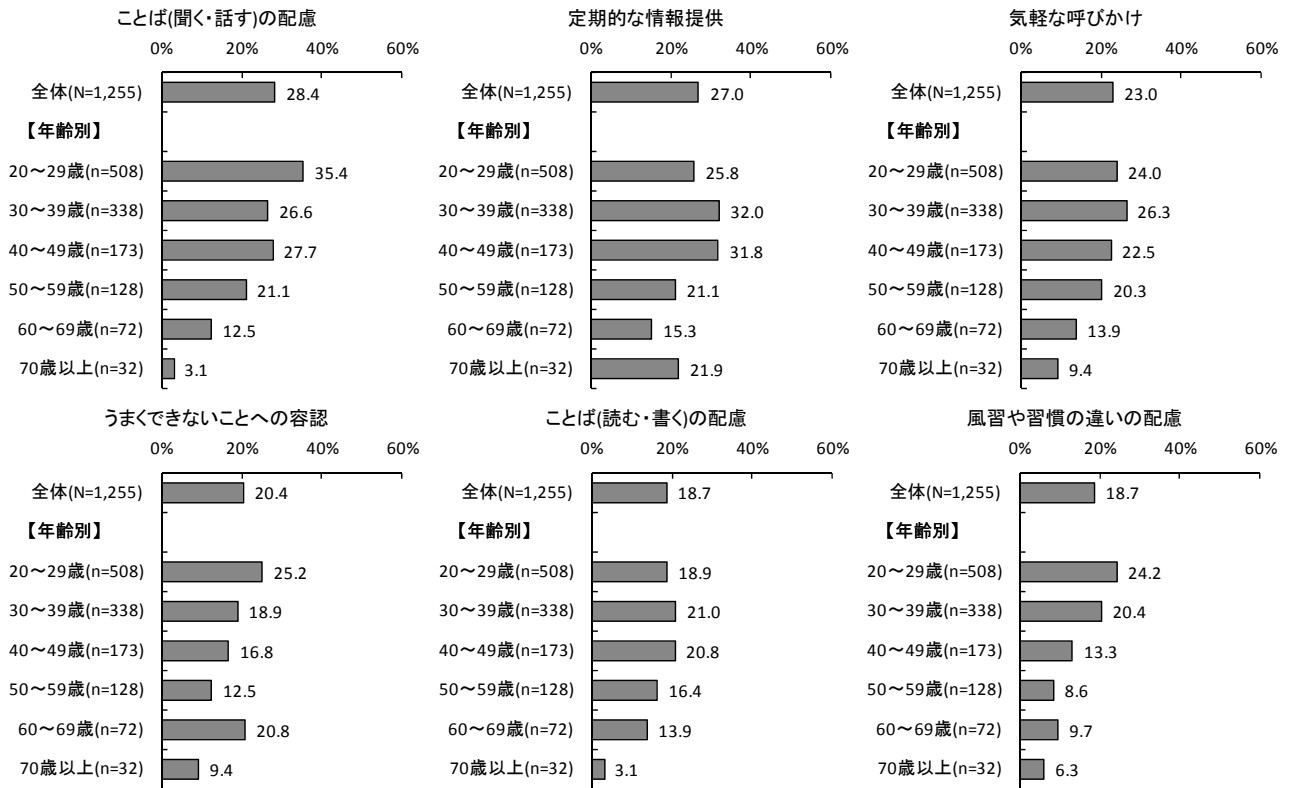
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

全体的に若い年代で高い傾向にあるが、60～69歳では「うまくできないことへの容認」が、70歳以上では「定期的な情報提供」が高くなっている。

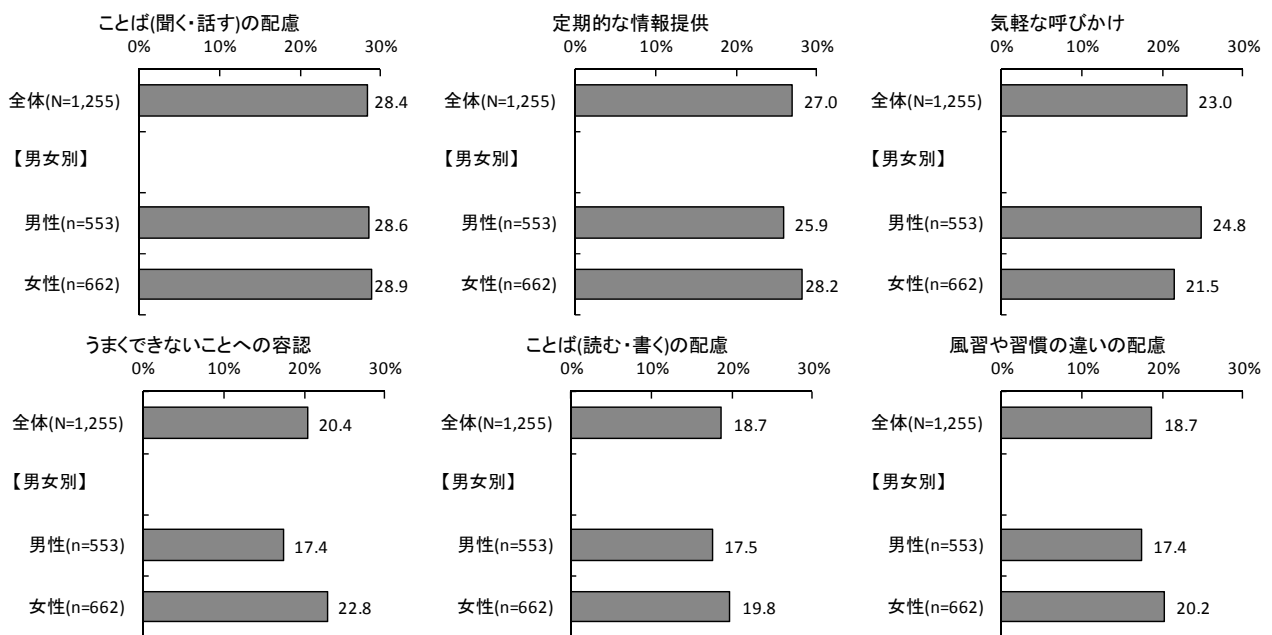
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（年齢別：上位6項目）



【男女別比較】

「ことば（聞く・話す）の配慮」は男女で同程度であり、「気軽な呼びかけ」は男性が高く、その他の項目では女性が高くなっている。

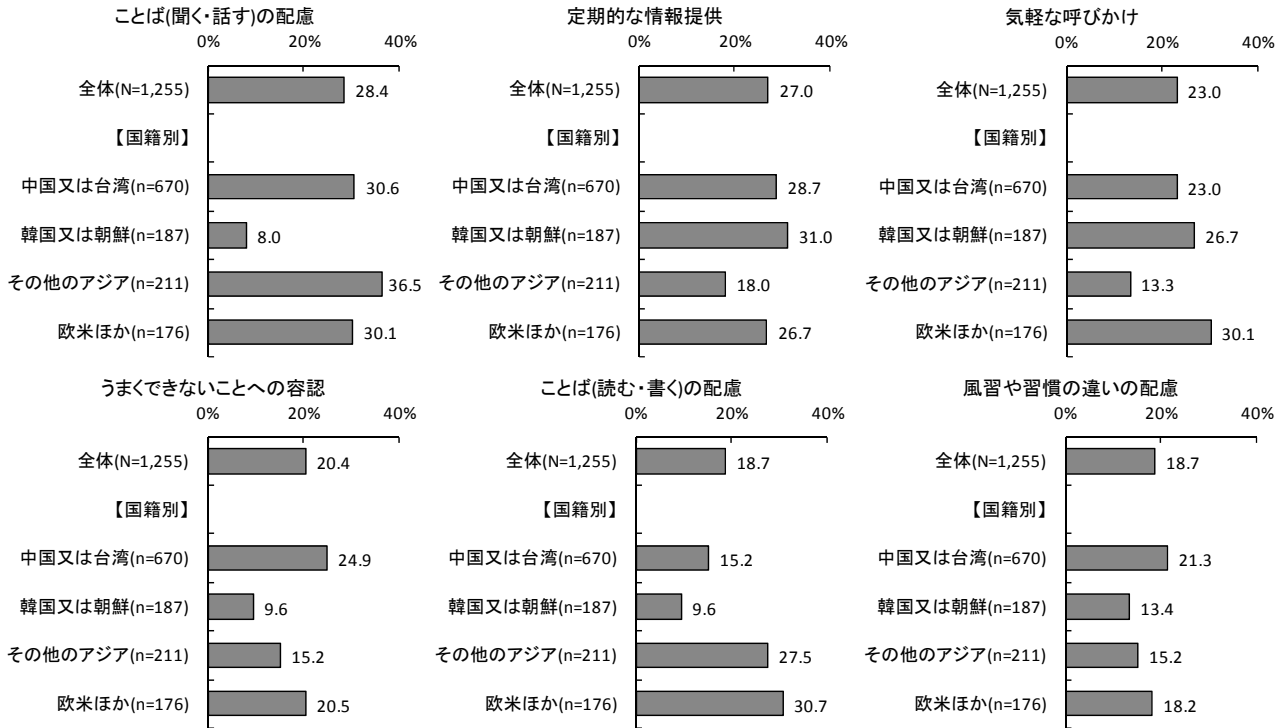
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（男女別：上位6項目）



【国籍（地域）別比較】

「ことばの配慮」に関する項目では、その他のアジア、欧米ほかが高く、韓国又は朝鮮は低くなっている。「気軽な呼びかけ」は欧米ほか、「うまくできないことへの容認」「風習や習慣の違いの配慮」は中国又は台湾がやや高くなっている。

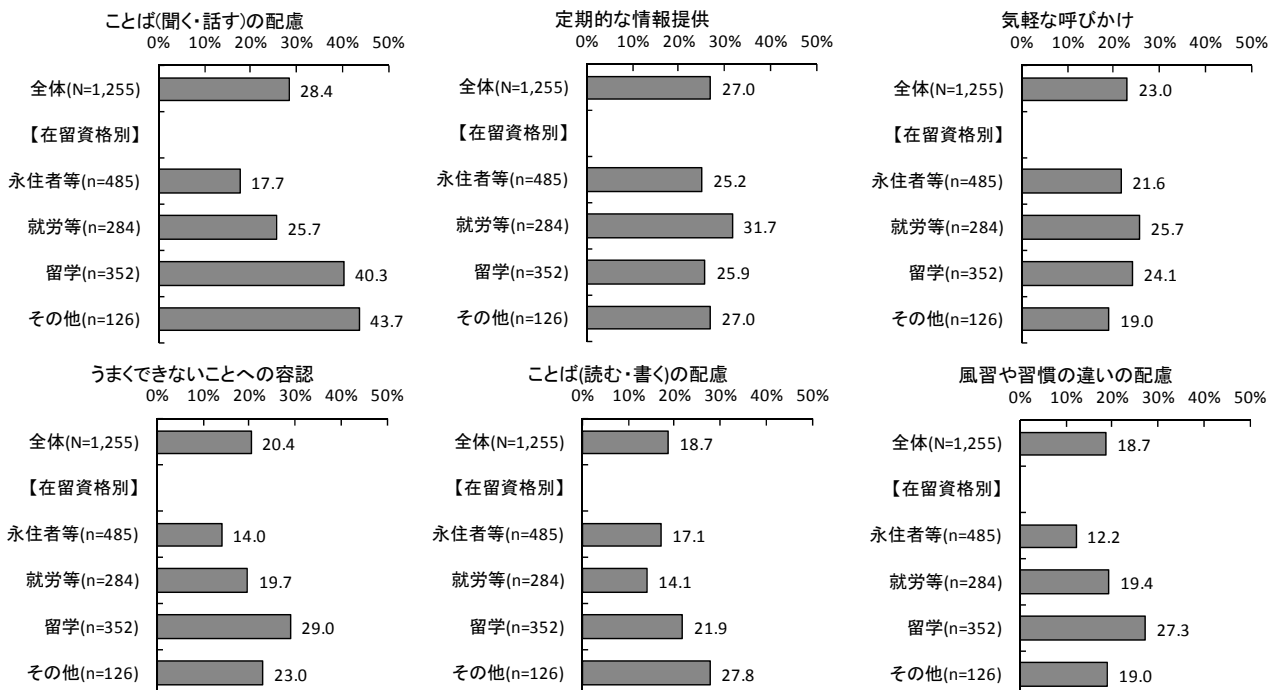
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（国籍（地域）別：上位6項目）



【在留資格別比較】

「ことばの配慮」に関する項目では、留学、その他が高く、また「うまくできないことへの容認」「風習や習慣の違いの配慮」でも留学は高くなっている。

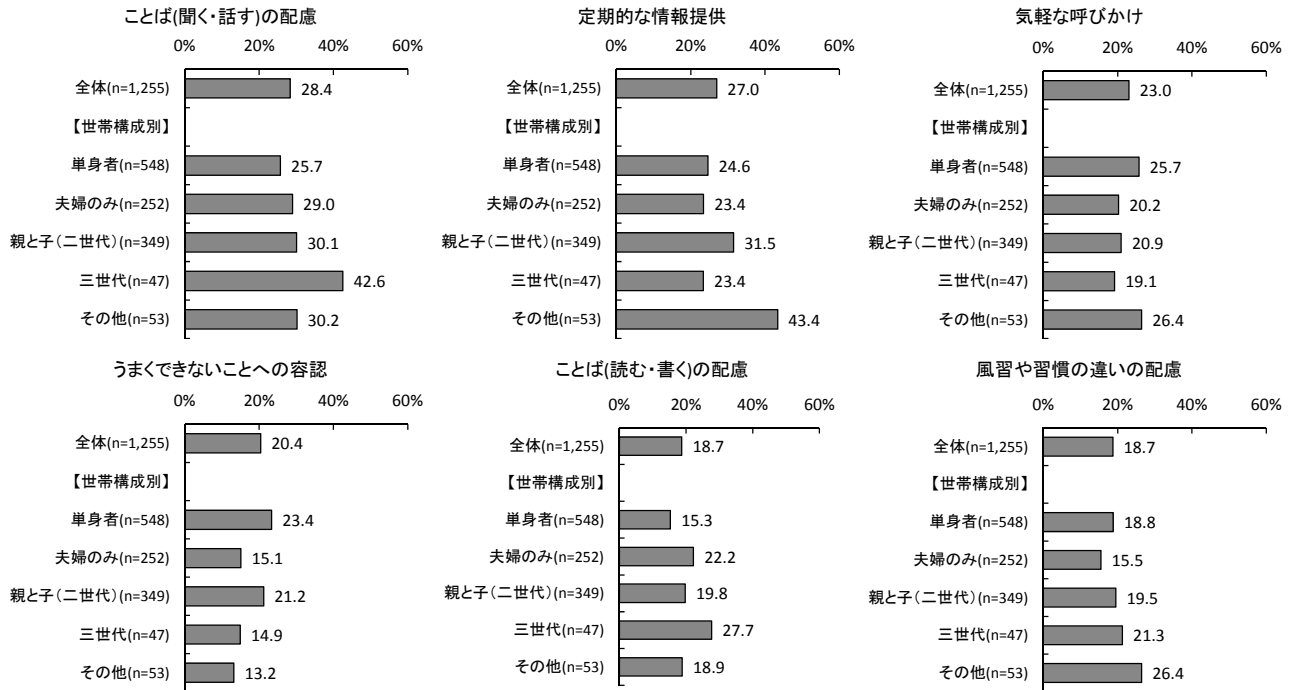
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（在留資格別：上位6項目）



【世帯構成別比較】

「気軽な呼びかけ」「うまくできないことへの容認」は単身者がやや高く、「ことば（聞く・話す）の配慮」「ことば（読む・書く）の配慮」では三世代が高くなっている。

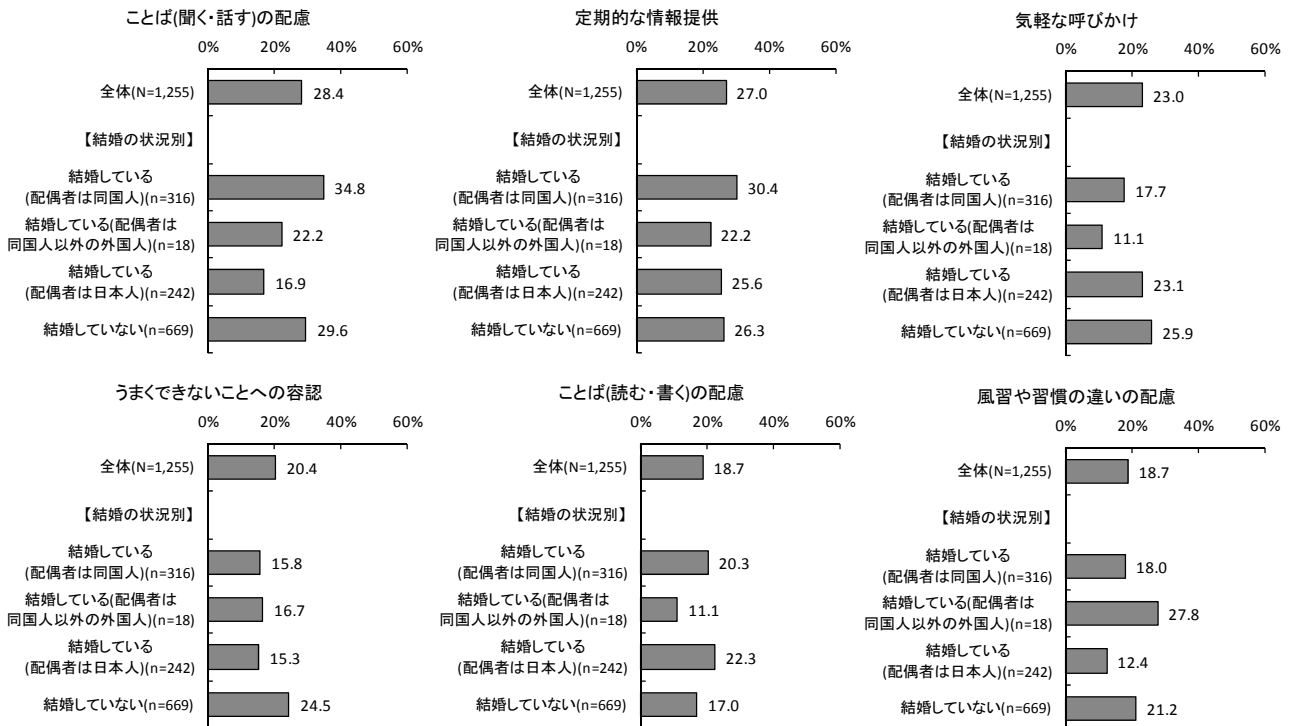
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（世帯構成別：上位6項目）



【結婚の状況別比較】

「ことば（聞く・話す）の配慮」「定期的な情報提供」は結婚している（配偶者は同国人）が、「気軽な呼びかけ」「うまくできないことへの容認」では結婚していないが最も高くなっている。

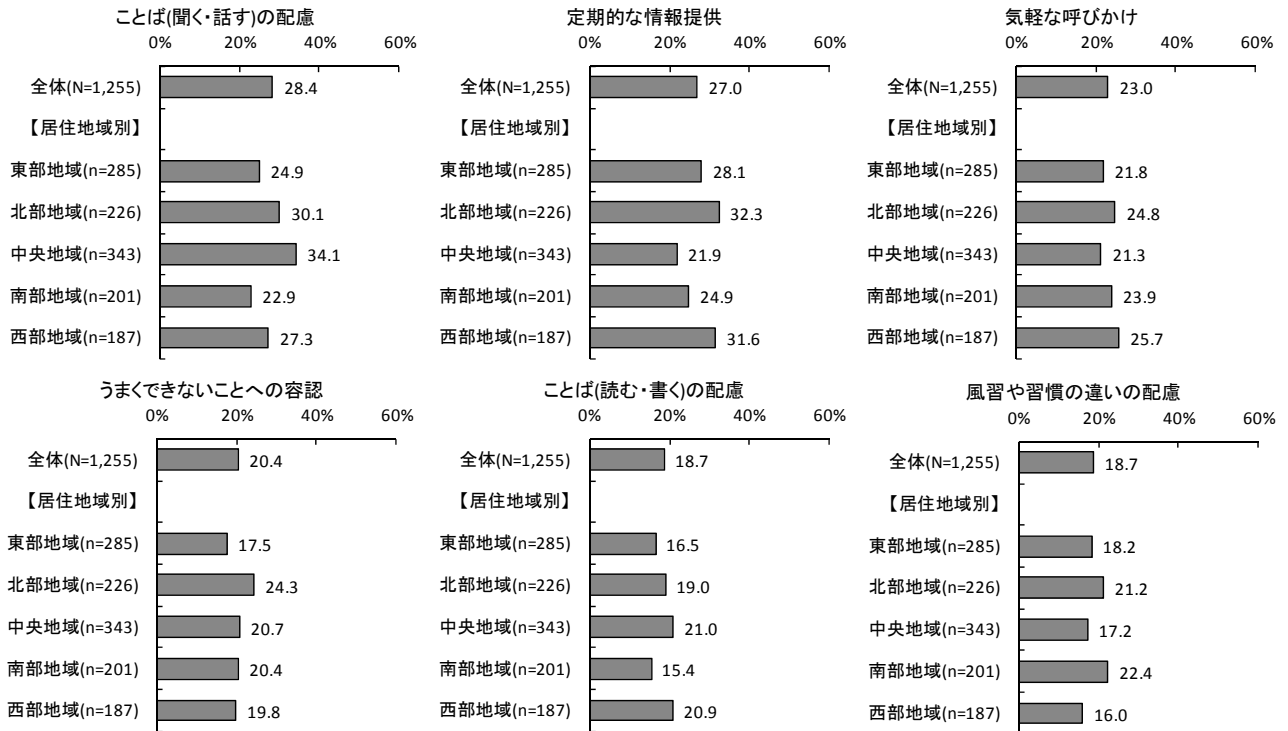
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（結婚の状況別：上位6項目）



【居住地域別比較】

「ことば（聞く・話す）の配慮」では中央地域が最も高く、「定期的な情報提供」では北部地域、西部地域が高くなっている。

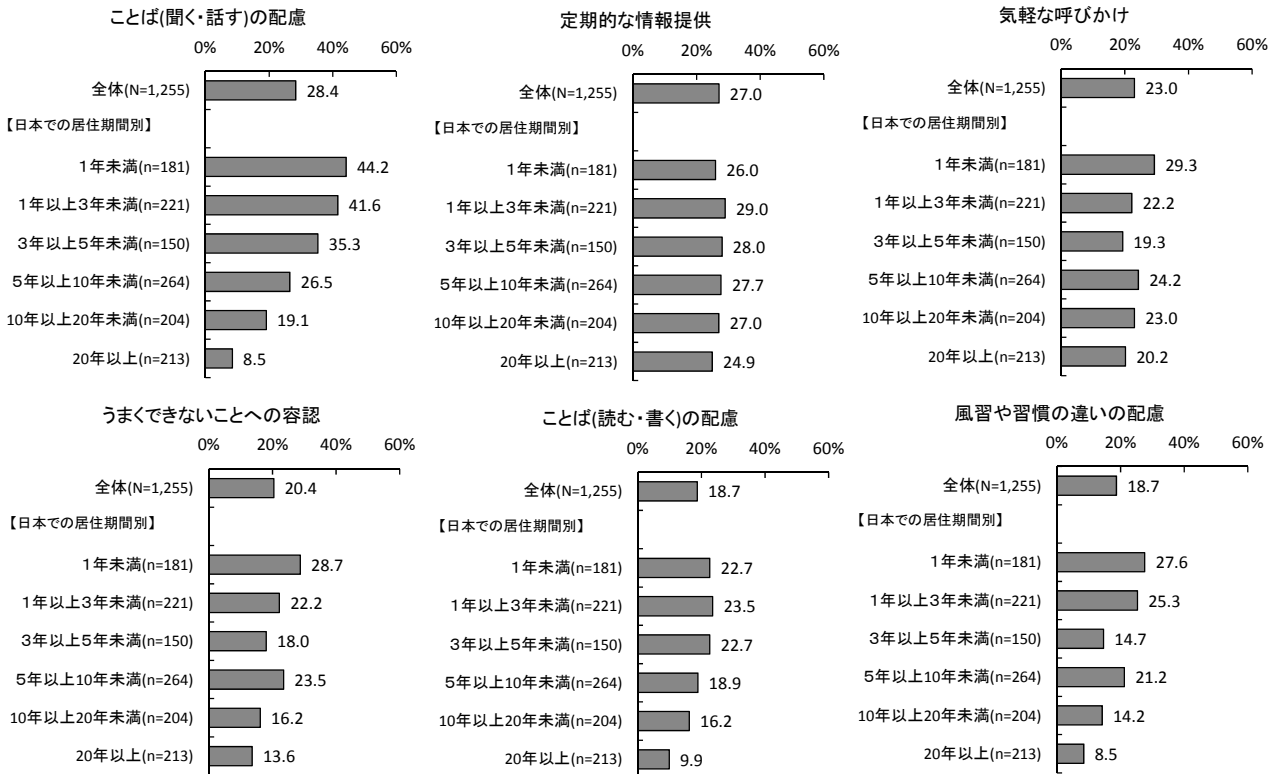
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（居住地域別：上位6項目）



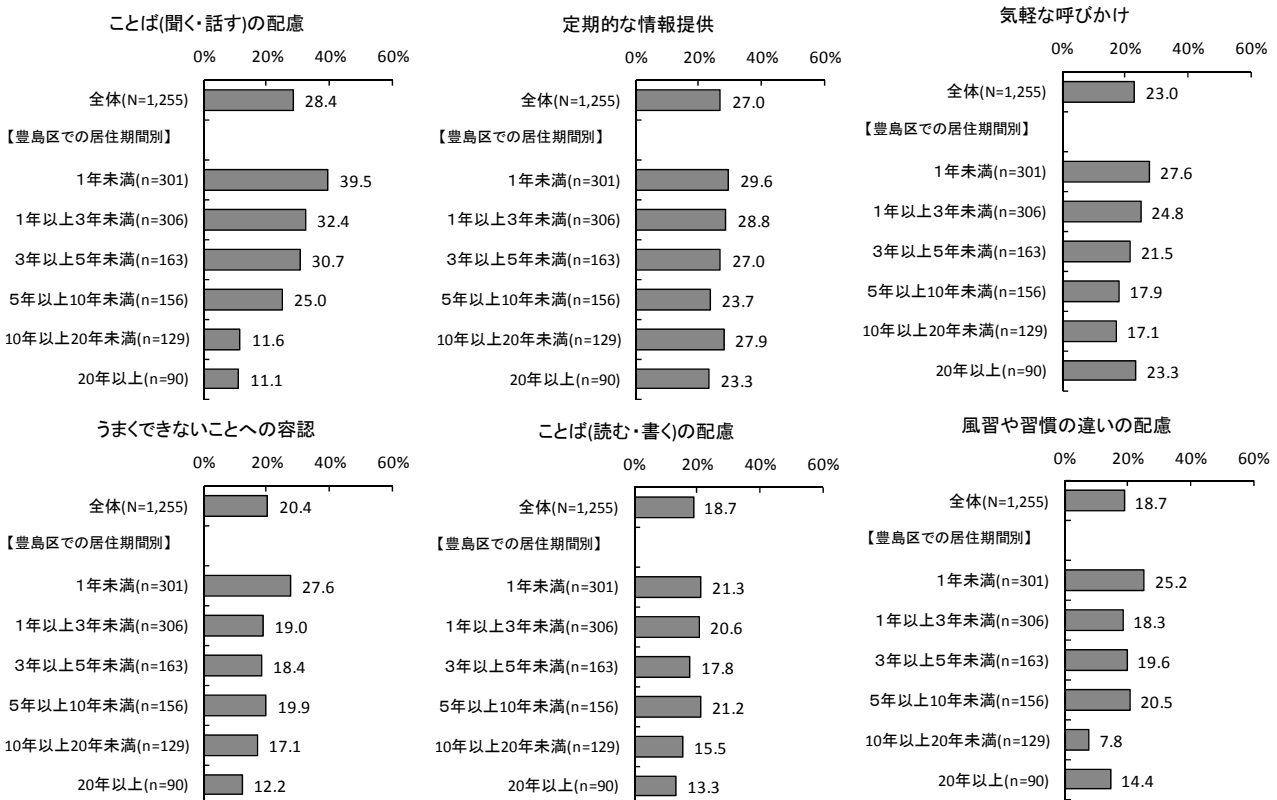
【居住期間別比較】

日本での居住期間別で見ると、「ことば（聞く・話す）の配慮」は1年未満が最も高く、年数が長くなるにつれて低くなっている。

■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（日本での居住期間別：上位6項目）



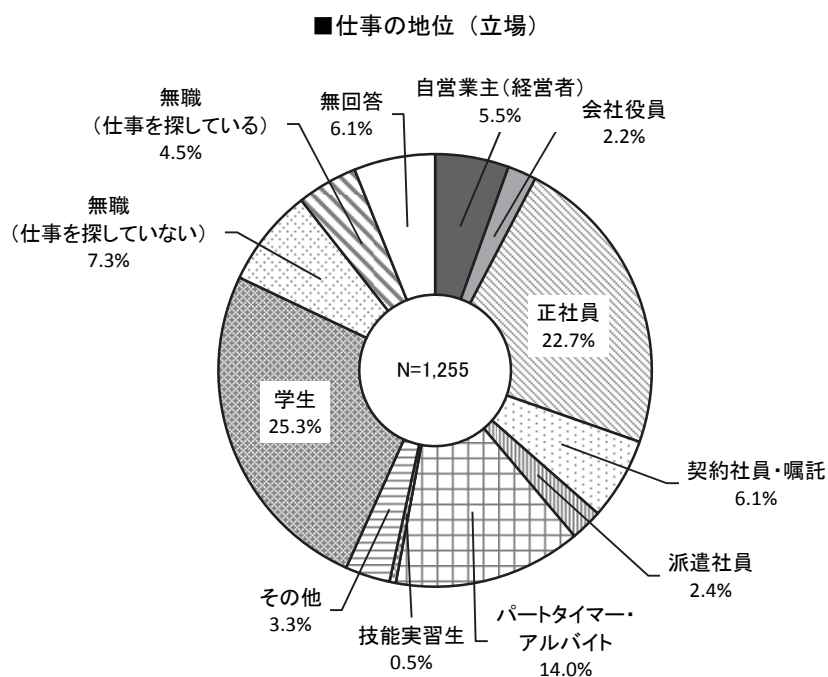
■地域のコミュニティ活動に参加する上で希望するサポートや配慮（豊島区での居住期間別：上位6項目）



5. 仕事について

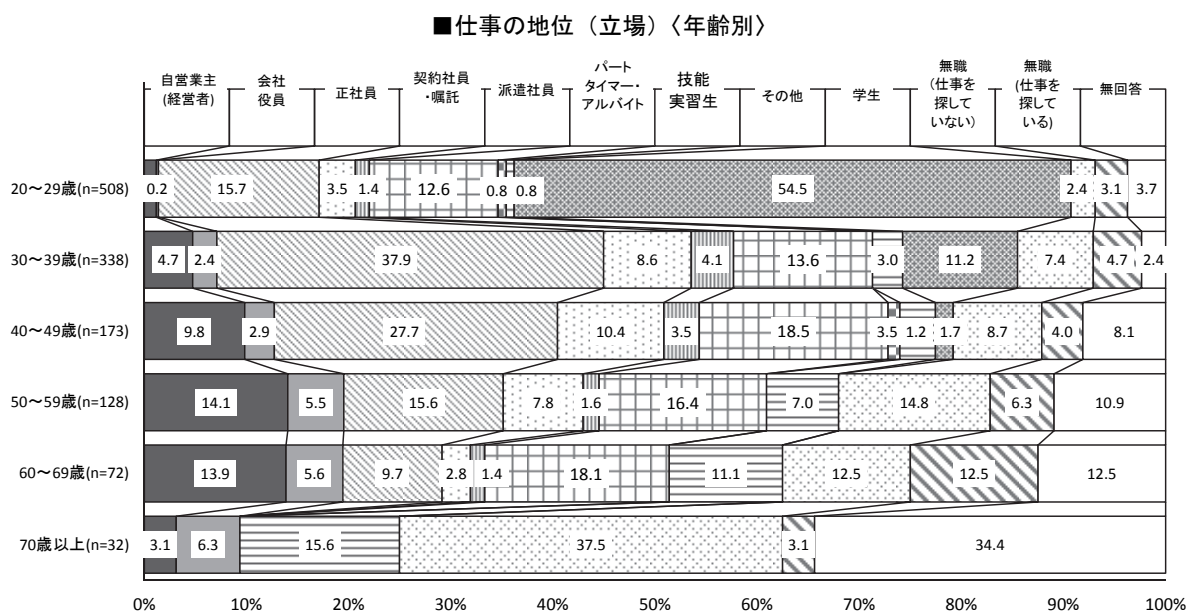
(1) 仕事の地位（立場）：問 30

仕事の地位（立場）を聞いたところ、「学生」が 25.3%と最も高く、次いで「正社員」（22.7%）、「パートタイマー・アルバイト」（14.0%）の順で続いている。



【年齢別比較】

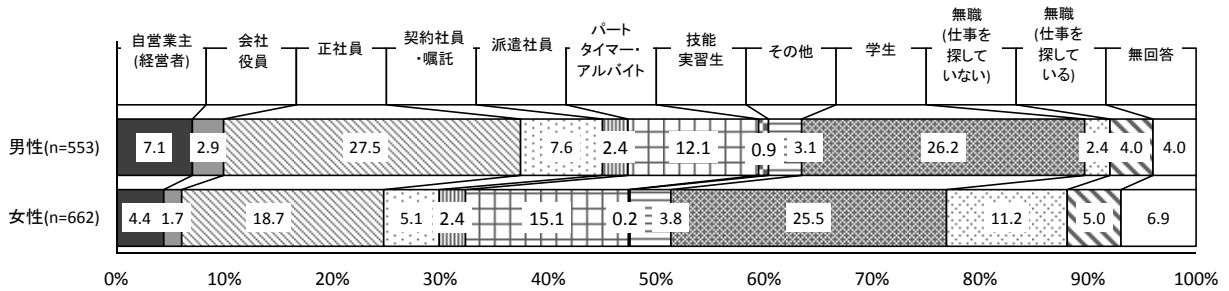
20～29 歳では「学生」が半数を超えている。30～39 歳、40～49 歳では「正社員」が最も高くなっている。



【男女別比較】

「自営業主（経営者）」「会社役員」「正社員」「契約社員・嘱託」は男性の方が高くなっている。

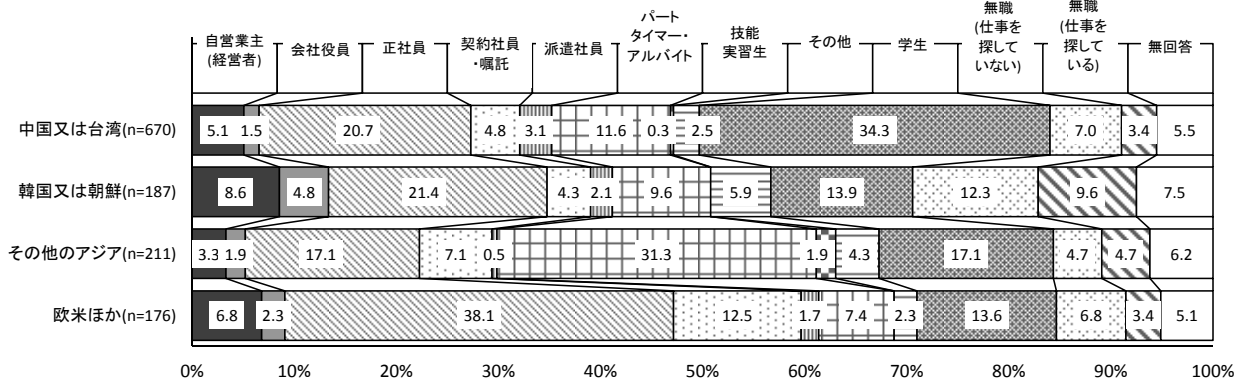
■仕事の地位（立場）〈男女別〉



【国籍（地域）別比較】

中国又は台湾は「学生」が、韓国又は朝鮮、欧米ほかは「正社員」、その他のアジアは「パート・タイマー・アルバイト」が最も高くなっている。

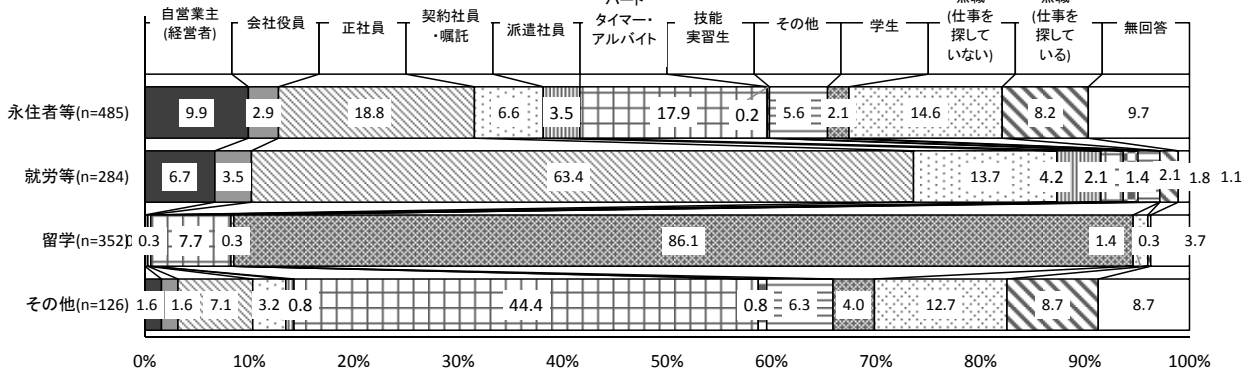
■仕事の地位（立場）〈国籍（地域）別〉



【在留資格別比較】

永住者等、就労等は「正社員」が、留学は「学生」、その他は「パート・タイマー・アルバイト」が最も高くなっている。

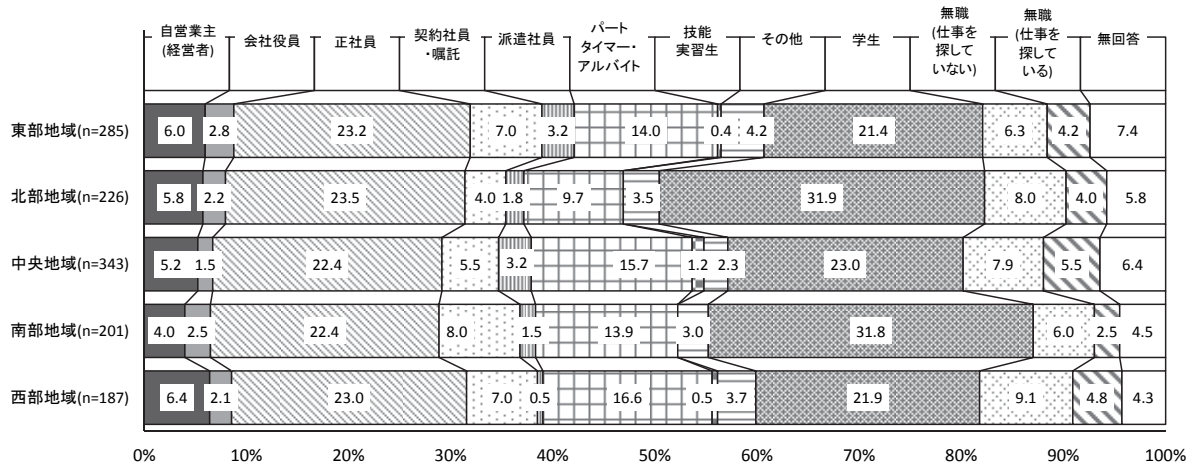
■仕事の地位（立場）〈在留資格別〉



【居住地域別比較】

「学生」が北部地域、南部地域で高くなっているほかは、大きな差はみられない。

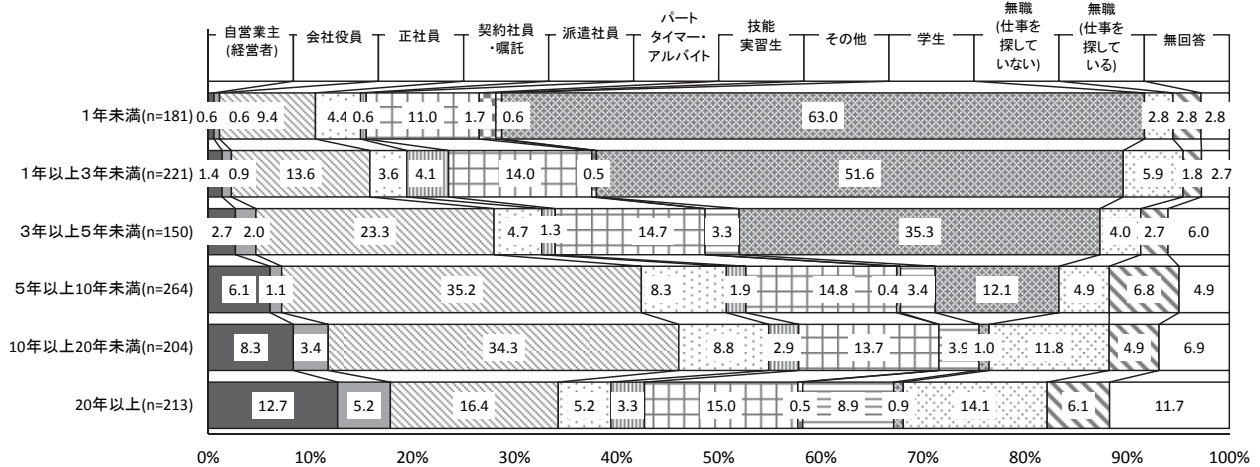
■仕事の地位（立場）〈居住地域別〉



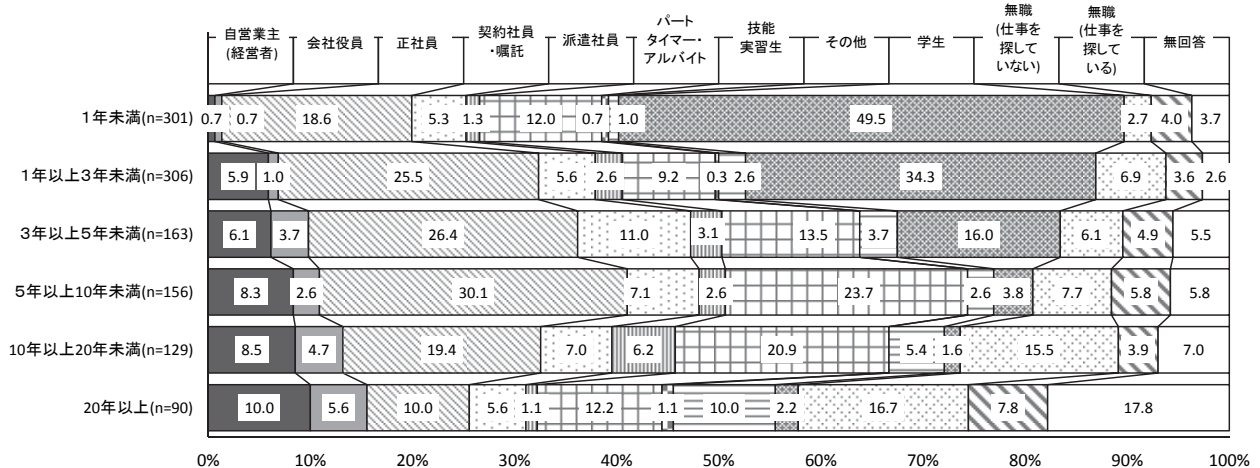
【居住期間別比較】

日本での居住期間別で見ると、5年未満ではいずれも「学生」が最も高くなっている。また、年数が長くなるにつれて「自営業主（経営者）」「会社役員」「正社員」が高くなっている。

■仕事の地位（立場）〈日本での居住期間別〉

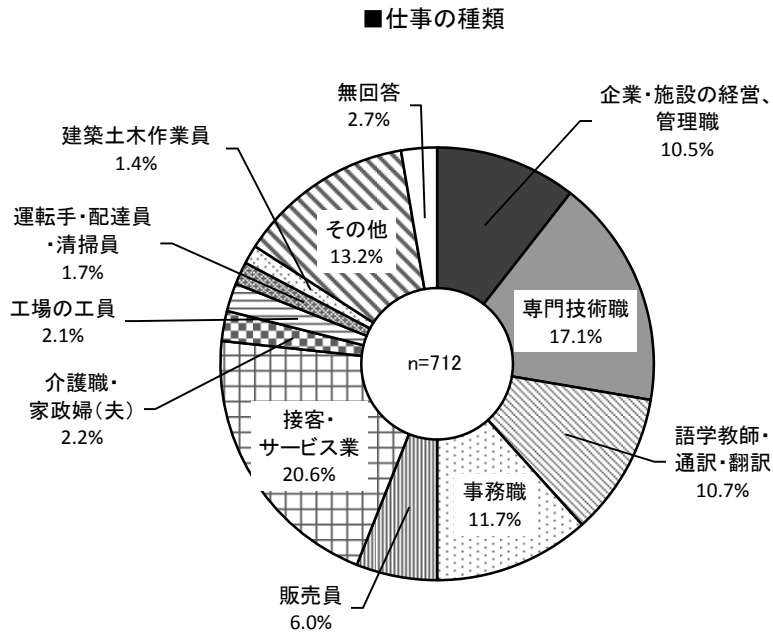


■仕事の地位（立場）〈豊島区での居住期間別〉



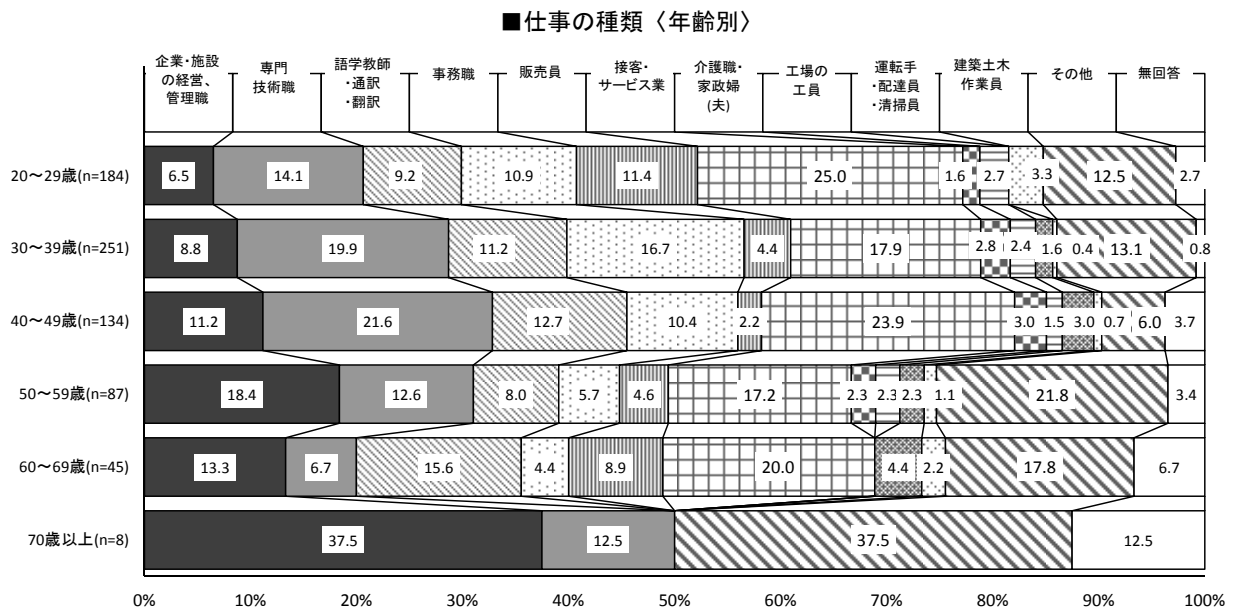
(2) 仕事の種類：問 30-1

“学生”“無職”と回答した人以外の人に、仕事の種類を聞いたところ、「接客・サービス業」が20.6%と最も高く、次いで「専門技術職」(17.1%)、「事務職」(11.7%)の順で続いている。



【年齢別比較】

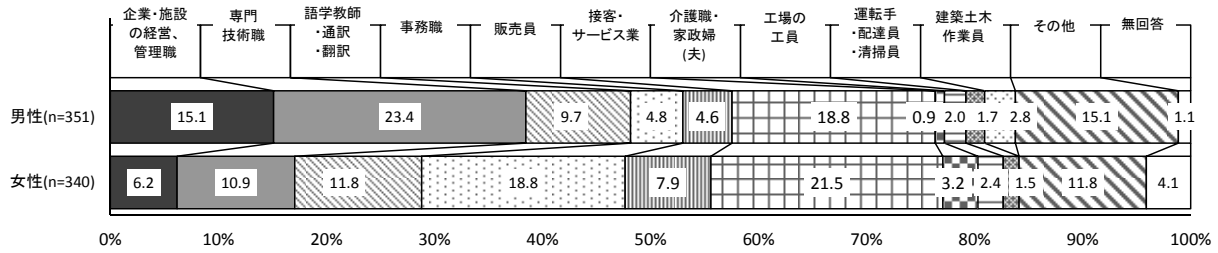
「企業・施設の経営、管理職」は50～59歳、「専門技術職」は40～49歳、「語学教師・通訳・翻訳」は60～69歳、「事務職」は30～39歳が最も高くなっている。また、「接客・サービス業」は20～29歳が最も高く、60歳代まで全ての年代で2割前後を占めている。



【男女別比較】

「企業・施設の経営、管理職」「専門技術職」は男性が高く、「事務職」「販売員」は女性が高くなっている。

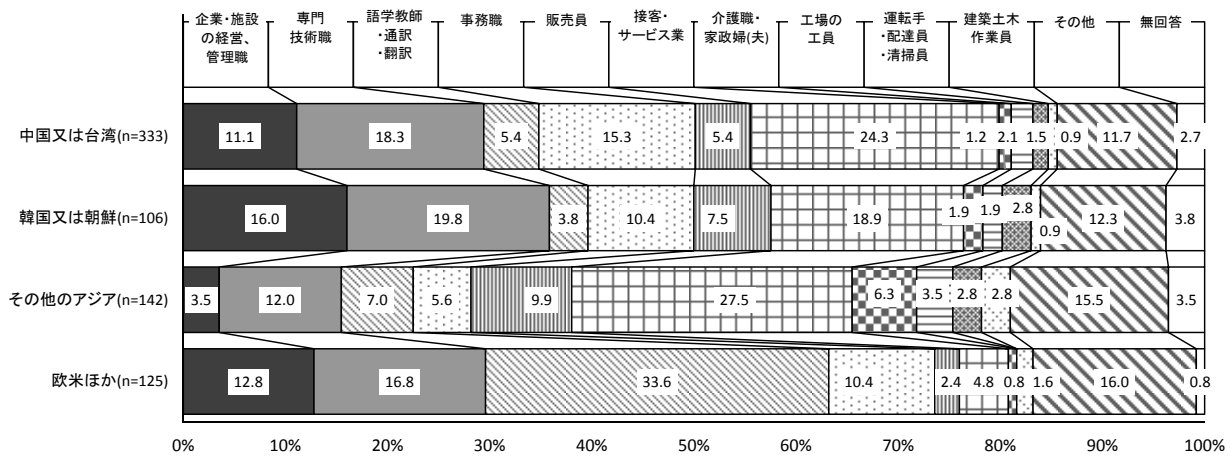
■仕事の種類〈男女別〉



【国籍（地域）別比較】

その他のアジアは他と比べて「企業・施設の経営、管理職」が少なく、「介護職・家政婦(夫)」がやや高くなっている。また、欧米ほかでは「語学教師・通訳・翻訳」が特に高くなっている。

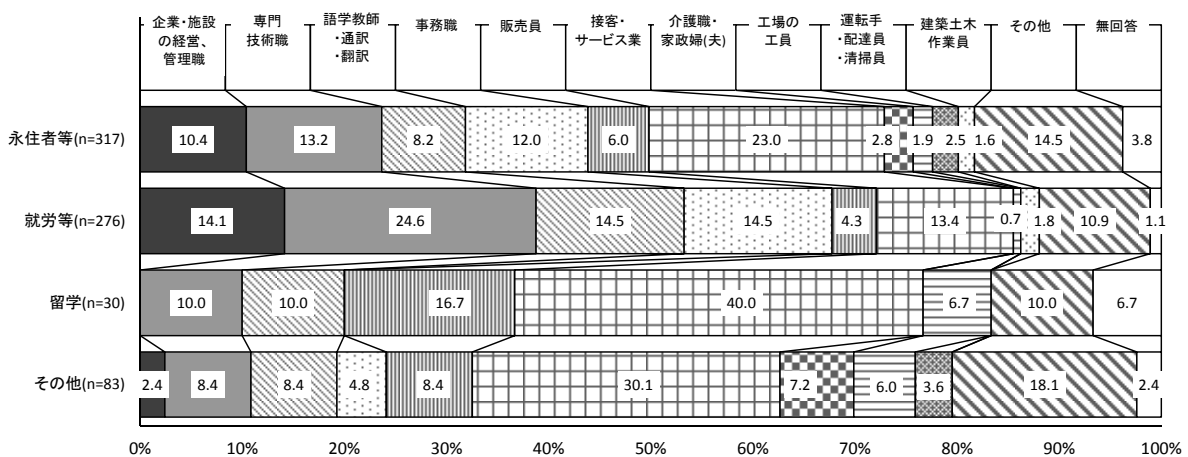
■仕事の種類〈国籍（地域）別〉



【在留資格別比較】

永住者等では「接客・サービス業」が最も高くなっている。就労等では「専門技術職」が最も高く、次いで「語学教師・通訳・翻訳」と「事務職」、「企業・施設の経営、管理職」となっている。

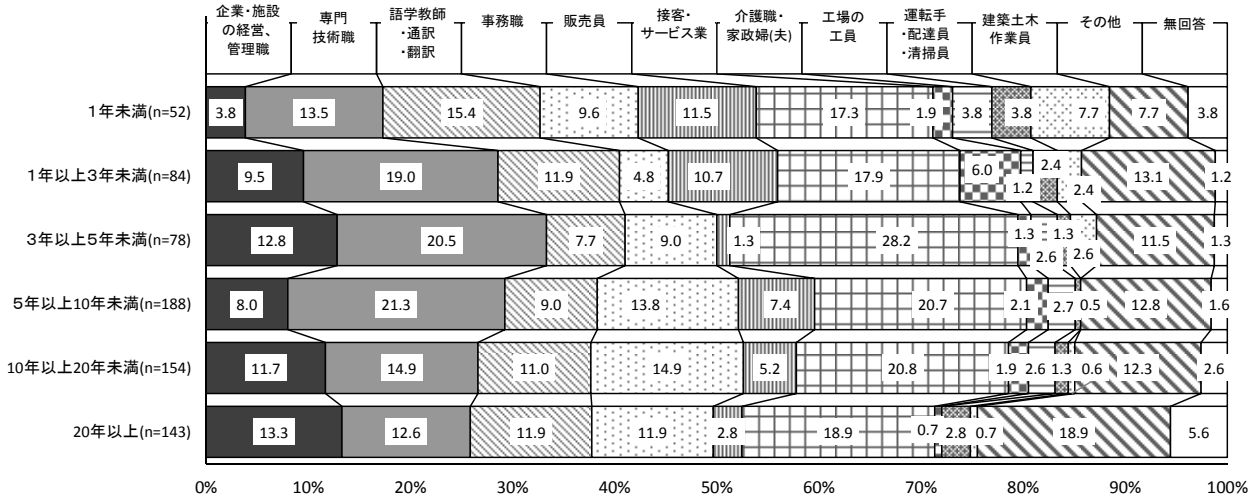
■仕事の種類〈在留資格別〉



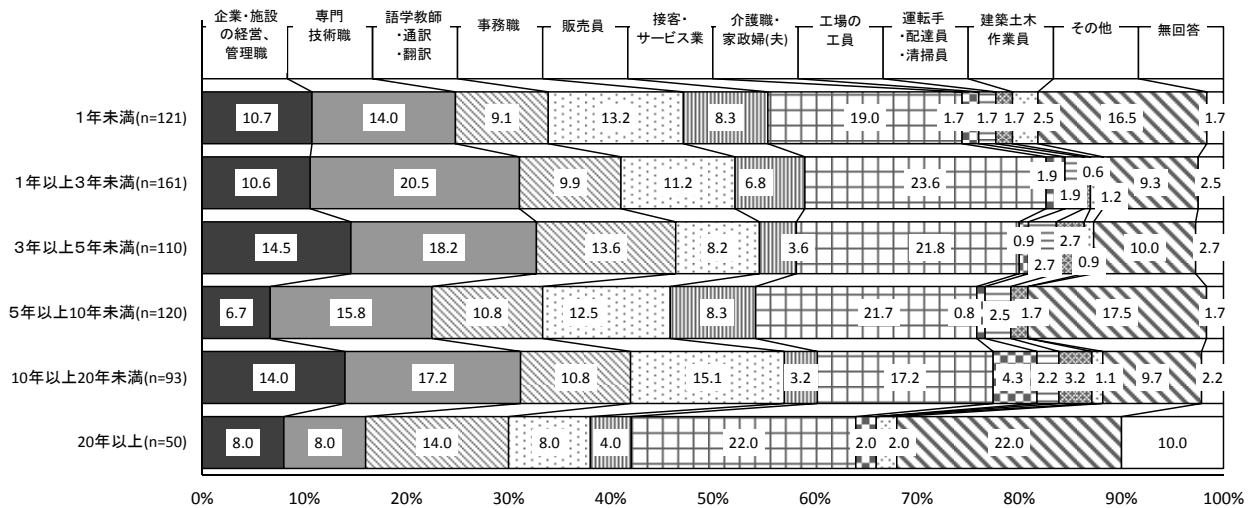
【居住期間別比較】

日本での居住期間別にみると、「専門技術職」は5年以上10年未満が、「接客・サービス業」では3年以上5年未満が最も高くなっている。

■仕事の種類〈日本での居住期間別〉



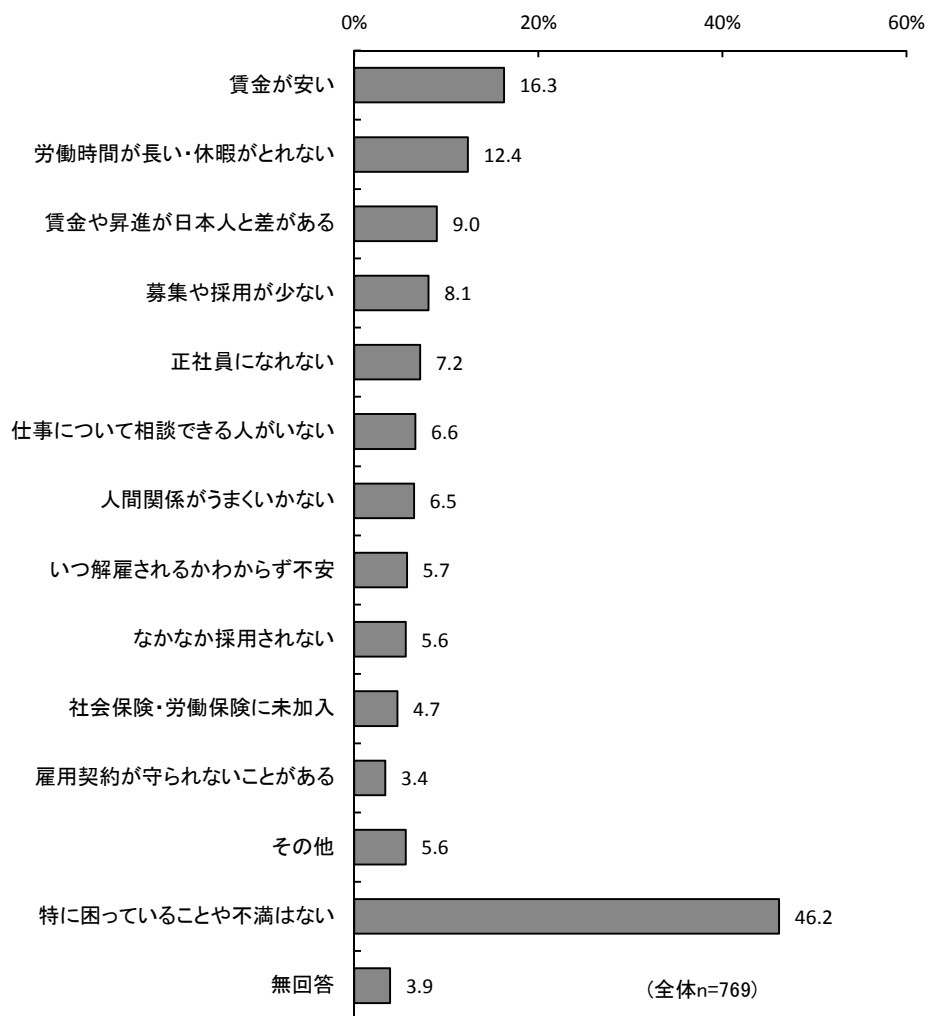
■仕事の種類〈豊島区での居住期間別〉



(3) 仕事で困っていることや不満なこと：問31

「学生」「無職（仕事を探していない）」と回答した人以外の人に、仕事で困っていることや不満なことはあるかを聞いたところ、「特に困っていることや不満はない」が46.2%と最も高い。困っていることや不満の内容では「賃金が安い」が16.3%と最も高く、次いで「労働時間が長い・休暇がとれない」（12.4%）、「賃金や昇進が日本人と差がある」（9.0%）の順で続いている。

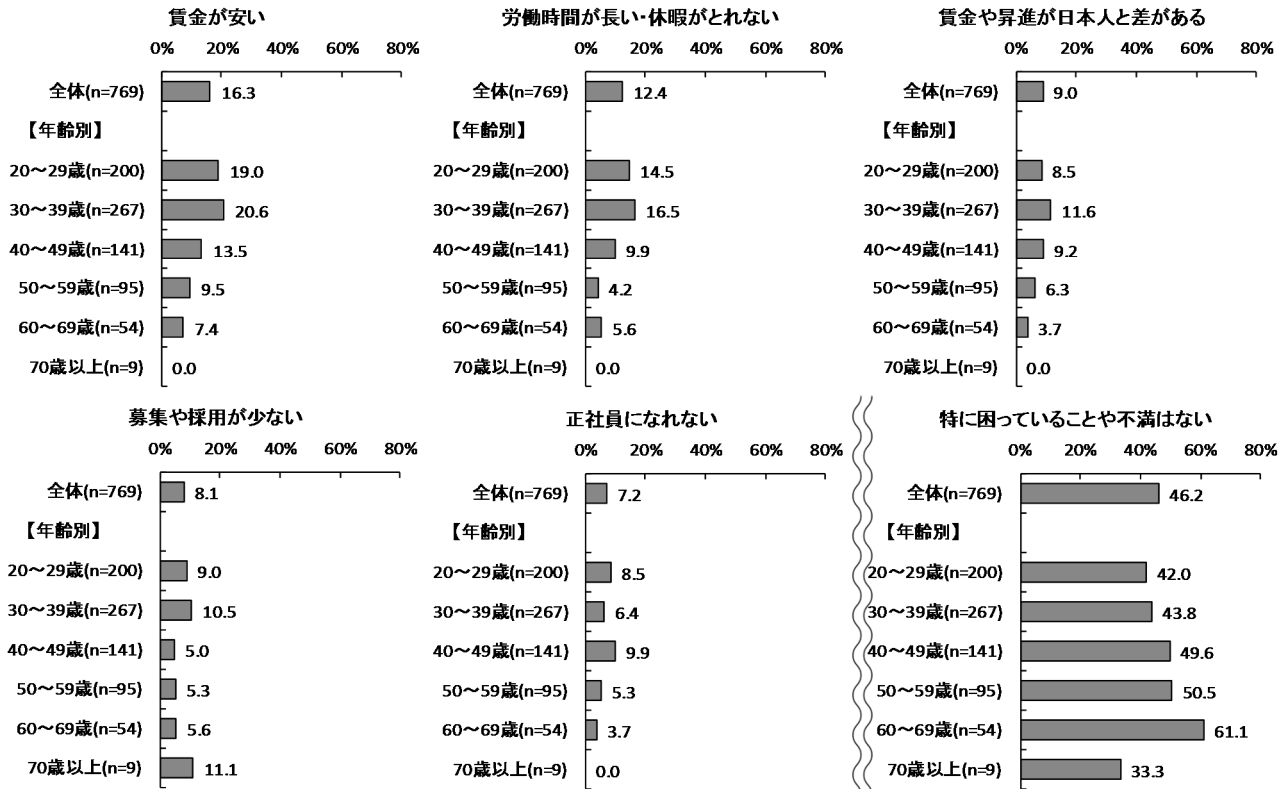
■仕事で困っていることや不満なこと（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

「賃金が安い」「労働時間が長い・休暇がとれない」は20～29歳、30～39歳が高く、「賃金や昇進が日本人と差がある」では30～39歳が最も高くなっている。「特に困っていることや不満はない」は、60歳代まで年齢が上がるにつれて高くなっている。

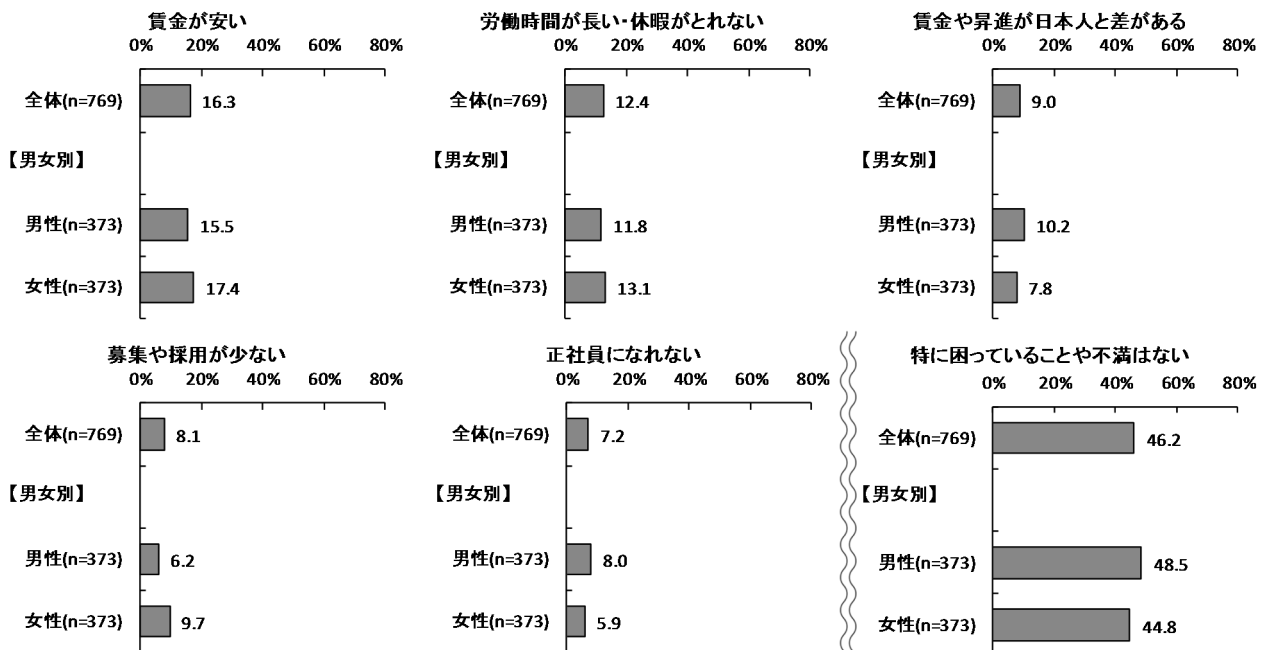
■仕事で困っていることや不満なこと（年齢別：上位5項目+特にない）



【男女別比較】

「賃金や昇進が日本人と差がある」「正社員になれない」では男性がやや高く、そのほかの項目では女性がやや高くなっている。

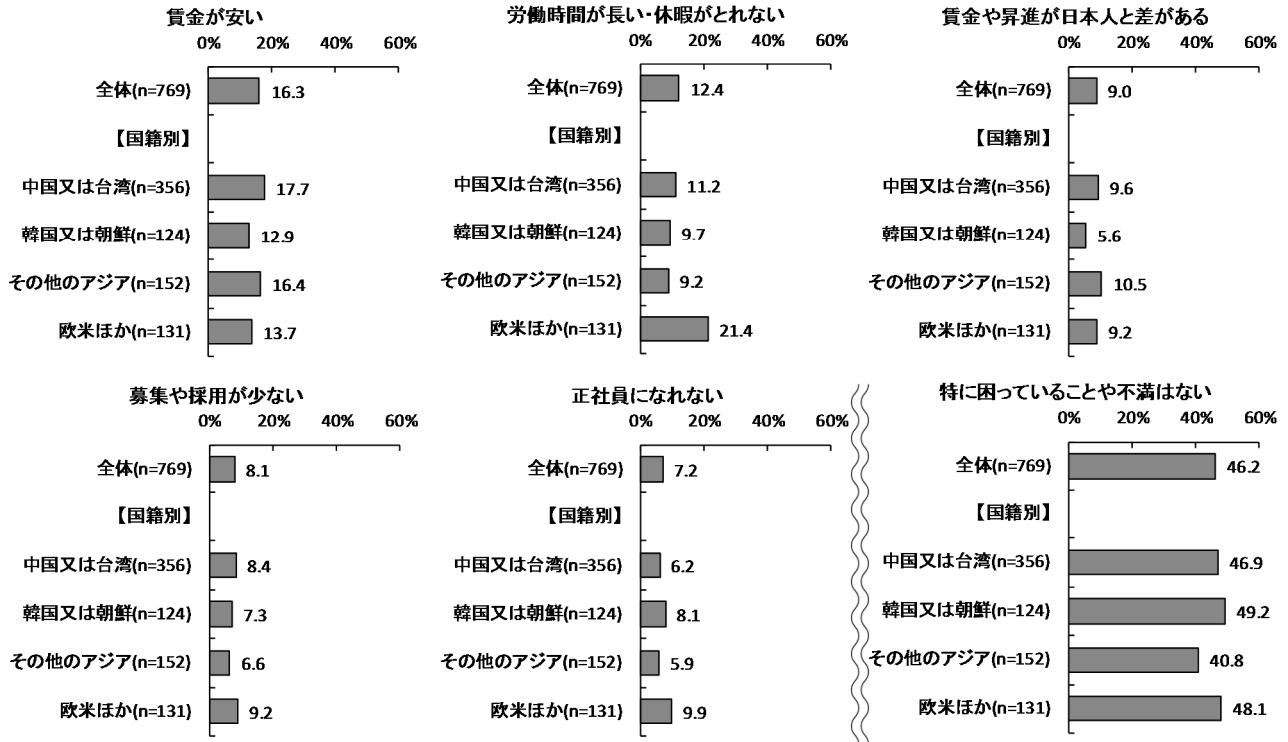
■仕事で困っていることや不満なこと（男女別：上位5項目+特にない）



【国籍（地域）別比較】

「労働時間が長い・休暇がとれない」では欧米ほかが高くなっている。

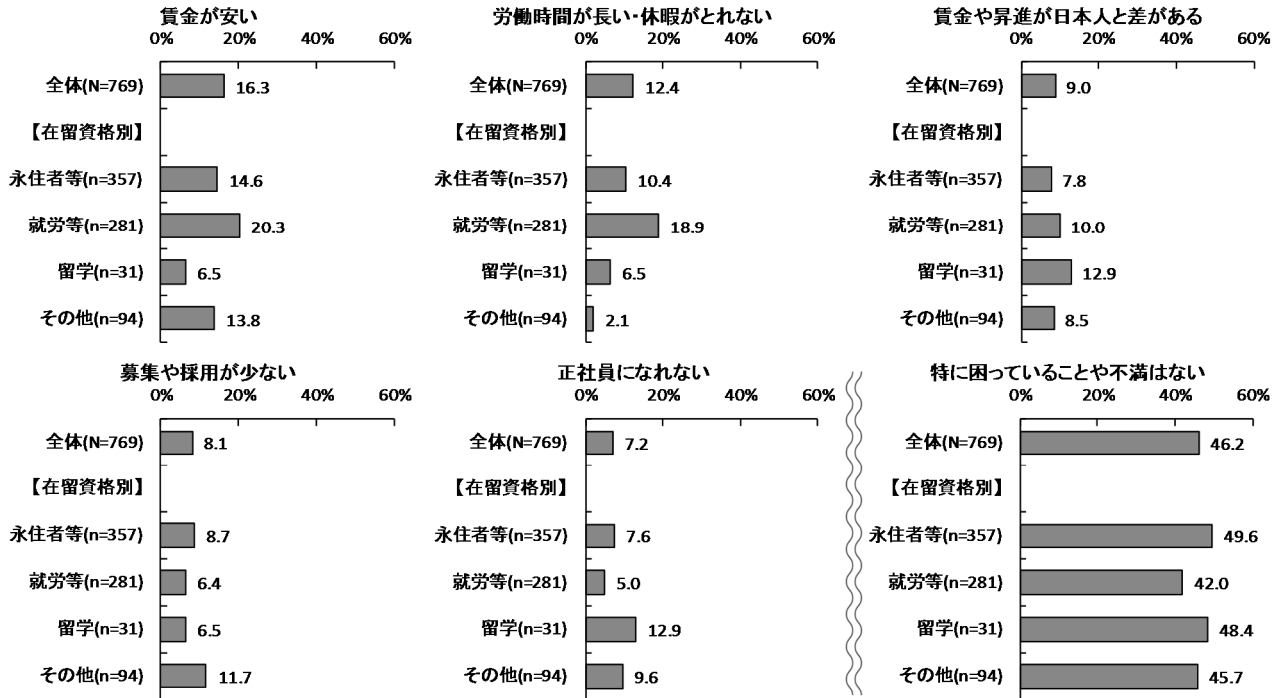
■仕事で困っていることや不満なこと〈国籍（地域）別：上位5項目+特にない〉



【在留資格別比較】

「賃金が安い」「労働時間が長い・休暇がとれない」では就労等が最も高くなっている。

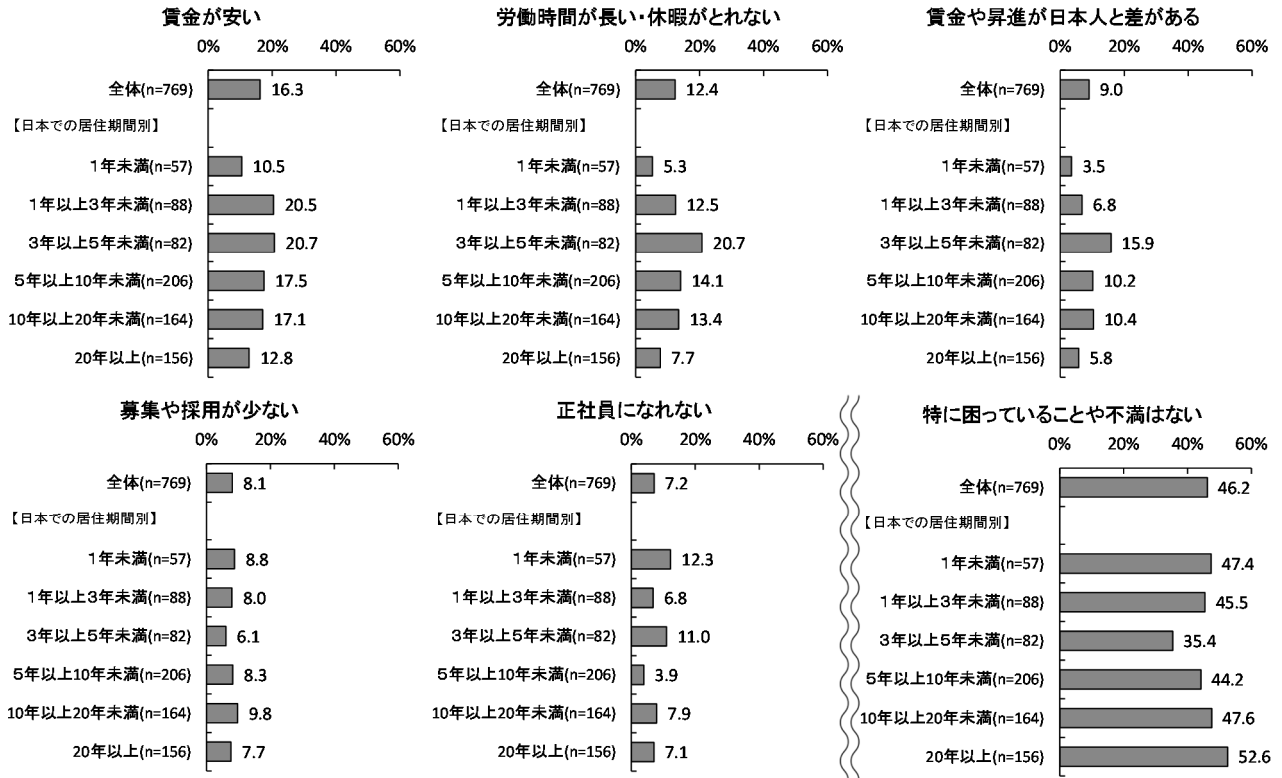
■仕事で困っていることや不満なこと〈在留資格別：上位5項目+特にない〉



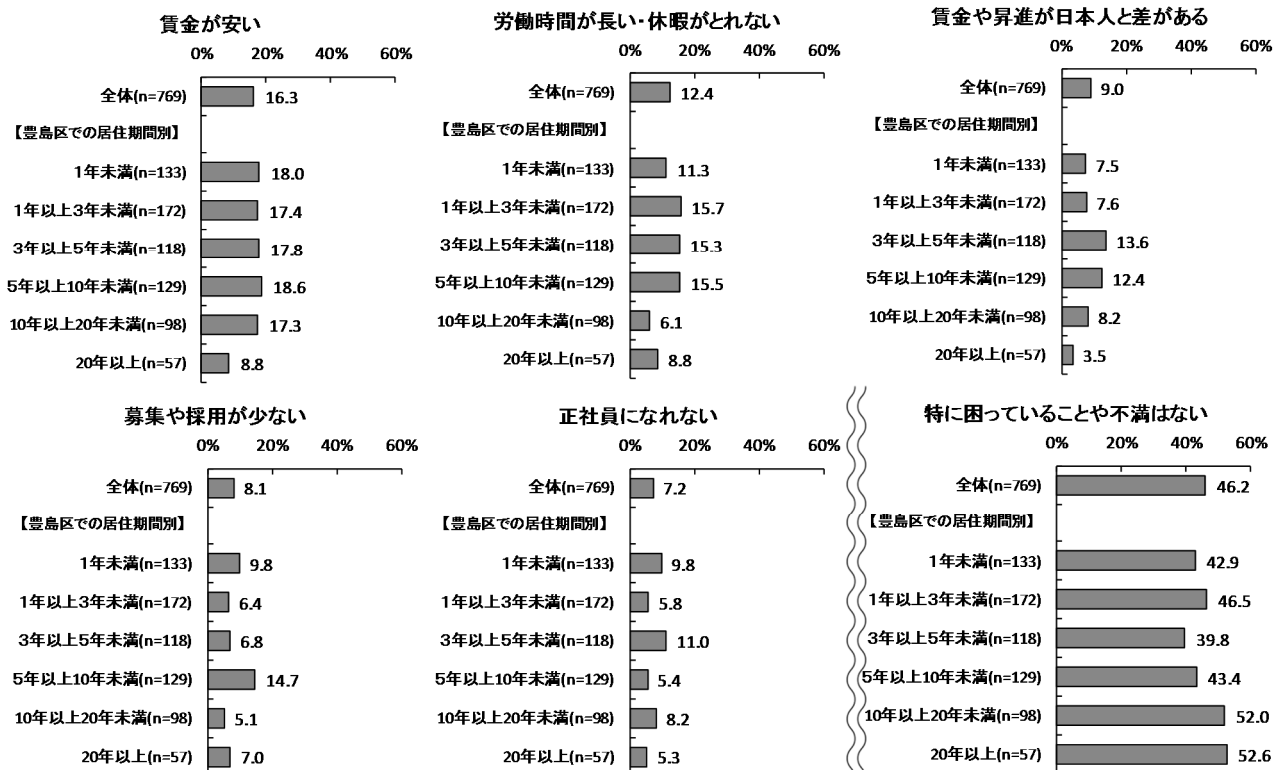
【居住期間別比較】

日本での居住期間別で見ると、「賃金が安い」は1年以上3年未満、3年以上5年未満が高く、「労働時間が長い・休暇がとれない」「賃金や昇進が日本人と差がある」では3年以上5年未満が最も高くなっている。

■仕事で困っていることや不満なこと〈日本での居住期間別：上位5項目+特にない〉



■仕事で困っていることや不満なこと〈豊島区での居住期間別：上位5項目+特にない〉

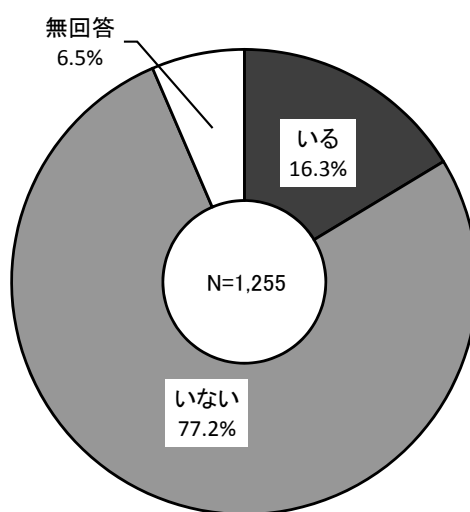


6. 子育て・教育について

(1) 中学生以下の子どもの有無：問 32

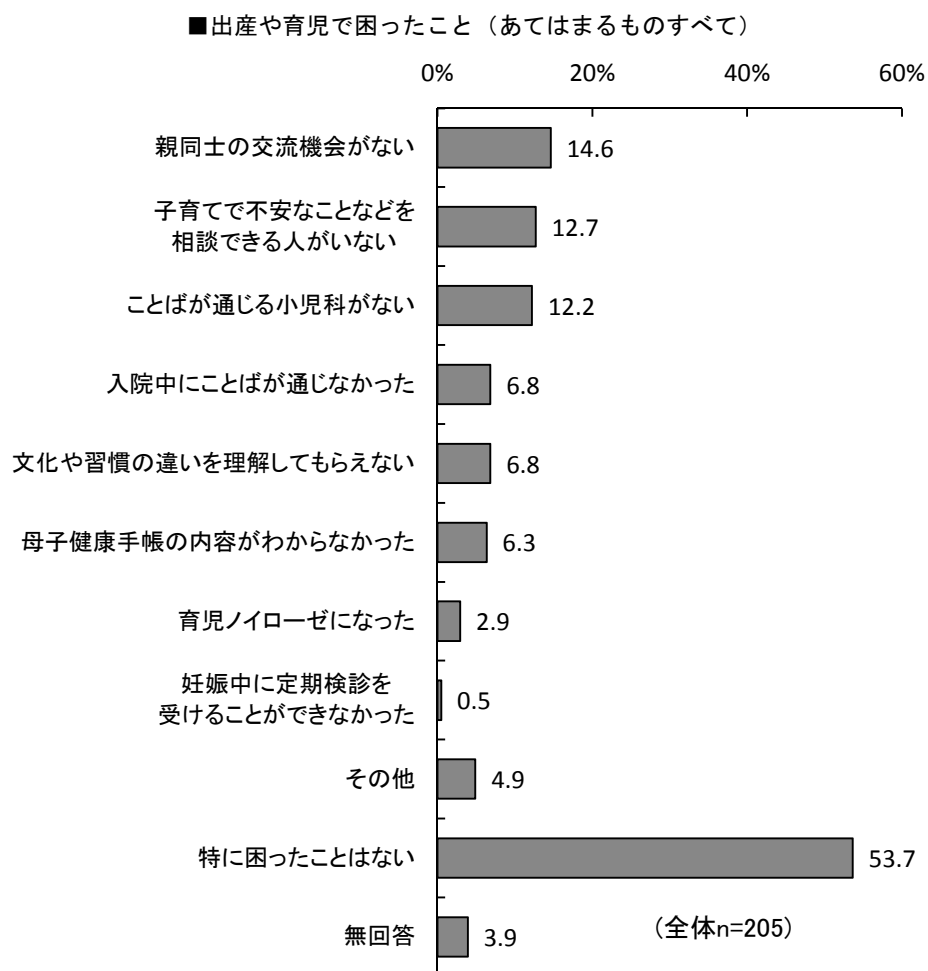
現在一緒に暮らしている中学生以下の子どもがいるかを聞いたところ、「いる」が16.3%、「いない」が77.2%となっている。

■中学生以下の子どもの有無



(2) 出産や育児で困ったこと：問 32-1

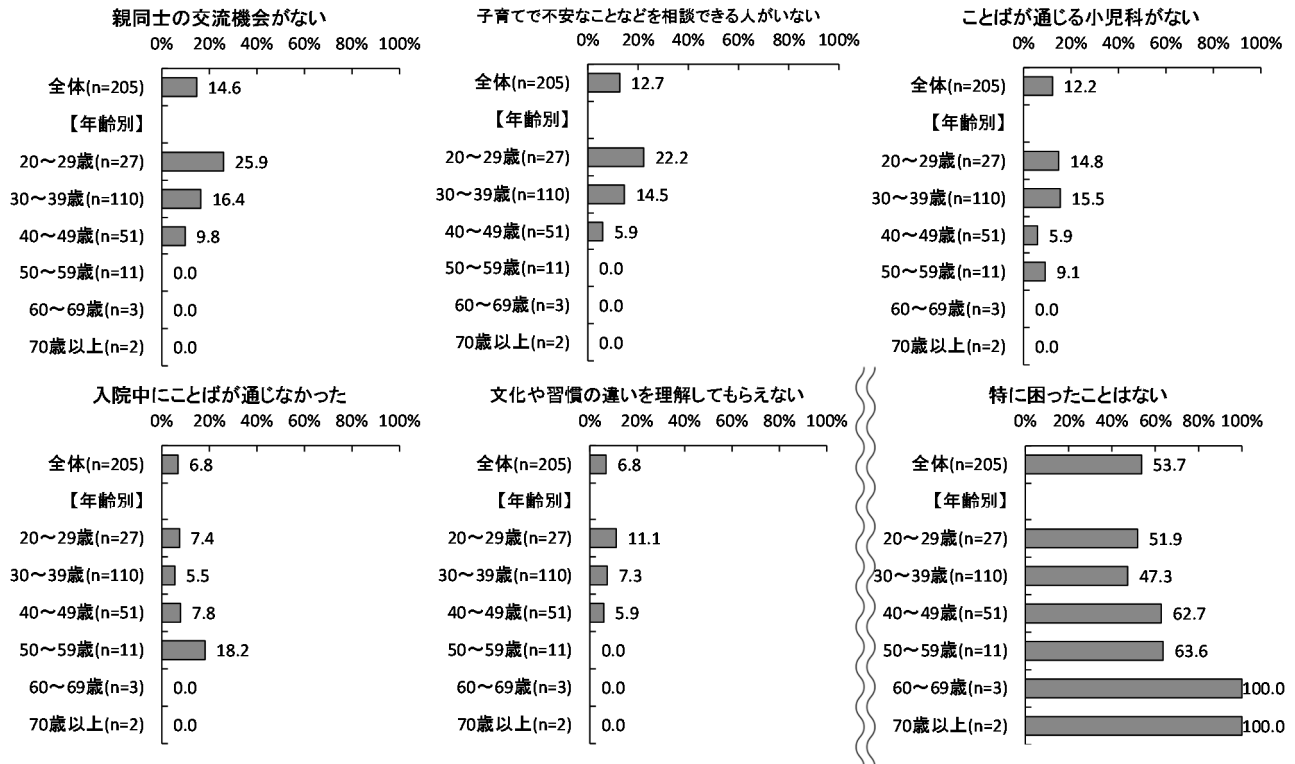
現在一緒に暮らしている中学生以下の子どもが「いる」と回答した人に、出産や育児で困ったことはあるかを聞いたところ、「特に困ったことはない」が 53.7%と最も高い。困ったことの内容では「親同士の交流機会がない」が 14.6%と最も高く、次いで「子育てで不安なことなどを相談できる人がいない」(12.7%)、「ことばが通じる小児科がない」(12.2%)の順で続いている。



【年齢別比較】

「親同士の交流機会がない」「子育てで不安なことなどを相談できる人がいない」は、20～29歳で高くなっている。

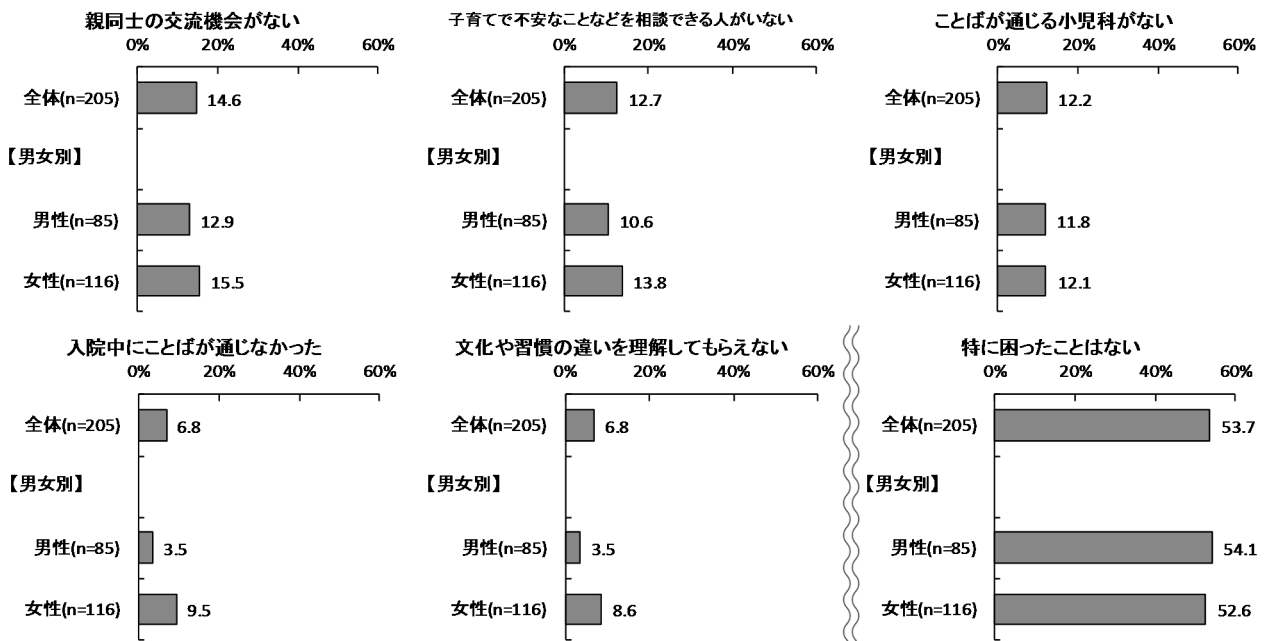
■ 出産や育児で困ったこと〈年齢別：上位5項目+特にない〉



【男女別比較】

いずれの項目も女性の方が高くなっている。

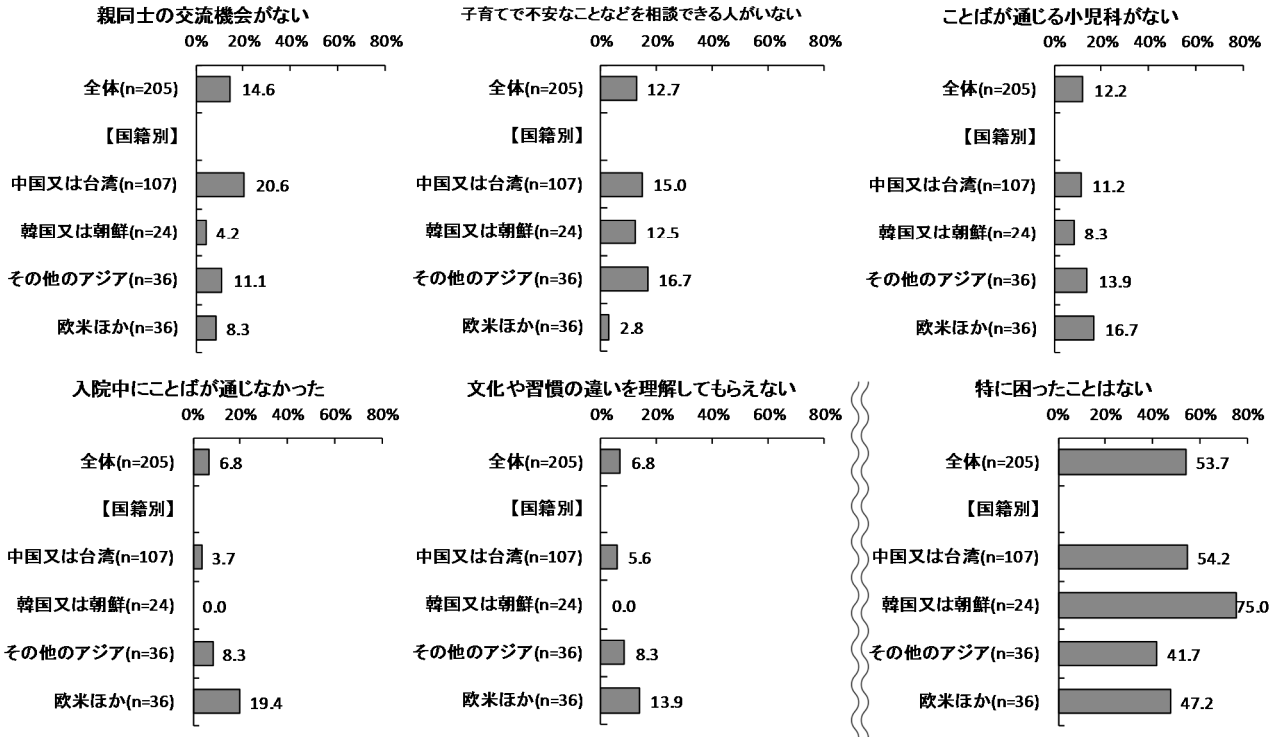
■ 出産や育児で困ったこと〈男女別：上位5項目+特にない〉



【国籍（地域）別比較】

「親同士の交流機会がない」は中国又は台湾が高く、「子育てで不安なことなどを相談できる人がいない」では中国又は台湾、その他のアジアがやや高くなっている。また、そのほかの項目では欧米ほかが高くなっている。「特に困ったことはない」は韓国又は朝鮮が最も高くなっている。

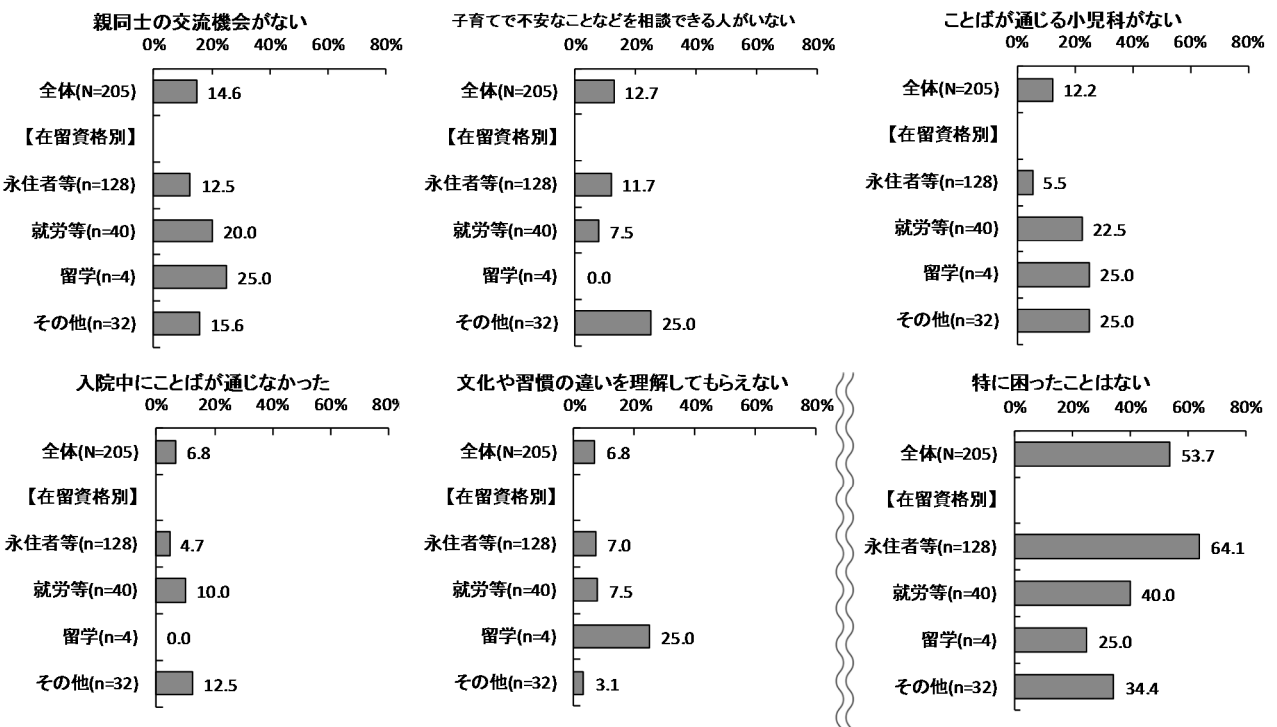
■ 出産や育児で困ったこと〈国籍（地域）別：上位5項目+特にない〉



【在留資格別比較】

永住者等と就労等を比較した場合、「親同士の交流の機会がない」は就労等が高く、「子育てで不安なことなどを相談できる人がいない」では永住者等が高くなっている。「特に困ったことはない」は永住者等が最も高くなっている。

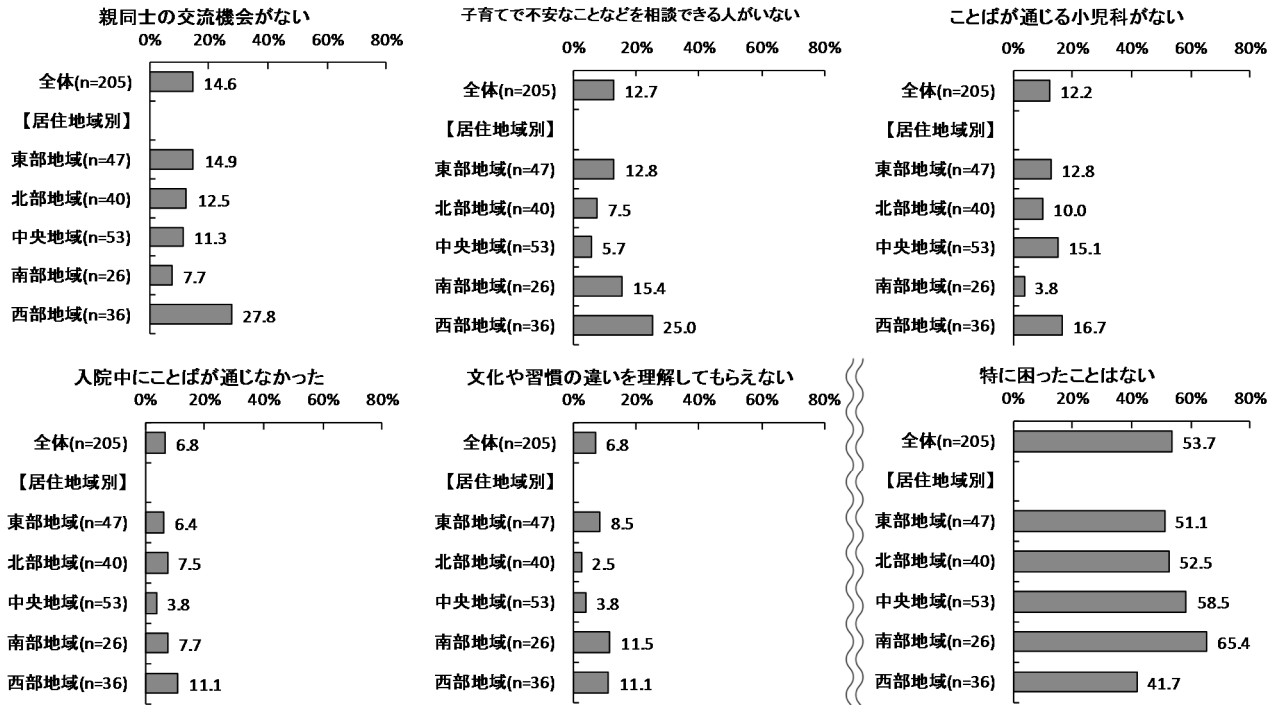
■ 出産や育児で困ったこと〈在留資格別：上位5項目+特にない〉



【居住地域別比較】

全体的に西部地域が高くなっており、特に「親同士の交流機会がない」「子育てで不安なことなどを相談できる人がいない」が高くなっている。「特に困ったことはない」は、南部地域が最も高くなっている。

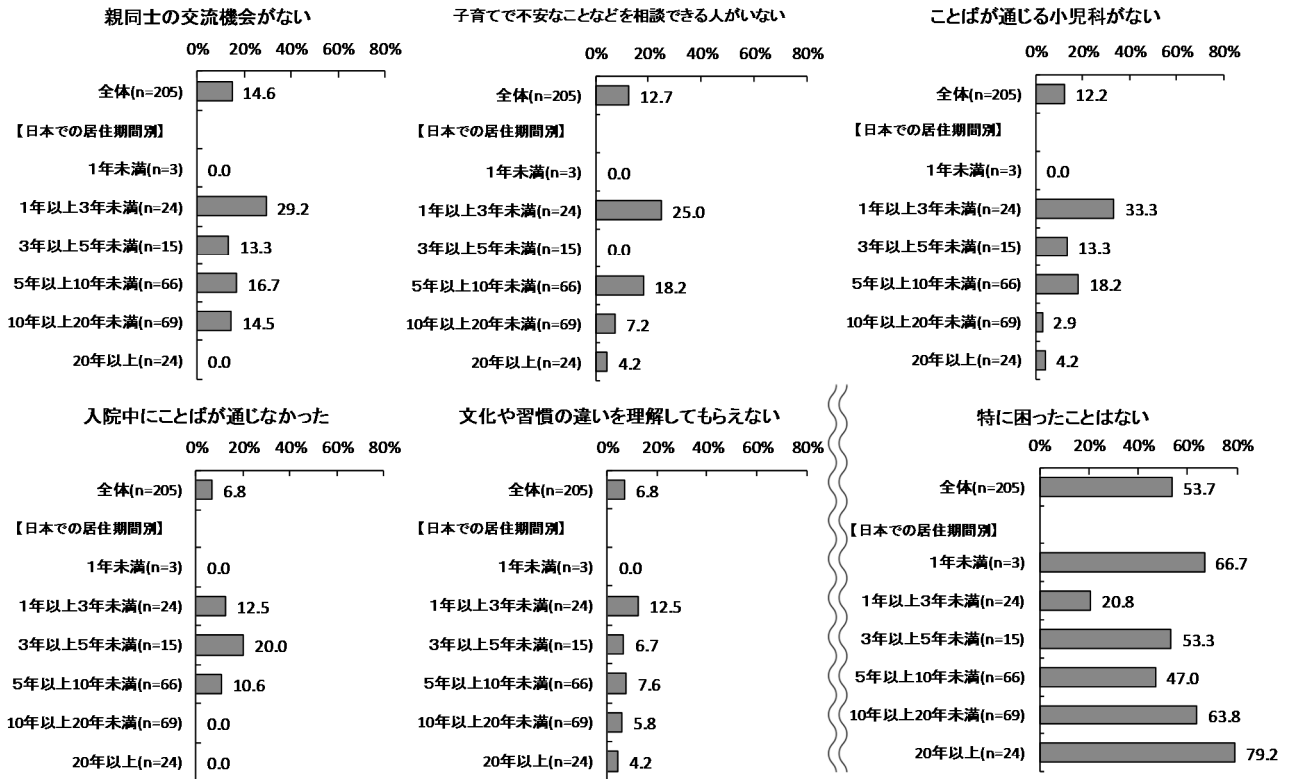
■ 出産や育児で困ったこと（居住地域別：上位5項目＋特はない）



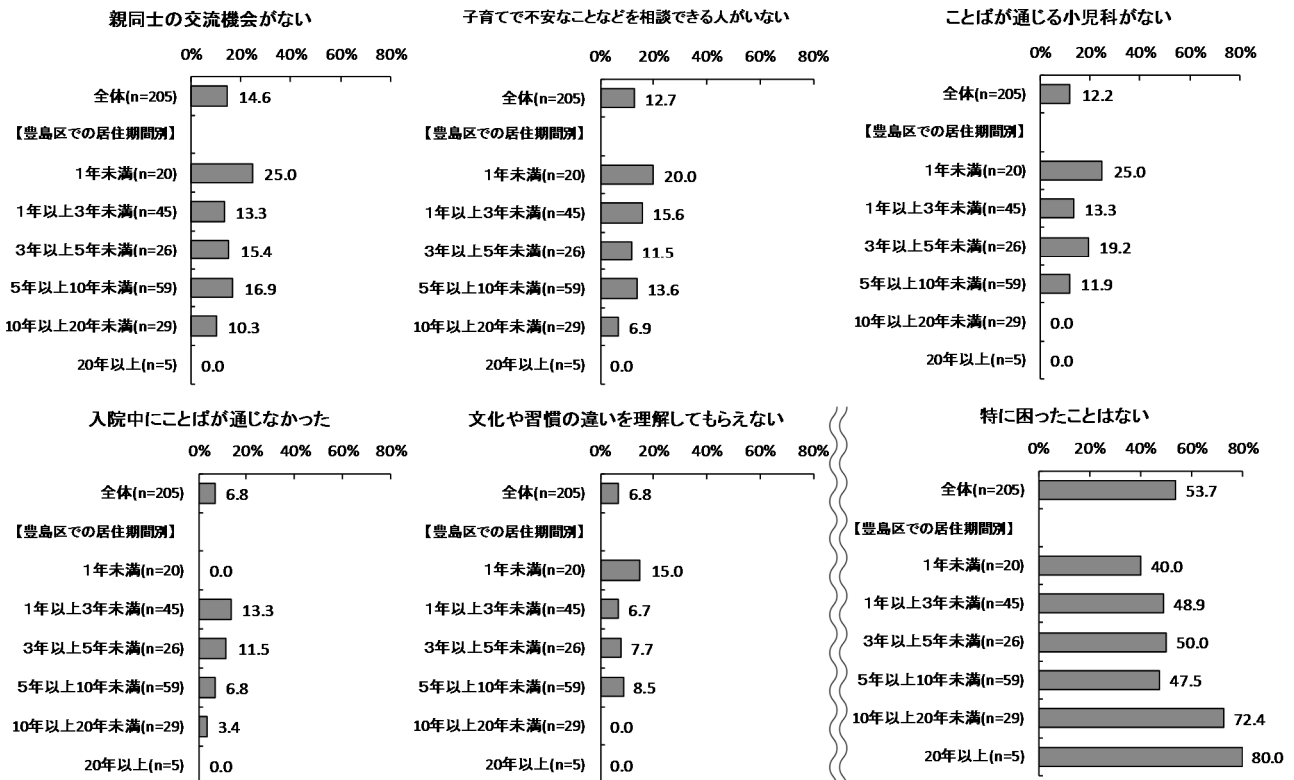
【居住期間別比較】

豊島区での居住期間別にみると、「入院中にことばが通じなかった」では1年以上3年未満が最も高く、そのほかの項目では1年未満が最も高くなっている。

■ 出産や育児で困ったこと（日本での居住期間別：上位5項目＋特にない）



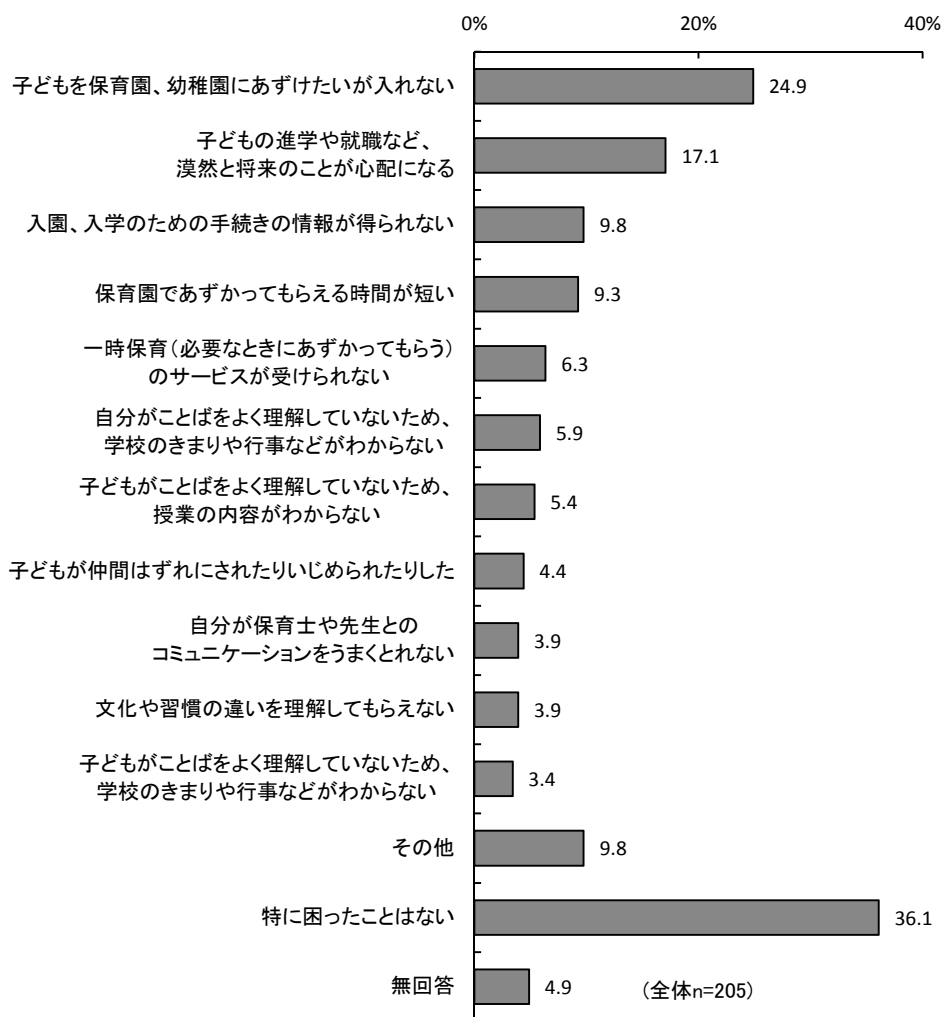
■ 出産や育児で困ったこと（豊島区での居住期間別：上位5項目＋特にない）



(3) 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること：問 32-2

現在一緒に暮らしている中学生以下の子どもが「いる」と回答した人に、保育園、幼稚園、小学校、中学校に子どもを通わせるうえで困っていることを聞いたところ、「特に困ったことはない」が36.1%と最も高い。困っていることの内容では「子どもを保育園、幼稚園にあずけたいが入れない」が24.9%と最も高く、次いで「子どもの進学や就職など、漠然と将来のことが心配になる」(17.1%)、「入園、入学のための手続きの情報が得られない」(9.8%)の順で続いている。

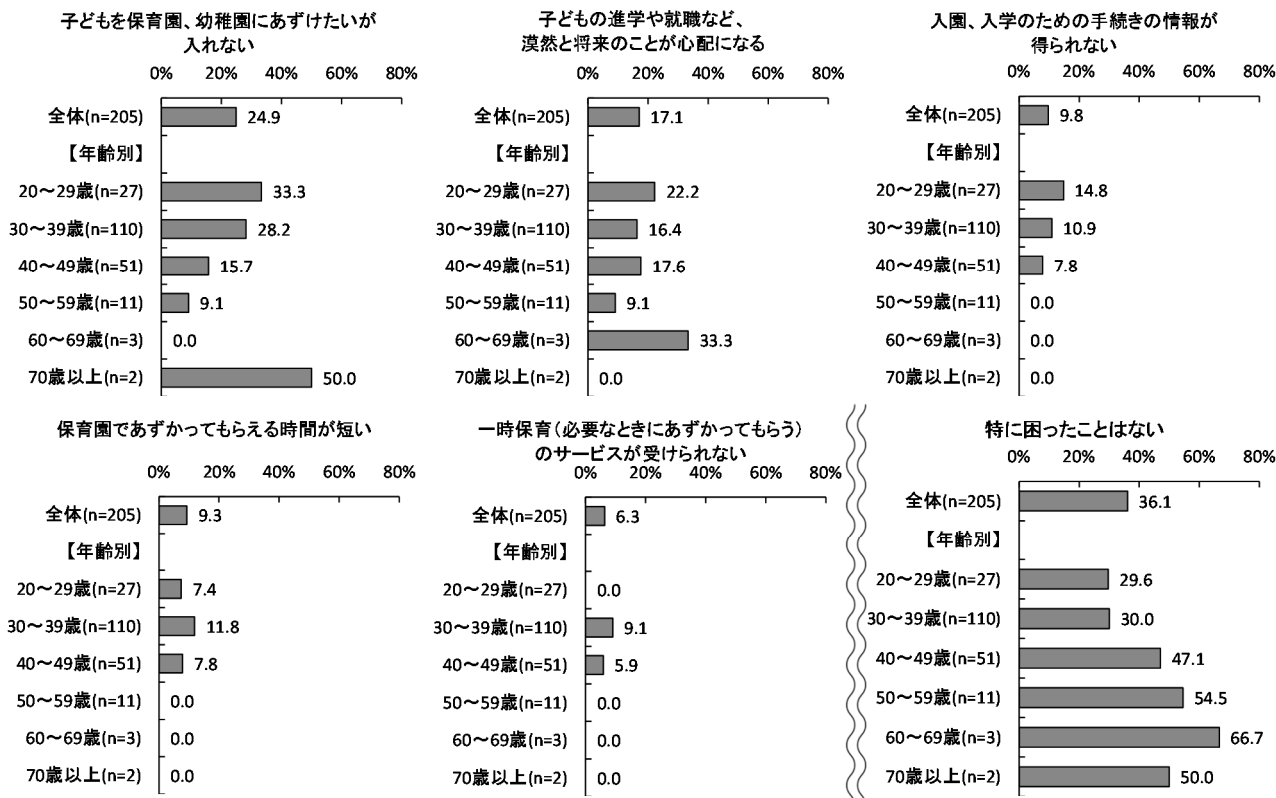
■ 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

全体的に若い年代が高い傾向にある。

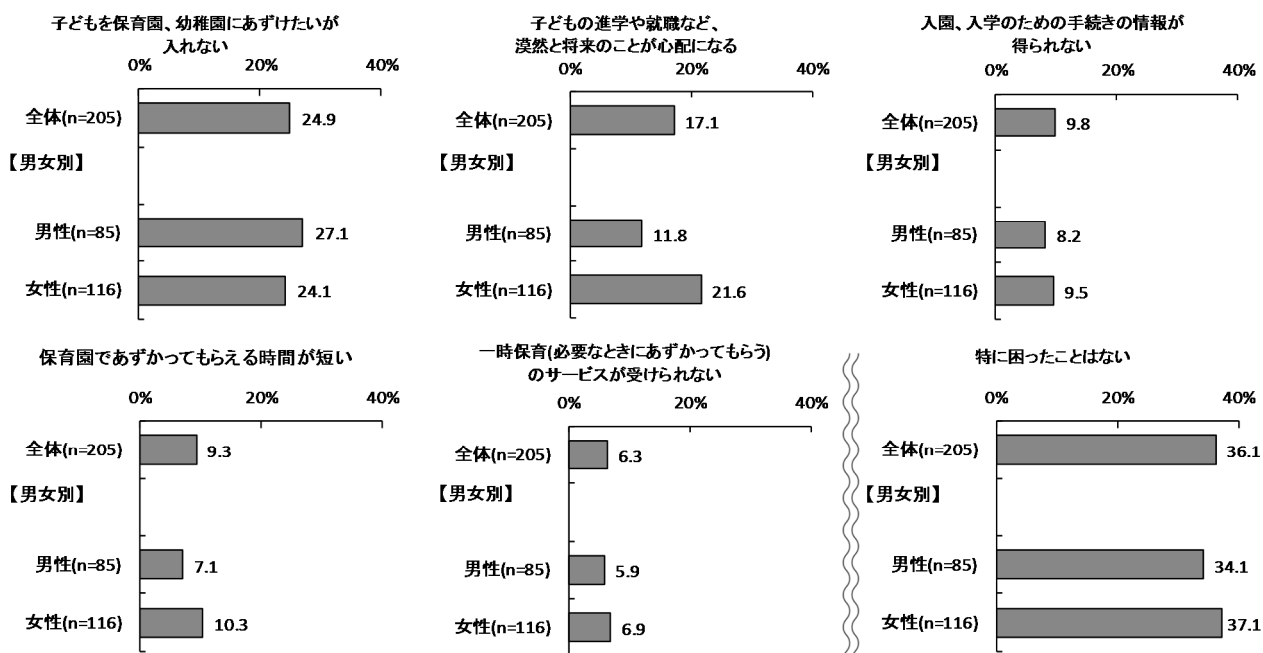
■ 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること（年齢別：上位5項目＋特にない）



【男女別比較】

「子どもを保育園、幼稚園にあずけたいが入れない」は男性が高く、「子どもの進学や就職など、漠然と将来のことが心配になる」「保育園であずかってもらえる時間が短い」は女性が高くなっている。

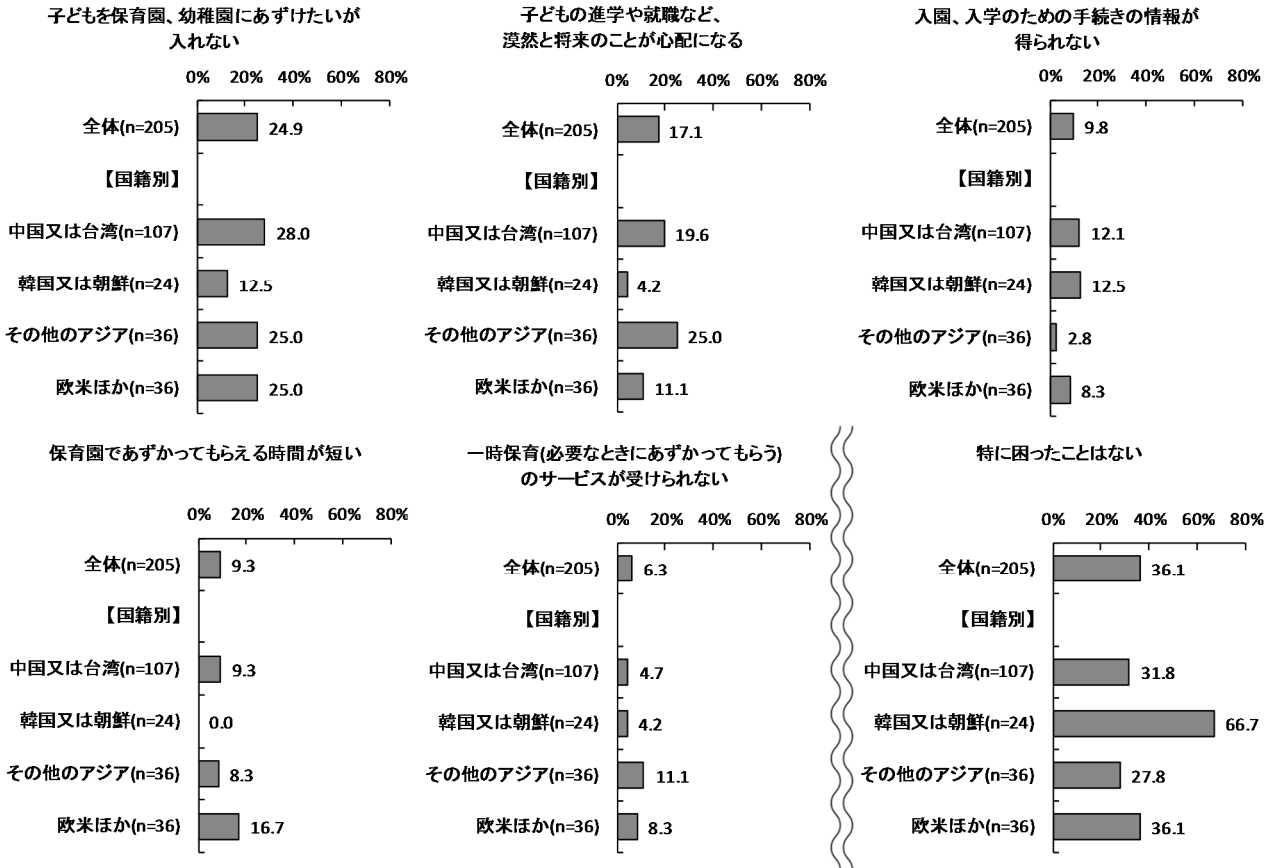
■ 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること（男女別：上位5項目＋特にない）



【国籍（地域）別比較】

「子どもを保育園、幼稚園にあずけたいが入れない」は韓国又は朝鮮のみ低くなっている。「子どもの進学や就職など、漠然と将来のことが心配になる」では中国又は台湾、その他のアジアが高くなっている。また、「保育園であずかってもらえる時間が短い」では欧米ほかが高くなっている。「一時保育(必要なときにあずかってもらう)のサービスが受けられない」ではその他のアジアが高くなっている。「特に困ったことはない」は、韓国又は朝鮮が最も高くなっている。

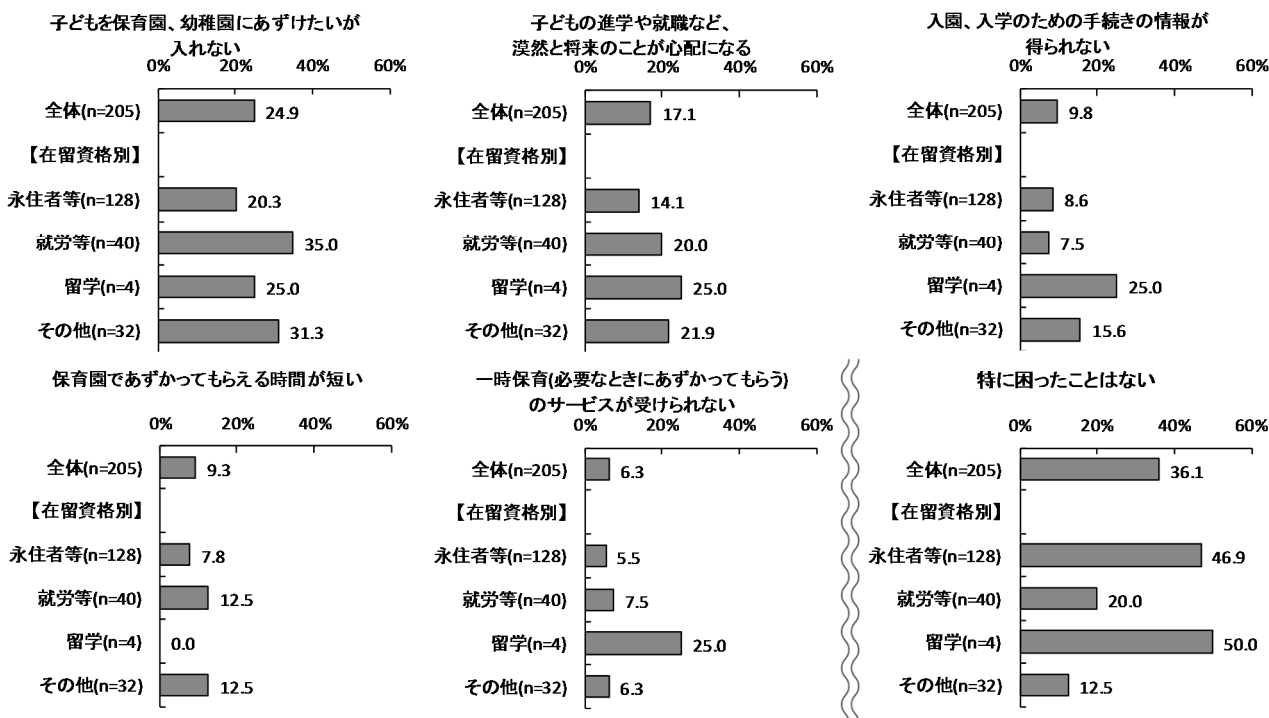
■ 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること〈国籍（地域）別：上位5項目＋特にない〉



【在留資格別比較】

永住者等と就労等で比較すると、ほとんどの項目で就労等が高い傾向にある。「特に困ったことはない」は、永住者等が高くなっている。

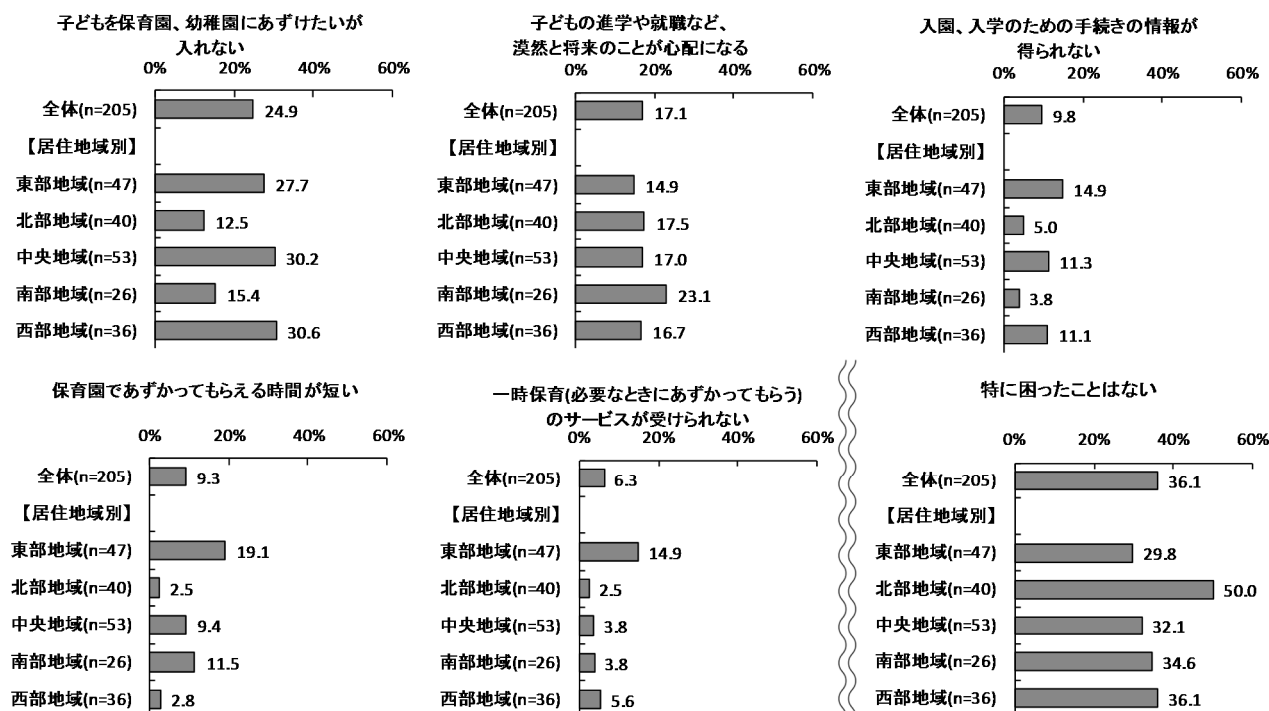
■ 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること〈在留資格別：上位5項目+特になし〉



【居住地域別比較】

「子どもを保育園、幼稚園にあずけたいが入れない」「入園、入学のための手続きの情報が得られない」は東部地域、中央地域、西部地域が、「子どもの進学や就職など、漠然と将来のことが心配になる」は南部地域が、そのほかの項目ではいずれも東部地域が高くなっている。「特に困ったことはない」は、北部地域が最も高くなっている。

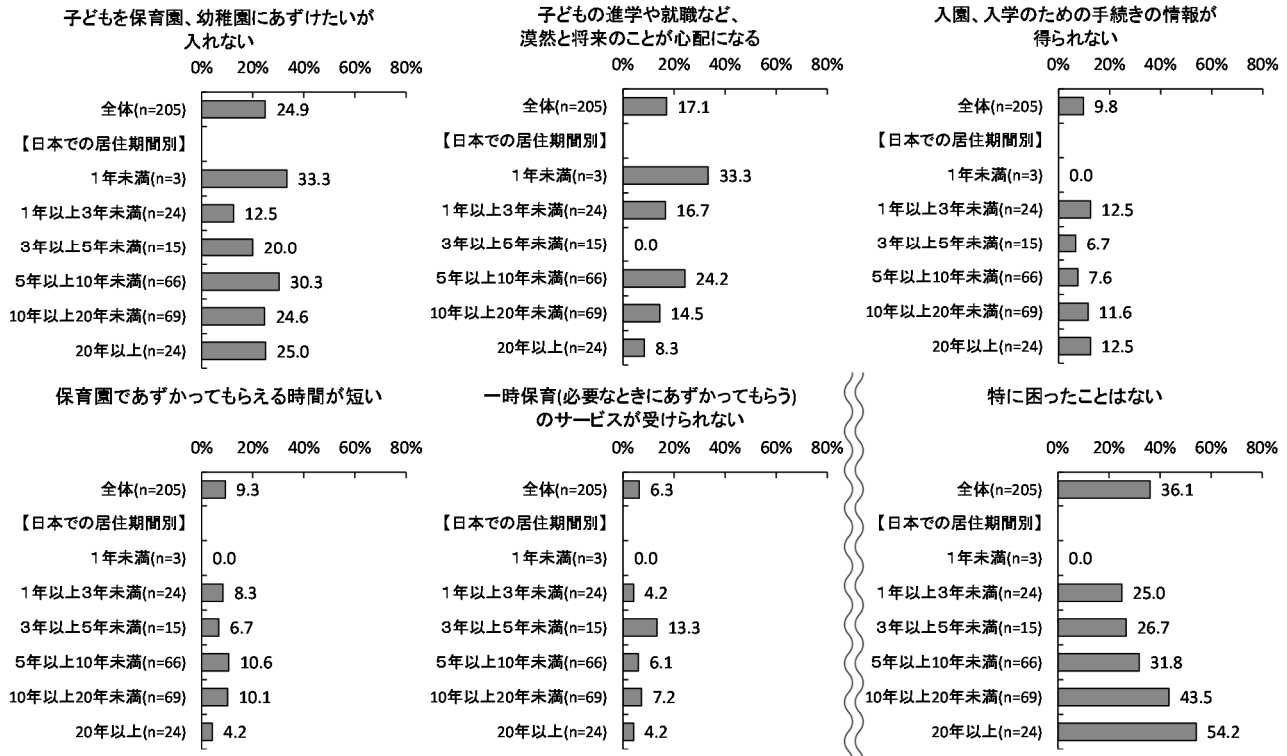
■ 保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること〈居住地域別：上位5項目+特になし〉



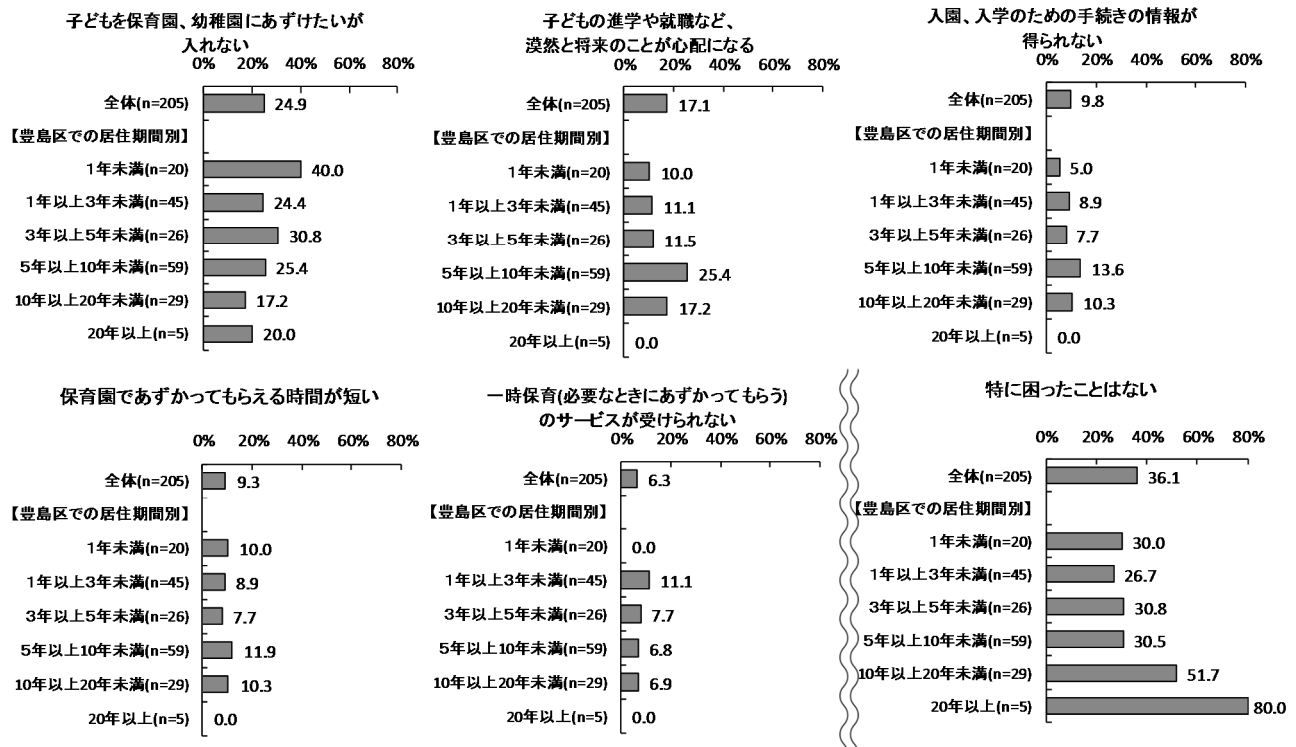
【居住期間別比較】

豊島区での居住期間別でみると、「子どもの進学や就職など、漠然と将来のことが心配になる」では5年以上10年未満が最も高くなっている。

■保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること（日本での居住期間別：上位5項目＋特にない）



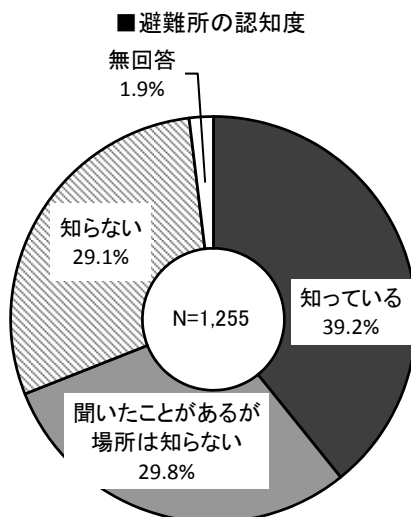
■保育園、幼稚園～中学校に子どもを通わせるうえで困っていること（豊島区での居住期間別：上位5項目＋特にない）



7. 災害時の対応について

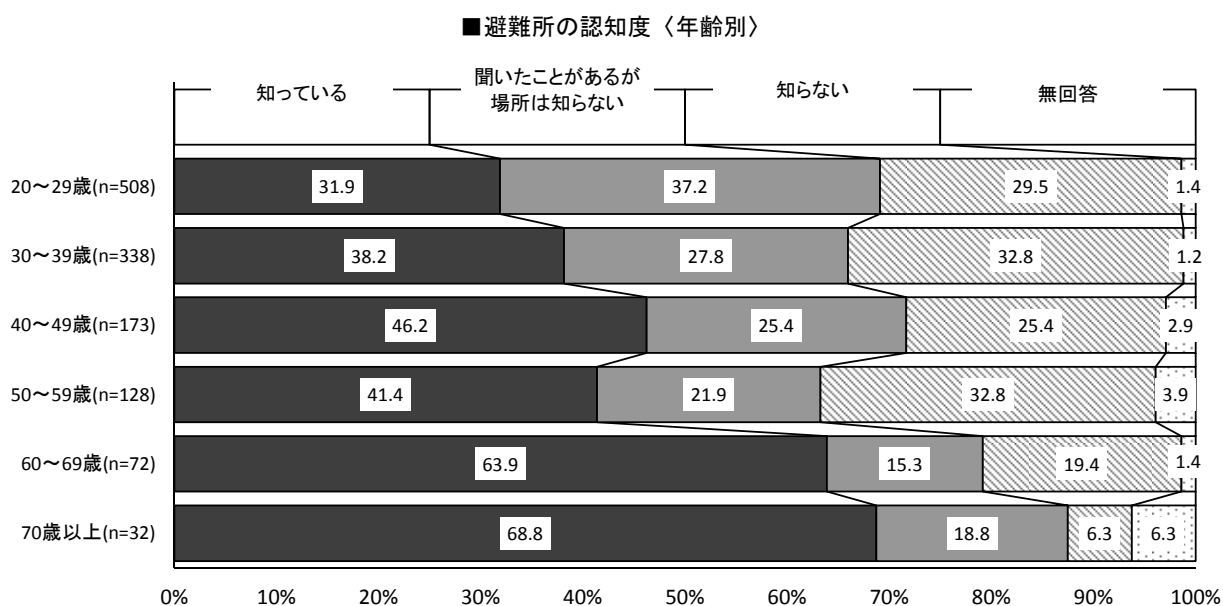
(1) 避難所の認知度：問 33

地震などの災害が発生したときの避難所を知っているかを聞いたところ、「知っている」が39.2%と最も高く、「聞いたことがあるが場所は知らない」は29.8%、「知らない」は29.1%となっている。



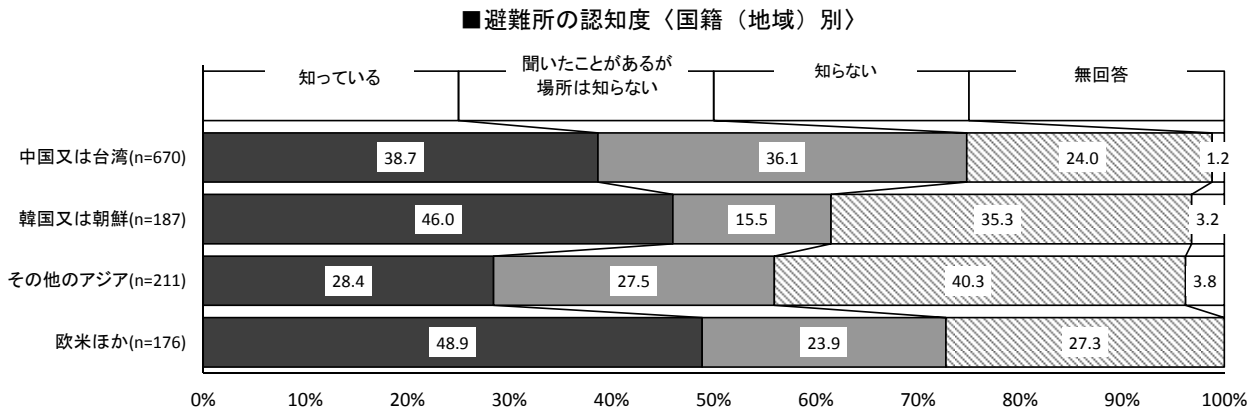
【年齢別比較】

「知っている」は年齢が上がるにつれて高くなる傾向にある。



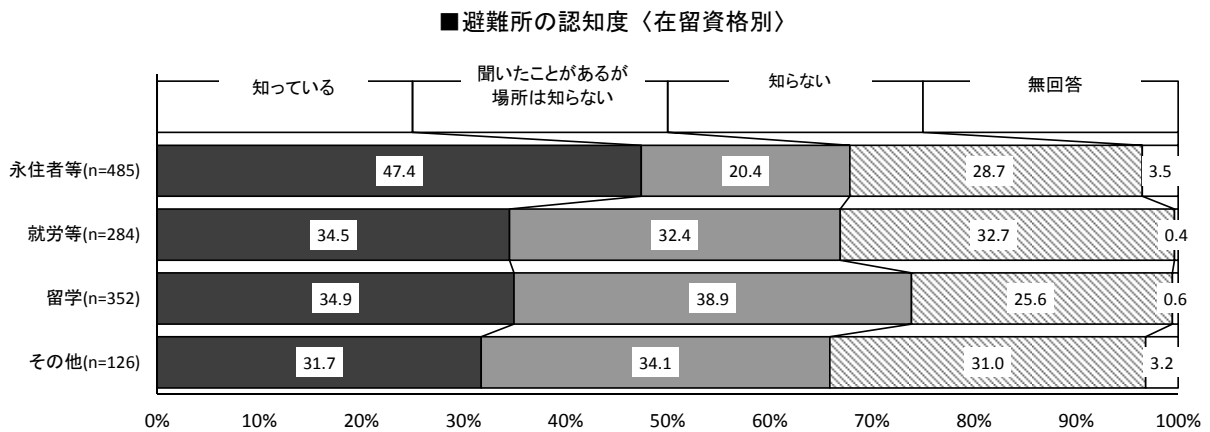
【国籍（地域）別比較】

「知っている」はその他のアジアが低くなっている。



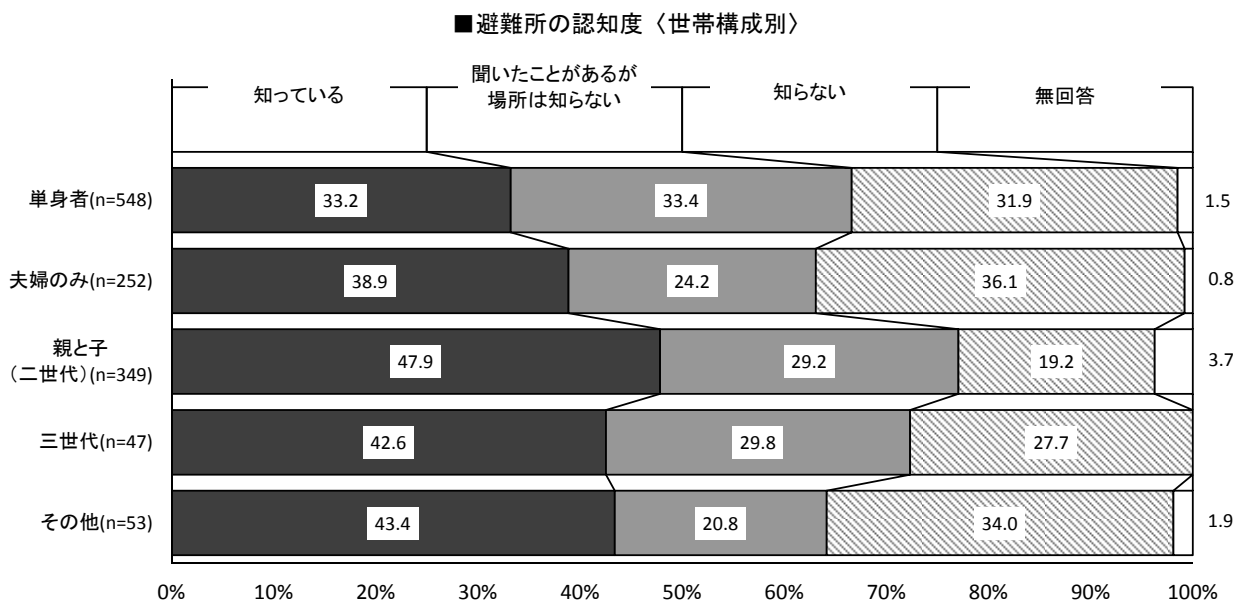
【在留資格別比較】

「知っている」は永住者等が特に高くなっている。



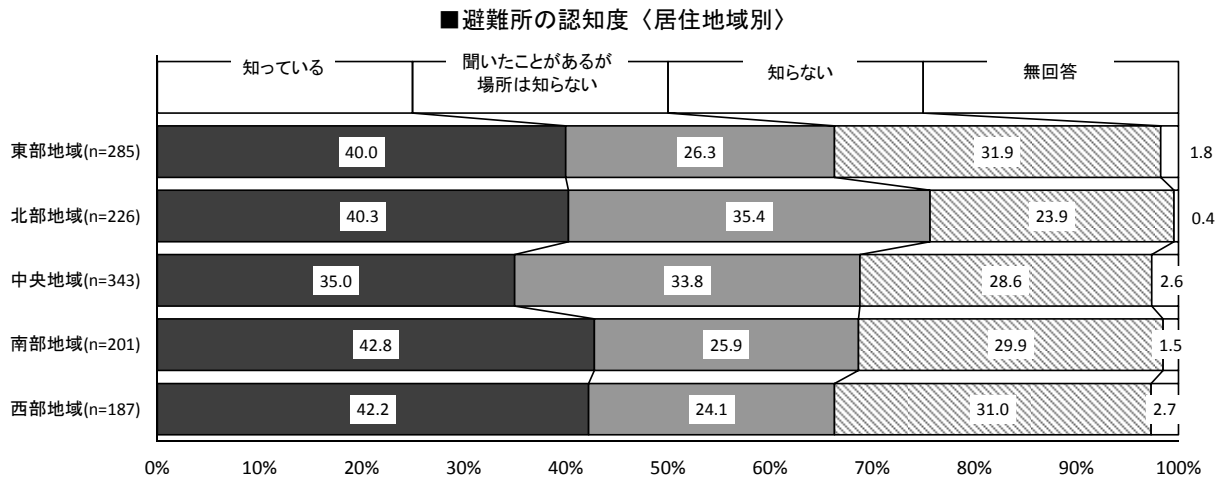
【世帯構成別比較】

「知っている」は親と子（二世帯）が最も高く、単身者で低くなっている。



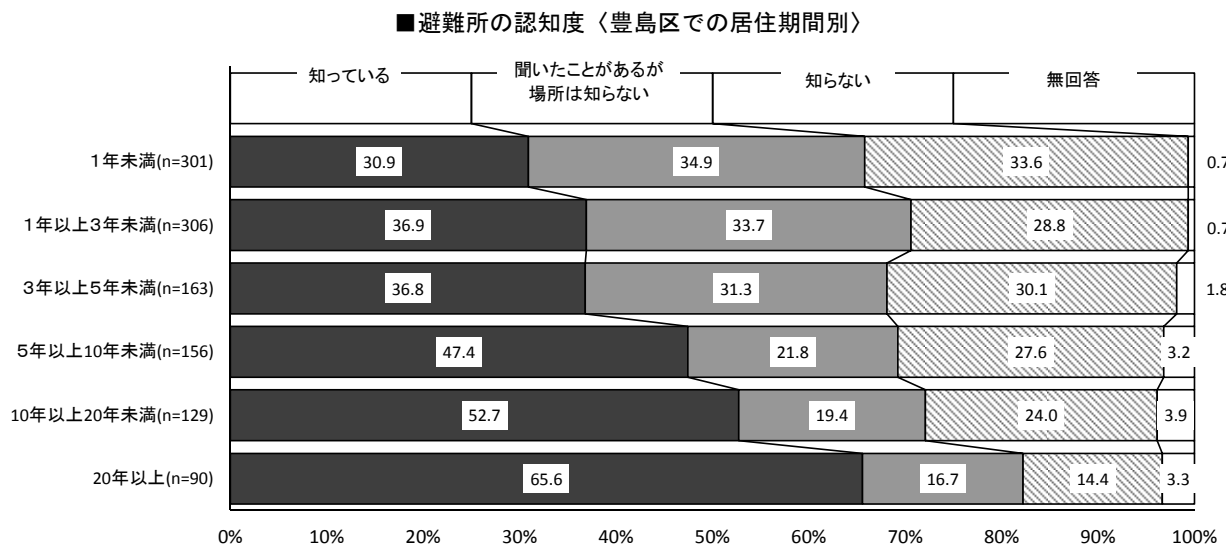
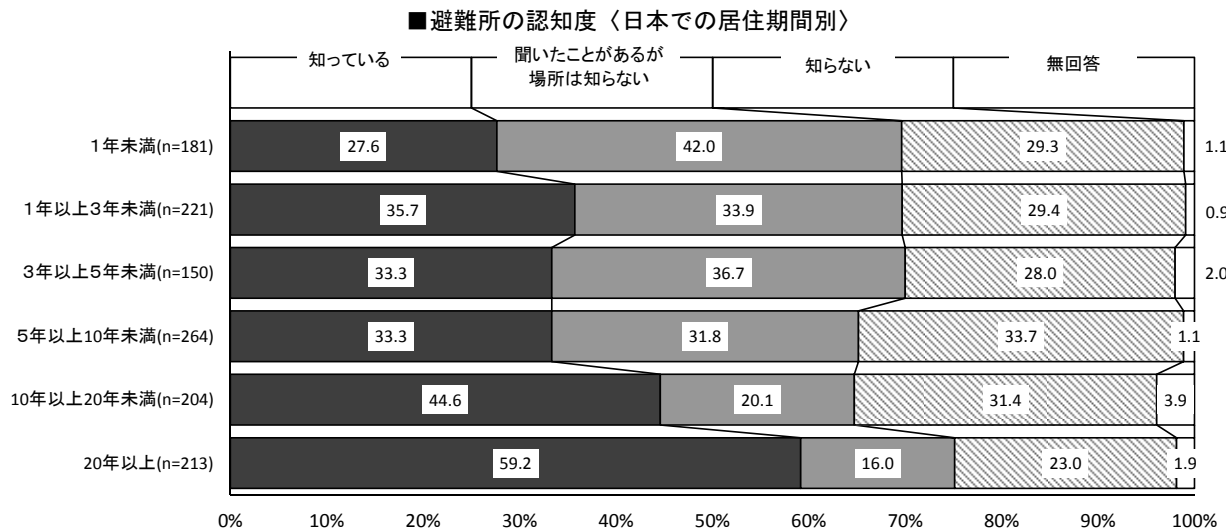
【居住地域別比較】

「知っている」は中央地域がやや低くなっている。



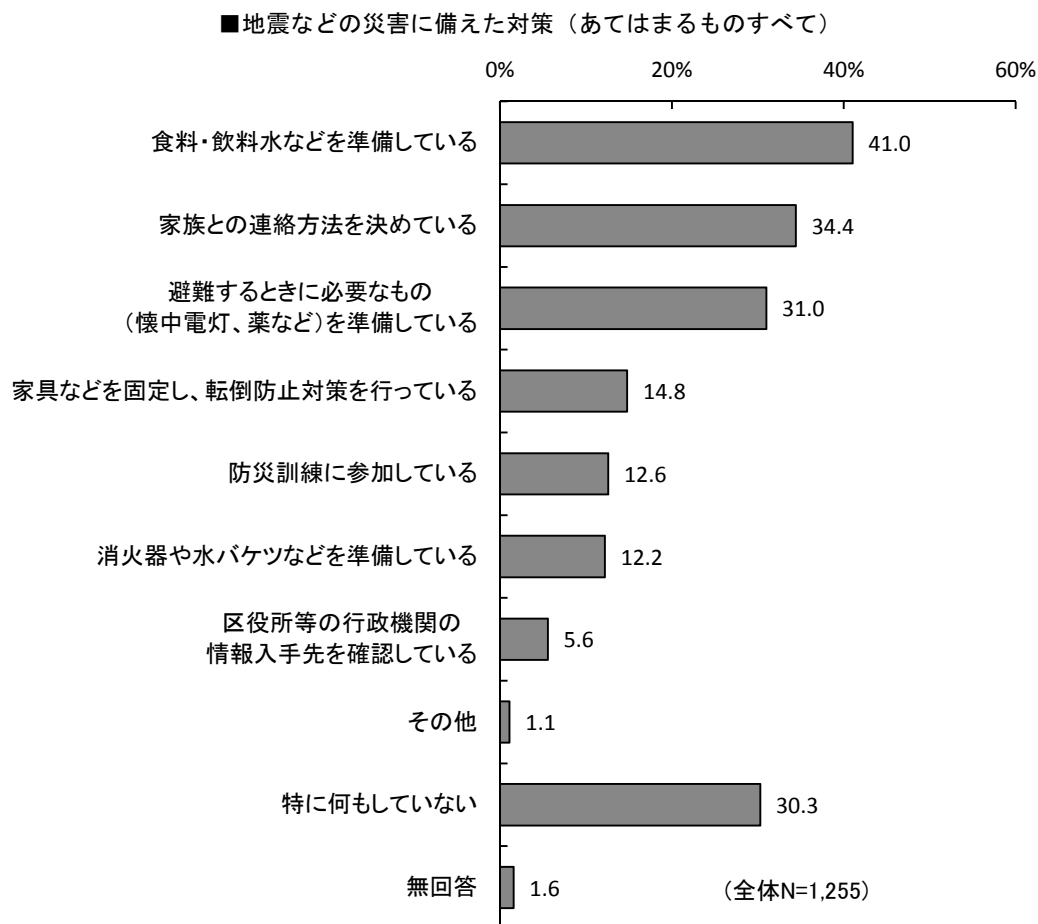
【居住期間別比較】

豊島区での居住期間別でみると、「知っている」は1年未満が最も低く、居住期間が長くなるにしたがい高くなっている。



(2) 地震などの災害に備えた対策：問 34

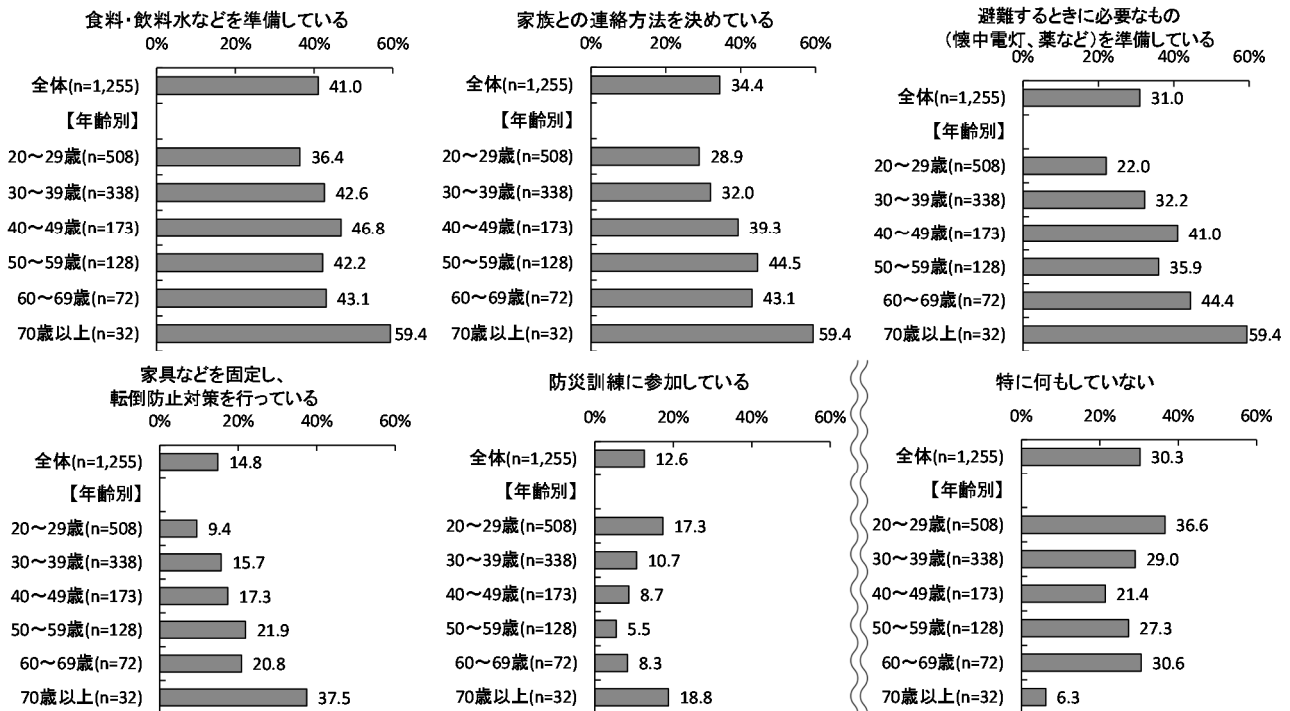
地震などの災害に備えてどのような対策をとっているかを聞いたところ、「食料・飲料水などを準備している」が41.0%と最も高く、次いで「家族との連絡方法を決めている」(34.4%)、「避難するときに必要なもの(懐中電灯、薬など)を準備している」(31.0%)の順で続いている。



【年齢別比較】

全体的に年齢が上がるほど高くなる傾向にある。「特に何もしていない」は20～29歳が最も高くなっている。

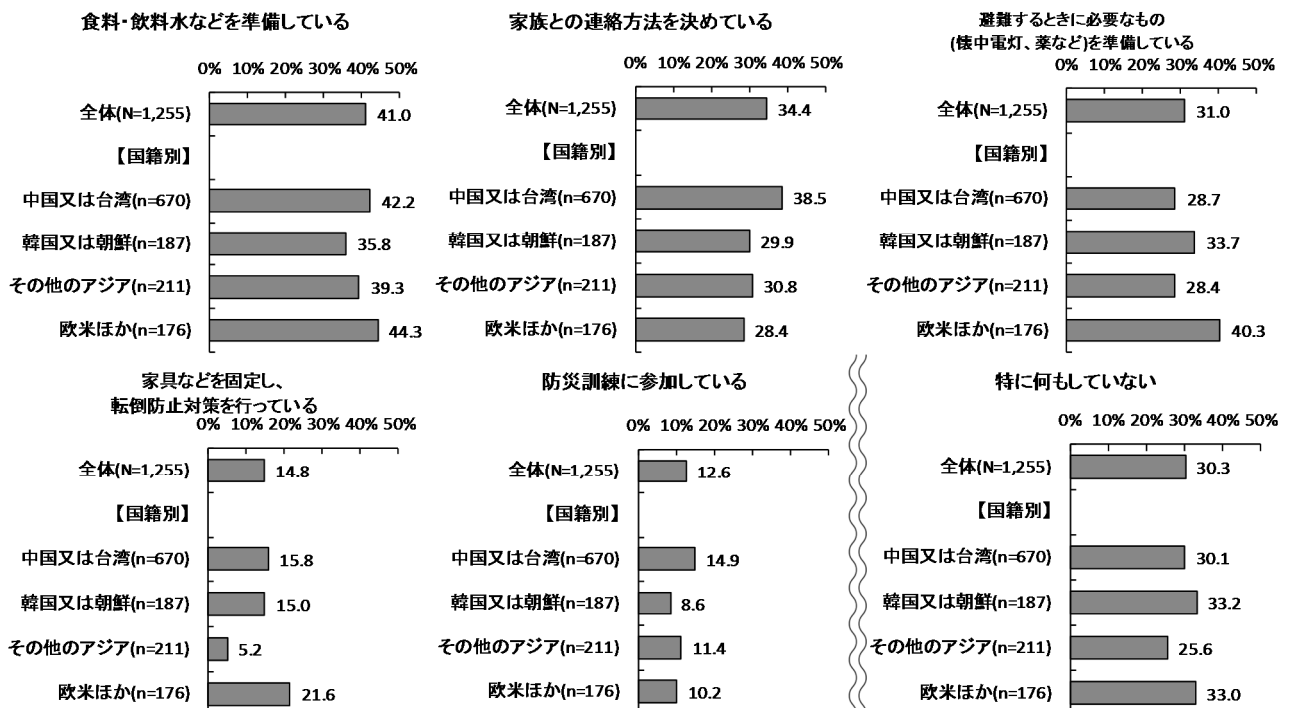
■地震などの災害に備えた対策（年齢別：上位5項目+特になし）



【国籍（地域）別比較】

「家族との連絡方法を決めている」「防災訓練に参加している」は中国又は台湾が高く、「食料・飲料水などを準備している」「避難するときに必要なもの（懐中電灯、薬など）を準備している」「家具などを固定し、転倒防止対策を行っている」では欧米ほかが高くなっている。

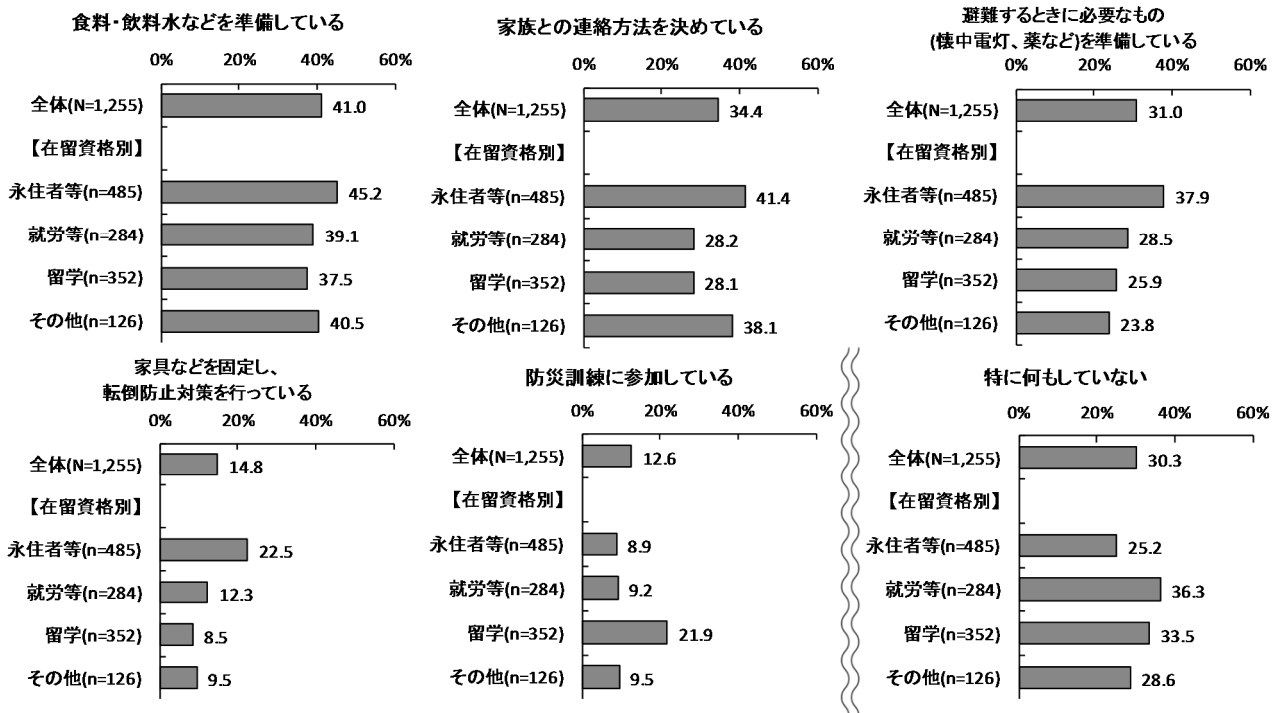
■地震などの災害に備えた対策（国籍（地域）別：上位5項目+特になし）



【在留資格別比較】

ほとんどの項目で永住者等が高くなっており、「防災訓練に参加している」では留学が最も高くなっている。「特に何もしていない」は就労等、留学が高くなっている。

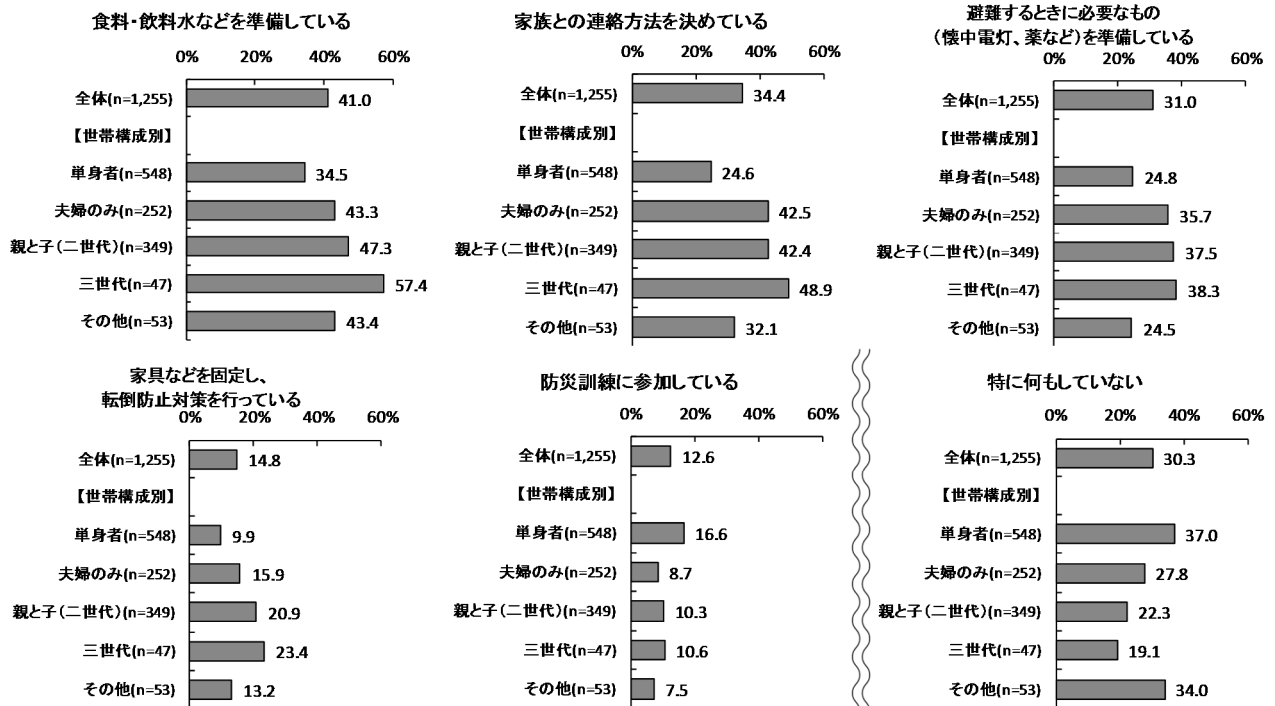
■地震などの災害に備えた対策（在留資格別：上位5項目+特になし）



【世帯構成別比較】

全体的に単身者以外で高い傾向にある。「特に何もしていない」は単身者が最も高くなっている。

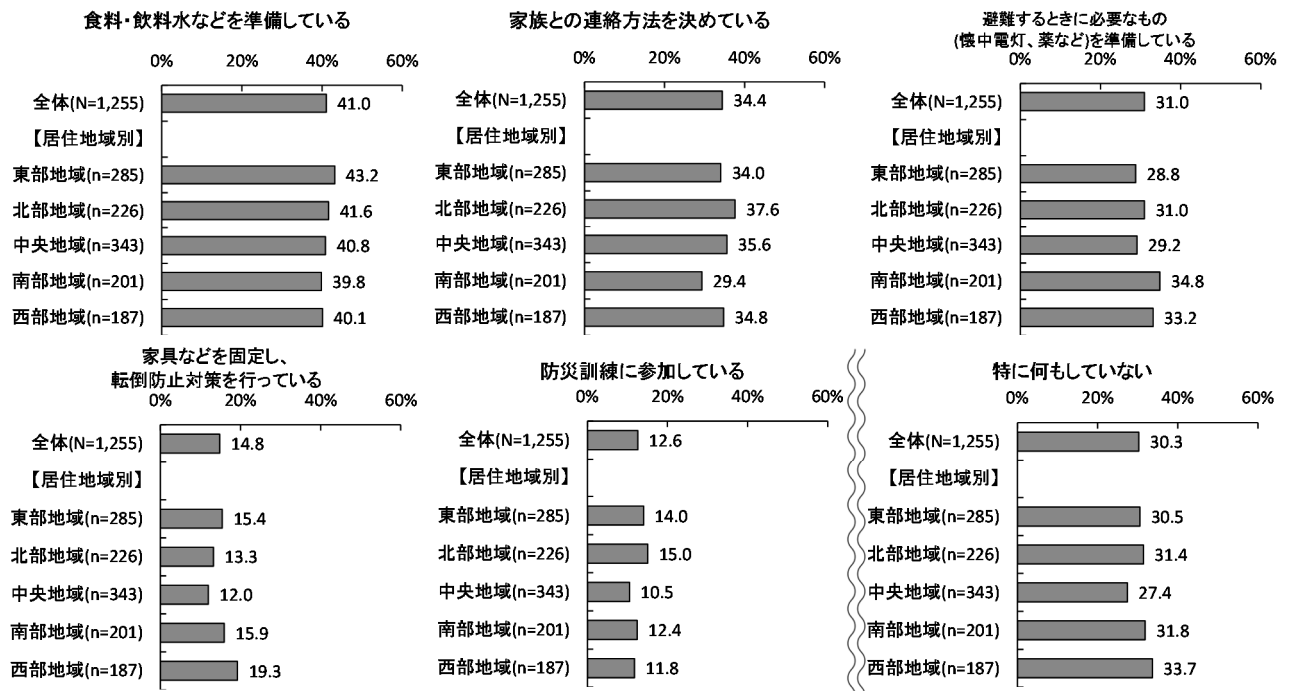
■地震などの災害に備えた対策（世帯構成別：上位5項目+特になし）



【居住地域別比較】

「家具などを固定し、転倒防止対策を行っている」は西部地域がやや高くなっているが、地域別で大きな差はみられない。

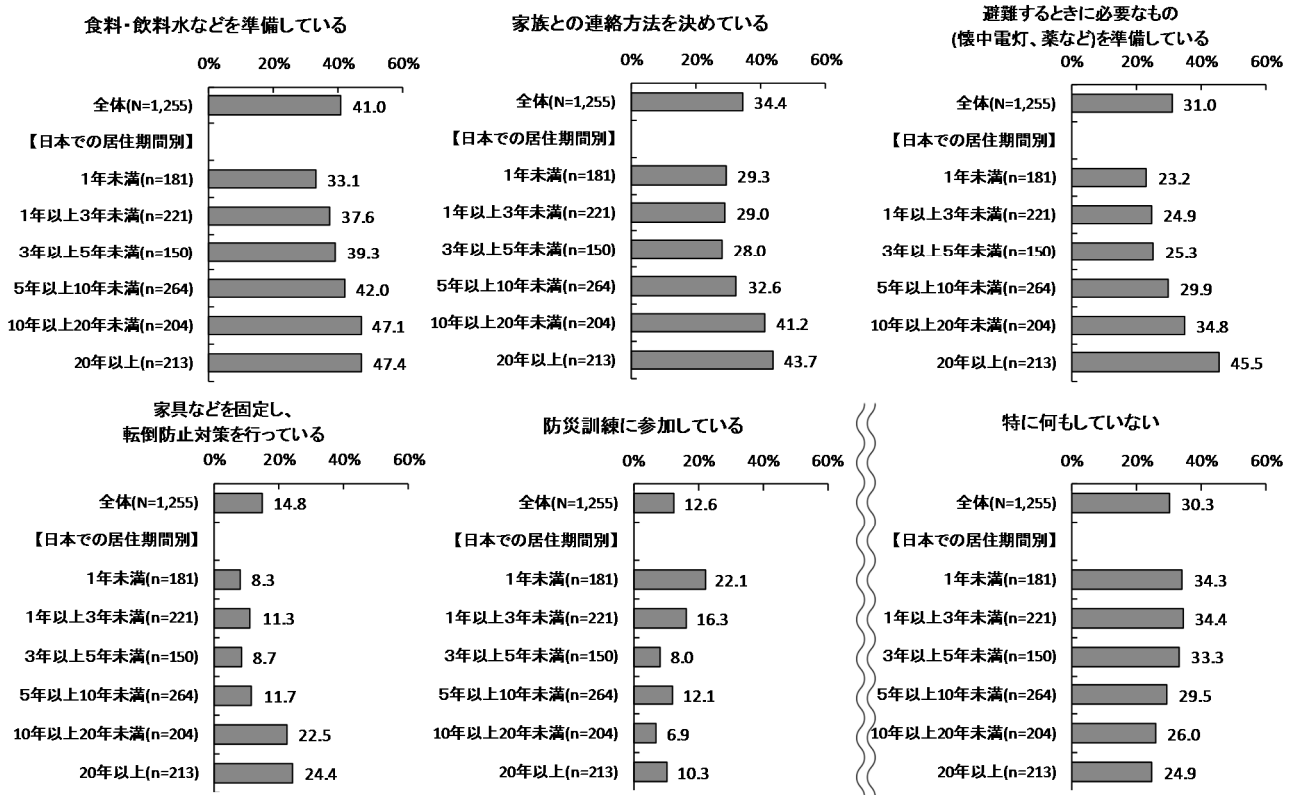
■地震などの災害に備えた対策（居住地域別：上位5項目+特になし）



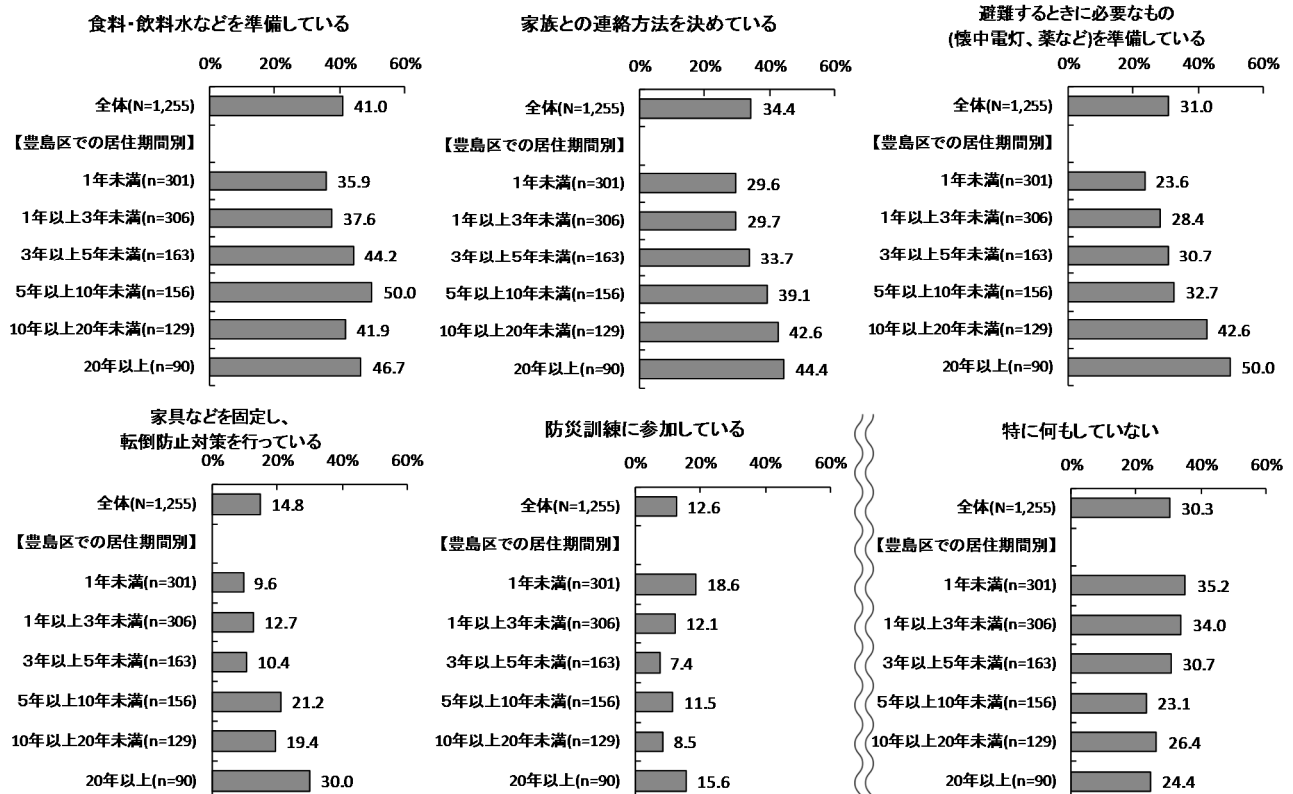
【居住期間別比較】

日本、豊島区いずれの居住期間別でも、ほとんどの項目で居住年数が長いほど高くなる傾向にある。

■地震などの災害に備えた対策〈日本での居住期間別：上位5項目+特になし〉

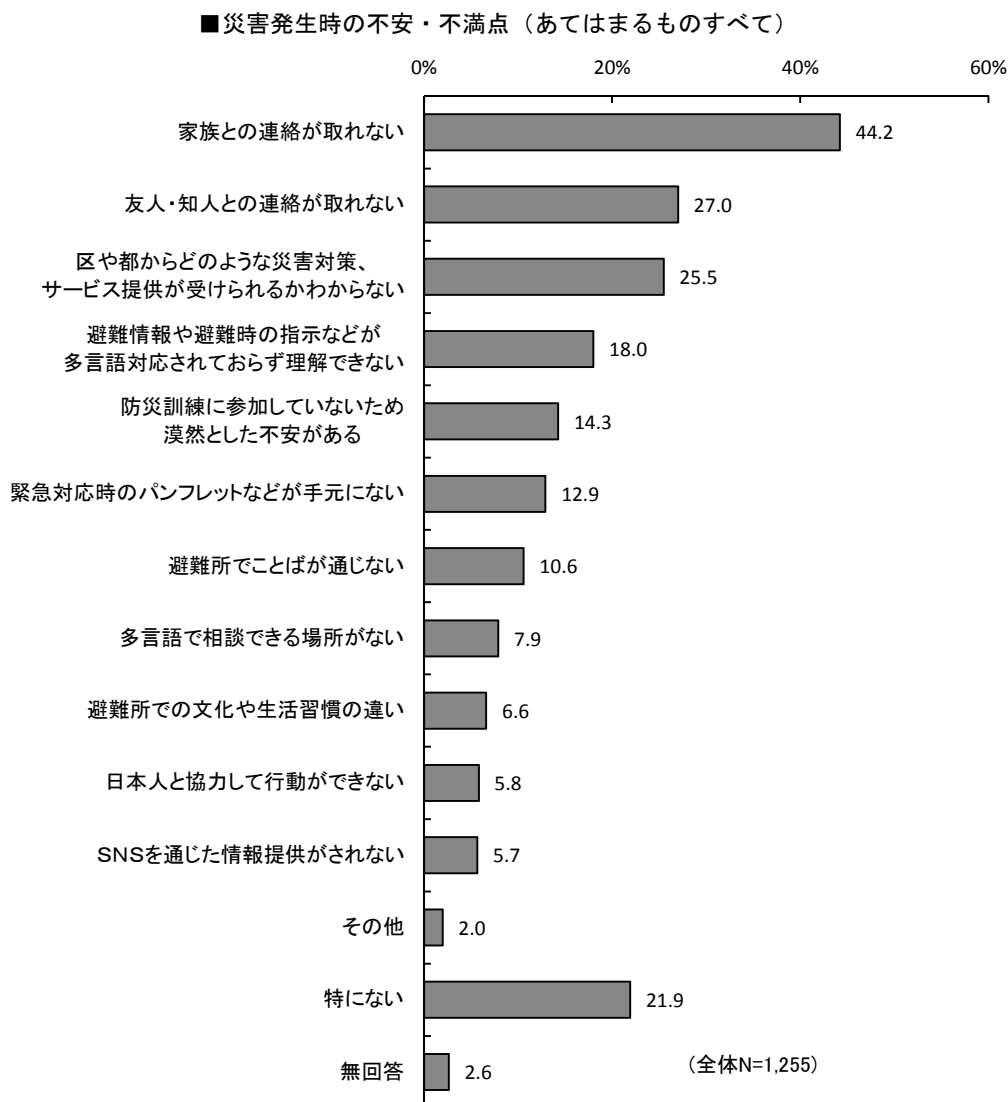


■地震などの災害に備えた対策〈豊島区での居住期間別：上位5項目+特になし〉



(3) 災害発生時の不安・不満点：問 35

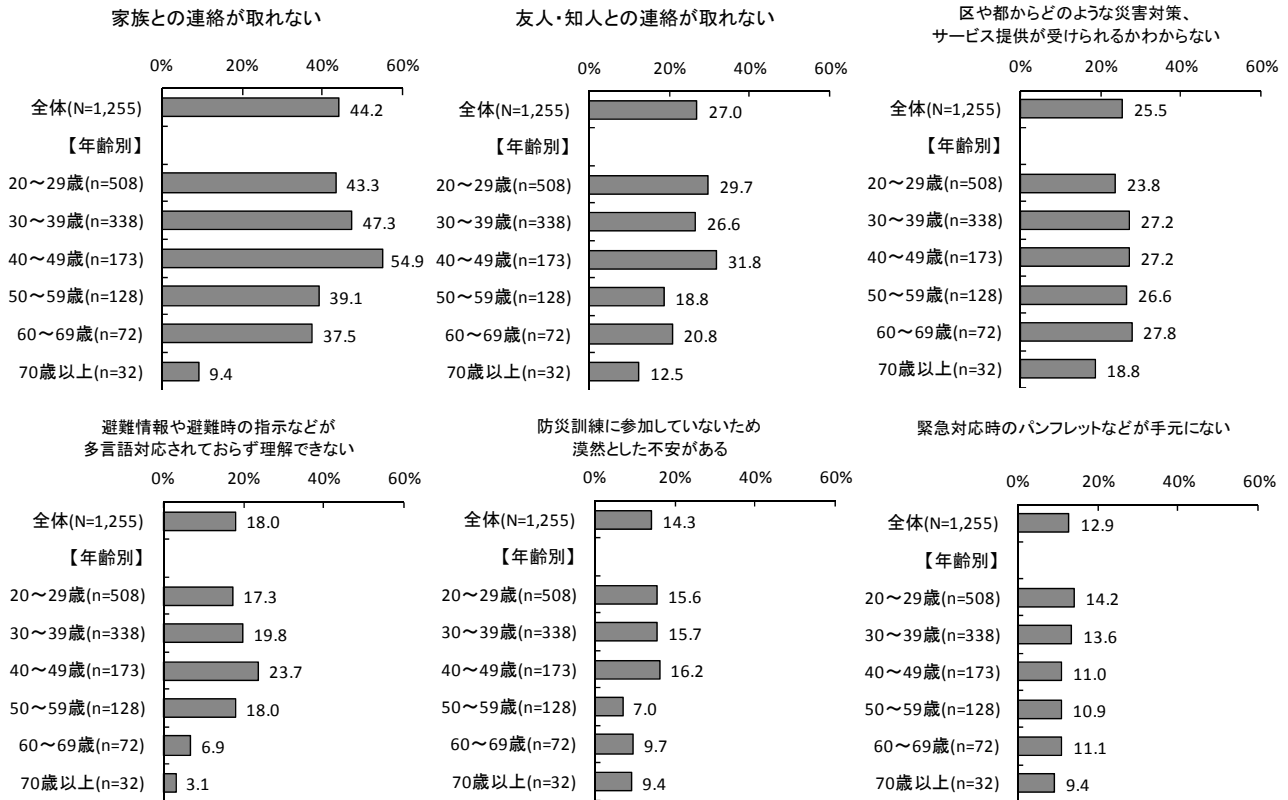
地震などの災害が実際に発生した場合、どのようなことが不安・不満に感じるかを聞いたところ、「家族との連絡が取れない」が44.2%と最も高く、次いで「友人・知人との連絡が取れない」(27.0%)、「区や都からどのような災害対策、サービス提供が受けられるかわからない」(25.5%)の順で続いている。



【年齢別比較】

「避難情報や避難時の指示などが多言語対応されておらず理解できない」では40～49歳が最も高く、60歳代以上からは低くなっている。また、「防災訓練に参加していないため漠然とした不安がある」では40歳代以下の年代が高くなっている。

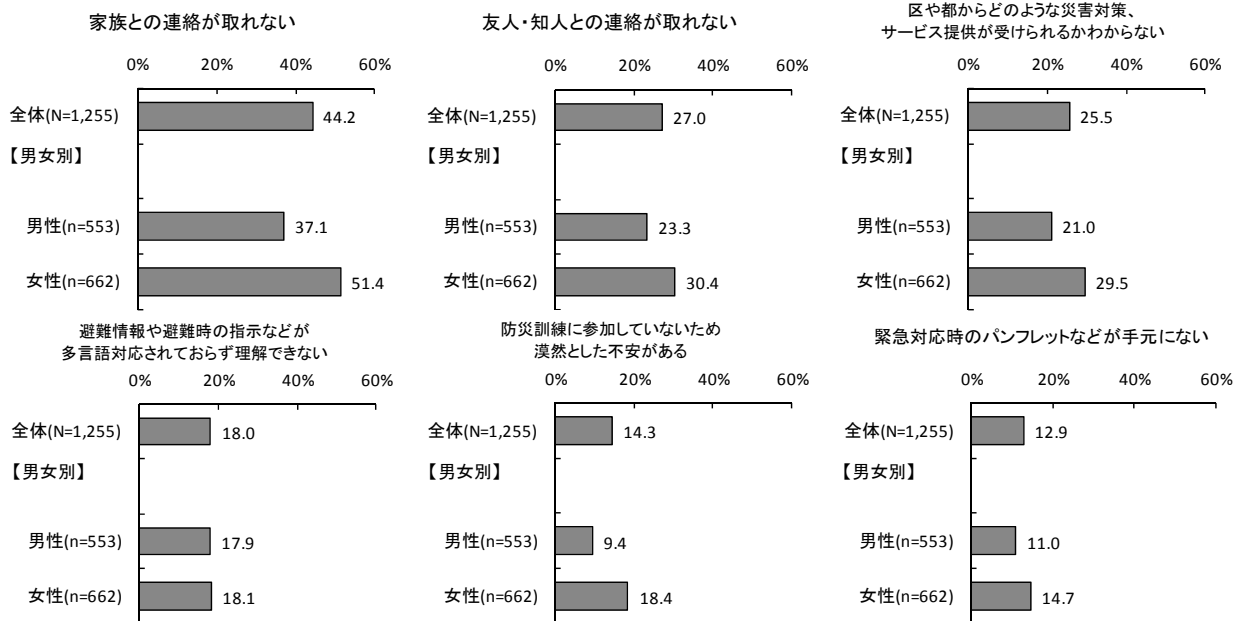
■災害発生時の不安・不満点〈年齢別：上位6項目〉



【男女別比較】

全体的に女性の方が高い傾向にある。

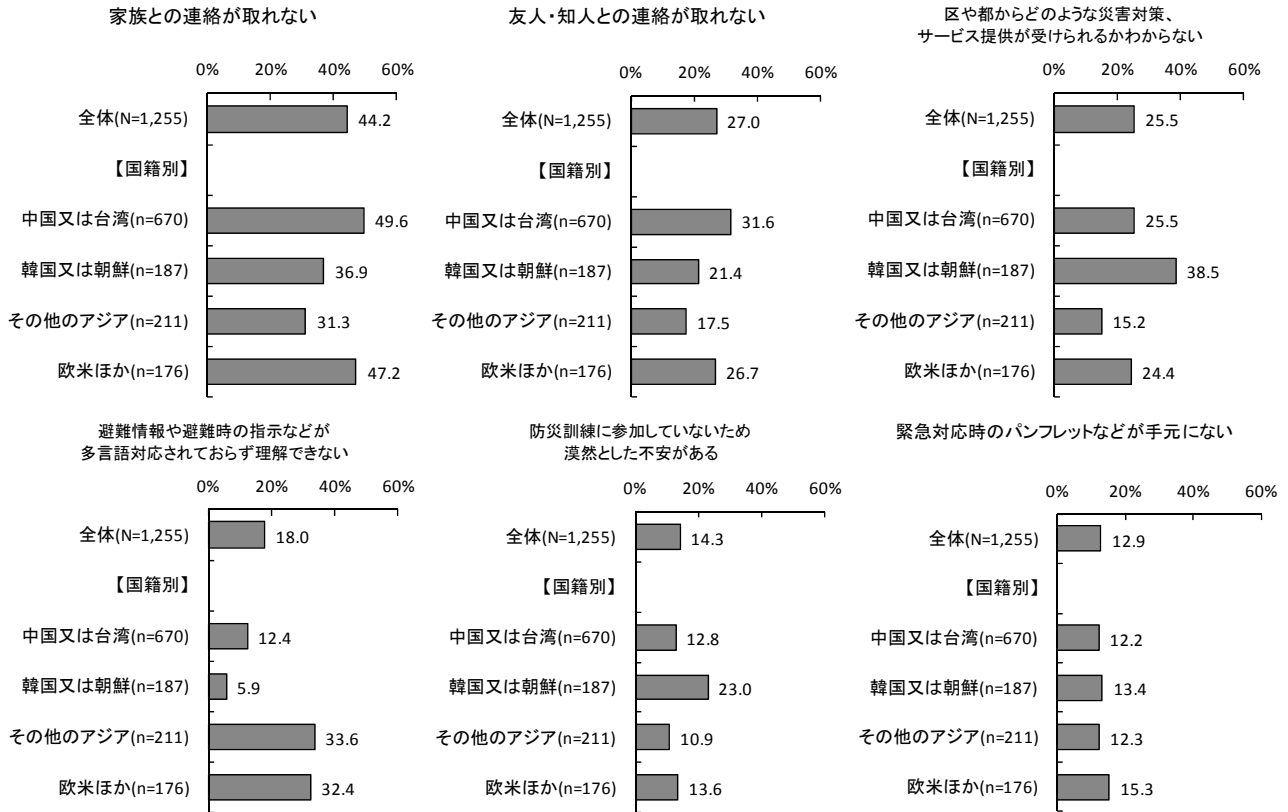
■災害発生時の不安・不満点〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「家族との連絡が取れない」「友人・知人との連絡が取れない」では中国又は台湾、欧米ほかが高く、「区や都からどのような災害対策、サービス提供が受けられるかわからない」「防災訓練に参加していないため漠然とした不安がある」では韓国又は朝鮮が高い。また、「避難情報や避難時の指示などが多言語対応されておらず理解できない」ではその他のアジア、欧米ほかが高くなっている。

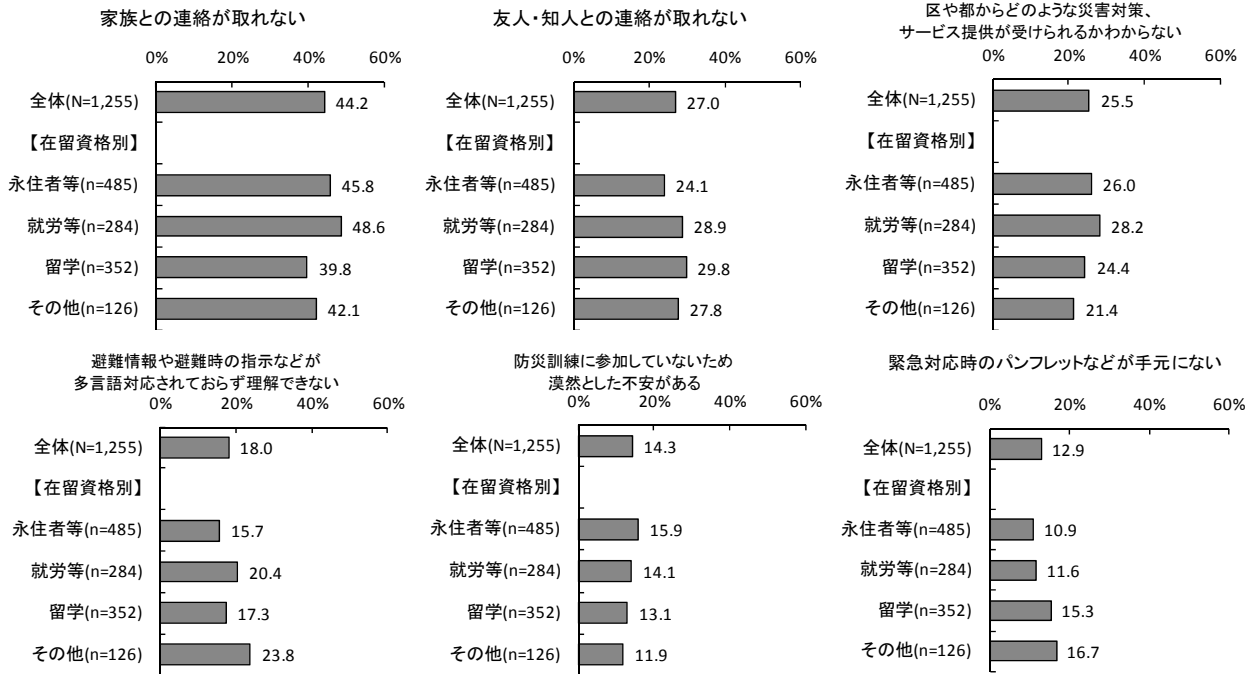
■災害発生時の不安・不満点〈国籍（地域）別：上位6項目〉



【在留資格別比較】

「区や都からどのような災害対策、サービス提供が受けられるかわからない」は永住者等、就労等がやや高く、「避難情報や避難時の指示などが多言語対応されておらず理解できない」では就労等、その他の在留資格で高くなっている。

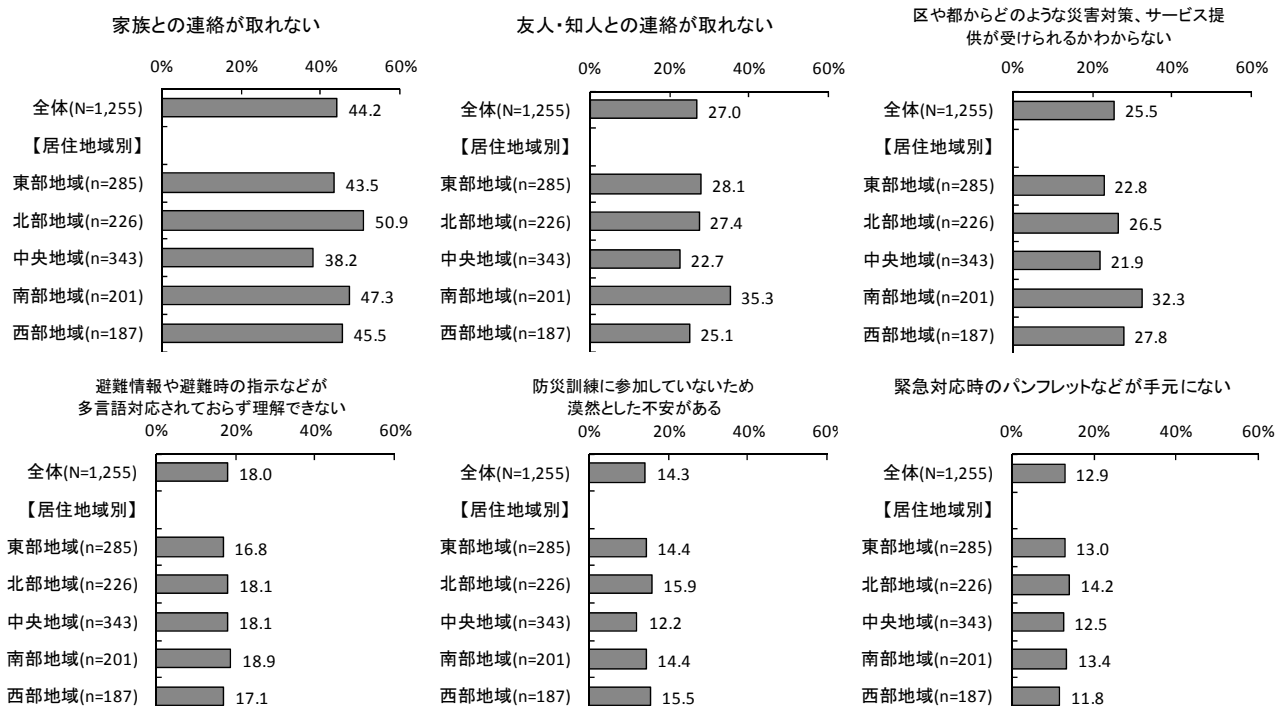
■災害発生時の不安・不満点〈在留資格別：上位6項目〉



【居住地域別比較】

「区や都からどのような災害対策、サービス提供が受けられるかわからない」は南部地域が最も高くなっている。「避難情報や避難時の指示などが多言語対応されておらず理解できない」では大きな差はみられない。

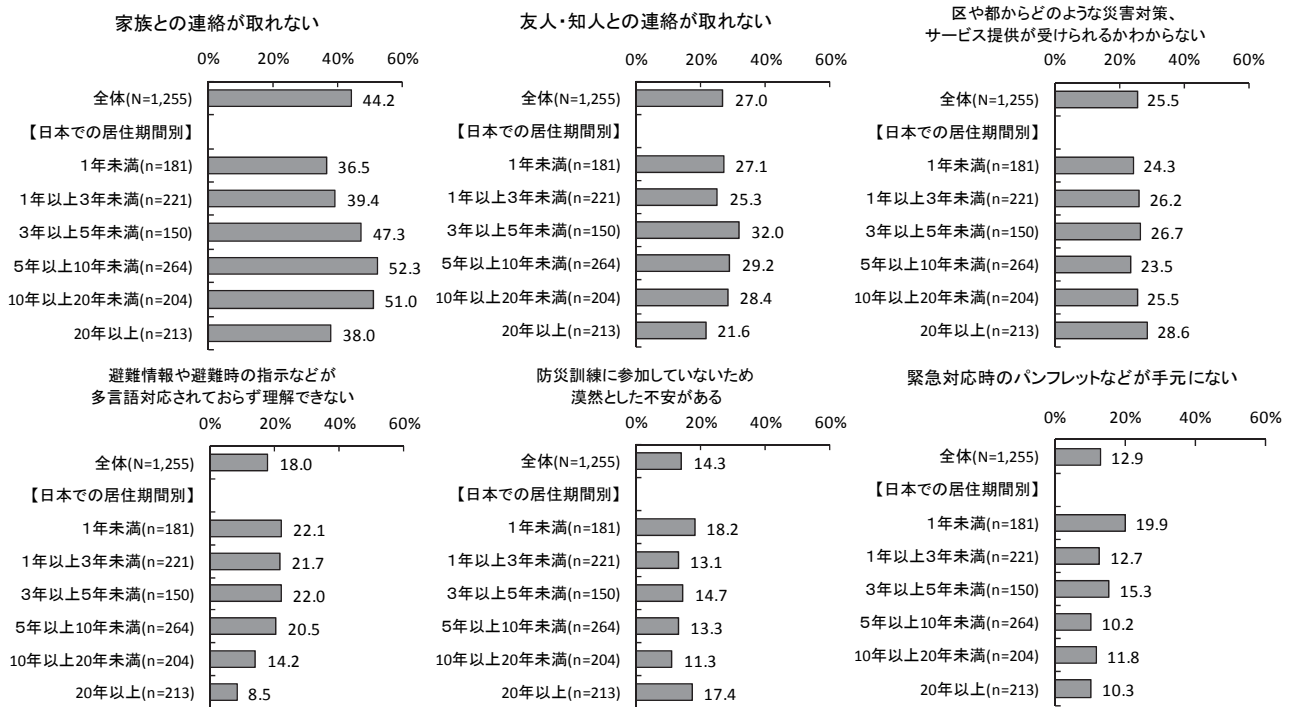
■災害発生時の不安・不満点〈居住地域別：上位6項目〉



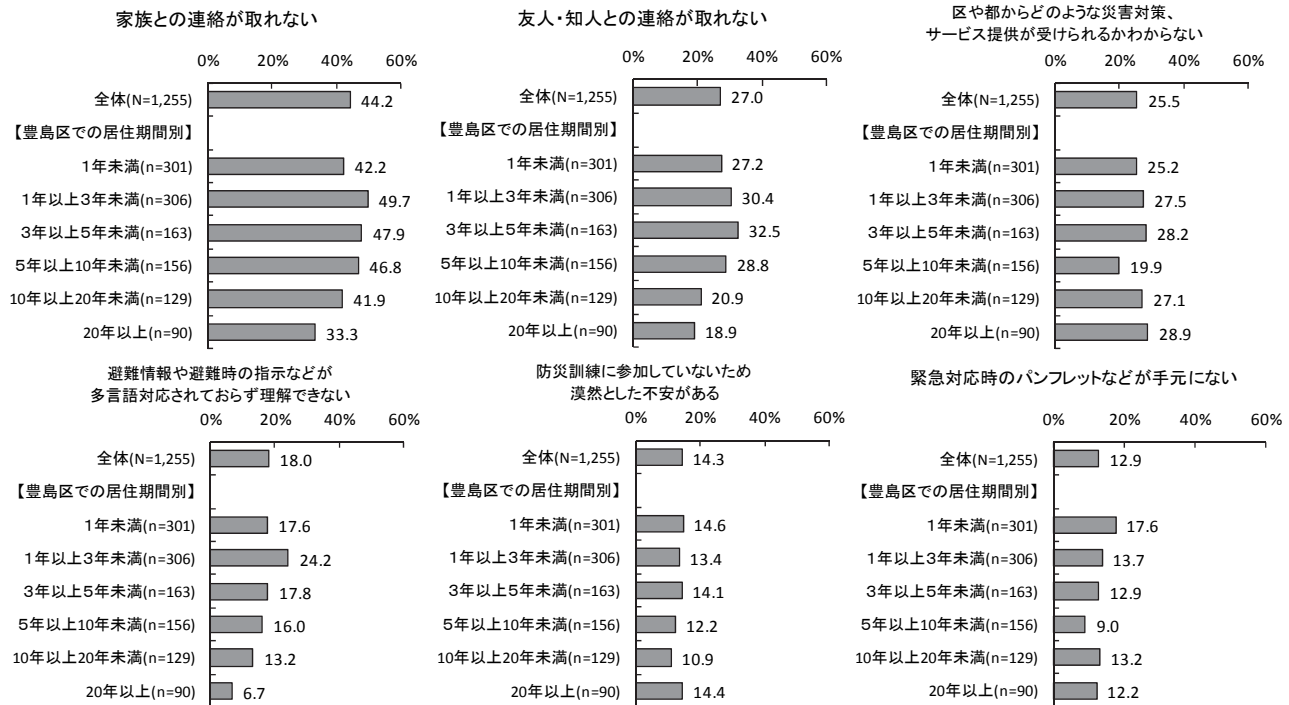
【居住期間別比較】

豊島区での居住期間別でみると、「避難情報や避難時の指示などが多言語対応されておらず理解できない」は1年以上3年未満が高く、居住期間が長くなるほど低くなっている。

■災害発生時の不安・不満点〈日本での居住期間別：上位6項目〉



■災害発生時の不安・不満点〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉

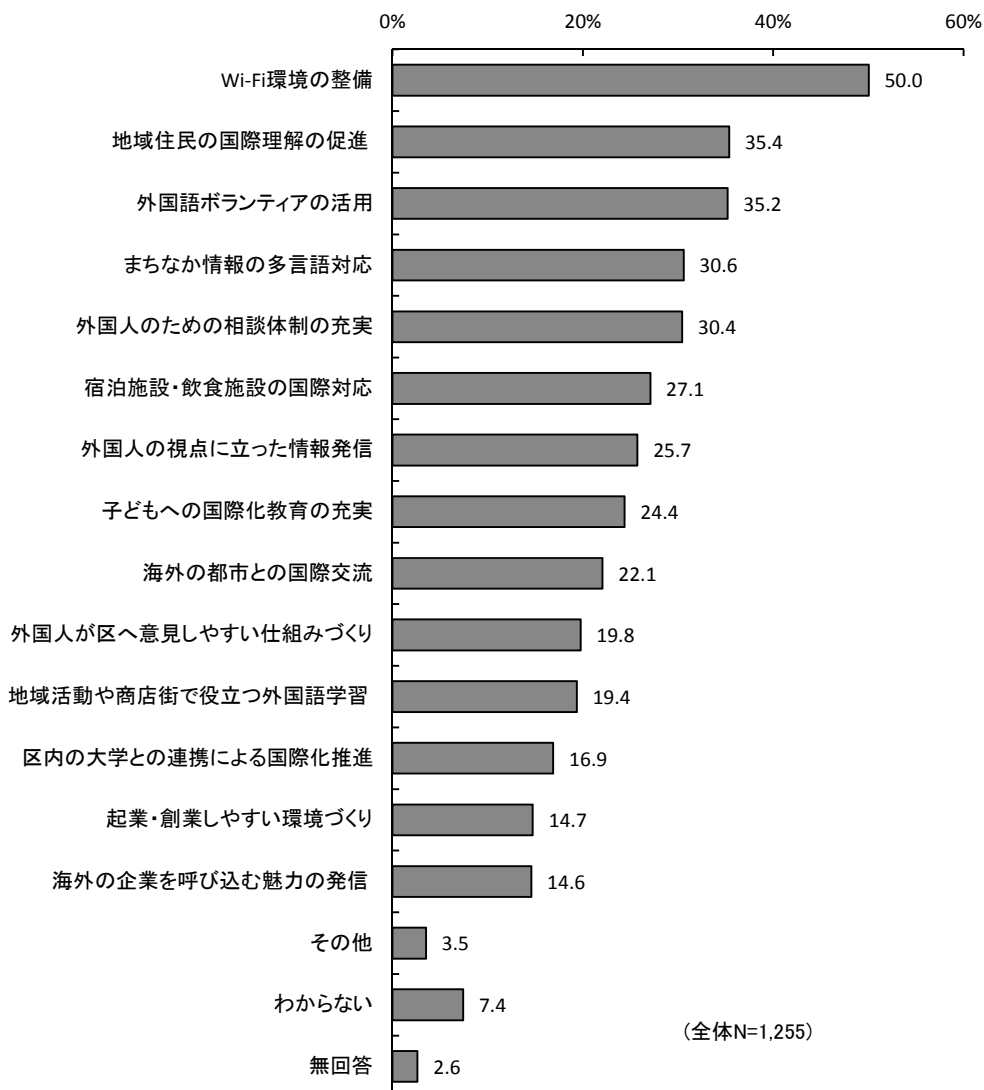


8. 今後の国際化対応について

(1) 豊島区の国際化に必要なこと：問 36

豊島区が国際化を進めていくにあたり、どのようなことが必要だと思うかを聞いたところ、「Wi-Fi 環境の整備」が 50.0%と最も高く、次いで「地域住民の国際理解の促進」(35.4%)、「外国語ボランティアの活用」(35.2%)、「まちなか情報の多言語対応」(30.6%) の順で続いている。

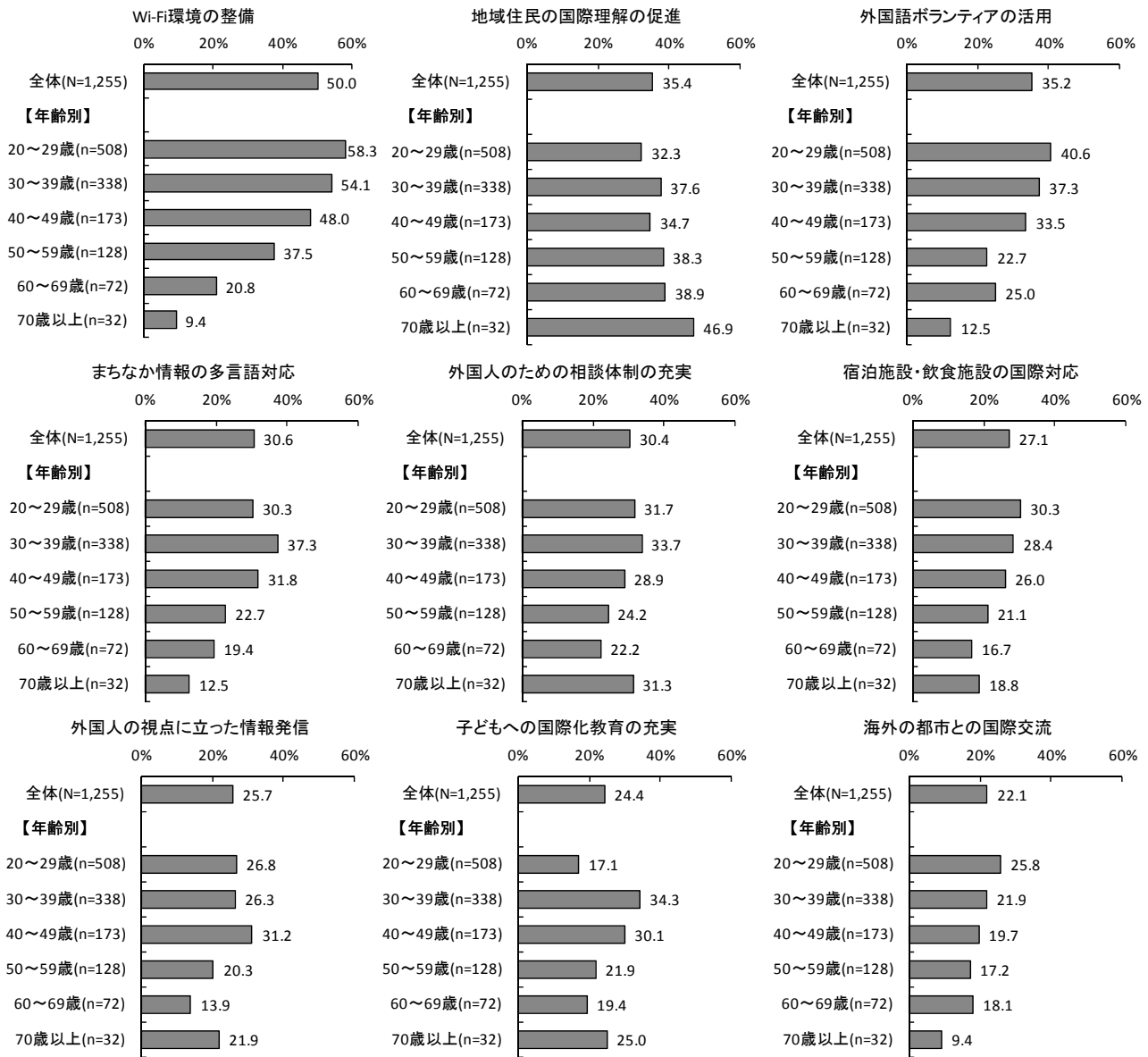
■豊島区の国際化に必要なこと（あてはまるものすべて）



【年齢別比較】

「地域住民の国際理解の促進」は年齢が上がるにつれて高くなり、そのほかの項目では若い年代ほど高い傾向にある。

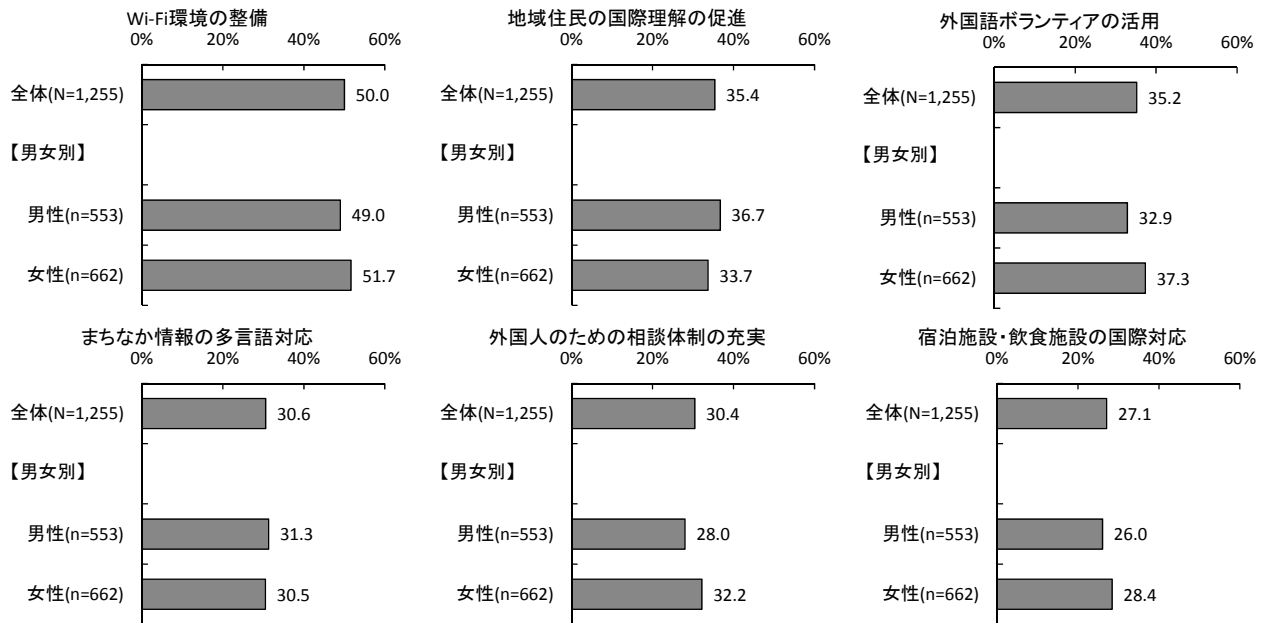
■豊島区の国際化に必要なこと〈年齢別：上位9項目〉



【男女別比較】

「外国語ボランティアの活用」は女性の方がやや高いが、全体的に男女間で大きな差はみられない。

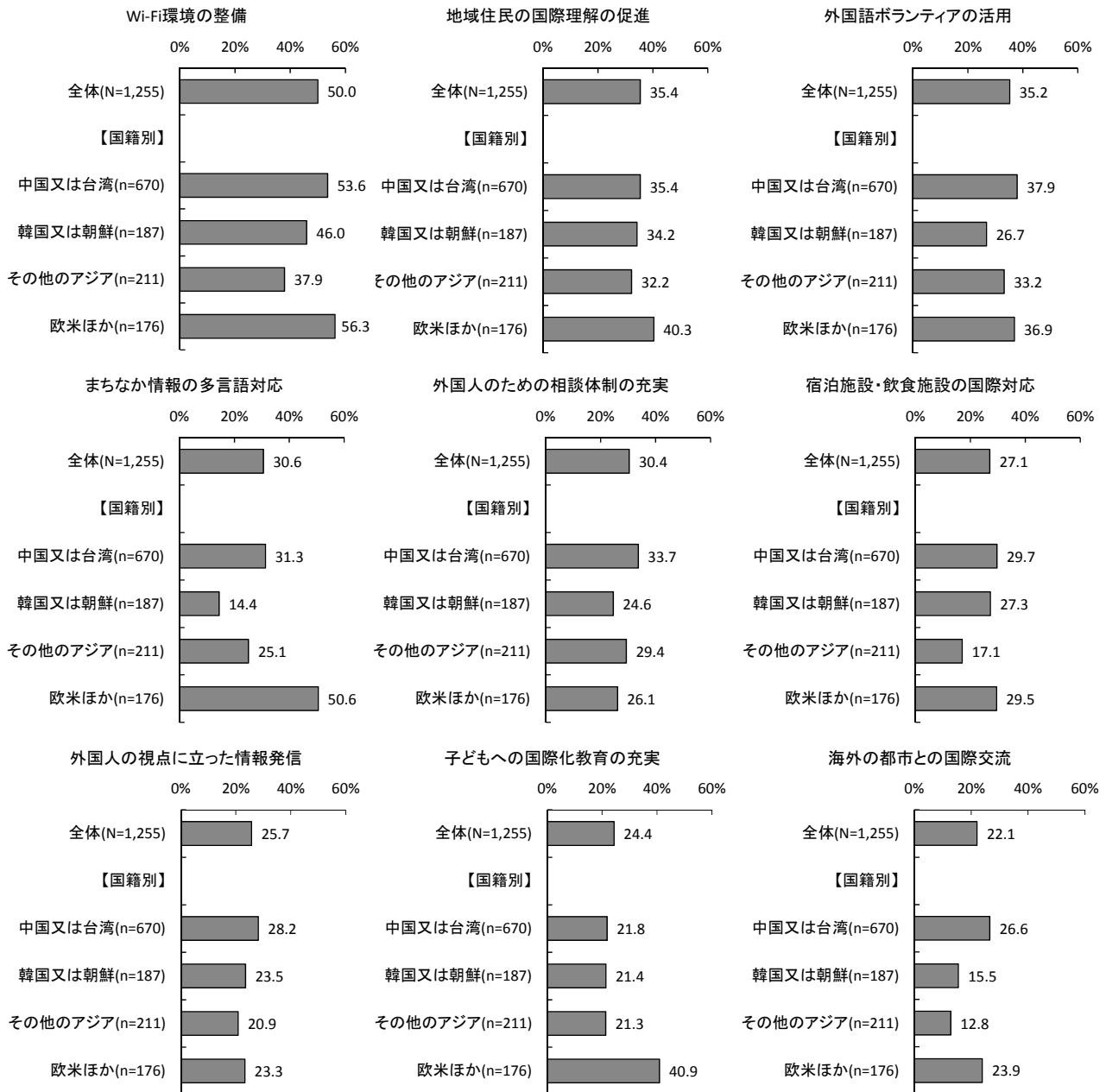
■豊島区の国際化に必要なこと〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「Wi-Fi 環境の整備」「外国語ボランティアの活用」「海外の都市との国際交流」は中国又は台湾、欧米ほかはやや高くなっている。また、「まちなか情報の多言語対応」「子どもへの国際化教育の充実」では欧米ほかが高くなり、「外国人のための相談体制の充実」は中国又は台湾がやや高くなっている。

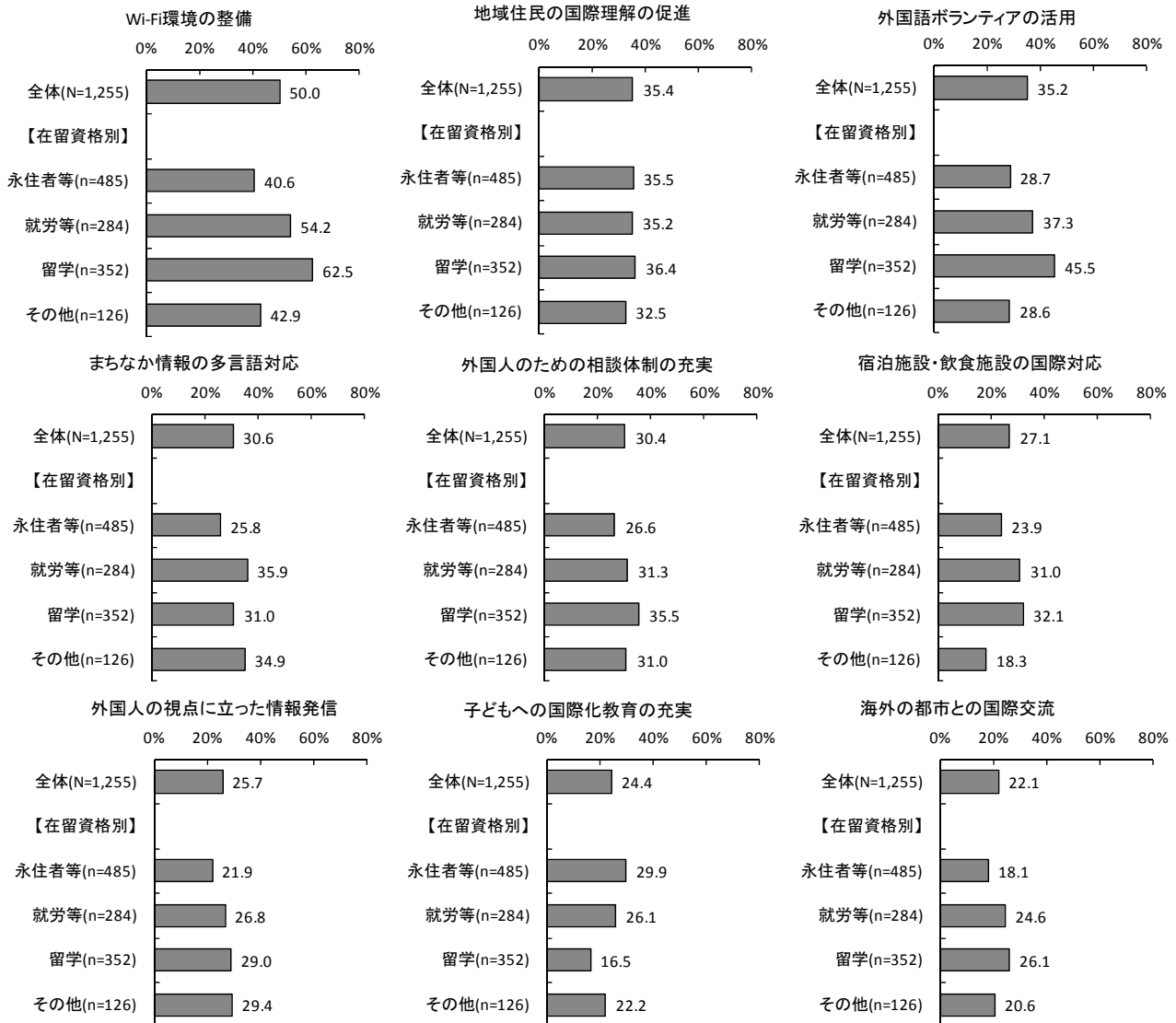
■豊島区の国際化に必要なこと〈国籍（地域）別：上位9項目〉



【在留資格別比較】

「Wi-Fi 環境の整備」「外国語ボランティアの活用」「宿泊施設・飲食施設の国際対応」は就労等、留学が高く、「子どもへの国際化教育の充実」では永住者等が高くなっている。

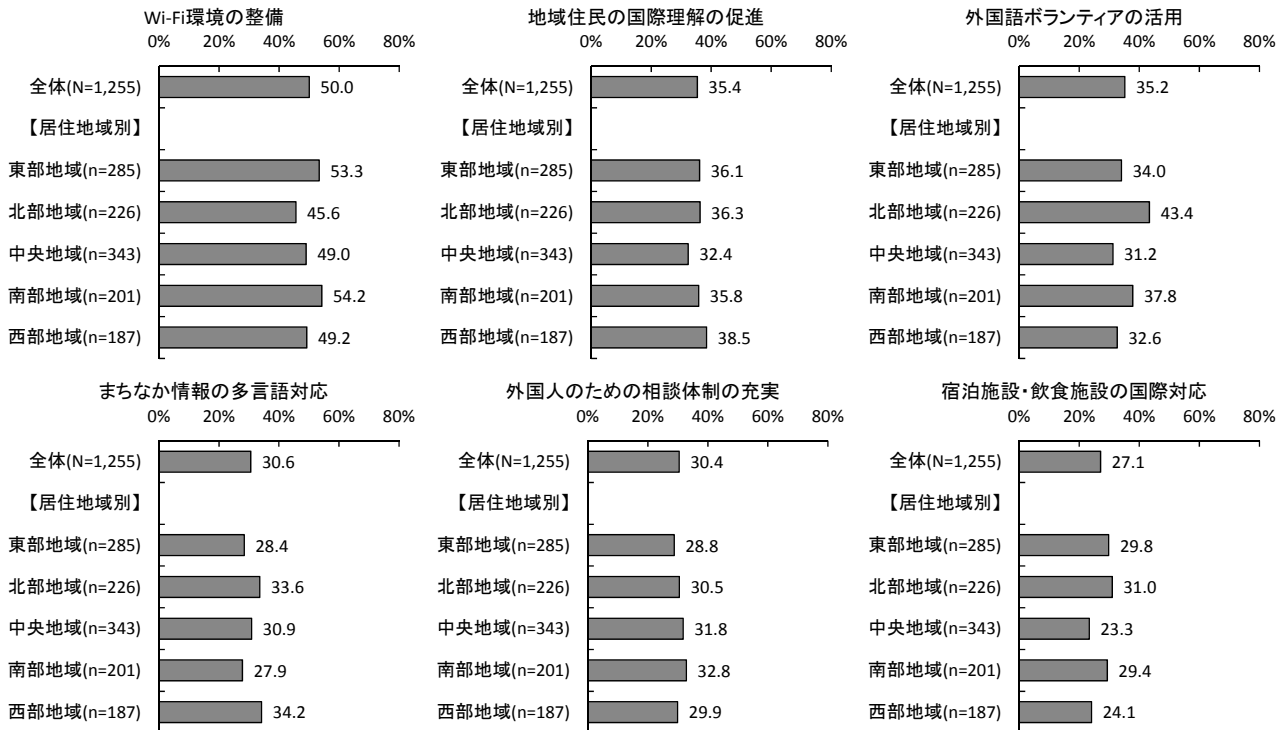
■豊島区の国際化に必要なこと（在留資格別：上位9項目）



【居住地域別比較】

「外国語ボランティアの活用」は北部地域、南部地域が高く、「まちなか情報の多言語対応」では北部地域、西部地域が高い。また、「宿泊施設・飲食施設の国際対応」では東部地域、北部地域、南部地域が高くなっている。

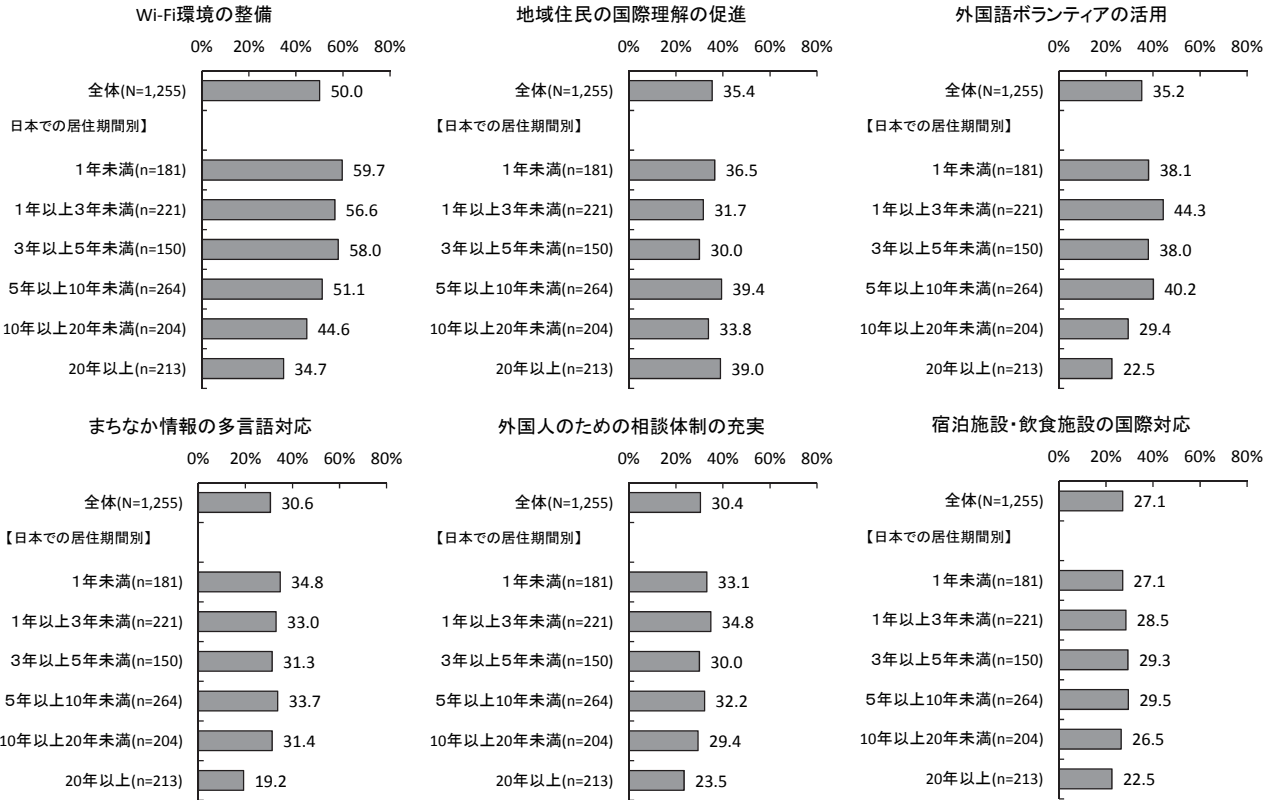
■豊島区の国際化に必要なこと〈居住地域別：上位6項目〉



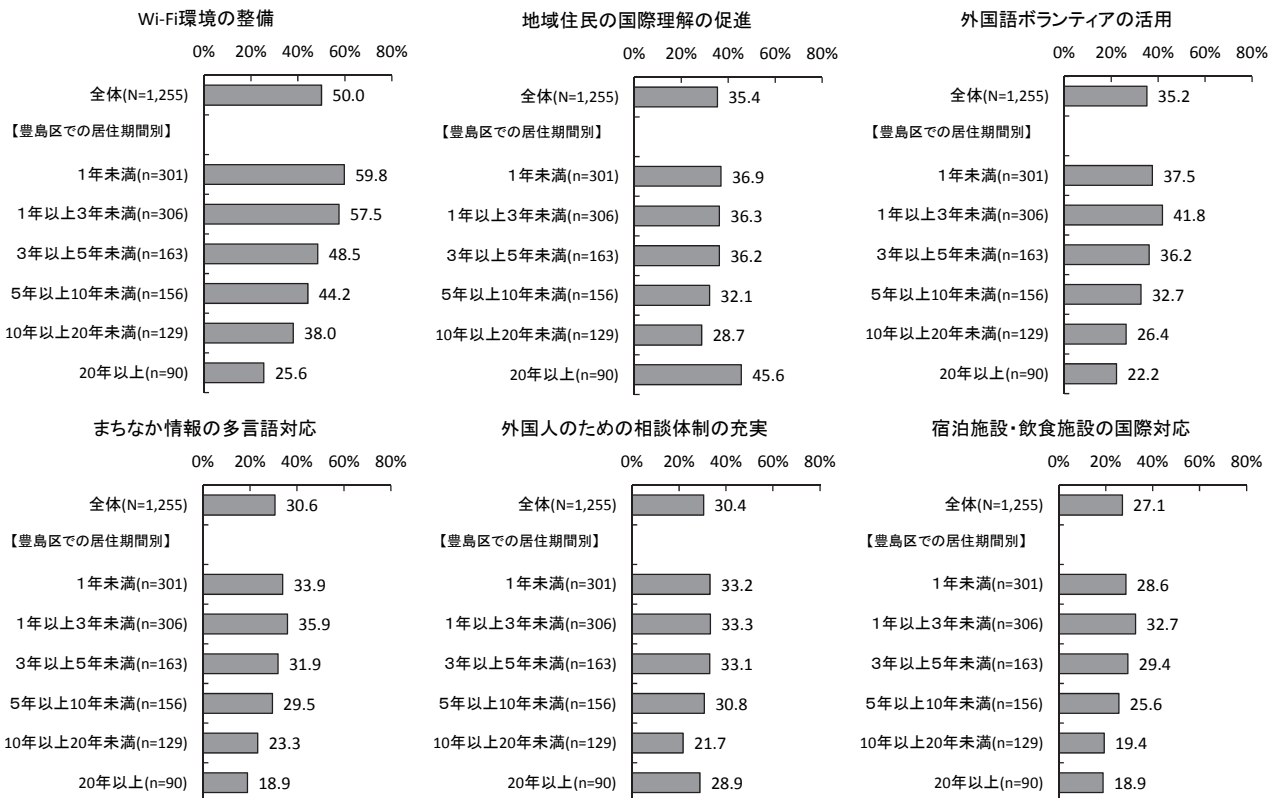
【居住期間別比較】

豊島区での居住期間別でみると、全体的に居住期間が短い方が高い傾向になっている。一方で20年以上の居住期間に着目すると「地域住民の国際理解の促進」が最も高く、次いで「外国人のための相談体制の充実」となっている。

■豊島区の国際化に必要なこと〈日本での居住期間別：上位6項目〉



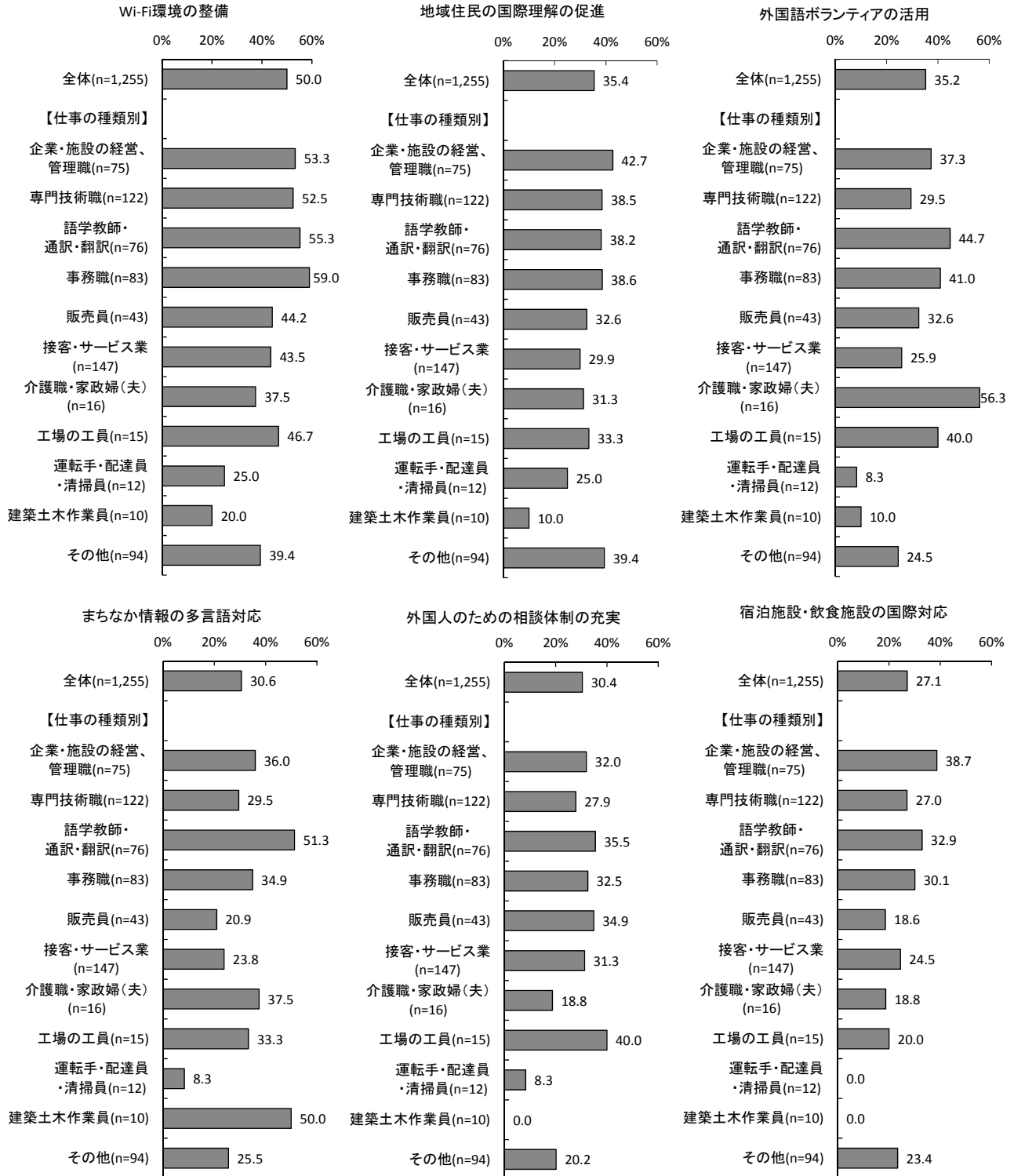
■豊島区の国際化に必要なこと〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



【仕事の種類別比較】

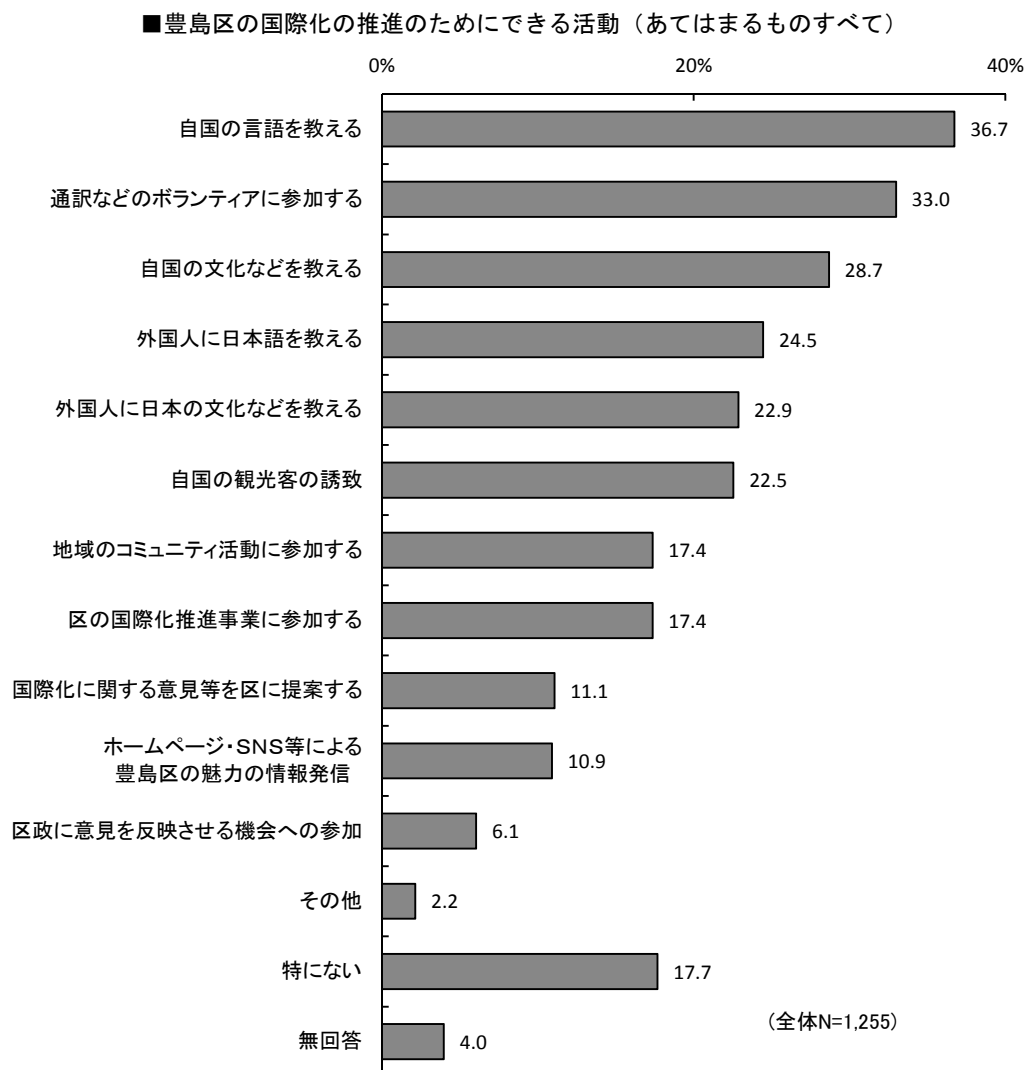
「Wi-Fi 環境の整備」では事務職が、「地域住民の国際理解の促進」「宿泊施設・飲食施設の国際対応」では企業・施設の経営、管理職が、「まちなか情報の多言語対応」では語学教師・通訳・翻訳が最も高くなっている。

■豊島区の国際化に必要なこと〈仕事の種類別：上位6項目〉



(2) 豊島区の国際化の推進のためにできる活動：問 37

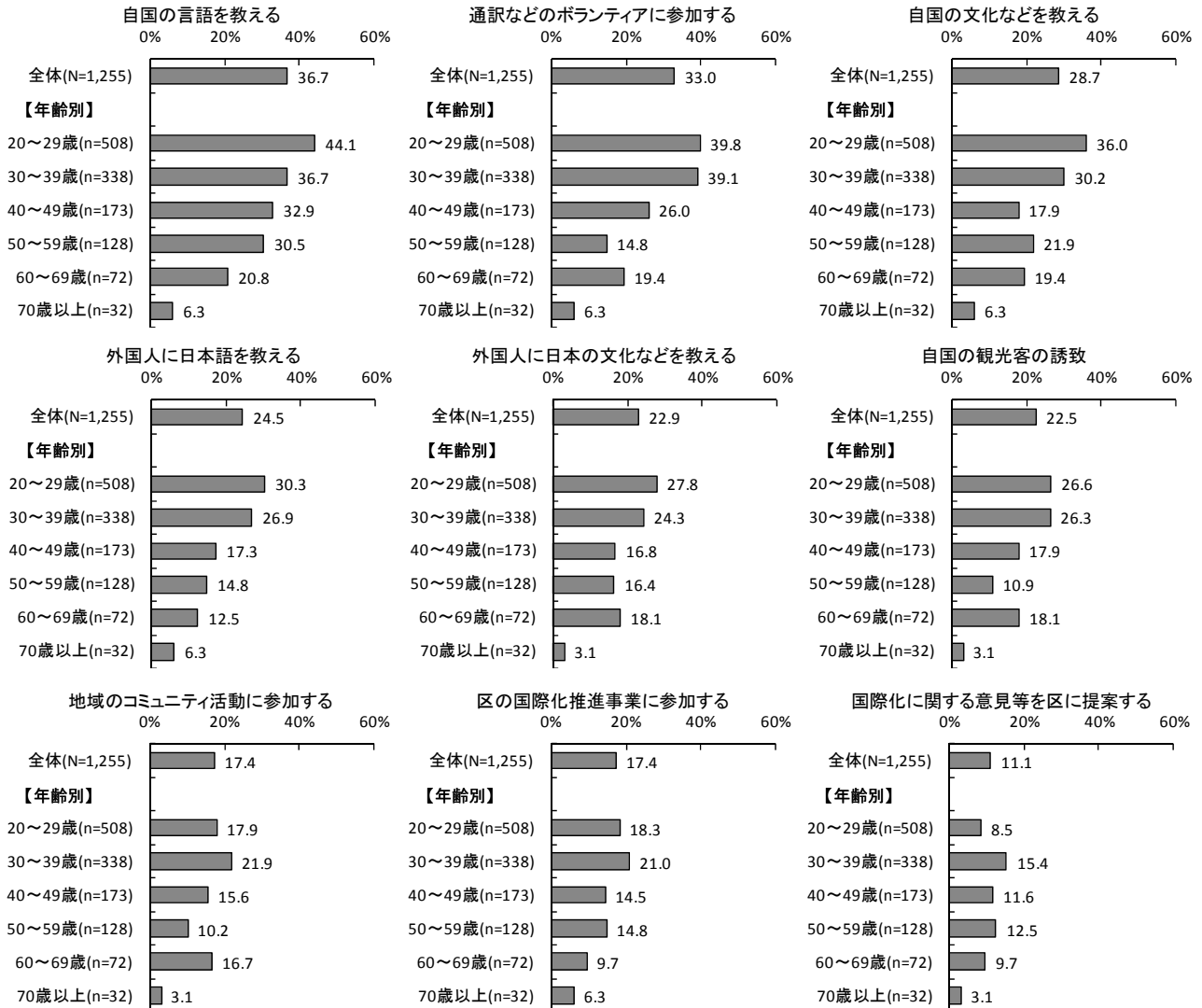
豊島区の国際化の推進のためにできる活動はあるかを聞いたところ、「自国の言語を教える」が 36.7%と最も高く、次いで「通訳などのボランティアに参加する」(33.0%)、「自国の文化などを教える」(28.7%)、「外国人に日本語を教える」(24.5%) の順で続いている。



【年齢別比較】

全体的に若い年代の方が、できる活動が高くなる傾向にある。一方で、「通訳などのボランティアに参加する」「自国の観光客の誘致」「地域のコミュニティ活動に参加する」では、60～69歳の方が50～59歳よりも高くなっている。

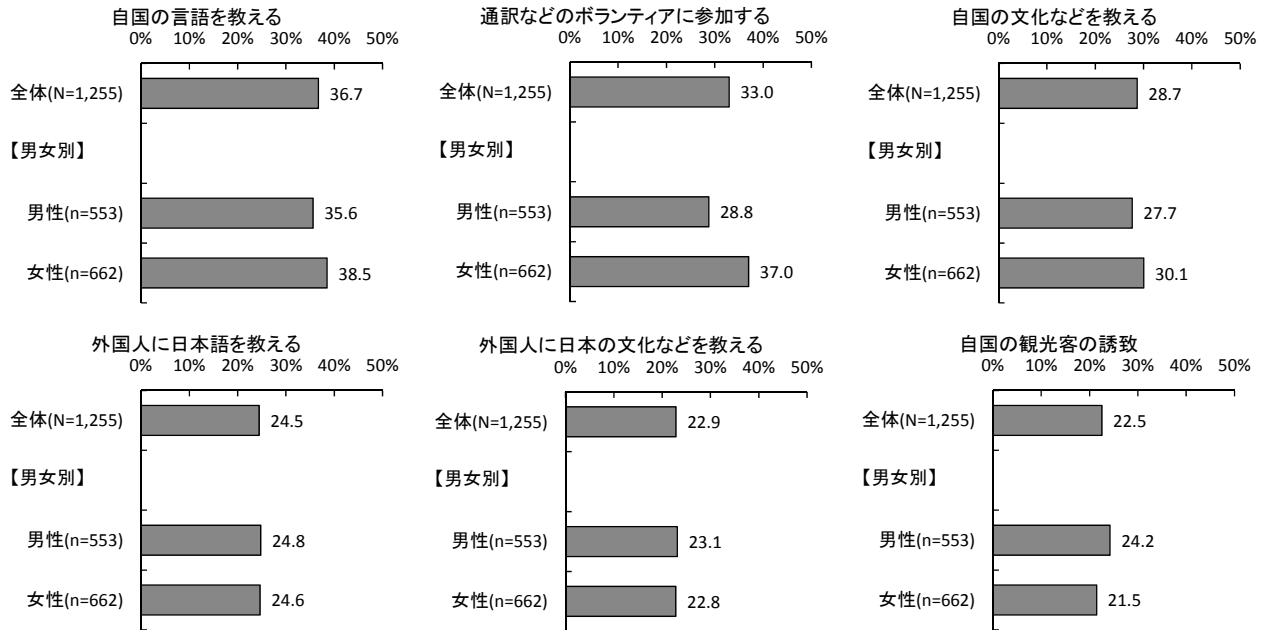
■豊島区の国際化の推進のためにできる活動（年齢別：上位9項目）



【男女別比較】

「通訳などのボランティアに参加する」は女性の方がやや高いものの、そのほかの項目は男女間で大きな差はみられない。

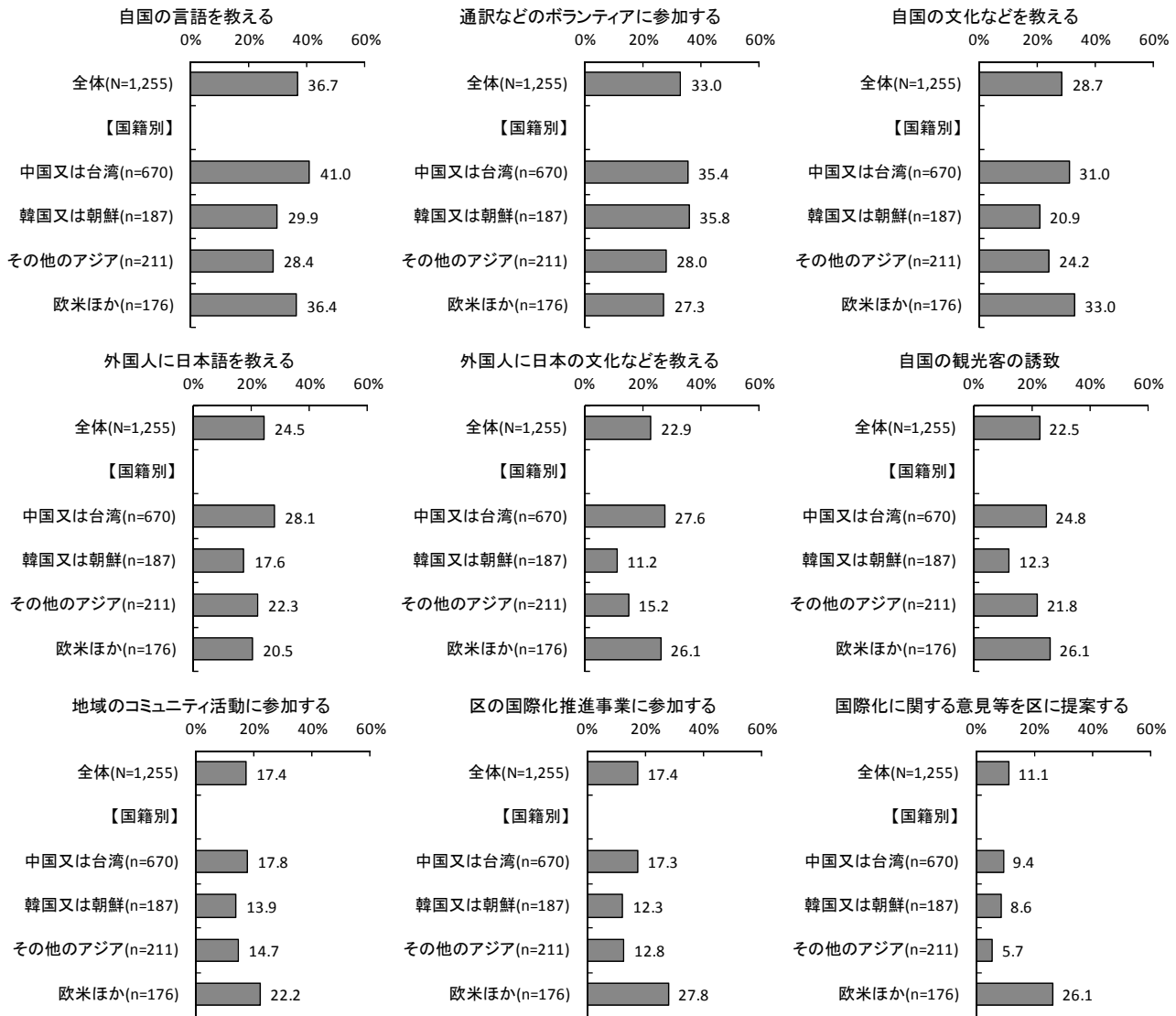
■豊島区の国際化の推進のためにできる活動〈男女別：上位6項目〉



【国籍（地域）別比較】

「通訳などのボランティアに参加する」は中国又は台湾、韓国又は朝鮮が高くなっている。また、「自国の文化などを教える」「外国人に日本の文化などを教える」は中国又は台湾、欧米ほかと比較的高くなっている。「区の国際化推進事業に参加する」「国際化に関する意見等を区に提案する」では、欧米ほかが高くなっている。

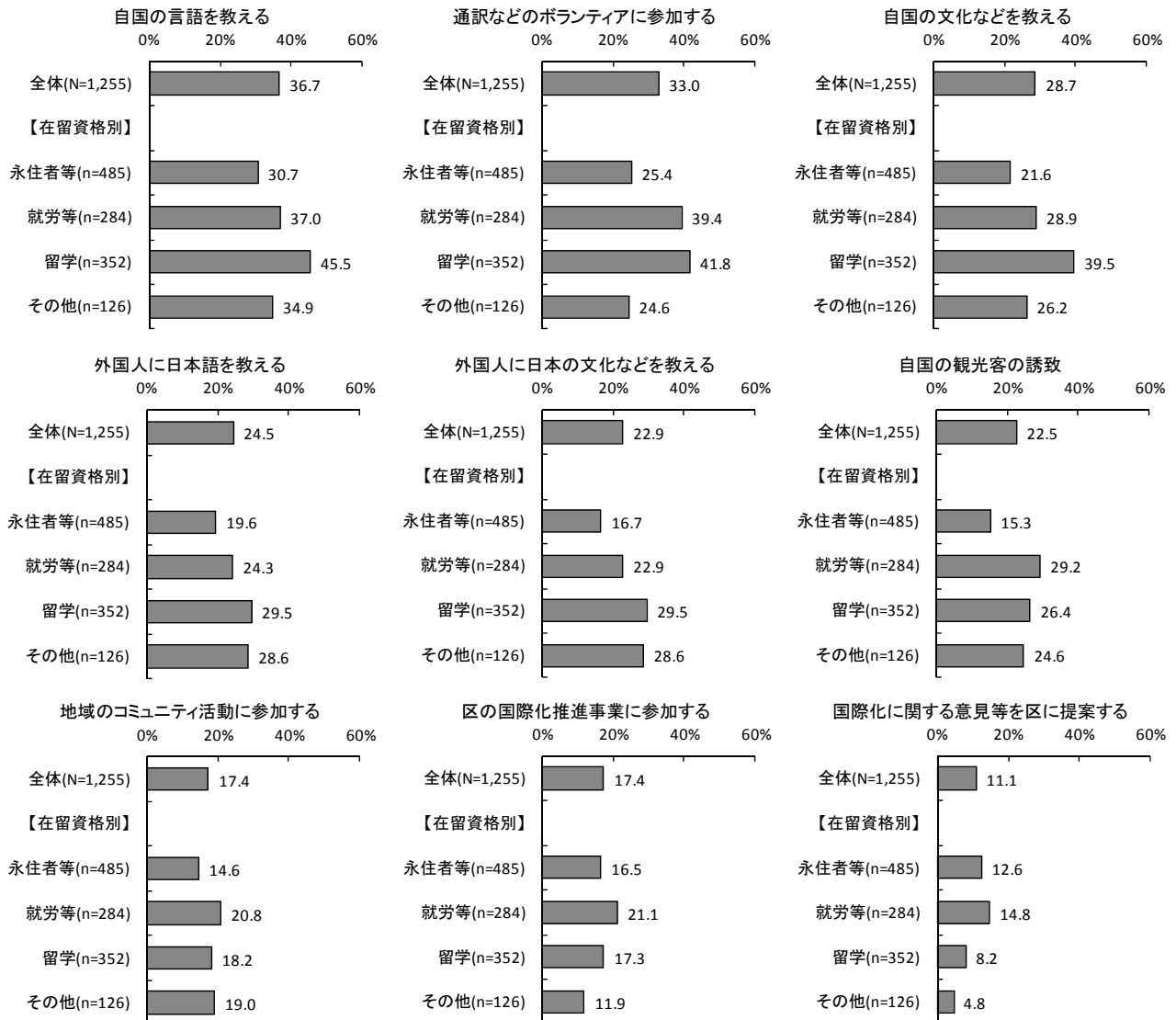
■豊島区の国際化の推進のためにできる活動（国籍（地域）別：上位9項目）



【在留資格別比較】

「自国の言語を教える」「自国の文化などを教える」は留学が最も高く、「通訳などのボランティアに参加する」では就労等、留学が高くなっている。

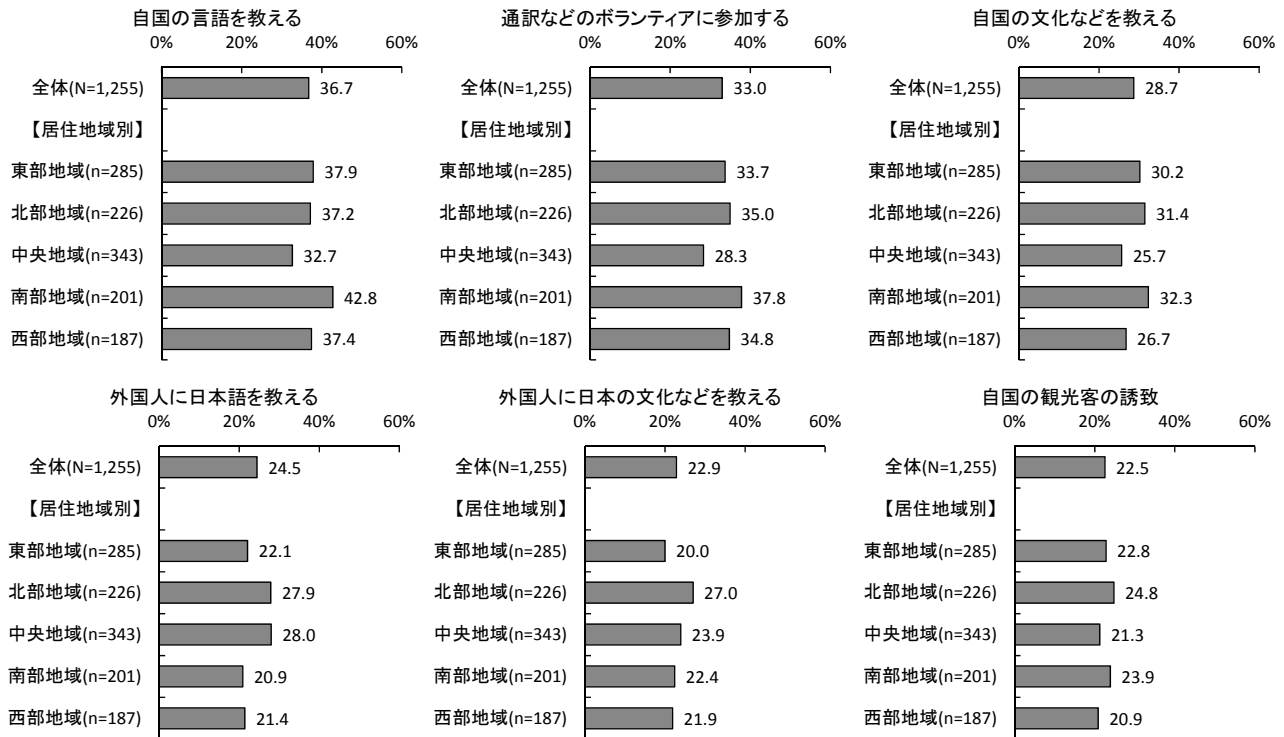
■豊島区の国際化の推進のためにできる活動〈在留資格別：上位9項目〉



【居住地域別比較】

「自国の言語を教える」「通訳などのボランティアに参加する」は南部地域がやや高く、「外国人に日本語を教える」では北部地域、中央地域が高くなっている。

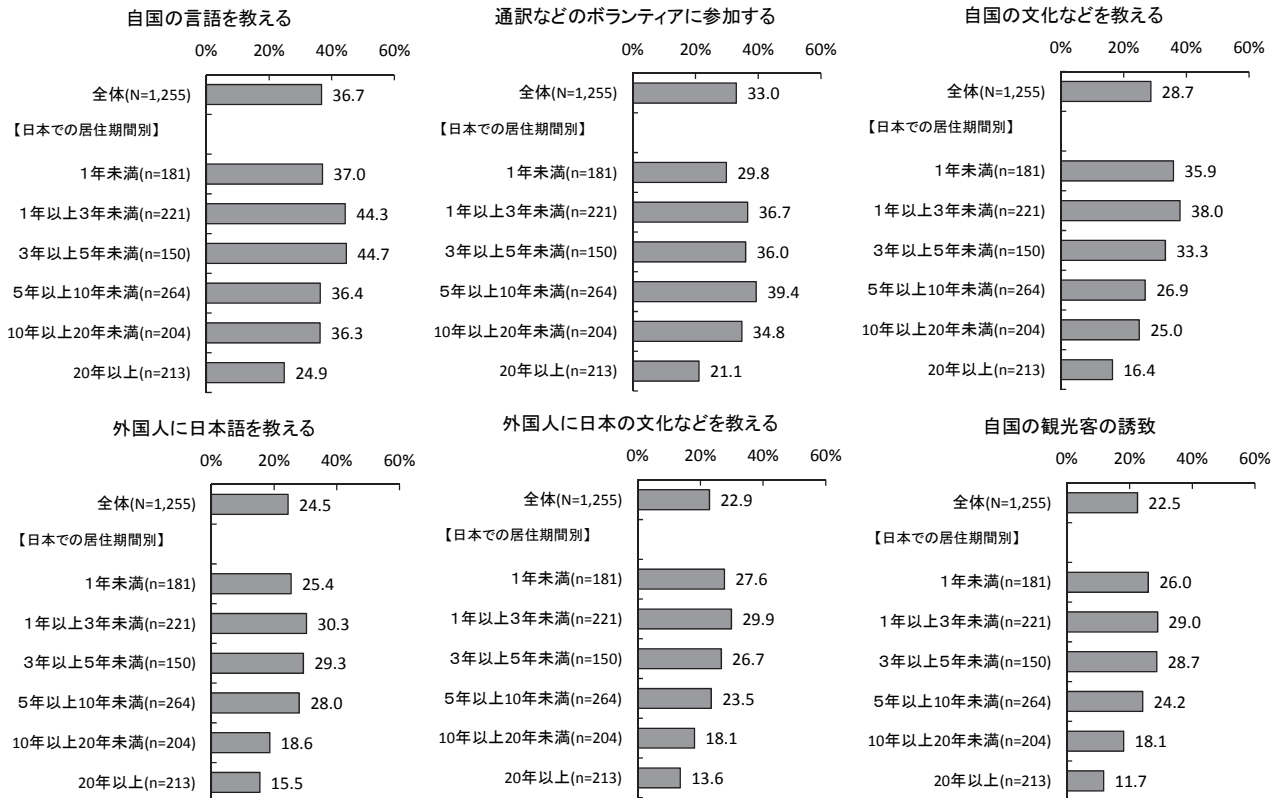
■豊島区の国際化の推進のためにできる活動〈居住地域別：上位6項目〉



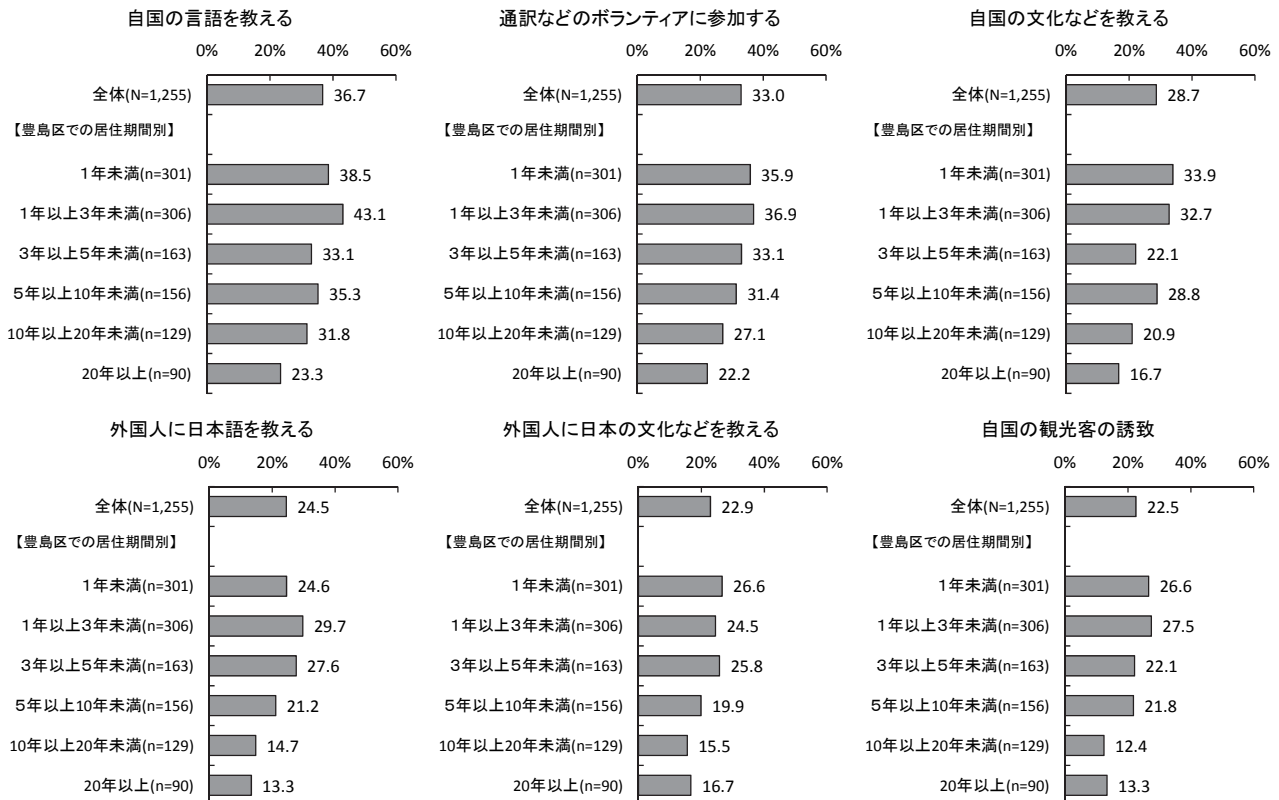
【居住期間別比較】

全体的に居住期間が短い方が、できる活動が高くなる傾向にある。

■豊島区の国際化の推進のためにできる活動〈日本での居住期間別：上位6項目〉



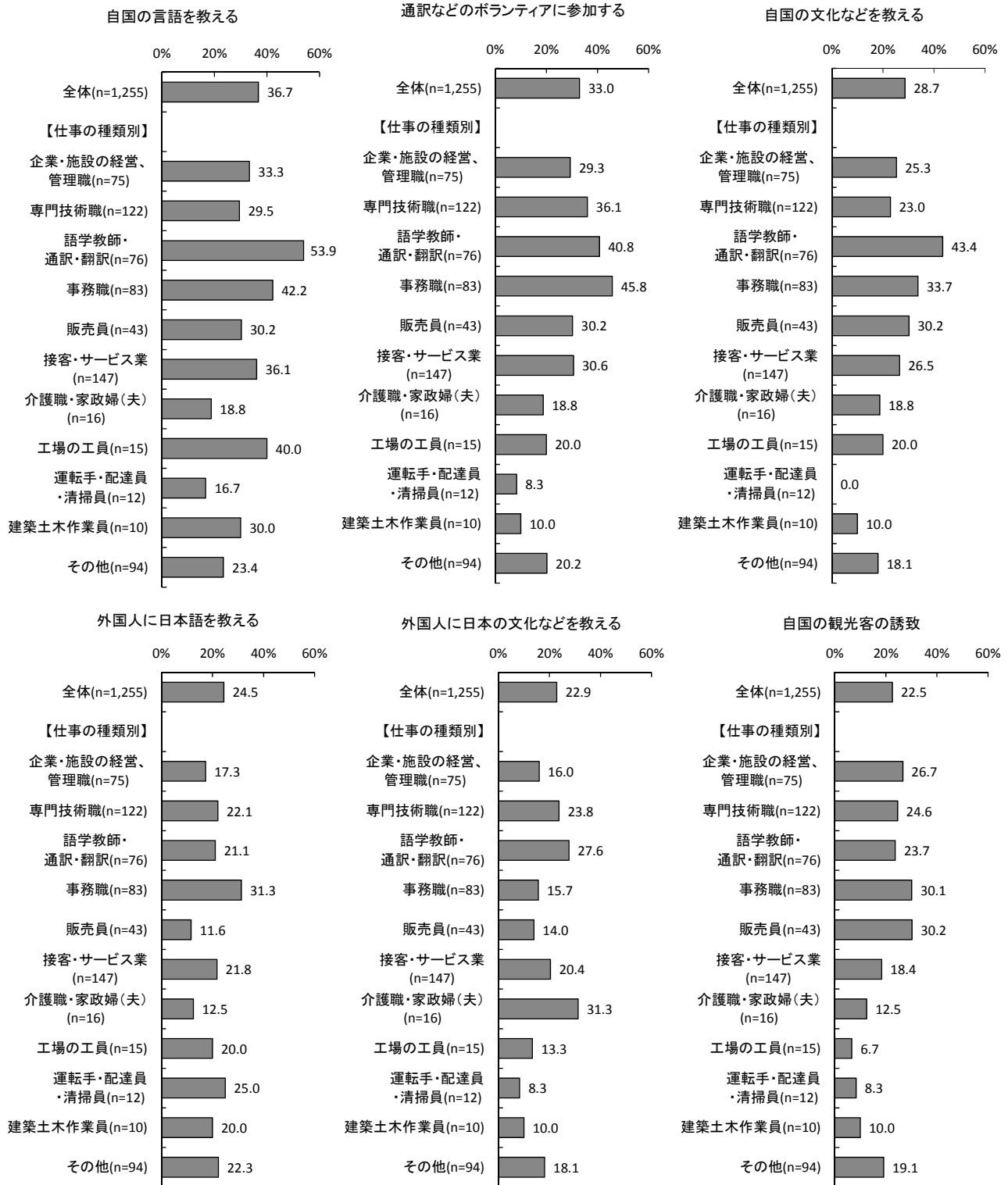
■豊島区の国際化の推進のためにできる活動〈豊島区での居住期間別：上位6項目〉



【仕事の種別比較】

「自国の言語を教える」、「自国の文化などを教える」は語学教師・通訳・翻訳が、「通訳などのボランティアに参加する」、「外国人に日本語を教える」では事務職が最も高くなっている。また、「自国の観光客の誘致」では企業・施設の経営、管理職や専門技術職も比較的高くなっている。

■豊島区の国際化の推進のためにできる活動〈仕事の種別別：上位6項目〉



9. 自由意見

質問の最後で、その他ご意見等あればご記入くださいとしたところ、1,255人の回答者中、177人から回答を得られた。自由意見を内容によって整理した結果は以下のとおりである。一人の回答に複数の内容が含まれる場合は別々に数えたため、総数は192件となっている。

■自由意見の整理結果

内容	件数	主な意見・要望
ことばに関すること	13	<ul style="list-style-type: none"> 日本語や日本の文化をもっと学びたい。 日本人が英語を身に付けていけば外国人との意思疎通により役立つ。
仕事に関すること	4	<ul style="list-style-type: none"> 外国人に対する転職支援があればよい。
住まいに関すること	7	<ul style="list-style-type: none"> 住まいの探しづらさ、借りにくさを解消してほしい。
生活環境に関すること	23	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場を増やしてほしい。 ごみの分別収集システムが理解できず困っている人もいる。
出産・子育てに関すること	9	<ul style="list-style-type: none"> 保育園になかなか入れない。 子育てのしやすい区にしてほしい。
偏見・差別に関すること	17	<ul style="list-style-type: none"> 外国人に対する偏見をなくしてほしい。 日本で長く真面目に生きてきたが、いまだに外国人扱いである。
治安に関すること	8	<ul style="list-style-type: none"> 池袋の治安を良くしてほしい。 安全・安心なまちづくりを推進してほしい。
行政手続き等に関すること	17	<ul style="list-style-type: none"> 区役所には中国語での対応があるので良い。 区役所での手続きはより迅速に対応してほしい。
情報発信に関すること	10	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトの再編を。より良いウェブサイトは実用的で助かる。 英字メディアもうまく利用して外国人に情報発信してほしい。
国際化等の活動参加に関すること	11	<ul style="list-style-type: none"> 言葉や文化の違いで困っている外国人をサポートすることがあれば手伝いたい。 ボランティア活動に参加したい。
豊島区の国際化に関すること／外国人に対する支援に関すること	21	<ul style="list-style-type: none"> 旅行者・外国人を英語だけでなくいろいろな言葉で迎えてほしい。 海外からの企業や人材を積極的に受け入れグローバルな区をつくるべき。
調査に対する感謝	23	<ul style="list-style-type: none"> 意見を聴いてくれてありがとう。 あまり聞かれていないのでアンケートに答えるのは楽しかった。
本調査に関すること	12	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の考え方や希望などの情報を収集するには良い方法である。 送付されてきた言語では満足な回答ができない。配慮に欠けている。
その他	17	<ul style="list-style-type: none"> 豊島区は住みやすい。 豊島区での生活を楽しんでいる。
合計	192	

具体的な回答は次のとおり。なお、日本語での回答は原文を基本（明らかな誤字・脱字は修正）とし、外国語での回答は翻訳して掲載している。また、個人の特定につながる部分や固有名詞のほか、誤解あるいは偏見を招くと思われるような記述については一部削除・修正、もしくは非掲載としている。そのため、自由意見の整理結果の件数と掲載件数が一致しないところがある。

（ことばに関すること）

- 私は 20 代の中国人です。仕事のために日本にきました。ずっと豊島区に住んでいます。皆はやさしいです。自分の日本語はあまり上手ではありませんので、時々不便利な感じがあります。仕事が忙しいです。もし、外国人に日本語を教える活動があれば教えてください。（20～29 歳/女性/中国又は台湾）
- 日本の文化と言語をより深く勉強したいと思います。（30～39 歳/男性/中国又は台湾）
- 日本は、英語の勉強を始めるべきだ。（30～39 歳/男性/欧米ほか）
- 豊島区は、とても住みやすい場所だ。長い間ここに住んで、日本人の文化と生活様式に適応し身に付けてきた。そんな訳で、便利で快適に生活することが出来たと言える。保育園そして幼稚園の先生として、若い人たちに英語を身に付けたり勉強したりすることを薦めた方が良いと思う。そうすれば、もっと外国人たちとの意思疎通により役立つと思う。日本人が英語を学んで話せるようになれば、国の美しさを国の内外に、もっと簡単に普及させることが出来る。英語を学ぶことによって世界的な競争力を持てるようになる。（30～39 歳/女性/その他のアジア）
- 国際化という考え方は多少期待しすぎかもしれないが、（英語を）第二言語にして能力（英語力）を身に付ければ、それは可能かもしれない。（20～29 歳/男性/その他のアジア）
- 外国語をマスターするための鍵は教育です。（英語は最も国際的な情報交換の形態です） 学校は、日本の子どもに英会話を教えるのに最も効率的な方法を採用する必要があります。（40～49 歳/男性/欧米ほか）
- 若者と（区役所）職員は、英語を理解し英語で話をして欲しい。（30～39 歳/男性/その他のアジア）
- 区役所・会社・お店において自信を持って英語を話す人が少ない。私が助けてあげられますが。50～59 歳/男性/欧米ほか）
- わたしは日本が好きで、滞在したいと思います。日本語の読み書きや話し方などの学習の援助があるととても助かったと思う。日本人との語学交流、真剣な語学交流システムなども良いと思う。（50～59 歳/男性/欧米ほか）
- 外国人が日本の文化、言語などに対応すべき。日本が外国人のために多言語化などをしなくてもいい。（30～39 歳/男性/その他のアジア）
- 留学しにきた人達が学業とアルバイトで手一杯になるので、日本語や日本の文化について学ぼうとしても、なかなか自分の力で、時間的、体力的、経済的に難しい事を体験させていただきました。支援がほしいです。（20～29 歳/女性/中国又は台湾）
- 私は日本の文化とか生活と日本人が好きなので日本語を学びたいです。もし可能ならば日本語の勉強法を教えてください。宜しくお願い致します。（20～29 歳/男性/その他のアジア）
- 日本語学ぶことができる集まりが多いではありません。対話することができる人もないです。案内してくれるところもありません。（40～49 歳/女性/無回答）

（仕事に関すること）

- 就労可能時間をもっと増やして欲しい。個人的には、就労可能時間の制限はある種の資源の無駄づかいではないかと思う。（30～39 歳/男性/中国又は台湾）
- 日本のゲーム等の文化に非常に興味をもっていただけのために留学した。しかし、大学院を卒業しても自分にあった仕事を見つけることはできず、派遣会社に就職するしかなかった。就業時間は長く、給与は非常に少ない。転職したいと思ったが、そのための伝手も時間もない。こうした経験から、外国人に対する転職支援があればと強く願っており、もしあれば大変ありがたい。（20～29 歳/男性/中国又は台湾）
- 私は正看護師です。日本で 1 年間の経験があります。外国人のための正看護師の仕事が見つかりません。介護士、応急処置、社会奉仕のような仕事を続けたいと思っています。何か介護士のような仕事があったら、教えてください。参加してみたいです。（20～29 歳/無回答/その他のアジア）
- 私のような外国人にできる（得られる）仕事をもっとあると良い。（30～39 歳/女性/その他のアジア）

(住まいに関すること)

- 外国人であるばかりに、部屋探しが難しいという現象を解決すべきだ。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 家賃高い。(30~39 歳/女性/中国又は台湾)
- 公団住宅に住みたい。(50~59 歳/男性/中国又は台湾)
- 外国人に対しての住まいさがしのサポートが必要だと思う。部屋をさがす時大変苦労したので。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 賃貸不便。外国人禁止の物件が多くて、外国人 OK でも日本人より高い(約 10 万以上高)(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- 日本人と同じ条件で部屋を借りること。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 豊島区に外国人区民向け住宅がもう少し多ければよい。(30~39 歳/女性/中国又は台湾)

(生活環境に関すること)

- 外国人が生活するうえでの負担を軽減して欲しい(正社員の月給は安いとはいえ、毎月、家賃、水道代、電気代、ガス代、携帯電話代、インターネット代、健康保険、税金等も支払わなければならないため、ほとんど手もとに残らず、生活するうえでの負担が非常に重い!!!)。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- ゴミの問題。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 池袋でチラシ配っている人が多すぎます。(20~29 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 北池袋駅の近くにはスーパーがないので生活に不便を感じています。スーパーマーケットを作ってください。(30~39 歳/女性/韓国又は朝鮮)
- 全体的に豊島区での生活は満足できるものです。特に、自転車でどこへでも楽に通勤(通学)できるのが好きです。でもいくつかあまり賛成できない習慣があります。その一つはお葬式です…特に愛した人の。がっかりしましたが、それがルールなので何もできませんでした。(60~69 歳/女性/欧米ほか)
- アジアから来た多くの学生がいます。彼らは、ごみの分別収集システムが理解できず困っているようです。新規来訪者をお祭りや他のアクティビティに参加するよう招待したりする支援活動が、両者にとって確かな経験になると思います。頑張ってください。(60~69 歳/男性/欧米ほか)
- 区民専用の駐輪場を設けてほしいです(池袋など)。(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- 禁煙の場所が増えてほしいです。さらに厳しくしてほしいです。(30~39 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 豊島区の大学に喫煙所があるため、受動喫煙が防止できず、外国人の教師と会社役員が学会で困る。歩道上に大型バイクが駐車され、子どもが熱いエンジンに触れたり、高齢者の視界が悪くなるので、豊島区の警察署とバイクの駐車違反の取締り強化が必要である。(30~39 歳/女性/欧米ほか)
- 東京オリンピックに向けて多くの外国の方が日本の良さを知ってくれれば嬉しい。豊島区スポーツセンターの値段をもう少し安くして欲しい。目白はとても住みやすい。安めのスーパーがあるともっと良い。(30~39 歳/女性/韓国又は朝鮮)
- 総じて、東京都の多くの区と比べて、ちらかっているごみが多いです。特に池袋駅の周辺。ごみ拾いなどのボランティアの活動を行えばいいではないかと思えます。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 自転車に乗る人はルールを再度教えるべきです。警察官も協力して取り締まりをして欲しい。(30~39 歳/男性/欧米ほか)
- スポーツに関する施設が残念です。南長崎スポーツセンターも中途半端なものになってしまい、海外から来る人はもちろんのこと、地域の日本人ですら満足いかない水準です。近隣に良い運動場施設がなく住みにくい、わざわざ区外に通っている等の意見は非常に多いです。(20~29 歳/男性/欧米ほか)
- 日用品(野菜など)が安くなったら、とてもありがたいと思っております。(30~39 歳/女性/中国又は台湾)
- 自転車の置き場は少ないと思います。場所はもっと増加してください。(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- 居酒屋、飲食チェーン店の強引な客引き行為に外国人が困惑している。豊島区内の学校、大学は全面禁煙としてほしい。(40~49 歳/女性/欧米ほか)
- 豊島区はとても住みやすい地区ですが、やはりみどりが少なく、町ではビルばかりです。もう少し街づくりに力を入れていただければと思います。また、外国人にとっては Wifi がつながらないのは一番不便です。(30~39 歳/女性/その他のアジア)

- 今、住んでいる場所で困っているポイントがごみのことです。マンションの前に置いてあってすごくきかないとかんじられます。何んで日本人がごみ箱にごみを入れないか分かりません。私のマンションがきれいのごみのせいで豊島区のひょうばんがわるいとかんじます。ごみの話はだれにそうだんしていいか分かりませんし、困ります。(20~29 歳/男性/欧米ほか)
- 私たちは居住区域に住んでいますが、道路を挟んだ真向かいにあるいは隣に、会社のオフィスや工場があります。なぜ豊島区の土地区画は、それらを禁止しないのか？(60~69 歳/男性/欧米ほか)
- より良い生活環境と外国人が日本で安心して暮らすことのできる福祉制度を整えて欲しい。(40~49 歳/無回答/中国又は台湾)
- 今住んでいる地域にも総合病院規模の病院施設があると良いのですが…(70 歳以上/女性/韓国又は朝鮮)
- 駅の周辺の駐輪場を増やし、料金をもっと安くするか無料にしてほしいです。(50~59 歳/女性/中国又は台湾)

(出産・子育てに関すること)

- 私が住んでいる地域(長崎五丁目)には公園が非常に少ない。緑が少なく、狭く、維持管理が良くないため、遊ぶ場所を探して遠くまで行かなくてはならない。小さい子どもにはあまり良くない。(40~49 歳/男性/欧米ほか)
- 子育て環境が悪い(特に0-3才)。(30~39 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 子育てのしやすい区にして下さい。仕事で子どもを預けなくてはならない時の保育料が高すぎます!!(50~59 歳/男性/欧米ほか)
- 子どもを産みやすい社会になってほしい。(30~39 歳/女性/中国又は台湾)
- ①保育園が少ないため、ずっと待たせてます。②子どもを自国に連れて帰ってと言われた。③子育てが大変です。仕事と子育ては両立できません。(30~39 歳/男性/中国又は台湾)
- もっと区の保育園を増やしてください。子どもは豊島区の保育園なかなか入れないです。ずっと待ってます。とても困ります。(40~49 歳/女性/中国又は台湾)
- 子育て世代への支援の充実、インフルエンザ予防接種→年配は無料。なぜ子どもは有料？(30~39 歳/女性/中国又は台湾)
- 子どものためにイスラム系の学校があれば素晴らしい。(30~39 歳/男性/その他のアジア)

(偏見・差別に関すること)

- 差別の問題がやや深刻であるように思う。(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- できるだけ早く外国人に対する偏見を無くし、少なくともそれが表に出ないようにしなければならない。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 日本人は、いまだ外国人が好きじゃないようだ。外国人向けの校内設備が良くない。インターナショナルスクールはとても(授業料が)高い。(30~39 歳/男性/その他のアジア)
- 「彼ら」より「私たち」優先の考え方は変えるべきで、多様性を大切にすべきだ。(60~69 歳/男性/欧米ほか)
- 日本での生活は全般的に幸せなものでした。しかし、多額の税金を納めたのにも拘らず、残念ながら投票権を得ることが出来ませんでした。また、外国人旅行者・居住者が増えたにも拘らず、外国人サービスはそれほど拡大していない。(30~39 歳/男性/欧米ほか)
- 外国人に特定の宿泊設備を貸さないのは、他の先進国では違法です。これが日本で起きていることを知って大変ショックでした。就職の申請でも同様でした。(40~49 歳/男性/欧米ほか)
- もしオリンピックが開催されないなら構わないが、開催されるとしたら日本人以外を差別から守る法の制定が必要。(30~39 歳/男性/欧米ほか)
- 豊島区は、とても住みやすい場所ですが、日本はLGBT(レズビアン、ゲイ、両性愛者、トランスジェンダー)の住人や市民をもっと公平に受け入れるようにする必要がある。日本には、結婚における平等性、差別禁止のための立法が必要。意見を聞いてくれてありがとうございます。(30~39 歳/男性/欧米ほか)
- 私は保安体制が好きになれない。日本人と外国人を差別する。(20~29 歳/女性/その他のアジア)
- 私は東京で生まれ教育も受けました。いわゆる二世です。でも国籍が外国というだけで選挙権が無いということがとても淋しい思いです。日本の法のもとに真面目に生きてきましたが、いまだに外国人あつかいです。(70 歳以上/女性/韓国又は朝鮮)
- 豊島区は外国人がどんどん入っているのに、やさしくないと思います。もっと私たちがいろいろなことをしたい(30~39 歳/女性/欧米ほか)

- アルバイトをするとき、変なお客さんにセクハラの言葉を言われて、とても不快でした。そのときはどうすればいいか分からなくて、店の正社員に言ったが笑われてしまい、それで終わりました。それは差別だと思います。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- 私は生れた時から日本に居て、税金が日本人と全く変わらないのに、国籍が違うというだけで選挙権が無いのは理不尽だと思います。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- 10 年間ぐらい日本に住んでいる私は豊島区に引っ越ししたさいにあたって、初めて差別ということを感じました。外国人ですることだけで止められたり、賃貸できなくなったりすることもあります。(30～39 歳/女性/その他のアジア)
- ヘイトスピーチをやめさせることができるような条例の実行をお願い申し上げます。(20～29 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 外国人は外国人であると理解していただきたいです。言語や考え、風習など、日本に暮らしてはいるけれど違うということを理解しなければなりません。日本人と同じとだと思わないでください。(40～49 歳/女性/韓国又は朝鮮)

(治安に関すること)

- 治安の問題がやや深刻であるように思う。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- 外国人の数が多すぎて、治安がやや乱れているように思う。在留外国人に対する優遇政策を打ち出して、各区に平均的に散らばるようにできれば、豊島区の負担も軽減できる。(30～39 歳/男性/中国又は台湾)
- ソープランド、ガールズバー、ホストクラブ、キャバクラ、町の客引きそして援助交際など、これらすべてが池袋の評判や印象にとって悩みの種です。快適な文化と平和をもたらさなければなりません。もしブランド再構築のために外国人のデザイナーが必要なら、広告を出して下さい。(20～29 歳/男性/欧米ほか)
- 池袋に一番中国人が多い場所ですが、治安が悪いとかよく聞いたことがあると思うけど、それで池袋ではなくて、外国人が多いから治安が悪いですという意識を改善してもらいたいと思っています。(30～39 歳/女性/中国又は台湾)
- 区の重点課題であり、子ども事故予防のため、区役所と警察と連携して安全・安心なまちづくりを推進してほしい。口だけでなく、実際の行動をしてほしい。(40～49 歳/女性/中国又は台湾)
- 犯罪火災等が多い。(30～39 歳/男性/韓国又は朝鮮)

(行政手続き等に関すること)

- 区役所の対応はとても良い。最近では、どんな手続きをする場合であっても、中国語を話せる職員がおり、とても感謝している。(40～49 歳/男性/中国又は台湾)
- 豊島区役所の業務の効率があまり良くない。インターネットによる予約サービスを実施すれば、多くの人が長い待ち時間から解放される。(30～39 歳/男性/中国又は台湾)
- 私が住んでいた所では、国民健康保険や住民登録の際の署名手続きが複雑だった。もっと英語の話せるスタッフや情報があればすごく助けになったと思う。(20～29 歳/男性/欧米ほか)
- とても住みやすいところです。でも行政サービスが多すぎて時々戸惑ってしまいます。特に税金のこととなると。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 豊島区の居住状況に満足しています。豊島区役所の提供する行政サービスも極めて優れたものです。(70 歳以上/女性/欧米ほか)
- 区役所で手続きをする時、より迅速に対応していただければありがたいです。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- 豊島区役所には本当に感謝申し上げます。日本に 9 年間住んでいて、日本語の読み書きができない在日外国人(納税者)に初めて、区役所が援助の手を差し伸べてくれました。(30～39 歳/男性/その他のアジア)
- 豊島区役所の窓口業務に大変不満、特に健康保険!! (30～39 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- たまたま日本人と話す時誤解があるけど、だいたい日本人がやさしいです。この前に住んでいたところろくろべて、豊島区の区役所に中国語ができる日本人や、いろいろな外国人に対応できる相談もあるし、親切だと思います。しかし区役所の情報はいえが届かないと、わかりません。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- (窓口の番号を取るところ) 区役所の窓口ですから、もう少しセンスのある中国訳をしたらどうですか?ほかに行政機関の名前を中国語に正しく訳してもらってから道に看板を置くようにしましょう。(30～39 歳/女性/中国又は台湾)

- 住所登記と銀行口座を開くのはとても難しいです。英語または中国語できる人が少ない。消費税が高いです。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- マイナンバーについてよくわからないです。(まだ申請していない) 教えてくれる人がいない。誰に聞いたほうがいいのか分からない。(20～29 歳/男性/その他のアジア)
- 豊島区役所では嫌な思いをあまりした事が無くとても良い役所だと思います。(40～49 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 病気がかかったので保健所の方がやさしくて対応してくれました、ありがたい！(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- 不要な道路工事など無駄をやめ、図書館や子どものための施設を充実させる事。(30～39 歳/男性/中国又は台湾)
- 日本にいきたい外国の客が実はもっとあります。入国手続などくわしくないの、やめました。入国手続きなどをおしえるところがあればいいと思います。(30～39 歳/男性/中国又は台湾)

(情報発信に関すること)

- 日本語学校の学生です。クラスメートたちは区のホームページを利用する時が多い、みんなよく「日本の情報化は世界よりとても遅い」と言っていました。今後大いに改善の余地があると思います。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)
- 運動場や体育館及びその所在地、設備等に関する情報をもっと提供して欲しい。(40～49 歳/男性/中国又は台湾)
- 英語での情報をもっと提供してください。(40～49 歳/男性/その他のアジア)
- “My Toshima”といったような英語の資料をもっと手に入れたい。(30～39 歳/女性/欧米ほか)
- 豊島区の健康・税金・年金・ごみ出しのルール(特に粗大ごみ)等のウェブサイトを再編成/更新して欲しいと思います。職員の方たちは素晴らしいのですが、より良いウェブサイトは実用的で助かります。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 外国人に、日本語以外の言語で情報を下さい。(40～49 歳/女性/その他のアジア)
- 英語でのサービスはとても役に立ちます。マイナンバーに関する英語の情報が欲しいです。(20～29 歳/女性/欧米ほか)
- 私たちの為にもっと英語の標識(看板)があると良い、観光客の理解のためにも。(40～49 歳/女性/その他のアジア)
- 区内のみではなく、日本で活動している英字メディアもうまく利用した形で外国人に様々な情報をどんどん発信してください。(30～39 歳/女性/欧米ほか)
- 区内のボランティアに参加する情報、地域のコミュニティ活動の情報が分りやすく、外国人達に伝えて欲しいです。(30～39 歳/女性/中国又は台湾)

(国際化等の活動参加に関すること)

- 日本で言葉や文化の違いによって困っている外国人をサポートすることがあれば、いつでもお手伝いしたいと思います。(30～39 歳/女性/韓国又は朝鮮)
- 地域社会の一員になりたかったのですがどこから始めれば良いか判りません。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 弁護士をしています。私の国の法律を知りたい日本人の方にアドバイスしたいと考えています。(60～69 歳/男性/その他のアジア)
- 勉強、仕事を通じて、日本語と日本のことを学ぶことができますが、もしチャンスがあれば、日本人や外国人などとボランティア・交流活動も参加したいと思っています。ですから、それに関する情報があれば、頂きたいです。(20～29 歳/女性/その他のアジア)
- 普段、日本人と話すチャンスや活動を増やしたほうが良い。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)
- 豊島区役所で地域の国際化のため働くことを希望しています。(30～39 歳/女性/中国又は台湾)
- 外国人に日本の文化などを教える。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)
- 今後とも、僕が豊島区にできることがあれば、気軽に呼びかけてください！(20～29 歳/男性/中国)
- もっと日本文化との交流に参加したい。(40～49 歳/無回答/中国又は台湾)
- ボランティア活動に参加したいと思います。(30～39 歳/女性/中国又は台湾)
- 豊島区は、区内に住む外国人支援のための防災用を含む多くの情報に関するアップロケーションをアプリ・ストアに持っていますか？ボランティアベースで、豊島区がアプリを開発をするお手伝いをしたいと思います。(30～39 歳/男性/欧米ほか)

(豊島区の国際化に関すること／外国人に対する支援に関すること)

- 豊島区は好きですが、旅行者・外国人を英語だけではなくいろいろな言葉で迎えてください。また、豊島区は観光スポット地図を作る必要があると思います。(20～29 歳/女性/欧米ほか)
- 日本のことはとても好きだが、国際情勢が心配だ。(50～59 歳/女性/中国又は台湾)
- 日本に住んで数年になり、豊島区が国際化のためにどれだけ努力しているかを身にしみて感じている。これまで住んできた場所の中で、外国人に対して最も友好的で、最も配慮がなされているのが豊島区だ。今後も通勤に不便にならない限り、引き続き豊島区に住みたい。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)
- 食品の栄養成分表示、日本特有の食品の多言語対応が不足し、外国人が日本の食品、栄養の説明を理解できない。学校給食の多言語対応に加え、外国人の子どもが日本の食事マナーを学ぶ機会が必要である。(30～39 歳/女性/欧米ほか)
- インフルエンザ、ノロウイルス、食中毒などの情報を多言語対応し、保健所のホームページも多言語対応してほしい。公共交通機関の1日乗車券など、おとくなきっぷを多言語対応し、外国人が観光で電車に乗りやすくしてほしい。豊島区内の大手百貨店、大手スーパー、大手飲食チェーン店と店が協力し、栄養や食品の情報を多言語対応してほしい。(40～49 歳/女性/欧米ほか)
- よく交流してください。(30～39 歳/男性/中国又は台湾)
- 一般市民の関与を改善するためにインドネシアのバンドンを見てみると良いと思います。豊島区では、参加レベルが低いと感じました。(20～29 歳/男性/その他のアジア)
- もしできるなら、区の将来の国際化への過程のために、外国人を採用するのが賢いやり方だと思う。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 英語の看板・標識、英語が話せる店員そして社会的な行事がもっとあったら、外国人観光客に豊島区のもっと暖かい友好的な印象を与えられると思う。豊島区は本当に住むのに素晴らしい場所になれると思う。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 東京豊島区に住むのは好きですが、外国人(住人も観光客も)をもっと快適で気楽に楽しめる場所に改善する余地がたくさんあると思う。時間はかかるでしょうが、改善のために頑張ってください。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 日本が国際化しようとするときの主要な問題点の一つは、設立を計画する会社の国際的印象のためだけに外国人を採用することだ。彼らの技能や知識は、本当に日本の国際化のために活用されるべきだ。外国人を魅了するためには、彼らが同じ文化を知っていて共有できるからという理由で採用されるべきだ。(30～39 歳/女性/欧米ほか)
- 豊島区が小学校などで「国際遊戯の日」を開催してくれたら素晴らしいことだと思います。そしてその学校の生徒や親たちから外国人観光客や外国人住民に、日本の典型的な学校の設備の使い方を実演したり説明したりしてもらおうのです。例えば、一輪車、竹馬、書道さらに、おにぎりや味噌汁の作り方、それ以外にも鉄棒での運動やおおり鬼なども喜んでお手伝いします。日本語を話せます。それから、観光客のために、豊島区は「子供と一緒に東京」とか「子供と一緒に日本」とかの言葉で検索できるウェブサイト情報を掲載すると良いと思います。それから、巣鴨商店街通り、都電荒川線を含んだ徒歩旅行なども良いと思います。これは、「東京徒歩旅行」のような検索キーで探せるようにすると良いと思います。(京都では徒歩旅行地図が、案内所で入手できます。一例ですが。)さらに、区が古民家を買って博物館として維持していけば、観光客向けの呼び物や勉強に最適ではないでしょうか。内部には来訪者が触ったり遊んだりできる日常生活用の古い設備、昔ながらの玩具(こま等)を置く。設備や玩具をどのように使うかなどの情報を外国語で表記するのです。そしてまた、日本人の生活様式の変遷(今では、布団や畳を使う人は、それほど多くない)と、どうして生活様式が変わってきたかなどを説明するのも面白いと思います。(40～49 歳/女性/欧米ほか)
- 国際都市を目指すのであれば、外国人、外国企業優遇政策が必要と思われます。(起業支援、税金軽減…) (30～39 歳/女性/中国又は台湾)
- 出生率低下などにより日本の人口低下は日に日に加速していて、豊島区もその傾向が見られる区があります。子育てしやすい環境を目指す一方、海外からのグローバル企業や人材を積極的に受け入れ、グローバルな区を作るべきだと思います。その為には、海外からの資本が入りやすいシステムを作るべきです。個人レベルのサポートもいいんですが、企業レベルのサポートがあればついて来るのもあると思います。豊島区には、渋谷区や港区みたいにマンモス海外資本が入っていない印象が強い。(30～39 歳/女性/韓国又は朝鮮)
- 区として、今後どんどん国際化を進めてください。(50～59 歳/女性/中国又は台湾)
- 早めに日本の社会を入れるため、もっと多い日本人の友達とつきあいたい。こんなチャンスを提供すること期待です。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)

- グローバル化に対応できる人材を育つこと。(人材バンクを創立) (50~59 歳/男性/中国又は台湾)
- 東京オリンピックと今後のグローバル社会において、もっと積極的に日本文化を発信と交流のために、外国人グループや社会団体と区や政府から積極的に交流したら、もっと効果があると思います。(30~39 歳/男性/中国又は台湾)
- 現在日本では道路、施設、標識などの整備はどんどん進んでいますが、それはあくまでインフラ整備で、国際化とはいいかねます。本当の国際化は日本国民の意識変化による移民政策や選挙権などの法改正だと思います。(40~49 歳/男性/中国又は台湾)
- 国際都市になるというのは、日本人にとってどういう意味を持つのでしょうか？日本や日本人が自分たちの固有性を無くしてしまうことを心配しています。すでに東京・豊島区は、20 年前と比べると汚れて醜くなっています。私はこんなにも多くの外国人が安全に住んでいるのに、彼らが日本に関して不平を言うのを見るのが好きではありません。日本人は、外国人に優しすぎます。(40~49 歳/女性/欧米ほか)
- ①区の国際化の土台として特別永住者の権利、安全とその人達を活用すること。②区で外国人協議会を設定。③区の社会教育勉強会で語学、料理教育で多文化共生を。(60~69 歳/女性/韓国又は朝鮮)

(調査に対する感謝)

- 外国籍の方の意見を聴取して、誠にありがとうございます。(20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 感謝いたします。(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- 私達のためにこんなに尽力してくれてありがとうございます。(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- こうしたアンケートをするのは非常に素晴らしいと思う。定期的実施して欲しい。感謝してます。(50~59 歳/男性/中国又は台湾)
- 豊島区に住んでいる外国人に気を使って頂いて本当にありがとうございます。日本語を勉強していますが、皆さんの支援は、パーフェクトです。(30~39 歳/男性/欧米ほか)
- 意見を聞いて頂きありがとうございます。(30~39 歳/男性/欧米ほか)
- ありがとうございます。がんばってください。(50~59 歳/男性/欧米ほか)
- 意見を聞いて頂ける機会を有難うございます。(40~49 歳/男性/欧米ほか)
- 長い間日本にいて、このような調査を受けるのは初めてです。有難う。(50~59 歳/男性/欧米ほか)
- 大変な努力に感謝します。一緒に改善していきましょう。(20~29 歳/女性/欧米ほか)
- このような調査を英語でしていただいて感謝しています。(20~29 歳/女性/欧米ほか) (再掲)
- このような調査をありがとうございます。(50~59 歳/男性/欧米ほか)
- ありがとうございます。(20~29 歳/女性/その他のアジア)
- とても良い新たな取り組みだと思います。将来への希望に満ち溢れています。頑張りましょう。(20~29 歳/女性/欧米ほか)
- 調査してくれてありがとうございます。(30~39 歳/女性/中国又は台湾)
- ありがとうございますー (20~29 歳/男性/中国又は台湾)
- 外国人のためにいろいろ作って、ありがとうございます。(20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- こんな調査も新鮮ですね。個人的にも豊島区は大好きだし、ずっと住みたい町です。外国籍ですが、豊島区民だと思ってます。もっともっと良い町になりますように、応援します！ (20~29 歳/女性/韓国又は朝鮮)
- ありがとうございます！ (20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- 外国人の声を聞くのはとっても良いアイデアです。プロジェクトに参加できる限り参加したいと思います。あまり聞かれていないのでこのアンケートに答えるのは楽しかったです。ありがとうございます。(20~29 歳/女性/欧米ほか) (再掲)
- わざわざありがとうございます！ 謝々 (20~29 歳/女性/中国又は台湾)
- 外国人の意見を収集して頂きありがとうございます。素晴らしい仕事なのでこれからも続けてください。(30~39 歳/男性/その他のアジア)
- 申し分ありませんでした。そして、研究プログラムに参加できる機会を頂きありがとうございます。(20~29 歳/男性/その他のアジア)

(本調査に関すること)

- これは、豊島区を国際的な都市にする素晴らしい動きだと思います。(40~49 歳/男性/その他のアジア)
- 外国人居住者の意見を知ることは良いことだと思う。(20~29 歳/男性/その他のアジア)

- 外国人の考え方そして希望などの情報を収集するのは大変良い方法だと思います。このような活動が豊島区を住みやすくする。(40～49 歳/男性/その他のアジア)
- これはとても良い新たな取り組みだと思います。(40～49 歳/無回答/欧米ほか)
- 質問はありません、すべて良かったです。(30～39 歳/男性/その他のアジア)
- そもそもこのアンケートも書くのができないので日本人の知人に書いてもらった。そもそも、日本フォローアップ、英語で送られてもむずかしい。(40～49 歳/男性/その他のアジア)
- 代筆 この様に日本語と英語だけの書類では、細かい内容まで本人伝えるのが、難しいので母国語の書類がないのでそもそも外国人にやさしくない。(30～39 歳/女性/その他のアジア)
- 意見を表明するスペースがもっとあると良い。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 封筒は小さすぎる。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)
- 自分は学生でもないのに、このようなアンケートに答える事は必要ないと思います。永住者になっているので。(60～69 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 台湾人として、簡体字を読めないから、簡体字版を送ってもわからないです。(20～29 歳/女性/中国又は台湾)
- 封筒に「外国人調査」と明記したり、内容がまるわかりな手紙を送りつけたりと、今回の調査は配慮に欠けるのではないのでしょうか？少しは受け手、住民の気持ちを考えてほしい。(40～49 歳/男性/韓国又は朝鮮)

(その他)

- くまモンのように、すがもんをもっと広報してください。すがもんが大好きです。(20～29 歳/女性/韓国又は朝鮮)
- 日本は、アジアで最も有名な国だ。だから訪ねてきてみた。今まで見た中で、もっともお金や未来のある国に見える (30～39 歳/男性/その他のアジア)
- 世界でもっとも進んだ国の一つ。そして、最も安全な国。このような素晴らしい機会を与えて下さった関係官庁に感謝します。(20～29 歳/男性/その他のアジア)
- オリンピックを中止して下さい。それは経済上によくはないし、環境によくはないし、そしてそれはエリート意識を進めます。(50～59 歳/男性/欧米ほか)
- 豊島区に住めてとても幸せです。東京に住むには、一番良い場所の一つだと思います。(20～29 歳/男性/欧米ほか)
- 東京を訪れる全ての外国人観光客に、鉄道やバスの乗り降りで使える IC カードをお勧めします。駅で混乱しないように。(30～39 歳/男性/欧米ほか)
- 豊島区での生活を楽しんでいます。(30～39 歳/女性/その他のアジア)
- 豊島区に住むのは良い選択だと思う。(20～29 歳/男性/その他のアジア)
- 豊島区は日本の他の地域と同じように、住むのには素晴らしい場所です。(40～49 歳/男性/その他のアジア)
- 豊島区のマスコットのイメージがふるいです。もっとかわいくしてほしい。(20～29 歳/男性/韓国又は朝鮮)
- 若い人への印象が重要です、日本人の若い人だけでなく、多国の若者も含めてください。(20～29 歳/男性/中国又は台湾)
- 豊島区の外国人に対する意識の高さにおどろいている。(30～39 歳/女性/中国又は台湾)
- 雑司ヶ谷霊園などについて記事を書いたことがあります。(60～69 歳/男性/無回答)
- よりよい豊島区になりますように！ (30～39 歳/男性/中国又は台湾)
- 残念ながら、もうすぐ帰国しなければならない。また来てみたい。(20～29 歳/男性/欧米ほか)

Ⅲ. 調査票

せいさく けんとう みな こえ き
政策の検討に皆さまの声を聴かせください

としまくがいこくじんくみんいしきちょうさ 豊島区外国人区民意識調査

ちょうさ きょうりょく ねが 調査ご協力のお願い

くみん みな ひ ごろから 区政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、豊島区では、外国籍の区民人口が年々増加しています。また、これからの都市像として、安全・安心な都市空間の中で、誰もが多様な文化を享受し合い、世界中の人々を魅了する賑わい溢れる「国際アート・カルチャー都市」づくりを進めています。

そこで、豊島区では、生活環境や地域コミュニティ、国際化対応等に対する外国籍の皆さまのご意見等を把握し、現状の分析や今後の区の取組みを検討するための基礎資料とするため、アンケート調査を実施することとしました。

調査の対象者は、区内にお住まいの20歳以上の外国籍の方の中から5,000名を無作為に選ばせていただきました。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

へいせい ねん がつ としまくちょう たかのゆきお
平成27年12月 豊島区長 高野之夫

《ご記入にあたってのお願い》

1. 封筒のあて名のご本人が、ご記入ください。ご本人の回答が難しい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名のご本人の意見を聴いた上で代わりに記入してください。
2. 調査票が2つ同封されていますが、同じ内容ですので、ご回答しやすい方を調査票を選んで記入してください。（両方にお答えいただく必要はありません）
3. ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
4. 質問で、○をつける選択肢の番号を「1つに○」「いくつでも○」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。また、「その他」を選んだ場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

ご記入が終わった調査票だけを同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、

12月28日（月曜日）までに郵便ポストに投函してください。

投函していただく封筒にはバーコードがついていますが、これは返送先（区）の郵便番号を示すものであり、個人を特定するものではありません。

ご不明な点・ご質問等がございましたら、下記までお問い合わせください。（日本語でのお問い合わせにご協力をお願いします）

【連絡先】豊島区 政策経営部 企画課 企画調整グループ

電話：03-4566-2511（直通） FAX：03-3980-5093

としまくがいこくじんくみんいしきちょうさ 豊島区外国人区民意識調査

1. あなたご自身のことについておたずねします

問1 あなたの年齢について、お答えください。(1つに○)

1. 20～24 歳	4. 35～39 歳	7. 50～54 歳	10. 65～69 歳
2. 25～29 歳	5. 40～44 歳	8. 55～59 歳	11. 70～74 歳
3. 30～34 歳	6. 45～49 歳	9. 60～64 歳	12. 75 歳以上

問2 あなたの性別について、お答えください。(1つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問3 あなたの国籍(地域)について、お答えください。(1つに○)

1. 中国又は台湾	5. ミャンマー	9. フランス	13. 英国
2. 韓国又は朝鮮	6. フィリピン	10. マレーシア	14. カナダ
3. ベトナム	7. 米国	11. インド	15. その他
4. ネパール	8. タイ	12. バングラデシュ	()

問4 あなたの日本での在留資格について、お答えください。(1つに○)

1. 永住者	6. 経営・管理	11. 留学
2. 日本人の配偶者等	7. 教育	12. 家族滞在
3. 永住者の配偶者等	8. 技術・人文知識・国際業務	13. 特定活動
4. 定住者	9. 企業内転勤	14. その他
5. 特別永住者	10. 技能	()

問5 あなたの世帯の構成について、お答えください。(1つに○)

1. 単身者	3. 親と子(二世帯)	5. その他
2. 夫婦のみ	4. 三世帯	()

問6 あなたは、現在結婚をしていますか。(1つに○)

1. 結婚している(配偶者は同国人)	3. 結婚している(配偶者は日本人)
2. 結婚している(配偶者は同国人以外の外国人)	4. 結婚していない

問7 あなたのお住まいの形態について、お答えください。(1つに○)

- | | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 1. 一戸建て(持ち家) | 3. 集合住宅(分譲) | 5. 社宅・社員寮、学生寮 |
| 2. 一戸建て(借家) | 4. 集合住宅(賃貸) | 6. その他() |

問8 あなたのお住まいの町名について、お答えください。(町名の番号に○印をつけ、() 内に何丁目かお書きください。) 記入例: (1) 駒込 (2) 丁目

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| 1. 駒込()丁目 | 8. 南池袋()丁目 | 15. 南長崎()丁目 |
| 2. 巣鴨()丁目 | 9. 西池袋()丁目 | 16. 長崎()丁目 |
| 3. 西巣鴨()丁目 | 10. 池袋()丁目 | 17. 千早()丁目 |
| 4. 北大塚()丁目 | 11. 池袋本町()丁目 | 18. 要町()丁目 |
| 5. 南大塚()丁目 | 12. 雑司が谷()丁目 | 19. 高松()丁目 |
| 6. 上池袋()丁目 | 13. 高田()丁目 | 20. 千川()丁目 |
| 7. 東池袋()丁目 | 14. 目白()丁目 | |

問9 あなたの日本及び豊島区にお住まいの年数について、お答えください。(それぞれ1つに○)

日本での居住期間	1. 1年未満	4. 5年以上～10年未満
	2. 1年以上～3年未満	5. 10年以上～20年未満
	3. 3年以上～5年未満	6. 20年以上
豊島区での居住期間	1. 1年未満	4. 5年以上～10年未満
	2. 1年以上～3年未満	5. 10年以上～20年未満
	3. 3年以上～5年未満	6. 20年以上

問10 豊島区に住むようになったきっかけや理由をお答えください。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 生まれたときから居住しているため | 9. 友人・知人が近くにいるため |
| 2. 通勤・通学が便利であるため | 10. 同国人が多く住んでいるため |
| 3. 交通の便がよいため | 11. 買い物など日常生活が便利のため |
| 4. 仕事を見つけた(見つかった)ため | 12. 生活環境がよいため |
| 5. 職業技術を習得するため | 13. 芸術・文化の活動が盛んなため |
| 6. 家族が滞在しているため | 14. 行政サービスが充実しているため |
| 7. 手頃な住まいが見つかったため | 15. その他 |
| 8. 結婚するため | () |

問11 あなたは、今後も豊島区に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. いつまでも住み続けたい | 4. 区外に転出したい |
| 2. 当分住み続けたい | 5. 仕事などの事情によっては転出する |
| 3. どちらかという区外に転出したい | 6. 勉強や仕事の区切りがいたら帰国する |

2. ことばに関することについておたずねします

問12 あなたが日常会話が可能なことばはどれですか。(いくつでも○)

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 日本語 | 8. タイ語 | 15. ロシア語 |
| 2. 中国語 | 9. インドネシア語 | 16. ドイツ語 |
| 3. 韓国・朝鮮語 | 10. ヒンディー語 | 17. イタリア語 |
| 4. ベトナム語 | 11. 英語 | 18. その他 |
| 5. ネパール語 | 12. フランス語 | ()語 |
| 6. ミャンマー語 | 13. スペイン語 | ()語 |
| 7. タガログ語 | 14. ポルトガル語 | ()語 |

問13 あなたはどのくらい日本語ができますか。(それぞれ1つに○)

	よくできる	まあまあできる	あまりできない	ほとんどできない
聞く	1	2	3	4
話す	1	2	3	4
読む	1	2	3	4
書く	1	2	3	4

問14 あなたは日本語に関して困ることはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ひらがな、カタカナの読み書き | 7. 新聞、雑誌などを読むこと |
| 2. 漢字の読み書き | 8. 街なかの看板やポスターなどを読むこと |
| 3. 日常会話(買い物、交通機関利用など) | 9. 店舗内の案内表示などを読むこと |
| 4. 役所や病院などでの説明の理解 | 10. 飲食店でのメニュー表示を読むこと |
| 5. 役所や銀行などの手続き | 11. その他() |
| 6. テレビ、ラジオの視聴 | 12. 特にない |

問15 あなたは、日本語を学んでいますか。または今後学びたいですか。(1つに○)

1. 現在学んでいる
2. 今は学んでいないが、今後学びたいと思う
3. 今は学んでいないし、今後も学びたいとは思わない
4. すでに習得しており、学ぶ必要がない

【問15で「1」または「2」と回答した方におたずねします】

問15-1 あなたは、どのような方法で日本語を学んでいますか。または学びたいですか。

(いくつでも○)

- | | | |
|-------------------|---------------|---------|
| 1. 日本語学校 | 6. 家庭教師 | 11. 職場 |
| 2. 公的機関による日本語教室 | 7. 通信教育 | 12. その他 |
| 3. ボランティアによる日本語教室 | 8. テレビ・ラジオの講座 | () |
| 4. 民間の日本語教室 | 9. 家族 | |
| 5. 大学などの日本語教室 | 10. 友人 | |

3. 豊島区の住みやすさについておたずねします

問16 あなたにとって、豊島区は住みやすいところだと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|------------|
| 1. 住みやすい | 3. やや住みにくい |
| 2. まあまあ住みやすい | 4. 住みにくい |

問17 あなたは、豊島区のどのようなところが良いと思いますか。(いくつでも○)

- | | | |
|-------------------|------------|-------------|
| 1. 近所づきあい | 8. 文化的な環境 | 15. 災害対応 |
| 2. 同国人とのネットワーク | 9. 自然環境 | 16. 仕事の得やすさ |
| 3. 地域のコミュニティ活動 | 10. 医療・福祉 | 17. 公共施設 |
| 4. 買い物などの日常生活の便利さ | 11. 介護 | 18. 行政サービス |
| 5. 通勤・通学 | 12. 住まいの環境 | 19. 多言語情報発信 |
| 6. 出産・子育て環境 | 13. 家賃 | 20. その他 |
| 7. 教育環境 | 14. 治安 | () |

とい 問18 あなたは、^{としまく}豊島区^のどのよう^{なる}なところ^が悪い^{とおも}いと思いますか。(いくつでも○)

- | | | |
|--|--|---|
| 1. 近所 ^{きんじよ} づきあい | 8. 文化的な ^{ぶんかてき} 環境 ^{かんきやう} | 15. 災害 ^{さいがいたい} 対応 ^{おう} |
| 2. 同国人 ^{どうこくじん} とのネットワーク ^{ねっとわーく} | 9. 自然 ^{しぜん} 環境 ^{かんきやう} | 16. 仕事 ^{しごと} の得 ^え やすさ |
| 3. 地域 ^{ちいき} のコミュニティ ^{こみゆにてい} 活動 ^{かつどう} | 10. 医療 ^{いりやう} ・福祉 ^{ふくし} | 17. 公共 ^{こうきやう} 施設 ^{しせつ} |
| 4. 買い物 ^{かもの} などの日常生活 ^{にちじよせいかつ} の便利 ^{べんり} さ | 11. 介護 ^{かいご} | 18. 行政 ^{ぎやうせい} サービス ^{さーびす} |
| 5. 通勤 ^{つうきん} ・通学 ^{つうがく} | 12. 住まい ^す の環境 ^{かんきやう} | 19. 多言語 ^{たげんごじよ} 情報 ^{ほう} 発信 ^{はつしん} |
| 6. 出産 ^{しゅつさん} ・子育て ^{こそだ} 環境 ^{かんきやう} | 13. 家賃 ^{やちん} | 20. その他 ^た |
| 7. 教育 ^{きやういく} 環境 ^{かんきやう} | 14. 治安 ^{ちあん} | () |

とい 問19 あなたは日常^{にちじよ}の暮らし^くの中で不便^{ふべん}・不満^{ふまん}を感じる^{かん}ことや困^{こま}っていることはありま
すか。(いくつでも○)

- | | | |
|--|--|---|
| 1. ことば ^{ことば} のこと | 12. 買い物 ^{かもの} などの日常生活 ^{にちじよせいかつ} | 23. 風習 ^{ふうしゆ} ・習慣 ^{しゆかん} ・宗教 ^{しゆきやう} の違い ^{ちが} |
| 2. 仕事 ^{しごと} のこと | 13. 公共 ^{こうきやう} 交通 ^{こうつう} 機関 ^{きかん} の利用 ^{りやう} | 24. 友人 ^{ゆうじん} ・知人 ^{ちじん} が少 ^{すく} ない |
| 3. 収入 ^{しゆにゆう} のこと | 14. 災害 ^{さいが} 時 ^じ の対応 ^{たいお} | 25. 外国 ^{がいこく} 人 ^{じん} コミュニティ ^{こみゆにてい} が少 ^{すく} ない |
| 4. 税金 ^{ぜいきん} のこと | 15. 食事 ^{しょくじ} のこと(ハラル ^{はらる} フード ^{ふーど} 等 ^{とう}) | 26. 外国 ^{がいこく} 人 ^{じん} 向け ^む 支援 ^{しえん} 拠点 ^{きてん} が少 ^{すく} ない |
| 5. 年金 ^{ねんきん} のこと | 16. 趣味 ^{しゆみ} ・娯楽 ^{ごらく} のこと | 27. まちなか ^{たげんごたい} の多言語 ^お 対応 ^{ふそく} の不足 |
| 6. 物価 ^{ぶつか} のこと | 17. 近所 ^{きんじよ} とのつきあい | 28. 相談 ^{そうだん} 窓口 ^{まどぐち} が少 ^{すく} ない |
| 7. 生活 ^{せいかつ} 費 ^ひ のこと | 18. 職場 ^{しょくば} での人間 ^{にんげん} 関係 ^{かんけい} | 29. 母国 ^{ぼこく} の食品 ^{しょくひん} ・衣類 ^{いるい} 等 ^{とう} の購 ^{こう} 入 ^{にゆう} |
| 8. 住宅 ^{じゆうたく} のこと | 19. 住まい ^す 周辺 ^{しゆうへん} の安全 ^{あんぜん} 面 ^{めん} | 30. 選挙 ^{せんきよ} 権 ^{けん} がない |
| 9. 子育て ^{こそだ} ・教育 ^{きやういく} のこと | 20. 日本人 ^{にほんじん} とのトラブ ^{とらぶ} ル | 31. その他 ^た |
| 10. 病院 ^{びやういん} ・医療 ^{いりやう} のこと | 21. 日本人 ^{にほんじん} の偏見 ^{へんけん} 、差別 ^{さべつ} | () |
| 11. 役所 ^{やくしよ} や銀行 ^{ぎんこう} での手続 ^{てつづ} き | 22. 他 ^た の国籍 ^{こくせき} の人 ^{ひと} とのトラブ ^{とらぶ} ル | 32. 特 ^{とく} にない |

とい 問20 あなたは、近所^{きんじよ}の人^{ひと}とのつきあいは、どの程度^{ていど}が好ましい^{この}と考^{かんが}えますか。(1つ
に○)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1. 困 ^{こま} ったとき ^{たよ} に頼 ^{なか} れる仲 | 4. あいさつ ^{ていど} をする程度 |
| 2. 一緒 ^{いっしょ} に行事 ^{ぎやうじ} や催 ^{もよお} しに参 ^{さん} 加 ^か する | 5. つきあいは必要 ^{ひつよう} ない |
| 3. 立ち話 ^た をする程度 ^{ばなし} | 6. その他 ^た () |

問21 あなたは今までに、文化や生活習慣の違いなどから、近くに住む日本人とのトラブルを経験したことがありますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. ごみの出し方 | 8. 店舗や宿泊施設での対応 |
| 2. 部屋からの声、物音 | 9. 信仰をめぐるトラブル |
| 3. ペット | 10. ことばの行き違い |
| 4. 子どもの友人関係 | 11. その他 |
| 5. 部屋の使い方 | () |
| 6. 駐車、駐輪のルール・マナー | 12. 特にない |
| 7. 建物の建て増し、建て直し | |

問22 あなたは日常生活で困ったとき、誰(どこ)に相談しますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 家族・親戚 | 9. 町会・自治会 |
| 2. 日本人の友人・知人 | 10. 職場・学校の人(日本人) |
| 3. 同国人の友人・知人 | 11. 職場・学校の人(日本人以外) |
| 4. 同国人以外の外国人の友人・知人 | 12. ボランティア団体やNPO |
| 5. 外国人同士のグループ | 13. 宗教の関係者 |
| 6. 豊島区の相談窓口 | 14. その他() |
| 7. 豊島区以外の行政機関の相談窓口 | 15. 頼れる人や頼れるところがない |
| 8. 保育園・幼稚園・学校 | 16. 特に相談はしない |

問23 あなたは区政や暮らしの情報について、どのようなことを知りたいですか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. 区で受けられるサービス | 9. 医療・保険に関する情報 |
| 2. 区の事業 | 10. 税金・年金に関する情報 |
| 3. 区のお知らせや案内 | 11. お祭り・スポーツなどのイベント情報 |
| 4. 子育て・教育に関する情報 | 12. 文化・芸術に関する情報 |
| 5. 防災や地震に関する情報 | 13. サークル・ボランティア活動 |
| 6. ごみの出し方などの生活情報 | 14. 外国人を対象として活動しているNPO情報 |
| 7. 公共施設の利用案内 | 15. その他 |
| 8. 福祉に関する情報 | () |

問24 あなたは区政や暮らしの情報を知りたいとき、どのように情報を入手しますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 家族・親戚に聞く | 10. SNS以外のウェブサイト |
| 2. 日本人の友人・知人に聞く | 11. 区の広報誌 |
| 3. 日本人以外の友人・知人に聞く | 12. 回覧板 |
| 4. 外国人同士のグループに聞く | 13. テレビ |
| 5. 町会・自治会に聞く | 14. ラジオ |
| 6. 豊島区の相談窓口 | 15. 自分の職場、団体、学校 |
| 7. 豊島区以外の行政機関の相談窓口 | 16. その他 |
| 8. 区のホームページ | () |
| 9. SNS | 17. 特に入手する情報はない |

問25 あなたは、一般的に日本人から外国人に対する偏見や差別があると思いますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. よくある | 3. あまりない |
| 2. ときどきある | 4. 全くない |

【問25で「1」または「2」と回答した方におたずねします】

問25-1 あなたは、外国人に対する偏見、差別はどのようなときに見られると思いますか。(いくつでも○)

- | | | |
|---------------------|--------------|-----------|
| 1. 法制度上の外国人のあつかい | 7. 日本人との結婚 | 13. 給与 |
| 2. 行政機関などでの手続き | 8. 学校など教育の場 | 14. 医療・福祉 |
| 3. 電車、バスなどを利用しているとき | 9. 住まいさがし | 15. その他 |
| 4. 買い物、外食をするとき | 10. 仕事さがし | () |
| 5. 日本人の知人、友人とのつきあい | 11. 職場での仕事 | |
| 6. 近所の日本人とのつきあい | 12. 職場での人間関係 | |

4. 地域との関わりについておたずねします

問26 あなたは、日頃、地域の一人として、地域のために何か役立ちたいと思っ
ていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 思っている | 3. あまり思っていない |
| 2. 少しは思っている | 4. 思っていない |

問27 あなたが、現在参加している日本人との地域のコミュニティ活動は、どのような活動ですか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 町会・自治会の活動 | 8. 自然や環境に関する活動 |
| 2. 学校・幼稚園・保育園の保護者会
(PTA等)の活動 | 9. 防災・防犯に関する活動 |
| 3. 職場・学校での活動 | 10. 文化・芸術に関する活動 |
| 4. 教会など宗教施設での活動 | 11. スポーツに関する活動 |
| 5. ボランティア団体やNPOでの活動 | 12. その他
() |
| 6. 異文化交流に関する活動 | 13. 参加していないが、参加したい気持ちがある |
| 7. 国際化の支援活動 | 14. 参加していないし、参加したいとも思わない |

問28 あなたが、今後参加したい日本人との地域のコミュニティ活動は、どのような活動
ですか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1. 町会・自治会の活動 | 8. 自然や環境に関する活動 |
| 2. 学校・幼稚園・保育園の保護者会
(PTA等)の活動 | 9. 防災・防犯に関する活動 |
| 3. 職場・学校での活動 | 10. 文化・芸術に関する活動 |
| 4. 教会など宗教施設での活動 | 11. スポーツに関する活動 |
| 5. ボランティア団体やNPOでの活動 | 12. その他
() |
| 6. 異文化交流に関する活動 | 13. 特にない |
| 7. 国際化の支援活動 | |

問29 あなたは、地域のコミュニティ活動に参加する上でどのようなサポートや配慮を希望しますか。(いくつでも○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 定期的な情報提供 | 6. 気軽な呼びかけ |
| 2. ことば(聞く・話す)の配慮 | 7. うまくできないことへの容認 |
| 3. ことば(読む・書く)の配慮 | 8. その他 |
| 4. 風習や習慣の違いの配慮 | () |
| 5. 個別のサポート | 9. 特にない |

5. 仕事についておたずねします

問30 あなたの仕事の地位(立場)は何ですか。大学等に在学の方は、アルバイトなどをしていても「学生」を選んでください。(1つに○)

- | | | |
|--------------|------------------|-------------------|
| 1. 自営業主(経営者) | 5. 派遣社員 | 9. 学生 |
| 2. 会社役員 | 6. パートタイマー・アルバイト | 10. 無職(仕事を探していない) |
| 3. 正社員 | 7. 技能実習生 | 11. 無職(仕事を探している) |
| 4. 契約社員・嘱託 | 8. その他 () | |
- 問32(10頁)へ
- 問31へ

【問30で「1」～「8」のいずれかに回答した方におたずねします】

問30-1 あなたの仕事の種類について、在留資格と関係なくお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|---------------|----------------|
| 1. 企業・施設の経営、管理職 | 5. 販売員 | 9. 運転手・配達員・清掃員 |
| 2. 専門技術職 | 6. 接客・サービス業 | 10. 建築土木作業員 |
| 3. 語学教師・通訳・翻訳 | 7. 介護職・家政婦(夫) | 11. その他 |
| 4. 事務職 | 8. 工場の工員 | () |

問31 あなたは、仕事で困っていることや不満なことはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 募集や採用が少ない | 8. 人間関係がうまくいかない |
| 2. なかなか採用されない | 9. いつ解雇されるかわからず不安 |
| 3. 正社員になれない | 10. 社会保険・労働保険に未加入 |
| 4. 賃金が安い | 11. 仕事について相談できる人がいない |
| 5. 賃金や昇進が日本人と差がある | 12. その他 |
| 6. 雇用契約が守られないことがある | () |
| 7. 労働時間が長い・休暇がとれない | 13. 特に困っていることや不満はない |

6. 子育て・教育についておたずねします

問32 あなたは、現在一緒に暮らしている中学生以下のお子さんはいますか。(1つに○)

1. いる

2. いない → 問33(11頁)へ

【問32で「1」と回答した方におたずねします】

問32-1 あなたは出産や育児で困ったことはありますか。(いくつでも○)

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. ことばが通じる小児科がない | 7. 育児ノイローゼになった |
| 2. 母子健康手帳の内容がわからなかった | 8. 親同士の交流機会がない |
| 3. 妊娠中に定期検診を受けることができなかった | 9. その他 |
| 4. 入院中にことばが通じなかった | () |
| 5. 子育てで不安なことなどを相談できる人がいない | 10. 特に困ったことはない |
| 6. 文化や習慣の違いを理解してもらえない | |

問32-2 あなたが保育園、幼稚園、小学校、中学校に子どもを通わせるうえで、困っていることはどのようなことですか。(いくつでも○)

1. 子どもを保育園、幼稚園にあずけたいが入れない
2. 保育園であずかってもらえる時間が短い
3. 一時保育(必要などきにあずかってもらう)のサービスが受けられない
4. 入園、入学のための手続きの情報が得られない
5. 自分が保育士や先生とのコミュニケーションをうまくとれない
6. 自分がことばをよく理解していないため、学校のきまりや行事などがわからない
7. 子どもがことばをよく理解していないため、学校のきまりや行事などがわからない
8. 子どもがことばをよく理解していないため、授業の内容がわからない
9. 子どもが仲間はずれにされたりいじめられたりした
10. 子どもの進学や就職など、漠然と将来のことが心配になる
11. 文化や習慣の違いを理解してもらえない
12. その他()
13. 特に困ったことはない

7. 災害時の対応についておたずねします

問33 あなたは、地震などの災害が発生したときの避難所を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 知っている | 3. 知らない |
| 2. 聞いたことがあるが場所は知らない | |

問34 あなたは、地震などの災害に備えてどのような対策をとっていますか。(いくつでも○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 家族との連絡方法を決めている |
| 2. 食料・飲料水などを準備している |
| 3. 消火器や水バケツなどを準備している |
| 4. 避難するときに必要なもの(懐中電灯、薬など)を準備している |
| 5. 家具などを固定し、転倒防止対策を行っている |
| 6. 防災訓練に参加している |
| 7. 区役所等の行政機関の情報入手先を確認している |
| 8. その他() |
| 9. 特に何もしていない |

問35 あなたは、地震などの災害が実際に発生した場合、どのようなことが不安・不満に感じますか。(いくつでも○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 避難情報や避難時の指示などが多言語対応されておらず理解できない |
| 2. 緊急対応時のパンフレットなどが手元にない |
| 3. 避難所でことばが通じない |
| 4. 避難所での文化や生活習慣の違い |
| 5. 多言語で相談できる場所がない |
| 6. 日本人と協力して行動ができない |
| 7. 家族との連絡が取れない |
| 8. 友人・知人との連絡が取れない |
| 9. 区や都からどのような災害対策、サービス提供が受けられるかわからない |
| 10. SNSを通じた情報提供がされない |
| 11. 防災訓練に参加していないため漠然とした不安がある |
| 12. その他() |
| 13. 特にない |

8. 今後の国際化対応についておたずねします

問36 豊島区では、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、訪れる外国人観光客の増加や多文化共生の推進など国際都市化に向けて取り組んでいるところですが、あなたは、今後豊島区が国際化を進めていくにあたり、どのようなことが必要だと思えますか。(いくつかでも○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 地域住民の国際理解の促進 | 9. まちなか情報の多言語対応 |
| 2. 子どもへの国際化教育の充実 | 10. 宿泊施設・飲食施設の国際対応 |
| 3. 地域活動や商店街で役立つ外国語学習 | 11. 起業・創業しやすい環境づくり |
| 4. 外国人が区へ意見しやすい仕組みづくり | 12. 海外の企業を呼び込む魅力の発信 |
| 5. 外国人のための相談体制の充実 | 13. 区内の大学との連携による国際化推進 |
| 6. 外国人の視点に立った情報発信 | 14. 海外の都市との国際交流 |
| 7. 外国語ボランティアの活用 | 15. その他() |
| 8. Wi-Fi環境の整備 | 16. わからない |

問37 あなたは、豊島区の国際化の推進のために、できる活動はありますか。(いくつかでも○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自国の言語を教える | 8. 国際化に関する意見等を区に提案する |
| 2. 自国の文化などを教える | 9. 区政に意見を反映させる機会への参加 |
| 3. 外国人に日本語を教える | 10. ホームページ・SNS等による豊島区の |
| 4. 外国人に日本の文化などを教える | 魅力の情報発信 |
| 5. 通訳などのボランティアに参加する | 11. 自国の観光客の誘致 |
| 6. 地域のコミュニティ活動に参加する | 12. その他() |
| 7. 区の国際化推進事業に参加する | 13. 特にない |

問38 その他、ご意見等あればご記入ください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

記入もれがないかどうかもう一度お確かめのうえ、同封の返信用封筒(切手は不要)に入れて、**12月28日(月曜日)まで**にお近くの郵便ポストに投函してください。

豊島区外国人区民意識調査報告書

平成 28 年（2016 年）3 月

発 行 豊島区
編 集 豊島区政策経営部企画課
〒171-8422
東京都豊島区南池袋 2-4 5-1
☎03（3981）1111（代表）

